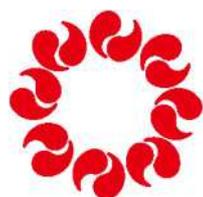


令和6年度

# 埼玉県政世論調査

報告書



彩の国  
埼玉県



## はじめに

この冊子は、令和6年7月に実施した県政<sup>よろん</sup>世論調査の結果をまとめたものです。

本県では、県民参加の行政を一層推進するため、昭和43年度から毎年度「埼玉県政世論調査」を実施してまいりました。

今年度は、「特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止に対する意識調査」、「県内外からの移住について」の2つのテーマと、時系列項目である「生活意識」、「日常生活」、「県政への要望」について調査を行いました。

このたび調査に御協力いただきました県民の皆様をはじめ、御支援いただきました関係市町村の皆様に厚くお礼申し上げます。

令和6年11月

埼玉県県民生活部長 島田 繁



# 目 次

I	調査の方法	1
1	調査のあらまし	3
2	標本抽出方法	4
3	標本構成	6
4	調査結果の見方	9
II	調査結果の解説	11
1	生活意識	13
(1)	昨年と比べた暮らし向き	15
(1-1)	暮らし向きが苦しくなった理由	20
(2)	生活程度	23
(3)	生活全体の満足度	28
(4)	地域の安全性	33
(5)	定住意向	36
(5-1)	定住したい理由	41
(5-2)	転出したい理由	51
(5-3)	転出先	59
(5-3-1)	移り住みたい都道府県	63
(6)	埼玉県に魅力を感じるか	64
(6-1)	埼玉県で魅力を感じるもの	68
2	日常生活	71
(1)	地域社会活動への参加経験	73
(1-1)	地域社会活動への不参加の理由	76
(2)	文化や芸術の活動の経験	79
(2-1)	文化や芸術の活動への不参加の理由	82
(3)	今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動	85
(4)	文化や芸術の鑑賞	88
(5)	スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度	91
(5-1)	スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由	95
(6)	eスポーツへの関心	98
(7)	パラスポーツへの関わり	101
(8)	生物多様性の認知度	104
(9-1)	訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害	107
(9-2)	消費生活センターの認知度	110
(10-1)	「埼玉県エスカレーターのある安全な利用の促進に関する条例」の認知度	113
(10-2)	エスカレーターの利用実態	117

(1 1)	埼玉県に関する情報の入手先	126
(1 2-1)	県広報紙「彩の国だより」の閲読状況	129
(1 2-2)	県広報紙「彩の国だより」に期待する記事	132
(1 2-3)	県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況	134
(1 2-4)	県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況	137
(1 2-5)	県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望	140
(1 2-6)	調べるきっかけとなった広報媒体	142
(1 2-7)	イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなった広報媒体	144
(1 3-1)	性的指向の認知度	146
(1 3-2)	性自認の認知度	149
(1 3-3)	アライ（ALLY）の認知度	152
(1 3-4)	アウティングの認知度	155
(1 3-5)	職場での性の多様性に対する配慮や支援	158
<b>3</b>	<b>県政への要望</b>	<b>161</b>
<b>4</b>	<b>特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止に対する意識調査</b>	<b>177</b>
(1)	留守番電話の設定状況	179
(2)	「特殊詐欺」対策の実施状況	181
(2-1)	「特殊詐欺」対策が未実施の理由	183
(3)	特殊詐欺の手口や防犯対策の方法の入手先	185
(4)	サポート詐欺の遭遇状況	200
(4-1)	サポート詐欺遭遇時の対応	203
(5)	電子マネーのカード購入状況	205
(5-1)	電子マネーのカード購入場所	208
(6)	特殊詐欺の諸対策の希望入手方法	210
(7)	普段の振り込み手段	213
<b>5</b>	<b>県内外からの移住について</b>	<b>215</b>
(1)	引っ越しの経験の有無	217
(2)	直近の引っ越し時期	220
(3)	直近の引っ越し前の居住地	222
(3-1)	直近の引っ越し前の居住地域	223
(4)	直近の引っ越しの同行者	225
(5)	直近の引っ越しのきっかけ	227
(6)	いまの住まいに引っ越した理由	230
(7)	引っ越し時に参考にした情報	233
<b>III</b>	<b>調査票・単純集計結果</b>	<b>235</b>
<b>I</b>	<b>生活意識について</b>	<b>238</b>
<b>II</b>	<b>日常生活について</b>	<b>241</b>
<b>III</b>	<b>県政への要望について</b>	<b>248</b>

IV 特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止に対する意識調査	249
V 県内外からの移住について	252
VI フェースシート	254
（参考資料）世論調査実施状況	257



# I 調査の方法



# 1 調査のあらまし

## (1) 調査の目的

県民の県政に対する要望、意見及び県民の生活意識などを把握し、県政推進のための資料とする。

## (2) 調査の項目

この調査の項目は次のとおりである。

- (ア) 生活意識（昨年と比べた暮らし向き、生活程度、生活全体の満足度、地域の安全性、定住意向、埼玉県に魅力を感じるか）
  - (イ) 日常生活
  - (ウ) 県政への要望
  - (エ) 特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止に対する意識調査
  - (オ) 県内外からの移住について

## (3) 調査の設計

この調査は次のように設計した。

- (ア) 調査地域 埼玉県全域
- (イ) 調査対象 満18歳以上の個人
- (ウ) 標本数 5,000
- (エ) 抽出方法 住民基本台帳による層化二段無作為抽出法
- (オ) 調査方法 郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）  
（令和元年度までは、調査員による個別面接聴取法）
- (カ) 調査時期 令和6年7月5日～7月26日
- (キ) 調査実施委託機関 株式会社サーベイリサーチセンター

## (4) 回収結果

- (ア) 有効回収数（率） 2,502（50.0%）
- (イ) 調査不能数（率） 2,498（50.0%）

## 2 標本抽出方法

母集団：埼玉県内の市町村に居住する満18歳以上の個人  
 標本数：5,000  
 地点数：市部 153地点 郡部（町村）12地点 合計 165地点  
 抽出方法：層化二段無作為抽出法

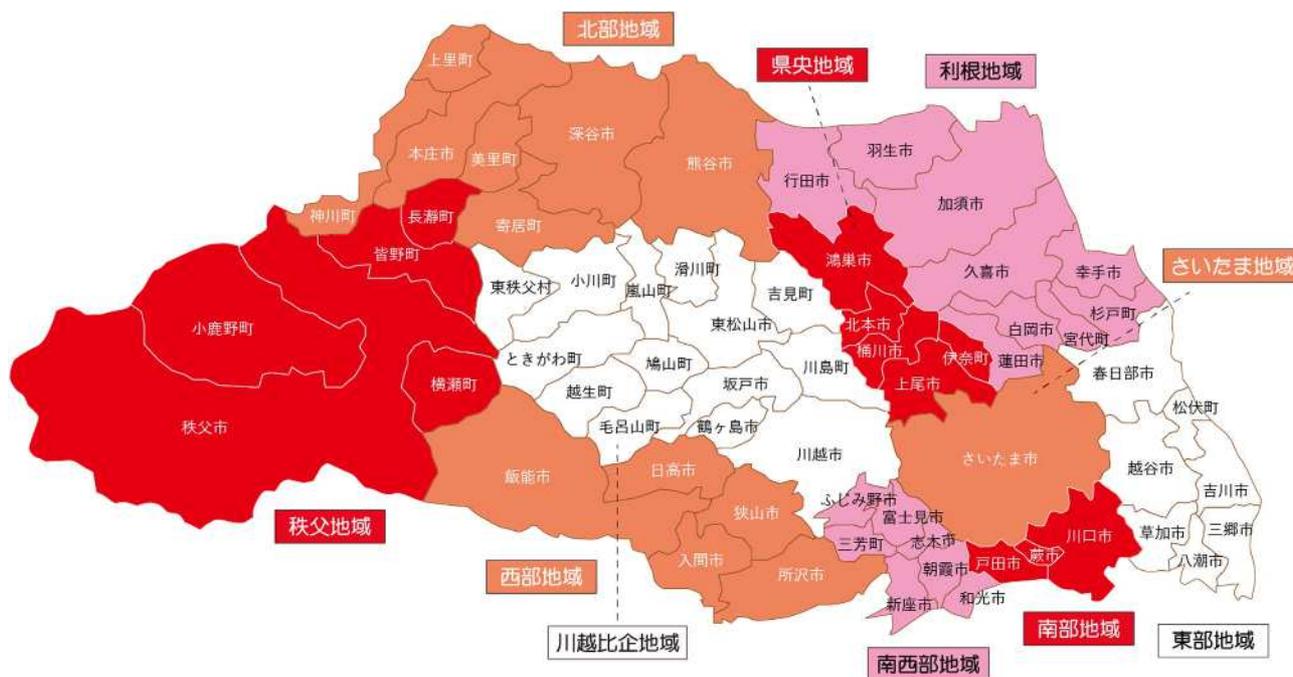
### (1) 地域・市郡規模区分

ア 県内を次の3ゾーン10地域に分類した。

(本表及び下の「地域区分図」は、令和6年4月1日現在の市町村名により表示している。)

地 域		該 当 市 町 村 名
県南	南部地域	川口市、蕨市、戸田市
	南西部地域	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町
	東部地域	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町
	さいたま地域	さいたま市
圏央道	県央地域	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町
	川越比企地域	川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村
	西部地域	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
	利根地域	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
県北	北部地域	熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町
	秩父地域	秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町

### 地域区分図



イ 各地域においては、さらに市郡規模によって次のように分類し、層化した。

人口10万以上の市／人口10万未満の市／郡部（町村）

（注）ここでいう市とは、令和6年4月1日現在市制施行の地域をいう。

## （2）標本の配分

各地域・市郡規模別の層における満18歳以上の人口（令和6年1月1日現在の推定数）により、5,000の標本を各調査地点に配分した。

## （3）抽出

ア 第1次抽出単位となる調査地点として、令和2年国勢調査時に設定された調査区を使用した。

イ 調査地点の抽出数については、1調査地点当たりの標本数が30程度になるように、各層に割り当てられた標本数から算出した。

調査地点抽出は、

抽出間隔＝  $\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}}$  を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。

抽出の基点は、層における筆頭調査区から任意に算出された数を持って数えた調査区とした。

ウ 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、総務省設定の「市町村コード」の配列順序に従った。

エ 調査地点における対象者の抽出は、住民基本台帳により、抽出の起点から等間隔抽出法によって抽出した。

オ 以上の結果、各地域・市郡規模別（層別）の標本数・調査地点数は次のとおりとなった。

地域		市郡規模			計
		人口10万人以上の市	人口10万人未満の市	郡部（町村）	
県南	南部地域	639,361 504 (16)	66,252 52 (2)		705,613 556 (18)
	南西部地域	457,548 361 (12)	136,731 108 (3)	32,120 25 (1)	626,399 494 (16)
	東部地域	832,141 656 (21)	140,578 111 (4)	24,572 20 (1)	997,291 787 (26)
	さいたま地域	1,138,489 898 (30)			1,138,489 898 (30)
	圏央道	299,526 236 (8)	121,902 96 (3)	37,855 30 (1)	459,283 362 (12)
圏央道	川越比企地域	302,316 239 (8)	225,639 178 (6)	152,352 120 (3)	680,307 537 (17)
	西部地域	553,021 436 (14)	115,604 91 (3)		668,625 527 (17)
	利根地域	228,363 180 (6)	257,377 203 (7)	67,524 53 (2)	553,264 436 (15)
	県北	288,417 227 (8)	66,720 53 (2)	75,489 60 (2)	430,626 340 (12)
県北	秩父地域		50,715 40 (1)	29,807 23 (1)	80,522 63 (2)
	計	4,739,182 3,737 (123)	1,181,518 932 (31)	419,719 331 (11)	6,340,419 5,000 (165)

（注）上段…推定母集団数（満18歳以上人口） 下段左方…標本数 下段右方（カッコ内）…地点数

### 3 標本構成

(上段：人、下段：%、以下同)

#### (1) 地域別 (3区分)

総数	県南圏	中央道	県北	無回答
2,502	1,300	951	203	48
100.0	52.0	38.0	8.1	1.9

#### (2) 地域別

総数	南部地域	南西部地域	東部地域	さいたま地域
2,502	249	218	357	476
100.0	10.0	8.7	14.3	19.0

県央地域	川越比企地域	西部地域	利根地域
210	262	270	209
8.4	10.5	10.8	8.4

北部地域	秩父地域	無回答
173	30	48
6.9	1.2	1.9

#### (3) 性別

総数	男性	女性	無回答
2,502	1,087	1,329	86
100.0	43.4	53.1	3.4

#### (4) 年代別

総数	18・19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
2,502	25	169	259	372	514	451	666	46
100.0	1.0	6.8	10.4	14.9	20.5	18.0	26.6	1.8

#### (5) 職業別

総数	自営業・家族従業 (計)		雇用者 (計)			無職 (計)		無回答
	自営業主	家族従業 (家業手伝い)	勤め (全日)	勤め (パートタイム)	無職の主婦・主夫	学生	その他の無職	
2,502	151	42	879	414	367	65	526	58
100.0	6.0	1.7	35.1	16.5	14.7	2.6	21.0	2.3

## (6) 県内居住年数別

総 数	5 年未 満	5 年～ 10 年未 満	10 年～ 20 年未 満	20 年～ 30 年未 満	30 年 以 上	無 回 答
2,502	131	136	314	410	1,465	46
100.0	5.2	5.4	12.5	16.4	58.6	1.8

## (7) 出生地別

総 数	埼 玉 県	埼 玉 県 外	無 回 答
2,502	990	1,426	86
100.0	39.6	57.0	3.4

## (8) 家族人数別

総 数	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人 以 上	無 回 答
2,502	334	847	636	438	140	40	19	48
100.0	13.3	33.9	25.4	17.5	5.6	1.6	0.8	1.9

## (9) 未既婚別

総 数	未 婚	既 婚 ・ 有 配 偶	既 婚 ・ 離 死 別	無 回 答
2,502	512	1,674	255	61
100.0	20.5	66.9	10.2	2.4

## (10-1) 子供の有無・人数別（既婚者）

総 数	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人 以 上	い な い	無 回 答
1,929	391	953	304	28	7	231	15
100.0	20.3	49.4	15.8	1.5	0.4	12.0	0.8

## (10-2) 子供の段階

総 数	0 ～ 3 歳	4 歳 以 上 で 小 学 校 入 学 前	小 学 生	中 学 生	高 校 生
1,683	101	77	235	143	145
100.0	6.0	4.6	14.0	8.5	8.6

短 大 生 ・ 専 門 学 校 生	大 学 生 ・ 大 学 院 生	学 校 教 育 終 了 ・ 未 婚	学 校 教 育 終 了 ・ 既 婚	そ の 他	無 回 答
21	126	589	742	94	32
1.2	7.5	35.0	44.1	5.6	1.9

(11) 家族形態別

総 数	単 身	夫 婦 の み	二世帯世帯	三世帯世帯	そ の 他	無 回 答
2,502	345	696	1,230	135	60	36
100.0	13.8	27.8	49.2	5.4	2.4	1.4

- ・二世帯世帯とは「親と子がいる」世帯を指す。
- ・三世帯世帯とは「親と子と孫がいる」世帯を指す。

(12) 居住形態別

総 数	持家（一戸建）	持家（集合住宅）	民間の借家（賃貸マンション、一戸建の借家など）	UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅
2,502	1,617	444	334	49
100.0	64.6	17.7	13.3	2.0

社宅・公務員住宅など給与住宅	住み込み、寮、寄宿舎など	そ の 他	無 回 答
12	4	13	29
0.5	0.2	0.5	1.2

(13) ライフステージ別

総 数	独 身 期	家 族 形 成 期	家 族 成 長 前 期	家 族 成 長 後 期	家 族 成 熟 期	高 齢 期	そ の 他
2,502	249	141	240	177	422	614	659
100.0	10.0	5.6	9.6	7.1	16.9	24.5	26.3

※ ライフステージの分類

「年齢」「結婚」「子供の有無」「子供の成長段階」の組み合わせにより分類した。

ライフステージ	構 成 内 容
① 独 身 期	●本人が40歳未満で未婚
② 家 族 形 成 期	●本人が40歳未満で、かつ、子供がいない夫婦 ●第一子が小学校入学前の親
③ 家 族 成 長 前 期	●第一子が小・中学生の親
④ 家 族 成 長 後 期	●高校・大学生（院生含む）の子供がおり、かつ、学校教育を終えた子供はいない親
⑤ 家 族 成 熟 期	●学校教育を終えた子供がおり、かつ、既婚の子供がいない親 ●本人が男性の場合65歳未満、女性の場合60歳未満で、子供全員が学校教育を終えており、かつ、既婚の子供がいる親
⑥ 高 齢 期	●本人が男性の場合65歳以上、女性の場合60歳以上で、子供全員が学校教育を終えており、かつ、既婚の子供がいる親
⑦ そ の 他	●上記①～⑥以外（40歳以上の独身者、子供のいない40歳以上の夫婦など）

## 4 調査結果の見方

### (1) 調査結果の誤差

この調査は、全数調査ではないので、調査結果の数値は真の値（全数を調査した場合に得られる数値）から隔たっている可能性がある。（これを標本誤差という。）

この標本誤差の大きさは、層化2段抽出の場合、経験的に95%の信頼度で、

$$2\sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}} \doteq 2\sqrt{2 \frac{P(1-P)}{n}}$$

を超えないことが確認されている。（N：母集団、n：標本数、P：出現率）

今回の調査では、n=2,502であるから、例えば、ある回答（調査結果）が20%（P=0.2）の場合、標本誤差は

$$2\sqrt{2 \frac{0.2 \times 0.8}{2,502}} \doteq 0.023$$

となり、真の値は95%の信頼度で20%±2.3の範囲内にあることとなる。同様に計算したものが次表である。

[ 標本誤差早見表（主なもの） ]

区 分		基 数	回 答 率				
			90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%前後
全 体		2,502	± 1.7%	± 2.3%	± 2.6%	± 2.8%	± 2.8%
性 別	男性	1,087	± 2.6%	± 3.4%	± 3.9%	± 4.2%	± 4.3%
	女性	1,329	± 2.3%	± 3.1%	± 3.6%	± 3.8%	± 3.9%
年 代 別	18・19歳	25	± 17.0%	± 22.6%	± 25.9%	± 27.7%	± 28.3%
	20歳代	169	± 6.5%	± 8.7%	± 10.0%	± 10.7%	± 10.9%
	30歳代	259	± 5.3%	± 7.0%	± 8.1%	± 8.6%	± 8.8%
	40歳代	372	± 4.4%	± 5.9%	± 6.7%	± 7.2%	± 7.3%
	50歳代	514	± 3.7%	± 5.0%	± 5.7%	± 6.1%	± 6.2%
	60歳代	451	± 4.0%	± 5.3%	± 6.1%	± 6.5%	± 6.7%
	70歳以上	666	± 3.3%	± 4.4%	± 5.0%	± 5.4%	± 5.5%
地 域 別	南部	249	± 5.4%	± 7.2%	± 8.2%	± 8.8%	± 9.0%
	南西部	218	± 5.7%	± 7.7%	± 8.8%	± 9.4%	± 9.6%
	東部	357	± 4.5%	± 6.0%	± 6.9%	± 7.3%	± 7.5%
	さいたま	476	± 3.9%	± 5.2%	± 5.9%	± 6.4%	± 6.5%
	県央	210	± 5.9%	± 7.8%	± 8.9%	± 9.6%	± 9.8%
	川越比企	262	± 5.2%	± 7.0%	± 8.0%	± 8.6%	± 8.7%
	西部	270	± 5.2%	± 6.9%	± 7.9%	± 8.4%	± 8.6%
	利根	209	± 5.9%	± 7.8%	± 9.0%	± 9.6%	± 9.8%
	北部	173	± 6.5%	± 8.6%	± 9.9%	± 10.5%	± 10.8%
	秩父	30	± 15.5%	± 20.7%	± 23.7%	± 25.3%	± 25.8%

## (2) 調査結果の見方

- ア 結果は、百分率で表示し、小数第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体またはカテゴリーを小計した数値が一致しないことがある。なお、回答者を絞った質問では、質問該当者を100%とするのを原則とした。
- イ 問1「昨年と比べた暮らし向き」における『楽になった(計)』のように、「楽になった」と「少し楽になった」等の2つ以上の選択肢を合わせた項目の比率を表記する場合、その比率は、それぞれの選択肢への回答者の実数値を合計して、比率を再計算したものを使用しているため、内訳となるそれぞれの選択肢の比率の合計と合致しないことがある。
- ウ 図表中の「-」は回答者が皆無のもの、「0.0」は回答者の割合が0.05%未満のため四捨五入の結果0.0%となったものである。
- エ 一人の対象者に2つ以上の回答を認めた質問では、回答の合計を回答者(n)で割った比率を算出しており、通常その百分率の合計は、100%を超える。また、この回答の合計数をM.T.(Multiple Totalの略)として表示した。
- オ 調査票上のFはFace Sheetの略で、回答者の基本的属性についての質問である。
- カ 年代別、性別・年代別の集計に当たっては、18・19歳の標本数が少ないため、20歳代と合わせて10歳代・20歳代として集計したうえで、他の年代と比較している。
- キ 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施されていたが、令和2年度より「郵送法(郵送配布、郵送返送・インターネット回収併用)」に変更したので、令和元年度以前の結果と比較する場合には留意が必要となる。

## Ⅱ 調査結果の解説



# 1 生活意識

## (問1～問6)

- 問1「昨年と比べた暮らし向き」、問2「生活程度」、問3「生活全体の満足度」は、昭和56年度から毎年度実施しています。
- 問1-1「暮らし向きが苦しくなった理由」は、平成20年度から実施しており、今回が17回目となります。
- 問4「地域の安全性」は、平成5年度以降は3年ごとに実施しており、今回から毎年度の実施となります。
- 問5「定住意向」は、平成6年度以降は3年ごとに実施しています。
- 問6「埼玉県に魅力を感じるか」と問6-1「埼玉県で魅力を感じるもの」は、今回が7回目となります。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和2年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。

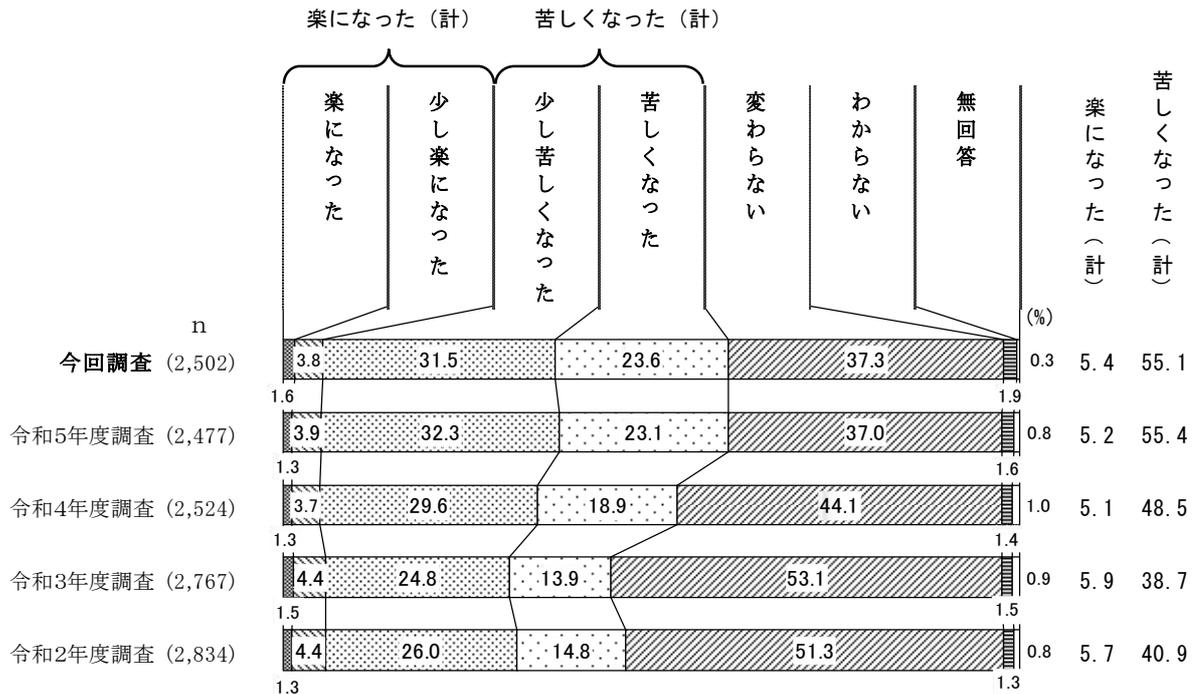


# 1. 生活意識

## (1) 昨年と比べた暮らし向き

◇『苦しくなった(計)』は55.1%、「変わらない」は37.3%、『楽になった(計)』は5.4%

問1 最初に、あなたの生活意識についておたずねします。  
お宅の暮らし向きは、昨年の今ごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。(〇は1つだけ)



暮らし向きが「楽になった」(1.6%)と「少し楽になった」(3.8%)を合わせた『楽になった(計)』は5.4%となっている。一方で、「苦しくなった」(23.6%)と「少し苦しくなった」(31.5%)を合わせた『苦しくなった(計)』(55.1%)は5割台半ばとなっている。「変わらない」(37.3%)は3割台半ばを超えている。

### 【過去調査との比較】

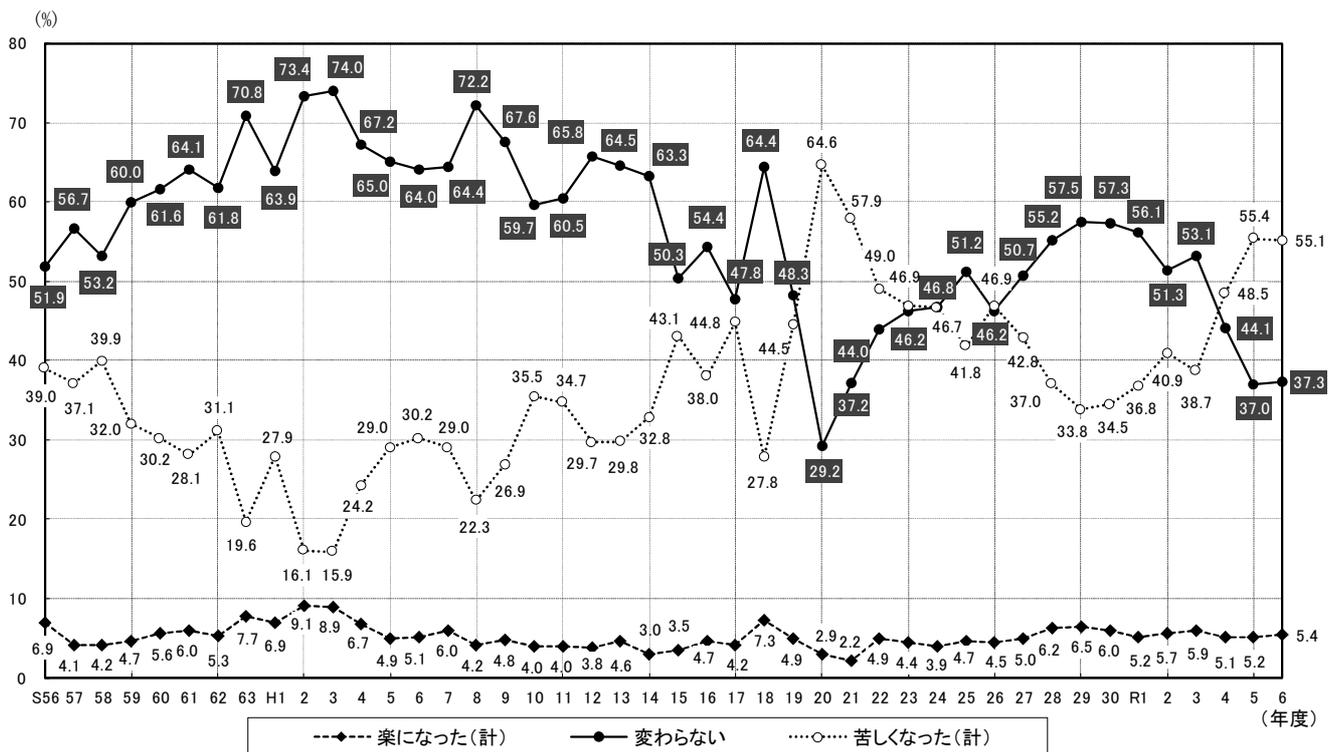
令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

## 【経年比較】

この調査を開始した昭和56年度以降の推移をみると、『苦しくなった(計)』は、最も高かった平成20年度(64.6%)を境におおむね減少傾向が続き、平成30年度調査から再び増加傾向にあり、令和4年度から「変わらない」を上回っている。

『楽になった(計)』は平成2年度が9.1%で最も高く、平成21年度が2.2%で最も低くなっており、調査開始から43年間、この範囲内で推移している。

## ○昨年と比べた暮らし向き・昭和56年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

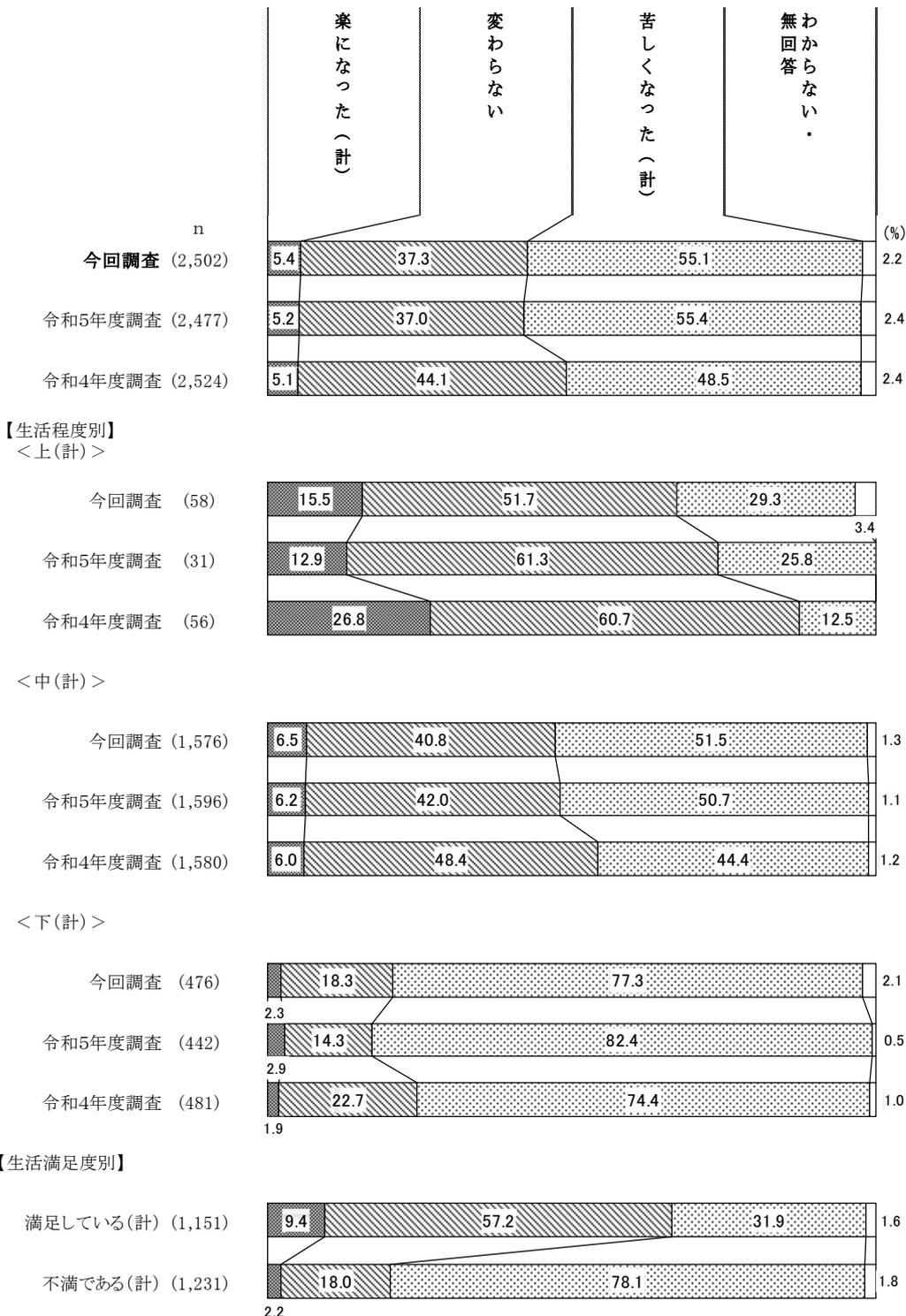
**【生活程度別】**

問2の生活程度別にみると、昨年と比べた暮らし向きが『苦しくなった（計）』は、下（計）で最も高く77.3%、中（計）で51.5%、上（計）で29.3%と差がみられる。

**【生活満足度別】**

問3の生活全体の満足度別にみると、昨年と比べた暮らし向きが『苦しくなった（計）』は、満足している（計）で31.9%に対して、不満である（計）では78.1%と大きく差がある。一方で、「変わらない」は、満足している（計）で57.2%と不満である（計）の18.0%を大きく上回っている。

**○昨年と比べた暮らし向き・生活程度別／生活満足度別**



【属性別比較】

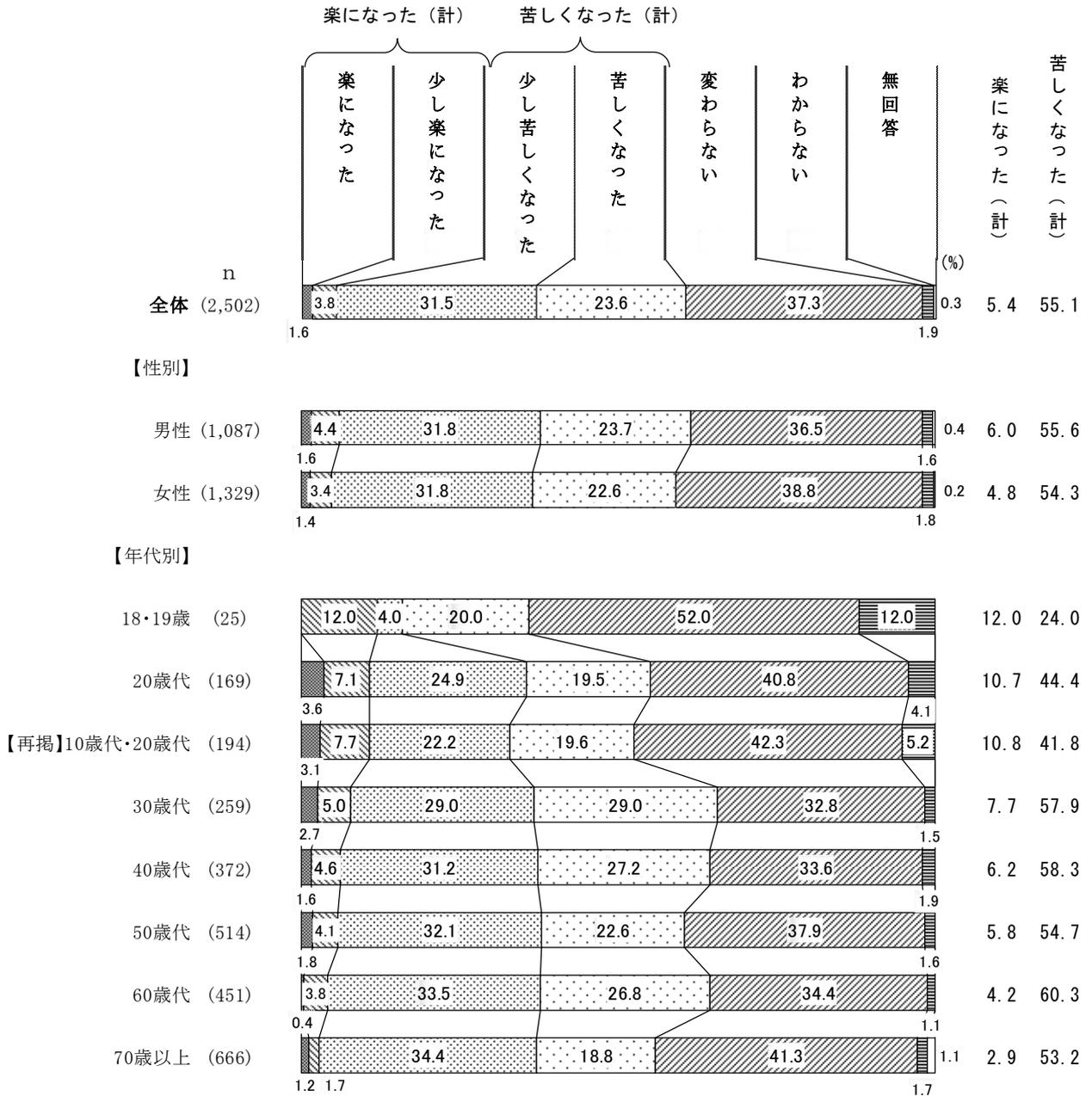
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『苦しくなった（計）』は60歳代（60.3%）で6割を超え最も高くなっている。

○昨年と比べた暮らし向き・性別／年代別



③ 地域別

『苦しくなった（計）』は秩父地域（63.3%）で6割強と最も高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は東部地域（7.6%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『苦しくなった（計）』は男性40歳代（61.4%）と女性60歳代（61.3%）で6割強と高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は男性10歳代・20歳代（11.1%）で1割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

職業別では回答分布に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

『苦しくなった（計）』は家族成長前期（63.8%）で6割強と最も高くなっている。一方で、『楽になった（計）』は家族形成期（11.3%）で1割強と最も高くなっている。

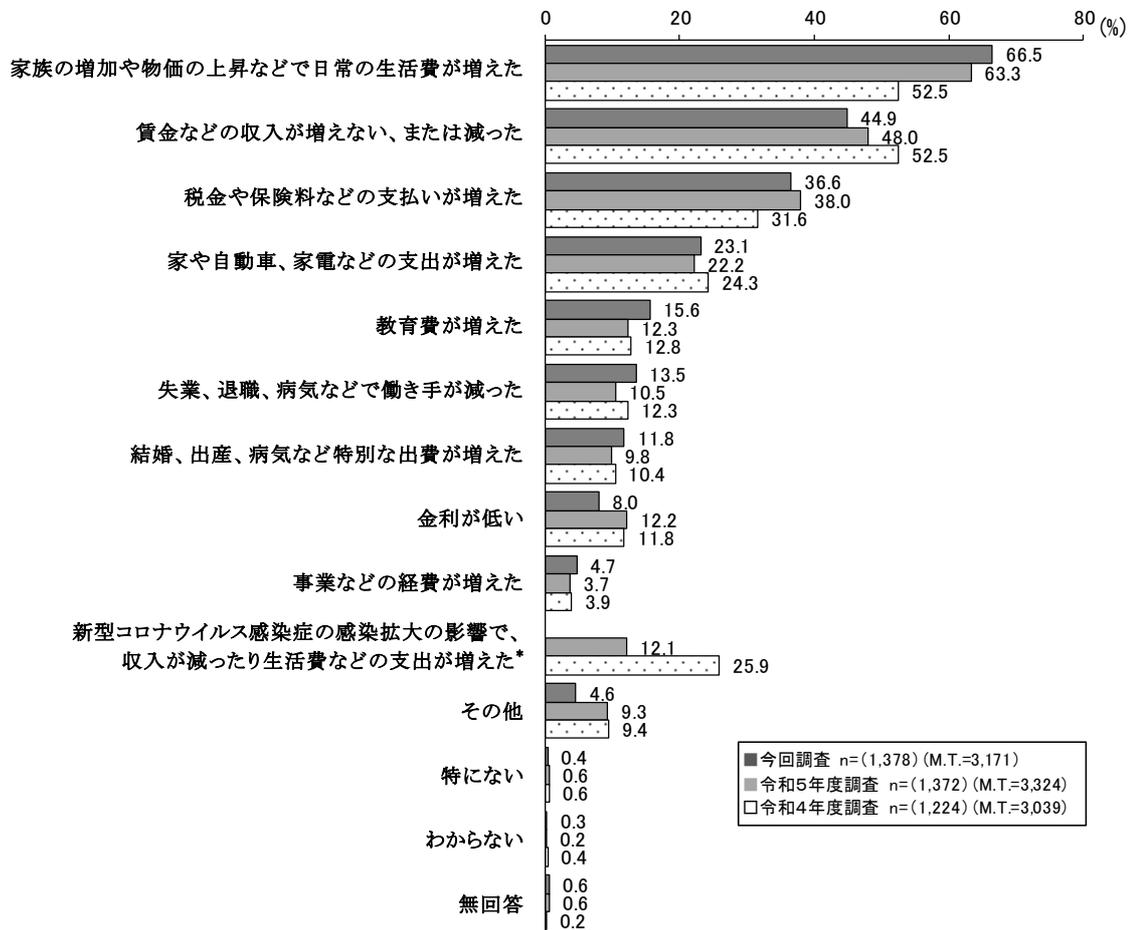
○昨年と比べた暮らし向き・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	楽になった	少し楽になった	少し苦しくなった	苦しくなった	変わらない	わからない	無回答	楽になった（計）	苦しくなった（計）
全体	2,502	1.6	3.8	31.5	23.6	37.3	1.9	0.3	5.4	55.1
<b>地域別</b>										
南部地域	249	0.8	4.4	34.5	18.1	40.6	1.2	0.4	5.2	52.6
南西部地域	218	1.4	3.2	31.7	22.9	38.5	2.3	-	4.6	54.6
東部地域	357	3.6	3.9	29.7	24.4	36.1	1.7	0.6	7.6	54.1
さいたま地域	476	1.7	3.8	31.9	21.6	38.7	1.7	0.6	5.5	53.6
県央地域	210	0.5	4.3	39.5	22.9	31.4	1.4	-	4.8	62.4
川越比企地域	262	0.8	5.0	30.5	29.0	32.8	1.9	-	5.7	59.5
西部地域	270	1.9	3.3	31.9	19.3	40.4	3.3	-	5.2	51.1
利根地域	209	1.0	2.4	29.7	26.3	38.3	1.9	0.5	3.3	56.0
北部地域	173	1.2	4.0	22.5	30.6	39.9	1.7	-	5.2	53.2
秩父地域	30	-	3.3	30.0	33.3	33.3	-	-	3.3	63.3
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	9	-	22.2	11.1	22.2	22.2	22.2	-	22.2	33.3
20歳代	63	3.2	6.3	20.6	20.6	44.4	4.8	-	9.5	41.3
【再掲】10歳代・20歳代	72	2.8	8.3	19.4	20.8	41.7	6.9	-	11.1	40.3
30歳代	93	3.2	6.5	23.7	31.2	33.3	2.2	-	9.7	54.8
40歳代	158	0.6	6.3	32.9	28.5	30.4	1.3	-	7.0	61.4
50歳代	230	2.6	5.2	28.3	24.8	38.3	0.9	-	7.8	53.0
60歳代	224	0.4	4.0	35.3	23.2	35.7	1.3	-	4.5	58.5
70歳以上	307	1.3	1.6	36.8	19.2	38.8	1.0	1.3	2.9	56.0
女性／18・19歳	15	-	6.7	-	13.3	73.3	6.7	-	6.7	13.3
20歳代	102	3.9	6.9	28.4	18.6	39.2	2.9	-	10.8	47.1
【再掲】10歳代・20歳代	117	3.4	6.8	24.8	17.9	43.6	3.4	-	10.3	42.7
30歳代	162	2.5	4.3	31.5	27.8	33.3	0.6	-	6.8	59.3
40歳代	207	2.4	3.4	30.4	24.6	37.2	1.9	-	5.8	55.1
50歳代	273	1.1	3.3	34.8	20.5	38.5	1.8	-	4.4	55.3
60歳代	222	0.5	3.6	31.5	29.7	33.8	0.9	-	4.1	61.3
70歳以上	345	0.6	1.7	33.0	17.4	44.3	2.0	0.9	2.3	50.4
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業（計）	193	1.0	4.1	29.5	26.9	36.3	1.6	0.5	5.2	56.5
雇用者（計）	1,293	1.9	4.8	30.6	24.1	37.2	1.3	0.1	6.7	54.7
無職（計）	958	0.9	2.5	33.6	21.9	37.9	2.6	0.5	3.4	55.5
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	249	2.8	5.6	18.9	20.9	46.6	5.2	-	8.4	39.8
家族形成期	141	2.8	8.5	32.6	29.1	25.5	1.4	-	11.3	61.7
家族成長前期	240	1.3	3.8	37.9	25.8	30.0	1.3	-	5.0	63.8
家族成長後期	177	2.3	3.4	33.3	29.9	29.4	1.7	-	5.6	63.3
家族成熟期	422	2.4	3.8	32.0	24.6	35.3	1.7	0.2	6.2	56.6
高齢期	614	0.2	2.8	33.2	20.0	42.0	1.0	0.8	2.9	53.3
その他	659	1.7	3.3	31.3	23.5	37.9	2.1	0.2	5.0	54.8

(1-1) 暮らし向きが苦しくなった理由

◇「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」(66.5%)が最も高い

(問1で「3. 少し苦しくなった」または「4. 苦しくなった」とお答えの方にお伺いします。)  
 問1-1 その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※「新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、収入が減ったり生活費などの支出が増えた」は令和5年度調査までの選択肢

暮らし向きが苦しくなった理由は、「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」(66.5%)が6割台半ばを超え最も高く、次いで「賃金などの収入が増えない、または減った」(44.9%)が4割台半ば、「税金や保険料などの支払いが増えた」(36.6%)、「家や自動車、家電などの支出が増えた」(23.1%)、「教育費が増えた」(15.6%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は県央地域と利根地域（各71.8%）で7割強と最も高く、南部地域（60.3%）で最も低くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は北部地域（53.3%）で5割強と最も高く、利根地域（41.9%）で最も低くなっている。「税金や保険料などの支払いが増えた」は西部地域（40.6%）で4割を超え最も高く、東部地域（34.2%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=19）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は女性（69.5%）の方が男性（64.2%）よりも5.3ポイント高くなっている。一方で、「税金や保険料などの支払いが増えた」は男性（40.1%）の方が女性（33.8%）よりも6.3ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は30歳代（84.0%）で8割台半ばと最も高く、70歳以上（56.5%）で最も低くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は10歳代・20歳代（55.6%）で最も高く、「税金や保険料などの支払いが増えた」は30歳代（48.0%）で5割弱と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は女性30歳代（87.5%）で8割台半ばを超え最も高くなっている。「賃金などの収入が増えない、または減った」は女性10歳代・20歳代（58.0%）で6割弱と最も高くなっている。また、「税金や保険料などの支払いが増えた」は男性30歳代（52.9%）で5割強と最も高く、女性40歳代（27.2%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は雇用者（計）（74.1%）で7割台半ばと最も高く、「税金や保険料などの支払いが増えた」は自営業・家族従業（計）（45.9%）で4割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は家族形成期（89.7%）で約9割と最も高く、「賃金などの収入が増えない、または減った」は独身期（55.6%）で5割台半ばと最も高くなっている。また、「税金や保険料などの支払いが増えた」も家族形成期（51.7%）で5割強と最も高くなっている。

## 【生活程度別】

問2の生活程度別にみると、「家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた」は中（計）（69.8%）の方が下（計）（62.0%）よりも7.8ポイント高くなっている。一方で、「税金や保険料などの支払いが増えた」は下（計）（39.7%）の方が中（計）（34.5%）よりも5.2ポイント高くなっている。

※上（計）（n=17）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

【生活満足度別】

問3の生活全体の満足度別にみると、「賃金などの収入が増えない、または減った」は不満である(計)(50.3%)の方が満足している(計)(33.2%)よりも17.1ポイント高くなっている。また「税金や保険料などの支払いが増えた」も不満である(計)(40.7%)の方が満足している(計)(27.2%)よりも13.5ポイント高くなっている。

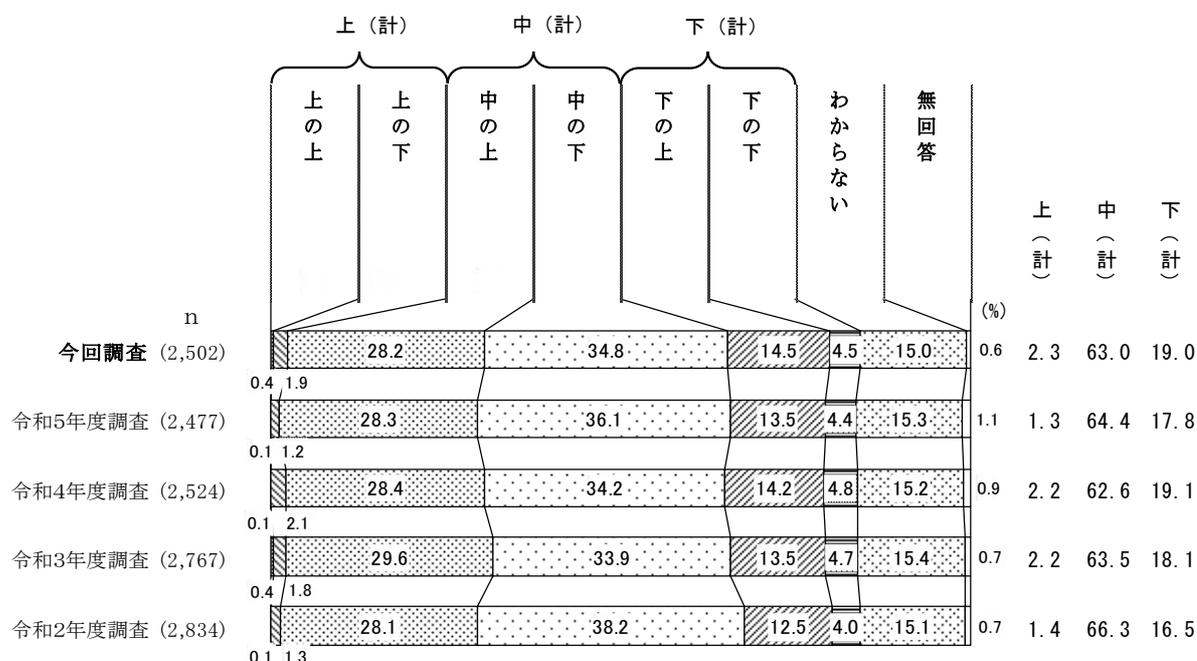
○暮らし向きが苦しくなった理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別／生活程度別／生活満足度別

	調査数	家族の生活費が増えた	賃金などの収入が増えない、または減った	税金や保険料などの支払いが増えた	家や自動車、家電などの支出が増えた	教育費が増えた	失業、退職、病気などで働き手が減った	結婚、出産、病気など特別な出費が増えた	金利が低い	事業などの経費が増えた	その他	特にな	わからない	無回答
	n													
全体	1,378	66.5	44.9	36.6	23.1	15.6	13.5	11.8	8.0	4.7	4.6	0.4	0.3	0.6
<b>地域別</b>														
南部地域	131	60.3	45.0	35.1	21.4	17.6	16.0	9.9	11.5	2.3	5.3	0.8	-	1.5
南西部地域	119	68.1	47.1	40.3	21.0	21.0	12.6	11.8	4.2	5.0	3.4	-	-	-
東部地域	193	67.9	45.6	34.2	20.7	15.5	12.4	11.4	8.3	5.7	3.1	1.0	0.5	-
さいたま地域	255	70.2	46.3	35.3	21.2	18.0	12.2	12.2	8.2	5.5	3.9	-	-	0.4
県央地域	131	71.8	42.7	38.9	25.2	14.5	13.0	14.5	6.1	5.3	3.8	0.8	-	-
川越比企地域	156	61.5	43.6	35.9	21.8	10.3	14.7	11.5	6.4	5.1	5.8	-	0.6	-
西部地域	138	61.6	43.5	40.6	21.7	11.6	12.3	14.5	8.0	7.2	5.8	0.7	-	0.7
利根地域	117	71.8	41.9	38.5	31.6	14.5	16.2	7.7	7.7	2.6	6.8	-	0.9	1.7
北部地域	92	68.5	53.3	35.9	34.8	18.5	14.1	13.0	10.9	3.3	3.3	-	-	2.2
秩父地域	19	73.7	42.1	36.8	10.5	31.6	-	5.3	10.5	-	5.3	-	-	-
<b>性別</b>														
男性	604	64.2	45.9	40.1	24.7	12.1	12.7	9.1	7.1	5.0	4.3	0.5	0.2	0.3
女性	722	69.5	43.9	33.8	21.2	18.7	13.3	13.3	8.4	4.6	4.8	0.3	0.3	0.8
<b>年代別</b>														
18・19歳	6	66.7	33.3	50.0	50.0	33.3	-	16.7	16.7	-	33.3	-	-	-
20歳代	75	69.3	57.3	44.0	18.7	4.0	12.0	21.3	4.0	-	1.3	-	1.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	81	69.1	55.6	44.4	21.0	6.2	11.1	21.0	4.9	-	3.7	-	1.2	-
30歳代	150	84.0	46.7	48.0	24.7	25.3	13.3	16.7	4.7	2.7	0.7	-	-	0.7
40歳代	217	80.2	50.7	35.9	27.6	41.9	9.2	4.6	3.2	5.5	1.8	0.5	-	-
50歳代	281	70.5	50.5	31.3	23.8	24.9	15.3	9.6	8.5	6.0	3.2	-	0.4	0.7
60歳代	272	56.6	50.7	38.6	25.7	2.6	20.2	14.7	8.8	8.1	4.8	0.4	-	-
70歳以上	354	56.5	29.9	34.5	18.1	1.1	9.0	11.3	12.1	2.8	8.8	0.8	0.6	1.4
<b>性・年代別</b>														
男性／18・19歳	3	100.0	-	33.3	100.0	66.7	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-
20歳代	26	65.4	53.8	38.5	26.9	3.8	15.4	3.8	-	-	-	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	29	69.0	48.3	37.9	34.5	10.3	13.8	6.9	3.4	-	-	-	-	-
30歳代	51	78.4	45.1	52.9	27.5	15.7	13.7	15.7	5.9	3.9	-	-	-	-
40歳代	97	80.4	46.4	45.4	27.8	27.8	8.2	2.1	5.2	7.2	2.1	-	-	-
50歳代	122	70.5	54.9	34.4	22.1	23.0	11.5	5.7	6.6	7.4	2.5	-	-	-
60歳代	131	50.4	53.4	38.9	30.5	3.1	19.1	13.0	7.6	6.1	5.3	0.8	-	-
70歳以上	172	57.0	33.7	39.0	18.0	1.7	10.5	11.0	9.3	2.3	7.6	1.2	0.6	1.2
女性／18・19歳	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-
20歳代	48	70.8	58.3	45.8	14.6	4.2	10.4	29.2	6.3	-	2.1	-	2.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	50	68.0	58.0	46.0	14.0	4.0	10.0	28.0	6.0	-	6.0	-	2.0	-
30歳代	96	87.5	46.9	44.8	21.9	31.3	13.5	16.7	4.2	2.1	1.0	-	-	1.0
40歳代	114	81.6	52.6	27.2	25.4	51.8	8.8	7.0	0.9	4.4	1.8	0.9	-	-
50歳代	151	70.9	47.0	28.5	23.8	26.5	17.9	11.3	9.9	4.6	4.0	-	-	1.3
60歳代	136	61.8	47.1	37.5	20.6	2.2	19.9	16.2	9.6	9.6	4.4	-	-	-
70歳以上	174	56.9	27.0	29.9	18.4	0.6	8.0	10.9	14.4	3.4	9.8	0.6	0.6	1.7
<b>職業別</b>														
自営業・家族従業(計)	109	53.2	56.9	45.9	18.3	11.9	11.0	7.3	7.3	44.0	4.6	-	-	-
雇用者(計)	707	74.1	55.2	38.8	26.0	24.5	9.1	10.3	7.4	1.6	1.6	0.1	0.1	0.4
無職(計)	532	61.1	29.5	32.7	20.3	5.5	19.2	14.3	8.8	1.1	8.6	0.8	0.6	0.9
<b>ライフステージ別</b>														
独身期	99	64.6	55.6	46.5	17.2	4.0	20.2	7.1	6.1	1.0	3.0	-	1.0	1.0
家族形成期	87	89.7	51.7	51.7	34.5	16.1	9.2	33.3	3.4	-	1.1	-	-	-
家族成長前期	153	88.2	45.8	34.0	24.8	58.8	5.9	7.2	3.3	3.9	-	0.7	0.7	-
家族成長後期	112	72.3	43.8	31.3	24.1	73.2	6.3	6.3	5.4	7.1	1.8	-	-	0.9
家族成熟期	239	62.3	51.0	31.4	26.4	4.6	22.6	12.6	12.1	5.9	4.6	-	-	0.4
高齢期	327	61.8	37.6	38.8	20.8	1.5	11.0	13.8	10.7	5.5	5.8	0.6	0.3	1.2
その他	361	57.3	42.9	34.6	21.1	2.5	14.4	9.4	7.2	5.0	7.8	0.6	0.3	0.3
<b>生活程度別</b>														
上(計)	17	64.7	41.2	41.2	17.6	29.4	5.9	17.6	11.8	5.9	-	-	-	-
中(計)	811	69.8	45.4	34.5	24.3	18.4	10.2	10.2	7.2	4.1	3.8	0.5	0.1	0.4
下(計)	368	62.0	48.1	39.7	22.8	9.0	21.2	13.9	8.7	6.3	7.3	0.3	0.3	0.5
<b>生活満足度別</b>														
満足している(計)	367	68.1	33.2	27.2	22.6	16.1	10.1	9.5	5.2	3.0	3.5	0.3	0.3	0.5
不満である(計)	961	67.0	50.3	40.7	24.0	15.7	15.2	11.9	9.2	5.4	5.0	0.4	0.1	0.5

## (2) 生活程度

◇『中(計)』が63.0%、一方『下(計)』は19.0%

問2 お宅の現在の生活程度は、世間一般からみて、次の中のどれに属すると思いますか。  
(○は1つだけ)



世間一般からみた生活程度は、「中の下」(34.8%)が3割台半ばと最も高く、次いで「中の上」(28.2%)となっている。両者を合わせた『中(計)』(63.0%)は6割強となっている。同様に、「下の上」(14.5%)と「下の下」(4.5%)を合わせた『下(計)』(19.0%)は約2割、「上の下」(1.9%)と「上の上」(0.4%)を合わせた『上(計)』は2.3%となっている。

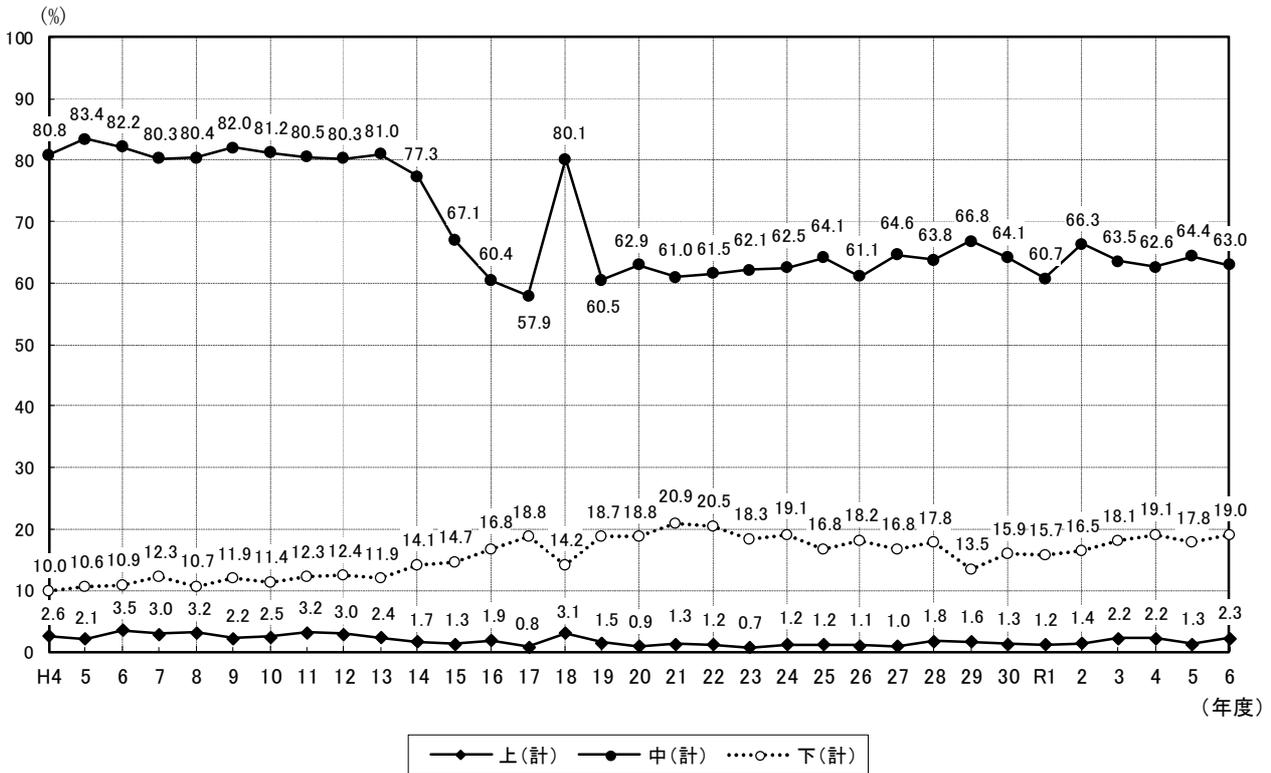
### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

## 【経年比較】

平成19年度以降、『中（計）』は6割台で推移しており、今回調査では前回調査から減少した。また、『下（計）』は平成29年度調査以降、おおむね増加傾向にあり、今回調査では前回調査から増加した。

## ○生活程度・平成4年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

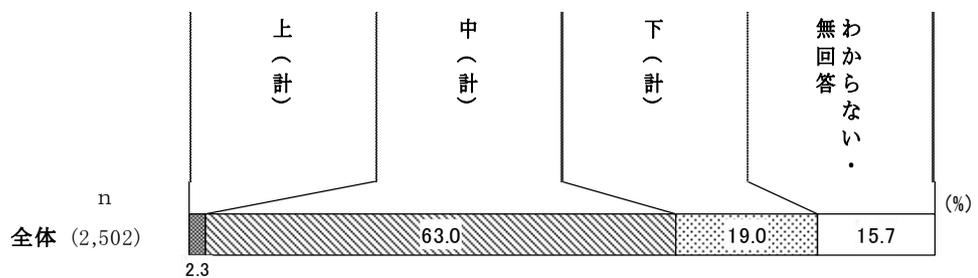
**【昨年と比べた暮らし向き別】**

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、いずれの層でも生活程度を『中(計)』と回答した人が半数以上となっているが、楽になった(計)(75.0%)では7割台半ばと最も高く、次いで変わらない(68.9%)、苦しくなった(計)(58.9%)となっており、『中(計)』の割合に大きく差がある。また、『下(計)』は苦しくなった(計)(26.7%)で最も高くなっている。

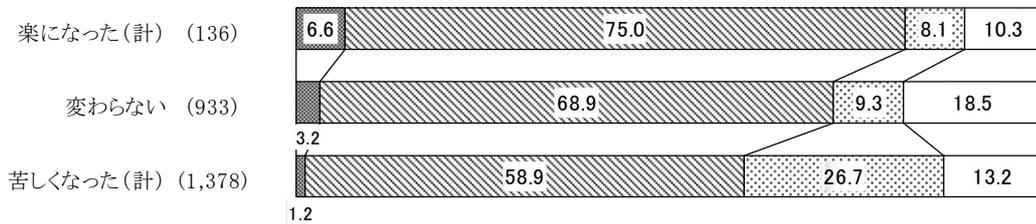
**【生活満足度別】**

問3の生活全体の満足度別にみると、生活程度を『中(計)』と回答した割合は、満足している(計)(76.0%)が、不満である(計)(54.3%)よりも21.7ポイント高く、一方で、『下(計)』と回答した割合は不満である(計)(32.3%)が、満足している(計)(4.8%)よりも27.5ポイント高くなっている。

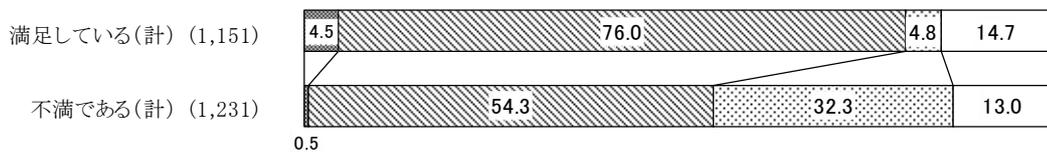
**○生活程度・昨年と比べた暮らし向き別／生活満足度別**



**【昨年と比べた暮らし向き別】**



**【生活満足度別】**



【属性別比較】

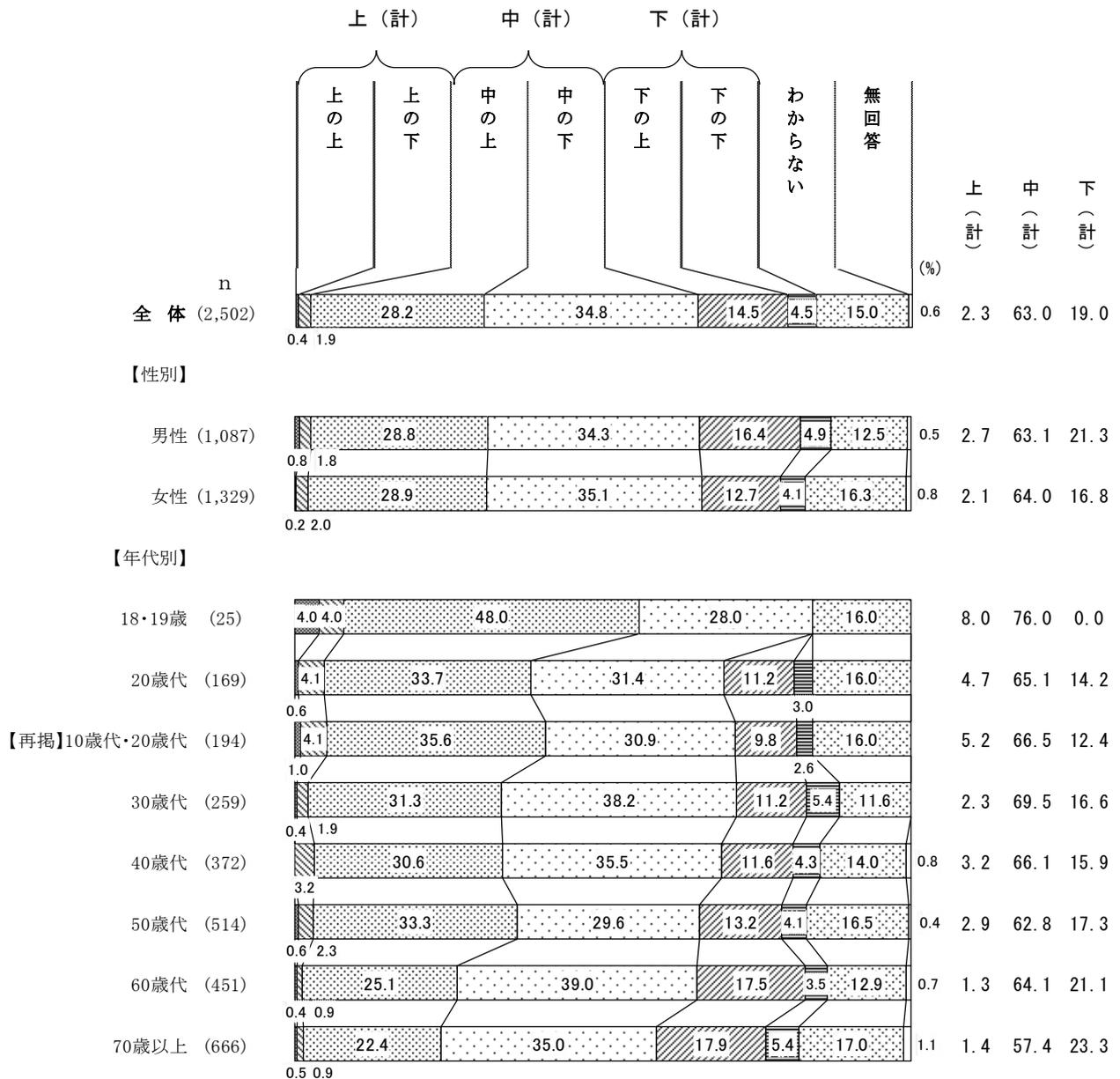
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『中（計）』は30歳代（69.5%）で約7割と最も高くなっている。一方で、『下（計）』は40歳代以上で年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（23.3%）で2割強と最も高くなっている。

○生活程度・性別／年代別



### ③ 地域別

『中（計）』は南部地域（68.3%）で7割強と最も高く、川越比企地域（54.2%）で最も低くなっている。一方で、『下（計）』は北部地域（24.9%）が2割台半ばと最も高く、『上（計）』はさいたま地域（3.6%）で最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

『中（計）』は女性30歳代（72.2%）で7割強と最も高くなっている。一方で、『下（計）』は男性70歳以上（26.7%）が2割台半ばを超え最も高く、『上（計）』は女性10歳代・20歳代（6.8%）で最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

『中（計）』は雇用者（計）（66.7%）で6割台半ばを超え最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

『中（計）』は家族成長前期（72.5%）で7割強と最も高く、『下（計）』はその他（26.7%）で2割台半ばを超え最も高くなっている。

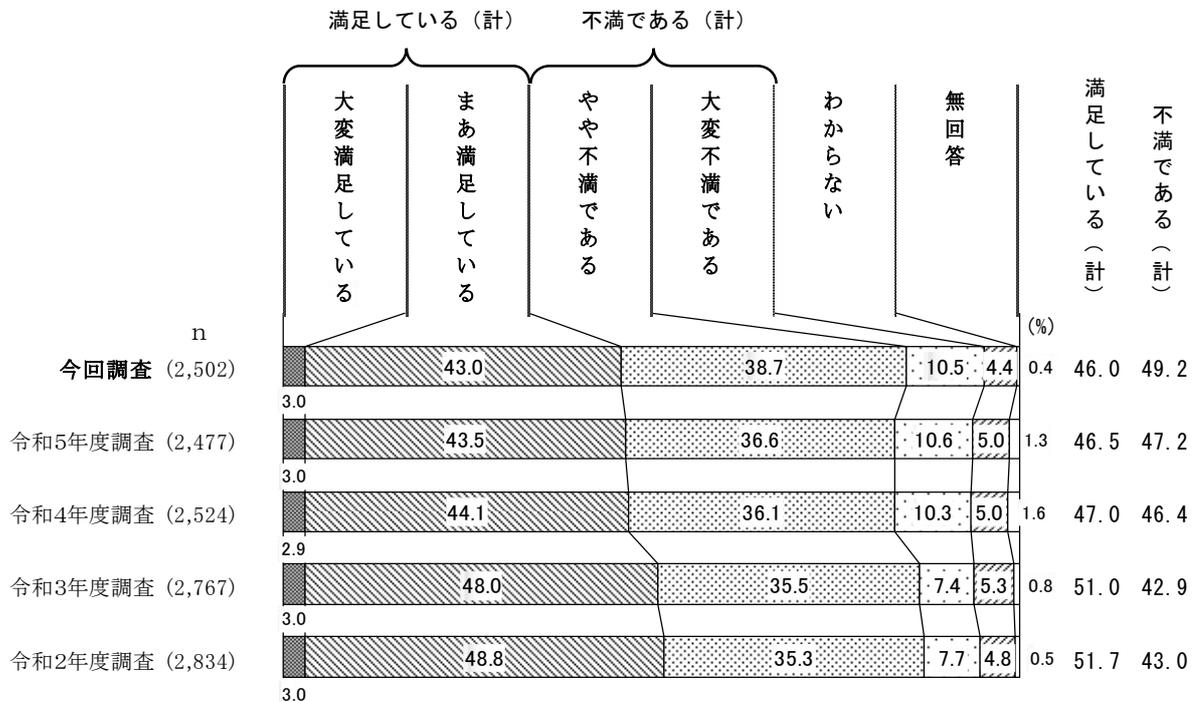
## ○生活程度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	上の上	上の下	中の上	中の下	下の上	下の下	わからない	無回答	（%）		
										上（計）	中（計）	下（計）
全体	2,502	0.4	1.9	28.2	34.8	14.5	4.5	15.0	0.6	2.3	63.0	19.0
<b>地域別</b>												
南部地域	249	0.4	2.0	30.9	37.3	8.4	4.0	15.7	1.2	2.4	68.3	12.4
南西部地域	218	0.5	1.4	24.8	39.4	16.5	2.8	14.2	0.5	1.8	64.2	19.3
東部地域	357	0.3	2.5	32.8	33.1	13.2	4.5	13.7	-	2.8	65.8	17.6
さいたま地域	476	0.6	2.9	30.3	33.0	17.0	4.2	11.8	0.2	3.6	63.2	21.2
県央地域	210	-	1.9	30.0	36.2	13.3	2.4	15.7	0.5	1.9	66.2	15.7
川越比企地域	262	1.1	-	22.5	31.7	16.0	8.0	19.1	1.5	1.1	54.2	24.0
西部地域	270	0.4	3.0	28.5	33.3	15.6	4.1	15.2	-	3.3	61.9	19.6
利根地域	209	0.5	1.0	26.3	37.3	11.5	2.4	20.1	1.0	1.4	63.6	13.9
北部地域	173	-	0.6	25.4	33.5	17.3	7.5	13.3	2.3	0.6	59.0	24.9
秩父地域	30	-	-	26.7	36.7	16.7	6.7	13.3	-	-	63.3	23.3
<b>性・年代別</b>												
男性／18・19歳	9	-	-	66.7	22.2	-	-	11.1	-	-	88.9	-
20歳代	63	1.6	1.6	31.7	27.0	17.5	4.8	15.9	-	3.2	58.7	22.2
【再掲】10歳代・20歳代	72	1.4	1.4	36.1	26.4	15.3	4.2	15.3	-	2.8	62.5	19.4
30歳代	93	-	2.2	35.5	31.2	10.8	7.5	12.9	-	2.2	66.7	18.3
40歳代	158	-	1.9	32.9	34.2	15.2	4.4	10.8	0.6	1.9	67.1	19.6
50歳代	230	1.3	3.5	33.9	29.1	13.9	4.3	13.5	0.4	4.8	63.0	18.3
60歳代	224	0.9	1.3	27.7	39.3	15.2	4.5	11.2	-	2.2	67.0	19.6
70歳以上	307	1.0	1.0	19.9	37.5	21.8	4.9	13.0	1.0	2.0	57.3	26.7
女性／18・19歳	15	6.7	6.7	40.0	26.7	-	-	20.0	-	13.3	66.7	-
20歳代	102	-	5.9	35.3	33.3	7.8	2.0	15.7	-	5.9	68.6	9.8
【再掲】10歳代・20歳代	117	0.9	6.0	35.9	32.5	6.8	1.7	16.2	-	6.8	68.4	8.5
30歳代	162	0.6	1.9	29.6	42.6	11.1	3.7	10.5	-	2.5	72.2	14.8
40歳代	207	-	4.3	30.0	35.7	8.7	4.3	15.9	1.0	4.3	65.7	13.0
50歳代	273	-	1.1	34.1	30.4	12.5	3.7	17.9	0.4	1.1	64.5	16.1
60歳代	222	-	0.5	23.0	38.3	19.4	2.7	14.9	1.4	0.5	61.3	22.1
70歳以上	345	-	0.9	25.2	33.9	13.9	6.1	18.8	1.2	0.9	59.1	20.0
<b>職業別</b>												
自営業・家族従業（計）	193	0.5	3.1	28.0	31.1	17.1	4.1	13.0	3.1	3.6	59.1	21.2
雇用者（計）	1,293	0.4	1.8	31.7	35.0	13.0	4.0	13.9	0.2	2.2	66.7	17.0
無職（計）	958	0.5	1.9	24.0	35.1	16.1	5.0	16.7	0.7	2.4	59.1	21.1
<b>ライフステージ別</b>												
独身期	249	0.8	3.2	33.7	31.7	10.8	4.8	14.9	-	4.0	65.5	15.7
家族形成期	141	-	2.1	33.3	38.3	9.9	3.5	12.8	-	2.1	71.6	13.5
家族成長前期	240	0.4	3.8	35.8	36.7	7.9	2.5	12.5	0.4	4.2	72.5	10.4
家族成長後期	177	0.6	3.4	37.3	33.3	8.5	1.1	15.3	0.6	4.0	70.6	9.6
家族成熟期	422	0.5	2.1	27.3	34.6	13.5	5.7	15.6	0.7	2.6	61.8	19.2
高齢期	614	0.2	0.5	26.7	37.3	17.6	1.8	14.7	1.3	0.7	64.0	19.4
その他	659	0.6	1.4	21.7	32.8	18.7	8.0	16.4	0.5	2.0	54.5	26.7

### (3) 生活全体の満足度

◇『満足している（計）』は46.0%、『不満である（計）』は49.2%

問3 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。  
(○は1つだけ)



生活全体に対する満足度は、「まあ満足している」(43.0%)が4割強で最も高く、次いで「やや不満である」(38.7%)となっている。「大変満足している」(3.0%)と「まあ満足している」(43.0%)を合わせた『満足している(計)』(46.0%)は4割台半ばを超え、「大変不満である」(10.5%)と「やや不満である」(38.7%)を合わせた『不満である(計)』(49.2%)は約5割となっている。

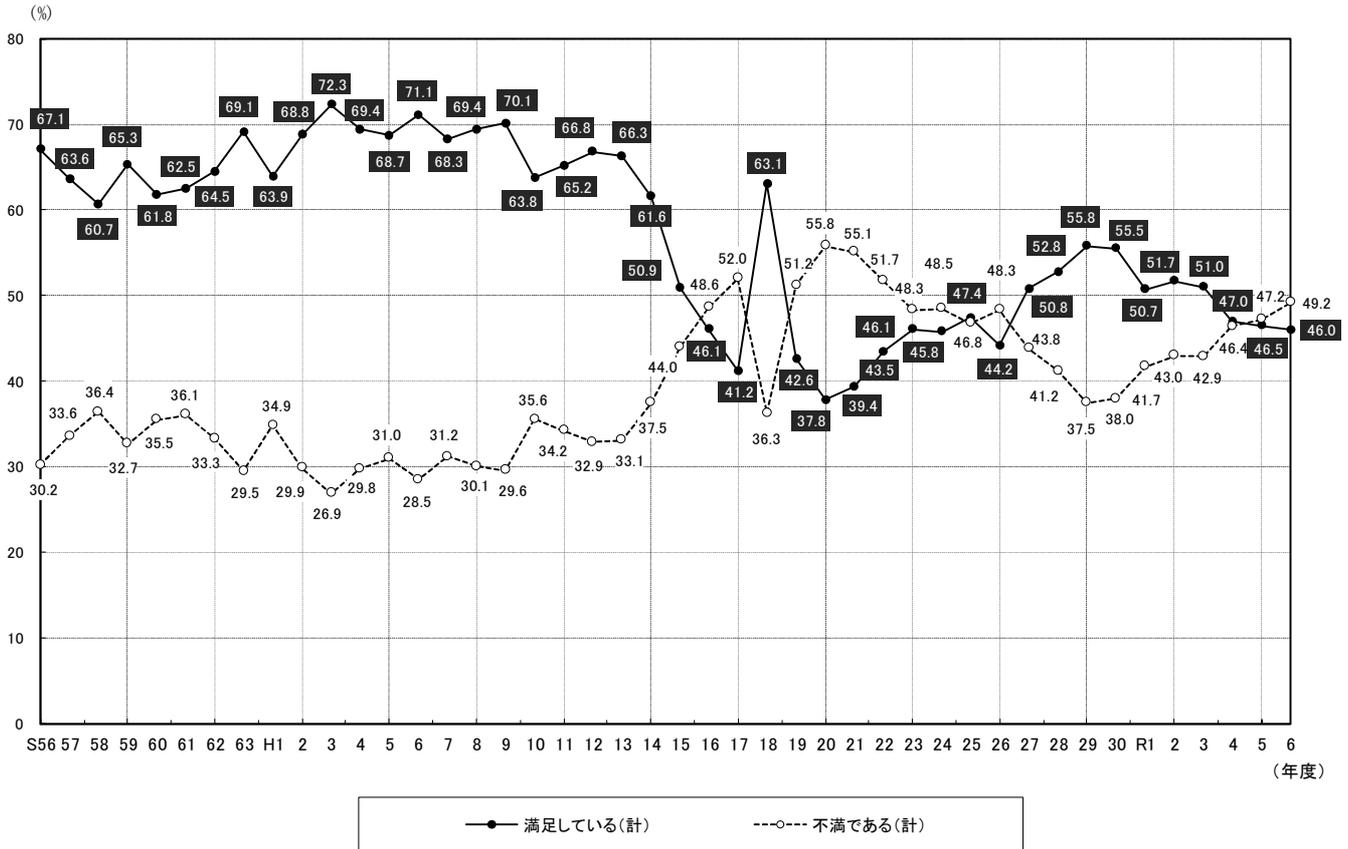
#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、令和2年度以降『満足している(計)』は減少傾向にある。

## 【経年比較】

昭和56年度以降の推移をみると、平成19年度以降『不満である(計)』の割合が『満足している(計)』をおおむね上回る傾向にあったが、『満足している(計)』の割合が平成27年度調査(50.8%)で5割を超えて逆転した。しかし前回調査から、再び『不満である(計)』が『満足している(計)』を上回る結果となった。

## ○生活全体の満足度・昭和56年度以降の推移



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

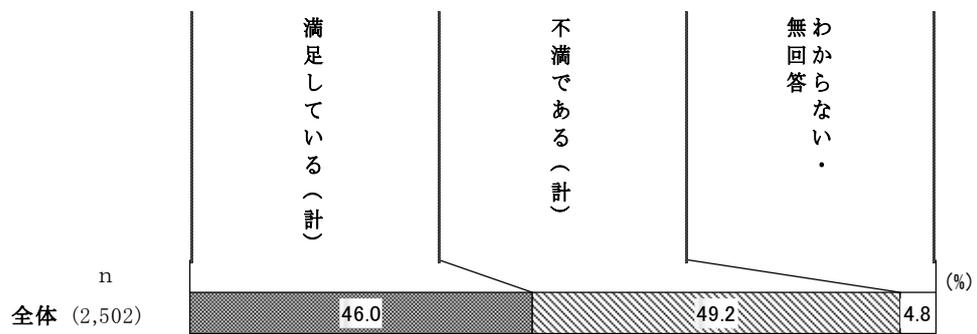
**【昨年と比べた暮らし向き別】**

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、生活全体に『満足している（計）』と回答した割合は楽になった（計）では79.4%、変わらないでは70.5%と高くなっている。一方で、苦しくなった（計）では26.6%と低くなっている。

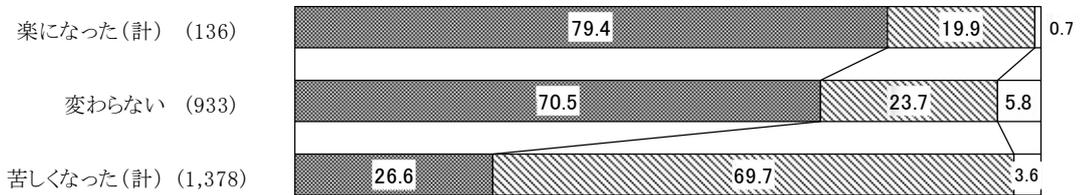
**【生活程度別】**

問2の生活程度別にみると、生活全体に『満足している（計）』と回答した割合は上（計）では89.7%と高く、中（計）でも55.5%と5割台半ばと高くなっている。一方で、下（計）では11.6%と低くなっている。

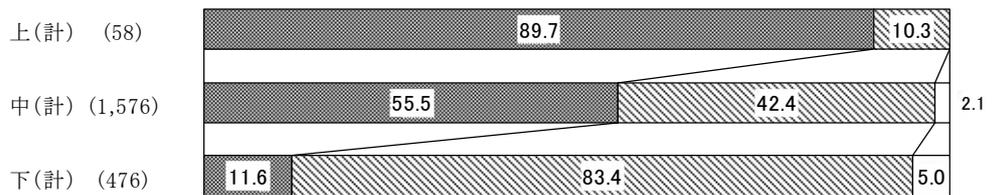
**○生活全体の満足度・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別**



**【昨年と比べた暮らし向き別】**



**【生活程度別】**



【属性別比較】

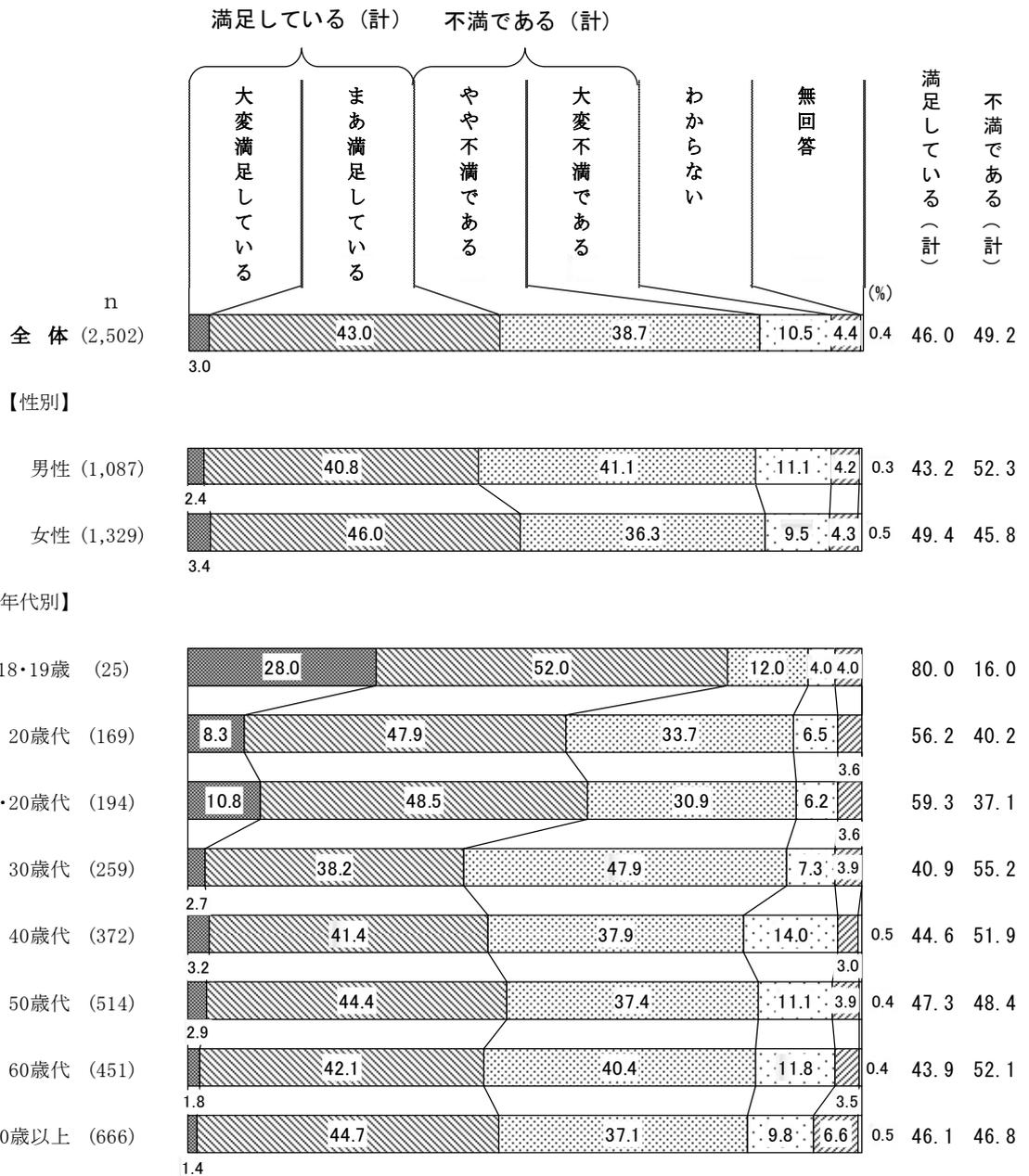
① 性別

『不満である（計）』は男性（52.3%）の方が女性（45.8%）よりも6.5ポイント高くなっている。

② 年代別

『満足している（計）』は10歳代・20歳代（59.3%）で約6割と最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は30歳代（55.2%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○生活全体の満足度・性別／年代別



③ 地域別

『満足している（計）』は南部地域（53.4%）で5割強と最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は西部地域と秩父地域（各53.3%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『満足している（計）』は女性10歳代・20歳代（59.8%）で約6割と最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は男性30歳代（61.3%）で6割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『不満である（計）』は雇用者（計）（50.9%）で5割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『満足している（計）』は独身期（55.4%）で5割台半ばと最も高くなっている。一方で、『不満である（計）』は家族成熟期（52.4%）で5割強と最も高くなっている。

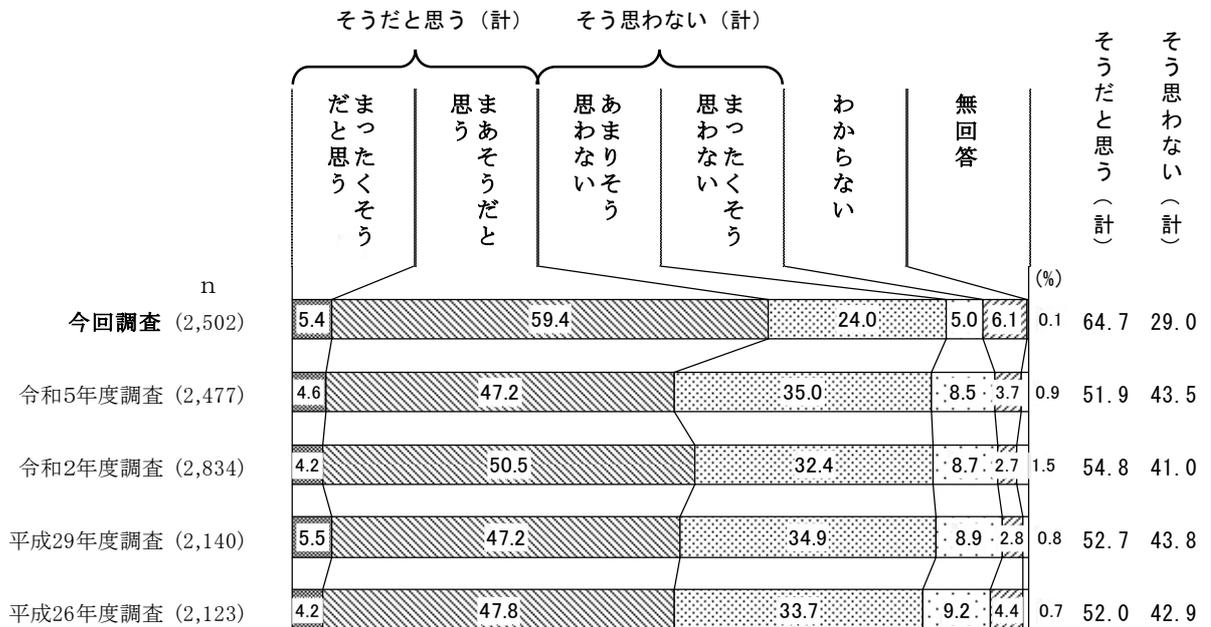
○生活全体の満足度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	大変満足している	まあ満足している	やや不満である	大変不満である	わからない	無回答	（%）	
								満足している（計）	不満である（計）
全体	2,502	3.0	43.0	38.7	10.5	4.4	0.4	46.0	49.2
<b>地域別</b>									
南部地域	249	2.8	50.6	33.7	7.6	4.4	0.8	53.4	41.4
南西部地域	218	2.3	39.9	44.5	7.3	6.0	-	42.2	51.8
東部地域	357	3.6	44.0	36.7	11.2	4.2	0.3	47.6	47.9
さいたま地域	476	4.4	44.3	37.6	9.0	4.2	0.4	48.7	46.6
県央地域	210	1.9	42.9	43.3	8.1	3.3	0.5	44.8	51.4
川越比企地域	262	2.3	42.4	36.3	15.3	3.8	-	44.7	51.5
西部地域	270	2.6	39.6	42.2	11.1	4.1	0.4	42.2	53.3
利根地域	209	1.9	43.5	38.3	12.0	3.3	1.0	45.5	50.2
北部地域	173	2.3	39.9	36.4	14.5	6.4	0.6	42.2	50.9
秩父地域	30	3.3	36.7	36.7	16.7	6.7	-	40.0	53.3
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	9	22.2	66.7	11.1	-	-	-	88.9	11.1
20歳代	63	4.8	50.8	28.6	9.5	6.3	-	55.6	38.1
【再掲】10歳代・20歳代	72	6.9	52.8	26.4	8.3	5.6	-	59.7	34.7
30歳代	93	2.2	33.3	48.4	12.9	3.2	-	35.5	61.3
40歳代	158	1.9	39.9	42.4	13.3	1.9	0.6	41.8	55.7
50歳代	230	2.2	41.7	40.9	11.3	3.9	-	43.9	52.2
60歳代	224	1.8	42.9	39.7	11.2	4.5	-	44.6	50.9
70歳以上	307	2.3	38.8	42.7	10.1	5.5	0.7	41.0	52.8
女性／18・19歳	15	33.3	46.7	13.3	-	6.7	-	80.0	13.3
20歳代	102	9.8	47.1	36.3	4.9	2.0	-	56.9	41.2
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.8	47.0	33.3	4.3	2.6	-	59.8	37.6
30歳代	162	3.1	42.0	46.9	4.3	3.7	-	45.1	51.2
40歳代	207	4.3	43.5	34.8	13.0	3.9	0.5	47.8	47.8
50歳代	273	3.7	47.6	34.8	10.3	2.9	0.7	51.3	45.1
60歳代	222	1.8	42.3	40.1	12.2	2.7	0.9	44.1	52.3
70歳以上	345	0.6	50.4	32.2	9.3	7.2	0.3	51.0	41.4
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	193	4.7	37.8	39.4	10.4	6.7	1.0	42.5	49.7
雇用者（計）	1,293	2.7	43.0	40.0	10.9	3.2	0.2	45.7	50.9
無職（計）	958	2.9	44.7	36.6	10.2	5.1	0.4	47.6	46.9
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	8.8	46.6	35.7	5.6	3.2	-	55.4	41.4
家族形成期	141	2.8	41.8	41.8	8.5	5.0	-	44.7	50.4
家族成長前期	240	2.9	40.4	41.7	10.4	3.8	0.8	43.3	52.1
家族成長後期	177	3.4	45.2	37.3	12.4	1.1	0.6	48.6	49.7
家族成熟期	422	3.1	40.3	41.0	11.4	4.0	0.2	43.4	52.4
高齢期	614	1.1	46.4	38.6	8.0	5.0	0.8	47.6	46.6
その他	659	2.4	40.8	37.0	14.1	5.5	0.2	43.2	51.1

#### (4) 地域の安全性

◇『そうだと思う(計)』は64.7%、『そう思わない(計)』は29.0%

問4 あなたは、日頃の生活の中で今お住まいの地域について、犯罪におびやかされることなく生活ができると感じますか。(〇は1つだけ)



地域の安全性は、「まあそうだと思う」(59.4%)が約6割と最も高く、次いで「あまりそう思わない」(24.0%)となっている。「まったくそうだと思う」(5.4%)と「まあそうだと思う」(59.4%)を合わせた『そうだと思う(計)』(64.7%)は6割台半ば、「まったくそう思わない」(5.0%)と「あまりそう思わない」(24.0%)を合わせた『そう思わない(計)』(29.0%)は約3割となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、『そう思わない(計)』(29.0%)が14.5ポイント減少している。

【属性別比較】

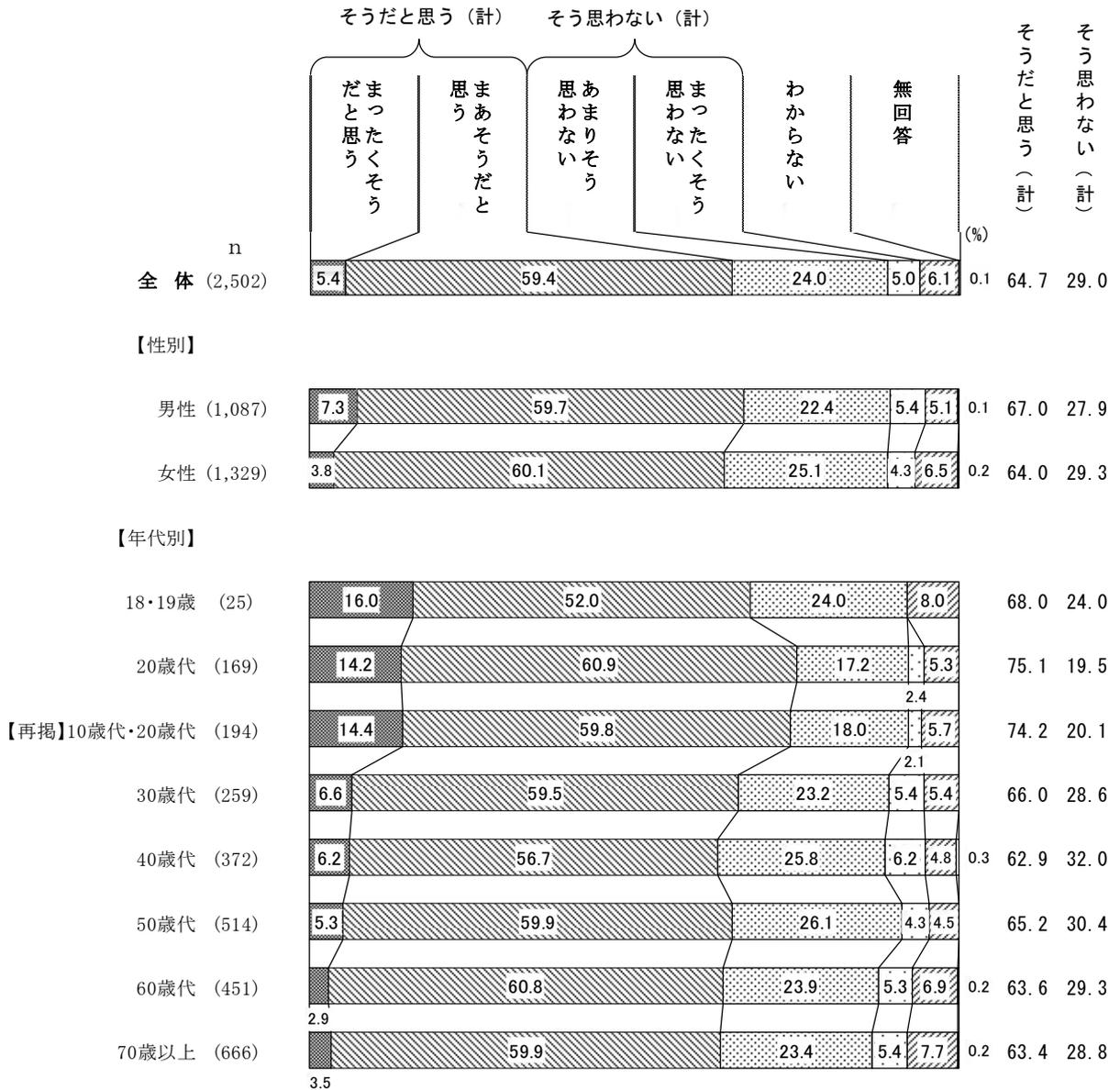
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『そうだと思う(計)』は10歳代・20歳代(74.2%)で7割台半ばと最も高くなっている。一方で、『そう思わない(計)』は40歳代(32.0%)で3割強と最も高くなっている。

○地域の安全性・性別／年代別



③ 地域別

『そうだと思う(計)』は南西部地域(74.8%)で7割台半ばと最も高くなっている。一方で、『そう思わない(計)』は北部地域(39.9%)で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『そうだと思う(計)』は女性10歳代・20歳代(77.8%)で7割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、『そう思わない(計)』は女性50歳代(34.4%)で3割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『そうだと思う(計)』は雇用者(計)(66.3%)で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『そうだと思う(計)』は独身期(75.5%)で7割台半ばと最も高くなっている。一方で、『そう思わない(計)』は家族成長前期(34.6%)で3割台半ばと最も高くなっている。

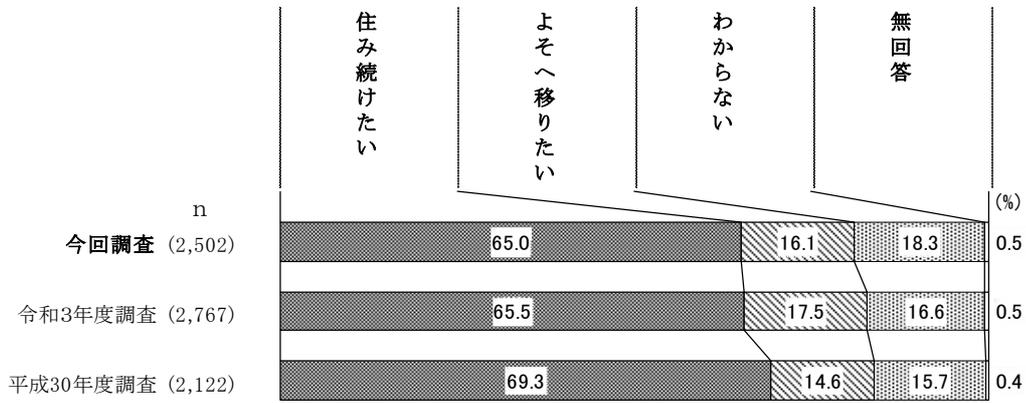
○地域の安全性・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	まったく そう だと思う	まあ そう だと思う	あまり そう 思わない	まったく そう 思わない	わから ない	無 回 答	(%)	
								そう だ と 思 う (計)	そう 思 わ な い (計)
全 体	2,502	5.4	59.4	24.0	5.0	6.1	0.1	64.7	29.0
<b>地域別</b>									
南部地域	249	3.6	52.2	31.3	7.2	5.2	0.4	55.8	38.6
南西部地域	218	6.9	67.9	17.9	3.2	4.1	-	74.8	21.1
東部地域	357	5.9	54.3	26.9	7.0	5.9	-	60.2	33.9
さいたま地域	476	5.5	63.9	21.6	2.5	6.5	-	69.3	24.2
県央地域	210	4.3	63.3	18.1	6.7	7.6	-	67.6	24.8
川越比企地域	262	5.3	55.0	25.6	5.0	9.2	-	60.3	30.5
西部地域	270	8.1	62.6	19.3	3.0	7.0	-	70.7	22.2
利根地域	209	4.8	61.7	23.9	7.2	1.9	0.5	66.5	31.1
北部地域	173	1.7	53.2	32.4	7.5	4.6	0.6	54.9	39.9
秩父地域	30	6.7	56.7	23.3	3.3	10.0	-	63.3	26.7
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	9	33.3	33.3	22.2	-	11.1	-	66.7	22.2
20歳代	63	15.9	57.1	19.0	1.6	6.3	-	73.0	20.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	18.1	54.2	19.4	1.4	6.9	-	72.2	20.8
30歳代	93	6.5	53.8	24.7	8.6	6.5	-	60.2	33.3
40歳代	158	10.1	55.1	24.1	7.6	3.2	-	65.2	31.6
50歳代	230	8.3	63.0	21.3	3.9	3.5	-	71.3	25.2
60歳代	224	5.4	61.6	22.8	4.0	6.3	-	67.0	26.8
70歳以上	307	4.2	61.2	22.5	6.2	5.5	0.3	65.5	28.7
女性／18・19歳	15	6.7	66.7	20.0	-	6.7	-	73.3	20.0
20歳代	102	13.7	64.7	14.7	2.9	3.9	-	78.4	17.6
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.8	65.0	15.4	2.6	4.3	-	77.8	17.9
30歳代	162	6.8	62.3	22.8	3.1	4.9	-	69.1	25.9
40歳代	207	3.4	59.4	26.1	4.3	6.3	0.5	62.8	30.4
50歳代	273	2.9	57.5	30.4	4.0	5.1	-	60.4	34.4
60歳代	222	0.5	60.4	25.2	5.9	7.7	0.5	60.8	31.1
70歳以上	345	2.6	59.7	24.6	4.3	8.7	-	62.3	29.0
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	193	8.8	51.8	28.0	3.6	6.7	1.0	60.6	31.6
雇用者(計)	1,293	5.6	60.7	23.3	4.9	5.6	-	66.3	28.2
無職(計)	958	4.0	60.1	23.8	5.6	6.4	0.1	64.1	29.4
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	14.1	61.4	17.3	2.8	4.4	-	75.5	20.1
家族形成期	141	5.0	61.7	23.4	4.3	5.7	-	66.7	27.7
家族成長前期	240	5.4	55.8	29.6	5.0	3.8	0.4	61.3	34.6
家族成長後期	177	6.2	59.9	24.9	6.2	2.8	-	66.1	31.1
家族成熟期	422	3.3	58.3	26.8	4.3	7.3	-	61.6	31.0
高齢期	614	2.6	64.0	23.3	4.6	5.2	0.3	66.6	27.9
その他	659	5.9	55.5	23.2	6.7	8.6	-	61.5	29.9

(5) 定住意向

◇「住み続けたい」は65.0%、「よそへ移りたい」は16.1%

問5 あなたは、今お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思いますか。それとも、できればよそへ移りたいと思いますか。(〇は1つだけ)



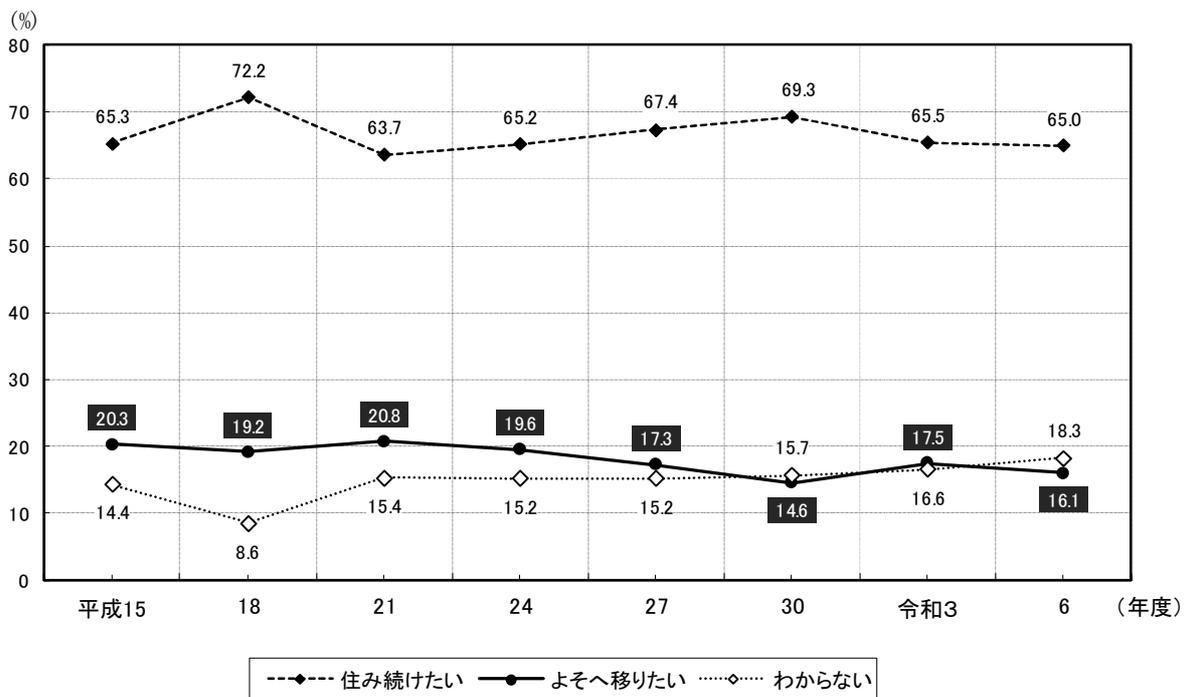
※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

居住地域に住み続ける意向は、「住み続けたい」(65.0%)が6割台半ばとなっている。

【経年比較】

令和3年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

○定住意向・平成15年度以降の推移



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

**【昨年と比べた暮らし向き別】**

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、「住み続けたい」は楽になった（計）（69.9%）で約7割となっている。一方で、「よそへ移りたい」は苦しくなった（計）（17.7%）で1割台半ばを超えている。

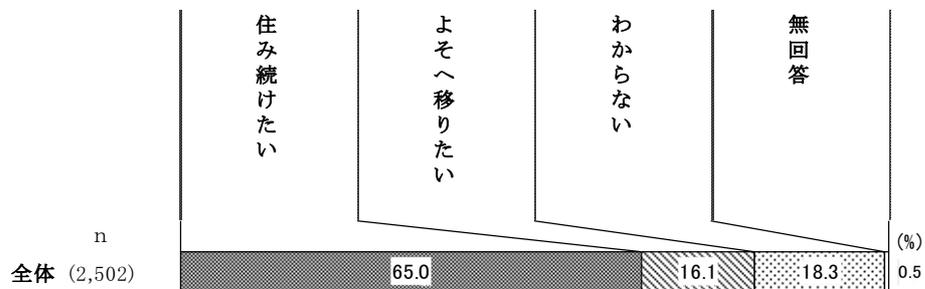
**【生活程度別】**

問2の生活程度別にみると、「住み続けたい」は中（計）（68.0%）で7割弱となっているが、下（計）（58.4%）では6割弱にとどまっている。一方で、「よそへ移りたい」は下（計）（21.2%）で2割強となっている。

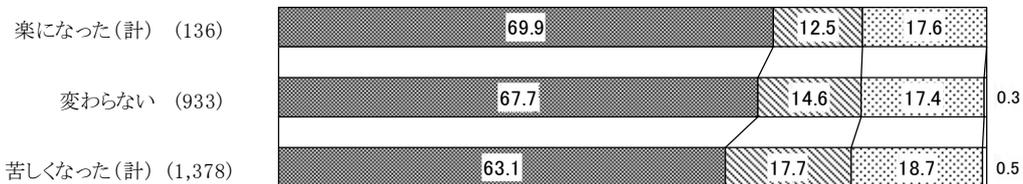
**【生活満足度別】**

問3の生活満足度別にみると、「住み続けたい」は満足している（計）（72.7%）で7割強となっているが、不満である（計）（58.8%）では6割弱にとどまっている。一方で、「よそへ移りたい」は不満である（計）（21.1%）で2割強となっている。

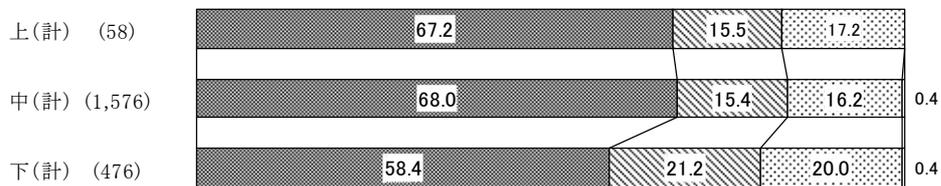
**○定住意向・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別／生活満足度別**



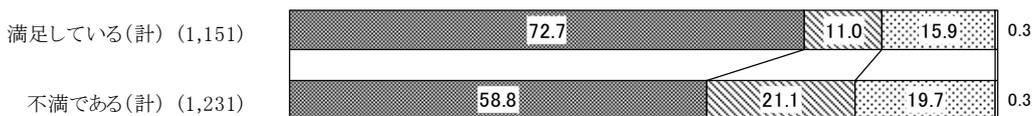
**【昨年と比べた暮らし向き別】**



**【生活程度別】**



**【生活満足度別】**



## 【属性別比較】

### ① 地域別

「住み続けたい」は秩父地域（80.0%）で8割と最も高くなっている。一方で、「よそへ移りたい」は南西部地域（21.6%）が2割強と最も高くなっている。

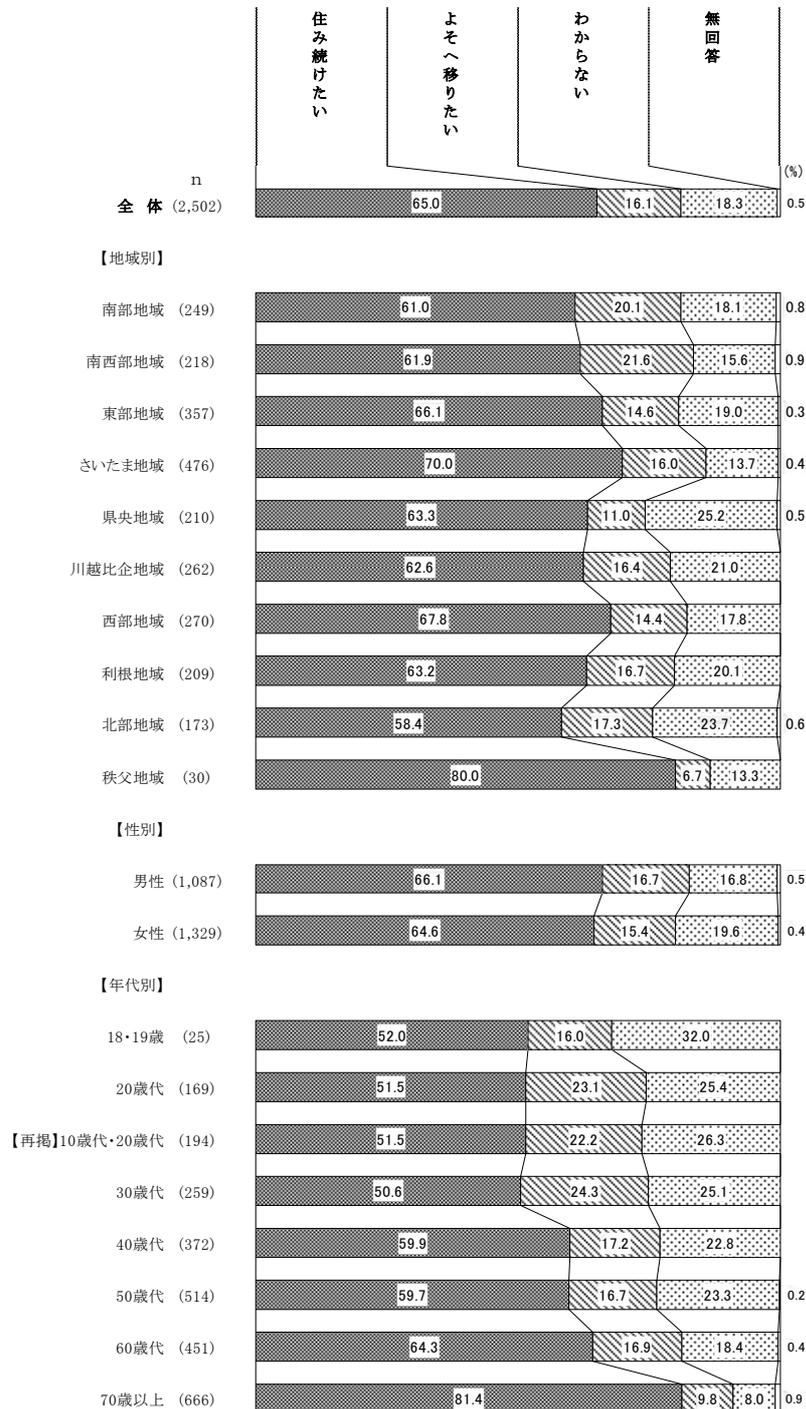
### ② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

### ③ 年代別

「住み続けたい」は70歳以上（81.4%）で8割強と最も高くなっている。一方で、「よそへ移りたい」は30歳代（24.3%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ○定住意向・地域別／性別／年代別



④ 県内居住年数別

「住み続けたい」は居住年数が長いほど意向が高く、30年以上（71.9%）で7割強と最も高く、5年未満（43.5%）で4割強と開きがみられる。

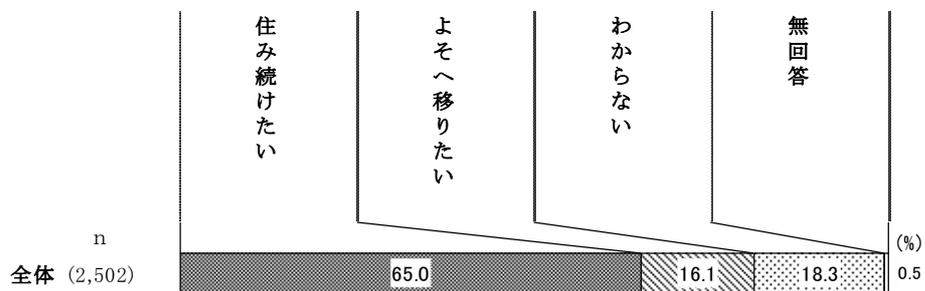
⑤ 出生地別

「住み続けたい」は埼玉県生まれの人（67.6%）の方が埼玉県外生まれの人（62.8%）よりも4.8ポイント高くなっている。

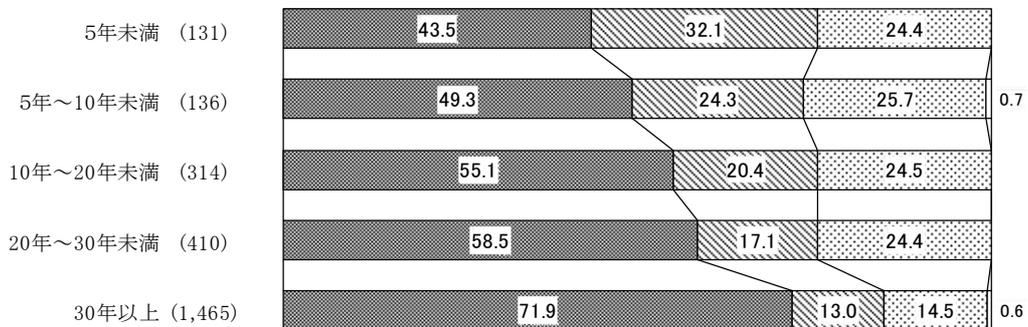
⑥ 居住形態別

「住み続けたい」は持家（計）（67.8%）の方が持家以外（計）（50.7%）よりも17.1ポイント高くなっている。

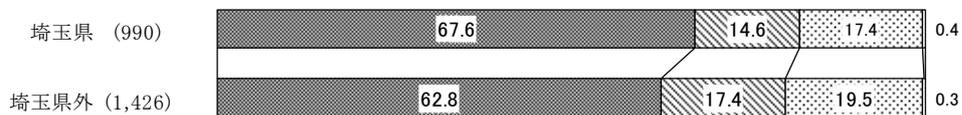
○定住意向・県内居住年数別／出生地別／居住形態別



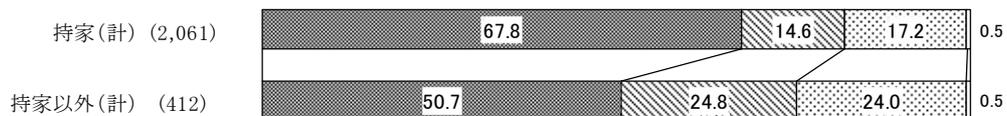
【県内居住年数別】



【出生地別】



【居住形態別】



⑦ 性・年代別

「住み続けたい」は女性70歳以上（82.9%）で8割強と最も高く、女性10歳代・20歳代（49.6%）で最も低くなっている。一方で、「よそへ移りたい」は女性10歳代・20歳代（26.5%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑧ 職業別

「住み続けたい」は無職（計）（71.6%）で7割強と最も高くなっている。

⑨ ライフステージ別

「住み続けたい」は高齢期（77.5%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「よそへ移りたい」は家族形成期（27.0%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

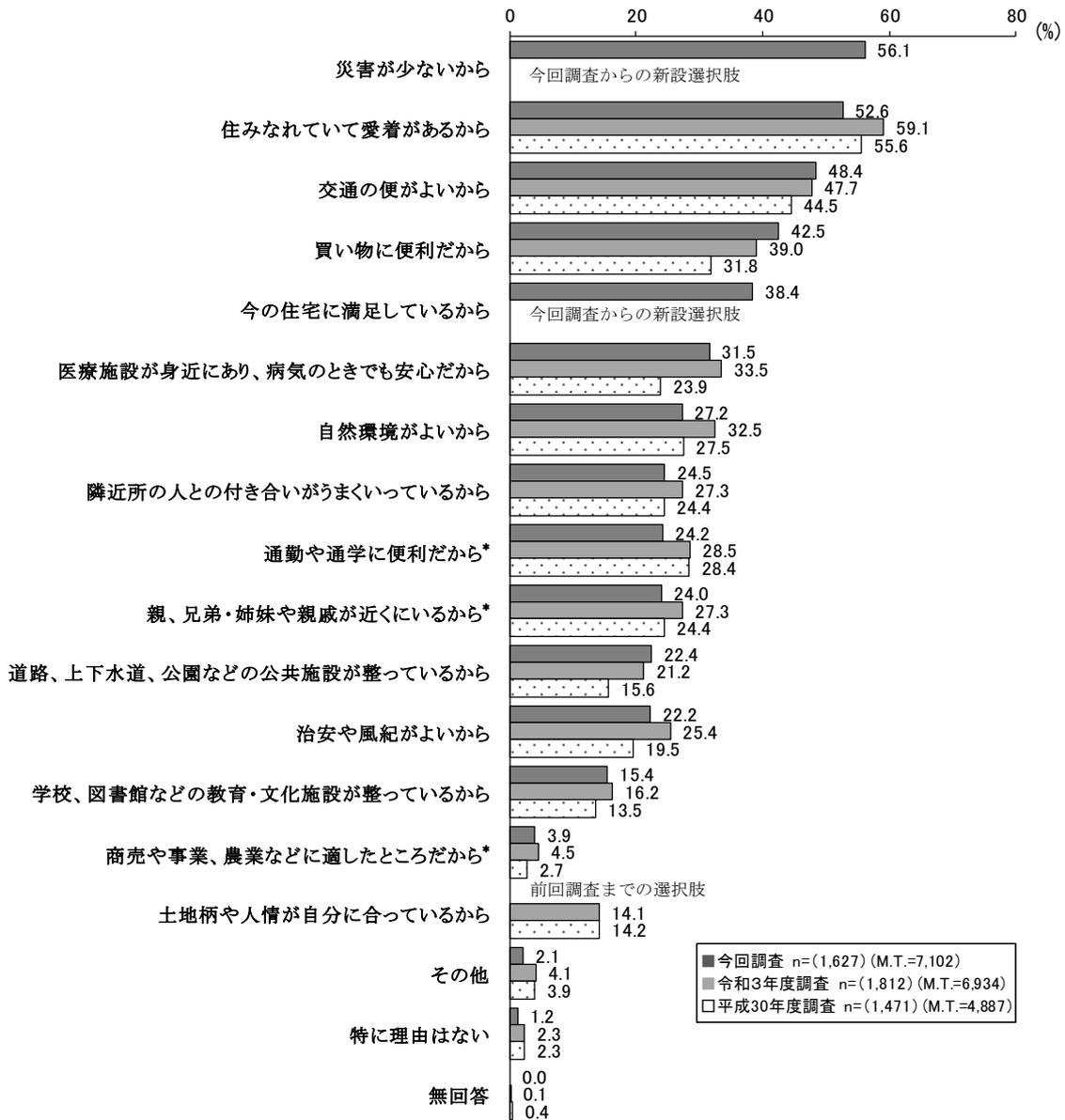
○定住意向・性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	住み続けたい	よそへ移りたい	わからない	無回答
全体	2,502	65.0	16.1	18.3	0.5
<b>性・年代別</b>					
男性／18・19歳	9	66.7	-	33.3	-
20歳代	63	52.4	15.9	31.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	72	54.2	13.9	31.9	-
30歳代	93	51.6	23.7	24.7	-
40歳代	158	62.7	19.0	18.4	-
50歳代	230	60.4	20.0	19.6	-
60歳代	224	66.1	17.0	16.5	0.4
70歳以上	307	79.2	11.1	8.5	1.3
女性／18・19歳	15	46.7	20.0	33.3	-
20歳代	102	50.0	27.5	22.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	49.6	26.5	23.9	-
30歳代	162	51.2	24.1	24.7	-
40歳代	207	58.9	15.5	25.6	-
50歳代	273	60.4	13.6	25.6	0.4
60歳代	222	64.0	16.2	19.4	0.5
70歳以上	345	82.9	8.7	7.8	0.6
<b>職業別</b>					
自営業・家族従業（計）	193	67.4	16.1	16.6	-
雇用者（計）	1,293	59.6	18.8	21.6	0.1
無職（計）	958	71.6	12.5	15.1	0.7
<b>ライフステージ別</b>					
独身期	249	50.2	22.9	26.9	-
家族形成期	141	50.4	27.0	22.7	-
家族成長前期	240	60.4	15.4	24.2	-
家族成長後期	177	54.8	20.9	24.3	-
家族成熟期	422	66.1	15.6	17.5	0.7
高齢期	614	77.5	11.9	9.9	0.7
その他	659	65.9	14.6	18.8	0.8

(5-1) 定住したい理由

◇「災害が少ないから」が56.1%

(問5で「1. 住み続けたい」とお答えの方にお伺いします。)  
 問5-1 今お住まいの地域に住み続けたいと思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

※令和3年度までは「通勤や仕事に便利だから」「親、兄弟や親戚が近くにいるから」「商業や事業などに適したところだから」

定住したい理由は、「災害が少ないから」(56.1%)が5割台半ばを超えて最も高く、次いで「住みなれていて愛着があるから」(52.6%)、「交通の便がよいから」(48.4%)、「買い物に便利だから」(42.5%)、「今の住宅に満足しているから」(38.4%)、「医療施設が身近にあり、病気の時でも安心だから」(31.5%)、「自然環境がよいから」(27.2%)、「隣近所の人との付き合いがうまくいっているから」(24.5%)、「通勤や通学に便利だから」(24.2%)、「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」(24.0%)などとなっている。

定住したい理由で高かった回答の上位10位と、前回（令和3年度調査）の順位は次のようになっている。

		今 回	前回（令和3年度調査）		増減差
1位	災害が少ないから	56.1%	-	-	-
2位	住みなれていて愛着があるから	52.6	59.1%	(1位)	△ 6.5
3位	交通の便がよいから	48.4	47.7	(2位)	0.7
4位	買い物に便利だから	42.5	39.0	(3位)	3.5
5位	今の住宅に満足しているから	38.4	-	-	-
6位	医療施設が身近にあり、病気の時 でも安心だから	31.5	33.5	(4位)	△ 2.0
7位	自然環境がよいから	27.2	32.5	(5位)	△ 5.3
8位	隣近所の人との付き合いがうまく いっているから	24.5	27.3	(7位)	△ 2.8
9位	通勤や通学に便利だから	24.2	28.5	(6位)	△ 4.3
10位	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいる から	24.0	27.3	(7位)	△ 3.3

#### 【令和3年度調査との比較】

今回の上位10位を前回の令和3年度調査と比較すると、今回調査からの新設項目「災害が少ないから」が1位、「今の住宅に満足しているから」が5位のため、全体的に順位を下げている。

前回との増減をみると、新設項目と「買い物に便利だから」、「交通の便がよいから」を除いたすべての項目で減少となっており、「住みなれていて愛着があるから」（6.5ポイント減）、「自然環境がよいから」（5.3ポイント減）が5%以上の減少となっている。

### 【平成24年度以降の上位10位の推移】

平成24年度以降の5回の調査の上位10位の推移をみると、今回1位の「災害が少ないから」と5位の「今の住宅に満足しているから」は新設項目となっている。2位の「住みなれていて愛着があるから」と、3位の「交通の便がよいから」、4位の「買い物に便利だから」は、順位の上下はあるが5回とも4位以内を維持している。6位の「医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから」は平成24年から1つ順位を上げている一方、7位の「自然環境がよいから」は平成24年から4つ順位を下げている。

順位	平成24年度	平成27年度	平成30年度	令和3年度	令和6年度
1	住みなれていて愛着があるから 59.3%	住みなれていて愛着があるから 57.1%	住みなれていて愛着があるから 55.6%	住みなれていて愛着があるから 59.1%	災害が少ないから 56.1%
2	交通の便がよいから 41.7%	交通の便がよいから 42.1%	交通の便がよいから 44.5%	交通の便がよいから 47.7%	住みなれていて愛着があるから 52.6%
3	自然環境がよいから 37.1%	買い物に便利だから 33.8%	買い物に便利だから 31.8%	買い物に便利だから 39.0%	交通の便がよいから 48.4%
4	買い物に便利だから 32.4%	自然環境がよいから 30.8%	通勤や仕事に便利だから 28.4%	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 33.5%	買い物に便利だから 42.5%
5	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 29.1%	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 30.7%	自然環境がよいから 27.5%	自然環境がよいから 32.5%	今の住宅に満足しているから 38.4%
6	親、兄弟や親戚が近くにいるから 26.9%	親、兄弟や親戚が近くにいるから 25.4%	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 24.4%	通勤や仕事に便利だから 28.5%	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 31.5%
7	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 24.8%	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 25.3%	親、兄弟や親戚が近くにいるから 24.4%	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 27.3%	自然環境がよいから 27.2%
8	通勤や仕事に便利だから 24.3%	通勤や仕事に便利だから 24.7%	医療施設が身近にあり、病気のと看でも安心だから 23.9%	親、兄弟や親戚が近くにいるから 27.3%	隣近所の人との付き合いがうまくいっているから 24.5%
9	治安や風紀がよいから 19.0%	治安や風紀がよいから 22.3%	治安や風紀がよいから 19.5%	治安や風紀がよいから 25.4%	通勤や通学に便利だから 24.2%
10	土地がらや人情が自分に合っていることから 16.7%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから 16.7%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから 15.6%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから 21.2%	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 24.0%

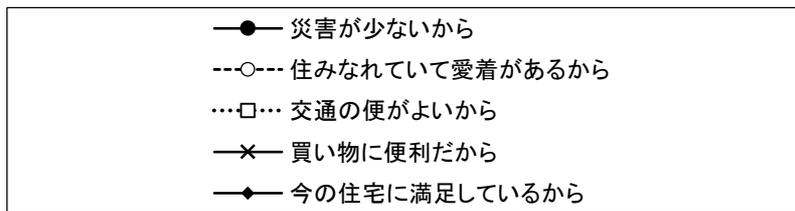
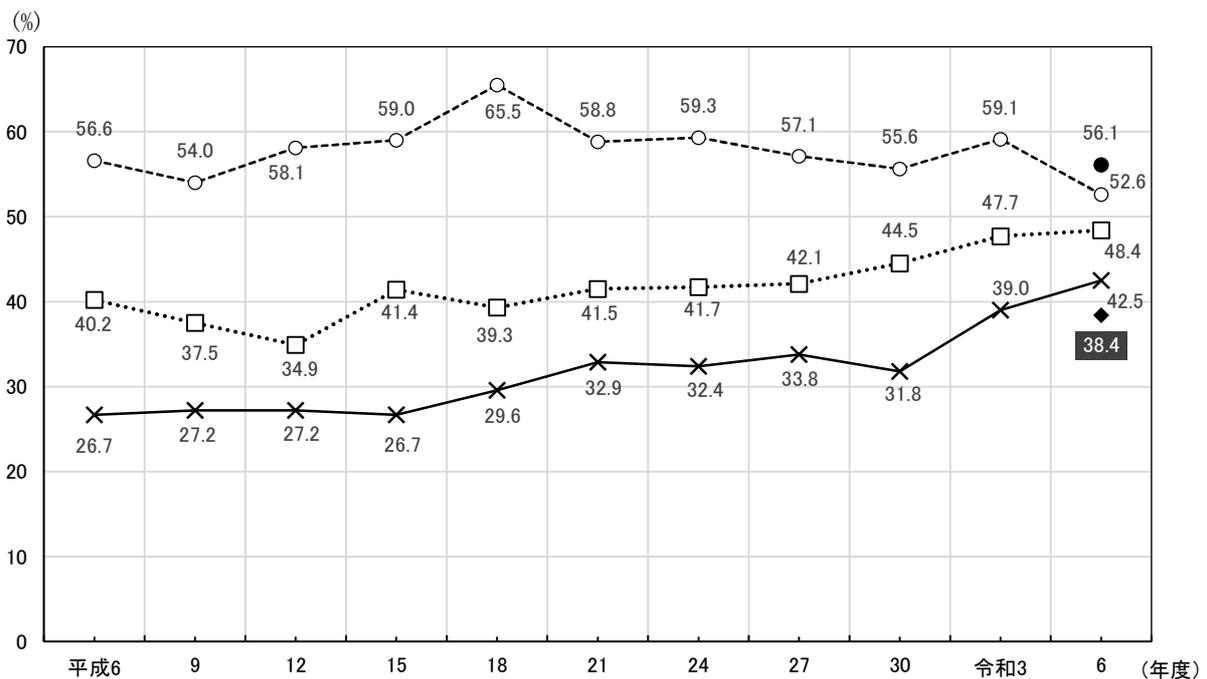
### 【上位5位の推移】

今回からの新設選択肢の「災害が少ないから」「今の住宅に満足しているから」を除いて、今回調査で上位となった「住みなれていて愛着があるから」、「交通の便がよいから」、「買い物に便利だから」の3項目について、平成6年度以降の推移をみると次のようになっている。

2位の「住みなれていて愛着があるから」は平成6年度以降おおむね5割台を維持しているが、平成18年度以降減少傾向にあり、今回は52.6%まで下がった。

3位の「交通の便がよいから」は平成15年度以降、おおむね4割台を維持しており、6回連続で上昇し今回は48.4%まで上がった。

4位の「買い物に便利だから」は平成21年度以降3割台で推移していたが、今回は42.5%まで上がった。



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「災害が少ないから」「住みなれていて愛着があるから」「今の住宅に満足しているから」は全地域で5位以内となっている。「交通の便がよいから」は利根地域を除いた全地域、「買い物に便利だから」は北部地域を除いた全地域で5位以内となっている。利根地域と北部地域で「自然環境がよいから」が3位となっている。

※秩父地域（n=24）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

## 【属性別の上位5位】

### ■地域別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
南部地域 (n=152)	交通の便がよいから 57.9%	買い物に便利だから 43.4%	住みなれていて愛着があるから 42.8%	災害が少ないから 40.8%	今の住宅に満足しているから 39.5%
南西部地域 (n=135)	交通の便がよいから 55.6%	災害が少ないから 54.1%	買い物に便利だから 45.9%	住みなれていて愛着があるから 44.4%	今の住宅に満足しているから 34.8%
東部地域 (n=236)	住みなれていて愛着があるから 58.1%	交通の便がよいから 48.7%	買い物に便利だから 47.0%	災害が少ないから／今の住宅に満足しているから	40.7%
さいたま地域 (n=333)	災害が少ないから 58.6%	交通の便がよいから 58.0%	住みなれていて愛着があるから 49.8%	買い物に便利だから 47.4%	今の住宅に満足しているから 38.7%
県央地域 (n=133)	災害が少ないから 75.2%	住みなれていて愛着があるから 49.6%	交通の便がよいから 42.9%	今の住宅に満足しているから 36.8%	買い物に便利だから 32.3%
川越比企地域 (n=164)	災害が少ないから 66.5%	住みなれていて愛着があるから 59.1%	交通の便がよいから 40.2%	買い物に便利だから 36.0%	今の住宅に満足しているから 35.4%
西部地域 (n=183)	災害が少ないから 60.1%	交通の便がよいから 58.5%	買い物に便利だから 54.6%	住みなれていて愛着があるから 50.8%	今の住宅に満足しているから 47.0%
利根地域 (n=132)	住みなれていて愛着があるから 62.1%	災害が少ないから 55.3%	自然環境がよいから 34.1%	買い物に便利だから	今の住宅に満足しているから 33.3%
北部地域 (n=101)	住みなれていて愛着があるから 56.4%	災害が少ないから 55.4%	自然環境がよいから 40.6%	交通の便がよいから 34.7%	今の住宅に満足しているから 33.7%
秩父地域 (n=24)	自然環境がよいから／災害が少ないから	70.8%	住みなれていて愛着があるから 66.7%	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 50.0%	今の住宅に満足しているから 37.5%

## ② 性別

1位から5位までは男女とも同じ項目だが、「住みなれていて愛着があるから」は男性で1位、女性で2位、「災害が少ないから」は男性で2位、女性で1位となっている。

### ■性別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (n=718)	住みなれていて愛着があるから 54.0%	災害が少ないから 53.8%	交通の便がよいから 46.9%	今の住宅に満足しているから 40.5%	買い物に便利だから 40.4%
女性 (n=858)	災害が少ないから 58.2%	住みなれていて愛着があるから 52.1%	交通の便がよいから 50.3%	買い物に便利だから 44.5%	今の住宅に満足しているから 36.9%

## ③ 年代別

1位は40歳代以下で「交通の便がよいから」、50歳代で「住みなれていて愛着があるから」、60歳代以上で「災害が少ないから」となっている。2位は40歳代と50歳代を除いた年代で「住みなれていて愛着があるから」となっている。3位は10歳代・20歳代で「通勤や通学に便利だから」、60歳代以上で「買い物に便利だから」となっている。

### ■年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18・19歳 (n=13)	交通の便がよいから 92.3%	通勤や通学に便利だから／住みなれていて愛着があるから 61.5%	61.5%	買い物に便利だから 53.8%	自然環境がよいから／災害が少ないから／医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから／今の住宅に満足しているから 38.5%
20歳代 (n=87)	交通の便がよいから 52.9%	住みなれていて愛着があるから 50.6%	通勤や通学に便利だから 40.2%	買い物に便利だから 39.1%	今の住宅に満足しているから 35.6%
【再掲】 10歳代・20歳代 (n=100)	交通の便がよいから 58.0%	住みなれていて愛着があるから 52.0%	通勤や通学に便利だから 43.0%	買い物に便利だから 41.0%	今の住宅に満足しているから 36.0%
30歳代 (n=131)	交通の便がよいから 53.4%	住みなれていて愛着があるから 45.0%	災害が少ないから 44.3%	今の住宅に満足しているから／買い物に便利だから 42.7%	
40歳代 (n=223)	交通の便がよいから 49.8%	災害が少ないから 49.3%	住みなれていて愛着があるから 41.3%	今の住宅に満足しているから／買い物に便利だから 39.5%	
50歳代 (n=307)	住みなれていて愛着があるから 54.7%	交通の便がよいから 52.1%	災害が少ないから 49.2%	今の住宅に満足しているから 38.4%	買い物に便利だから 34.2%
60歳代 (n=290)	災害が少ないから 62.8%	住みなれていて愛着があるから 55.9%	買い物に便利だから 47.6%	交通の便がよいから 43.8%	今の住宅に満足しているから 35.5%
70歳以上 (n=542)	災害が少ないから 66.2%	住みなれていて愛着があるから 57.0%	買い物に便利だから 45.8%	交通の便がよいから 45.6%	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから 43.9%

## ④ 性・年代別

1位から3位はほとんどの層で「災害が少ないから」「交通の便がよいから」「住みなれていて愛着があるから」「買い物に便利だから」となっているが、男性30歳代（同率1位）、男性40歳代（3位）、女性10歳代・20歳代（3位）で「通勤や通学に便利だから」、男性10歳代・20歳代（3位）で「今の住宅に満足しているから」が挙げられている。

■性・年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
【男性】 18・19歳 (n=6)	交通の便がよいから 100.0%	通勤や通学に便利だから 66.7%	今の住宅に満足しているから／買い物に便利だから／住みなれていて愛着があるから 50.0%		
20歳代 (n=33)	住みなれていて愛着があるから 48.5%	今の住宅に満足しているから 42.4%	交通の便がよいから 39.4%	通勤や通学に便利だから 36.4%	買い物に便利だから 33.3%
【再掲】 10歳代・20歳代 (n=39)	交通の便がよいから／住みなれていて愛着があるから 48.7%		今の住宅に満足しているから 43.6%	通勤や通学に便利だから 41.0%	買い物に便利だから 35.9%
30歳代 (n=48)	交通の便がよいから／通勤や通学に便利だから 52.1%		住みなれていて愛着があるから 50.0%	今の住宅に満足しているから 45.8%	買い物に便利だから 35.4%
40歳代 (n=99)	災害が少ないから 49.5%	交通の便がよいから 48.5%	通勤や通学に便利だから 41.4%	住みなれていて愛着があるから 40.4%	今の住宅に満足しているから 38.4%
50歳代 (n=139)	交通の便がよいから 58.3%	住みなれていて愛着があるから 56.8%	災害が少ないから 49.6%	今の住宅に満足しているから 43.9%	通勤や通学に便利だから／買い物に便利だから 34.5%
60歳代 (n=148)	災害が少ないから 62.8%	住みなれていて愛着があるから 54.1%	買い物に便利だから 47.3%	交通の便がよいから／今の住宅に満足しているから 38.5%	
70歳以上 (n=243)	災害が少ないから 60.9%	住みなれていて愛着があるから 59.7%	交通の便がよいから 44.0%	買い物に便利だから 43.2%	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから 40.7%
【女性】 18・19歳 (n=7)	交通の便がよいから 85.7%	住みなれていて愛着があるから 71.4%	自然環境がよいから／医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから／通勤や通学に便利だから／買い物に便利だから／親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 57.1%		
20歳代 (n=51)	交通の便がよいから 60.8%	住みなれていて愛着があるから 52.9%	通勤や通学に便利だから 45.1%	買い物に便利だから 43.1%	災害が少ないから／親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 39.2%
【再掲】 10歳代・20歳代 (n=58)	交通の便がよいから 63.8%	住みなれていて愛着があるから 55.2%	通勤や通学に便利だから 46.6%	買い物に便利だから 44.8%	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから 41.4%
30歳代 (n=83)	交通の便がよいから 54.2%	災害が少ないから 50.6%	買い物に便利だから 47.0%	住みなれていて愛着があるから 42.2%	今の住宅に満足しているから 41.0%
40歳代 (n=122)	交通の便がよいから 50.8%	災害が少ないから 49.2%	買い物に便利だから 42.6%	住みなれていて愛着があるから 41.8%	今の住宅に満足しているから 41.0%
50歳代 (n=165)	住みなれていて愛着があるから 53.3%	災害が少ないから 49.7%	交通の便がよいから 47.3%	今の住宅に満足しているから／買い物に便利だから 34.5%	
60歳代 (n=142)	災害が少ないから 62.7%	住みなれていて愛着があるから 57.7%	交通の便がよいから 49.3%	買い物に便利だから 47.9%	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから 38.0%
70歳以上 (n=286)	災害が少ないから 70.6%	住みなれていて愛着があるから 55.2%	買い物に便利だから 49.0%	交通の便がよいから 48.3%	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから 45.5%

## ⑤ 職業別

1位は自営業・家族従業（計）と無職（計）で「災害が少ないから」、雇用者（計）は「交通の便がよいから」となっている。2位はいずれも「住みなれていて愛着があるから」となっている。3位は自営業・家族従業（計）で「今の住宅に満足しているから」、雇用者（計）で「災害が少ないから」、無職（計）で「交通の便がよいから」となっている。

### ■職業別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
自営業・家族従業 （計） （n=130）	災害が少ないから 68.5%	住みなれていて愛着があるから 62.3%	今の住宅に満足しているから 43.8%	交通の便がよいから 39.2%	買い物に便利だから 38.5%
雇用者（計） （n=770）	交通の便がよいから 51.9%	住みなれていて愛着があるから 50.5%	災害が少ないから 48.1%	買い物に便利だから 39.7%	今の住宅に満足しているから 37.8%
無職（計） （n=686）	災害が少ないから 62.5%	住みなれていて愛着があるから 53.6%	交通の便がよいから 46.8%	買い物に便利だから 46.4%	医療施設が身近にあり、病気のとき 40.1%

## ⑥ 県内居住年数別

1位は30年未満で「交通の便がよいから」、30年以上で「住みなれていて愛着があるから」と居住30年を境に差がみられる。2位は5年未満で「買い物に便利だから」、5年～20年未満、30年以上で「災害が少ないから」、20年～30年未満で「住みなれていて愛着があるから」となっている。

### ■県内居住年数別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 （n=57）	交通の便がよいから 47.4%	買い物に便利だから 42.1%	災害が少ないから／通勤や通学に便利だから 38.6%	今の住宅に満足しているから 35.1%	
5年～10年未満 （n=67）	交通の便がよいから 55.2%	災害が少ないから 52.2%	買い物に便利だから 47.8%	今の住宅に満足しているから 38.8%	通勤や通学に便利だから 34.3%
10年～20年未満 （n=173）	交通の便がよいから 60.7%	災害が少ないから 49.1%	買い物に便利だから 47.4%	今の住宅に満足しているから 39.3%	通勤や通学に便利だから 34.1%
20年～30年未満 （n=240）	交通の便がよいから 50.8%	住みなれていて愛着があるから 50.4%	災害が少ないから 47.5%	買い物に便利だから 44.2%	今の住宅に満足しているから 39.6%
30年以上 （n=1,054）	住みなれていて愛着があるから 61.2%	災害が少ないから 60.2%	交通の便がよいから 45.5%	買い物に便利だから 40.7%	今の住宅に満足しているから 38.0%

## ⑦ 居住形態別

持家(計)と持家以外(計)の上位3位を比較すると、持家(計)では、「災害が少ないから」(57.5%)、「住みなれていて愛着があるから」(55.0%)、「交通の便がよいから」(46.1%)の順となっており、持家以外(計)では、「交通の便がよいから」(63.6%)が1位で、次いで「買い物に便利だから」(50.2%)、「災害が少ないから」(46.9%)の順となっている。

持家(計)の内訳をみると、持家(一戸建)の上位3位は、「災害が少ないから」、「住みなれていて愛着があるから」、「交通の便がよいから」と自然環境や愛着が挙げられており、持家(分譲マンションなど集合住宅)の上位3位は、「交通の便がよいから」、「災害が少ないから」、「買い物に便利だから」と利便性や自然環境が挙げられている。

持家以外(計)の内訳をみると、民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など)の上位3位は、「交通の便がよいから」、「買い物に便利だから」、「通勤や通学に便利だから」とすべて利便性が挙げられており、UR都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパートの上位3位は、「災害が少ないから」、「交通の便がよいから」、「買い物に便利だから」と安全性が1位に挙げられているのが特徴的となっている。

### ■居住形態別(抜粋)

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
持家(計) (n=1,397)	災害が少ないから 57.5%	住みなれていて愛着があるから 55.0%	交通の便がよいから 46.1%	買い物に便利だから 41.4%	今の住宅に満足しているから 41.1%
持家 (一戸建) (n=1,092)	災害が少ないから 58.8%	住みなれていて愛着があるから 58.1%	交通の便がよいから 41.0%	今の住宅に満足しているから 40.8%	買い物に便利だから 38.7%
持家(分譲マンションなど集合住宅) (n=305)	交通の便がよいから 64.3%	災害が少ないから 52.8%	買い物に便利だから 50.8%	住みなれていて愛着があるから 44.3%	今の住宅に満足しているから 42.3%
持家以外(計) (n=209)	交通の便がよいから 63.6%	買い物に便利だから 50.2%	災害が少ないから 46.9%	通勤や通学に便利だから 39.7%	住みなれていて愛着があるから 36.8%
民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建の借家など) (n=154)	交通の便がよいから 66.9%	買い物に便利だから 51.9%	通勤や通学に便利だから 46.8%	災害が少ないから 39.6%	住みなれていて愛着があるから 37.0%
UR都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート (n=34)	災害が少ないから 73.5%	交通の便がよいから 58.8%	買い物に便利だから 55.9%	医療施設が身近にあり、病気の時でも安心だから 47.1%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから 35.3%

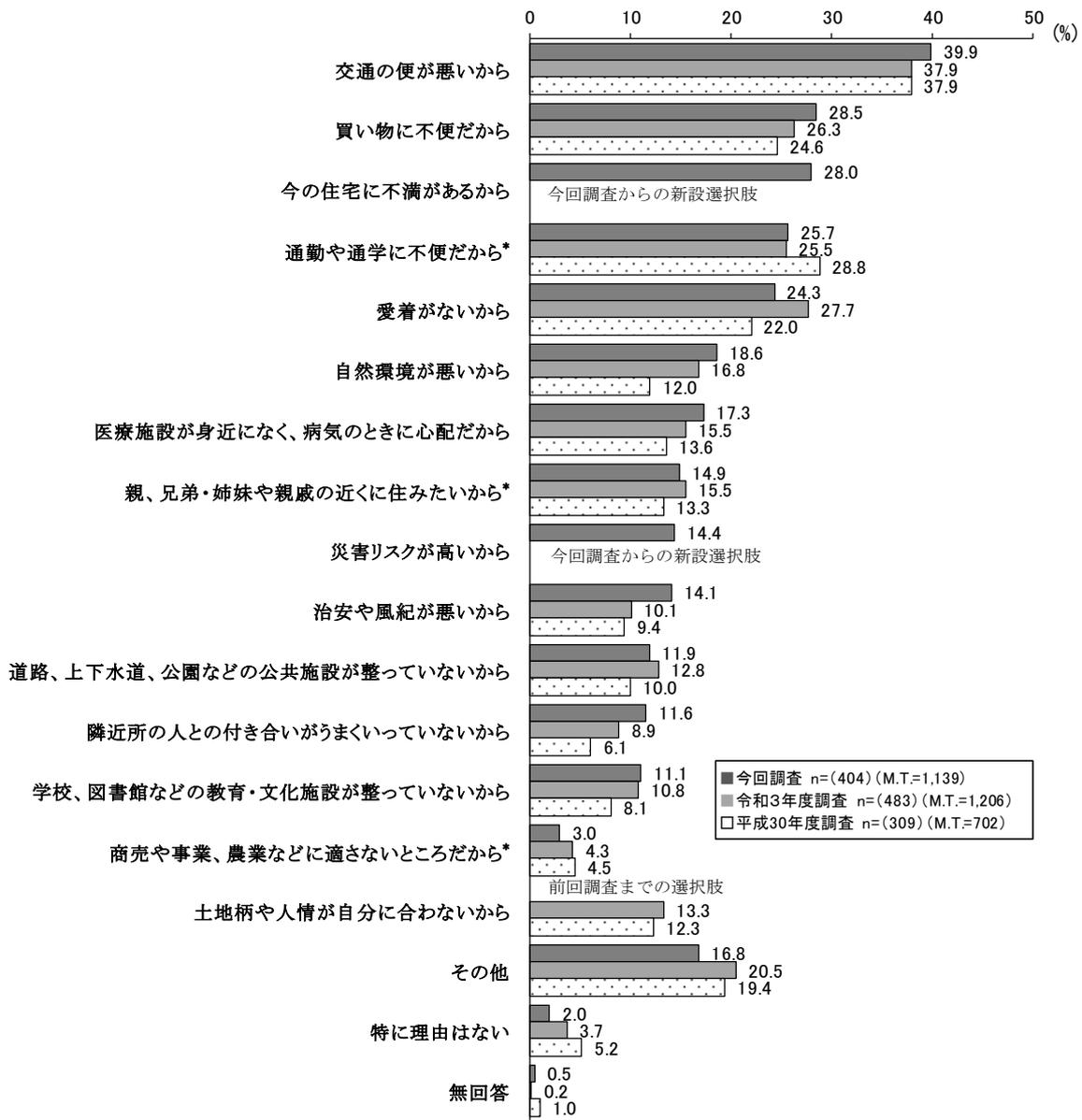
○定住したい理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／県内居住年数別  
／居住形態別

	調査数	災害が少なからず	住みながら愛着があるか	交通の便がよいから	買い物に便利だから	今の住宅に満足しているから	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから	自然環境がよいから	隣近所の人との付き合いがうまいから	通勤や通学に便利だから	親、兄弟・姉妹や親戚が近くに	公道、上下水道、公園などの施設が整っているから	治安や風紀がよいから	学校、図書館などの教育・文化施設が整っているから	商売や事業、農業などに適したところだから	その他	特に理由はない	無回答	(%)
全体	1,627	56.1	52.6	48.4	42.5	38.4	31.5	27.2	24.5	24.2	24.0	22.4	22.2	15.4	3.9	2.1	1.2	-	
<b>地域別</b>																			
南部地域	152	40.8	42.8	57.9	43.4	39.5	35.5	16.4	20.4	26.3	23.0	25.7	17.8	12.5	2.6	0.7	0.7	-	
南西部地域	135	54.1	44.4	55.6	45.9	34.8	28.1	22.2	21.5	25.9	24.4	19.3	20.7	8.9	4.4	6.7	-	-	
東部地域	236	40.7	58.1	48.7	47.0	40.7	31.4	21.2	23.3	29.2	29.2	22.5	17.8	18.6	5.1	0.8	0.8	-	
さいたま地域	333	58.6	49.8	58.0	47.4	38.7	36.0	23.7	21.3	29.7	20.7	26.4	27.3	24.3	3.6	1.5	1.5	-	
県央地域	133	75.2	49.6	42.9	32.3	36.8	30.8	20.3	21.8	24.1	23.3	19.5	16.5	15.0	2.3	2.3	1.5	-	
川越比企地域	164	66.5	59.1	40.2	36.0	35.4	28.7	29.3	31.7	15.9	19.5	17.1	23.2	9.8	4.3	2.4	1.2	-	
西部地域	183	60.1	50.8	58.5	54.6	47.0	39.3	37.2	24.6	26.2	18.6	27.9	24.6	14.2	3.8	1.6	1.1	-	
利根地域	132	55.3	62.1	27.3	34.1	33.3	25.0	34.1	30.3	7.6	29.5	15.9	25.0	12.1	1.5	3.0	-	-	
北部地域	101	55.4	56.4	34.7	26.7	33.7	17.8	40.6	23.8	22.8	29.7	19.8	21.8	9.9	5.0	2.0	4.0	-	
秩父地域	24	70.8	66.7	8.3	16.7	37.5	16.7	70.8	29.2	12.5	50.0	12.5	20.8	8.3	12.5	4.2	-	-	
<b>性別</b>																			
男性	718	53.8	54.0	46.9	40.4	40.5	28.6	27.4	22.3	24.9	20.2	23.0	25.2	14.6	4.7	2.6	1.4	-	
女性	858	58.2	52.1	50.3	44.5	36.9	33.4	26.9	25.6	23.8	28.0	22.1	20.2	16.3	3.0	1.6	0.9	-	
<b>年代別</b>																			
18・19歳	13	38.5	61.5	92.3	53.8	38.5	38.5	38.5	15.4	61.5	30.8	23.1	7.7	15.4	7.7	-	-	-	
20歳代	87	34.5	50.6	52.9	39.1	35.6	14.9	16.1	11.5	40.2	31.0	12.6	18.4	12.6	3.4	1.1	-	-	
【再掲】10歳代・20歳代	100	35.0	52.0	58.0	41.0	36.0	18.0	19.0	12.0	43.0	31.0	14.0	17.0	13.0	4.0	1.0	-	-	
30歳代	131	44.3	45.0	53.4	42.7	42.7	25.2	23.7	15.3	41.2	32.1	16.8	20.6	20.6	4.6	1.5	0.8	-	
40歳代	223	49.3	41.3	49.8	39.5	39.5	18.8	24.2	17.9	38.6	25.6	17.0	22.0	22.9	6.7	1.8	0.9	-	
50歳代	307	49.2	54.7	52.1	34.2	38.4	23.1	27.0	18.6	31.6	31.6	18.6	22.8	12.7	4.2	2.0	1.6	-	
60歳代	290	62.8	55.9	43.8	47.6	35.5	34.1	27.6	22.8	18.3	17.6	20.3	17.2	13.1	1.7	2.1	1.4	-	
70歳以上	542	66.2	57.0	45.6	45.8	38.9	43.9	30.4	34.9	9.6	19.9	30.3	26.4	14.4	3.3	2.8	1.1	-	
<b>性・年代別</b>																			
男性／18・19歳	6	33.3	50.0	100.0	50.0	50.0	16.7	16.7	-	66.7	-	-	-	16.7	16.7	-	-	-	
20歳代	33	27.3	48.5	39.4	33.3	42.4	9.1	18.2	15.2	36.4	21.2	15.2	21.2	9.1	3.0	-	-	-	
【再掲】10歳代・20歳代	39	28.2	48.7	48.7	35.9	43.6	10.3	17.9	12.8	41.0	17.9	12.8	17.9	10.3	5.1	-	-	-	
30歳代	48	33.3	50.0	52.1	35.4	45.8	20.8	16.7	14.6	52.1	27.1	14.6	18.8	10.4	2.1	4.2	2.1	-	
40歳代	99	49.5	40.4	48.5	36.4	38.4	15.2	27.3	18.2	41.4	16.2	22.2	32.3	23.2	12.1	4.0	-	-	
50歳代	139	49.6	56.8	58.3	34.5	43.9	23.0	29.5	16.5	34.5	30.9	17.3	28.1	12.9	5.8	2.9	1.4	-	
60歳代	148	62.8	54.1	38.5	47.3	38.5	30.4	26.4	22.3	20.3	16.2	18.9	18.2	14.2	2.0	2.0	2.0	-	
70歳以上	243	60.9	59.7	44.0	43.2	39.5	40.7	30.5	29.6	7.8	17.3	32.5	27.6	14.0	3.3	2.5	1.6	-	
女性／18・19歳	7	42.9	71.4	85.7	57.1	28.6	57.1	57.1	28.6	57.1	57.1	42.9	14.3	14.3	-	-	-	-	
20歳代	51	39.2	52.9	60.8	43.1	31.4	19.6	13.7	9.8	45.1	39.2	11.8	17.6	15.7	3.9	-	-	-	
【再掲】10歳代・20歳代	58	39.7	55.2	63.8	44.8	31.0	24.1	19.0	12.1	46.6	41.4	15.5	17.2	15.5	3.4	-	-	-	
30歳代	83	50.6	42.2	54.2	47.0	41.0	27.7	27.7	15.7	34.9	34.9	18.1	21.7	26.5	6.0	-	-	-	
40歳代	122	49.2	41.8	50.8	42.6	41.0	22.1	20.5	17.2	36.1	33.6	13.1	13.9	22.1	1.6	-	1.6	-	
50歳代	165	49.7	53.3	47.3	34.5	34.5	23.0	25.5	20.0	28.5	32.7	20.0	18.8	12.7	3.0	1.2	1.8	-	
60歳代	142	62.7	57.7	49.3	47.9	32.4	38.0	28.9	23.2	16.2	19.0	21.8	16.2	12.0	1.4	2.1	0.7	-	
70歳以上	286	70.6	55.2	48.3	49.0	38.8	45.5	30.8	39.5	11.5	22.7	29.4	25.9	15.0	3.5	3.1	0.7	-	
<b>職業別</b>																			
自営業・家族従業(計)	130	68.5	62.3	39.2	38.5	43.8	25.4	33.8	30.8	13.8	21.5	19.2	20.8	13.8	18.5	2.3	-	-	
雇用者(計)	770	48.1	50.5	51.9	39.7	37.8	24.8	25.1	18.1	35.3	26.6	17.1	21.7	15.1	3.0	1.9	1.2	-	
無職(計)	686	62.5	53.6	46.8	46.4	37.8	40.1	28.3	29.7	13.8	22.2	28.4	23.5	16.3	2.0	2.3	1.3	-	
<b>県内居住年数別</b>																			
5年未満	57	38.6	14.0	47.4	42.1	35.1	14.0	33.3	12.3	38.6	15.8	21.1	24.6	12.3	7.0	3.5	-	-	
5年～10年未満	67	52.2	25.4	55.2	47.8	38.8	29.9	28.4	11.9	34.3	17.9	22.4	25.4	22.4	7.5	3.0	-	-	
10年～20年未満	173	49.1	27.2	60.7	47.4	39.3	30.6	18.5	19.1	34.1	17.9	22.0	21.4	17.3	4.0	1.2	0.6	-	
20年～30年未満	240	47.5	50.4	50.8	44.2	39.6	27.1	26.7	18.3	35.0	27.1	22.9	21.3	15.4	2.9	2.5	0.8	-	
30年以上	1,054	60.2	61.2	45.5	40.7	38.0	33.5	28.3	27.6	18.6	25.2	22.2	22.3	14.8	3.6	2.1	1.4	-	
<b>居住形態別</b>																			
持家(計)	1,397	57.5	55.0	46.1	41.4	41.1	31.1	27.7	26.3	22.0	24.3	22.5	22.3	15.6	3.8	2.3	1.2	-	
持家(一戸建て)	1,092	58.8	58.1	41.0	38.7	40.8	29.3	28.5	29.9	19.2	25.6	21.1	21.9	13.4	3.5	2.3	1.3	-	
持家(分譲マンションなど集合住宅)	305	52.8	44.3	64.3	50.8	42.3	37.7	24.9	13.4	31.8	19.3	27.9	23.6	23.6	4.9	2.3	1.0	-	
持家以外(計)	209	46.9	36.8	63.6	50.2	23.9	34.0	23.4	13.4	39.7	23.0	22.0	22.5	13.9	4.8	0.5	0.5	-	
民間の借家(賃貸マンション・アパート、一戸建ての借家など)	154	39.6	37.0	66.9	51.9	21.4	33.1	20.8	10.4	46.8	26.0	19.5	22.7	14.3	3.9	0.6	0.6	-	
UR都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート	34	73.5	32.4	58.8	55.9	29.4	47.1	29.4	32.4	20.6	11.8	35.3	23.5	14.7	8.8	-	-	-	
社宅・公務員住宅など給与住宅	9	44.4	44.4	66.7	44.4	33.3	11.1	44.4	11.1	22.2	22.2	33.3	22.2	11.1	11.1	-	-	-	
住み込み、寮、寄宿舎など	2	100.0	100.0	50.0	50.0	-	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	10	60.0	30.0	30.0	10.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0	20.0	10.0	20.0	10.0	-	-	-	-	

(5-2) 転出したい理由

◇「交通の便が悪いから」が39.9%

(問5で「2. よそへ移りたい」とお答えの方にお伺いします。)  
 問5-2 今お住まいの地域からよそへ移りたいと思う理由は何ですか。あてはまるものすべてを選んでください。(〇はいくつでも)



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

※令和3年度までは「通勤や仕事に不便だから」「親、兄弟や親戚の近くに住みたいから」「商業や事業などに適さないところだから」

今の地域からよその地域へ移り住みたいと思う理由は、「交通の便が悪いから」(39.9%)が約4割と最も高く、次いで「買い物に不便だから」(28.5%)、「今の住宅に不満があるから」(28.0%)、「通勤や通学に不便だから」(25.7%)、「愛着がないから」(24.3%)、「自然環境が悪いから」(18.6%)、「医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから」(17.3%)、「親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから」(14.9%)、「災害リスクが高いから」(14.4%)、「治安や風紀が悪いから」(14.1%)などとなっている。

転出したい理由で高かった回答の上位10位と、前回（令和3年度調査）の順位は次のようになっている。

		今 回	前回（令和3年度調査）		増減差
1位	交通の便が悪いから	39.9%	37.9%	(1位)	2.0
2位	買い物に不便だから	28.5	26.3	(3位)	2.2
3位	今の住宅に不満があるから	28.0	-	-	-
4位	通勤や通学に不便だから	25.7	25.5	(4位)	0.2
5位	愛着がないから	24.3	27.7	(2位)	△ 3.4
6位	自然環境が悪いから	18.6	16.8	(5位)	1.8
7位	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから	17.3	15.5	(6位)	1.8
8位	親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから	14.9	15.5	(6位)	△ 0.6
9位	災害リスクが高いから	14.4	-	-	-
10位	治安や風紀が悪いから	14.1	10.1	(11位)	4.0

#### 【令和3年度調査との比較】

今回の上位10位と前回の令和3年度調査を比較すると、「買い物に不便だから」が3位から2位に順位を上げ、「治安や風紀が悪いから」が10位に入り込んでいる。一方、「愛着がないから」は2位から5位に順位を下げている。

前回との増減をみると、増加では「治安や風紀が悪いから」が4.0ポイント増とほとんどの項目で増加しているが、「愛着がないから」（3.4ポイント減）と「親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから」（0.6ポイント減）が減少となっている。

### 【平成24年度以降の上位10位の推移】

平成24年度以降の5回の調査の上位10位の推移をみると、「交通の便が悪いから」が5回連続で転出したい理由の1位となっている。2位の「買い物に不便だから」、4位の「通勤や通学に不便だから」は順位の上下はあるものの、5回の調査すべてで2位から4位を維持している。6位の「自然環境が悪いから」は前回5位から1つ順位を下げ、7位の「医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから」は前回の同率6位から順位を維持しているが、いずれも回答割合は上昇している。

順位	平成24年度	平成27年度	平成30年度	令和3年度	令和6年度
1	交通の便が悪いから 28.6%	交通の便が悪いから 36.2%	交通の便が悪いから 37.9%	交通の便が悪いから 37.9%	交通の便が悪いから 39.9%
2	愛着がないから 21.6%	通勤や仕事に不便だから 27.3%	通勤や仕事に不便だから 28.8%	愛着がないから 27.7%	買い物に不便だから 28.5%
3	通勤や仕事に不便だから 20.7%	買い物に不便だから 23.3%	買い物に不便だから 24.6%	買い物に不便だから 26.3%	今の住宅に不満があるから 28.0%
4	買い物に不便だから 15.3%	愛着がないから 19.6%	愛着がないから 22.0%	通勤や仕事に不便だから 25.5%	通勤や通学に不便だから 25.7%
5	親、兄弟や親戚の近くに住みたいから 14.9%	親、兄弟や親戚の近くに住みたいから 16.6%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 13.6%	自然環境が悪いから 16.8%	愛着がないから 24.3%
6	自然環境が悪いから 12.3%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 13.4%	親、兄弟や親戚の近くに住みたいから 13.3%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 13.3%	自然環境が悪いから 18.6%
7	土地がらや人情が自分に合わないから 11.4%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 12.1%	土地がらや人情が自分に合わないから 12.3%	親、兄弟や親戚の近くに住みたいから 15.5%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 17.3%
8	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 9.8%	土地がらや人情が自分に合わないから 10.7%	自然環境が悪いから 12.0%	土地柄や人情が自分に合わないから 13.3%	親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから 14.9%
9	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 9.1%	自然環境が悪いから 10.2%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 10.0%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 12.8%	災害リスクが高いから 14.4%
10	治安や風紀が悪いから 7.4%	学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから 9.7%	治安や風紀が悪いから 9.4%	学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから 10.8%	治安や風紀が悪いから 14.1%

【属性別比較】

① 地域別

1位は6地域で「交通の便が悪いから」となっている。また、南部地域では「治安や風紀が悪いから」、西部地域では「買い物に不便だから」が1位となっている。

※県央地域（n=23）と秩父地域（n=2）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

【属性別の上位5位】

■地域別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
南部地域 (n=50)	治安や風紀が悪いから 40.0%	災害リスクが高いから／愛着がないから 22.0%	自然環境が悪いから／交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから 20.0%		
南西部地域 (n=47)	交通の便が悪いから 36.2%	自然環境が悪いから／通勤や通学に不便だから／今の住宅に不満があるから 23.4%		治安や風紀が悪いから 21.3%	
東部地域 (n=52)	交通の便が悪いから 46.2%	通勤や通学に不便だから 40.4%	今の住宅に不満があるから 26.9%	災害リスクが高いから／買い物に不便だから／愛着がないから 25.0%	
さいたま地域 (n=76)	交通の便が悪いから 34.2%	今の住宅に不満があるから 32.9%	自然環境が悪いから 26.3%	愛着がないから 23.7%	通勤や通学に不便だから 22.4%
県央地域 (n=23)	今の住宅に不満があるから 34.8%	交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから／買い物に不便だから／愛着がないから 26.1%			
川越比企地域 (n=43)	交通の便が悪いから 44.2%	愛着がないから 34.9%	買い物に不便だから 32.6%	今の住宅に不満があるから 25.6%	通勤や通学に不便だから 23.3%
西部地域 (n=39)	買い物に不便だから 38.5%	交通の便が悪いから 35.9%	愛着がないから 30.8%	今の住宅に不満があるから 28.2%	通勤や通学に不便だから 23.1%
利根地域 (n=35)	交通の便が悪いから 65.7%	買い物に不便だから 54.3%	今の住宅に不満があるから 34.3%	医療施設が身近になく、病気のときに心配だから／通勤や通学に不便だから 31.4%	
北部地域 (n=30)	交通の便が悪いから 60.0%	医療施設が身近になく、病気のときに心配だから／買い物に不便だから 53.3%		今の住宅に不満があるから 30.0%	通勤や通学に不便だから 26.7%
秩父地域 (n=2)	交通の便が悪いから／学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから／医療施設が身近になく、病気のときに心配だから／隣近所の人との付き合いがうまくいっていないから／買い物に不便だから 50.0%				

## ② 性別

男女ともに1位「交通の便が悪いから」、2位「買い物に不便だから」となっており、女性は「通勤や通学に不便だから」が同率2位となっている。また、男性の3位は「今の住宅に不満があるから」となっている。

### ■性別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (n=181)	交通の便が悪いから 37.0%	買い物に不便だから 26.5%	今の住宅に不満があるから 24.9%	自然環境が悪いから／愛着がないから 22.7%	
女性 (n=205)	交通の便が悪いから 41.5%	通勤や通学に不便だから 29.3%	今の住宅に不満があるから 28.8%	愛着がないから 25.4%	

## ③ 年代別

1位は6つの年齢階層中5つの年齢階層で「交通の便が悪いから」と最も多く、50歳代で「今の住宅に不満があるから」となっている。また10歳代・20歳代で「通勤や通学に不便だから」、40歳代で「愛着がないから」、70歳以上で「買物に不便だから」が同率1位となっている。

### ■年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18・19歳代 (n=4)	愛着がないから 50.0%	自然環境が悪いから／災害リスクが高いから／交通の便が悪いから／学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから／道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから／通勤や通学に不便だから／今の住宅に不満があるから／買い物に不便だから／親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから			25.0%
20歳代 (n=39)	交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから 46.2%	買い物に不便だから 28.2%	治安や風紀が悪いから／今の住宅に不満があるから／愛着がないから 15.4%		
【再掲】 10歳代・20歳代 (n=43)	交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから 44.2%	買い物に不便だから 27.9%	愛着がないから 18.6%	今の住宅に不満があるから 16.3%	
30歳代 (n=63)	交通の便が悪いから 42.9%	通勤や通学に不便だから 38.1%	愛着がないから 30.2%	買い物に不便だから 27.0%	親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから 23.8%
40歳代 (n=64)	交通の便が悪いから／愛着がないから 35.9%		今の住宅に不満があるから 31.3%	通勤や通学に不便だから 26.6%	自然環境が悪いから 25.0%
50歳代 (n=86)	今の住宅に不満があるから 30.2%	交通の便が悪いから 27.9%	愛着がないから 24.4%	通勤や通学に不便だから／買い物に不便だから 23.3%	
60歳代 (n=76)	交通の便が悪いから 48.7%	今の住宅に不満があるから 34.2%	医療施設が身近に なく、病気 のときに 心配だから 31.6%	買い物に不便だから 30.3%	災害リスクが高い から／通勤 や通学に 不便だから ／愛着がない から 19.7%
70歳以上 (n=65)	交通の便が悪いから／買い物に不便だから 41.5%		医療施設が身近に なく、病気 のときに 心配だから 27.7%	今の住宅に不満があるから 26.2%	自然環境が悪いから 24.6%

#### ④ 職業別

1位はいずれも「交通の便が悪いから」となっている。「買い物に不便だから」は自営業・家族従業（計）で5位、雇用者（計）で4位、無職（計）で2位となっている。

##### ■職業別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
自営業・家族従業 （計） （n=31）	交通の便が悪いから 41.9%	災害リスクが高いから 29.0%	自然環境が悪いから／通勤や通学に不便だから	22.6%	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから／医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから／治安や風紀が悪いから／買い物に不便だから 19.4%
雇用者（計） （n=243）	交通の便が悪いから 39.5%	通勤や通学に不便だから 31.3%	今の住宅に不満があるから 28.8%	買い物に不便だから 28.0%	愛着がないから 27.6%
無職（計） （n=120）	交通の便が悪いから 40.8%	買い物に不便だから 32.5%	今の住宅に不満があるから 28.3%	愛着がないから 21.7%	自然環境が悪いから 20.8%

#### ⑤ 県内居住年数別

1位は5年未満で「今の住宅に不満があるから」、5年以上で「交通の便が悪いから」と居住年数5年を境に差がみられる。2位は5年未満と20年～30年未満で「通勤や通学に不便だから」、5年～20年未満で「愛着がないから」、30年以上で「買い物に不便だから」となっている。また、「親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから」は5年～10年未満で同率2位となっている。

##### ■県内居住年数別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
5年未満 （n=42）	今の住宅に不満があるから 35.7%	通勤や通学に不便だから 33.3%	愛着がないから 31.0%	交通の便が悪いから 28.6%	自然環境が悪いから 23.8%
5年～10年未満 （n=33）	交通の便が悪いから 36.4%	愛着がないから／親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから 27.3%	27.3%	買い物に不便だから 24.2%	災害リスクが高いから 21.2%
10年～20年未満 （n=64）	交通の便が悪いから 34.4%	愛着がないから 32.8%	通勤や通学に不便だから 31.3%	治安や風紀が悪いから 29.7%	今の住宅に不満があるから 28.1%
20年～30年未満 （n=70）	交通の便が悪いから 40.0%	通勤や通学に不便だから 37.1%	買い物に不便だから 24.3%	愛着がないから 20.0%	今の住宅に不満があるから 18.6%
30年以上 （n=190）	交通の便が悪いから 44.7%	買い物に不便だから 35.3%	今の住宅に不満があるから 31.6%	医療施設が身近になく、病気のとくに心配だから 24.7%	愛着がないから 21.6%

## ⑥ 居住形態別

1位は持家（計）で「交通の便が悪いから」（42.3%）、持家以外（計）で「今の住宅に不満があるから」と「愛着がないから」（各33.3%）となっている。2位は持家（計）で「買い物に不便だから」（32.0%）3位は持家（計）で「通勤や通学に不便だから」と「今の住宅に不満があるから」（各26.3%）、持家以外（計）で「交通の便が悪いから」（31.4%）となっている。

持家（計）について、一戸建と分譲マンションなど集合住宅別にみると、一戸建の1位は「交通の便が悪いから」（45.7%）、2位は「買い物に不便だから」（35.0%）、3位は「通勤や通学に不便だから」（28.0%）の順となっているが、分譲マンションなど集合住宅では、1位は「交通の便が悪いから」（28.1%）、「自然環境が悪いから」と「今の住宅に不満があるから」（各26.3%）が同率で2位となっているのが特徴的である。

※UR都市機構(旧公団)・公社・公営の賃貸住宅・アパート（n=8）、社宅・公務員住宅など給与住宅（n=3）、住み込み、寮、寄宿舍など（n=2）についてはサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ■居住形態別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
持家（計） （n=300）	交通の便が悪いから 42.3%	買い物に不便だから 32.0%	通勤や通学に不便だから／今の住宅に不満があるから 26.3%		医療施設が身近に なく、病気のと きに心配だから／ 愛着がないから 21.0%
持家（一戸建） （n=243）	交通の便が悪いから 45.7%	買い物に不便だから 35.0%	通勤や通学に不便 だから 28.0%	今の住宅に不満が あるから 26.3%	医療施設が身近に なく、病気のと きに心配だから 23.9%
持家(分譲マン ションなど集合 住宅) （n=57）	交通の便が悪いから 28.1%	自然環境が悪いから／今の住宅に不満 があるから 26.3%		通勤や通学に不便だから／買い物に不 便だから／愛着がないから 19.3%	
持家以外（計） （n=102）	今の住宅に不満があるから／愛着がな いから 33.3%		交通の便が悪いか ら 31.4%	通勤や通学に不便 だから 24.5%	治安や風紀が悪い から 23.5%
民間の借家（賃 貸マンション・ アパート、一戸 建の借家など） （n=89）	今の住宅に不満があるから／愛着がな いから 33.7%		交通の便が悪いか ら 32.6%	治安や風紀が悪い から 25.8%	通勤や通学に不便 だから 24.7%
UR都市機構(旧 公団)・公社・公 営の賃貸住宅・ アパート （n=8）	隣近所の人との付 き合いがうまく いけないから 50.0%	今の住宅に不満が あるから 37.5%	交通の便が悪いから／通勤や通学に不便だから／愛着がないから 25.0%		
社宅・公務員住 宅など給与住宅 （n=3）	災害リスクが高いから／親、兄弟・姉 妹や親戚の近くに住みたいから 66.7%		自然環境が悪いから／交通の便が悪いから／通勤や通学に 不便だから／治安や風紀が悪いから／愛着がないから 33.3%		
住み込み、寮、 寄宿舍など （n=2）	自然環境が悪いから／道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから 50.0%				-

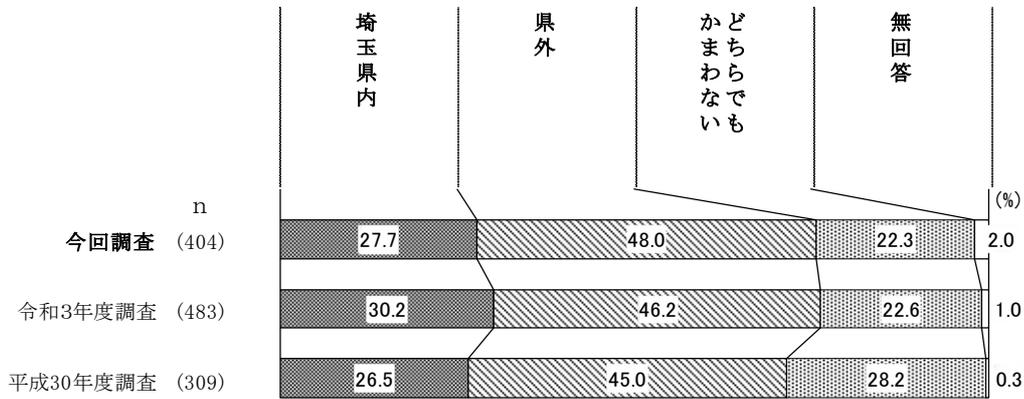
○転出したい理由・地域別／性別／年代別／職業別／県内居住年数別／居住形態別

	調査数 n	交通の便が悪いから	買い物に不便だから	今の住宅に不満があるから	通勤や通学に不便だから	愛着がないから	自然環境が悪いから	医療施設が身近に近く、病気のときに心配だから	親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから	災害リスクが高いから	治安や風紀が悪いから	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから	隣近所の人との付き合いがうまくいっていないから	学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから	商売や事業、農業などに適さないところだから	その他	特に理由はない	(%) 無回答
全体	404	39.9	28.5	28.0	25.7	24.3	18.6	17.3	14.9	14.4	14.1	11.9	11.6	11.1	3.0	16.8	2.0	0.5
<b>地域別</b>																		
南部地域	50	20.0	12.0	18.0	20.0	22.0	20.0	16.0	18.0	22.0	40.0	10.0	8.0	6.0	-	18.0	-	-
南西部地域	47	36.2	14.9	23.4	23.4	19.1	23.4	12.8	12.8	14.9	21.3	12.8	8.5	12.8	2.1	14.9	4.3	-
東部地域	52	46.2	25.0	26.9	40.4	25.0	21.2	23.1	11.5	25.0	19.2	21.2	13.5	17.3	5.8	11.5	3.8	-
さいたま地域	76	34.2	21.1	32.9	22.4	23.7	26.3	6.6	18.4	14.5	9.2	11.8	13.2	7.9	2.6	21.1	1.3	2.6
県央地域	23	26.1	26.1	34.8	26.1	26.1	17.4	17.4	21.7	4.3	-	-	-	21.7	-	13.0	-	-
川越比企地域	43	44.2	32.6	25.6	23.3	34.9	14.0	16.3	11.6	9.3	9.3	9.3	16.3	2.3	4.7	18.6	2.3	-
西部地域	39	35.9	38.5	28.2	23.1	30.8	12.8	-	17.9	-	12.8	10.3	5.1	5.1	-	20.5	-	-
利根地域	35	65.7	54.3	34.3	31.4	25.7	11.4	31.4	8.6	20.0	-	5.7	14.3	14.3	2.9	11.4	5.7	-
北部地域	30	60.0	53.3	30.0	26.7	16.7	13.3	53.3	16.7	13.3	3.3	6.7	20.0	20.0	10.0	16.7	-	-
秩父地域	2	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-
<b>性別</b>																		
男性	181	37.0	26.5	24.9	21.0	22.7	22.7	17.1	14.4	9.4	17.1	10.5	12.2	12.7	1.7	18.2	2.2	0.6
女性	205	41.5	29.3	28.8	29.3	25.4	15.1	17.6	15.1	16.1	10.2	12.2	10.7	9.3	3.4	16.6	1.5	0.5
<b>年代別</b>																		
18・19歳	4	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	25.0	-	25.0	25.0	-	25.0	-	25.0	-	-	25.0	-
20歳代	39	46.2	28.2	15.4	46.2	15.4	7.7	7.7	2.6	-	15.4	2.6	2.6	5.1	5.1	15.4	5.1	-
【再掲】10歳代・20歳代	43	44.2	27.9	16.3	44.2	18.6	9.3	7.0	4.7	2.3	14.0	4.7	2.3	7.0	4.7	14.0	7.0	-
30歳代	63	42.9	27.0	22.2	38.1	30.2	14.3	9.5	23.8	14.3	20.6	15.9	11.1	15.9	1.6	12.7	-	-
40歳代	64	35.9	23.4	31.3	26.6	35.9	25.0	14.1	21.9	7.8	20.3	15.6	9.4	15.6	1.6	15.6	3.1	-
50歳代	86	27.9	23.3	30.2	23.3	24.4	19.8	11.6	9.3	15.1	18.6	9.3	11.6	7.0	2.3	18.6	2.3	-
60歳代	76	48.7	30.3	34.2	19.7	17.1	31.6	7.9	19.7	6.6	7.9	17.1	7.9	5.3	19.7	1.3	-	
70歳以上	65	41.5	41.5	26.2	10.8	18.5	24.6	27.7	21.5	21.5	6.2	16.9	13.8	15.4	3.1	18.5	-	3.1
<b>職業別（3区分）</b>																		
自営業・家族従業（計）	31	41.9	19.4	16.1	22.6	12.9	22.6	19.4	9.7	29.0	19.4	19.4	12.9	-	12.9	25.8	-	-
雇用者（計）	243	39.5	28.0	28.8	31.3	27.6	17.3	15.6	14.4	12.3	15.2	10.7	9.5	11.9	2.1	16.9	2.1	-
無職（計）	120	40.8	32.5	28.3	15.0	21.7	20.8	20.0	18.3	15.0	10.8	12.5	15.8	12.5	2.5	15.0	2.5	1.7
<b>県内居住年数別</b>																		
5年未満	42	28.6	19.0	35.7	33.3	31.0	23.8	7.1	19.0	11.9	16.7	16.7	11.9	9.5	2.4	7.1	2.4	-
5年～10年未満	33	36.4	24.2	12.1	15.2	27.3	18.2	9.1	27.3	21.2	18.2	12.1	6.1	9.1	6.1	12.1	3.0	-
10年～20年未満	64	34.4	21.9	28.1	31.3	32.8	15.6	14.1	17.2	10.9	29.7	12.5	9.4	15.6	1.6	20.3	3.1	-
20年～30年未満	70	40.0	24.3	18.6	37.1	20.0	17.1	11.4	10.0	7.1	12.9	11.4	4.3	5.7	1.4	20.0	2.9	1.4
30年以上	190	44.7	35.3	31.6	20.0	21.6	19.5	24.7	13.2	17.9	8.4	10.5	15.8	12.6	3.7	17.4	1.1	0.5
<b>居住形態別</b>																		
持家（計）	300	42.3	32.0	26.3	26.3	21.0	20.3	21.0	13.7	16.7	11.0	14.0	13.0	12.7	3.7	16.3	1.7	0.3
持家（一戸建て）	243	45.7	35.0	26.3	28.0	21.4	18.9	23.9	13.2	17.3	9.9	14.4	14.0	14.0	4.5	16.0	2.1	0.4
持家（分譲マンションなど集合住宅）	57	28.1	19.3	26.3	19.3	19.3	26.3	8.8	15.8	14.0	15.8	12.3	8.8	7.0	-	17.5	-	-
持家以外（計）	102	31.4	18.6	33.3	24.5	33.3	12.7	6.9	17.6	6.9	23.5	5.9	7.8	6.9	1.0	18.6	2.9	1.0
民間の借家（賃貸マンション・アパート、二戸建ての借家など）	89	32.6	20.2	33.7	24.7	33.7	11.2	7.9	16.9	5.6	25.8	5.6	4.5	7.9	1.1	18.0	2.2	-
UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅・アパート	8	25.0	12.5	37.5	25.0	25.0	12.5	-	12.5	-	-	-	50.0	-	-	25.0	12.5	12.5
社宅・公務員住宅など給与住宅	3	33.3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	66.7	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-
住み込み、寮、寄宿舎など	2	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(5-3) 転出先

◇「県外」が48.0%

(問5で「2. よそへ移りたい」とお答えの方にお伺いします。)  
 問5-3 よそへ移るとしたら、埼玉県内ですか。それとも県外ですか。(○は1つだけ)



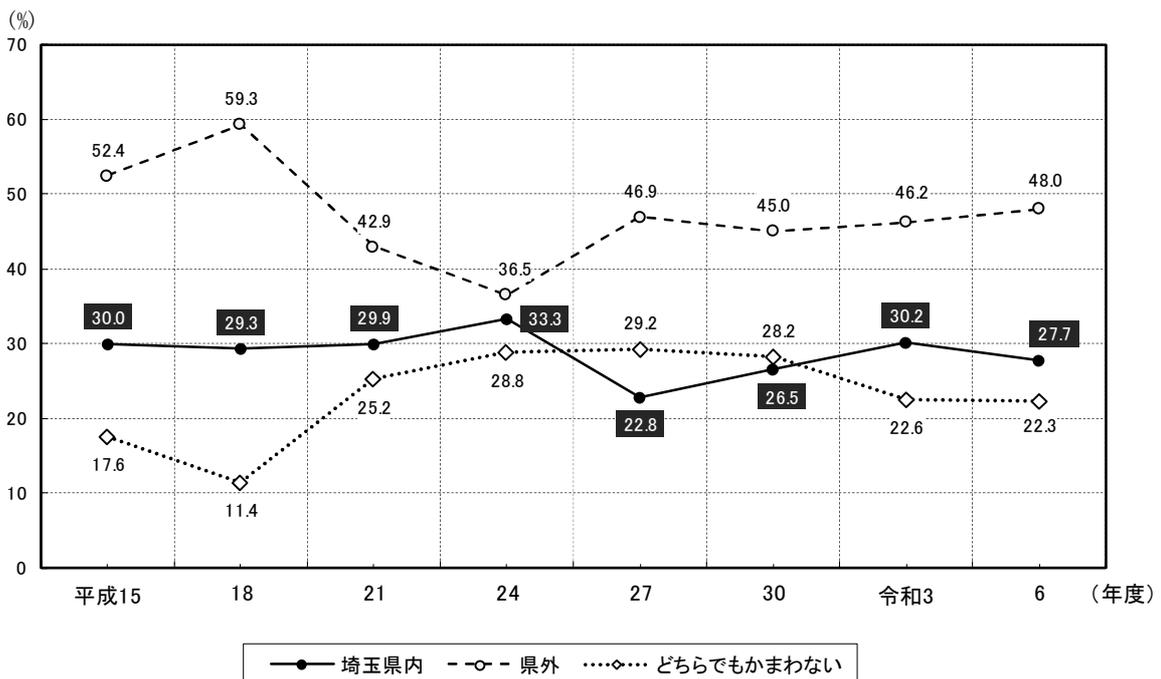
※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

転出先は、「県外」(48.0%)が5割弱と最も高く、次いで「埼玉県内」(27.7%)、「どちらでもかまわない」(22.3%)の順となっている。

【経年比較】

平成15年度以降(3年毎)に実施した調査結果の推移をみると、「県外」は平成18年度以降減少傾向であったが、平成27年度調査以降は4割台で推移している。「埼玉県内」は平成27年度調査で2割台前半に下がったが、今回調査では2割台半ばを超えている。

○転出先・平成15年度以降の推移



※調査方法の変更により前回調査までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

【属性別比較】

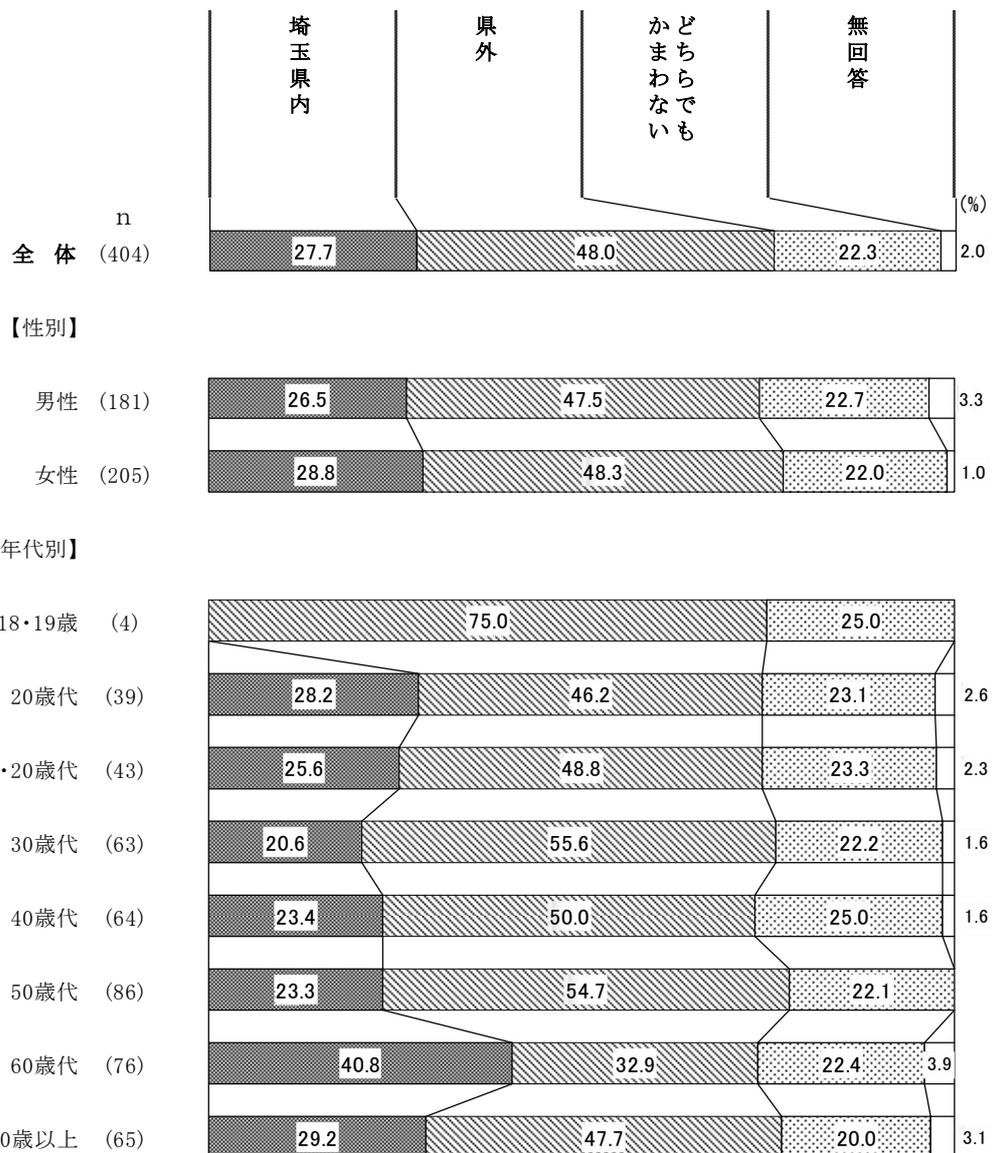
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「県外」は30歳代（55.6%）で5割台半ばと最も高く、次いで50歳代（54.7%）となっている。  
 「埼玉県内」は60歳代（40.8%）で4割を超えて最も高く、次いで70歳以上（29.2%）となっている。

○転出先・性別／年代別



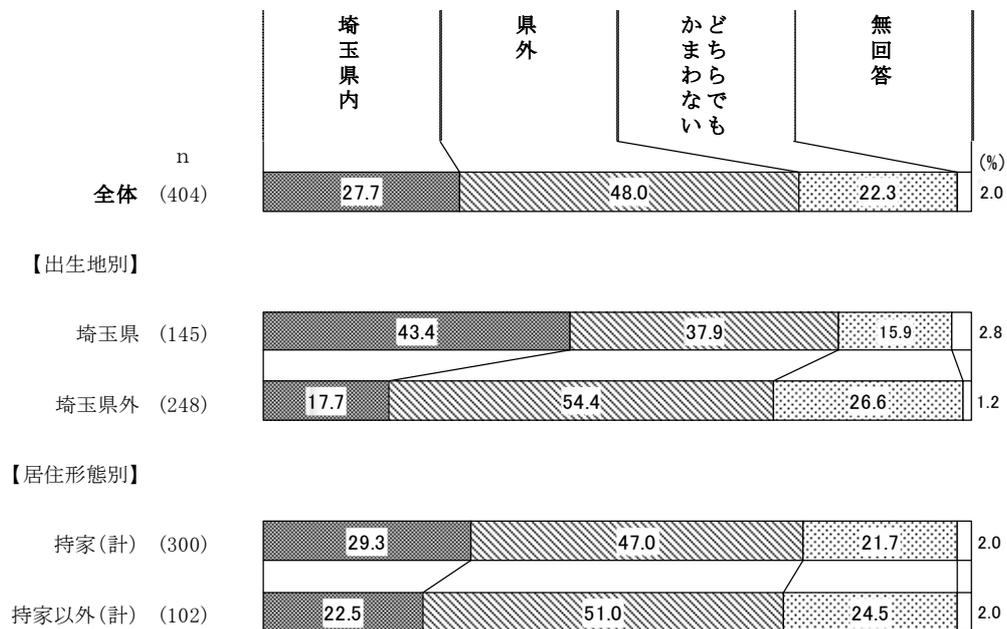
### ③ 出生地別

「埼玉県内」は埼玉県生まれの人（43.4%）の方が埼玉県外生まれの人（17.7%）よりも25.7ポイント高く、「県外」は埼玉県外生まれの人（54.4%）の方が埼玉県生まれの人（37.9%）よりも16.5ポイント高くなっている。

### ④ 居住形態別

「埼玉県内」は持家（計）（29.3%）の方が持家以外（計）（22.5%）よりも6.8ポイント高くなっている。

#### ○転出先・出生地別／居住形態別



⑤ 地域別

「県外」は西部地域（61.5%）で6割強と最も高く、次いで東部地域（59.6%）となっている。「埼玉県内」は北部地域（50.0%）で5割と最も高く、次いで利根地域（45.7%）となっている。

※秩父地域（n=2）はサンプル数が30に満たないため分析の対象から除外している。

⑥ 職業別

「埼玉県外」は無職（計）（50.8%）で5割を超えて最も高くなっている。

○転出先・地域別／職業別

	調査数 n	埼玉県内	県外	どちらでもかまわない	無回答
全体	404	27.7	48.0	22.3	2.0
<b>地域別</b>					
南部地域	50	22.0	50.0	26.0	2.0
南西部地域	47	10.6	57.4	27.7	4.3
東部地域	52	19.2	59.6	19.2	1.9
さいたま地域	76	28.9	51.3	17.1	2.6
県央地域	23	39.1	39.1	21.7	-
川越比企地域	43	34.9	37.2	25.6	2.3
西部地域	39	10.3	61.5	25.6	2.6
利根地域	35	45.7	31.4	22.9	-
北部地域	30	50.0	30.0	20.0	-
秩父地域	2	100.0	-	-	-
<b>職業別</b>					
自営業・家族従業（計）	31	41.9	35.5	19.4	3.2
雇用者（計）	243	26.3	48.1	24.3	1.2
無職（計）	120	26.7	50.8	19.2	3.3

### (5-3-1) 移り住みたい都道府県

◇「東京都」が35.6%

(問5-3で「2. 県外」とお答えの方にお伺いします。)

問5-3-1 県外へ移るとしたら、どこの都道府県(または国)へ移りたいですか。

(○は1つだけ)

都道府県	今回調査	令和3年度調査	増減差
東京都	35.6	37.2	-1.6
神奈川県	9.3	11.2	-1.9
千葉県	7.2	3.6	3.6
長野県	5.7	3.6	2.1
沖縄県	4.6	5.8	-1.2
群馬県	4.1	3.6	0.5
兵庫県	3.1	1.3	1.8
静岡県	2.6	3.1	-0.5
北海道	2.1	4.5	-2.4
栃木県	2.1	1.3	0.8
宮城県	1.5	0.4	1.1
大阪府	1.5	0.9	0.6
福岡県	1.5	1.8	-0.3
岩手県	1.0	0.9	0.1
新潟県	1.0	0.4	0.6
山梨県	1.0	0.9	0.1
京都府	1.0	1.8	-0.8
香川県	1.0	0.9	0.1
青森県	0.5	-	0.5
福島県	0.5	1.8	-1.3

都道府県	今回調査	令和3年度調査	増減差
茨城県	0.5	2.2	-1.7
富山県	0.5	0.9	-0.4
三重県	0.5	-	0.5
奈良県	0.5	1.3	-0.8
鳥取県	0.5	-	0.5
島根県	0.5	0.4	0.1
岡山県	0.5	0.4	0.1
広島県	0.5	-	0.5
佐賀県	0.5	0.4	0.1
熊本県	0.5	-	0.5
秋田県	-	2.2	-2.2
山形県	-	0.9	-0.9
石川県	-	0.4	-0.4
愛知県	-	1.8	-1.8
和歌山県	-	0.4	-0.4
愛媛県	-	1.3	-1.3
宮崎県	-	0.4	-0.4
海外*	3.6	-	3.6
無回答	4.1	1.3	2.8
	n=194	n=223	

\*「海外」は前回の選択肢にはない。

\*「福井県」「岐阜県」「滋賀県」「山口県」「徳島県」「高知県」「長崎県」「大分県」「鹿児島県」は今回、前回ともに回答がないため表示していない。

移りたい都道府県は、「東京都」(35.6%)が3割台半ばと最も高く、次いで「神奈川」(9.3%)、「千葉県」(7.2%)、「長野県」(5.7%)などとなっている。

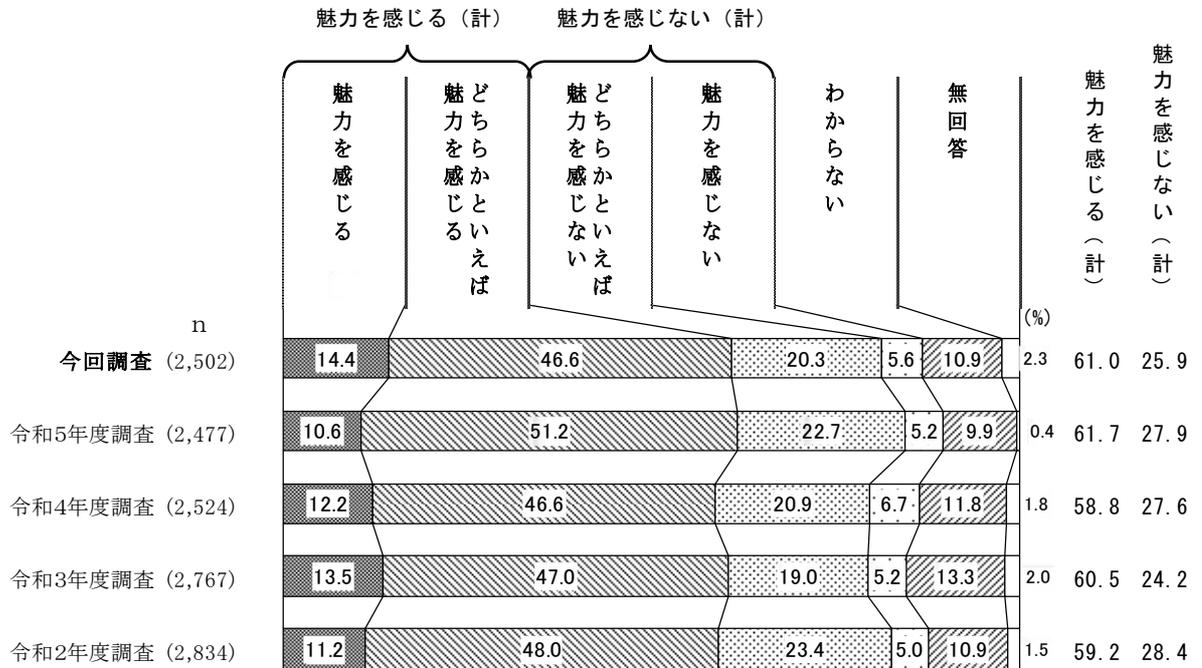
#### 【過去調査との比較】

令和3年度調査と比べると、東京都(1.6ポイント減)、神奈川県(1.9ポイント減)などが減少しているが、千葉県(3.6ポイント増)、長野県(2.1ポイント増)などで増加となっている。

(6) 埼玉県に魅力を感じるか

◇『魅力を感じる(計)』は61.0%、『魅力を感じない(計)』は25.9%

問6 あなたは、埼玉県に魅力を感じますか。(○は1つだけ)



埼玉県に魅力を感じるかについては、「どちらかといえば魅力を感じる」(46.6%)が4割台半ばを超えて最も高く、「魅力を感じる」(14.4%)と合わせた『魅力を感じる(計)』(61.0%)は6割強となっている。一方で、「魅力を感じない」(5.6%)と「どちらかといえば魅力を感じない」(20.3%)を合わせた『魅力を感じない(計)』(25.9%)は2割台半ばとなっており、『魅力を感じる(計)』が『魅力を感じない(計)』よりも35.1ポイント上回っている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

**【昨年と比べた暮らし向き別】**

問1の昨年と比べた暮らし向き別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、楽になった（計）で72.8%と最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、苦しくなった（計）で28.5%と最も高くなっている。

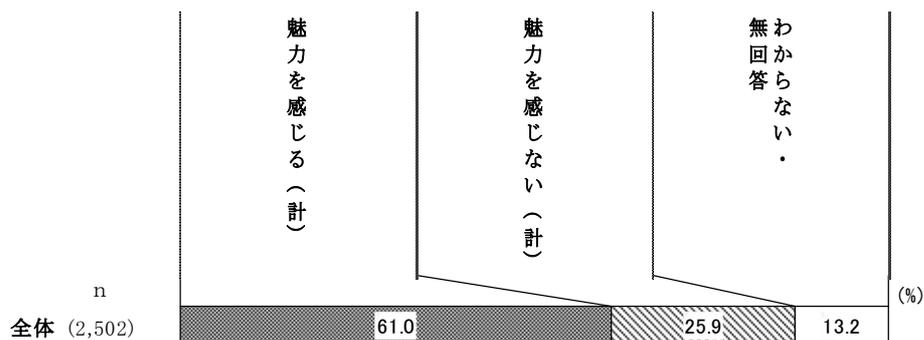
**【生活程度別】**

問2の生活程度別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、上（計）で70.7%と最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、下（計）で31.3%と最も高くなっている。

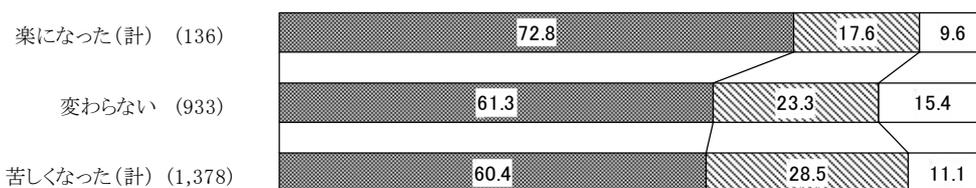
**【生活満足度別】**

問3の生活全体の満足度別にみると、埼玉県に『魅力を感じる（計）』と回答した割合は、満足している（計）（67.8%）が、不満である（計）（56.1%）よりも11.7ポイント高く、一方で『魅力を感じない（計）』と回答した割合は、不満である（計）（31.6%）が、満足している（計）（20.5%）よりも11.1ポイント高くなっている。

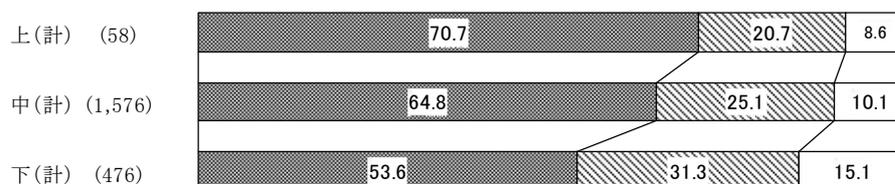
○埼玉県に魅力を感じるか・昨年と比べた暮らし向き別／生活程度別／生活満足度別



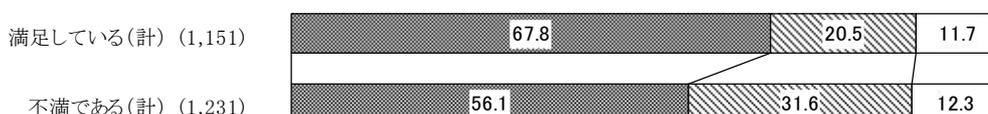
**【昨年と比べた暮らし向き別】**



**【生活程度別】**



**【生活満足度別】**



## 【属性別比較】

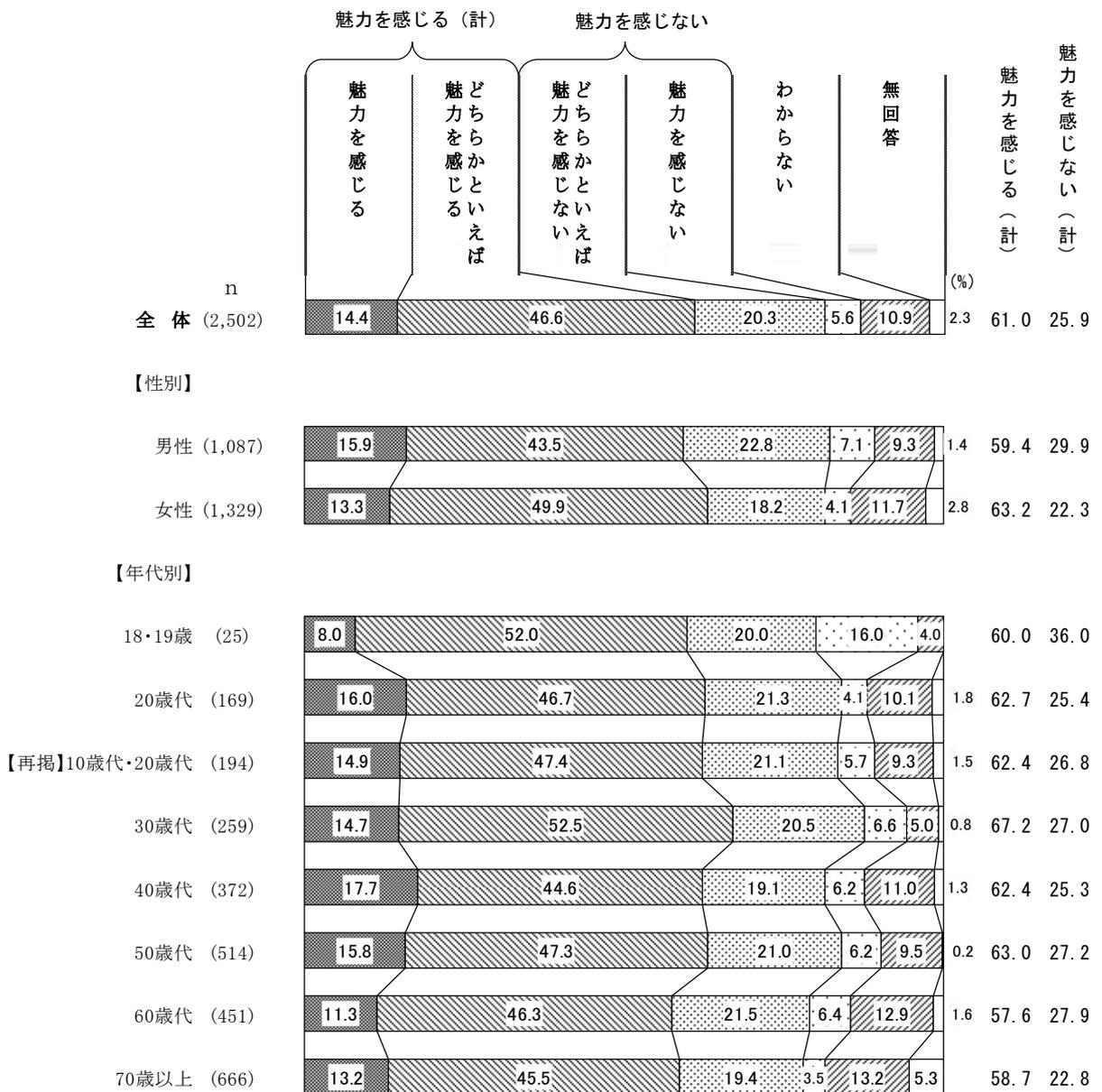
### ① 性別

『魅力を感じない（計）』は男性（29.9%）の方が女性（22.3%）よりも7.6ポイント高くなっている。

### ② 年代別

『魅力を感じる（計）』は30歳代（67.2%）で6割台半ばを超えて最も高く、60歳代（57.6%）で最も低くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』は60歳代（27.9%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

## ○埼玉県に魅力を感じるか・性別／年代別



③ 地域別

『魅力を感じる（計）』はさいたま地域（65.8%）で6割台半ばと最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』は北部地域（34.1%）で最も高くなっている。

④ 性・年代別

『魅力を感じる（計）』は女性30歳代（70.4%）で7割を超えて最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』は男性10歳代・20歳代（34.7%）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

『魅力を感じる（計）』は自営業・家族従業（計）（63.7%）と雇用者（計）（63.0%）で6割強と高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『魅力を感じる（計）』は独身期（65.9%）で6割台半ばと最も高くなっている。一方で、『魅力を感じない（計）』は家族成長後期（29.9%）で約3割と最も高くなっている。

○埼玉県に魅力を感じるか・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

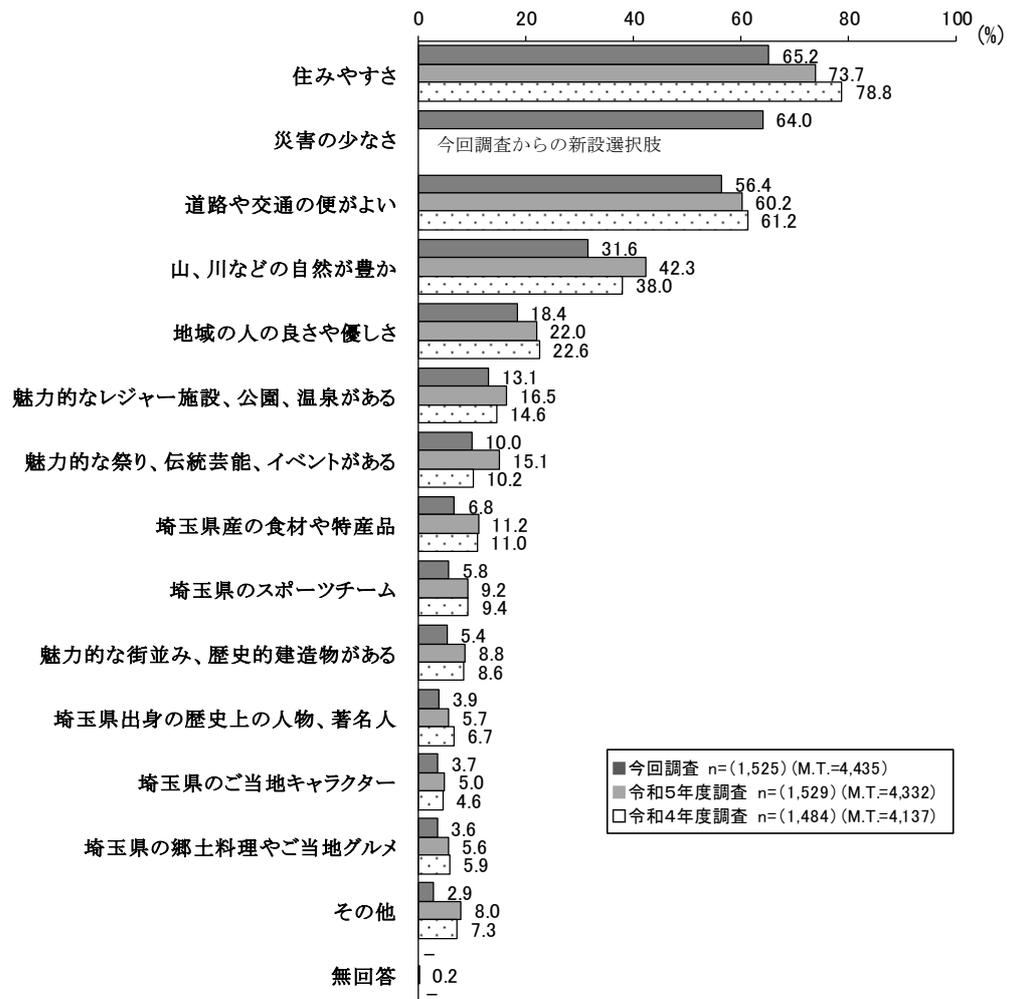
	調査数 n	魅力を感じる	どちらかといえば魅力を感じる	どちらかといえば魅力を感じない	魅力を感じない	わからない	無回答	（%）	
								魅力を感じる（計）	魅力を感じない（計）
全体	2,502	14.4	46.6	20.3	5.6	10.9	2.3	61.0	25.9
<b>地域別</b>									
南部地域	249	11.6	50.6	20.5	4.8	10.8	1.6	62.2	25.3
南西部地域	218	16.5	43.1	22.5	6.0	9.2	2.8	59.6	28.4
東部地域	357	12.6	40.9	23.5	5.9	13.4	3.6	53.5	29.4
さいたま地域	476	19.3	46.4	17.2	4.8	9.2	2.9	65.8	22.1
県央地域	210	15.2	48.6	19.5	6.7	8.6	1.4	63.8	26.2
川越比企地域	262	17.2	45.4	19.1	5.0	11.5	1.9	62.6	24.0
西部地域	270	11.5	51.5	16.3	8.9	10.4	1.5	63.0	25.2
利根地域	209	9.6	53.1	18.7	3.8	12.9	1.9	62.7	22.5
北部地域	173	9.8	43.4	30.6	3.5	11.0	1.7	53.2	34.1
秩父地域	30	13.3	50.0	20.0	6.7	10.0	-	63.3	26.7
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	9	-	22.2	44.4	22.2	11.1	-	22.2	66.7
20歳代	63	19.0	36.5	27.0	3.2	11.1	3.2	55.6	30.2
【再掲】10歳代・20歳代	72	16.7	34.7	29.2	5.6	11.1	2.8	51.4	34.7
30歳代	93	18.3	44.1	25.8	7.5	4.3	-	62.4	33.3
40歳代	158	22.8	41.8	19.0	10.1	5.7	0.6	64.6	29.1
50歳代	230	17.4	44.8	20.4	8.3	8.7	0.4	62.2	28.7
60歳代	224	13.8	42.4	25.4	5.8	10.7	1.8	56.3	31.3
70歳以上	307	12.1	45.9	22.5	5.5	11.7	2.3	58.0	28.0
女性／18・19歳	15	13.3	66.7	6.7	13.3	-	-	80.0	20.0
20歳代	102	14.7	51.0	18.6	4.9	9.8	1.0	65.7	23.5
【再掲】10歳代・20歳代	117	14.5	53.0	17.1	6.0	8.5	0.9	67.5	23.1
30歳代	162	13.0	57.4	16.7	6.2	5.6	1.2	70.4	22.8
40歳代	207	14.5	47.3	19.8	2.4	14.5	1.4	61.8	22.2
50歳代	273	13.9	50.9	21.2	4.4	9.5	-	64.8	25.6
60歳代	222	9.0	51.4	16.7	6.3	15.3	1.4	60.4	23.0
70歳以上	345	14.5	45.5	16.8	1.7	13.6	7.8	60.0	18.6
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	193	16.1	47.7	18.7	7.3	7.8	2.6	63.7	25.9
雇用者（計）	1,293	15.6	47.4	20.8	5.6	9.5	1.0	63.0	26.5
無職（計）	958	12.3	46.0	19.9	5.1	13.0	3.5	58.4	25.1
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	16.5	49.4	21.3	3.6	8.0	1.2	65.9	24.9
家族形成期	141	17.7	47.5	17.7	10.6	5.7	0.7	65.2	28.4
家族成長前期	240	13.3	50.4	20.8	6.3	7.9	1.3	63.8	27.1
家族成長後期	177	14.7	44.1	23.7	6.2	10.2	1.1	58.8	29.9
家族成熟期	422	13.0	48.3	21.3	4.5	10.9	1.9	61.4	25.8
高齢期	614	12.4	49.0	19.7	4.1	11.2	3.6	61.4	23.8
その他	659	15.9	41.1	19.1	7.0	14.1	2.7	57.1	26.1

## (6-1) 埼玉県で魅力を感じるもの

◇「住みやすさ」が65.2%で第1位、次いで「災害の少なさ」が64.0%

(問6で「1. 魅力を感じる」または「2. どちらかといえば魅力を感じる」とお答えの方にお伺いします。)

問6-1 あなたが埼玉県で魅力を感じるものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



埼玉県で魅力を感じるものは、「住みやすさ」(65.2%)が6割台半ばと最も高く、次いで「災害の少なさ」(64.0%)、「道路や交通の便がよい」(56.4%)、「山、川などの自然が豊か」(31.6%)、「地域の人の良さや優しさ」(18.4%)、「魅力的なレジャー施設、公園、温泉がある」(13.1%)などとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、全体的に減少しており、「山、川などの自然が豊か」(10.7ポイント減)、「住みやすさ」(8.5ポイント減)、「魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある」(5.1ポイント減)が5ポイント以上減少している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「住みやすさ」は南部地域（70.3%）で7割を超えて最も高く、「道路や交通の便がよい」も南部地域（71.6%）で7割強と最も高くなっている。「災害の少なさ」は県央地域（76.1%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。

※秩父地域（n=19）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「災害の少なさ」は女性（66.5%）の方が男性（61.5%）よりも5.0ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「住みやすさ」は30歳代（71.3%）が7割強と最も高く、「災害の少なさ」は70歳以上（77.5%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「住みやすさ」は男性30歳代（75.9%）が7割台半ばと最も高く、「災害の少なさ」は女性70歳以上（81.6%）が8割強と最も高くなっている。「道路や交通の便がよい」は男性40歳代（62.7%）が6割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「住みやすさ」は雇用者（計）（68.0%）が7割弱と最も高く、「災害の少なさ」は無職（計）（70.8%）が7割を超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「住みやすさ」は独身期（72.6%）が7割強と最も高く、「災害の少なさ」は高齢期（76.1%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「道路や交通の便がよい」は家族成長後期（62.5%）が6割強と最も高くなっている。

○埼玉県に魅力を感じるもの・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別  
／ライフステージ別

	調査数	住みややすさ	災害の少なさ	道路や交通の便がよい	山、川などの自然が豊かな	地域の人の良さや優しさ	公園、温泉がある	魅力的なレジャー施設、能、イベントがある	魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある	埼玉県の食材や特産品	埼玉県のスポーツチーム	建造物がある	魅力的な街並み、歴史的建造物がある	埼玉県出身の歴史上の人物、著名人	埼玉県のご当地キャラクター	埼玉県の郷土料理やご当地グルメ	その他	無回答	
	n																		
全体	1,525	65.2	64.0	56.4	31.6	18.4	13.1	10.0	6.8	5.8	5.4	3.9	3.7	3.6	2.9	-			
<b>地域別</b>																			
南部地域	155	70.3	54.2	71.6	15.5	18.1	9.0	8.4	5.8	5.2	3.2	5.8	1.9	3.9	3.9	3.9	-		
南西部地域	130	65.4	60.0	55.4	34.6	15.4	11.5	15.4	10.8	2.3	6.2	1.5	3.1	6.2	3.1	-			
東部地域	191	68.6	47.6	59.7	21.5	16.8	12.6	3.1	4.2	5.8	2.6	2.1	4.2	3.7	3.1	-			
さいたま地域	313	69.3	67.4	68.1	18.5	14.1	11.8	6.7	4.8	6.7	4.2	4.5	3.5	3.8	3.2	-			
県央地域	134	64.2	76.1	57.5	26.1	17.2	11.9	6.7	4.5	5.2	3.7	3.0	3.7	2.2	-				
川越比企地域	164	66.5	67.1	49.4	47.6	22.6	13.4	14.6	9.8	4.9	14.6	3.7	2.4	3.7	2.4	-			
西部地域	170	57.6	67.1	44.1	51.8	14.7	21.2	12.4	7.1	9.4	4.7	4.1	5.3	3.5	3.5	-			
利根地域	131	61.1	69.5	48.1	33.6	24.4	9.9	5.3	3.1	2.3	3.8	1.5	3.1	0.8	4.6	-			
北部地域	92	58.7	71.7	40.2	47.8	25.0	17.4	19.6	14.1	9.8	4.3	8.7	7.6	1.1	1.1	-			
秩父地域	19	42.1	73.7	15.8	78.9	42.1	21.1	52.6	15.8	-	21.1	5.3	-	21.1	-	-			
<b>性別</b>																			
男性	646	65.3	61.5	57.7	35.3	18.3	14.7	8.2	6.7	8.2	6.0	4.5	2.6	4.0	2.9	-			
女性	840	65.4	66.5	56.0	28.1	18.6	11.9	11.2	6.7	3.9	4.9	3.3	4.4	3.3	2.9	-			
<b>年代別</b>																			
18・19歳	15	60.0	26.7	66.7	33.3	13.3	26.7	20.0	-	6.7	-	6.7	-	13.3	6.7	-			
20歳代	106	71.7	42.5	57.5	26.4	7.5	19.8	11.3	3.8	6.6	2.8	3.8	5.7	6.6	2.8	-			
【再掲】10歳代・20歳代	121	70.2	40.5	58.7	27.3	8.3	20.7	12.4	3.3	6.6	2.5	4.1	5.0	7.4	3.3	-			
30歳代	174	71.3	52.9	55.2	30.5	13.8	19.0	12.6	5.7	6.9	5.2	4.0	6.9	4.0	4.0	-			
40歳代	232	67.7	58.2	58.6	30.6	14.2	14.7	11.6	3.4	7.8	5.2	0.9	3.9	3.4	3.4	-			
50歳代	324	67.3	61.7	58.0	27.5	17.9	12.7	8.0	6.8	6.8	4.6	2.5	3.7	5.2	3.1	-			
60歳代	260	63.1	71.2	57.3	34.6	15.8	13.8	10.4	10.0	5.8	6.5	5.4	3.8	1.9	2.3	-			
70歳以上	391	59.1	77.5	52.9	34.5	28.1	6.9	8.2	7.7	2.8	6.1	5.6	1.5	2.0	2.0	-			
<b>性・年代別</b>																			
男性／18・19歳	2	100.0	50.0	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	35	74.3	51.4	60.0	37.1	5.7	28.6	11.4	5.7	11.4	2.9	8.6	2.9	5.7	5.7	-			
【再掲】10歳代・20歳代	37	75.7	51.4	62.2	37.8	8.1	29.7	10.8	5.4	10.8	2.7	8.1	2.7	5.4	5.4	-			
30歳代	58	75.9	43.1	53.4	29.3	10.3	17.2	8.6	1.7	10.3	3.4	5.2	1.7	1.7	3.4	-			
40歳代	102	72.5	53.9	62.7	32.4	15.7	16.7	10.8	4.9	12.7	7.8	2.0	2.9	4.9	2.9	-			
50歳代	143	67.8	58.7	55.9	32.2	21.0	14.7	6.3	7.7	11.2	4.2	3.5	4.9	5.6	2.1	-			
60歳代	126	64.3	66.7	60.3	40.5	16.7	15.9	7.9	12.7	7.1	6.3	5.6	2.4	3.2	4.0	-			
70歳以上	178	53.9	72.5	55.6	37.1	23.6	8.4	7.9	4.5	2.8	7.3	5.1	1.1	3.4	2.2	-			
女性／18・19歳	12	50.0	25.0	58.3	25.0	8.3	25.0	25.0	-	8.3	-	8.3	-	16.7	8.3	-			
20歳代	67	70.1	40.3	58.2	17.9	9.0	14.9	10.4	3.0	4.5	3.0	1.5	7.5	7.5	1.5	-			
【再掲】10歳代・20歳代	79	67.1	38.0	58.2	19.0	8.9	16.5	12.7	2.5	5.1	2.5	2.5	6.3	8.9	2.5	-			
30歳代	114	69.3	57.0	57.0	30.7	15.8	20.2	14.9	7.9	5.3	6.1	3.5	9.6	5.3	4.4	-			
40歳代	128	64.8	62.5	54.7	29.7	13.3	12.5	12.5	2.3	3.9	3.1	-	4.7	2.3	3.9	-			
50歳代	177	66.7	64.4	60.5	23.7	15.3	11.3	9.6	5.6	3.4	5.1	1.7	2.8	5.1	4.0	-			
60歳代	134	61.9	75.4	54.5	29.1	14.9	11.9	12.7	7.5	4.5	6.7	5.2	5.2	0.7	0.7	-			
70歳以上	207	63.8	81.6	52.2	32.4	32.4	5.8	8.2	10.6	2.9	4.8	5.8	1.4	1.0	1.9	-			
<b>職業別</b>																			
自営業・家族従業（計）	123	61.8	68.3	49.6	31.7	24.4	12.2	9.8	8.9	3.3	4.1	3.3	2.4	2.4	1.6	-			
雇用者（計）	815	68.0	59.0	57.4	30.1	13.9	16.1	10.2	5.3	7.4	5.4	2.3	4.4	4.2	3.1	-			
無職（計）	559	62.1	70.8	56.5	32.9	23.6	9.1	9.7	8.2	3.9	5.5	6.3	2.9	3.0	2.9	-			
<b>ライフステージ別</b>																			
独身期	164	72.6	43.3	59.1	29.3	13.4	19.5	12.2	4.9	7.9	3.0	5.5	5.5	7.3	3.7	-			
家族形成期	92	71.7	47.8	56.5	29.3	10.9	21.7	9.8	4.3	3.3	4.3	2.2	6.5	2.2	3.3	-			
家族成長前期	153	69.3	58.2	60.1	28.1	12.4	15.7	13.7	4.6	8.5	3.9	1.3	3.9	2.6	2.6	-			
家族成長後期	104	68.3	56.7	62.5	21.2	16.3	13.5	8.7	6.7	3.8	4.8	1.0	1.9	4.8	1.9	-			
家族成熟期	259	61.0	69.5	56.0	30.5	18.5	11.6	7.7	6.2	5.8	4.6	2.7	3.9	3.1	2.7	-			
高齢期	377	60.7	76.1	53.6	34.2	24.4	8.8	10.1	8.8	3.2	5.6	5.3	1.9	1.6	1.6	-			
その他	376	65.4	65.4	55.1	35.6	19.4	12.5	9.3	7.4	7.4	8.0	5.1	4.3	4.8	4.3	-			

## 2 日常生活 (問7～問14)

- 問7について  
（１）と（２）は平成13年度の「県民意識調査\*」における調査項目を県政世論調査で継続実施しているものです。県政世論調査では、平成14年度から毎年度実施しています。  
（１）－１は、平成21年度から実施しており、（４）は、平成22年度から実施しています。（２）－１は令和4年度から実施しています。（３）は令和5年度から実施しています。  
\* 県民意識調査：「彩の国5か年計画21」の策定に当たり、平成13年度に埼玉県が実施した県民意識調査
- 問8について  
（１）は平成14年度から毎年実施していますが、平成17年度に選択肢の見直しを行ったため、平成17年度以降の調査結果との比較を掲載しています。令和2年度から問8を分岐設問にしましたが、結果では（１）－１に組み込む形にしてこれまでの調査と比較できるようにしています。  
（１）－２は平成21年度における調査項目を継続実施したものです。（２）は令和5年度から実施しています。（３）は今回が初めての実施となります。
- 問9は、平成30年度から実施しています。
- 問10について  
（１）は平成24年度から実施しており、（２）は平成22年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問11について  
令和3年度における課題調査項目を継続実施したものです。
- 問12と問13について  
問12と問13の（１）は、平成21年度から実施しています。問13の（３）は平成30年度から、（４）は令和元年度から実施しており、問13の（２）（５）は令和2年度から実施しています。問13の（６）（７）は今回が初めての実施となります。
- 問14について  
（３）は平成29年度に実施、今回が3回目となります。（１）（２）（４）（５）は令和5年度から実施しています。
- 平成27年度までは、満20歳以上の方を調査対象として実施しており、平成28年度以降は満18歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和2年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。



## 2. 日常生活

### (1) 地域社会活動への参加経験

◇「ある」が38.2%、「ない」が59.9%

問7 次に、あなたの日常生活に関連することについておたずねします。

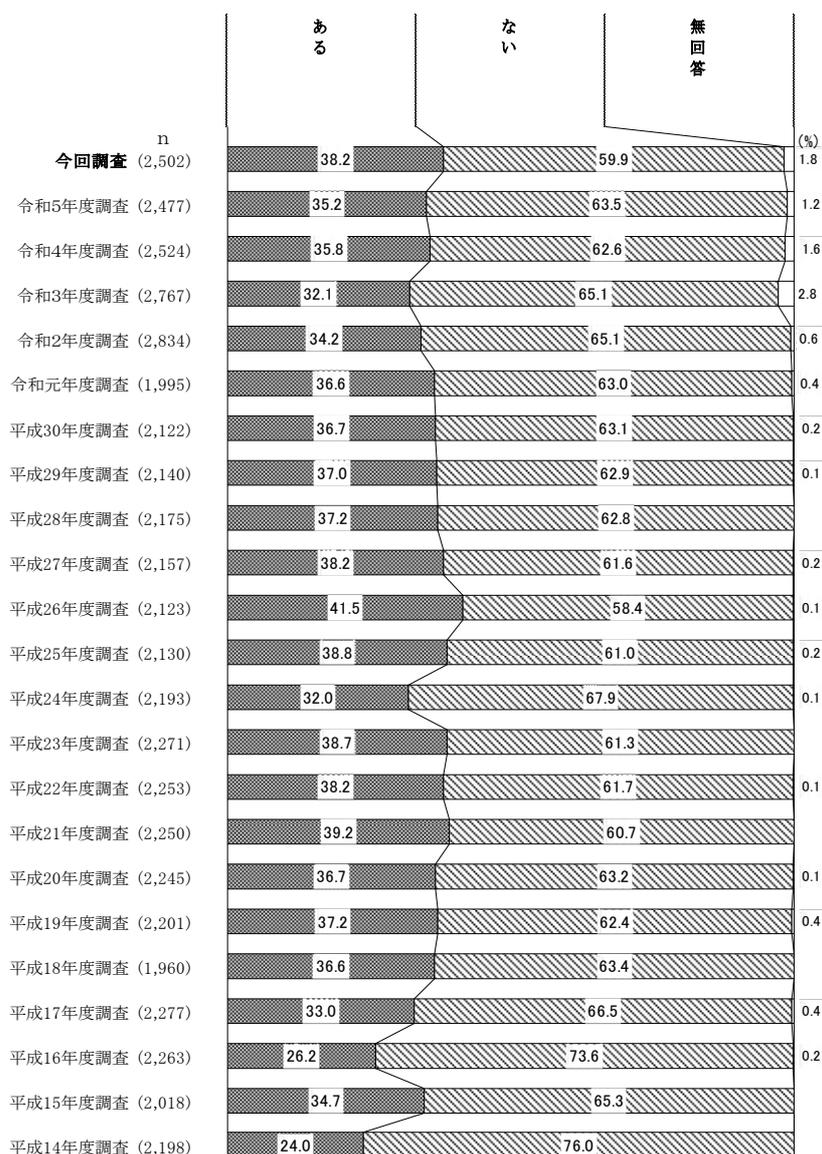
(1) あなたは、この1年間に、地域社会活動\*に参加したことがありますか。

(〇は1つだけ)

\*地域社会活動とは、例えば以下のような活動です。SNSやWeb会議システムを活用したオンラインでの参加も含まれます。

- ・清掃活動や防犯パトロール等、町内会や自治会の活動
- ・地域のイベント・祭事等への参加
- ・PTA活動や子ども会の活動
- ・趣味やスポーツなど地域のクラブ・サークル活動への参加
- ・所属する企業や団体等で行った地域への社会貢献活動
- ・障害者や高齢者のための活動
- ・青少年健全育成のための活動

- ・みどりや川の再生活動など環境保全の活動
- ・子ども食堂やフードバンクへの寄付、募金などの活動
- ・SNSや地域新聞、掲示板等を活用した地域情報の発信活動
- ・子育てサロンや高齢者サロン等、地域サロンへの参加
- ・生涯学習や市(町)民大学への参加
- ・その他、地域活動やボランティア・NPO・寄付活動、地域とつながり交流する活動



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に地域社会活動に参加したことが「ある」(38.2%)は4割弱となっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

### 【属性別比較】

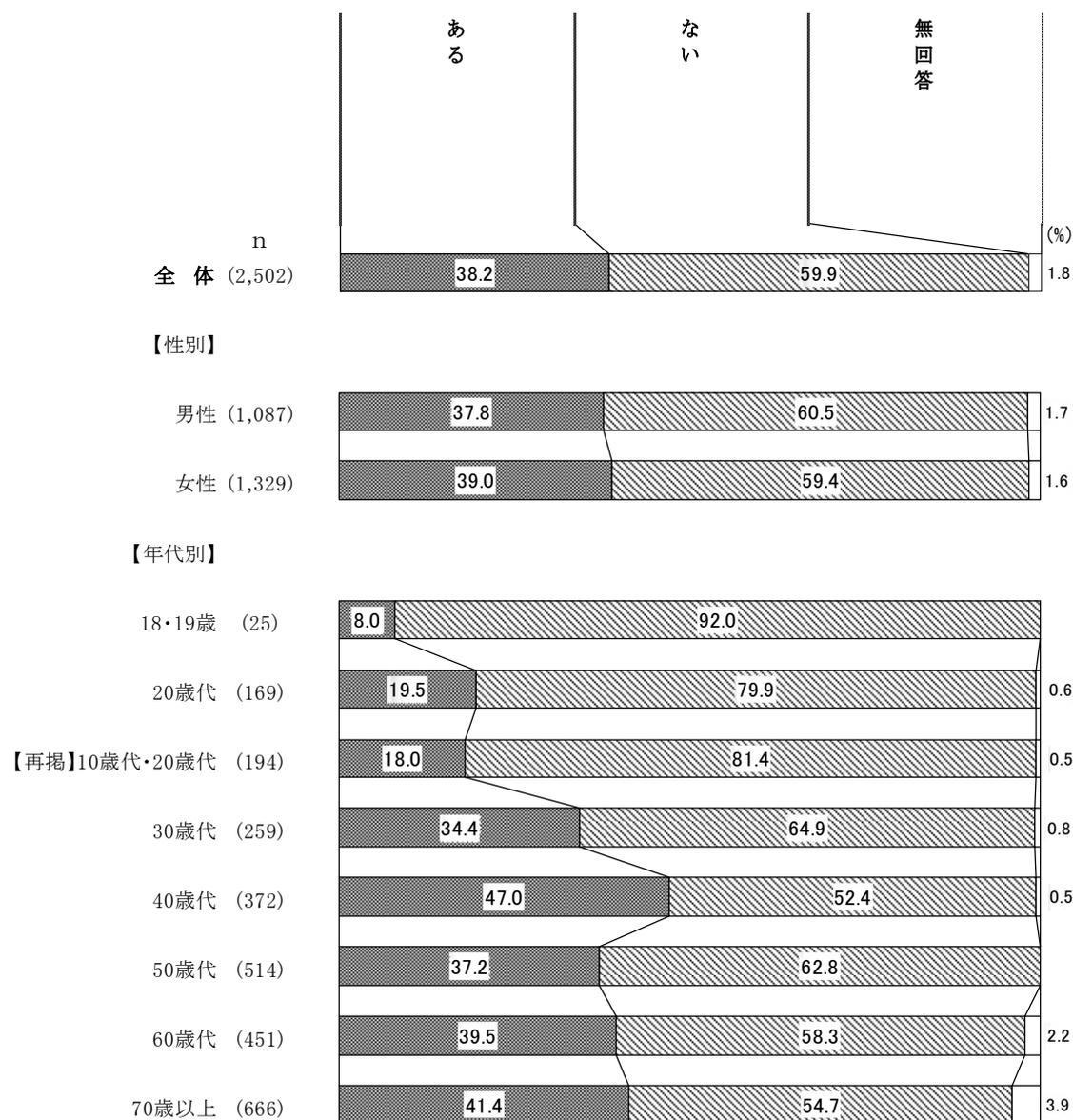
#### ① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

#### ② 年代別

「ある」は40歳代(47.0%)で4割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、10歳代・20歳代(18.0%)で最も低くなっている。

### ○地域社会活動への参加経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は秩父地域（50.0%）で5割と最も高く、東部地域（32.2%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性40歳代（50.2%）で5割を超えて最も高く、女性10歳代・20歳代（16.2%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（48.2%）で5割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「ある」は家族成長前期（65.4%）が6割台半ばと最も高く、独身期（16.1%）で最も低くなっている。

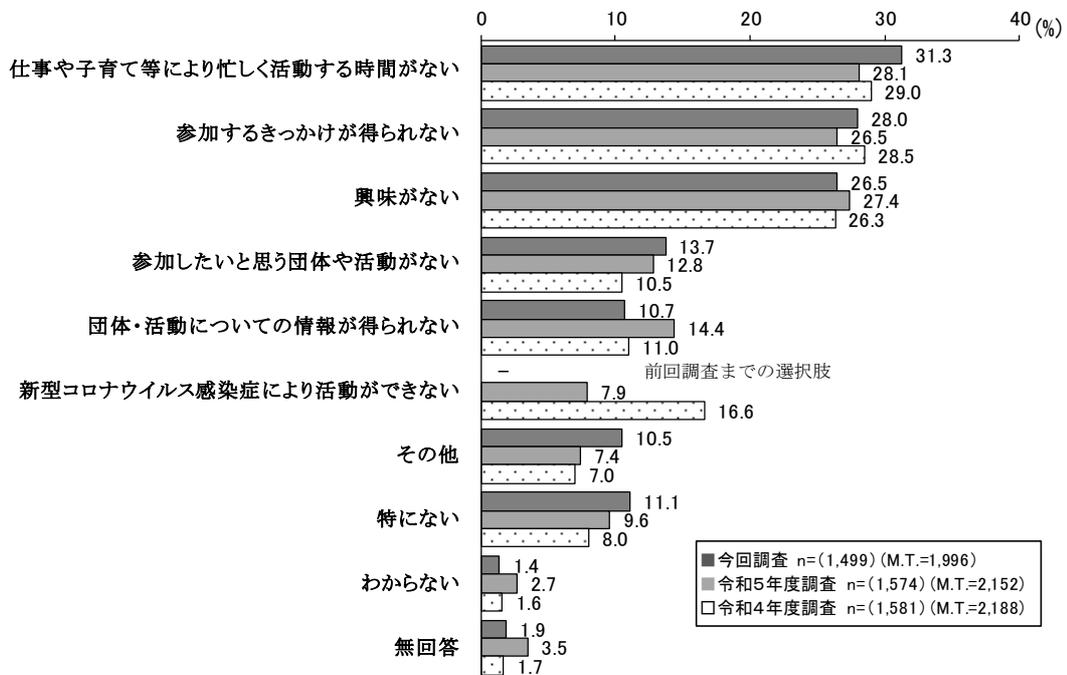
○地域社会活動への参加経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ある	ない	無回答
全 体	2,502	38.2	59.9	1.8
<b>地域別</b>				
南部地域	249	32.9	63.5	3.6
南西部地域	218	33.0	66.1	0.9
東部地域	357	32.2	65.3	2.5
さいたま地域	476	33.6	65.1	1.3
県央地域	210	46.7	52.4	1.0
川越比企地域	262	42.0	56.5	1.5
西部地域	270	38.9	60.0	1.1
利根地域	209	45.9	52.2	1.9
北部地域	173	49.7	48.0	2.3
秩父地域	30	50.0	50.0	-
<b>性・年代別</b>				
男性／18・19歳	9	-	100.0	-
20歳代	63	22.2	76.2	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	19.4	79.2	1.4
30歳代	93	30.1	69.9	-
40歳代	158	42.4	57.6	-
50歳代	230	36.5	63.5	-
60歳代	224	40.6	57.1	2.2
70歳以上	307	41.4	55.0	3.6
女性／18・19歳	15	6.7	93.3	-
20歳代	102	17.6	82.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	16.2	83.8	-
30歳代	162	37.7	61.1	1.2
40歳代	207	50.2	49.3	0.5
50歳代	273	37.7	62.3	-
60歳代	222	38.3	59.5	2.3
70歳以上	345	42.3	53.9	3.8
<b>職業別</b>				
自営業・家族従業（計）	193	48.2	48.2	3.6
雇用者（計）	1,293	36.7	62.6	0.7
無職（計）	958	38.9	58.5	2.6
<b>ライフステージ別</b>				
独身期	249	16.1	83.5	0.4
家族形成期	141	33.3	66.0	0.7
家族成長前期	240	65.4	33.8	0.8
家族成長後期	177	46.3	53.7	-
家族成熟期	422	42.2	57.1	0.7
高齢期	614	44.8	52.1	3.1
その他	659	27.0	70.0	3.0

(1-1) 地域社会活動への不参加の理由

◇「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」が31.3%

(問7(1)で「2. ない」とお答えの方にお伺いします。)  
 問7(1)-1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。  
 (〇は2つまで)



地域社会活動への不参加の理由は、「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」(31.3%)が3割強で最も高く、次いで「参加するきっかけが得られない」(28.0%)、「興味がない」(26.5%)、「参加したいと思う団体や活動がない」(13.7%)、「団体・活動についての情報が得られない」(10.7%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」(3.2ポイント増)、「参加するきっかけが得られない」(1.5ポイント増)などが増加し、「団体・活動についての情報が得られない」(3.7ポイント減)などが減少している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は北部地域（34.9%）で3割台半ばと最も高く、東部地域（34.8%）と南西部地域（34.0%）も3割台半ばと高くなっている。「参加するきっかけが得られない」は西部地域（32.7%）、「興味がない」は県央地域（32.7%）で最も高くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「興味がない」は男性（31.6%）の方が女性（22.8%）よりも8.8ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は40歳代（49.2%）で約5割と最も高く、70歳以上（6.9%）で最も低くなっている。「参加するきっかけが得られない」は50歳代（32.5%）で3割強と最も高く、「興味がない」は10歳代・20歳代（34.2%）で3割台半ばと最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は女性40歳代（51.0%）が5割強と最も高くなっている。「参加するきっかけが得られない」は男性40歳代（38.5%）が4割弱と最も高く、「興味がない」は男性10歳代・20歳代（43.9%）が4割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は雇用者（計）（45.6%）と自営業・家族従業（計）（45.2%）で4割台半ばと高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない」は家族成長前期（61.7%）で6割強と最も高く、「参加するきっかけが得られない」は家族成長後期（37.9%）で3割台半ばを超えて最も高く、「興味がない」は独身期（35.1%）で3割台半ばと最も高くなっている。

○地域社会活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別  
／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	忙しい仕事や子育て等により	参加するきっかけが得られない	興味がない	参加したいと思う団体や活動がない	団体・活動に関する情報が得られない	その他	特になし	わからない	無回答
全体	1,499	31.3	28.0	26.5	13.7	10.7	10.5	11.1	1.4	1.9
<b>地域別</b>										
南部地域	158	28.5	25.9	25.9	13.9	13.9	7.6	10.1	2.5	2.5
南西部地域	144	34.0	27.1	27.8	13.9	10.4	6.3	9.7	1.4	1.4
東部地域	233	34.8	28.8	29.2	15.5	10.3	12.0	9.9	0.9	1.3
さいたま地域	310	33.9	30.6	22.9	12.9	11.6	11.9	11.0	0.3	1.6
県央地域	110	28.2	22.7	32.7	18.2	12.7	12.7	9.1	0.9	0.9
川越比企地域	148	29.7	25.7	26.4	11.5	11.5	12.2	12.8	2.0	2.0
西部地域	162	25.9	32.7	26.5	14.2	9.9	11.1	9.3	2.5	2.5
利根地域	109	33.0	27.5	22.0	8.3	4.6	11.0	16.5	2.8	0.9
北部地域	83	34.9	26.5	30.1	10.8	10.8	4.8	13.3	1.2	3.6
秩父地域	15	26.7	20.0	33.3	13.3	13.3	6.7	6.7	-	6.7
<b>性別</b>										
男性	658	29.6	28.3	31.6	16.4	12.2	8.8	9.0	1.1	1.4
女性	790	33.5	28.4	22.8	10.9	10.0	11.8	11.8	1.6	2.3
<b>年代別</b>										
18・19歳	23	43.5	43.5	26.1	8.7	17.4	4.3	8.7	-	-
20歳代	135	44.4	28.9	35.6	11.9	11.1	4.4	8.1	0.7	2.2
【再掲】10歳代・20歳代	158	44.3	31.0	34.2	11.4	12.0	4.4	8.2	0.6	1.9
30歳代	168	43.5	31.0	30.4	16.1	11.9	3.6	6.5	-	0.6
40歳代	195	49.2	30.8	29.2	8.7	9.7	4.6	7.7	0.5	1.0
50歳代	323	42.7	32.5	23.8	13.6	9.3	6.2	8.4	2.2	0.3
60歳代	263	23.6	28.5	26.6	14.8	15.6	9.9	11.8	1.5	1.5
70歳以上	364	6.9	20.1	23.1	13.7	8.5	23.4	17.3	2.2	4.7
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	9	33.3	33.3	22.2	11.1	22.2	11.1	22.2	-	-
20歳代	48	35.4	25.0	47.9	14.6	6.3	4.2	8.3	2.1	2.1
【再掲】10歳代・20歳代	57	35.1	26.3	43.9	14.0	8.8	5.3	10.5	1.8	1.8
30歳代	65	41.5	29.2	35.4	24.6	10.8	1.5	6.2	-	-
40歳代	91	47.3	38.5	34.1	13.2	13.2	4.4	4.4	-	-
50歳代	146	43.2	30.1	31.5	13.0	8.9	4.1	8.9	0.7	0.7
60歳代	128	21.9	29.7	27.3	15.6	21.1	7.8	9.4	1.6	1.6
70歳以上	169	7.1	20.7	28.4	18.9	9.5	20.1	11.8	1.8	3.0
女性／18・19歳	14	50.0	50.0	28.6	7.1	14.3	-	-	-	-
20歳代	84	48.8	32.1	29.8	10.7	14.3	4.8	7.1	-	2.4
【再掲】10歳代・20歳代	98	49.0	34.7	29.6	10.2	14.3	4.1	6.1	-	2.0
30歳代	99	46.5	33.3	25.3	10.1	13.1	4.0	7.1	-	-
40歳代	102	51.0	24.5	24.5	4.9	6.9	4.9	10.8	1.0	2.0
50歳代	170	43.5	34.1	18.2	14.1	9.4	8.2	6.5	3.5	-
60歳代	132	24.2	27.3	26.5	12.9	10.6	12.1	14.4	1.5	1.5
70歳以上	186	7.0	19.9	18.8	9.7	8.1	26.9	20.4	2.2	6.5
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業（計）	93	45.2	22.6	21.5	12.9	14.0	8.6	8.6	-	2.2
雇用者（計）	809	45.6	29.7	26.9	13.2	11.9	4.0	7.9	1.2	1.4
無職（計）	560	9.3	26.4	27.1	13.8	9.1	19.8	15.5	2.0	2.7
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	208	38.0	32.7	35.1	16.3	11.1	3.8	8.2	0.5	1.4
家族形成期	93	52.7	25.8	31.2	9.7	16.1	3.2	6.5	-	2.2
家族成長前期	81	61.7	29.6	16.0	9.9	6.2	3.7	7.4	-	-
家族成長後期	95	56.8	37.9	15.8	16.8	7.4	6.3	2.1	2.1	1.1
家族成熟期	241	34.0	27.4	27.8	11.2	11.2	11.2	11.2	0.8	0.4
高齢期	320	14.4	23.4	22.8	16.6	11.3	20.3	14.4	0.9	3.1
その他	461	23.6	27.3	27.5	12.6	10.4	10.0	13.4	2.8	2.6

## (2) 文化や芸術の活動の経験

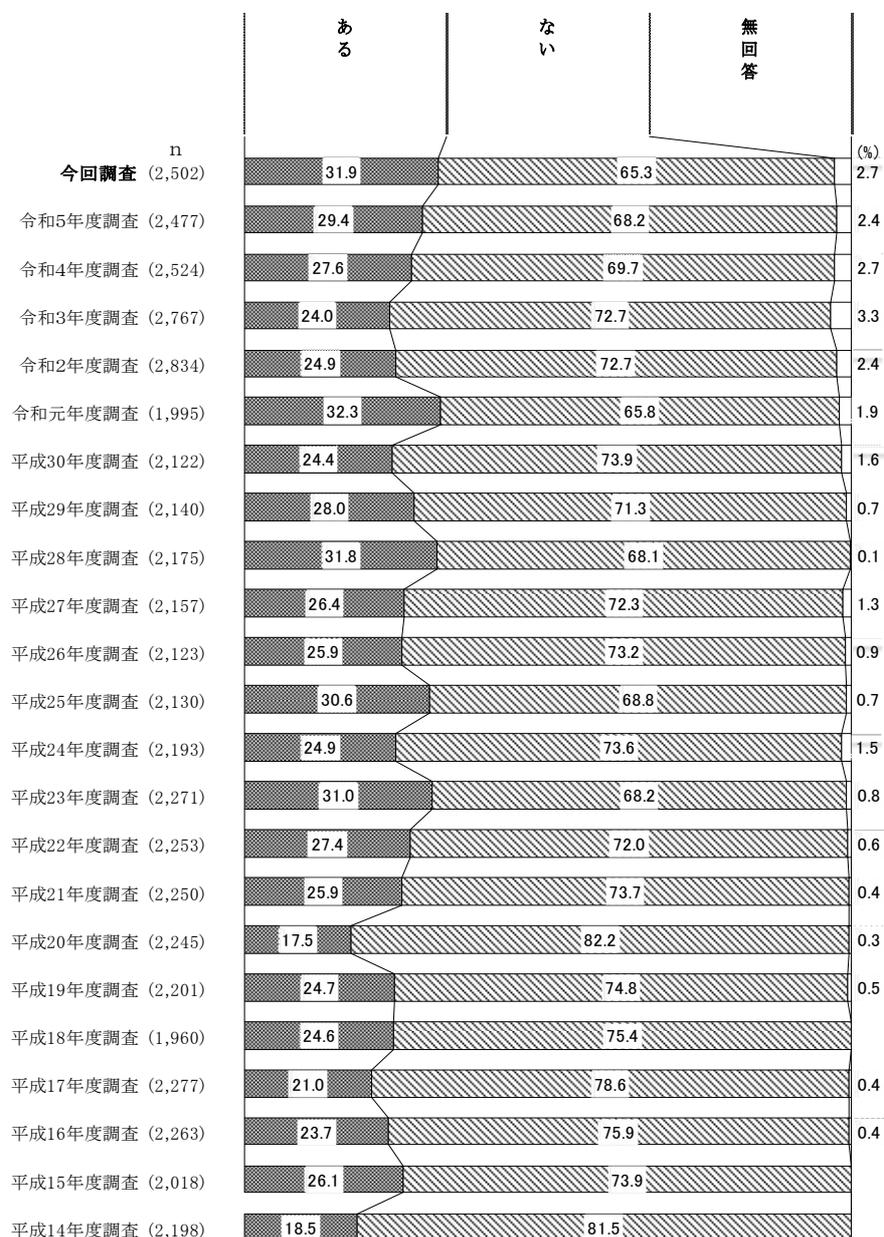
◇「ある」が31.9%、「ない」が65.3%

問7(2) あなたは、この1年間に、趣味や習い事、サークル活動、体験教室などで文化や芸術の活動\*を行なったことがありますか。(インターネット上で行う活動も含みます。)

(○は1つだけ)

\*例えば以下のような分野での活動です。

- 音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）
- 美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）
- 舞踊（バレエ、ダンス、よさこいなど）
- 生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）
- 伝統芸能（和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど）
- 伝統工芸、文化財の継承・保存
- 写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）
- 映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術
- 演劇（現代劇、ミュージカルなど）
- 文芸（小説、詩、俳句、短歌など）
- 演芸（落語、漫談、漫才など）
- 国民娯楽（囲碁、将棋など）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に文化や芸術の活動を行ったことが「ある」(31.9%)は3割強となっている。

**【過去調査との比較】**

令和5年度調査と比べると、「ある」は2.5ポイントの増加となっている。

**【属性別比較】**

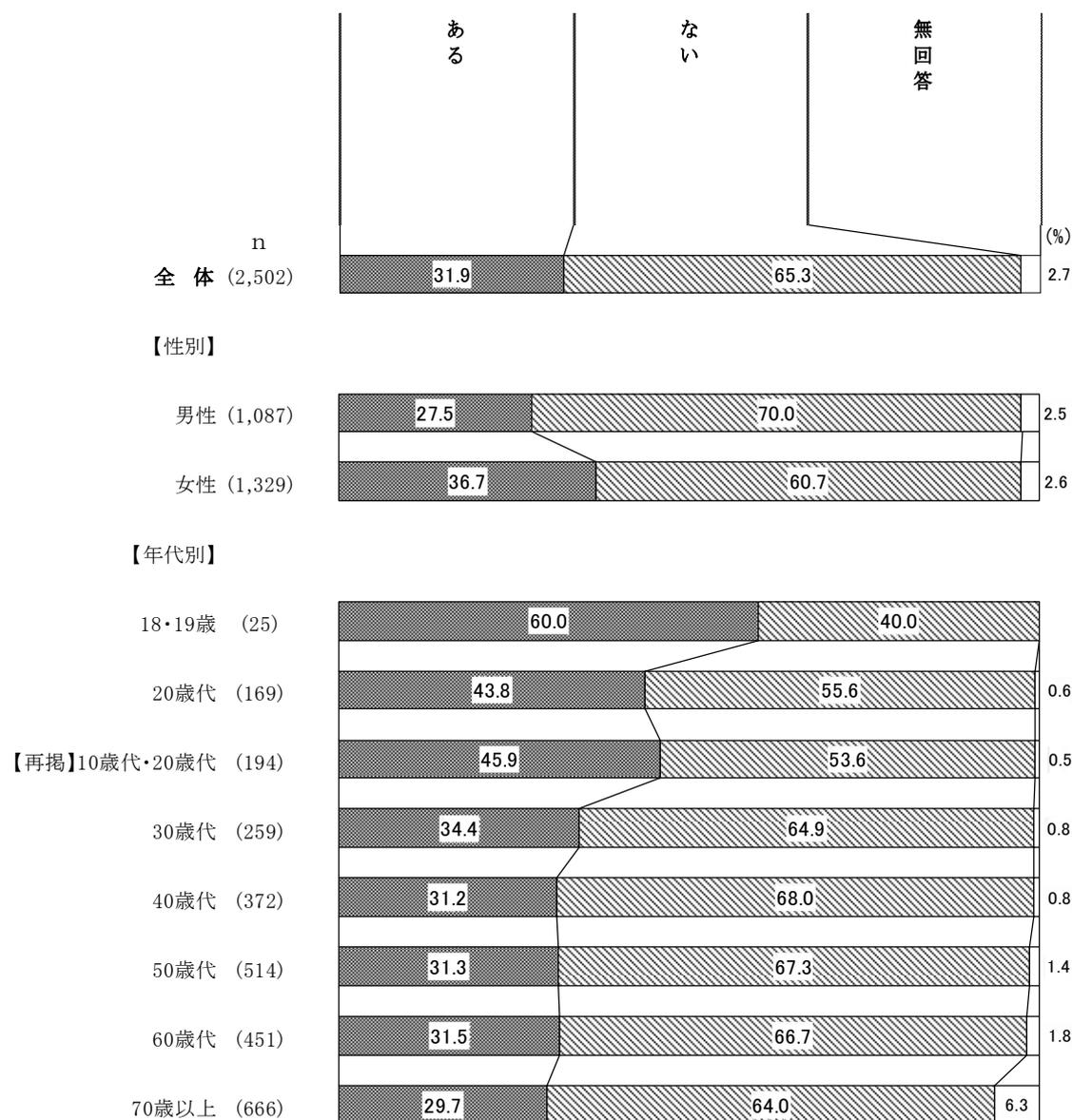
① 性別

「ある」は女性(36.7%)の方が男性(27.5%)よりも9.2ポイント高くなっている。

② 年代別

「ある」は10歳代・20歳代(45.9%)で4割台半ばと最も高く、70歳以上(29.7%)で最も低くなっている。

○文化や芸術の活動の経験・性別／年代別



③ 地域別

「ある」は北部地域（36.4%）で3割台半ばを超えて最も高く、東部地域（27.2%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「ある」は女性10歳代・20歳代（48.7%）で5割弱と最も高く、男性50歳代（23.5%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

職業別の回答割合では特に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（46.6%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

○文化や芸術の活動の経験・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	2,502	31.9	65.3	2.7
<b>地域別</b>				
南部地域	249	36.1	60.6	3.2
南西部地域	218	30.7	67.9	1.4
東部地域	357	27.2	70.3	2.5
さいたま地域	476	31.9	66.0	2.1
県央地域	210	32.4	66.2	1.4
川越比企地域	262	31.7	65.3	3.1
西部地域	270	35.2	62.2	2.6
利根地域	209	32.5	62.7	4.8
北部地域	173	36.4	61.8	1.7
秩父地域	30	33.3	66.7	-
<b>性・年代別</b>				
男性／18・19歳	9	55.6	44.4	-
20歳代	63	39.7	58.7	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	41.7	56.9	1.4
30歳代	93	34.4	64.5	1.1
40歳代	158	24.1	75.3	0.6
50歳代	230	23.5	75.7	0.9
60歳代	224	25.4	73.2	1.3
70歳以上	307	28.7	65.1	6.2
女性／18・19歳	15	60.0	40.0	-
20歳代	102	47.1	52.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	48.7	51.3	-
30歳代	162	34.6	64.8	0.6
40歳代	207	36.7	62.8	0.5
50歳代	273	38.1	60.1	1.8
60歳代	222	38.3	59.5	2.3
70歳以上	345	31.9	61.7	6.4
<b>職業別</b>				
自営業・家族従業（計）	193	32.6	64.2	3.1
雇用者（計）	1,293	32.8	66.1	1.1
無職（計）	958	31.5	64.3	4.2
<b>ライフステージ別</b>				
独身期	249	46.6	52.6	0.8
家族形成期	141	31.9	67.4	0.7
家族成長前期	240	35.0	64.2	0.8
家族成長後期	177	27.1	71.2	1.7
家族成熟期	422	32.9	65.2	1.9
高齢期	614	32.6	62.7	4.7
その他	659	25.3	71.2	3.5

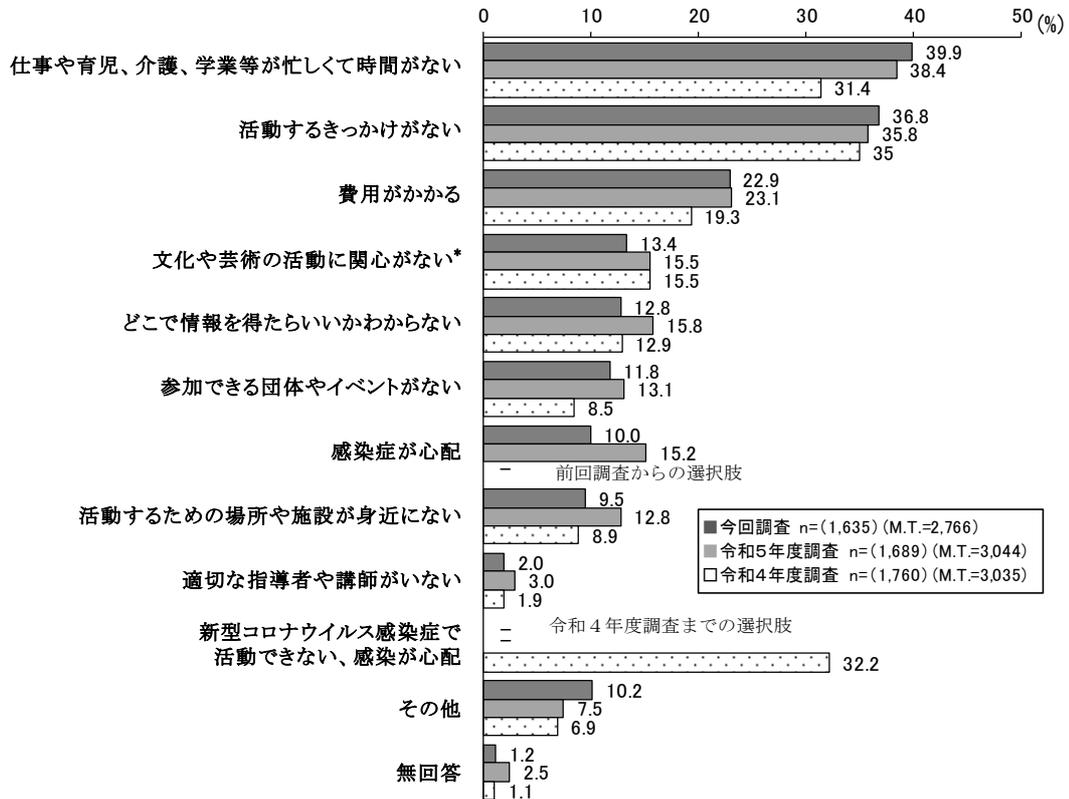
## (2-1) 文化や芸術の活動への不参加の理由

◇「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」が39.9%

(問7(2)で「2. ない」とお答えの方にお伺いします。)

問7(2)-1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。

(○はいくつでも)



\*令和4年度は「文化芸術活動に関心がない」

文化や芸術の活動への不参加の理由は、「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」(39.9%)が約4割で最も高く、次いで「活動するきっかけがない」(36.8%)、「費用がかかる」(22.9%)、「文化や芸術の活動に関心がない」(13.4%)、「どこで情報を得たらいいかわからない」(12.8%)などとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」(1.5ポイント増)、「活動するきっかけがない」(1.0ポイント増)が増加し、「感染症が心配」(5.2ポイント減)、「活動するための場所や施設が身近にない」(3.3ポイント減)などが減少している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は県央地域（44.6%）で4割台半ばと最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は西部地域（42.3%）で最も高く、「費用がかかる」は北部地域（31.8%）で3割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=20）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は女性（44.9%）の方が男性（34.8%）よりも10.1ポイント高くなっている。一方で、「活動するきっかけがない」は男性（40.7%）の方が女性（32.8%）よりも7.9ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は30歳代（64.3%）で6割台半ばと最も高く、70歳以上（9.9%）で最も低くなっている。「活動するきっかけがない」は60歳代（40.9%）で4割を超えて最も高く、「費用がかかる」は30歳代（30.4%）で3割を超えて最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は女性30歳代（66.7%）が6割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上（9.9%）で最も低くなっている。「活動するきっかけがない」は男性60歳代（43.9%）が4割強と最も高く、「費用がかかる」は女性40歳代（33.1%）が3割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は自営業・家族従業（計）（58.1%）で6割弱と最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は雇用者（計）と無職（計）（各37.2%）で3割台半ばを超えて高く、「費用がかかる」は雇用者（計）（25.7%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない」は家族形成期（74.7%）で7割台半ばと最も高くなっている。「活動するきっかけがない」は家族成熟期（39.6%）と高齢期（39.5%）で約4割と高く、「費用がかかる」は家族成長後期（34.9%）で3割台半ばと最も高くなっている。

○文化や芸術の活動への不参加の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

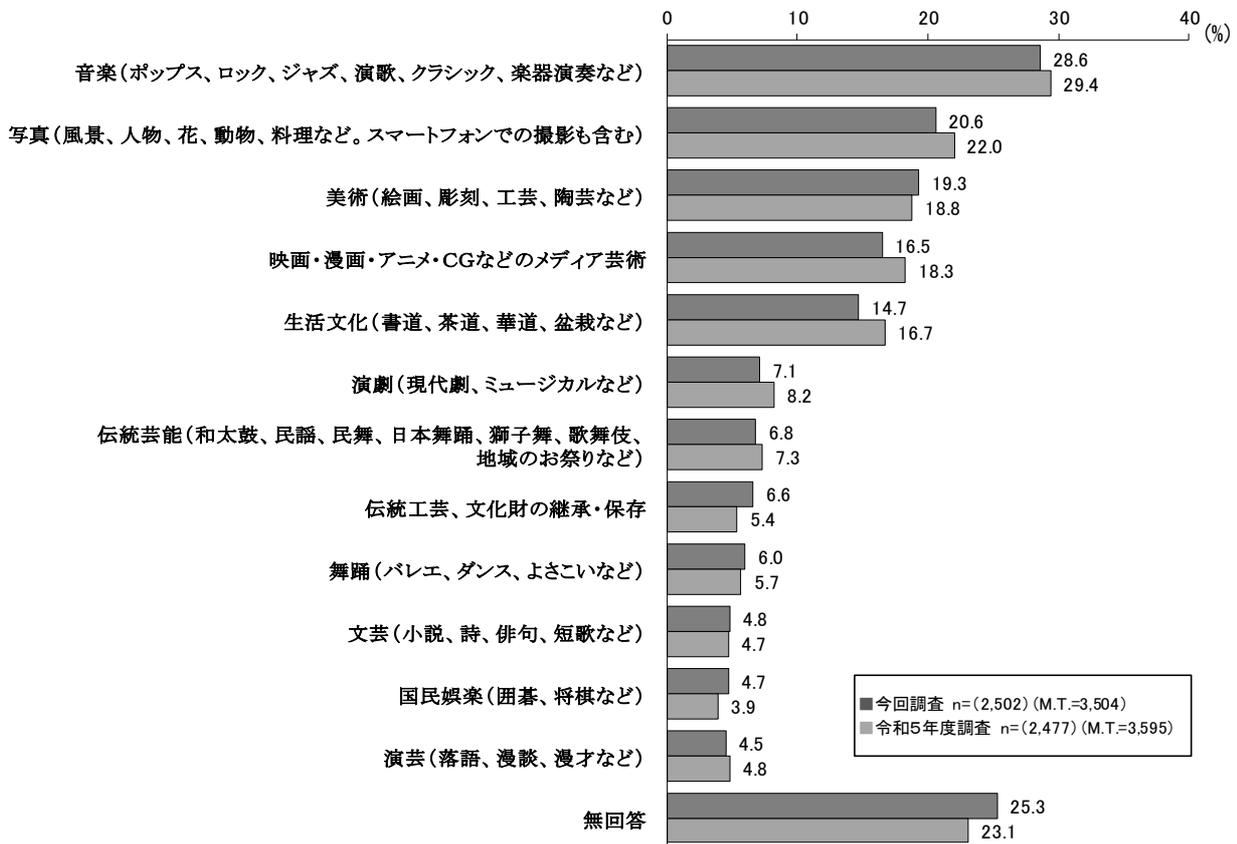
(%)

	調査数 n	業等が忙しくて時間が少ない	仕事や育児、介護、学	活動するきっかけがない	費用がかかる	文化や芸術の活動に関心がない	どこで情報を得たらい	参加できる団体やイベントがない	感染症が心配	施設が身近にない	活動するための場所や	適切な指導者や講師がいない	その他	無回答
全体	1,635	39.9	36.8	22.9	13.4	12.8	11.8	10.0	9.5	2.0	10.2	1.2		
<b>地域別</b>														
南部地域	151	34.4	37.1	23.2	14.6	15.9	8.6	11.9	7.9	1.3	7.3	4.0		
南西部地域	148	43.9	31.8	20.9	13.5	10.8	16.2	7.4	8.1	3.4	6.8	2.0		
東部地域	251	41.4	37.1	21.1	12.7	15.9	14.3	8.0	15.5	1.6	12.4	0.4		
さいたま地域	314	40.8	37.3	20.1	12.7	12.7	9.2	8.3	8.9	2.9	11.8	0.6		
県央地域	139	44.6	30.2	21.6	17.3	10.1	12.9	5.0	10.1	1.4	5.8	0.7		
川越比企地域	171	38.6	39.2	24.6	15.8	10.5	14.0	12.9	5.3	2.3	8.8	1.2		
西部地域	168	37.5	42.3	23.2	8.9	14.3	13.7	11.3	5.4	1.8	12.5	0.6		
利根地域	131	37.4	36.6	26.0	11.5	11.5	7.6	13.7	11.5	0.8	12.2	1.5		
北部地域	107	43.0	34.6	31.8	16.8	15.9	6.5	13.1	13.1	1.9	11.2	-		
秩父地域	20	40.0	35.0	20.0	10.0	5.0	25.0	-	10.0	-	10.0	5.0		
<b>性別</b>														
男性	761	34.8	40.7	19.1	18.0	15.6	14.8	8.1	8.7	1.4	8.1	1.2		
女性	807	44.9	32.8	25.8	9.2	10.4	8.6	11.6	10.0	2.4	11.9	1.4		
<b>年代別</b>														
18・19歳	10	60.0	60.0	20.0	-	20.0	-	20.0	10.0	-	-	-		
20歳代	94	55.3	35.1	23.4	10.6	9.6	7.4	4.3	5.3	1.1	2.1	-		
【再掲】10歳代・20歳代	104	55.8	37.5	23.1	9.6	10.6	6.7	5.8	5.8	1.0	1.9	-		
30歳代	168	64.3	33.3	30.4	13.1	14.9	11.3	4.8	10.1	1.8	4.2	-		
40歳代	253	58.9	32.8	28.9	11.5	16.6	9.5	5.1	8.7	0.8	5.9	-		
50歳代	346	51.4	38.2	24.9	15.3	14.5	9.5	7.5	7.5	2.3	6.6	0.3		
60歳代	301	34.9	40.9	21.6	15.3	12.3	14.0	14.0	11.3	2.3	9.0	1.3		
70歳以上	426	9.9	35.7	15.0	12.9	10.3	14.6	14.3	11.5	2.3	20.7	3.5		
<b>性・年代別</b>														
男性／18・19歳	4	75.0	50.0	50.0	-	25.0	-	25.0	25.0	-	-	-		
20歳代	37	40.5	40.5	27.0	10.8	2.7	8.1	2.7	8.1	-	2.7	-		
【再掲】10歳代・20歳代	41	43.9	41.5	29.3	9.8	4.9	7.3	4.9	9.8	-	2.4	-		
30歳代	60	60.0	26.7	30.0	20.0	20.0	11.7	6.7	8.3	3.3	5.0	-		
40歳代	119	52.9	41.2	25.2	10.9	21.8	12.6	4.2	9.2	0.8	5.0	-		
50歳代	174	43.7	43.7	19.0	22.4	14.9	12.6	6.3	6.3	1.7	5.2	0.6		
60歳代	164	30.5	43.9	16.5	18.9	16.5	15.9	9.8	9.1	1.2	7.9	1.2		
70歳以上	200	10.5	39.5	12.0	18.5	13.0	19.5	12.0	10.0	1.5	14.5	3.0		
女性／18・19歳	6	50.0	66.7	-	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-		
20歳代	54	64.8	31.5	22.2	11.1	14.8	7.4	5.6	3.7	1.9	1.9	-		
【再掲】10歳代・20歳代	60	63.3	35.0	20.0	10.0	15.0	6.7	6.7	3.3	1.7	1.7	-		
30歳代	105	66.7	37.1	30.5	8.6	12.4	10.5	2.9	10.5	1.0	2.9	-		
40歳代	130	63.1	26.2	33.1	12.3	11.5	6.2	6.2	7.7	0.8	6.9	-		
50歳代	164	60.4	32.3	30.5	7.3	14.0	6.7	9.1	9.1	3.0	7.9	-		
60歳代	132	38.6	36.4	26.5	10.6	6.8	10.6	19.7	12.9	3.0	10.6	1.5		
70歳以上	213	9.9	32.4	16.4	8.0	7.0	9.4	17.4	12.2	3.3	26.3	4.2		
<b>職業別</b>														
自営業・家族従業（計）	124	58.1	30.6	13.7	12.1	10.5	12.9	12.9	8.1	2.4	8.1	2.4		
雇用者（計）	855	56.5	37.2	25.7	12.4	15.0	10.3	6.0	9.7	1.9	4.3	0.4		
無職（計）	616	13.8	37.2	20.6	15.3	10.9	13.5	14.3	9.9	1.9	18.5	2.1		
<b>ライフステージ別</b>														
独身期	131	45.8	37.4	24.4	13.7	20.6	10.7	4.6	8.4	1.5	6.1	-		
家族形成期	95	74.7	26.3	26.3	12.6	3.2	6.3	6.3	7.4	-	-	-		
家族成長前期	154	74.0	35.7	26.0	11.0	9.1	8.4	1.3	8.4	1.3	1.9	-		
家族成長後期	126	62.7	35.7	34.9	11.1	22.2	15.1	2.4	11.1	1.6	3.2	0.8		
家族成熟期	275	43.3	39.6	28.0	12.7	8.7	10.5	12.0	9.1	1.8	9.5	1.5		
高齢期	385	17.9	39.5	15.3	12.7	10.4	11.7	13.2	10.4	2.6	17.1	2.3		
その他	469	29.9	35.4	20.7	15.8	15.8	14.3	13.2	9.6	2.3	12.8	1.3		

### (3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動

◇「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」が 28.6%

問7(3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動では、「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」(28.6%) が3割弱と最も高く、次いで「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」(20.6%)、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」(19.3%)、「映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術」（16.5%)、「生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）」(14.7%) などとなっている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」は南部地域（31.7%）で3割強と最も高くなっている。「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は秩父地域（30.0%）で3割と最も高く、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は県央地域と北部地域（各21.4%）で2割強と高くなっている。

### ② 性別

「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は男性（23.1%）の方が女性（18.6%）よりも4.5ポイント高くなっている。一方で、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は女性（23.5%）の方が男性（14.6%）よりも8.9ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は10歳代・20歳代（43.8%・32.0%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は50歳代（24.3%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は女性10歳代・20歳代（44.4%・32.5%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は女性50歳代（31.9%）が3割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」、「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」、「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は雇用者（計）（34.1%・23.2%・23.2%）で最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「音楽（ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など）」と「写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）」は独身期（42.2%・32.1%）で最も高くなっている。「美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）」は家族成熟期（24.2%）で2割台半ばと最も高くなっている。

○今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

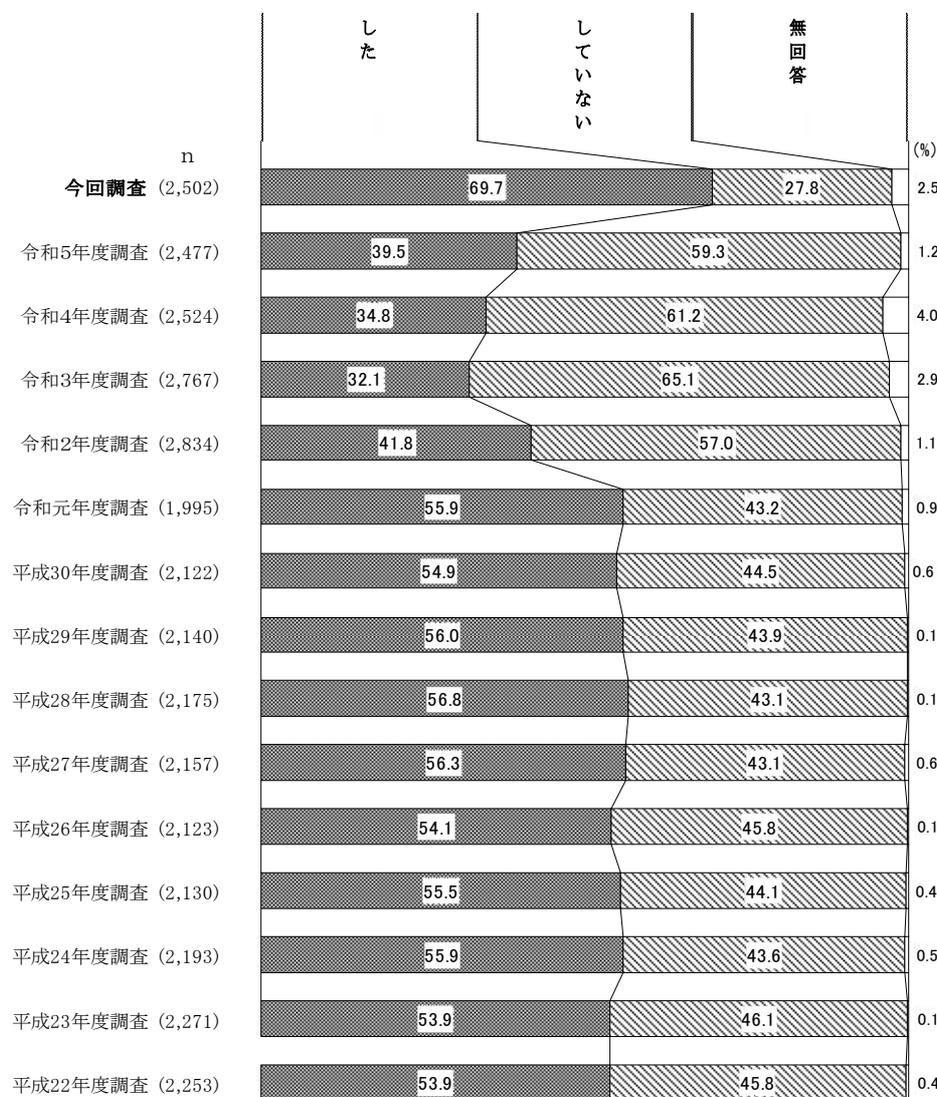
(%)

	調査数 n	楽器演奏など ジャズ、ポップス、ロック、クラシック、音楽（ボツブス、ミュージック、演奏など）	写真（風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む）	美術（絵画、彫刻、工芸、陶芸など）	映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術	生活文化（書道、茶道、華道、盆栽など）	演劇（現代劇、ミュージカルなど）	舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど	伝統芸能（和太鼓、民謡、民舞）	伝統工芸、文化財の継承・保存	舞踊（バレエ、ダンス、よさこいなど）	文芸（小説、詩、俳句、短歌など）	国民娯楽（囲碁、将棋など）	演芸（落語、漫談、漫才など）	無回答
全体	2,502	28.6	20.6	19.3	16.5	14.7	7.1	6.8	6.6	6.0	4.8	4.7	4.5	25.3	
<b>地域別</b>															
南部地域	249	31.7	19.7	19.7	18.1	16.5	6.0	6.4	7.6	6.8	4.4	4.8	6.4	23.3	
南西部地域	218	28.9	17.0	20.6	15.6	8.7	6.4	8.3	6.9	6.9	4.1	4.6	3.7	21.6	
東部地域	357	29.4	21.6	18.2	18.5	17.6	5.9	6.4	6.2	6.2	5.9	5.3	4.8	23.5	
さいたま地域	476	30.9	18.1	20.0	16.6	15.3	11.6	6.9	5.3	6.3	4.4	4.4	5.3	26.3	
県央地域	210	26.7	26.2	21.4	17.6	16.2	6.2	6.2	12.4	4.3	5.7	5.7	6.2	22.4	
川越比企地域	262	26.7	21.0	18.7	16.4	13.7	8.0	5.7	6.9	4.6	5.0	3.8	3.4	26.0	
西部地域	270	31.1	21.9	19.6	16.7	14.1	6.7	7.4	4.8	5.9	5.9	3.3	3.7	22.2	
利根地域	209	22.5	19.1	15.8	13.9	15.3	2.9	3.8	5.7	5.7	3.3	7.7	2.4	31.1	
北部地域	173	26.6	23.1	21.4	14.5	15.6	6.9	9.8	6.4	8.1	5.8	3.5	5.2	26.0	
秩父地域	30	30.0	30.0	20.0	23.3	3.3	3.3	16.7	6.7	3.3	-	-	3.3	33.3	
<b>性別</b>															
男性	1,087	27.4	23.1	14.6	19.2	7.9	5.1	6.7	8.8	2.5	4.3	8.5	5.5	24.2	
女性	1,329	29.9	18.6	23.5	14.7	20.4	9.0	7.1	5.0	9.0	5.3	1.7	3.8	25.1	
<b>年代別</b>															
18・19歳	25	52.0	24.0	12.0	28.0	8.0	-	8.0	4.0	-	8.0	4.0	-	8.0	
20歳代	169	42.6	33.1	21.9	35.5	13.0	14.2	7.7	6.5	9.5	8.3	6.5	4.1	8.9	
【再掲】10歳代・20歳代	194	43.8	32.0	20.6	34.5	12.4	12.4	7.7	6.2	8.2	8.2	6.2	3.6	8.8	
30歳代	259	32.4	27.0	22.8	27.8	18.1	8.9	8.9	6.6	9.3	5.4	3.5	3.9	15.1	
40歳代	372	34.9	22.3	21.5	21.0	16.4	9.1	10.2	7.5	7.3	3.5	3.5	4.0	15.3	
50歳代	514	31.9	19.3	24.3	17.9	17.5	8.6	7.0	10.9	7.4	4.5	3.7	4.1	18.9	
60歳代	451	27.5	22.2	22.6	13.3	14.6	8.6	6.7	6.2	5.8	3.1	4.2	6.4	23.9	
70歳以上	666	17.6	14.3	10.7	6.0	11.4	1.8	3.9	3.3	2.6	6.0	6.6	4.5	43.8	
<b>性・年代別</b>															
男性／18・19歳	9	44.4	22.2	11.1	55.6	11.1	-	-	11.1	-	-	11.1	-	-	
20歳代	63	41.3	30.2	7.9	38.1	7.9	3.2	7.9	3.2	3.2	3.2	9.5	3.2	12.7	
【再掲】10歳代・20歳代	72	41.7	29.2	8.3	40.3	8.3	2.8	6.9	4.2	2.8	2.8	9.7	2.8	11.1	
30歳代	93	31.2	29.0	12.9	38.7	10.8	7.5	12.9	10.8	8.6	7.5	6.5	6.5	12.9	
40歳代	158	34.2	23.4	14.6	29.1	8.9	7.0	10.8	12.7	4.4	2.5	7.0	7.0	13.9	
50歳代	230	30.9	20.9	16.1	18.3	7.8	7.0	4.3	13.5	2.2	3.9	6.1	5.7	17.0	
60歳代	224	28.1	26.8	20.1	16.1	6.7	4.9	6.7	7.6	1.3	2.7	6.7	7.6	24.6	
70歳以上	307	16.3	18.9	11.7	6.2	7.5	2.6	4.6	4.9	0.7	6.2	12.7	3.3	41.0	
女性／18・19歳	15	53.3	20.0	6.7	6.7	6.7	-	13.3	-	-	6.7	-	-	13.3	
20歳代	102	43.1	34.3	31.4	35.3	16.7	21.6	7.8	8.8	12.7	11.8	4.9	4.9	6.9	
【再掲】10歳代・20歳代	117	44.4	32.5	28.2	31.6	15.4	18.8	8.5	7.7	11.1	11.1	4.3	4.3	7.7	
30歳代	162	32.7	25.9	29.0	21.0	22.2	9.9	6.8	4.3	9.9	4.3	1.9	2.5	16.7	
40歳代	207	35.7	20.8	26.6	15.0	21.7	10.6	10.1	3.4	9.7	3.9	0.5	1.4	15.9	
50歳代	273	33.3	17.9	31.9	17.9	26.0	9.9	9.2	9.2	11.7	5.1	1.8	2.9	19.4	
60歳代	222	26.6	17.6	25.2	10.4	22.5	12.6	6.8	5.0	10.4	3.6	1.4	4.5	23.9	
70歳以上	345	19.4	10.4	9.6	6.1	14.8	1.2	3.5	2.0	4.3	5.8	1.4	5.8	45.5	
<b>職業別</b>															
自営業・家族従業（計）	193	24.4	18.1	18.1	18.7	9.8	9.3	8.3	5.2	6.2	4.1	4.1	6.2	25.9	
雇用者（計）	1,293	34.1	23.2	23.2	19.9	16.0	8.6	8.4	8.0	7.3	3.5	3.6	4.1	16.6	
無職（計）	958	22.7	17.8	14.7	12.1	14.4	4.9	4.5	5.2	4.3	6.9	6.5	5.0	35.2	
<b>ライフステージ別</b>															
独身期	249	42.2	32.1	22.9	35.7	12.4	9.6	7.6	8.0	8.0	9.2	6.4	4.0	8.8	
家族形成期	141	30.5	29.1	20.6	24.8	19.1	14.2	7.8	5.0	12.1	5.0	2.1	4.3	15.6	
家族成長前期	240	34.6	21.7	21.7	25.4	17.9	7.9	9.6	6.3	8.3	1.3	2.1	4.2	14.2	
家族成長後期	177	36.2	18.6	21.5	15.3	21.5	6.8	9.6	10.7	9.6	1.1	1.7	3.4	17.5	
家族成熟期	422	29.6	24.4	24.2	13.0	15.9	7.3	7.8	8.8	5.0	3.1	3.6	5.0	21.1	
高齢期	614	20.5	15.5	16.3	8.3	13.4	4.7	4.9	3.7	5.4	5.7	5.9	5.0	36.8	
その他	659	25.6	17.0	15.8	14.3	12.0	6.5	5.5	6.7	3.3	5.6	5.9	4.4	31.6	

#### (4) 文化や芸術の鑑賞

◇「した」が69.7%、「していない」が27.8%

問7(4) あなたは、この1年間に、文化や芸術を鑑賞しましたか。(○は1つだけ)  
(テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネット配信等による鑑賞を含みます。)



※令和4年度調査までは選択肢「ある」「ない」

※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間に、文化や芸術を鑑賞したかは、「した」(69.7%)は約7割となっており、「していない」(27.8%)を41.9ポイント上回っている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「した」(69.7%)は30.2ポイント増加している。

【属性別比較】

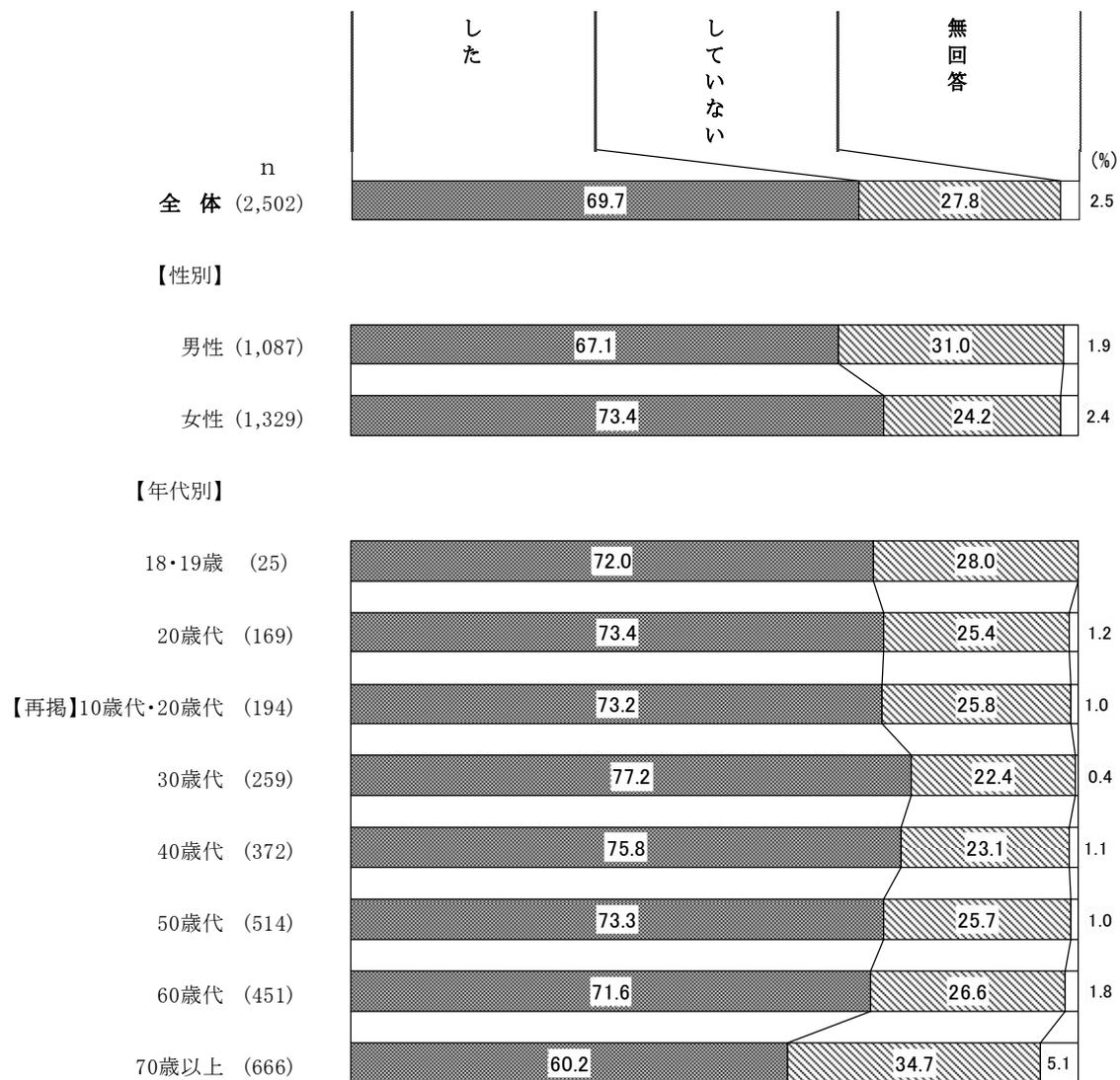
① 性別

「した」は女性（73.4%）の方が男性（67.1%）よりも6.3ポイント高くなっている。

② 年代別

「した」は30歳代（77.2%）で7割台半ばを超えて最も高く、70歳以上（60.2%）で最も低くなっている。

○文化や芸術の鑑賞・性別／年代別



③ 地域別

「した」は南西部地域（74.3%）で7割台半ばと最も高く、利根地域（61.7%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

「した」は女性50歳代（79.1%）と女性30歳代（79.0%）で約8割と高く、男性70歳以上（60.6%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「した」は雇用者（計）（74.1%）で7割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「した」は独身期（78.3%）で8割弱と最も高く、その他（63.1%）で最も低くなっている。

○文化や芸術の鑑賞・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	した	していない	無回答
全体	2,502	69.7	27.8	2.5
<b>地域別</b>				
南部地域	249	71.5	25.3	3.2
南西部地域	218	74.3	23.9	1.8
東部地域	357	67.8	30.3	2.0
さいたま地域	476	69.1	28.6	2.3
県央地域	210	72.4	24.8	2.9
川越比企地域	262	70.2	27.5	2.3
西部地域	270	74.1	25.9	-
利根地域	209	61.7	34.9	3.3
北部地域	173	70.5	26.0	3.5
秩父地域	30	66.7	33.3	-
<b>性・年代別</b>				
男性／18・19歳	9	66.7	33.3	-
20歳代	63	68.3	30.2	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	68.1	30.6	1.4
30歳代	93	75.3	23.7	1.1
40歳代	158	75.9	23.4	0.6
50歳代	230	67.4	32.2	0.4
60歳代	224	66.1	30.8	3.1
70歳以上	307	60.6	36.2	3.3
女性／18・19歳	15	73.3	26.7	-
20歳代	102	76.5	22.5	1.0
【再掲】10歳代・20歳代	117	76.1	23.1	0.9
30歳代	162	79.0	21.0	-
40歳代	207	75.8	23.2	1.0
50歳代	273	79.1	19.8	1.1
60歳代	222	77.9	21.6	0.5
70歳以上	345	61.2	31.9	7.0
<b>職業別</b>				
自営業・家族従業（計）	193	68.9	28.5	2.6
雇用者（計）	1,293	74.1	25.1	0.8
無職（計）	958	65.4	30.6	4.0
<b>ライフステージ別</b>				
独身期	249	78.3	20.5	1.2
家族形成期	141	73.0	27.0	-
家族成長前期	240	77.5	21.3	1.3
家族成長後期	177	70.1	28.8	1.1
家族成熟期	422	71.6	27.3	1.2
高齢期	614	68.1	28.3	3.6
その他	659	63.1	32.8	4.1

(5) スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度

◇『週に1回程度以上(計)』は全体の60.0%

問8 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。

(1) あなたは、この1年間に、散歩やウォーキング、軽い体操や日常生活の中で意識的に体を動かすことなどをはじめ、スポーツ・レクリエーション活動\*をしましたか。

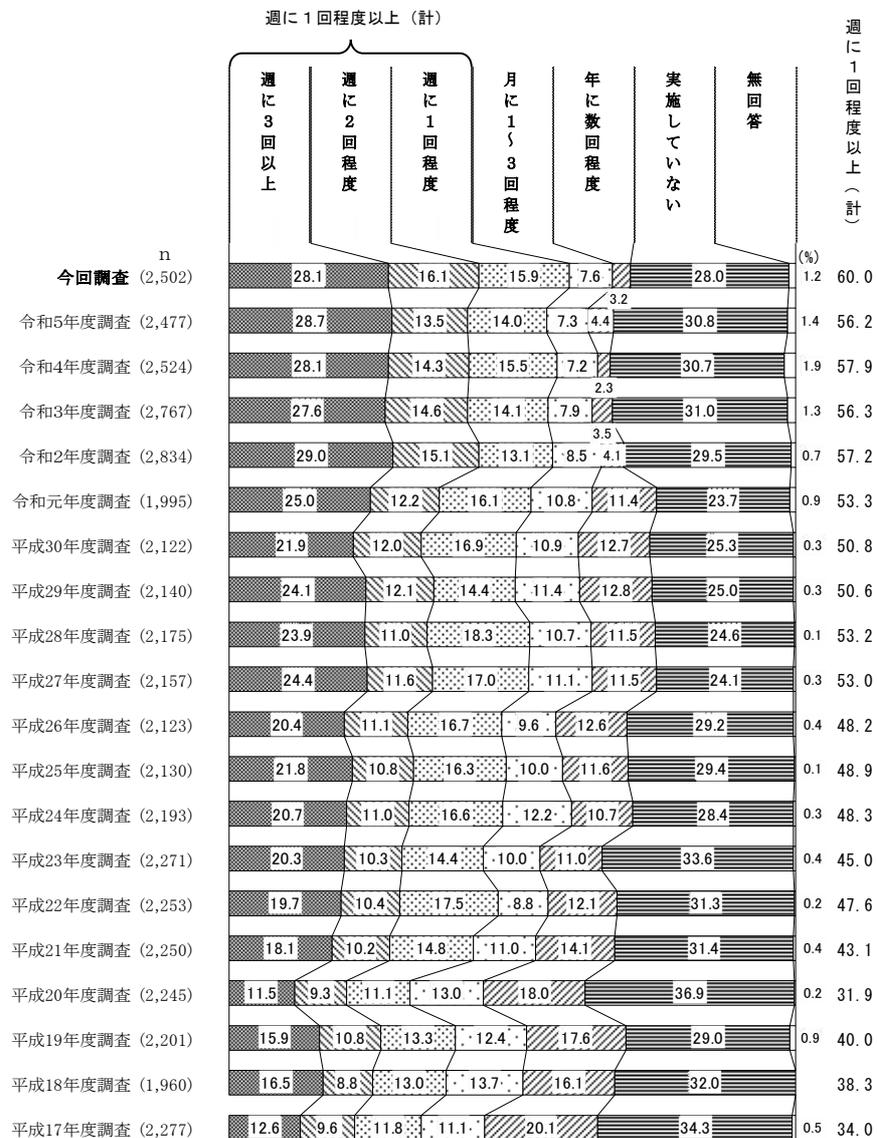
(○は1つだけ)

問8(1)-1 (問8で「1. した」場合に) それはどのくらいの頻度でしましたか。

(○は1つだけ)

\*スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

散歩・ウォーキング(ぶらぶら歩き、一駅歩きを含む)、子どもとの体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすこと、階段昇降、ジョギング・ランニング、水泳、体操(軽い体操・ラジオ体操を含む)、ヨガ・バレエ、登山(トレッキングを含む)、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、トレーニング(筋力・その他運動器具を使った運動)、釣り、自転車・サイクリング、ゲートボール、ダンス(フォークダンス、民謡踊りを含む)、バーチャルスポーツ(体の動きを伴うコンピューターゲーム) など



※選択肢「月に1〜3回程度」は、平成22年度から平成26年度調査までは「月に1〜2回程度」としていた。

平成24年度調査までの選択肢「ない」は、「ない」と「わからない」の合計である。

令和2年度調査からは「実施していない」は問8(1)の「していない」を問8(1)-1に組み込んだものである。

※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

この1年間のスポーツ・レクリエーション活動の実施機会は、「週に3回以上」(28.1%)が3割弱と最も高くなっており、「週に2回程度」(16.1%)、「週に1回程度」(15.9%)を合わせた『週に1回程度以上(計)』(60.0%)は6割となっている。一方、「実施していない」(28.0%)は3割弱となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、『週に1回程度以上(計)』(60.0%)が3.8ポイント増加している。

【属性別比較】

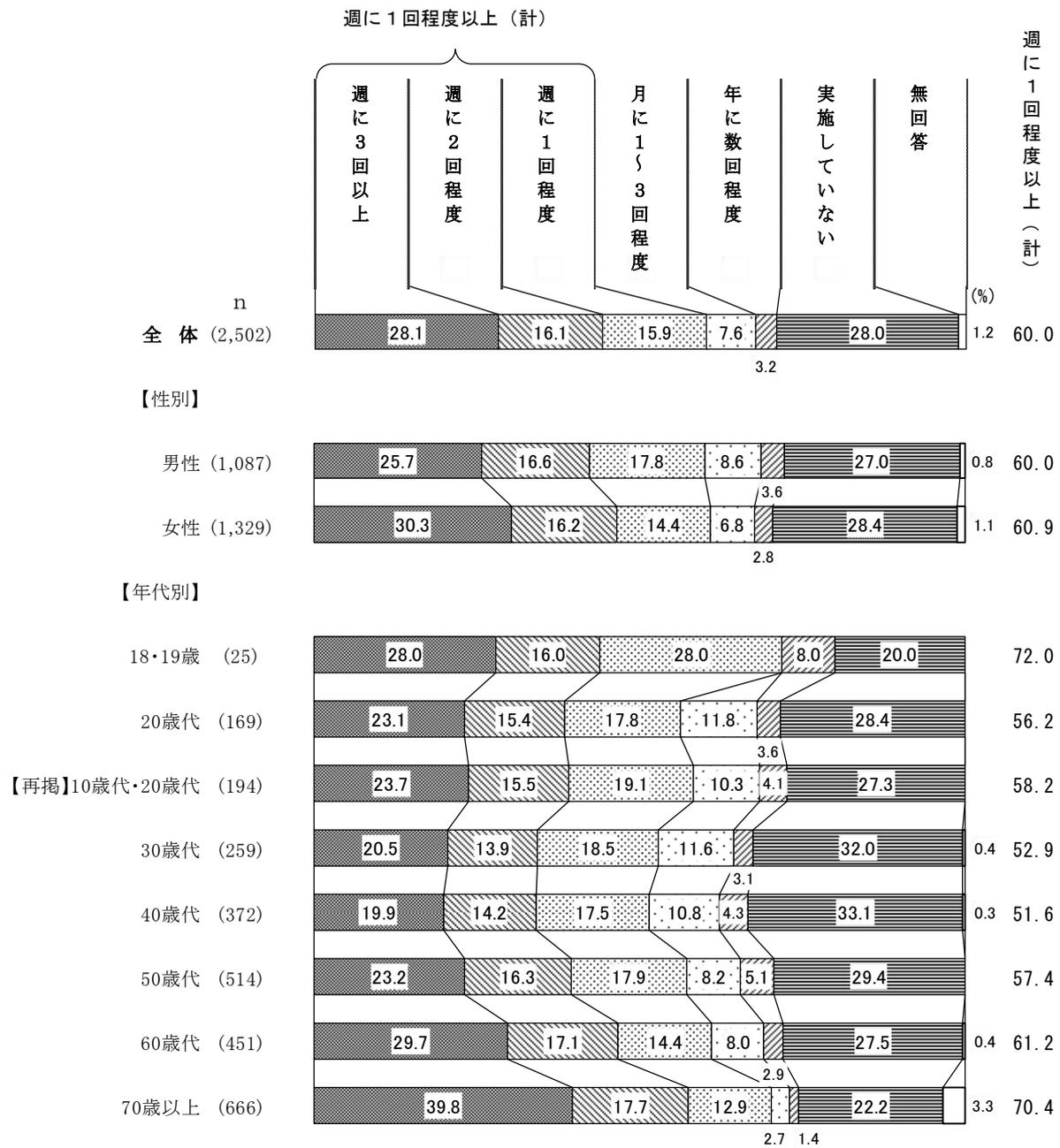
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『週に1回程度以上(計)』は70歳以上(70.4%)が7割を超えて最も高くなっている。一方で、「実施していない」は40歳代(33.1%)で3割強と最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・性別／年代別



③ 地域別

『週に1回程度以上(計)』は南部地域(64.3%)が6割台半ばと最も高く、秩父地域(50.0%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『週に1回程度以上(計)』は女性70歳以上(70.7%)が7割を超えて最も高く、女性40歳代(49.8%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『週に1回程度以上(計)』は無職(計)(69.1%)で約7割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『週に1回程度以上(計)』は高齢期(71.5%)で7割強と最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動の実施とその頻度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

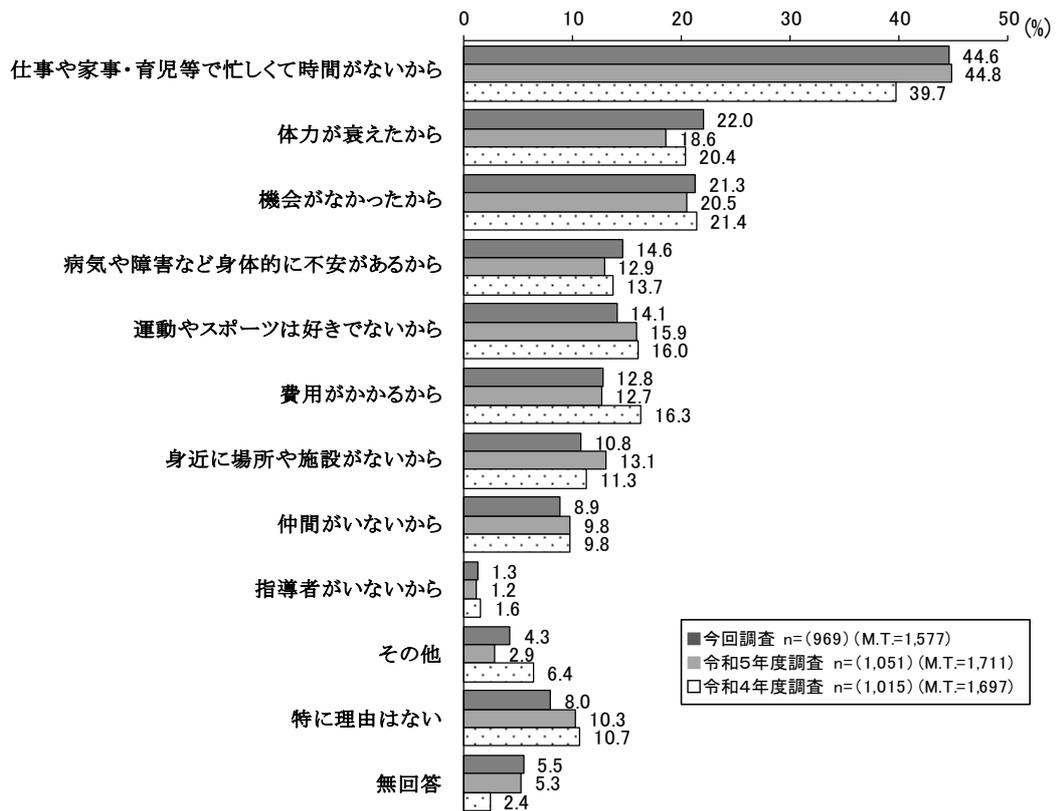
	調査数 n	週に3回以上	週に2回程度	週に1回程度	月に1〜3回程度	年に数回程度	実施していない	無回答	(%) 週に1回程度以上
全体	2,502	28.1	16.1	15.9	7.6	3.2	28.0	1.2	60.0
<b>地域別</b>									
南部地域	249	28.9	17.7	17.7	4.4	2.0	27.3	2.0	64.3
南西部地域	218	31.7	18.8	12.8	9.6	4.1	22.5	0.5	63.3
東部地域	357	29.4	16.0	14.0	6.2	2.5	30.8	1.1	59.4
さいたま地域	476	26.5	15.8	16.0	9.2	4.2	27.3	1.1	58.2
県央地域	210	27.1	15.2	20.0	10.0	1.9	24.3	1.4	62.4
川越比企地域	262	28.2	19.1	15.3	5.3	2.7	28.2	1.1	62.6
西部地域	270	25.9	14.8	18.9	8.1	4.4	27.8	-	59.6
利根地域	209	30.6	15.3	15.8	7.2	1.9	27.8	1.4	61.7
北部地域	173	27.2	11.6	13.3	9.2	4.6	32.4	1.7	52.0
秩父地域	30	20.0	16.7	13.3	-	6.7	43.3	-	50.0
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	9	22.2	22.2	33.3	-	-	22.2	-	77.8
20歳代	63	20.6	15.9	19.0	12.7	4.8	27.0	-	55.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	20.8	16.7	20.8	11.1	4.2	26.4	-	58.3
30歳代	93	19.4	18.3	16.1	9.7	3.2	32.3	1.1	53.8
40歳代	158	15.2	18.4	20.9	12.7	3.2	29.7	-	54.4
50歳代	230	19.6	15.2	17.8	11.3	5.7	30.4	-	52.6
60歳代	224	29.0	15.2	16.1	9.8	3.1	26.3	0.4	60.3
70歳以上	307	36.2	17.3	16.9	2.6	2.6	22.1	2.3	70.4
女性／18・19歳	15	33.3	13.3	26.7	-	6.7	20.0	-	73.3
20歳代	102	25.5	15.7	14.7	10.8	2.9	30.4	-	55.9
【再掲】10歳代・20歳代	117	26.5	15.4	16.2	9.4	3.4	29.1	-	58.1
30歳代	162	21.6	11.1	19.1	13.0	3.1	32.1	-	51.9
40歳代	207	22.7	11.6	15.5	9.2	4.8	35.7	0.5	49.8
50歳代	273	25.6	17.6	18.3	5.9	4.4	28.2	-	61.5
60歳代	222	31.1	18.9	13.1	6.3	2.3	27.9	0.5	63.1
70歳以上	345	43.5	18.6	8.7	2.9	0.3	22.3	3.8	70.7
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	193	26.9	14.0	11.9	10.9	6.2	29.0	1.0	52.8
雇用者(計)	1,293	22.5	14.8	17.7	9.9	4.0	30.8	0.3	55.0
無職(計)	958	36.3	18.3	14.5	3.8	1.7	23.6	1.9	69.1
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	24.1	14.5	19.3	9.6	4.0	28.1	0.4	57.8
家族形成期	141	14.9	12.8	22.0	16.3	3.5	30.5	-	49.6
家族成長前期	240	18.8	16.3	17.5	9.6	3.8	34.2	-	52.5
家族成長後期	177	18.6	16.9	19.2	9.6	8.5	27.1	-	54.8
家族成熟期	422	28.9	14.5	15.6	8.5	4.7	27.3	0.5	59.0
高齢期	614	40.6	18.6	12.4	3.9	1.0	21.7	2.0	71.5
その他	659	26.1	15.9	15.2	6.4	2.3	31.7	2.4	57.2

(5-1) スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由

◇「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」が44.6%

(問8(1)で「2. していない」とお答えの方、または問8(1)-1で「4. 月に1~3回程度」もしくは「5. 年に数回程度」とお答えの方にお伺いします。)

問8(1)-2 週に1回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



週に1回以上スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由は、「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」(44.6%)が4割台半ばで最も高く、次いで「体力が衰えたから」(22.0%)が2割強と続き、以下「機会がなかったから」(21.3%)、「病気や障害など身体的に不安があるから」(14.6%)、「運動やスポーツは好きでないから」(14.1%)などとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、「体力が衰えたから」(22.0%)が3.4ポイント増加している。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は北部地域（53.8%）で5割強と最も高くなっている。「体力が衰えたから」は南部地域（27.4%）で2割台半ばを超えて最も高く、「機会がなかったから」は利根地域（29.9%）で約3割と最も高くなっている。

※秩父地域（n=15）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は女性（48.9%）の方が男性（40.4%）よりも8.5ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は30歳代（65.3%）で6割台半ばと最も高く、70歳以上（11.4%）で最も低くなっている。「体力が衰えたから」は70歳以上（46.9%）で4割半ばを超えて最も高く、他の年代を大きく上回っている。また、「機会がなかったから」は50歳代（29.7%）で約3割と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は男性30歳代（71.4%）で7割強と最も高くなっている。「体力が衰えたから」は女性70歳以上（55.7%）で5割半ばと最も高く、「機会がなかったから」は男性50歳代（33.0%）で3割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は雇用者（計）（56.7%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「体力が衰えたから」は無職（計）（34.5%）で3割台半ばと最も高く、「機会がなかったから」は雇用者（計）（23.5%）で2割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」は家族形成期（71.8%）で7割強と最も高くなっている。「体力が衰えたから」は高齢期（41.1%）で4割強と最も高く、「機会がなかったから」は家族成熟期（26.3%）で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

○スポーツ・レクリエーション活動をする機会がなかった理由・地域別／性別／年代別  
／性・年代別／職業別／ライフステージ別

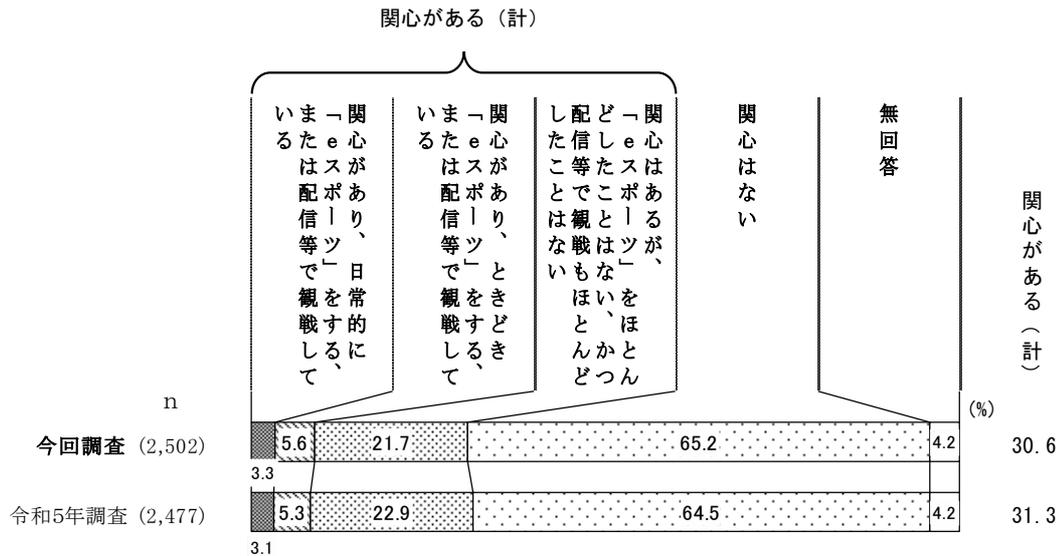
	調査数 n	い仕事 で忙し からや 家 事・ 育 児 等 が な い	体力 が 衰 え た か ら	機 会 が な か つ た か ら	病 気 や 障 害 な ど 身 体 的 に 不 安 が あ る か ら	運 動 や ス ポ ー ツ は 好 ま い な い	費 用 が か か る か ら	身 近 に 場 所 や 施 設 が な い	仲 間 が い な い	指 導 者 が い な い	そ の 他	特 に 理 由 は な い	無 回 答
全体	969	44.6	22.0	21.3	14.6	14.1	12.8	10.8	8.9	1.3	4.3	8.0	5.5
<b>地域別</b>													
南部地域	84	42.9	27.4	17.9	19.0	11.9	8.3	6.0	7.1	1.2	2.4	8.3	6.0
南西部地域	79	41.8	20.3	24.1	8.9	22.8	7.6	7.6	8.9	-	1.3	7.6	5.1
東部地域	141	44.0	25.5	23.4	13.5	15.6	14.2	14.9	12.8	2.1	3.5	9.2	7.8
さいたま地域	194	47.9	18.0	23.2	13.4	13.9	14.4	13.9	8.8	1.0	4.1	5.2	5.2
県央地域	76	42.1	17.1	14.5	14.5	17.1	11.8	10.5	10.5	2.6	6.6	11.8	3.9
川越比企地域	95	41.1	21.1	16.8	16.8	13.7	15.8	6.3	7.4	-	5.3	10.5	5.3
西部地域	109	45.0	18.3	21.1	16.5	6.4	15.6	11.0	6.4	0.9	5.5	5.5	6.4
利根地域	77	45.5	19.5	29.9	11.7	10.4	10.4	7.8	2.6	3.9	7.8	6.5	2.6
北部地域	80	53.8	25.0	13.8	16.3	16.3	12.5	16.3	12.5	1.3	2.5	13.8	3.8
秩父地域	15	40.0	33.3	46.7	6.7	33.3	6.7	-	6.7	-	-	-	-
<b>性別</b>													
男性	426	40.4	20.7	22.1	12.7	8.7	12.4	10.3	9.4	1.2	5.2	9.6	5.9
女性	505	48.9	22.0	20.6	15.2	18.8	12.5	11.1	7.5	1.4	3.6	6.9	4.6
<b>年代別</b>													
18・19歳	7	57.1	28.6	14.3	-	28.6	28.6	42.9	28.6	28.6	-	-	-
20歳代	74	52.7	9.5	24.3	4.1	21.6	13.5	9.5	14.9	-	4.1	9.5	2.7
【再掲】10歳代・20歳代	81	53.1	11.1	23.5	3.7	22.2	14.8	12.3	16.0	2.5	3.7	8.6	2.5
30歳代	121	65.3	11.6	17.4	5.8	18.2	13.2	13.2	9.9	1.7	1.7	7.4	1.7
40歳代	179	62.6	10.6	20.7	8.4	17.9	12.3	9.5	9.5	-	3.9	5.0	3.4
50歳代	219	50.7	14.2	29.7	10.5	12.8	17.8	10.5	8.7	1.8	4.1	8.7	3.7
60歳代	173	36.4	27.2	21.4	19.1	13.9	11.0	12.7	7.5	-	4.0	9.2	7.5
70歳以上	175	11.4	46.9	13.7	30.9	6.9	7.4	9.1	5.1	2.9	6.9	9.7	10.3
<b>性・年代別</b>													
男性／18・19歳	2	100.0	-	-	-	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-
20歳代	28	42.9	7.1	28.6	3.6	10.7	7.1	3.6	14.3	-	3.6	14.3	-
【再掲】10歳代・20歳代	30	46.7	6.7	26.7	3.3	13.3	10.0	6.7	16.7	3.3	3.3	13.3	-
30歳代	42	71.4	9.5	19.0	9.5	14.3	14.3	14.3	14.3	2.4	2.4	-	-
40歳代	72	61.1	12.5	23.6	2.8	8.3	15.3	15.3	9.7	-	5.6	5.6	2.8
50歳代	109	45.0	15.6	33.0	8.3	8.3	16.5	10.1	10.1	0.9	4.6	11.9	2.8
60歳代	88	30.7	26.1	14.8	17.0	9.1	10.2	9.1	8.0	-	6.8	12.5	8.0
70歳以上	84	9.5	39.3	14.3	27.4	4.8	7.1	7.1	4.8	2.4	6.0	10.7	14.3
女性／18・19歳	4	50.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-
20歳代	45	57.8	11.1	22.2	4.4	28.9	17.8	13.3	15.6	-	4.4	6.7	4.4
【再掲】10歳代・20歳代	49	57.1	14.3	20.4	4.1	26.5	16.3	16.3	14.3	-	4.1	6.1	4.1
30歳代	78	62.8	12.8	15.4	3.8	20.5	12.8	11.5	7.7	1.3	1.3	11.5	2.6
40歳代	103	63.1	9.7	18.4	12.6	24.3	10.7	5.8	7.8	-	2.9	4.9	3.9
50歳代	105	58.1	13.3	25.7	12.4	18.1	17.1	10.5	6.7	2.9	3.8	4.8	4.8
60歳代	81	39.5	25.9	28.4	19.8	17.3	11.1	14.8	6.2	-	1.2	6.2	7.4
70歳以上	88	13.6	55.7	13.6	34.1	9.1	8.0	11.4	5.7	3.4	8.0	9.1	4.5
<b>職業別</b>													
自営業・家族従業（計）	89	53.9	22.5	15.7	13.5	9.0	4.5	10.1	4.5	-	6.7	4.5	4.5
雇用者（計）	578	56.7	14.4	23.5	6.2	15.6	15.2	11.9	9.9	0.7	3.1	7.3	4.2
無職（計）	278	18.7	34.5	19.1	30.6	13.7	10.4	8.6	7.6	3.2	5.8	11.2	7.9
<b>ライフステージ別</b>													
独身期	104	51.0	13.5	23.1	5.8	20.2	13.5	12.5	15.4	2.9	1.9	11.5	1.0
家族形成期	71	71.8	8.5	12.7	2.8	18.3	14.1	15.5	7.0	1.4	4.2	2.8	1.4
家族成長前期	114	68.4	11.4	19.3	7.0	16.7	12.3	9.6	8.8	-	1.8	5.3	6.1
家族成長後期	80	60.0	6.3	21.3	8.8	12.5	18.8	8.8	11.3	-	3.8	6.3	3.8
家族成熟期	171	40.4	21.6	26.3	20.5	8.8	18.7	9.4	6.4	-	3.5	10.5	3.5
高齢期	163	26.4	41.1	19.6	20.9	12.3	6.1	12.9	3.1	2.5	6.7	6.7	8.0
その他	266	33.8	26.7	21.4	18.4	14.7	10.9	9.8	11.3	1.9	5.6	9.0	8.3

## (6) eスポーツへの関心

◇『関心がある（計）』は全体の30.6%

問8（2） あなたは、「eスポーツ\*」に関心がありますか。（○は1つだけ）

\*「eスポーツ(esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。



eスポーツへの関心は、「関心はない」（65.2%）が6割台半ばと最も高くなっている。関心がある中では、「関心はあるが、「eスポーツ」をほとんどしたことはない、かつ配信等で観戦もほとんどしたことはない」（21.7%）が2割強と最も高く、「関心があり、日常的に「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している」（3.3%）、「関心があり、ときどき「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している」（5.6%）を合わせた『関心がある（計）』（30.6%）は3割を超えている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

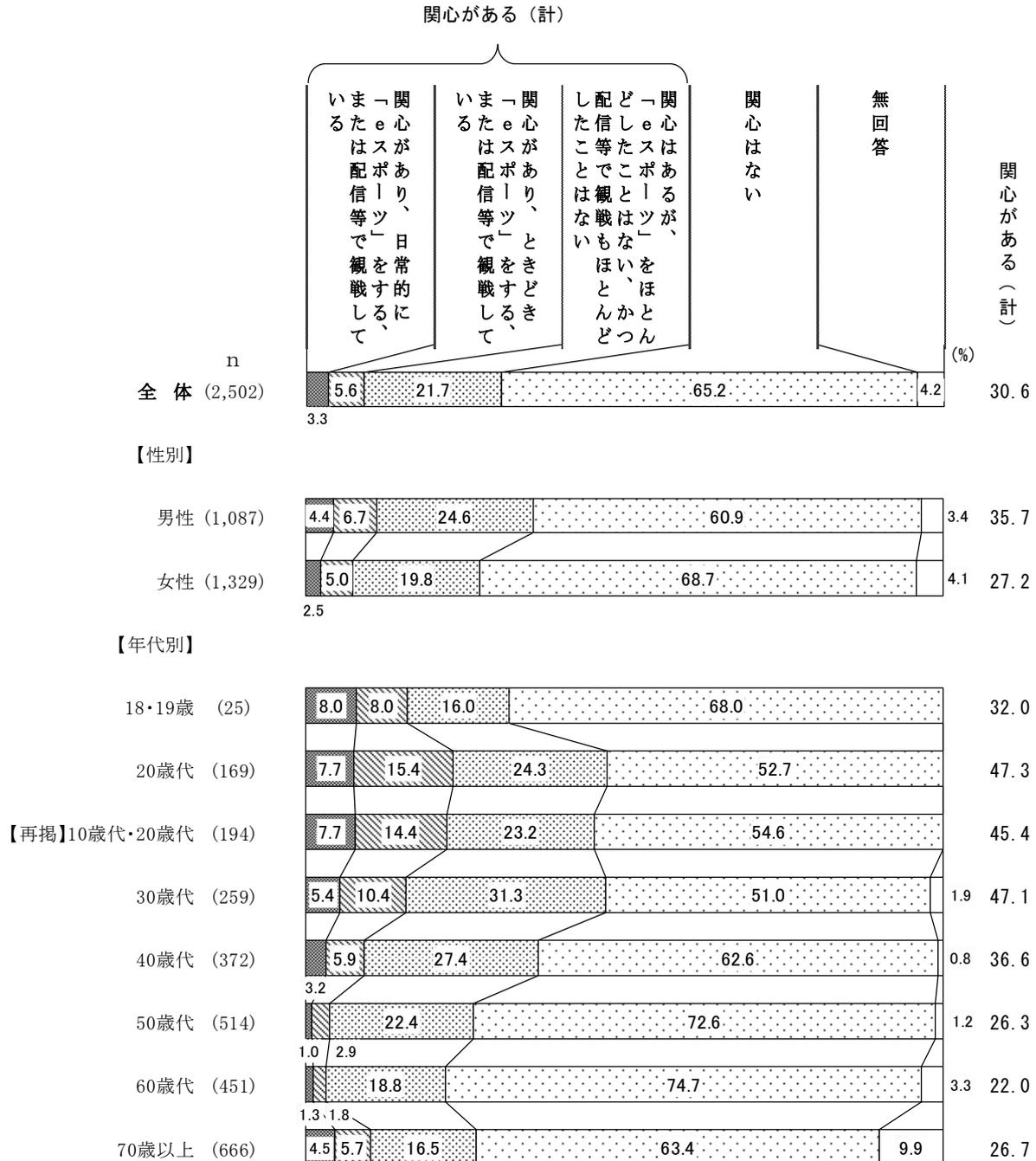
① 性別

『関心がある（計）』は男性（35.7%）の方が女性（27.2%）よりも8.5ポイント高くなっている。

② 年代別

『関心がある（計）』は30歳代（47.1%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「関心はない」は60歳代（74.7%）で7割台半ばと最も高くなっている。

Oeスポーツへの関心・性別／年代別



③ 地域別

『関心がある(計)』は秩父地域(46.7%)が4割台半ばを超えて最も高く、利根地域(23.9%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『関心がある(計)』は男性30歳代(62.4%)が6割強と最も高く、女性50歳代・60歳代(各21.2%)で低くなっている。

⑤ 職業別

『関心がある(計)』は自営業・家族従業(計)(36.3%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『関心がある(計)』は独身期(48.2%)で5割弱と最も高くなっている。

○eスポーツへの関心・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

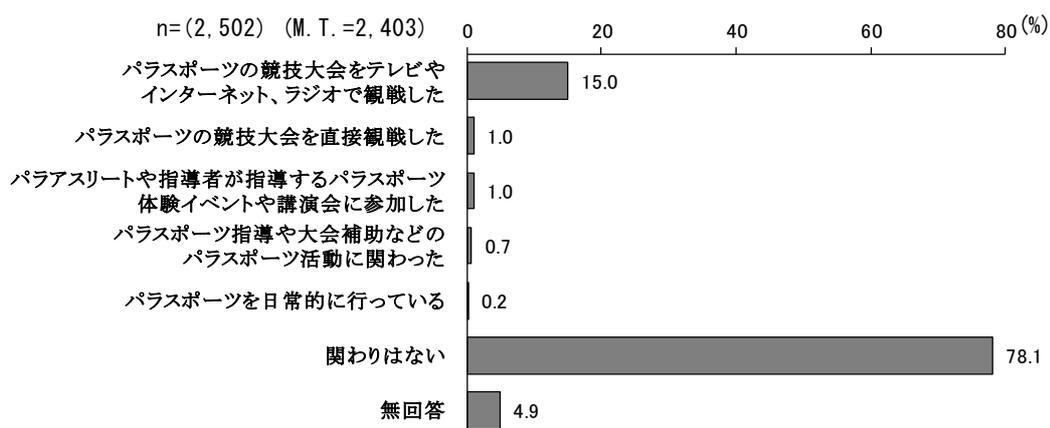
	調査数 n	配信等 が観 戦し てい る ま た は	配信等 が観 戦し てい る ま た は	配信等 が観 戦し てい る ま た は	配信等 が観 戦し てい る ま た は	配信等 が観 戦し てい る ま た は	関心 は な い	無 回 答	(%) 関 心 が あ る ( 計 )
全 体	2,502	3.3	5.6	21.7	65.2	4.2			30.6
<b>地域別</b>									
南部地域	249	3.6	7.6	23.3	60.2	5.2			34.5
南西部地域	218	3.2	8.3	21.6	65.1	1.8			33.0
東部地域	357	3.6	6.7	23.8	62.5	3.4			34.2
さいたま地域	476	4.6	3.8	20.8	66.8	4.0			29.2
県央地域	210	1.4	4.3	23.3	66.2	4.8			29.0
川越比企地域	262	3.8	5.7	21.8	64.5	4.2			31.3
西部地域	270	3.3	5.6	20.7	66.7	3.7			29.6
利根地域	209	2.9	2.4	18.7	72.2	3.8			23.9
北部地域	173	1.7	5.8	22.0	66.5	4.0			29.5
秩父地域	30	-	20.0	26.7	53.3	-			46.7
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	9	11.1	22.2	-	66.7	-			33.3
20歳代	63	15.9	19.0	22.2	42.9	-			57.1
【再掲】10歳代・20歳代	72	15.3	19.4	19.4	45.8	-			54.2
30歳代	93	9.7	16.1	36.6	34.4	3.2			62.4
40歳代	158	4.4	8.9	38.0	48.1	0.6			51.3
50歳代	230	1.3	4.3	26.5	66.5	1.3			32.2
60歳代	224	1.3	1.8	20.1	74.6	2.2			23.2
70歳以上	307	4.6	4.9	17.3	65.1	8.1			26.7
女性／18・19歳	15	6.7	-	26.7	66.7	-			33.3
20歳代	102	2.9	13.7	24.5	58.8	-			41.2
【再掲】10歳代・20歳代	117	3.4	12.0	24.8	59.8	-			40.2
30歳代	162	2.5	7.4	28.4	60.5	1.2			38.3
40歳代	207	2.4	3.9	19.8	72.9	1.0			26.1
50歳代	273	0.7	1.8	18.7	77.7	1.1			21.2
60歳代	222	1.4	1.8	18.0	74.3	4.5			21.2
70歳以上	345	4.3	6.7	16.2	62.0	10.7			27.2
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	193	5.7	8.3	22.3	60.1	3.6			36.3
雇用者(計)	1,293	2.5	5.3	25.5	65.2	1.5			33.3
無職(計)	958	4.0	5.4	17.1	66.6	6.9			26.5
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	8.4	14.1	25.7	50.6	1.2			48.2
家族形成期	141	4.3	11.3	26.2	56.7	1.4			41.8
家族成長前期	240	2.1	5.4	32.5	59.6	0.4			40.0
家族成長後期	177	3.4	4.0	23.2	69.5	-			30.5
家族成熟期	422	0.5	2.4	24.2	71.3	1.7			27.0
高齢期	614	2.8	4.6	16.1	69.5	7.0			23.5
その他	659	3.9	4.7	18.5	65.6	7.3			27.2

## (7) パラスポーツへの関わり

◇「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」が15.0%

問8(3) あなたは、「パラスポーツ\*」とどのような関わりがありますか。  
(○はいくつでも)

\*パラスポーツとは、身体機能や知的発育などに障害をもつ人が行うスポーツです。また、障害のある方の運動機能にあわせて考えられたスポーツです(パラリンピック・デフリンピック競技を含みます)。最近では、障害のある人もない人も共に楽しめるという点も注目されています。



パラスポーツへの関わりは、「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」(15.0%)が1割台半ばで最も高く、次いで「パラスポーツの競技大会を直接観戦した」と「パラアスリートや指導者が指導するパラスポーツ体験イベントや講演会に参加した」(各1.0%)、「パラスポーツ指導や大会補助などのパラスポーツ活動に関わった」(0.7%)、「パラスポーツを日常的に行っている」(0.2%)などとなっている。一方で、「関わりはない」(78.1%)が8割弱となっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は川越比企地域（18.7%）で2割弱と最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は秩父地域（90.0%）で9割と最も高くなっている。

### ② 性別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は女性（16.3%）の方が男性（13.2%）よりも3.1ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は70歳以上（20.3%）で2割を超えて最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は10歳代・20歳代（86.6%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は女性70歳以上（21.2%）で2割強と最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は男性10歳代・20歳代（87.5%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は無職（計）（17.4%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は雇用者（計）（82.1%）で8割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した」は高齢期（21.0%）で2割強と最も高くなっている。一方で、「関わりはない」は家族形成期（88.7%）で9割弱と最も高くなっている。

○パラスポーツへの関わり・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／  
ライフステージ別

(%)

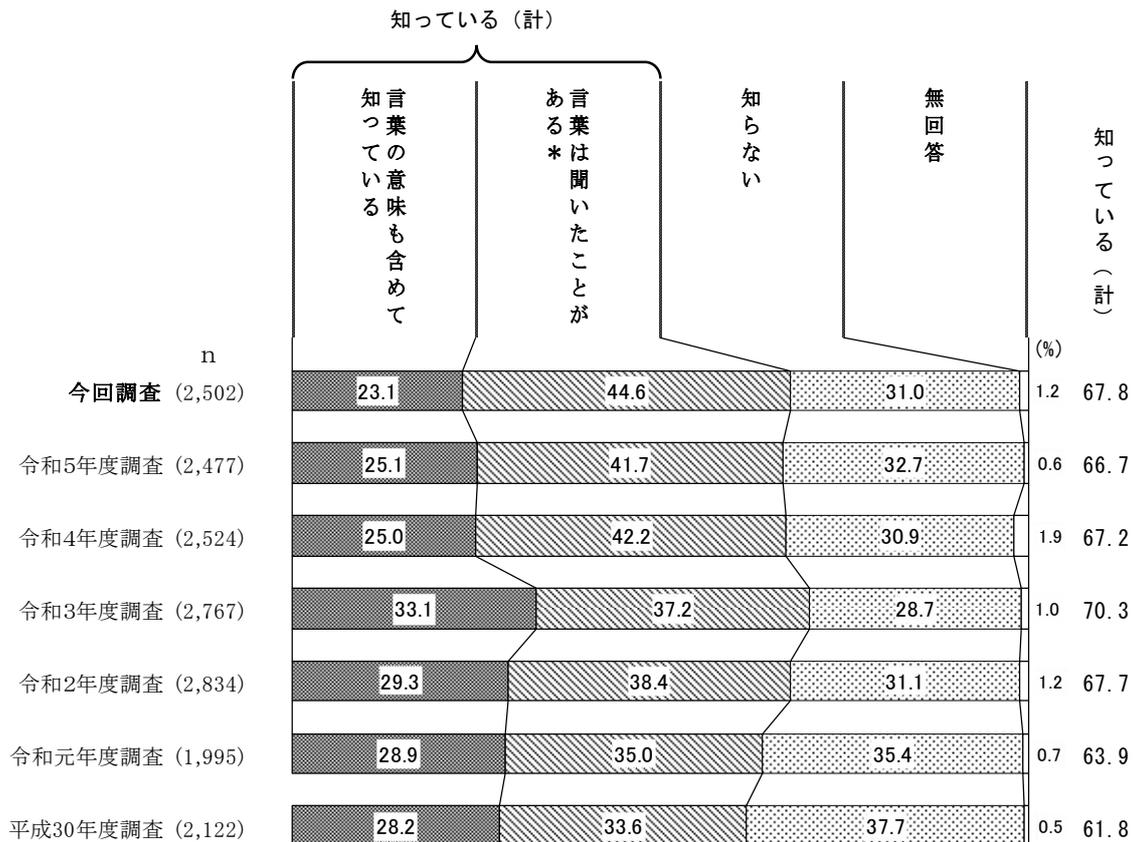
	調査数 n	ネット、ラジオで観戦した	会を直接観戦した	パラスポーツの競技大会	講演会に参加した	者が指導するイベントや	パラアシストや指導	ポーツ活動に関わった	会補助などの指導や大会	パラスポーツを日常的に行っている	関わりはない	無回答
全体	2,502	15.0	1.0	1.0	0.7	0.2	78.1	4.9				
<b>地域別</b>												
南部地域	249	17.7	1.6	2.0	0.4	-	73.5	6.0				
南西部地域	218	17.0	0.5	0.9	0.5	-	78.4	3.2				
東部地域	357	12.3	1.4	0.6	0.3	0.3	81.2	4.5				
さいたま地域	476	14.1	1.1	0.8	0.6	-	79.8	4.0				
県央地域	210	16.2	2.4	1.0	0.5	-	76.7	4.8				
川越比企地域	262	18.7	0.8	0.8	1.1	0.4	75.6	4.2				
西部地域	270	14.8	1.1	1.1	2.6	0.4	78.1	4.4				
利根地域	209	13.9	0.5	2.4	-	-	79.4	4.3				
北部地域	173	14.5	-	-	-	0.6	79.2	5.8				
秩父地域	30	10.0	-	-	-	-	90.0	-				
<b>性別</b>												
男性	1,087	13.2	0.8	1.0	1.1	0.3	79.9	4.6				
女性	1,329	16.3	1.3	1.0	0.3	0.1	77.7	4.4				
<b>年代別</b>												
18・19歳	25	16.0	-	-	-	-	84.0	-				
20歳代	169	10.1	1.8	1.2	1.2	1.2	87.0	0.6				
【再掲】10歳代・20歳代	194	10.8	1.5	1.0	1.0	1.0	86.6	0.5				
30歳代	259	11.2	1.2	1.5	0.8	-	85.3	0.8				
40歳代	372	11.3	1.9	1.1	0.8	-	85.8	0.8				
50歳代	514	15.6	1.0	1.2	1.0	0.2	79.8	2.1				
60歳代	451	14.6	1.1	0.9	0.4	0.2	79.4	3.8				
70歳以上	666	20.3	0.5	0.8	0.5	-	67.3	11.4				
<b>性・年代別</b>												
男性／18・19歳	9	11.1	-	-	-	-	88.9	-				
20歳代	63	9.5	1.6	-	1.6	3.2	87.3	1.6				
【再掲】10歳代・20歳代	72	9.7	1.4	-	1.4	2.8	87.5	1.4				
30歳代	93	9.7	-	1.1	1.1	-	87.1	1.1				
40歳代	158	10.1	1.9	1.3	1.3	-	86.7	1.3				
50歳代	230	13.0	0.9	1.3	1.7	-	82.6	1.7				
60歳代	224	10.3	0.9	1.3	0.9	0.4	81.7	4.5				
70歳以上	307	18.9	0.3	0.7	0.7	-	69.4	10.1				
女性／18・19歳	15	13.3	-	-	-	-	86.7	-				
20歳代	102	9.8	2.0	2.0	1.0	-	87.3	-				
【再掲】10歳代・20歳代	117	10.3	1.7	1.7	0.9	-	87.2	-				
30歳代	162	12.3	1.9	1.9	0.6	-	84.0	0.6				
40歳代	207	11.6	1.9	0.5	-	-	86.0	0.5				
50歳代	273	16.8	1.1	1.1	0.4	0.4	78.0	2.6				
60歳代	222	18.5	1.4	0.5	-	-	77.5	3.2				
70歳以上	345	21.2	0.6	0.9	0.3	-	66.1	12.2				
<b>職業別</b>												
自営業・家族従業（計）	193	16.6	1.0	0.5	1.0	-	75.1	6.2				
雇用人（計）	1,293	13.2	1.5	1.5	0.9	0.3	82.1	1.9				
無職（計）	958	17.4	0.5	0.5	0.4	-	74.2	7.3				
<b>ライフステージ別</b>												
独身期	249	11.6	1.2	1.2	0.8	0.8	85.5	0.8				
家族形成期	141	9.9	0.7	1.4	0.7	-	88.7	-				
家族成長前期	240	12.1	0.8	0.8	0.8	-	84.6	0.8				
家族成長後期	177	14.7	2.3	2.3	0.6	-	81.4	0.6				
家族成熟期	422	14.0	0.7	1.2	0.7	0.5	81.0	1.9				
高齢期	614	21.0	1.1	0.8	0.5	-	70.5	7.0				
その他	659	13.7	0.9	0.6	0.8	-	75.1	10.0				

## (8) 生物多様性の認知度

◇『知っている（計）』が67.8%

問9 現在、「生物多様性」の保全という、地球上の様々な生物やそれらが生息・生育できる環境を守る取組が進められています。また、もともとその地域にいなかったのに、人間によって他の地域から入ってきたアライグマやカミツキガメなど種々の外来生物により、地域固有の生物の生態系や自然環境に影響を与える問題が起きています。

あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。（〇は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意  
\*令和3年度調査までは「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らない」

「生物多様性」という言葉の認知度は、「言葉は聞いたことがある」（44.6%）が4割台半ばと最も高く、これに「言葉の意味も含めて知っている」（23.1%）を合わせた『知っている（計）』（67.8%）は6割台半ばを超えている。一方で、「知らない」（31.0%）は3割強となっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

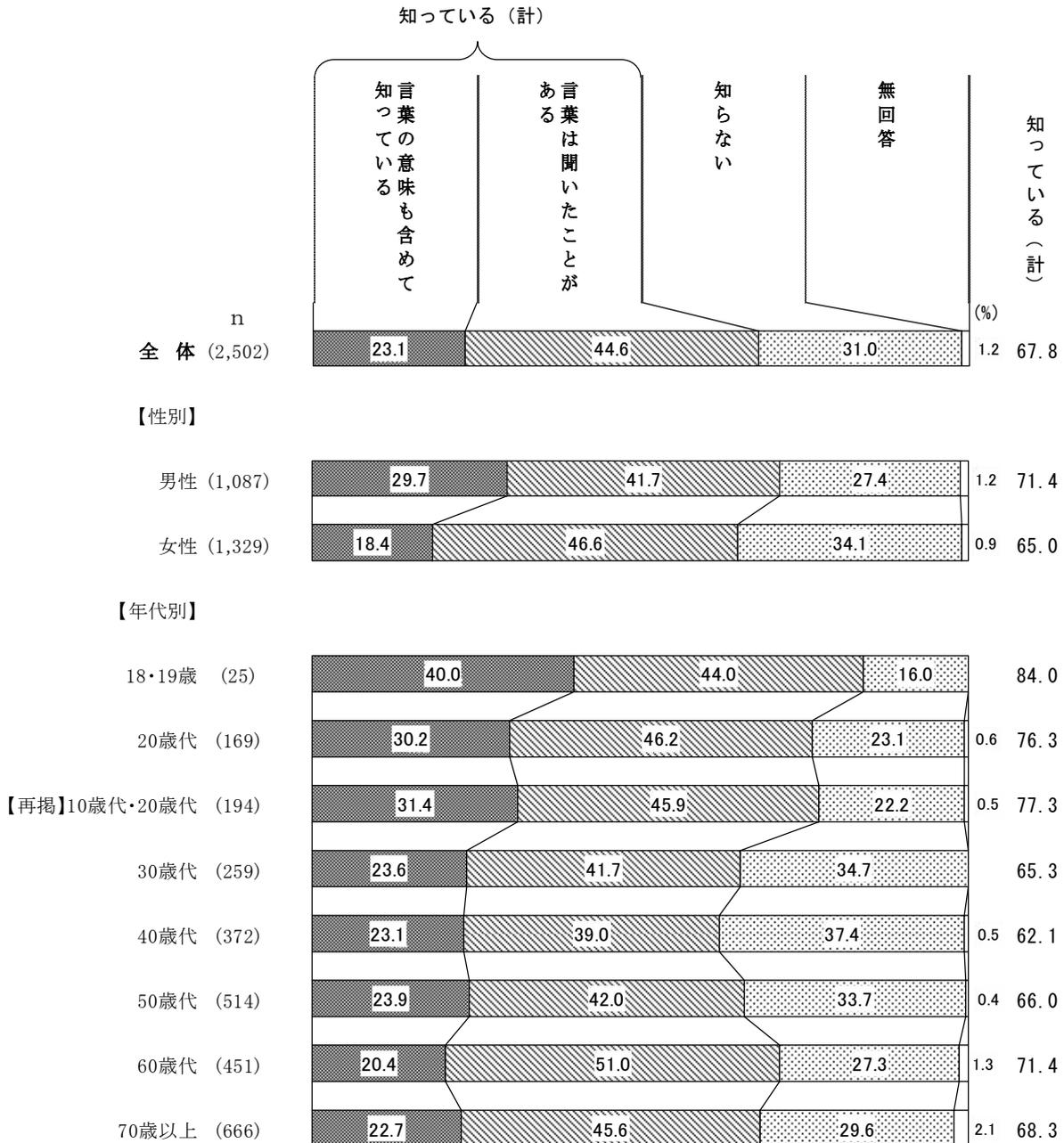
① 性別

『知っている（計）』は男性（71.4%）の方が女性（65.0%）よりも6.4ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は10歳代・20歳代（77.3%）で7割台半ばを超えて最も高くなっている。「知らない」は40歳代（37.4%）で最も高くなっている。

○生物多様性の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は、西部地域（73.3%）で7割強と最も高くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は、男性10歳代・20歳代（79.2%）で約8割と高く、女性40歳代（58.0%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』は自営業・家族従業（計）（72.5%）で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は独身期（72.7%）で7割強と最も高くなっている。

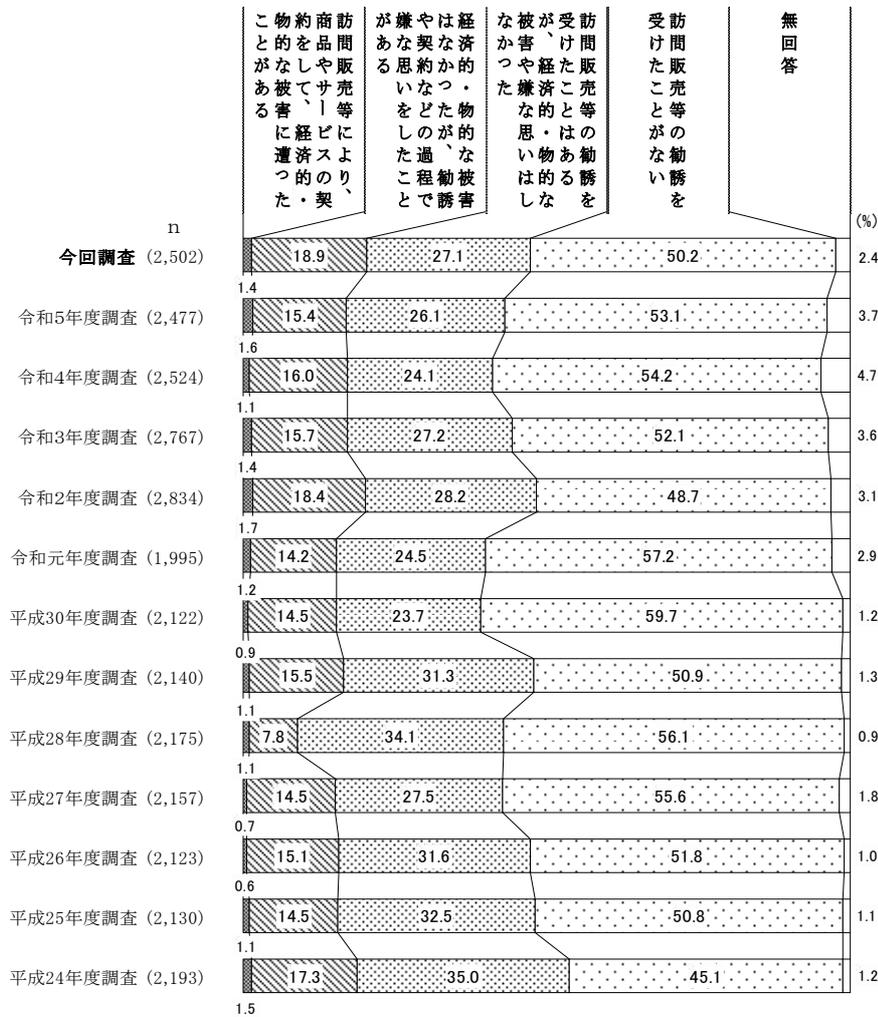
○生物多様性の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	言葉の意味も含めて	言葉は聞いたことが	知らない	無回答	(%) 知っている (計)
全体	2,502	23.1	44.6	31.0	1.2	67.8
<b>地域別</b>						
南部地域	249	26.5	42.6	30.1	0.8	69.1
南西部地域	218	22.9	44.5	32.1	0.5	67.4
東部地域	357	18.2	44.5	35.9	1.4	62.7
さいたま地域	476	25.6	44.7	28.6	1.1	70.4
県央地域	210	22.9	40.5	36.2	0.5	63.3
川越比企地域	262	26.0	41.6	30.5	1.9	67.6
西部地域	270	24.4	48.9	26.3	0.4	73.3
利根地域	209	23.0	45.5	31.6	-	68.4
北部地域	173	19.7	49.7	27.7	2.9	69.4
秩父地域	30	20.0	36.7	43.3	-	56.7
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	9	33.3	44.4	22.2	-	77.8
20歳代	63	38.1	41.3	19.0	1.6	79.4
【再掲】10歳代・20歳代	72	37.5	41.7	19.4	1.4	79.2
30歳代	93	35.5	37.6	26.9	-	73.1
40歳代	158	32.3	35.4	31.0	1.3	67.7
50歳代	230	30.4	36.1	33.5	-	66.5
60歳代	224	25.4	47.8	24.6	2.2	73.2
70歳以上	307	27.7	45.3	25.4	1.6	73.0
女性／18・19歳	15	40.0	46.7	13.3	-	86.7
20歳代	102	26.5	49.0	24.5	-	75.5
【再掲】10歳代・20歳代	117	28.2	48.7	23.1	-	76.9
30歳代	162	17.3	43.2	39.5	-	60.5
40歳代	207	15.9	42.0	42.0	-	58.0
50歳代	273	19.0	46.2	34.1	0.7	65.2
60歳代	222	15.8	53.2	30.6	0.5	68.9
70歳以上	345	18.6	46.1	32.8	2.6	64.6
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業（計）	193	23.3	49.2	26.9	0.5	72.5
雇用者（計）	1,293	23.8	42.7	32.8	0.7	66.5
無職（計）	958	23.0	46.1	29.5	1.4	69.1
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	249	32.1	40.6	26.9	0.4	72.7
家族形成期	141	21.3	48.2	30.5	-	69.5
家族成長前期	240	20.8	40.0	38.8	0.4	60.8
家族成長後期	177	25.4	44.6	29.9	-	70.1
家族成熟期	422	21.3	45.7	32.2	0.7	67.1
高齢期	614	23.5	49.0	26.4	1.1	72.5
その他	659	21.2	42.3	33.7	2.7	63.6

(9-1) 訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害

◇「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」が50.2%

問10 消費生活についておたずねします。  
 (1) あなたは、この1年間に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。(〇は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害は、「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」(50.2%)が5割を超えて最も高くなっている。訪問販売等を受けたことがある中では、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」(27.1%)が2割台半ばを超えて最も高くなっており、次いで、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」(18.9%)、「訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある」(1.4%)となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」(18.9%)が3.5ポイント増加している。

【属性別比較】

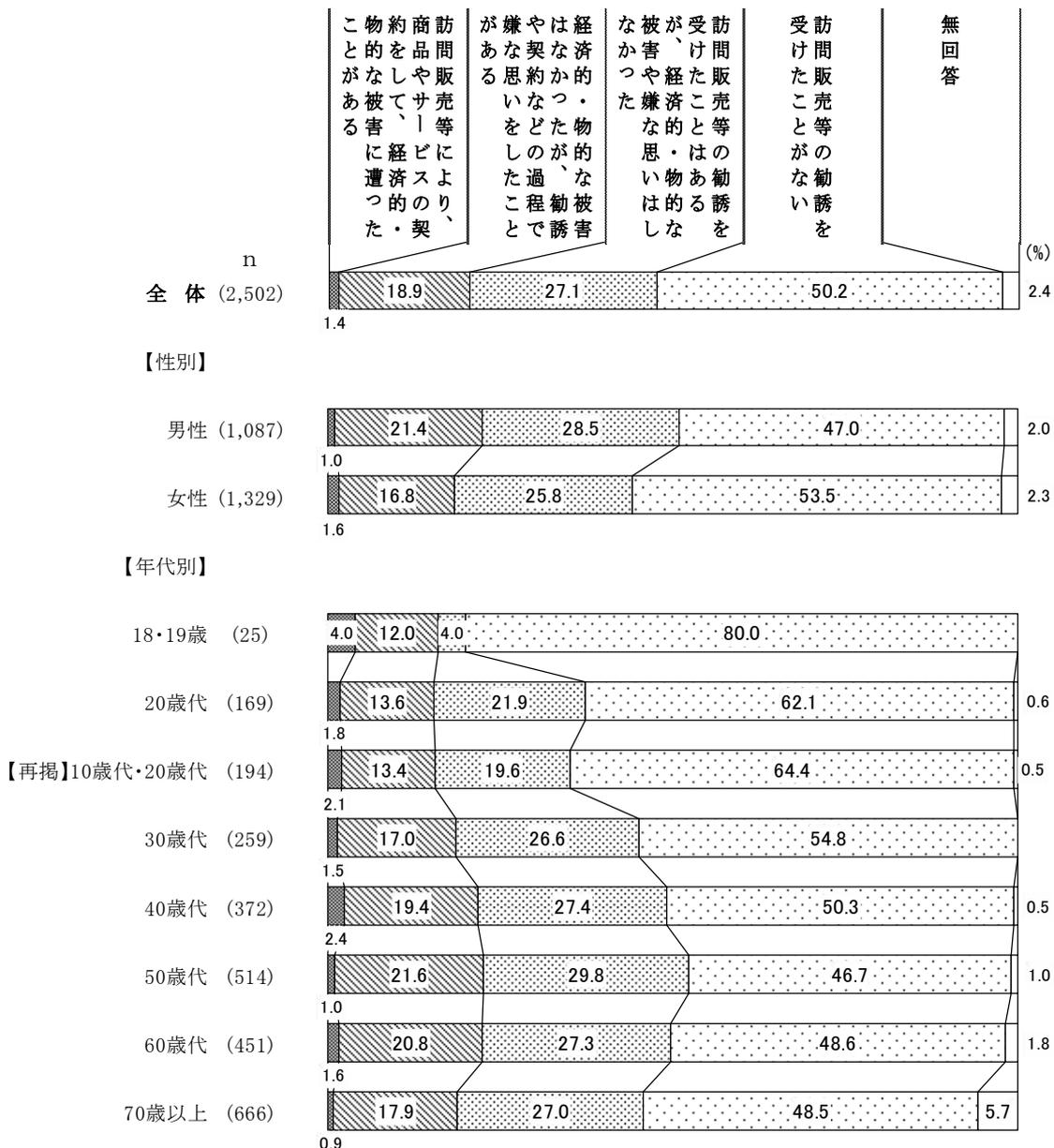
① 性別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は女性（53.5%）の方が男性（47.0%）よりも6.5ポイント高くなっている。一方で、「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性（21.4%）の方が女性（16.8%）よりも4.6ポイント高くなっている。

② 年代別

「訪問販売等の勧誘を受けたことがない」は10歳代・20歳代（64.4%）で6割台半ばと最も高くなっており、おおむね年代が上がるにつれ割合が低くなっている。一方で、「訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった」は50歳代（29.8%）で約3割と最も高くなっている。

○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害・性別／年代別



③ 地域別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は秩父地域（30.0%）で3割と最も高くなっている。

④ 性・年代別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は男性40歳代（24.7%）が2割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は自営業・家族従業（計）（24.9%）で2割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある」は家族成熟期（23.2%）で2割強と最も高くなっている。

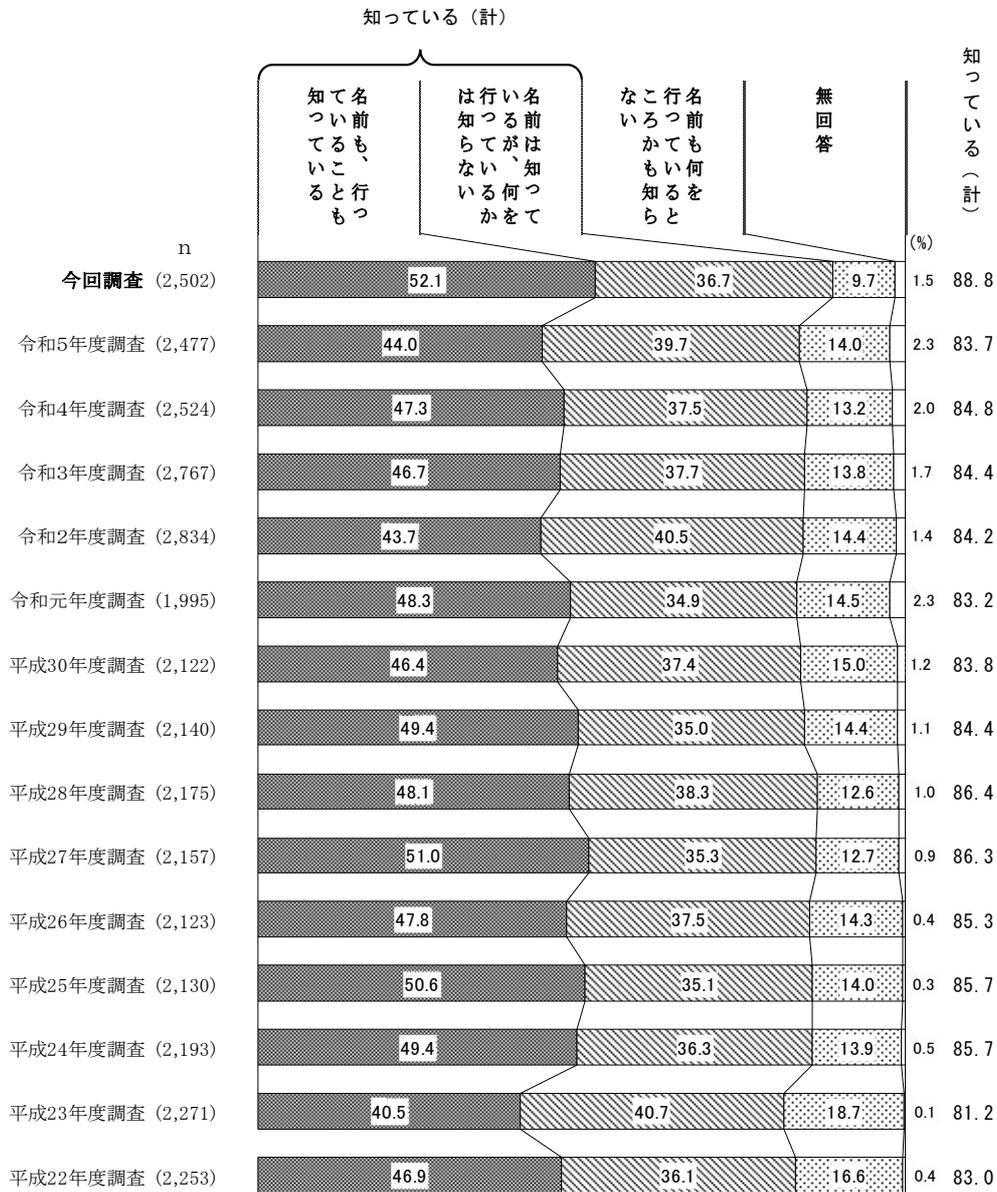
○訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによる経済的・物的な被害・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	に遭つたこと が被害	や、サ 問、販 問、等 のよ り、商 品	たど か この 過 が あ る 嫌 な 思 い を し な い	経済 的 な 被 害 を し な い	いた は し な か つ た 嫌 な 思 い	訪問 販売 の 勧 誘 を 受 け た こ と が な い	訪問 販売 の 勧 誘 を 受 け た こ と が な い	無 回 答
全 体	2,502	1.4	18.9	27.1	50.2	2.4			
<b>地域別</b>									
南部地域	249	0.8	13.7	22.1	59.0	4.4			
南西部地域	218	1.8	15.6	28.9	52.3	1.4			
東部地域	357	2.0	16.5	25.2	54.6	1.7			
さいたま地域	476	0.8	18.7	25.8	52.1	2.5			
県央地域	210	1.4	24.3	27.1	44.8	2.4			
川越比企地域	262	2.3	21.0	27.5	45.8	3.4			
西部地域	270	1.5	20.7	26.7	50.4	0.7			
利根地域	209	1.4	16.3	31.6	49.8	1.0			
北部地域	173	1.2	26.0	33.5	36.4	2.9			
秩父地域	30	-	30.0	26.7	43.3	-			
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	9	-	22.2	-	77.8	-			
20歳代	63	-	6.3	23.8	68.3	1.6			
【再掲】10歳代・20歳代	72	-	8.3	20.8	69.4	1.4			
30歳代	93	1.1	21.5	31.2	46.2	-			
40歳代	158	2.5	24.7	29.1	42.4	1.3			
50歳代	230	0.9	23.9	28.3	47.0	-			
60歳代	224	-	23.2	29.0	45.5	2.2			
70歳以上	307	1.3	19.9	29.0	45.3	4.6			
女性／18・19歳	15	-	6.7	6.7	86.7	-			
20歳代	102	2.9	18.6	20.6	57.8	-			
【再掲】10歳代・20歳代	117	2.6	17.1	18.8	61.5	-			
30歳代	162	1.9	14.2	23.5	60.5	-			
40歳代	207	1.9	15.5	25.6	57.0	-			
50歳代	273	1.1	19.0	30.8	47.3	1.8			
60歳代	222	2.7	17.6	26.1	52.3	1.4			
70歳以上	345	0.6	16.2	25.5	51.0	6.7			
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	193	2.6	24.9	28.5	42.5	1.6			
雇用者（計）	1,293	1.2	19.1	26.7	52.3	0.8			
無職（計）	958	1.5	17.8	27.3	49.2	4.2			
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	2.0	12.9	23.3	61.4	0.4			
家族形成期	141	0.7	18.4	22.7	58.2	-			
家族成長前期	240	1.7	17.5	29.6	50.4	0.8			
家族成長後期	177	1.1	18.1	33.3	47.5	-			
家族成熟期	422	1.4	23.2	30.1	43.8	1.4			
高齢期	614	1.1	19.5	28.5	47.7	3.1			
その他	659	1.5	18.7	23.5	51.3	5.0			

## (9-2) 消費生活センターの認知度

◇『知っている（計）』が88.8%

問10(2) あなたは、契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター（または消費生活相談窓口）を知っていますか。（〇は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

消費生活センター（または消費生活相談窓口）の認知度は、「名前も、行っていることも知っている」（52.1%）が5割強と最も高くなっている。次いで「名前を知っているが、何を行っているかは知らない」（36.7%）となっており、これらを合わせた『知っている（計）』（88.8%）は9割弱を占めている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」（9.7%）は約1割となっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、『知っている（計）』（88.8%）は5.1ポイント増加している。

【属性別比較】

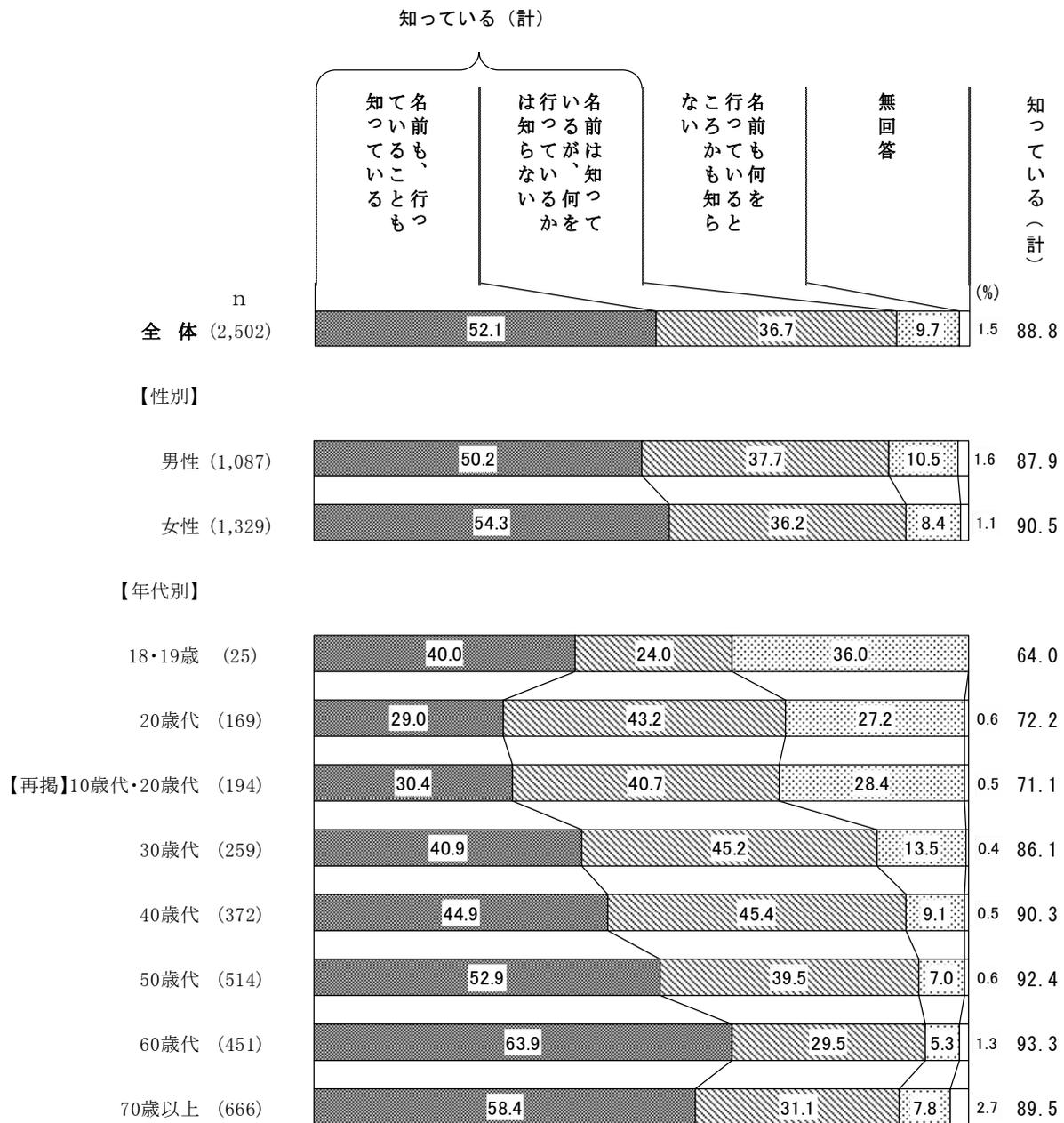
① 性別

「名前も、行っていることも知っている」は女性（54.3%）の方が男性（50.2%）よりも4.1ポイント高くなっている。

② 年代別

『知っている（計）』は60歳代（93.3%）で9割強と最も高くなっている。一方で、「名前も何を行っているところかも知らない」は10歳代・20歳代（28.4%）で3割弱と最も高くなっている。

○消費生活センターの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『知っている（計）』は南西部地域（95.0%）で9割台半ばと最も高く、東部地域（83.5%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『知っている（計）』は女性60歳代（98.2%）で9割台後半と最も高く、男性10歳代・20歳代（68.1%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『知っている（計）』で職業別の回答割合に差はないが、「名前も、行っていることも知っている」は雇用者（計）（48.1%）で他の職種よりも低くなっている。

⑥ ライフステージ別

『知っている（計）』は家族成長後期と高齢期（各93.2%）で9割強と高くなっている。

○消費生活センターの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

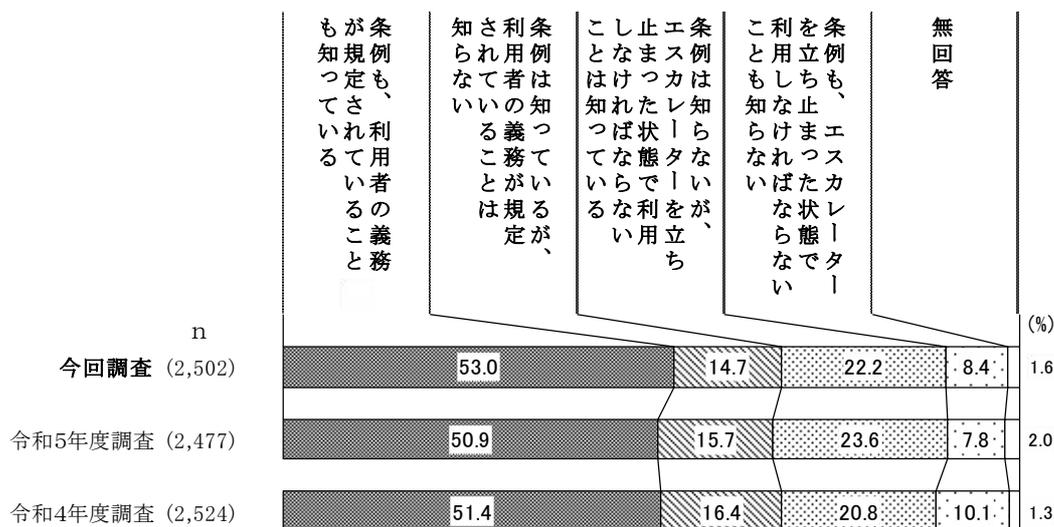
	調査数 n	とも名前も、知っている	知らない	名前も、行っているが、知らない	名前も、行っていない	無回答	(%) 知っている（計）
全体	2,502	52.1	36.7	9.7	1.5	88.8	
<b>地域別</b>							
南部地域	249	52.2	35.3	10.8	1.6	87.6	
南西部地域	218	58.7	36.2	5.0	-	95.0	
東部地域	357	44.0	39.5	14.6	2.0	83.5	
さいたま地域	476	55.0	34.5	8.8	1.7	89.5	
県央地域	210	53.3	36.7	9.5	0.5	90.0	
川越比企地域	262	51.5	37.4	9.2	1.9	88.9	
西部地域	270	54.4	37.0	8.1	0.4	91.5	
利根地域	209	51.7	38.8	9.6	-	90.4	
北部地域	173	47.4	39.9	9.8	2.9	87.3	
秩父地域	30	60.0	33.3	6.7	-	93.3	
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	9	33.3	33.3	33.3	-	66.7	
20歳代	63	23.8	44.4	30.2	1.6	68.3	
【再掲】10歳代・20歳代	72	25.0	43.1	30.6	1.4	68.1	
30歳代	93	40.9	45.2	14.0	-	86.0	
40歳代	158	44.9	45.6	8.2	1.3	90.5	
50歳代	230	50.0	41.3	8.7	-	91.3	
60歳代	224	57.1	31.3	9.4	2.2	88.4	
70歳以上	307	56.7	32.6	7.8	2.9	89.3	
女性／18・19歳	15	40.0	20.0	40.0	-	60.0	
20歳代	102	33.3	43.1	23.5	-	76.5	
【再掲】10歳代・20歳代	117	34.2	40.2	25.6	-	74.4	
30歳代	162	41.4	45.1	13.0	0.6	86.4	
40歳代	207	45.4	44.9	9.7	-	90.3	
50歳代	273	56.0	37.4	5.5	1.1	93.4	
60歳代	222	70.7	27.5	1.4	0.5	98.2	
70歳以上	345	60.6	30.1	6.7	2.6	90.7	
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	193	59.1	30.6	9.3	1.0	89.6	
雇用者（計）	1,293	48.1	41.0	10.3	0.6	89.1	
無職（計）	958	56.7	32.4	8.9	2.1	89.0	
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	249	30.9	45.4	23.3	0.4	76.3	
家族形成期	141	43.3	42.6	14.2	-	85.8	
家族成長前期	240	43.8	44.6	10.8	0.8	88.3	
家族成長後期	177	50.3	42.9	6.8	-	93.2	
家族成熟期	422	57.8	34.4	7.1	0.7	92.2	
高齢期	614	64.0	29.2	5.5	1.3	93.2	
その他	659	50.8	36.3	9.4	3.5	87.1	

(10-1) 「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度

◇「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」が53.0%

問11 エスカレーターの利用についておたずねします。

(1) あなたは、「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例（以下「条例」という。）」で、エスカレーターの利用者の義務として「立ち止まった状態で利用しなければならない」と規定していることを知っていますか。（○は1つだけ）



「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度は、「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」（53.0%）が5割強と最も高く、次いで「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」（22.2%）、「条例は知っているが、利用者の義務が規定されていることは知らない」（14.7%）、「条例も、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことも知らない」（8.4%）となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

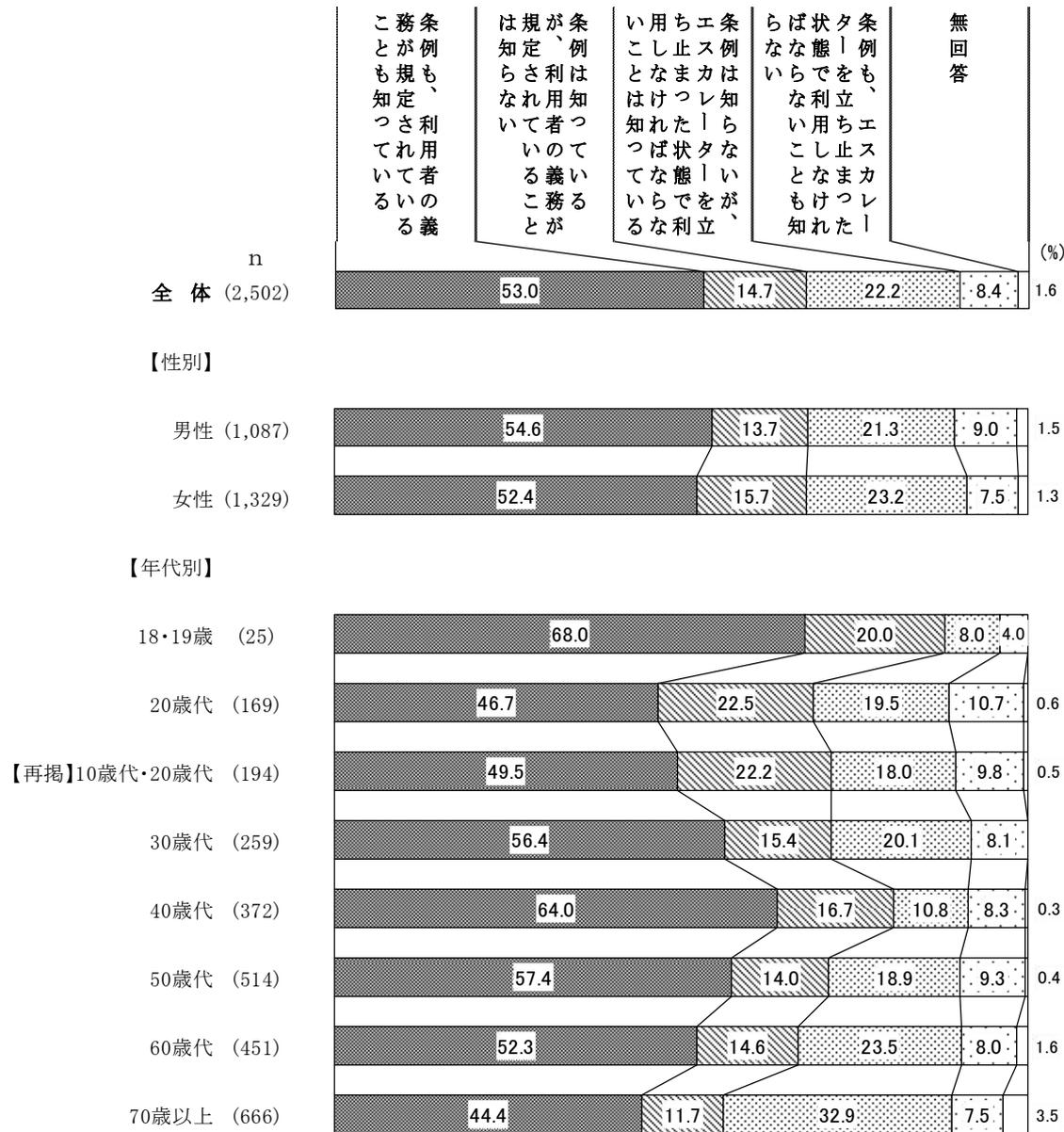
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は40歳代（64.0%）で6割台半ばと最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は70歳以上（32.9%）で3割強と最も高くなっている。

○「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」の認知度・性別／年代別



### ③ 地域別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は県央地域（62.9%）で6割強と最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は利根地域（29.2%）で約3割と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は男性40歳代（70.3%）で7割を超えて最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は女性70歳以上（35.4%）で3割台半ばと最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は自営業・家族従業（計）（57.0%）と雇用者（計）（56.5%）で5割台半ばを超えて高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている」は家族成長後期（61.0%）で6割強と最も高く、「条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている」は高齢期（29.2%）で約3割と最も高くなっている。

○「埼玉県エスカレーターへの安全な利用の促進に関する条例」の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

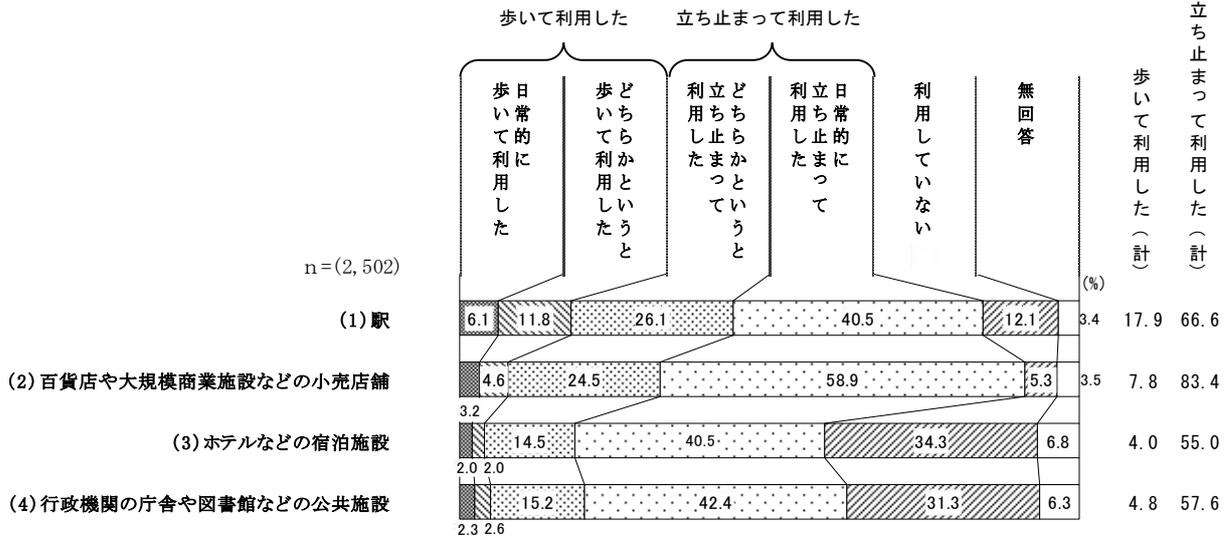
	調査数 n	定例も、利用者の義務が規定されていること	条例は知らないが、利用者の義務が規定されていること	条例は知らないが、利用者の義務が規定されていること	条例は知らないが、利用者の義務が規定されていること	条例は知らないが、利用者の義務が規定されていること	無回答
全体	2,502	53.0	14.7	22.2	8.4	1.6	
<b>地域別</b>							
南部地域	249	55.8	12.4	23.3	6.8	1.6	
南西部地域	218	49.5	15.6	26.1	7.3	1.4	
東部地域	357	50.7	16.5	23.2	8.4	1.1	
さいたま地域	476	60.9	15.3	16.4	6.3	1.1	
県央地域	210	62.9	12.4	15.7	8.1	1.0	
川越比企地域	262	51.5	15.6	23.7	6.5	2.7	
西部地域	270	50.7	15.6	24.1	9.3	0.4	
利根地域	209	49.3	10.5	29.2	10.0	1.0	
北部地域	173	38.7	16.8	24.9	16.2	3.5	
秩父地域	30	46.7	16.7	20.0	13.3	3.3	
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	9	55.6	44.4	-	-	-	
20歳代	63	47.6	17.5	15.9	17.5	1.6	
【再掲】10歳代・20歳代	72	48.6	20.8	13.9	15.3	1.4	
30歳代	93	54.8	15.1	22.6	7.5	-	
40歳代	158	70.3	14.6	8.9	5.7	0.6	
50歳代	230	53.9	14.8	20.4	10.9	-	
60歳代	224	52.7	13.4	21.9	9.4	2.7	
70歳以上	307	49.5	10.7	29.3	7.8	2.6	
女性／18・19歳	15	73.3	6.7	13.3	6.7	-	
20歳代	102	46.1	26.5	21.6	5.9	-	
【再掲】10歳代・20歳代	117	49.6	23.9	20.5	6.0	-	
30歳代	162	57.4	15.4	19.1	8.0	-	
40歳代	207	59.9	18.4	12.6	9.2	-	
50歳代	273	60.8	13.6	16.8	8.1	0.7	
60歳代	222	52.3	15.3	25.7	6.3	0.5	
70歳以上	345	40.3	13.0	35.4	7.2	4.1	
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	193	57.0	12.4	21.2	8.3	1.0	
雇用者（計）	1,293	56.5	15.9	18.3	8.6	0.7	
無職（計）	958	48.4	13.4	27.8	8.2	2.2	
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	249	49.8	22.9	19.7	7.2	0.4	
家族形成期	141	57.4	14.9	19.9	7.8	-	
家族成長前期	240	60.4	18.3	10.8	10.0	0.4	
家族成長後期	177	61.0	18.6	13.0	7.3	-	
家族成熟期	422	56.2	14.9	20.4	7.8	0.7	
高齢期	614	48.9	13.4	29.2	7.2	1.5	
その他	659	50.4	10.5	25.0	10.0	4.1	

(10-2) エスカレーターの利用実態

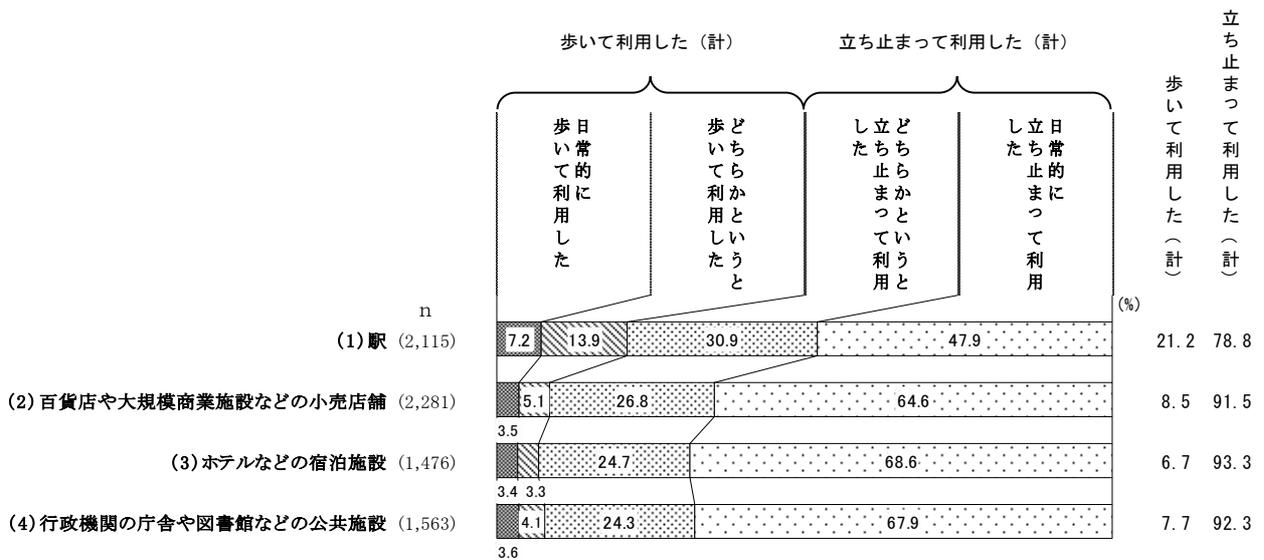
◇駅での利用は、『歩いて利用した(計)』が17.9%、『立ち止まって利用した(計)』が66.6%

問11(2) あなたは、この1年間に、エスカレーターを利用する際、歩いて利用しましたか。それとも立ち止まって利用しましたか。エスカレーターが設置されている次の(1)から(4)までの施設それぞれについて、近いものを選んでください。  
(各施設それぞれ〇は1つずつ)

※「利用していない」の回答割合を含めた全体グラフ



エスカレーターの施設別の利用状況については、施設そのものの利用実態(割合)で上記のグラフにあるように大きな差異があるため、「利用していない」と「無回答」を除いたものをn数(回答者)として、利用形態を比較した。



## (1) 駅

駅での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(47.9%)で4割台半ばを超えて最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(30.9%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(78.8%)は8割弱となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(7.2%)と「どちらかという歩いて利用した」(13.9%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(21.2%)は2割強となっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

### 【属性別比較】

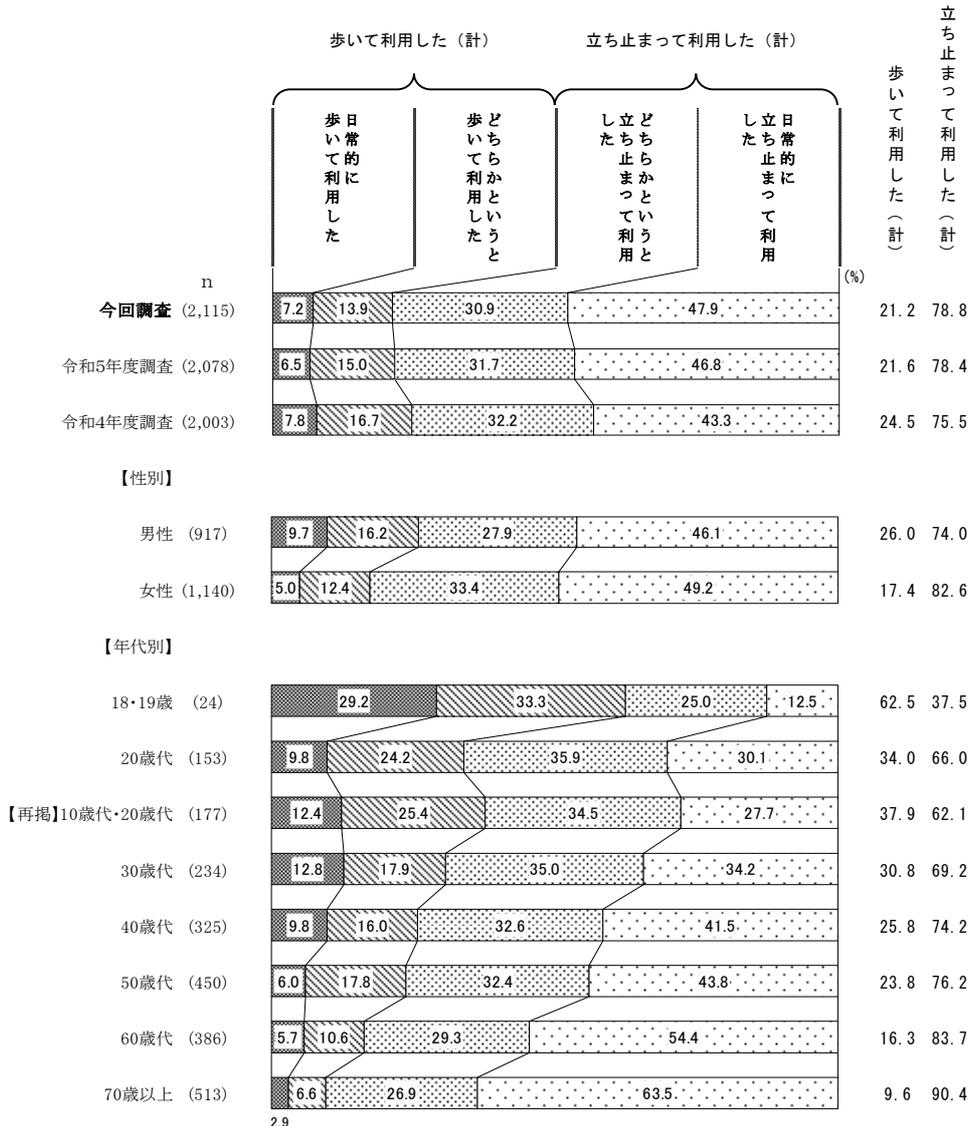
#### ① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(82.6%)の方が男性(74.0%)よりも8.6ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(90.4%)で9割を超えて最も高く、年代が下がるにつれ割合が低くなり、10歳代・20歳代(62.1%)で最も低くなっている。

### ○ 「(1) 駅」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は川越比企地域（87.6%）で8割台半ばを超えて最も高く、さいたま地域（73.1%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=17）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（93.9%）で9割強と最も高く、男性10歳代・20歳代（57.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（86.9%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（88.8%）で9割弱と最も高くなっている。

○ 「(1) 駅」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いている	歩いて利用した	立ち止まらずに利用した	立ち止まって利用した	（%）	
						歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	2,115	7.2	13.9	30.9	47.9	21.2	78.8
<b>地域別</b>							
南部地域	228	7.5	14.5	30.7	47.4	21.9	78.1
南西部地域	199	7.0	13.6	25.1	54.3	20.6	79.4
東部地域	298	10.1	14.1	33.9	41.9	24.2	75.8
さいたま地域	424	9.4	17.5	27.1	46.0	26.9	73.1
県央地域	184	4.9	13.0	35.9	46.2	17.9	82.1
川越比企地域	202	5.0	7.4	31.7	55.9	12.4	87.6
西部地域	244	7.0	9.4	35.2	48.4	16.4	83.6
利根地域	168	6.5	18.5	30.4	44.6	25.0	75.0
北部地域	118	2.5	19.5	28.8	49.2	22.0	78.0
秩父地域	17	-	11.8	29.4	58.8	11.8	88.2
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	8	37.5	25.0	25.0	12.5	62.5	37.5
20歳代	53	11.3	28.3	30.2	30.2	39.6	60.4
【再掲】10歳代・20歳代	61	14.8	27.9	29.5	27.9	42.6	57.4
30歳代	89	18.0	15.7	36.0	30.3	33.7	66.3
40歳代	140	12.1	20.7	26.4	40.7	32.9	67.1
50歳代	193	10.4	22.8	29.0	37.8	33.2	66.8
60歳代	188	7.4	12.2	27.1	53.2	19.7	80.3
70歳以上	243	4.5	9.1	25.1	61.3	13.6	86.4
女性／18・19歳	15	20.0	40.0	26.7	13.3	60.0	40.0
20歳代	97	9.3	22.7	38.1	29.9	32.0	68.0
【再掲】10歳代・20歳代	112	10.7	25.0	36.6	27.7	35.7	64.3
30歳代	143	9.1	19.6	35.0	36.4	28.7	71.3
40歳代	180	7.8	12.2	37.8	42.2	20.0	80.0
50歳代	247	2.4	14.2	34.8	48.6	16.6	83.4
60歳代	193	3.6	8.3	31.1	57.0	11.9	88.1
70歳以上	263	1.5	4.6	28.5	65.4	6.1	93.9
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	164	4.9	12.8	28.7	53.7	17.7	82.3
雇用者（計）	1,142	9.7	17.6	33.2	39.5	27.3	72.7
無職（計）	773	3.8	9.3	28.1	58.9	13.1	86.9
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	228	13.6	23.2	36.0	27.2	36.8	63.2
家族形成期	128	10.2	20.3	32.0	37.5	30.5	69.5
家族成長前期	210	9.0	16.2	36.7	38.1	25.2	74.8
家族成長後期	162	7.4	21.0	31.5	40.1	28.4	71.6
家族成熟期	362	5.8	12.7	30.4	51.1	18.5	81.5
高齢期	501	3.0	8.2	28.3	60.5	11.2	88.8
その他	524	8.0	11.6	28.8	51.5	19.7	80.3

## (2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗

百貨店や大規模商業施設などの小売店舗での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(64.6%)で6割台半ばと最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(26.8%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(91.5%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.5%)と「どちらかという歩いて利用した」(5.1%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(8.5%)は1割弱となっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

### 【属性別比較】

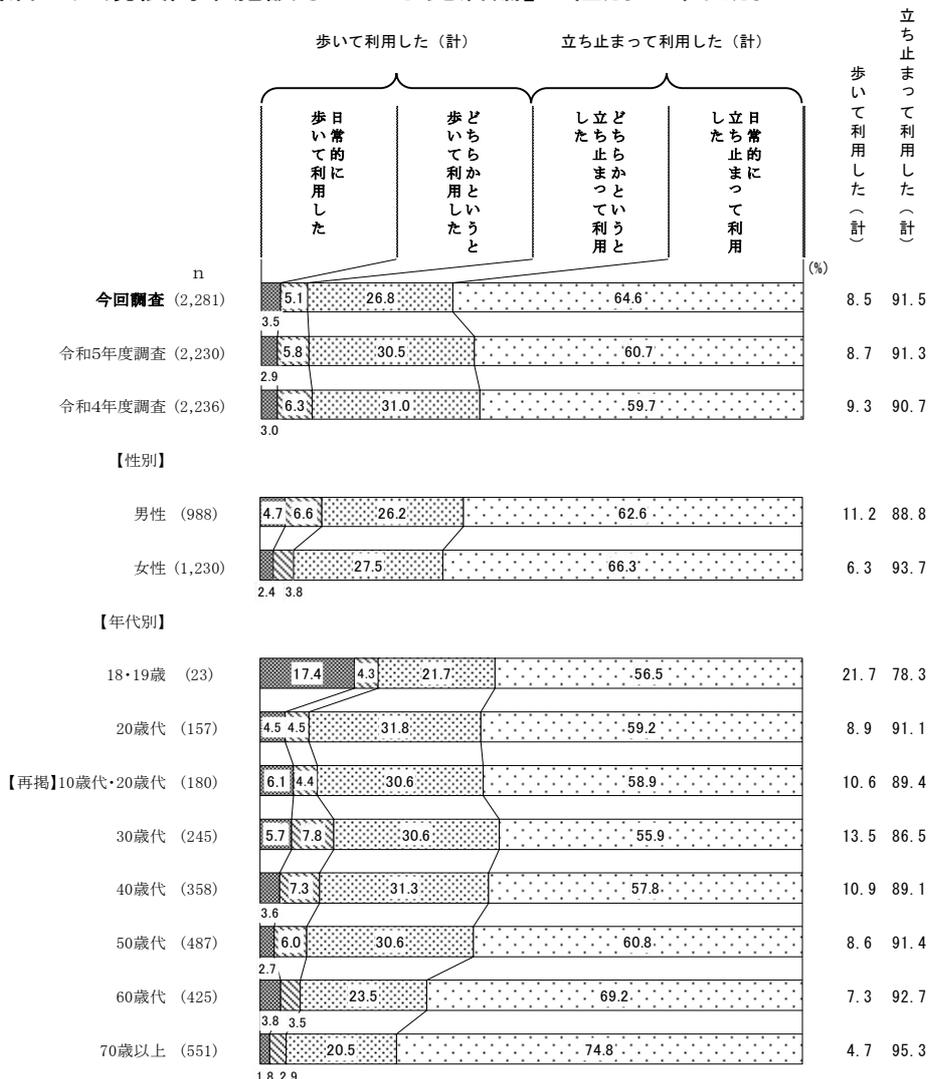
#### ① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(93.7%)の方が男性(88.8%)よりも4.9ポイント高くなっている。

#### ② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(95.3%)で9割台半ばと最も高く、30歳代(86.5%)で最も低くなっている。

### ○ 「(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は県央地域（93.9%）と川越比企地域（93.7%）で9割強と高く、東部地域（88.3%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=27）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（95.8%）と女性60歳代（95.3%）で9割台半ばと高く、男性30歳代（80.0%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（94.1%）で9割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（95.6%）で9割台半ばと最も高くなっている。

○ 「(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いている	歩いて利用した	立ち止まると利用した	日常的に立ち止まって利用した	（%）	
						歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	2,281	3.5	5.1	26.8	64.6	8.5	91.5
<b>地域別</b>							
南部地域	233	3.9	4.3	24.9	67.0	8.2	91.8
南西部地域	206	2.9	4.4	26.2	66.5	7.3	92.7
東部地域	307	5.5	6.2	28.0	60.3	11.7	88.3
さいたま地域	441	4.8	5.2	26.5	63.5	10.0	90.0
県央地域	198	2.5	3.5	31.8	62.1	6.1	93.9
川越比企地域	237	2.5	3.8	22.8	70.9	6.3	93.7
西部地域	252	2.0	6.0	27.4	64.7	7.9	92.1
利根地域	190	3.2	5.8	29.5	61.6	8.9	91.1
北部地域	152	2.0	7.2	25.0	65.8	9.2	90.8
秩父地域	27	-	-	25.9	74.1	-	100.0
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	8	25.0	-	25.0	50.0	25.0	75.0
20歳代	54	5.6	9.3	27.8	57.4	14.8	85.2
【再掲】10歳代・20歳代	62	8.1	8.1	27.4	56.5	16.1	83.9
30歳代	90	10.0	10.0	28.9	51.1	20.0	80.0
40歳代	152	3.9	10.5	28.3	57.2	14.5	85.5
50歳代	216	4.2	7.9	34.7	53.2	12.0	88.0
60歳代	209	5.3	4.3	23.0	67.5	9.6	90.4
70歳以上	257	2.3	3.1	19.1	75.5	5.4	94.6
女性／18・19歳	14	7.1	7.1	21.4	64.3	14.3	85.7
20歳代	99	4.0	2.0	32.3	61.6	6.1	93.9
【再掲】10歳代・20歳代	113	4.4	2.7	31.0	61.9	7.1	92.9
30歳代	153	3.3	5.9	32.0	58.8	9.2	90.8
40歳代	201	3.0	5.0	33.8	58.2	8.0	92.0
50歳代	263	1.5	4.6	27.4	66.5	6.1	93.9
60歳代	212	2.4	2.4	24.1	71.2	4.7	95.3
70歳以上	286	1.4	2.8	21.7	74.1	4.2	95.8
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	180	2.8	7.8	22.8	66.7	10.6	89.4
雇用者（計）	1,225	4.2	5.7	31.5	58.5	10.0	90.0
無職（計）	834	2.3	3.6	20.9	73.3	5.9	94.1
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	230	6.5	6.5	30.0	57.0	13.0	87.0
家族形成期	133	6.0	6.0	27.1	60.9	12.0	88.0
家族成長前期	232	3.0	7.3	35.3	54.3	10.3	89.7
家族成長後期	170	3.5	7.6	32.9	55.9	11.2	88.8
家族成熟期	406	3.0	4.7	25.4	67.0	7.6	92.4
高齢期	546	1.8	2.6	20.3	75.3	4.4	95.6
その他	564	3.7	5.3	27.5	63.5	9.0	91.0

### (3) ホテルなどの宿泊施設

ホテルなどの宿泊施設での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(68.6%)で7割弱と最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(24.7%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(93.3%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.4%)と「どちらかという歩いて利用した」(3.3%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(6.7%)は1割未満となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

#### 【属性別比較】

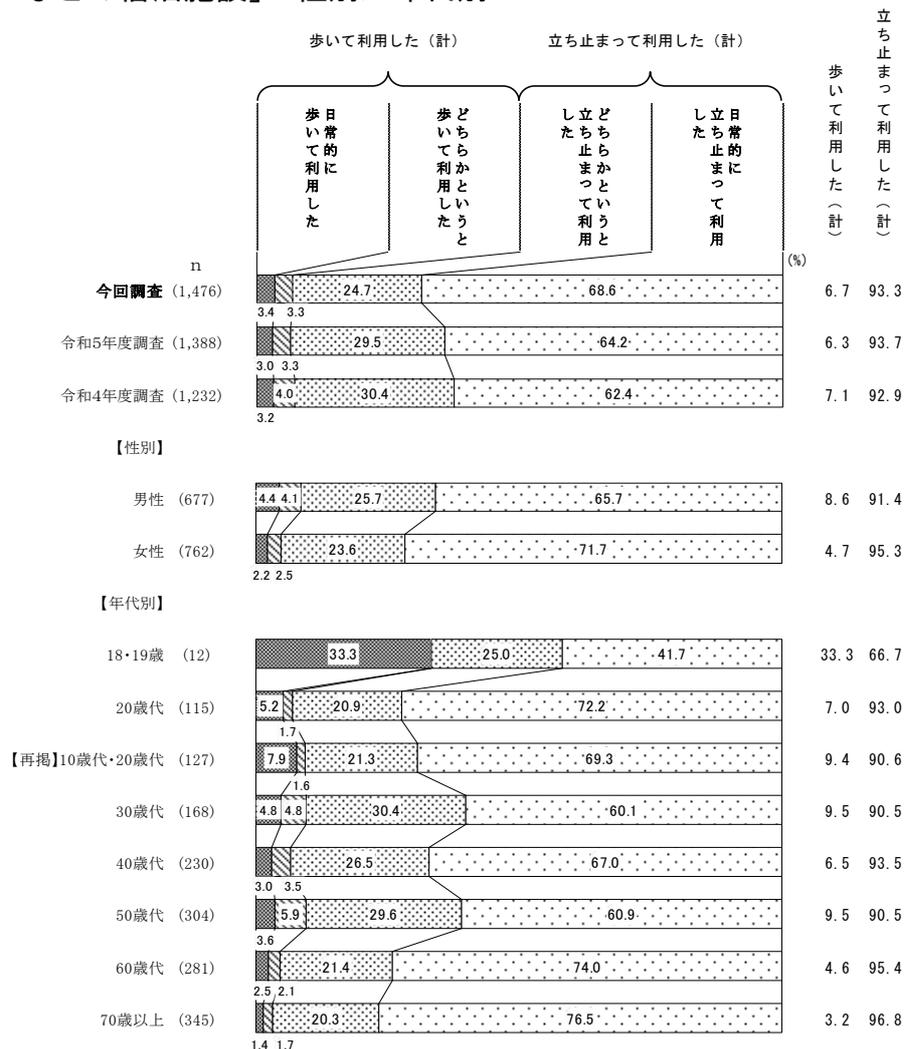
##### ① 性別

「日常的に立ち止まって利用した」は女性(71.7%)の方が男性(65.7%)よりも6.0ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は70歳以上(96.8%)で9割台半ばを超えて最も高く、30歳代と50歳代(各90.5%)で低くなっている。

#### ○ 「(3) ホテルなどの宿泊施設」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は西部地域（96.5%）で9割台半ばを超えて最も高く、東部地域（90.6%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=14）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性70歳以上（97.6%）と女性40歳代（97.5%）で9割台半ばを超えて高く、男性10歳代・20歳代と男性50歳代（各86.0%）で低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（96.4%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（98.3%）で9割台後半と最も高くなっている。

○「(3) ホテルなどの宿泊施設」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いた	どちらかという歩いた	立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	1,476	3.4	3.3	24.7	68.6	6.7	93.3
<b>地域別</b>							
南部地域	165	3.0	3.0	24.2	69.7	6.1	93.9
南西部地域	140	3.6	2.1	22.1	72.1	5.7	94.3
東部地域	191	5.8	3.7	25.1	65.4	9.4	90.6
さいたま地域	308	4.2	4.2	23.7	67.9	8.4	91.6
県央地域	129	3.9	2.3	27.1	66.7	6.2	93.8
川越比企地域	144	3.5	2.1	18.1	76.4	5.6	94.4
西部地域	170	1.2	2.4	27.6	68.8	3.5	96.5
利根地域	113	1.8	5.3	29.2	63.7	7.1	92.9
北部地域	82	1.2	4.9	30.5	63.4	6.1	93.9
秩父地域	14	-	-	14.3	85.7	-	100.0
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	4	50.0	-	25.0	25.0	50.0	50.0
20歳代	39	7.7	2.6	23.1	66.7	10.3	89.7
【再掲】10歳代・20歳代	43	11.6	2.3	23.3	62.8	14.0	86.0
30歳代	66	7.6	4.5	30.3	57.6	12.1	87.9
40歳代	106	3.8	6.6	22.6	67.0	10.4	89.6
50歳代	136	5.9	8.1	34.6	51.5	14.0	86.0
60歳代	147	2.7	2.0	23.8	71.4	4.8	95.2
70歳以上	177	2.3	1.7	20.3	75.7	4.0	96.0
女性／18・19歳	7	14.3	-	28.6	57.1	14.3	85.7
20歳代	74	4.1	1.4	17.6	77.0	5.4	94.6
【再掲】10歳代・20歳代	81	4.9	1.2	18.5	75.3	6.2	93.8
30歳代	101	3.0	5.0	29.7	62.4	7.9	92.1
40歳代	120	1.7	0.8	30.0	67.5	2.5	97.5
50歳代	163	1.8	4.3	25.8	68.1	6.1	93.9
60歳代	131	2.3	1.5	18.3	77.9	3.8	96.2
70歳以上	165	0.6	1.8	20.0	77.6	2.4	97.6
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	125	2.4	7.2	22.4	68.0	9.6	90.4
雇用者（計）	829	4.2	3.6	27.4	64.8	7.8	92.2
無職（計）	495	1.8	1.8	20.6	75.8	3.6	96.4
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	155	6.5	3.2	25.8	64.5	9.7	90.3
家族形成期	100	6.0	5.0	20.0	69.0	11.0	89.0
家族成長前期	151	2.6	1.3	30.5	65.6	4.0	96.0
家族成長後期	107	3.7	5.6	29.9	60.7	9.3	90.7
家族成熟期	259	3.1	3.9	23.9	69.1	6.9	93.1
高齢期	347	1.2	0.6	19.9	78.4	1.7	98.3
その他	357	3.9	5.3	26.6	64.1	9.2	90.8

#### (4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設

行政機関の庁舎や図書館などの公共施設での利用状況は「日常的に立ち止まって利用した」(67.9%)で6割台半ばを超えて最も高く、「どちらかという立ち止まって利用した」(24.3%)を合わせた『立ち止まって利用した(計)』(92.3%)は9割強となっている。一方で、「日常的に歩いて利用した」(3.6%)と「どちらかという歩いて利用した」(4.1%)を合わせた『歩いて利用した(計)』(7.7%)は1割未満となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

#### 【属性別比較】

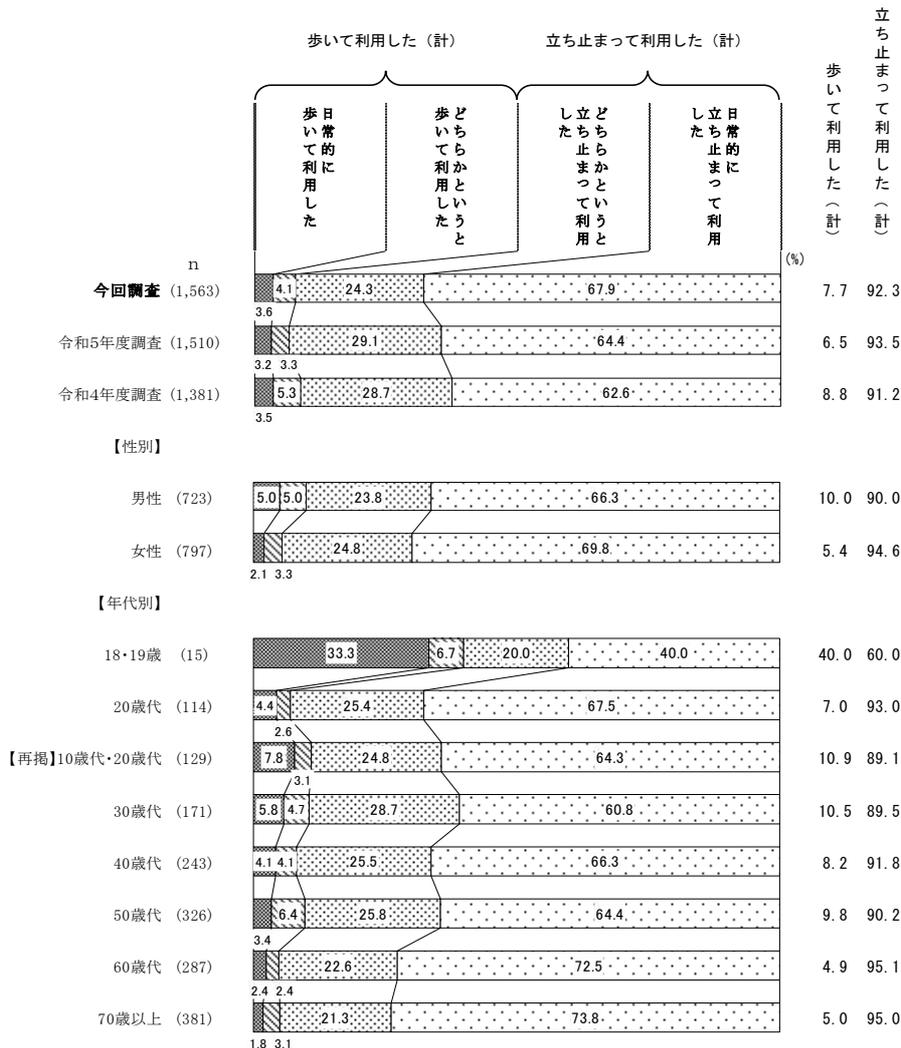
##### ① 性別

『立ち止まって利用した(計)』は女性(94.6%)の方が男性(90.0%)よりも4.6ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

『立ち止まって利用した(計)』は60歳代(95.1%)と70歳以上(95.0%)で9割台半ばと高く、10歳代・20歳代(89.1%)で最も低くなっている。

#### ○ 「(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設」・性別／年代別



③ 地域別

『立ち止まって利用した（計）』は南西部地域（94.2%）と県央地域（94.1%）で9割台半ばと高く、北部地域（87.8%）で最も低くなっている。

※秩父地域（n=11）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

④ 性・年代別

『立ち止まって利用した（計）』は女性60歳代（96.9%）で9割台半ばを超えて最も高く、男性50歳代（85.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『立ち止まって利用した（計）』は無職（計）（95.2%）が9割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『立ち止まって利用した（計）』は高齢期（97.1%）で9割台半ばを超えて最も高くなっている。

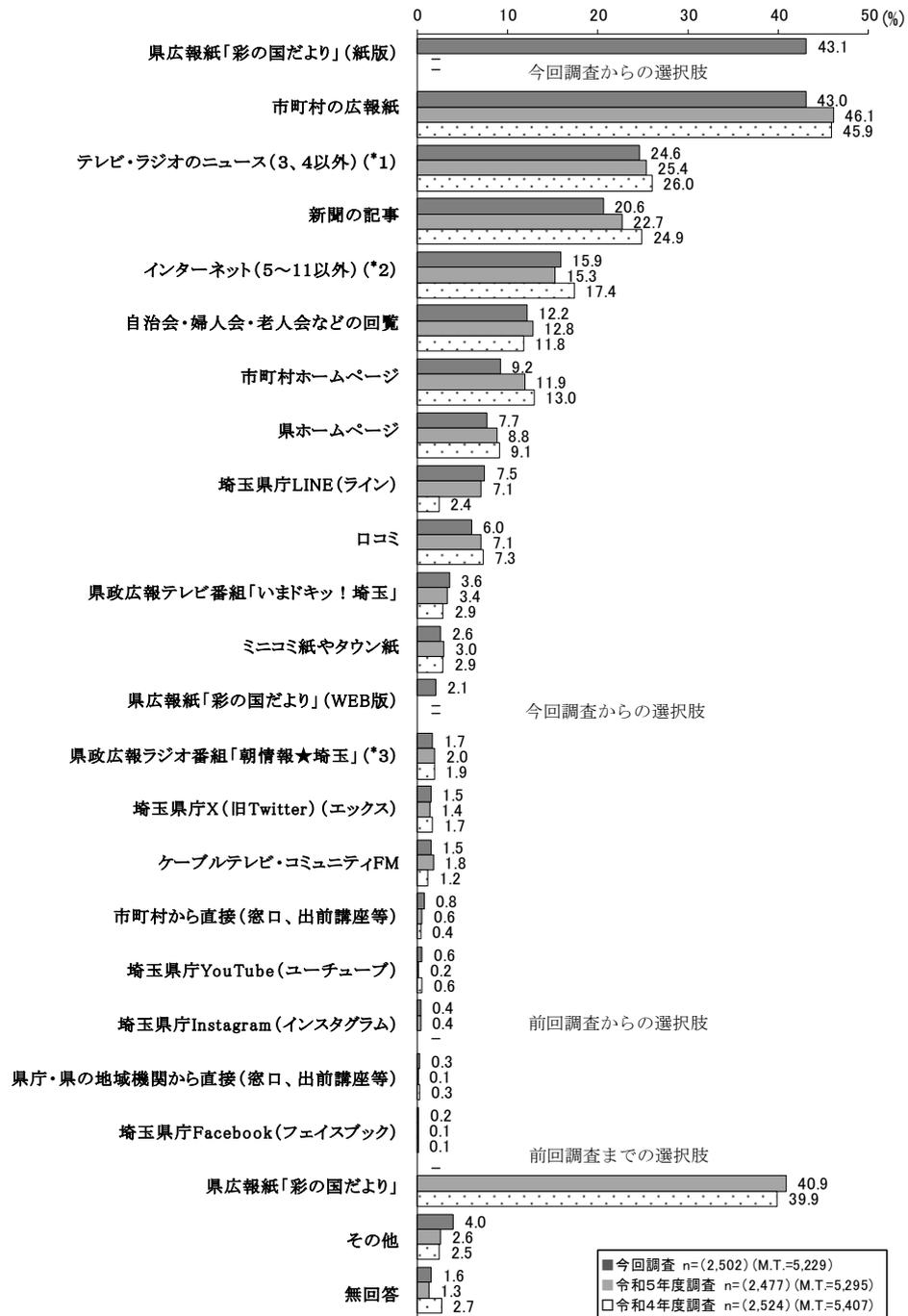
○ 「(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設」・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	日常的に歩いている	どちらかというと歩いている	立ち止まって利用した	日常的に立ち止まって利用した	（%）	
						歩いて利用した（計）	立ち止まって利用した（計）
全体	1,563	3.6	4.1	24.3	67.9	7.7	92.3
<b>地域別</b>							
南部地域	186	2.7	3.8	23.1	70.4	6.5	93.5
南西部地域	139	3.6	2.2	20.1	74.1	5.8	94.2
東部地域	206	5.8	4.4	24.8	65.0	10.2	89.8
さいたま地域	341	4.1	4.7	23.8	67.4	8.8	91.2
県央地域	136	3.7	2.2	25.7	68.4	5.9	94.1
川越比企地域	145	3.4	2.8	20.7	73.1	6.2	93.8
西部地域	168	2.4	4.2	29.2	64.3	6.5	93.5
利根地域	124	1.6	5.6	29.8	62.9	7.3	92.7
北部地域	82	3.7	8.5	22.0	65.9	12.2	87.8
秩父地域	11	-	-	18.2	81.8	-	100.0
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	6	33.3	-	16.7	50.0	33.3	66.7
20歳代	40	7.5	2.5	25.0	65.0	10.0	90.0
【再掲】10歳代・20歳代	46	10.9	2.2	23.9	63.0	13.0	87.0
30歳代	69	8.7	5.8	29.0	56.5	14.5	85.5
40歳代	112	5.4	7.1	22.3	65.2	12.5	87.5
50歳代	144	5.6	9.0	28.5	56.9	14.6	85.4
60歳代	154	3.2	2.6	23.4	70.8	5.8	94.2
70歳以上	196	3.1	3.1	18.9	75.0	6.1	93.9
女性／18・19歳	8	25.0	12.5	25.0	37.5	37.5	62.5
20歳代	72	2.8	2.8	23.6	70.8	5.6	94.4
【再掲】10歳代・20歳代	80	5.0	3.8	23.8	67.5	8.8	91.3
30歳代	101	4.0	4.0	28.7	63.4	7.9	92.1
40歳代	126	2.4	1.6	28.6	67.5	4.0	96.0
50歳代	175	1.7	4.6	23.4	70.3	6.3	93.7
60歳代	130	1.5	1.5	22.3	74.6	3.1	96.9
70歳以上	183	0.5	3.3	23.5	72.7	3.8	96.2
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	125	1.6	7.2	21.6	69.6	8.8	91.2
雇用者（計）	839	4.6	4.6	26.6	64.1	9.3	90.7
無職（計）	568	2.3	2.5	21.3	73.9	4.8	95.2
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	165	7.3	3.6	27.3	61.8	10.9	89.1
家族形成期	95	7.4	5.3	21.1	66.3	12.6	87.4
家族成長前期	159	2.5	1.9	30.8	64.8	4.4	95.6
家族成長後期	116	3.4	6.0	28.4	62.1	9.5	90.5
家族成熟期	268	3.7	3.4	23.5	69.4	7.1	92.9
高齢期	377	1.1	1.9	20.7	76.4	2.9	97.1
その他	383	4.2	7.0	24.0	64.8	11.2	88.8

(11) 埼玉県に関する情報の入手先

◇県広報紙「彩の国だより」(紙版)が43.1%

問12 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)



\*1 テレビ・ラジオのニュース(3、4以外)は、「3. 県政広報テレビ番組『いまドキッ!埼玉』(テレビ埼玉/土曜朝 8:30~9:00)」、「4. 県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』(FM NACK5/月~金曜朝 8:15~8:25)」を除くテレビ・ラジオのニュースを指す。  
 \*2 インターネット(5~11以外)は、「5. 県ホームページ」、「6. 埼玉県庁LINE(ライン)」、「7. 埼玉県庁X(旧Twitter)(エックス)」、「8. 埼玉県庁Facebook(フェイスブック)」、「9. 埼玉県庁YouTube(ユーチューブ)」、「10. 埼玉県庁Instagram(インスタグラム)」、「11. 市町村ホームページ」を除くインターネットを指す。  
 \*3 番組変更に伴い、令和2年度から「県政広報ラジオ番組『FM NACK5 モーニングスクエア』」を「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」へ変更した

埼玉県に関する情報の入手先は、「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」（43.1%）が4割強と最も高く、次いで「市町村の広報紙」（43.0%）、「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」（24.6%）、「新聞の記事」（20.6%）、「インターネット（5～11以外）」（15.9%）、「自治会・婦人会・老人会などの回覧」（12.2%）、「市町村ホームページ」（9.2%）などとなっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、「市町村の広報紙」が3.1ポイント減少している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」はさいたま地域（57.6%）で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「市町村の広報紙」は県央地域（52.4%）で5割強と最も高く、「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は西部地域（28.5%）で3割弱と最も高くなっている。

#### ② 性別

「市町村の広報紙」は女性（45.5%）の方が男性（39.9%）よりも、「埼玉県庁LINE（ライン）」は女性（10.2%）の方が男性（4.6%）よりも、それぞれ5.6ポイント高くなっている。一方、「インターネット（5～11以外）」は男性（18.8%）の方が女性（13.9%）よりも4.9ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」と「市町村の広報紙」は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（60.8%・54.5%）で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は10歳代・20歳代（28.4%）で3割弱と最も高くなっている。

#### ④ 性・年代別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は女性60歳代（64.0%）で6割台半ばと最も高くなっている。「市町村の広報紙」は女性70歳以上（56.8%）で5割台半ばを超えて最も高く、「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は男性40歳代（29.7%）で約3割と最も高くなっている。

#### ⑤ 職業別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」と「市町村の広報紙」は無職（計）（53.5%・49.7%）が最も高くなっている。

#### ⑥ ライフステージ別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」と「市町村の広報紙」は高齢期（61.2%・56.8%）で最も高くなっている。「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」は独身期（29.3%）で約3割と最も高くなっている。

### 【属性内比較】

独身期は「インターネット（5～11以外）」（34.5%）が3割台半ばで最も高く、次いで「テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）」（29.3%）が約3割となっている。家族形成期と家族成長前期は「市町村の広報紙」（35.5%・39.6%）が最も高く、共に次いで「埼玉県庁 LINE（ライン）」（31.9%・30.8%）となっている。家族成長後期は「市町村の広報紙」（37.9%）が3割台半ばを超えて最も高く、次いで「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」（33.3%）となっている。家族成熟期と高齢期は「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」（47.4%・61.2%）が最も高く、次いで「市町村の広報紙」（46.2%・56.8%）となっている。

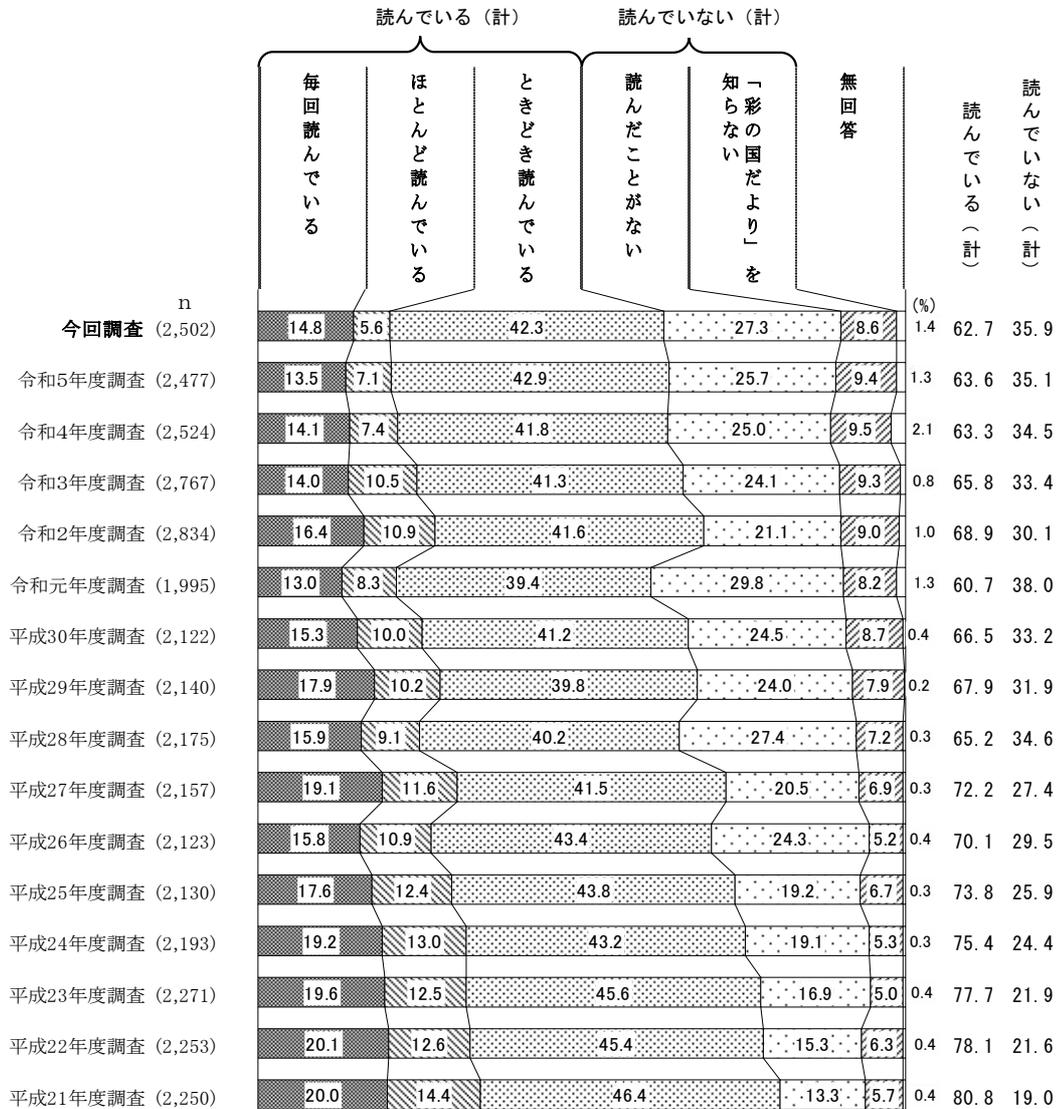
○埼玉県に関する情報の入手先・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別  
／ライフステージ別

	調査数 n	県広報紙 （「彩の国だより」） （紙版）	市町村の広報紙	テレビ・ラジオのニュース （3、4以外）	新聞の記事	インターネット （5、11以外）	自治会・婦人会・老人会などの回覧	市町村ホームページ	県ホームページ	埼玉県庁LINE （ライン）	ロコミ	県政広報テレビ番組 （「いまだキッ！埼玉」）	ミニコミ紙やタウン紙	県広報紙「彩の国だより」 （WEB版）	県政広報ラジオ番組 （「朝情報★埼玉」）	埼玉県庁X（旧Twitter） （エックス）	ケーブルテレビ・コミュニティFM	市町村から直接 （窓口、出前講座等）	埼玉県庁YouTube （ユーチューブ）	埼玉県庁Instagram （インスタグラム）	県庁・県の地域機関から直接 （窓口、出前講座等）	埼玉県庁Facebook （フェイスブック）	その他	無回答	(%)
全体	2,502	43.1	43.0	24.6	20.6	15.9	12.2	9.2	7.7	7.5	6.0	3.6	2.6	2.1	1.7	1.5	1.5	0.8	0.6	0.4	0.3	0.2	4.0	1.6	
<b>地域別</b>																									
南部地域	249	37.8	44.2	22.1	19.7	14.1	12.9	6.8	8.8	7.6	7.2	4.0	3.2	2.8	-	0.8	-	0.4	0.8	0.4	0.4	-	4.0	0.8	
南西部地域	218	40.8	43.6	23.4	13.8	22.9	6.9	10.6	8.7	7.8	4.1	3.7	0.9	2.3	2.3	0.9	2.3	0.9	0.9	0.9	0.3	-	3.2	0.9	
東部地域	357	43.4	39.8	25.2	19.0	14.0	9.8	12.6	8.1	9.8	5.3	4.2	3.4	2.2	1.1	1.4	0.8	1.7	0.6	0.3	0.3	0.3	3.6	1.7	
さいたま地域	476	57.6	36.1	21.4	18.9	14.3	18.1	6.3	6.5	7.1	7.4	3.2	4.6	1.9	1.3	2.1	1.5	0.2	0.2	0.4	0.2	0.4	3.6	2.1	
県央地域	210	39.0	52.4	26.2	21.9	13.8	11.9	7.6	8.6	7.6	4.8	2.9	1.4	3.3	2.4	1.0	1.0	0.5	-	-	-	-	6.7	1.0	
川越比企地域	262	31.3	43.9	27.5	22.9	17.9	11.1	10.7	8.0	5.0	8.0	4.6	1.1	1.9	3.1	1.9	1.5	1.1	0.8	0.4	0.4	-	4.2	1.5	
西部地域	270	40.0	42.6	28.5	18.9	18.1	7.8	9.6	7.8	6.7	4.1	1.9	1.5	1.9	1.1	1.5	4.8	-	0.7	-	1.1	-	4.8	1.1	
利根地域	209	44.0	45.5	26.8	32.5	14.8	15.8	10.0	4.3	7.2	5.3	4.8	1.4	1.4	2.9	2.4	0.5	0.5	1.0	0.5	-	0.5	3.8	0.5	
北部地域	173	37.0	49.1	23.7	18.5	16.8	10.4	11.6	9.8	9.8	5.2	2.9	4.0	2.3	1.7	1.7	1.2	2.3	-	0.6	0.6	-	4.0	2.9	
秩父地域	30	53.3	43.3	26.7	23.3	20.0	3.3	-	10.0	13.3	10.0	6.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.3	-	
<b>性別</b>																									
男性	1,087	42.0	39.9	26.4	22.4	18.8	10.8	10.6	9.1	4.6	6.0	4.0	2.6	2.1	2.5	1.7	1.7	0.6	0.8	0.3	0.6	0.3	4.6	1.7	
女性	1,329	44.3	45.5	23.4	19.0	13.9	13.3	7.9	6.7	10.2	5.9	3.2	2.6	2.1	1.1	1.4	1.4	0.9	0.3	0.4	0.1	0.1	3.6	1.4	
<b>年代別</b>																									
18・19歳	25	-	4.0	24.0	32.0	28.0	8.0	4.0	8.0	-	20.0	-	-	-	-	16.0	4.0	-	-	-	-	-	12.0	-	
20歳代	169	12.4	12.4	29.0	6.5	37.3	3.6	7.7	12.4	5.3	8.9	0.6	1.8	3.6	1.8	5.9	2.4	1.2	1.2	0.6	1.8	-	6.5	1.2	
【再掲】10歳代・20歳代	194	10.8	11.3	28.4	9.8	36.1	4.1	7.2	11.9	4.6	10.3	0.5	1.5	4.6	1.5	7.2	2.6	1.0	1.0	0.5	1.5	-	7.2	1.0	
30歳代	259	22.8	32.8	20.8	4.6	25.9	6.2	14.7	7.3	21.6	6.6	0.8	1.2	1.5	1.2	4.2	1.9	0.8	0.4	1.5	0.4	0.4	5.8	1.2	
40歳代	372	30.9	35.5	25.5	9.1	24.5	7.5	13.4	12.6	18.8	7.8	0.5	5.1	2.7	2.2	1.1	1.1	-	1.1	0.8	-	-	3.8	0.5	
50歳代	514	39.3	44.0	24.9	13.6	16.5	13.0	12.8	10.3	8.0	7.0	1.9	3.3	1.6	2.9	1.4	1.6	0.4	0.4	0.2	0.6	0.4	2.7	1.4	
60歳代	451	55.9	51.2	26.2	25.1	12.2	14.4	7.5	6.7	1.6	3.1	4.7	2.2	1.3	2.4	0.4	1.8	0.4	0.4	-	-	-	3.3	1.3	
70歳以上	666	60.8	54.5	23.6	38.4	3.8	17.0	3.8	2.7	0.8	4.7	7.7	1.8	2.4	0.3	-	1.1	1.7	0.3	-	0.2	0.2	4.4	2.4	
<b>性・年代別</b>																									
男性／18・19歳	9	-	11.1	22.2	22.2	11.1	-	11.1	-	22.2	-	-	-	-	-	44.4	-	-	-	-	-	-	11.1	-	
20歳代	63	11.1	9.5	30.2	9.5	39.7	-	9.5	15.9	4.8	12.7	1.6	1.6	3.2	6.3	4.8	-	3.2	1.6	4.8	-	3.2	1.6	1.2	
【再掲】10歳代・20歳代	72	9.7	9.7	29.2	11.1	37.5	1.4	8.3	15.3	4.2	13.9	1.4	1.4	2.8	2.8	11.1	4.2	-	2.8	1.4	4.2	-	4.2	1.4	
30歳代	93	16.1	20.4	24.7	7.5	33.3	4.3	15.1	9.7	14.0	6.5	-	1.1	2.2	2.2	6.5	3.2	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	9.7	1.1	
40歳代	158	32.9	31.6	29.7	11.4	27.2	5.1	17.1	12.7	14.6	8.9	0.6	3.2	1.9	1.9	0.6	0.6	-	1.9	0.6	-	-	3.2	1.3	
50歳代	230	37.8	40.9	28.7	15.2	20.4	12.6	12.6	11.7	1.3	7.4	3.5	3.5	1.7	5.2	1.3	1.7	0.9	0.4	-	0.9	0.4	2.2	1.3	
60歳代	224	48.2	46.4	27.7	25.0	16.5	11.2	10.3	8.0	1.8	3.6	5.8	3.6	1.3	3.1	-	1.8	0.9	0.4	-	-	-	4.0	2.2	
70歳以上	307	60.6	52.1	22.1	38.4	5.9	16.3	5.2	4.6	1.3	3.3	6.8	1.6	2.9	0.3	-	1.0	0.7	0.3	-	0.3	0.3	6.2	2.0	
女性／18・19歳	15	-	-	26.7	33.3	33.3	6.7	-	-	20.0	-	-	-	13.3	-	-	6.7	-	-	-	-	-	13.3	-	
20歳代	102	13.7	14.7	29.4	4.9	36.3	5.9	5.9	10.8	5.9	5.9	-	2.0	3.9	1.0	5.9	1.0	2.0	-	-	-	-	8.8	1.0	
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.0	12.8	29.1	8.5	35.9	6.0	5.1	9.4	5.1	7.7	-	1.7	5.1	0.9	5.1	1.7	1.7	-	-	-	-	9.4	0.9	
30歳代	162	27.2	40.7	17.9	3.1	21.0	7.4	14.8	6.2	26.5	6.8	1.2	1.2	1.2	0.6	3.1	1.2	0.6	-	1.9	-	-	3.1	1.2	
40歳代	207	29.5	38.6	23.2	7.7	22.7	9.2	10.6	13.0	21.7	6.8	0.5	6.8	3.4	2.4	1.0	1.4	-	0.5	0.5	-	-	3.9	-	
50歳代	273	41.0	45.4	22.0	11.7	13.6	13.9	13.6	9.5	13.6	7.0	0.7	3.3	1.5	1.1	1.5	1.1	-	0.4	0.4	0.4	0.4	3.3	1.5	
60歳代	222	64.0	55.9	24.8	25.2	7.7	17.6	4.1	5.4	1.4	2.7	3.6	0.5	1.4	1.8	0.9	1.8	-	0.5	-	-	-	2.7	0.5	
70歳以上	345	62.0	56.8	24.3	38.6	2.0	18.0	2.0	0.9	0.3	5.5	8.4	2.0	1.7	0.3	-	1.2	2.6	0.3	-	-	-	2.6	2.9	
<b>職業別</b>																									
自営業・家族従業（計）	193	45.1	40.9	23.3	20.2	15.0	14.5	8.8	7.3	5.2	6.2	6.2	4.7	2.6	2.6	2.1	2.6	1.0	0.5	0.5	-	-	4.7	1.0	
雇用者（計）	1,293	34.7	38.4	25.4	12.6	21.1	10.3	11.6	10.0	11.3	6.7	2.3	2.5	1.9	2.7	1.8	1.3	0.5	0.6	0.5	0.4	0.2	3.7	1.5	
無職（計）	958	53.5	49.7	24.1	31.1	9.4	14.1	6.3	4.9	3.3	5.0	4.7	2.4	2.3	0.2	1.1	1.6	1.1	0.4	0.1	0.3	0.1	4.5	1.5	
<b>ライフステージ別</b>																									
独身期	249	14.9	14.9	29.3	11.2	34.5	4.4	10.0	11.6	1.6	9.6	0.4	1.2	3.6	1.6	8.0	2.8	0.8	0.8	0.4	1.6	0.4	8.8	0.8	
家族形成期	141	19.1	35.5	18.4	1.4	24.8	6.4	14.2	4.3	31.9	5.0	-	1.4	1.4	1.4	2.1	0.7	0.7	0.7	1.4	-	-	3.5	2.1	
家族成長前期	240	29.2	39.6	19.2	5.0	23.3	9.6	13.3	11.7	30.8	7.1	2.1	4.2	2.1	0.8	1.7	0.8	0.4	-	2.1	0.4	-	2.1	0.4	
家族成長後期	177	33.3	37.9	22.6	13.6	19.8	8.5	14.1	13.0	17.5	6.8	1.7	1.1	3.4	4.5	0.6	0.6	-	0.6	-	0.6	-	1.7	0.6	
家族成熟期	422	47.4	46.2	24.4	21.3	12.1	15.2	11.4	7.6	2.4	5.2	2.8	2.8	1.2	1.9	0.5	0.9	0.7	-	0.2	-	0.5	4.5	0.9	
高齢期	614	61.2	56.8	24.1	35.7	6.5	17.4	4.6	3.7	1.0	4.4	6.4	2.3	1.3	0.7	0.2	2.0	1.0	0.5	-	0.2	-	4.1	1.3	
その他	659	46.9	42.8	27.3	21.4	14.4	11.4	7.9	7.9	2.7	6.1	4.6	3.3	2.7	2.3	1.1	1.7	0.9	1.1	-	0.2	0.2	3.3	3.3	

(12-1) 県広報紙「彩の国だより」の閲読状況

◇『読んでいる(計)』が62.7%

問13 県の広報紙、広報テレビ番組やラジオ番組についておたずねします。  
 (1) あなたは、県広報紙「彩の国だより」を読んだことがありますか。(○は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県広報紙「彩の国だより」の閲読状況は、「ときどき読んでいる」(42.3%)が4割強と最も高く、これに「毎回読んでいる」(14.8%)と「ほとんど読んでいる」(5.6%)を合わせた『読んでいる(計)』(62.7%)は6割強と高くなっている。一方で、「読んだことがない」(27.3%)と「『彩の国だより』を知らない」(8.6%)を合わせた『読んでいない(計)』(35.9%)は3割台半ばとなっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

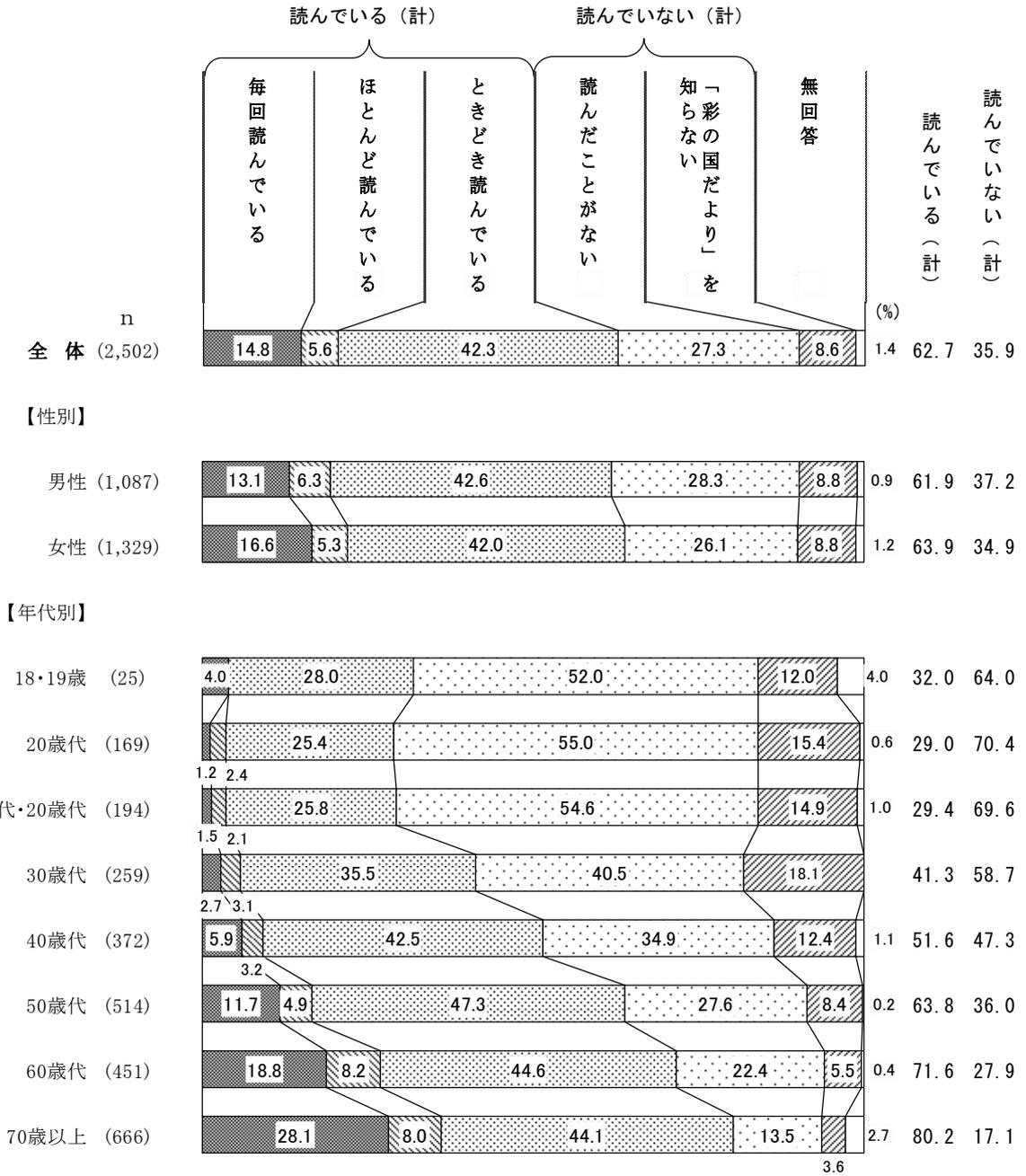
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『読んでいる（計）』は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（80.2%）で8割を超えて最も高くなっている。

○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・性別／年代別



③ 地域別

『読んでいる(計)』はさいたま地域(73.9%)で7割強と最も高く、一方で、『読んでいない(計)』は南西部地域(45.4%)で4割台半ばと最も高くなっている。

④ 性・年代別

『読んでいる(計)』は女性70歳以上(81.2%)で8割強と最も高く、女性10歳代・20歳代(27.4%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『読んでいる(計)』は無職(計)(71.9%)で7割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『読んでいる(計)』は、高齢期(80.6%)で8割を超えて最も高く、独身期(32.5%)で最も低くなっている。

○県広報紙「彩の国だより」の閲読状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

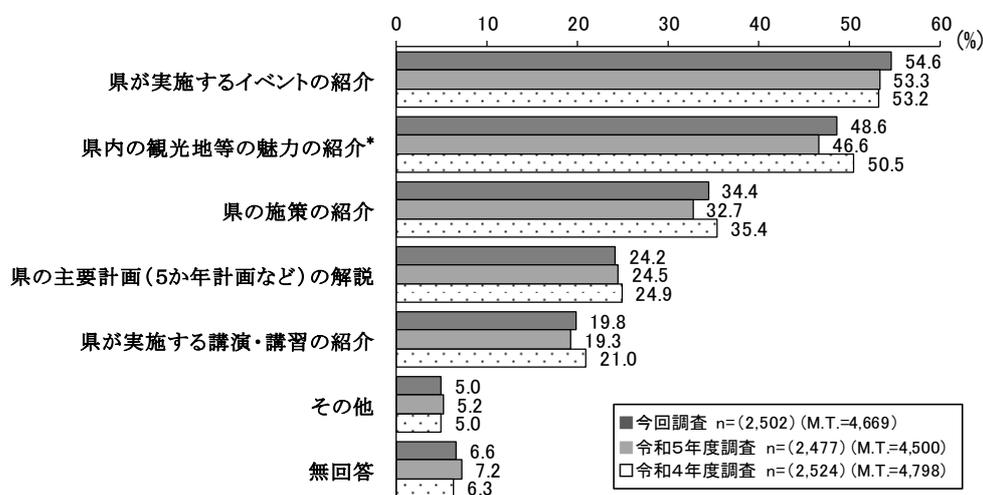
	調査数 n	毎回読んでいる	ほとんど読んでいる	ときどき読んでいる	読んだことがない	「彩の国だより」を知らない	無回答	(% )	
								読んでいる(計)	読んでいない(計)
全体	2,502	14.8	5.6	42.3	27.3	8.6	1.4	62.7	35.9
<b>地域別</b>									
南部地域	249	10.8	4.0	44.2	27.7	11.6	1.6	59.0	39.4
南西部地域	218	12.4	9.6	32.1	33.0	12.4	0.5	54.1	45.4
東部地域	357	11.2	6.4	43.1	30.5	7.8	0.8	60.8	38.4
さいたま地域	476	23.1	4.6	46.2	18.5	6.3	1.3	73.9	24.8
県央地域	210	12.9	6.7	43.8	28.6	7.1	1.0	63.3	35.7
川越比企地域	262	16.8	4.6	36.6	31.3	9.5	1.1	58.0	40.8
西部地域	270	14.4	6.7	39.3	32.2	6.7	0.7	60.4	38.9
利根地域	209	13.9	3.8	45.5	23.9	10.5	2.4	63.2	34.4
北部地域	173	11.0	4.0	45.1	28.9	10.4	0.6	60.1	39.3
秩父地域	30	10.0	16.7	36.7	26.7	10.0	-	63.3	36.7
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	9	-	-	33.3	55.6	11.1	-	33.3	66.7
20歳代	63	-	1.6	31.7	54.0	12.7	-	33.3	66.7
【再掲】10歳代・20歳代	72	-	1.4	31.9	54.2	12.5	-	33.3	66.7
30歳代	93	2.2	3.2	26.9	49.5	18.3	-	32.3	67.7
40歳代	158	5.1	4.4	40.5	36.1	13.3	0.6	50.0	49.4
50歳代	230	10.0	4.3	47.0	29.1	9.1	0.4	61.3	38.3
60歳代	224	14.7	8.5	44.2	25.0	7.6	-	67.4	32.6
70歳以上	307	24.4	9.1	46.9	13.7	3.3	2.6	80.5	16.9
女性／18・19歳	15	6.7	-	20.0	53.3	13.3	6.7	26.7	66.7
20歳代	102	2.0	2.9	22.5	53.9	17.6	1.0	27.5	71.6
【再掲】10歳代・20歳代	117	2.6	2.6	22.2	53.8	17.1	1.7	27.4	70.9
30歳代	162	3.1	3.1	40.7	35.2	17.9	-	46.9	53.1
40歳代	207	6.8	2.4	43.0	34.8	11.6	1.4	52.2	46.4
50歳代	273	13.2	5.5	48.0	25.3	8.1	-	66.7	33.3
60歳代	222	23.4	8.1	44.1	19.8	3.6	0.9	75.7	23.4
70歳以上	345	31.9	7.2	42.0	12.2	4.1	2.6	81.2	16.2
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業員(計)	193	15.5	8.8	46.1	22.8	6.2	0.5	70.5	29.0
雇用者(計)	1,293	8.7	4.3	41.6	33.9	11.0	0.5	54.6	44.9
無職(計)	958	22.9	6.9	42.2	20.0	6.2	1.9	71.9	26.2
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	2.0	1.6	28.9	51.8	15.3	0.4	32.5	67.1
家族形成期	141	2.1	2.8	34.0	41.8	18.4	0.7	39.0	60.3
家族成長前期	240	6.3	4.6	40.0	35.0	13.8	0.4	50.8	48.8
家族成長後期	177	10.2	3.4	40.7	35.6	9.6	0.6	54.2	45.2
家族成熟期	422	14.2	7.3	46.7	24.6	7.1	-	68.2	31.8
高齢期	614	26.4	8.0	46.3	13.2	4.2	2.0	80.6	17.4
その他	659	16.4	5.3	43.9	24.6	6.8	3.0	65.6	31.4

## (12-2) 県広報紙「彩の国だより」に期待する記事

◇「県が実施するイベントの紹介」が54.6%と最も高い

問13 (2) あなたは、「彩の国だより」にどのような記事を期待しますか。

(○はいくつでも)



\*令和5年度までは「県内の観光地等の紹介」

県広報紙「彩の国だより」に期待する記事は、「県が実施するイベントの紹介」(54.6%)が5割台半ばで最も高く、次いで「県内の観光地等の魅力の紹介」(48.6%)が5割弱で続き、以下「県の施策の紹介」(34.4%)、「県の主要計画(5か年計画など)の解説」(24.2%)、「県が実施する講演・講習の紹介」(19.8%)の順となっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「県が実施するイベントの紹介」はさいたま地域(58.6%)で6割弱と最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は北部地域(59.5%)で約6割と最も高くなっている。

#### ② 性別

「県が実施するイベントの紹介」は女性(57.0%)の方が男性(52.9%)よりも4.1ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「県が実施するイベントの紹介」は30歳代(67.6%)で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

#### ④ 性・年代別

「県が実施するイベントの紹介」は女性30歳代(73.5%)で7割強と最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は女性60歳代(55.4%)で5割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「県が実施するイベントの紹介」は雇用者（計）（59.5%）で約6割と最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は無職（計）（49.9%）で約5割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「県が実施するイベントの紹介」は家族成長前期（70.8%）で7割を超えて最も高く、「県内の観光地等の魅力の紹介」は高齢期（52.9%）で5割強と最も高くなっている。

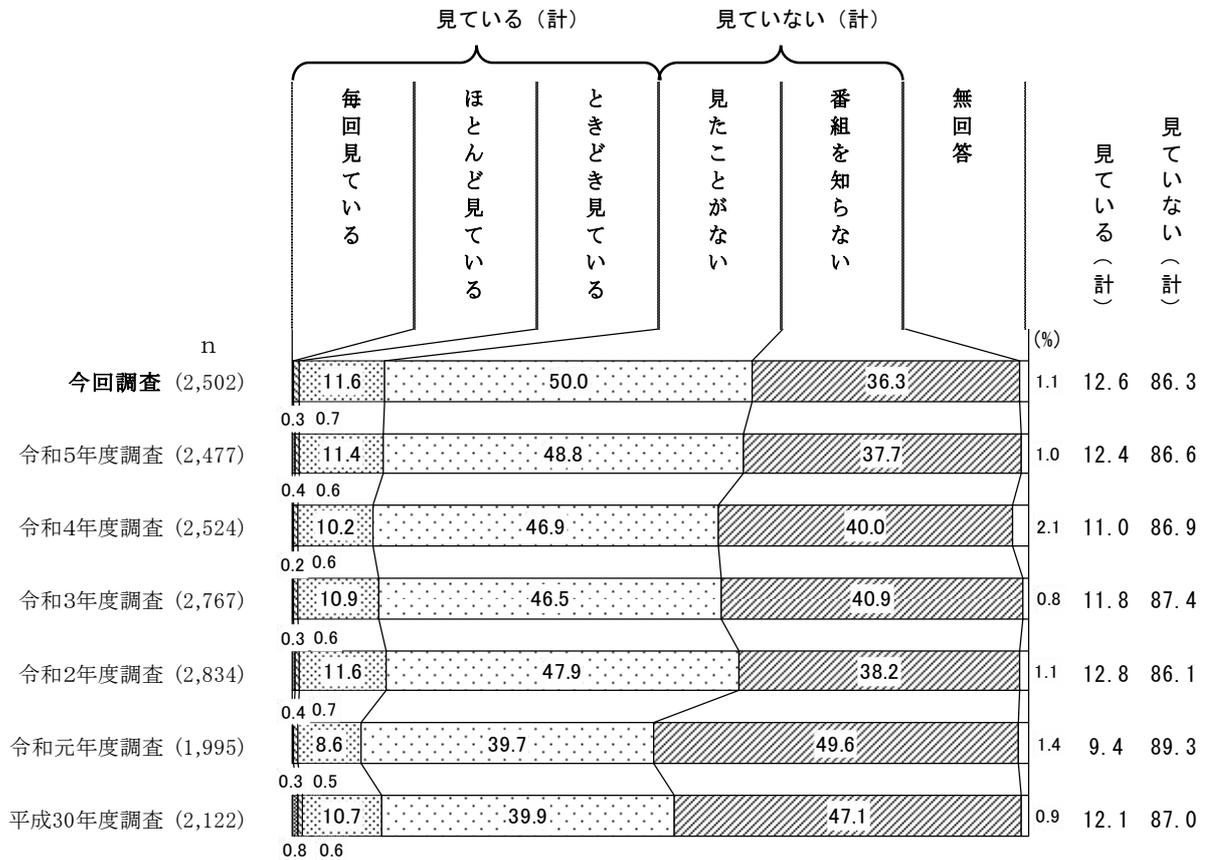
○県広報紙「彩の国だより」に期待する記事・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	県が実施するイベントの紹介	県内の観光地等の魅力の紹介	県の施策の紹介	県の主要計画（5年計画）の解説	県が実施する講演・講習の紹介	その他	無回答
全体	2,502	54.6	48.6	34.4	24.2	19.8	5.0	6.6
<b>地域別</b>								
南部地域	249	55.0	45.0	29.7	23.3	20.1	4.8	6.4
南西部地域	218	55.0	46.3	33.9	22.9	15.6	6.4	6.9
東部地域	357	55.7	47.6	28.9	24.9	16.5	6.4	6.7
さいたま地域	476	58.6	42.4	41.2	26.5	28.6	4.6	5.3
県央地域	210	56.2	50.5	38.1	26.7	19.0	3.8	4.8
川越比企地域	262	50.4	48.5	31.7	19.8	18.3	4.6	10.3
西部地域	270	52.6	53.3	37.4	25.2	18.1	6.3	4.1
利根地域	209	53.6	53.1	34.0	23.9	23.0	4.3	5.7
北部地域	173	54.9	59.5	32.4	20.2	12.1	2.9	7.5
秩父地域	30	53.3	53.3	36.7	26.7	20.0	10.0	3.3
<b>性別</b>								
男性	1,087	52.9	47.0	39.1	28.1	17.0	6.5	4.9
女性	1,329	57.0	50.7	31.2	21.3	22.6	3.7	7.3
<b>年代別</b>								
18・19歳	25	44.0	52.0	20.0	8.0	12.0	8.0	4.0
20歳代	169	45.6	41.4	31.4	20.1	13.6	6.5	2.4
【再掲】10歳代・20歳代	194	45.4	42.8	29.9	18.6	13.4	6.7	2.6
30歳代	259	67.6	46.3	38.2	30.1	16.2	5.0	2.7
40歳代	372	63.2	47.0	36.8	24.2	15.3	4.6	4.0
50歳代	514	59.3	50.4	30.9	22.2	23.2	6.2	4.9
60歳代	451	56.8	52.8	37.9	23.9	22.8	6.0	5.3
70歳以上	666	43.7	48.3	33.9	25.4	21.8	3.3	11.4
<b>性・年代別</b>								
男性／18・19歳	9	33.3	55.6	22.2	-	11.1	-	11.1
20歳代	63	41.3	42.9	31.7	20.6	15.9	9.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	72	40.3	44.4	30.6	18.1	15.3	8.3	1.4
30歳代	93	59.1	44.1	43.0	38.7	17.2	7.5	3.2
40歳代	158	62.0	43.7	43.0	27.2	13.3	8.9	4.4
50歳代	230	57.4	50.4	35.2	25.7	15.2	5.7	3.9
60歳代	224	54.0	50.4	40.6	26.8	17.0	9.4	4.5
70歳以上	307	45.3	45.0	39.7	30.0	20.8	2.9	7.5
女性／18・19歳	15	53.3	46.7	13.3	6.7	13.3	13.3	-
20歳代	102	48.0	39.2	31.4	20.6	12.7	4.9	3.9
【再掲】10歳代・20歳代	117	48.7	40.2	29.1	18.8	12.8	6.0	3.4
30歳代	162	73.5	48.8	35.8	25.3	16.0	3.1	2.5
40歳代	207	64.7	49.8	31.9	21.7	16.9	1.4	3.9
50歳代	273	61.9	51.6	28.2	19.8	30.0	6.2	5.9
60歳代	222	59.5	55.4	35.1	20.7	28.4	2.3	6.3
70歳以上	345	42.0	51.9	29.6	21.7	22.9	3.5	14.8
<b>職業別</b>								
自営業・家族従業（計）	193	52.8	45.1	38.3	22.3	19.7	4.7	7.8
雇用者（計）	1,293	59.5	48.4	34.4	23.8	18.3	5.9	4.6
無職（計）	958	49.5	49.9	34.3	25.5	22.5	4.1	7.9
<b>ライフステージ別</b>								
独身期	249	49.4	45.8	31.7	22.9	14.5	6.8	2.4
家族形成期	141	64.5	41.8	39.7	29.1	12.8	5.7	3.5
家族成長前期	240	70.8	49.2	33.3	24.6	17.1	5.0	1.7
家族成長後期	177	63.8	48.0	34.5	24.3	20.3	6.2	4.0
家族成熟期	422	57.6	52.1	33.2	21.3	21.8	5.0	5.5
高齢期	614	50.8	52.9	36.6	23.9	25.6	3.1	8.5
その他	659	47.6	44.6	33.4	25.6	17.6	5.6	10.2

(12-3) 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況

◇『見ている（計）』は12.6%、『見ていない（計）』は86.3%

問13(3) あなたは、県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉（テレビ埼玉/土曜朝8:30～9:00）」を見たことがありますか。（○は1つだけ）



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況は、「見たことがない」（50.0%）が5割と最も高く、これに「番組を知らない」（36.3%）を合わせた『見ていない（計）』（86.3%）は8割台半ばを超えている。一方で、「毎回見ている」（0.3%）、「ほとんど見ている」（0.7%）、「ときどき見ている」（11.6%）を合わせた『見ている（計）』（12.6%）は1割強となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

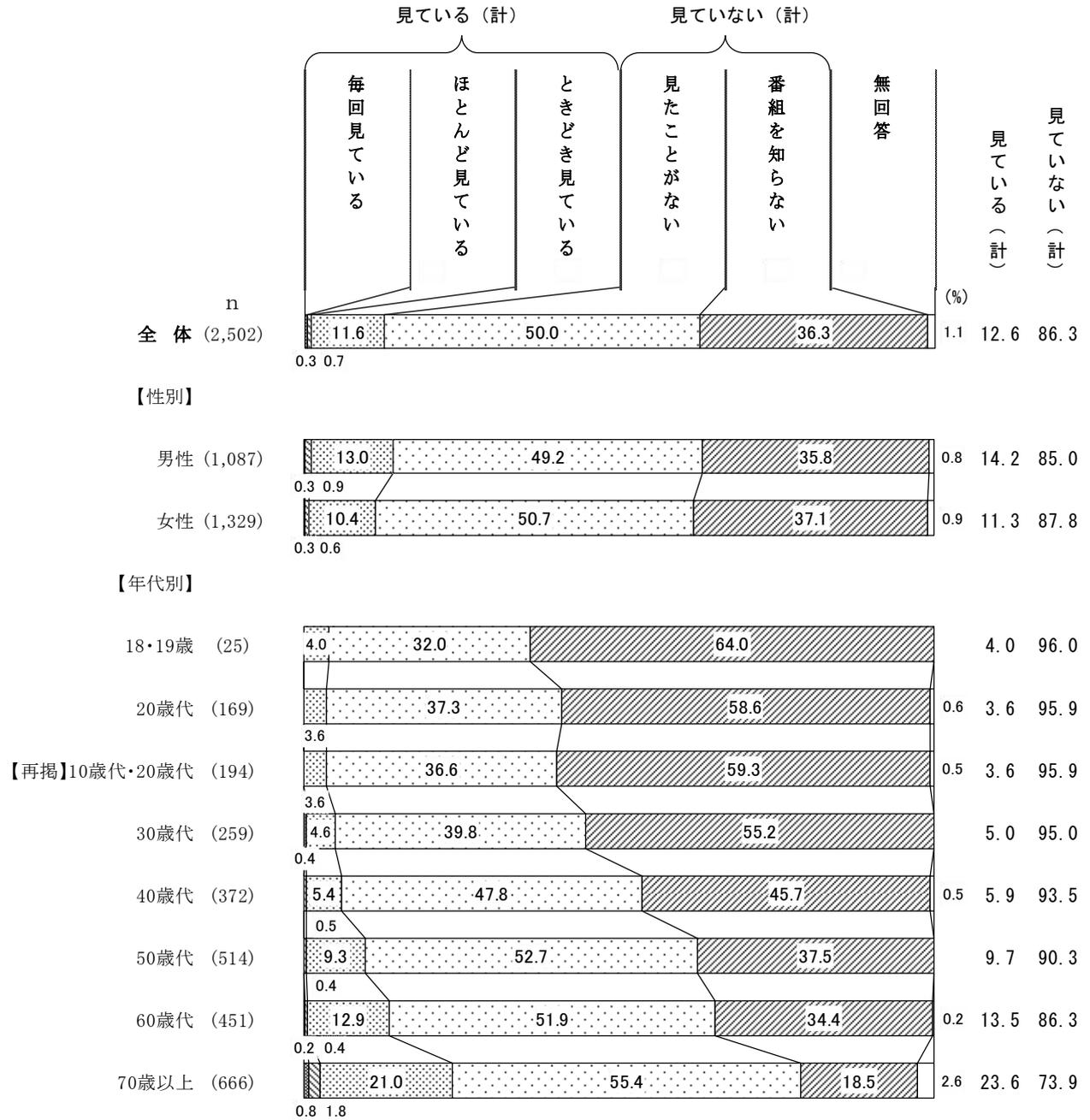
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『見ている（計）』は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上（23.6%）で2割強と最も高く、10歳代・20歳代（3.6%）で最も低くなっている。

○県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」の視聴状況・性別／年代別



③ 地域別

『見ている(計)』は東部地域(14.3%)で1割台半ばと最も高く、秩父地域(6.7%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『見ている(計)』は男女とも70歳以上(各23.5%)で2割強と最も高くなっている。

⑤ 職業別

『見ている(計)』は自営業・家族従業(計)(18.7%)で2割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『見ている(計)』は高齢期(19.5%)で約2割と最も高く、家族形成期(2.8%)で最も低くなっている。

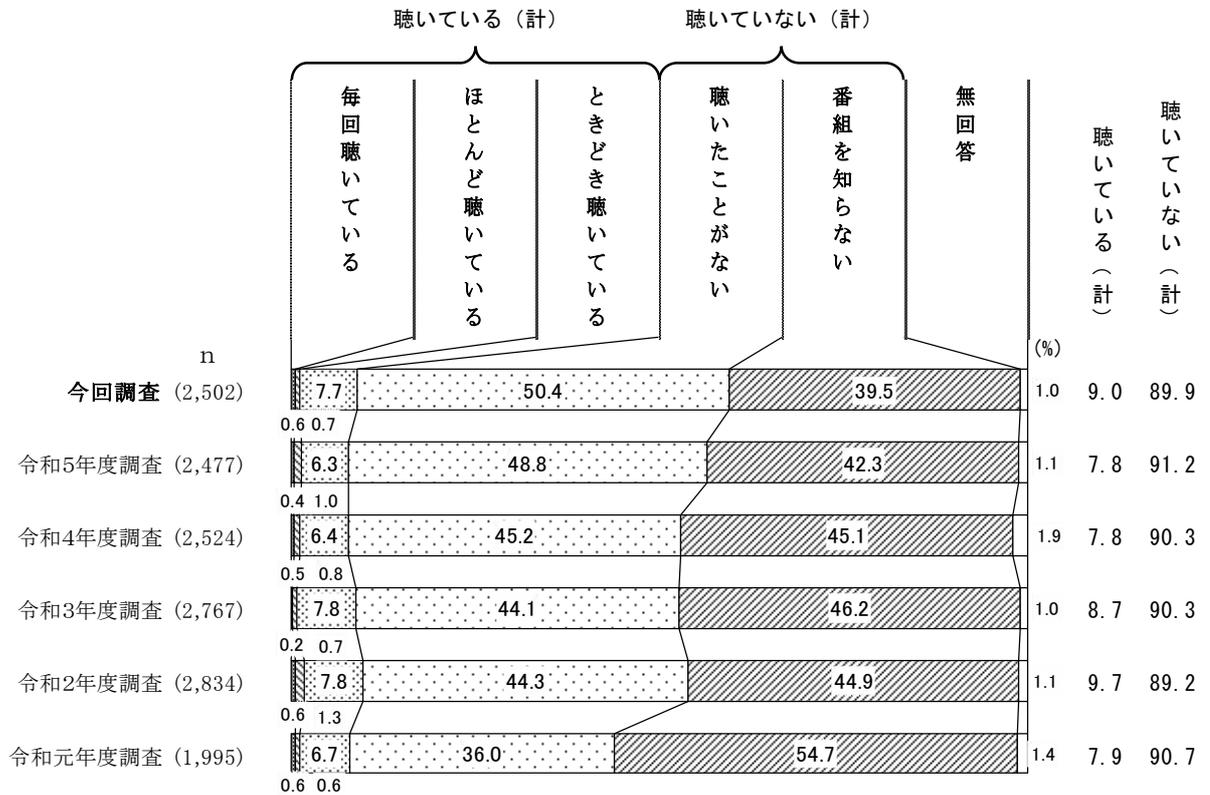
○県政広報テレビ番組「いまドキッ!埼玉」の視聴状況・地域別/性・年代別/職業別/ライフステージ別

	調査数 n	毎回見ている	ほとんど見ている	ときどき見ている	見たことがない	番組を知らない	無回答	(% )	
								見ている(計)	見ていない(計)
全体	2,502	0.3	0.7	11.6	50.0	36.3	1.1	12.6	86.3
<b>地域別</b>									
南部地域	249	0.4	0.4	12.0	51.4	34.9	0.8	12.9	86.3
南西部地域	218	-	-	11.0	46.8	41.7	0.5	11.0	88.5
東部地域	357	-	1.1	13.2	47.3	37.3	1.1	14.3	84.6
さいたま地域	476	0.4	0.4	10.9	50.8	36.1	1.3	11.8	87.0
県央地域	210	0.5	1.4	11.9	54.3	31.4	0.5	13.8	85.7
川越比企地域	262	0.4	1.1	11.8	48.1	37.8	0.8	13.4	85.9
西部地域	270	0.4	0.7	11.9	45.2	40.7	1.1	13.0	85.9
利根地域	209	0.5	0.5	12.4	52.2	33.5	1.0	13.4	85.6
北部地域	173	-	1.2	8.7	54.3	35.3	0.6	9.8	89.6
秩父地域	30	3.3	-	3.3	63.3	30.0	-	6.7	93.3
<b>性・年代別</b>									
男性/18・19歳	9	-	-	11.1	55.6	33.3	-	11.1	88.9
20歳代	63	-	-	4.8	42.9	52.4	-	4.8	95.2
【再掲】10歳代・20歳代	72	-	-	5.6	44.4	50.0	-	5.6	94.4
30歳代	93	-	-	2.2	36.6	61.3	-	2.2	97.8
40歳代	158	-	0.6	5.7	46.8	46.8	-	6.3	93.7
50歳代	230	-	0.4	13.9	47.4	38.3	-	14.3	85.7
60歳代	224	0.4	0.9	13.4	49.1	36.2	-	14.7	85.3
70歳以上	307	0.7	2.0	20.8	56.4	17.3	2.9	23.5	73.6
女性/18・19歳	15	-	-	-	20.0	80.0	-	-	100.0
20歳代	102	-	-	2.9	33.3	62.7	1.0	2.9	96.1
【再掲】10歳代・20歳代	117	-	-	2.6	31.6	65.0	0.9	2.6	96.6
30歳代	162	0.6	-	5.6	42.0	51.9	-	6.2	93.8
40歳代	207	-	0.5	4.8	49.8	44.0	1.0	5.3	93.7
50歳代	273	-	0.4	5.9	56.0	37.7	-	6.2	93.8
60歳代	222	-	-	12.6	55.0	32.0	0.5	12.6	86.9
70歳以上	345	0.9	1.7	20.9	54.5	19.7	2.3	23.5	74.2
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業(計)	193	1.0	2.6	15.0	52.8	27.5	1.0	18.7	80.3
雇用者(計)	1,293	0.2	0.3	8.0	48.0	43.2	0.3	8.5	91.2
無職(計)	958	0.3	0.9	15.7	51.8	29.7	1.6	16.9	81.5
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	0.4	-	3.2	37.8	58.6	-	3.6	96.4
家族形成期	141	-	-	2.8	42.6	53.9	0.7	2.8	96.5
家族成長前期	240	-	-	7.5	42.9	49.6	-	7.5	92.5
家族成長後期	177	-	-	6.2	53.1	40.1	0.6	6.2	93.2
家族成熟期	422	-	0.9	10.7	53.1	35.1	0.2	11.6	88.2
高齢期	614	0.5	1.0	18.1	56.2	22.8	1.5	19.5	79.0
その他	659	0.6	1.2	14.1	50.4	31.4	2.3	15.9	81.8

(12-4) 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況

◇『聴いている(計)』は9.0%、『聴いていない(計)』は89.9%

問13(4) あなたは、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉(FM NACK5/月～金曜朝8:15～8:25)」を聴いたことがありますか。(〇は1つだけ)



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況は、「聴いたことがない」(50.4%)が5割を超えて最も高く、これに「番組を知らない」(39.5%)を合わせた『聴いていない(計)』(89.9%)は約9割となっている。一方で、「毎回聴いている」(0.6%)、「ほとんど聴いている」(0.7%)、「ときどき聴いている」(7.7%)を合わせた『聴いている(計)』(9.0%)は約1割となっている。

【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、『聴いている(計)』(9.0%)は1.2ポイント増加している。

【属性別比較】

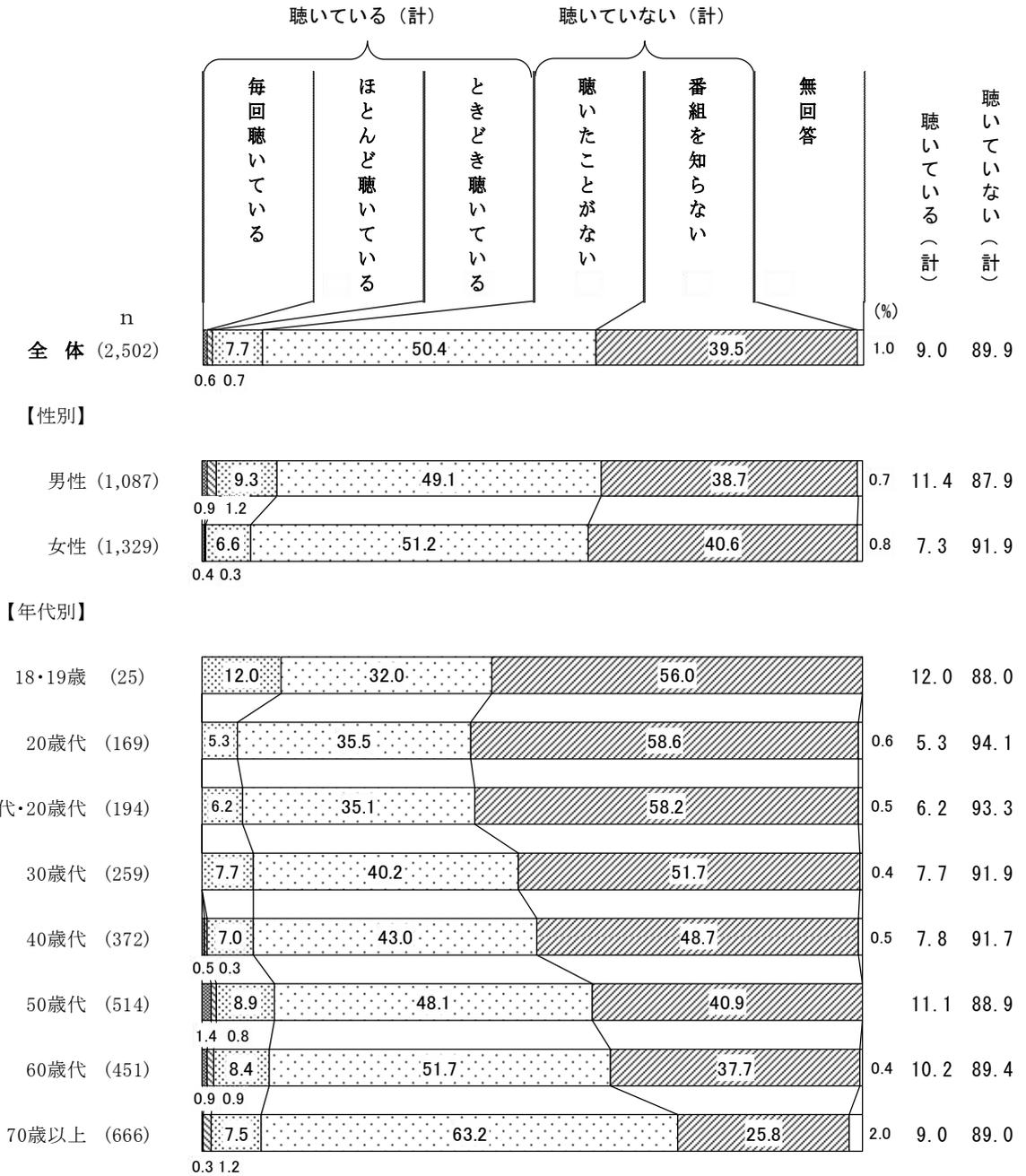
① 性別

『聴いている（計）』は男性（11.4%）の方が女性（7.3%）よりも4.1ポイント高くなっている。

② 年代別

『聴いている（計）』は50歳代（11.1%）で1割強と最も高く、10歳代・20歳代（6.2%）で最も低くなっている。なお、「番組を知らない」は年代が上がるにつれ割合が低くなっている。

○県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況・性別／年代別



③ 地域別

『聴いている（計）』は秩父地域（16.7%）で1割台半ばを超えて最も高く、南部地域（6.0%）で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聴いている（計）』は男性50歳代（13.5%）と男性60歳代（13.4%）で1割強と高く、女性10歳代・20歳代（3.4%）で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聴いている（計）』は自営業・家族従業（計）（15.5%）で1割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聴いている（計）』はその他（11.4%）で1割強と最も高く、独身期（6.4%）で最も低くなっている。

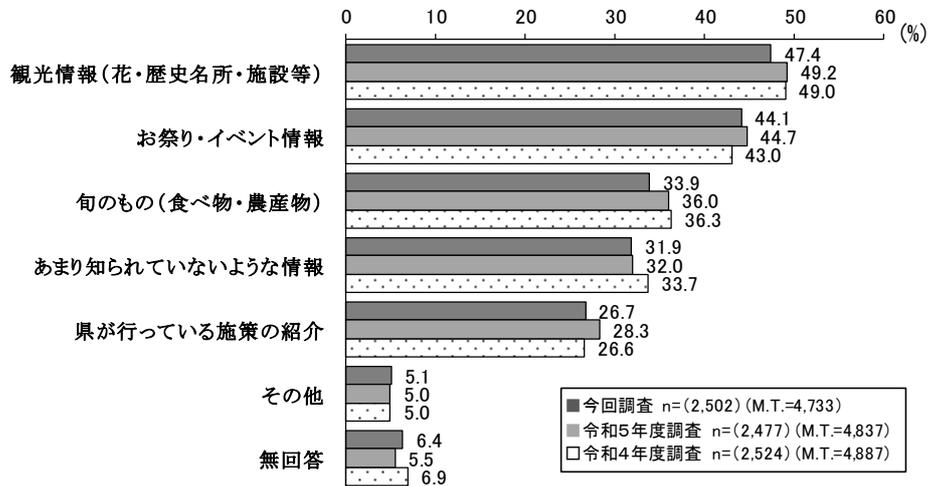
○県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」の聴取状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	毎回聴いている	ほとんど聴いている	ときどき聴いている	聴いたことがない	番組を知らない	無回答	（%）	
								聴いている（計）	聴いていない（計）
全体	2,502	0.6	0.7	7.7	50.4	39.5	1.0	9.0	89.9
<b>地域別</b>									
南部地域	249	-	-	6.0	53.4	39.8	0.8	6.0	93.2
南西部地域	218	0.5	-	10.6	44.5	43.6	0.9	11.0	88.1
東部地域	357	0.6	0.6	5.0	48.7	44.5	0.6	6.2	93.3
さいたま地域	476	0.6	0.6	5.9	53.8	38.0	1.1	7.1	91.8
県央地域	210	0.5	1.0	9.5	51.9	36.2	1.0	11.0	88.1
川越比企地域	262	0.8	0.8	10.7	50.8	36.6	0.4	12.2	87.4
西部地域	270	0.7	1.1	8.9	42.6	45.9	0.7	10.7	88.5
利根地域	209	1.0	1.0	6.2	51.2	39.7	1.0	8.1	90.9
北部地域	173	1.2	1.2	12.1	52.0	32.4	1.2	14.5	84.4
秩父地域	30	3.3	3.3	10.0	50.0	33.3	-	16.7	83.3
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	9	-	-	11.1	55.6	33.3	-	11.1	88.9
20歳代	63	-	-	11.1	39.7	49.2	-	11.1	88.9
【再掲】10歳代・20歳代	72	-	-	11.1	41.7	47.2	-	11.1	88.9
30歳代	93	-	-	9.7	37.6	51.6	1.1	9.7	89.2
40歳代	158	0.6	0.6	7.6	41.8	49.4	-	8.9	91.1
50歳代	230	2.2	1.3	10.0	43.9	42.6	-	13.5	86.5
60歳代	224	1.3	1.8	10.3	46.0	40.2	0.4	13.4	86.2
70歳以上	307	0.3	1.6	8.1	64.5	23.5	2.0	10.1	87.9
女性／18・19歳	15	-	-	13.3	20.0	66.7	-	13.3	86.7
20歳代	102	-	-	2.0	32.4	64.7	1.0	2.0	97.1
【再掲】10歳代・20歳代	117	-	-	3.4	30.8	65.0	0.9	3.4	95.7
30歳代	162	-	-	6.2	42.0	51.9	-	6.2	93.8
40歳代	207	0.5	-	6.8	44.9	46.9	1.0	7.2	91.8
50歳代	273	0.7	0.4	7.7	51.3	39.9	-	8.8	91.2
60歳代	222	0.5	-	6.8	57.7	34.7	0.5	7.2	92.3
70歳以上	345	0.3	0.9	7.0	61.7	28.1	2.0	8.1	89.9
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	193	1.0	1.6	13.0	49.2	33.7	1.6	15.5	82.9
雇用者（計）	1,293	1.0	0.8	7.8	45.4	44.5	0.5	9.6	89.9
無職（計）	958	-	0.4	7.0	56.3	35.3	1.0	7.4	91.5
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	249	-	-	6.4	36.5	57.0	-	6.4	93.6
家族形成期	141	-	-	7.8	41.1	49.6	1.4	7.8	90.8
家族成長前期	240	-	0.4	7.9	42.9	48.8	-	8.3	91.7
家族成長後期	177	1.1	0.6	6.8	43.5	47.5	0.6	8.5	91.0
家族成熟期	422	0.7	1.2	8.5	51.2	38.4	-	10.4	89.6
高齢期	614	0.5	0.7	6.2	62.5	28.7	1.5	7.3	91.2
その他	659	1.2	0.9	9.3	50.4	36.1	2.1	11.4	86.5

## (12-5) 県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望

◇「観光情報」が47.4%で第1位、次いで「お祭り・イベント情報」が44.1%

問13(5) あなたは、県の広報テレビ・ラジオ番組で、どのような内容を見たり聴いたりしたいと思いますか。(〇はいくつでも)



県の広報テレビ・ラジオ番組に求める内容では、「観光情報（花・歴史名所・施設等）」（47.4%）が4割台半ばを超えて最も高く、次いで「お祭り・イベント情報」（44.1%）、「旬のもの（食べ物・農産物）」（33.9%）、「あまり知られていないような情報」（31.9%）、「県が行っている施策の紹介」（26.7%）の順となっている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられないが、全体的に割合が減少している。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は北部地域（56.6%）で5割台半ばを超えて最も高く、南部地域（41.8%）で最も低くなっている。「お祭り・イベント情報」は秩父地域（60.0%）で6割と最も高く、「旬のもの（食べ物・農産物）」は北部地域（38.2%）が最も高くなっている。

#### ② 性別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は女性（51.3%）の方が男性（43.8%）よりも7.5ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は60歳代（50.1%）で5割を超えて最も高く、「お祭り・イベント情報」は30歳代（67.2%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は女性60歳代（55.0%）で5割台半ばと最も高く、「お祭り・イベント情報」は女性30歳代（74.1%）で7割台半ばと最も高くなっている。

⑤ 職業別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は無職（計）（50.5%）で5割を超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「観光情報（花・歴史名所・施設等）」は高齢期（54.6%）で5割台半ばと最も高くなっている。

○県の広報テレビ・ラジオ番組の内容への要望・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

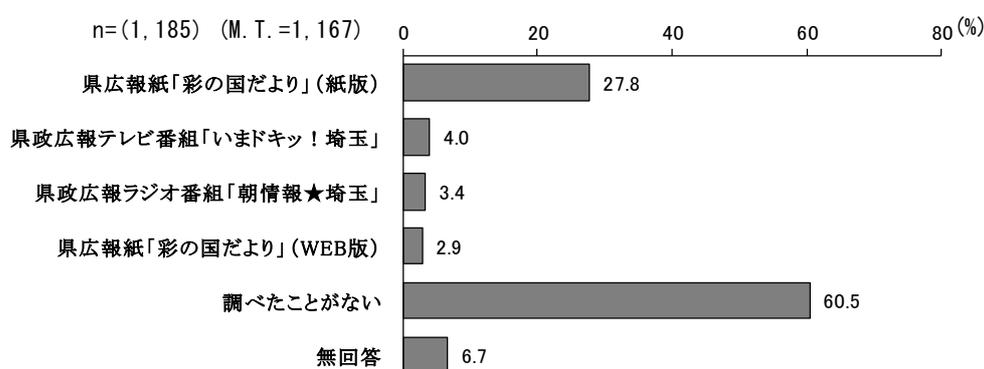
	調査数 n	観光情報（花・歴史名所・施設等）	お祭り・イベント情報	農産物の（食べ物）	あまり知られていない情報	県が行っている施策の紹介	その他	無回答
全体	2,502	47.4	44.1	33.9	31.9	26.7	5.1	6.4
<b>地域別</b>								
南部地域	249	41.8	43.0	35.3	30.1	25.3	2.8	6.0
南西部地域	218	52.8	45.4	36.7	24.8	28.0	6.4	5.5
東部地域	357	43.4	43.7	34.7	33.1	21.0	4.8	6.7
さいたま地域	476	45.4	44.5	33.4	37.8	30.3	4.8	6.5
県央地域	210	52.4	45.7	37.6	34.8	25.7	5.7	4.8
川越比企地域	262	45.0	43.5	28.2	32.4	28.6	6.1	6.9
西部地域	270	48.1	47.0	30.4	28.9	28.9	5.9	5.2
利根地域	209	48.8	37.3	34.0	28.7	27.8	7.2	6.7
北部地域	173	56.6	50.9	38.2	31.8	24.9	3.5	4.0
秩父地域	30	53.3	60.0	33.3	40.0	33.3	3.3	3.3
<b>性別</b>								
男性	1,087	43.8	42.5	32.4	32.0	30.9	6.3	5.1
女性	1,329	51.3	46.5	35.5	32.4	23.6	4.1	6.6
<b>年代別</b>								
18・19歳	25	44.0	56.0	28.0	36.0	20.0	-	-
20歳代	169	39.1	53.8	37.9	32.5	19.5	3.6	2.4
【再掲】10歳代・20歳代	194	39.7	54.1	36.6	33.0	19.6	3.1	2.1
30歳代	259	42.5	67.2	35.1	37.5	22.8	4.2	1.5
40歳代	372	47.0	57.8	34.4	31.7	23.4	5.9	2.7
50歳代	514	48.6	52.9	40.3	36.8	25.3	4.7	3.5
60歳代	451	50.1	39.9	33.7	35.9	32.8	6.9	4.0
70歳以上	666	49.4	22.8	28.1	23.9	30.0	5.0	13.8
<b>性・年代別</b>								
男性／18・19歳	9	55.6	44.4	33.3	33.3	33.3	-	-
20歳代	63	36.5	42.9	30.2	36.5	14.3	3.2	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	38.9	43.1	30.6	36.1	16.7	2.8	1.4
30歳代	93	41.9	55.9	38.7	38.7	26.9	5.4	1.1
40歳代	158	40.5	55.1	38.6	29.7	25.9	11.4	1.9
50歳代	230	43.0	53.9	39.1	37.8	26.5	3.5	2.6
60歳代	224	46.4	39.7	29.5	31.7	36.6	8.5	4.0
70歳以上	307	45.3	25.7	24.8	26.1	37.1	5.5	11.4
女性／18・19歳	15	33.3	60.0	20.0	33.3	6.7	-	-
20歳代	102	42.2	58.8	42.2	31.4	23.5	3.9	2.9
【再掲】10歳代・20歳代	117	41.0	59.0	39.3	31.6	21.4	3.4	2.6
30歳代	162	43.2	74.1	33.3	36.4	20.4	3.7	1.9
40歳代	207	53.6	59.4	31.9	34.3	20.8	1.9	3.4
50歳代	273	53.8	53.1	42.1	35.5	24.5	5.5	4.0
60歳代	222	55.0	40.5	37.8	40.1	28.8	5.0	4.1
70歳以上	345	53.0	20.6	30.7	22.0	23.8	4.3	15.9
<b>職業別</b>								
自営業・家族従業（計）	193	46.1	38.9	35.8	32.1	33.2	5.2	7.8
雇用者（計）	1,293	46.0	53.4	36.0	33.3	24.9	5.6	3.6
無職（計）	958	50.5	34.2	31.2	30.8	28.8	4.4	8.5
<b>ライフステージ別</b>								
独身期	249	40.6	55.0	37.3	33.3	18.5	3.2	0.8
家族形成期	141	46.8	66.0	33.3	30.5	24.1	6.4	5.7
家族成長前期	240	47.9	68.8	30.4	33.3	25.8	3.8	0.8
家族成長後期	177	41.8	52.0	41.2	37.3	28.2	4.5	4.5
家族成熟期	422	49.3	43.4	36.0	32.9	24.6	7.1	4.5
高齢期	614	54.6	31.4	31.8	27.2	31.9	3.9	10.3
その他	659	43.7	36.6	32.5	33.4	26.9	6.1	8.6

## (12-6) 調べるきっかけとなった広報媒体

◇「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」が27.8%

(問12で「1. 県広報紙「彩の国だより」(紙版)」「2. 県広報紙「彩の国だより」(WEB版)」「3. 県政広報テレビ番組「いまドキッ! 埼玉」(テレビ埼玉/土曜朝8:30~9:00)」「4. 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」(FM NACK5/月~金曜朝8:15~8:25)」とお答えの方にお伺いします。)

問13(6) あなたは、県の広報媒体(県広報紙、広報テレビ番組、ラジオ番組)で見たり聴いたりした情報を、インターネット等で詳しく調べたことはありますか。調べるきっかけとなった広報媒体をすべて選んでください。(〇はいくつでも)



調べるきっかけとなった広報媒体は、「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」(27.8%)が2割台半ばを超えて最も高く、次いで「県政広報テレビ番組『いまドキッ! 埼玉』」(4.0%)、「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」(3.4%)、「県広報紙『彩の国だより』（WEB版）」(2.9%)となっている。一方で、「調べたことがない」(60.5%)は6割を超えている。

### 【属性別比較】

※調べるきっかけとなった広報媒体の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

#### ① 地域別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」はさいたま地域(30.8%)で3割を超えて最も高く、利根地域(25.7%)で最も低くなっている。

#### ② 性別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は男性(30.4%)の方が女性(25.4%)よりも5.0ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は60歳代(32.3%)で3割強と最も高く、70歳以上(23.2%)で最も低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は男性40歳代(37.3%)で3割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上(19.0%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は自営業・家族従業（計）（36.7%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は家族形成期（43.3%）で4割強と最も高くなっている。

○調べるきっかけとなった広報媒体・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

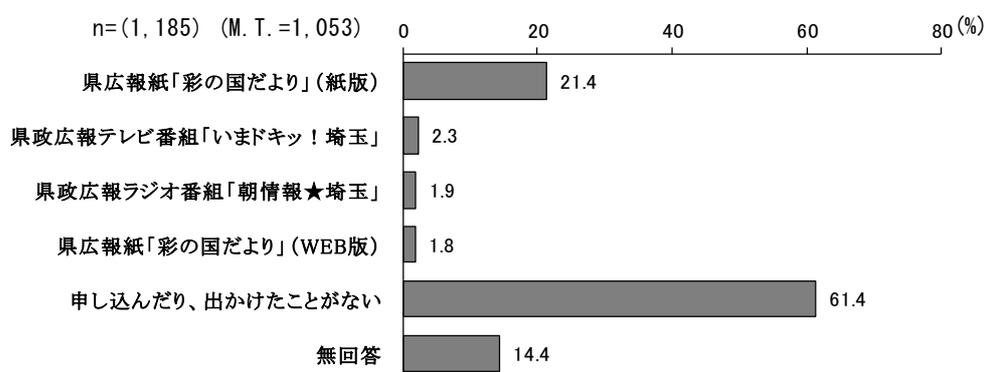
	調査数 n	県広報紙「彩の国だより」 （紙版）	県政広報テレビ番組 「いまドキッ！埼玉組」	県政広報ラジオ番組 ★「朝情報埼玉」	県広報紙「彩の国だより」 （WEB版）	調べたことがない	無回答
全体	1,185	27.8	4.0	3.4	2.9	60.5	6.7
<b>地域別</b>							
南部地域	107	26.2	4.7	2.8	1.9	62.6	6.5
南西部地域	100	27.0	2.0	4.0	5.0	61.0	5.0
東部地域	169	26.6	5.9	3.6	1.8	65.1	4.7
さいたま地域	289	30.8	3.1	2.4	2.4	58.8	6.9
県央地域	93	28.0	4.3	4.3	3.2	58.1	6.5
川越比企地域	96	27.1	7.3	4.2	5.2	59.4	5.2
西部地域	118	27.1	3.4	3.4	3.4	61.9	5.9
利根地域	101	25.7	3.0	4.0	1.0	59.4	9.9
北部地域	71	28.2	4.2	1.4	4.2	59.2	8.5
秩父地域	18	22.2	-	16.7	5.6	55.6	5.6
<b>性別</b>							
男性	513	30.4	6.2	4.9	2.9	58.5	5.1
女性	637	25.4	2.2	2.4	3.0	63.0	7.2
<b>年代別</b>							
18・19歳	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-
20歳代	29	27.6	-	3.4	6.9	65.5	3.4
【再掲】10歳代・20歳代	32	25.0	-	6.3	9.4	62.5	3.1
30歳代	66	31.8	3.0	4.5	4.5	59.1	3.0
40歳代	132	28.8	1.5	1.5	5.3	61.4	3.0
50歳代	222	29.3	3.2	6.3	1.8	59.5	4.5
60歳代	269	32.3	4.1	4.1	1.9	58.0	5.9
70歳以上	439	23.2	5.5	1.8	2.7	63.1	9.6
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	1	-	-	-	100.0	-	-
20歳代	10	10.0	-	-	10.0	80.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	11	9.1	-	-	18.2	72.7	-
30歳代	18	33.3	11.1	16.7	5.6	55.6	-
40歳代	59	37.3	1.7	1.7	5.1	54.2	1.7
50歳代	103	27.2	4.9	9.7	1.0	61.2	2.9
60歳代	118	34.7	5.9	5.1	1.7	58.5	4.2
70歳以上	202	28.2	8.4	2.5	3.0	57.9	8.4
女性／18・19歳	2	-	-	50.0	-	50.0	-
20歳代	18	33.3	-	5.6	5.6	61.1	5.6
【再掲】10歳代・20歳代	20	30.0	-	10.0	5.0	60.0	5.0
30歳代	48	31.3	-	-	4.2	60.4	4.2
40歳代	71	19.7	1.4	1.4	5.6	69.0	4.2
50歳代	116	31.9	1.7	3.4	2.6	57.8	5.2
60歳代	149	30.9	2.7	3.4	2.0	57.0	7.4
70歳以上	231	19.0	3.0	1.3	2.6	68.0	10.0
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	98	36.7	7.1	6.1	6.1	51.0	7.1
雇用者（計）	507	29.6	3.0	4.9	2.8	59.0	4.7
無職（計）	550	24.7	4.4	1.6	2.5	63.8	7.8
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	50	24.0	2.0	8.0	6.0	60.0	6.0
家族形成期	30	43.3	-	-	10.0	53.3	-
家族成長前期	81	29.6	3.7	2.5	6.2	60.5	1.2
家族成長後期	70	32.9	-	8.6	1.4	58.6	2.9
家族成熟期	212	31.6	3.8	3.3	1.9	59.9	3.3
高齢期	402	23.6	4.2	2.0	2.5	65.2	8.0
その他	340	27.9	5.3	3.8	2.4	56.5	10.0

## (12-7) イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなった広報媒体

◇「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」が21.4%

(問12で「1. 県広報紙「彩の国だより」(紙版)」「2. 県広報紙「彩の国だより」(WEB版)」「3. 県政広報テレビ番組「いまドキッ! 埼玉」(テレビ埼玉/土曜朝8:30~9:00)」「4. 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」(FM NACK5/月~金曜朝8:15~8:25)」とお答えの方にお伺いします。)

問13(7) あなたは、県の広報媒体(県広報紙、広報テレビ番組、ラジオ番組)で見たり聴いたりしたイベント等に申し込んだり、出かけたりしたことがありますか。そのきっかけとなった広報媒体をすべて選んでください。(〇はいくつでも)



イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなった広報媒体は、「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」(21.4%)が2割強と最も高く、次いで「県政広報テレビ番組『いまドキッ! 埼玉』」(2.3%)、「県政広報ラジオ番組『朝情報★埼玉』」(1.9%)、「県広報紙『彩の国だより』(WEB版)」(1.8%)となっている。一方で、「申し込んだり、出かけたことがない」(61.4%)は6割強となっている。

### 【属性別比較】

※イベント等に申し込んだり、出かけたりしたきっかけとなった広報媒体の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

#### ① 地域別

「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」は県央地域(26.9%)で2割台半ばを超えて最も高く、川越比企地域(16.7%)で最も低くなっている。

#### ② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

#### ③ 年代別

「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」は60歳代(24.2%)で2割台半ばと最も高く、10歳代・20歳代(18.8%)で最も低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「県広報紙『彩の国だより』(紙版)」は女性50歳代(28.4%)で3割弱と最も高く、女性70歳以上(16.5%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

職業別の回答割合では特に大きな差はみられない。

⑥ ライフステージ別

「県広報紙『彩の国だより』（紙版）」は家族成長前期（29.6%）で約3割と最も高くなっている。

○イベント等に申し込んだり、出かけたたりしたきっかけとなった広報媒体・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	県広報紙「彩の国だより」 (紙版)	県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉組」	県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」	県広報紙「彩の国だより」 (WEB版)	申し込んだり、出かけたことがない	無回答
全体	1,185	21.4	2.3	1.9	1.8	61.4	14.4
<b>地域別</b>							
南部地域	107	21.5	3.7	0.9	1.9	63.6	11.2
南西部地域	100	22.0	1.0	1.0	4.0	65.0	10.0
東部地域	169	19.5	3.0	1.8	1.2	62.7	15.4
さいたま地域	289	23.5	1.4	1.7	2.1	60.2	12.8
県央地域	93	26.9	4.3	1.1	1.1	55.9	15.1
川越比企地域	96	16.7	3.1	3.1	3.1	61.5	18.8
西部地域	118	18.6	1.7	3.4	0.8	61.0	18.6
利根地域	101	22.8	1.0	3.0	1.0	57.4	16.8
北部地域	71	21.1	4.2	2.8	1.4	69.0	8.5
秩父地域	18	27.8	-	-	-	50.0	22.2
<b>性別</b>							
男性	513	22.2	3.9	3.5	1.9	62.8	10.9
女性	637	20.9	1.1	0.8	1.7	60.9	16.5
<b>年代別</b>							
18・19歳	3	-	33.3	-	-	66.7	-
20歳代	29	20.7	-	-	3.4	72.4	6.9
【再掲】10歳代・20歳代	32	18.8	3.1	-	3.1	71.9	6.3
30歳代	66	19.7	-	3.0	3.0	68.2	6.1
40歳代	132	20.5	0.8	0.8	3.8	67.4	7.6
50歳代	222	23.9	1.8	3.6	0.9	63.1	10.8
60歳代	269	24.2	3.7	2.6	1.1	61.3	12.6
70歳以上	439	19.8	2.5	1.1	1.8	56.7	21.0
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	1	-	-	-	-	100.0	-
20歳代	10	10.0	-	-	-	80.0	10.0
【再掲】10歳代・20歳代	11	9.1	-	-	-	81.8	9.1
30歳代	18	22.2	-	11.1	5.6	55.6	5.6
40歳代	59	23.7	1.7	-	1.7	71.2	1.7
50歳代	103	19.4	1.9	5.8	1.0	68.0	9.7
60歳代	118	23.7	6.8	5.9	1.7	61.9	11.0
70歳以上	202	23.3	4.5	1.5	2.5	57.4	14.9
女性／18・19歳	2	-	50.0	-	-	50.0	-
20歳代	18	22.2	-	-	5.6	72.2	5.6
【再掲】10歳代・20歳代	20	20.0	5.0	-	5.0	70.0	5.0
30歳代	48	18.8	-	-	2.1	72.9	6.3
40歳代	71	16.9	-	1.4	5.6	64.8	12.7
50歳代	116	28.4	1.7	1.7	0.9	59.5	10.3
60歳代	149	24.8	1.3	-	0.7	60.4	14.1
70歳以上	231	16.5	0.9	0.9	1.3	57.1	25.5
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	98	23.5	4.1	4.1	4.1	56.1	15.3
雇用者（計）	507	20.5	1.6	2.8	1.6	65.9	10.3
無職（計）	550	22.2	2.7	0.9	1.6	58.5	17.5
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	50	12.0	2.0	2.0	2.0	76.0	6.0
家族形成期	30	26.7	-	3.3	3.3	63.3	6.7
家族成長前期	81	29.6	1.2	-	4.9	63.0	3.7
家族成長後期	70	24.3	-	2.9	1.4	70.0	4.3
家族成熟期	212	22.2	2.4	2.4	0.5	66.0	10.4
高齢期	402	19.9	2.5	1.0	1.5	60.0	18.4
その他	340	21.2	2.9	2.9	2.1	55.9	18.8

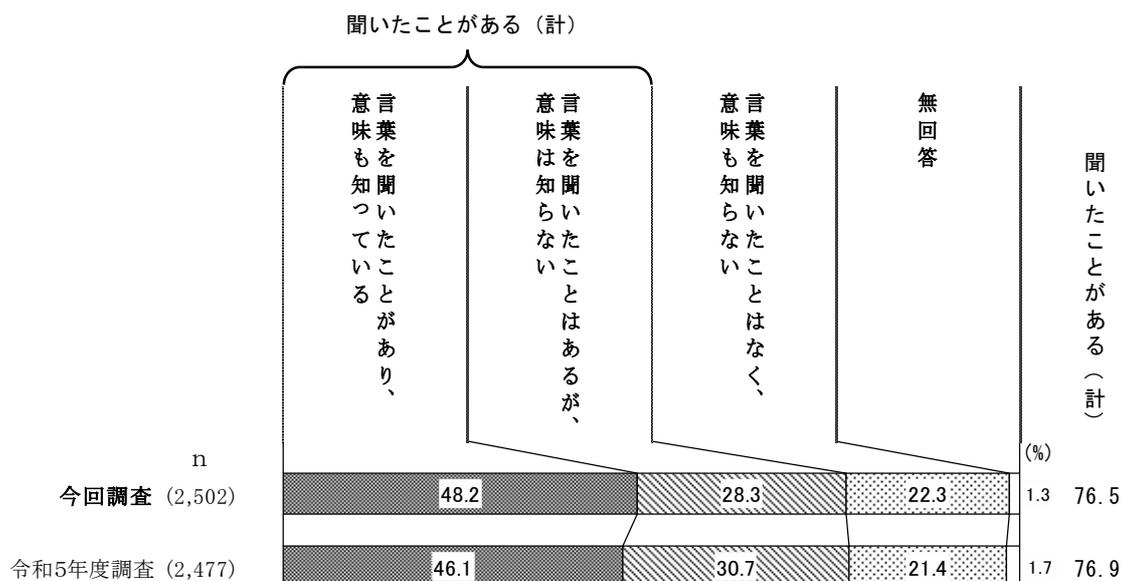
### (13-1) 性的指向の認知度

◇『聞いたことがある（計）』が76.5%

問14 次に、性の多様性についておたずねします。

(1) あなたは、「性的指向\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「性的指向」とは、自己の恋愛又は性的な関心の対象となる性別についての指向のことです。



「性的指向」という言葉の認知度は、「言葉を知ったことあり、意味も知っている」(48.2%)が5割弱と最も高く、これに「言葉を知ったことあり、意味は知らない」(28.3%)を合わせた『聞いたことがある（計）』(76.5%)は7割台半ばを超えている。一方で、「言葉を知ったことなく、意味も知らない」(22.3%)は2割強となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

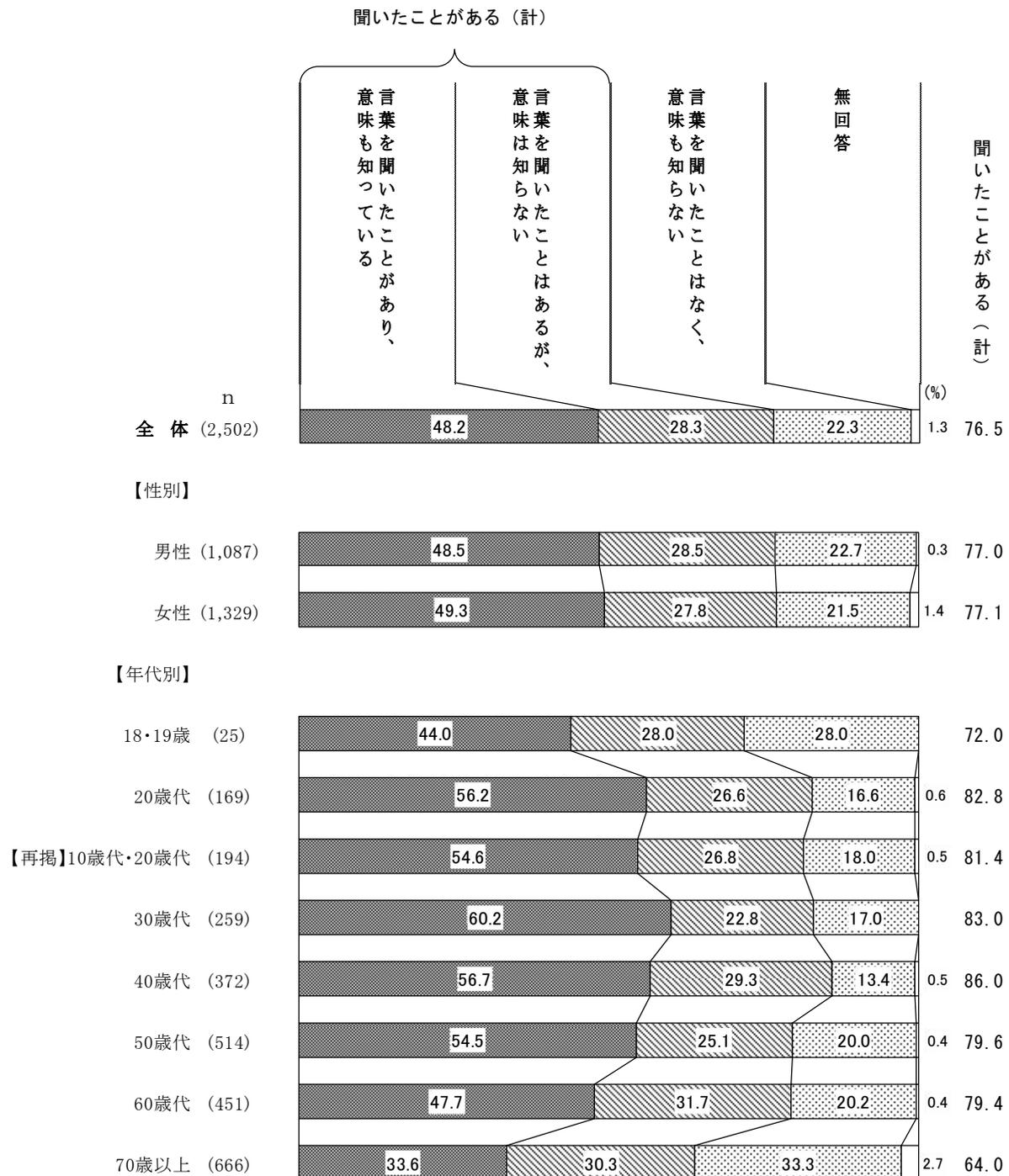
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある(計)』は40歳代(86.0%)で8割台半ばを超えて最も高く、70歳以上(64.0%)で最も低くなっている。

○性的指向の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は南西部地域(83.9%)で8割強と最も高く、東部地域(70.9%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は女性40歳代(88.4%)で9割弱と最も高く、女性70歳以上(61.7%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(80.0%)で8割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(85.1%)で8割台半ばと最も高く、高齢期(71.7%)で最も低くなっている。

○性的指向の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

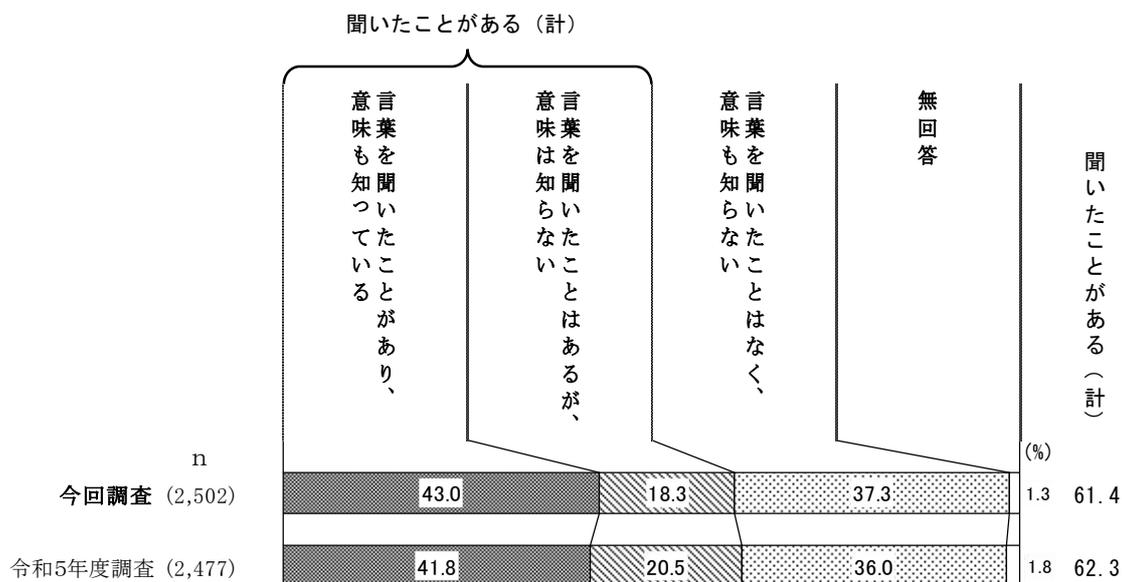
	調査数 n	いあり、 言葉を 意味も 知つて が	なある が、聞 いたこ 知ら は	いなく 言葉を 意味も 知ら な	無 回 答	(%) 聞 い た こ と が あ る
全 体	2,502	48.2	28.3	22.3	1.3	76.5
<b>地域別</b>						
南部地域	249	45.8	30.9	22.5	0.8	76.7
南西部地域	218	52.8	31.2	15.1	0.9	83.9
東部地域	357	43.1	27.7	27.5	1.7	70.9
さいたま地域	476	52.9	25.6	20.4	1.1	78.6
県央地域	210	45.2	29.5	24.3	1.0	74.8
川越比企地域	262	50.0	22.9	26.0	1.1	72.9
西部地域	270	53.0	27.0	19.6	0.4	80.0
利根地域	209	47.4	30.1	20.6	1.9	77.5
北部地域	173	48.6	28.9	22.5	-	77.5
秩父地域	30	23.3	56.7	20.0	-	80.0
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	9	44.4	22.2	33.3	-	66.7
20歳代	63	50.8	36.5	12.7	-	87.3
【再掲】10歳代・20歳代	72	50.0	34.7	15.3	-	84.7
30歳代	93	64.5	21.5	14.0	-	86.0
40歳代	158	53.8	29.1	17.1	-	82.9
50歳代	230	54.3	25.7	20.0	-	80.0
60歳代	224	46.0	30.4	23.7	-	76.3
70歳以上	307	37.8	30.0	31.3	1.0	67.8
女性／18・19歳	15	40.0	33.3	26.7	-	73.3
20歳代	102	60.8	20.6	17.6	1.0	81.4
【再掲】10歳代・20歳代	117	58.1	22.2	18.8	0.9	80.3
30歳代	162	58.6	23.5	17.9	-	82.1
40歳代	207	59.4	29.0	10.6	1.0	88.4
50歳代	273	54.9	24.5	20.1	0.4	79.5
60歳代	222	49.1	32.9	17.1	0.9	82.0
70歳以上	345	31.3	30.4	34.5	3.8	61.7
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業(計)	193	53.4	26.4	18.1	2.1	79.8
雇用者(計)	1,293	53.8	26.2	19.6	0.5	80.0
無職(計)	958	40.7	31.2	26.7	1.4	71.9
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	249	58.2	26.9	14.9	-	85.1
家族形成期	141	58.9	23.4	17.0	0.7	82.3
家族成長前期	240	56.7	25.8	17.5	-	82.5
家族成長後期	177	51.4	30.5	17.5	0.6	81.9
家族成熟期	422	49.3	26.1	24.4	0.2	75.4
高齢期	614	38.9	32.7	27.0	1.3	71.7
その他	659	46.0	27.5	23.4	3.2	73.4

## (13-2) 性自認の認知度

◇『聞いたことがある（計）』が61.4%

問14(2) あなたは、「性自認\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「性自認」とは、自己の性別についての認識のことです。



「性自認」という言葉の認知度は、「言葉を知っている」（43.0%）が4割強と最も高く、これに「言葉を知っているが、意味は知らない」（18.3%）を合わせた『聞いたことがある（計）』（61.4%）は6割強となっている。一方で、「言葉を知っているが、意味は知らない」（37.3%）は3割台半ばを超えている。

### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

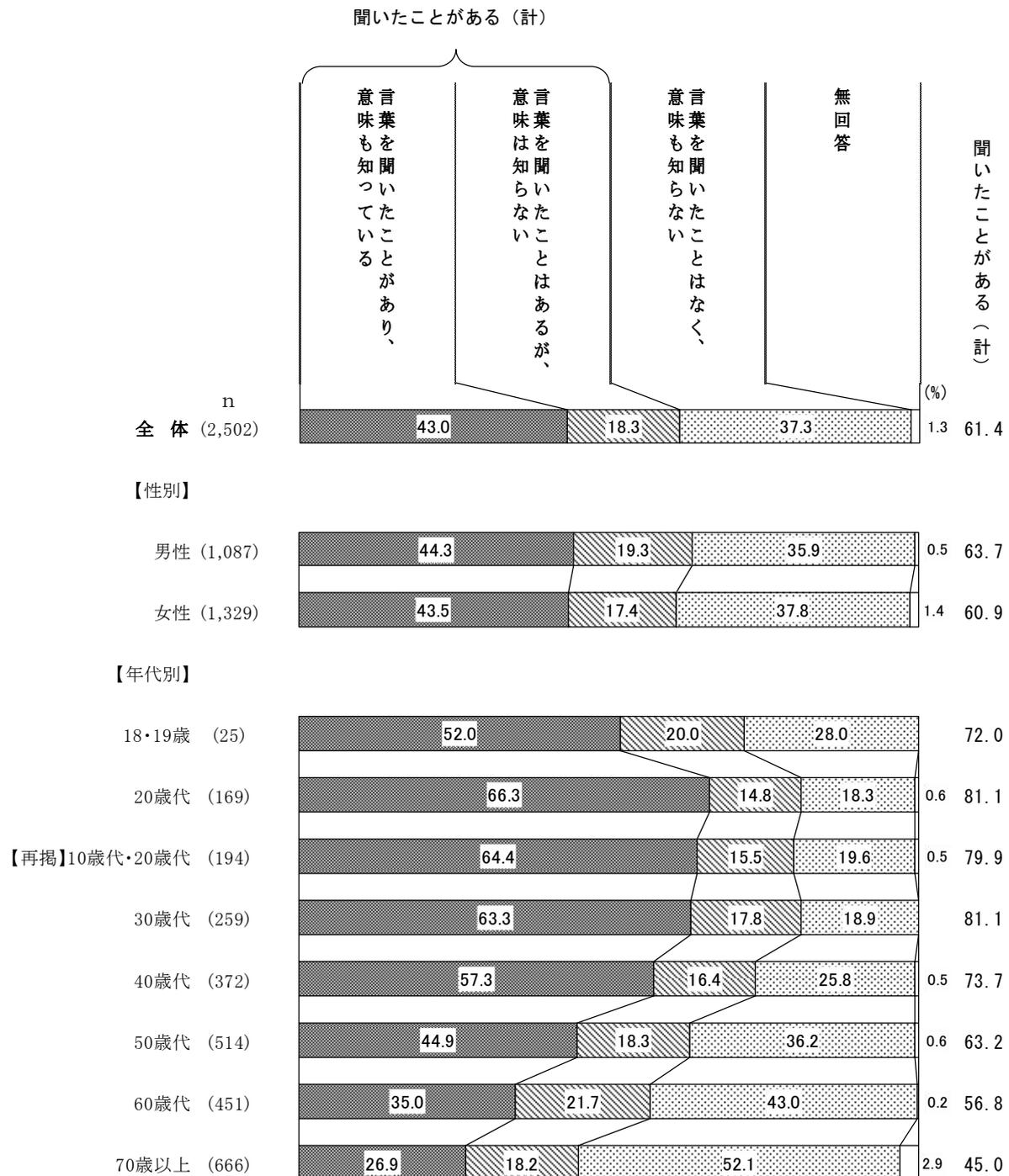
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』は30歳代（81.1%）で8割強と最も高く、70歳以上（45.0%）で最も低くなっている。

○性自認の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は南西部地域(68.8%)で7割弱と最も高く、秩父地域(46.7%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性30歳代(86.0%)で8割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上(40.6%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は自営業・家族従業(計)(68.4%)で7割弱と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は独身期(83.1%)で8割強と最も高く、高齢期(49.2%)で最も低くなっている。

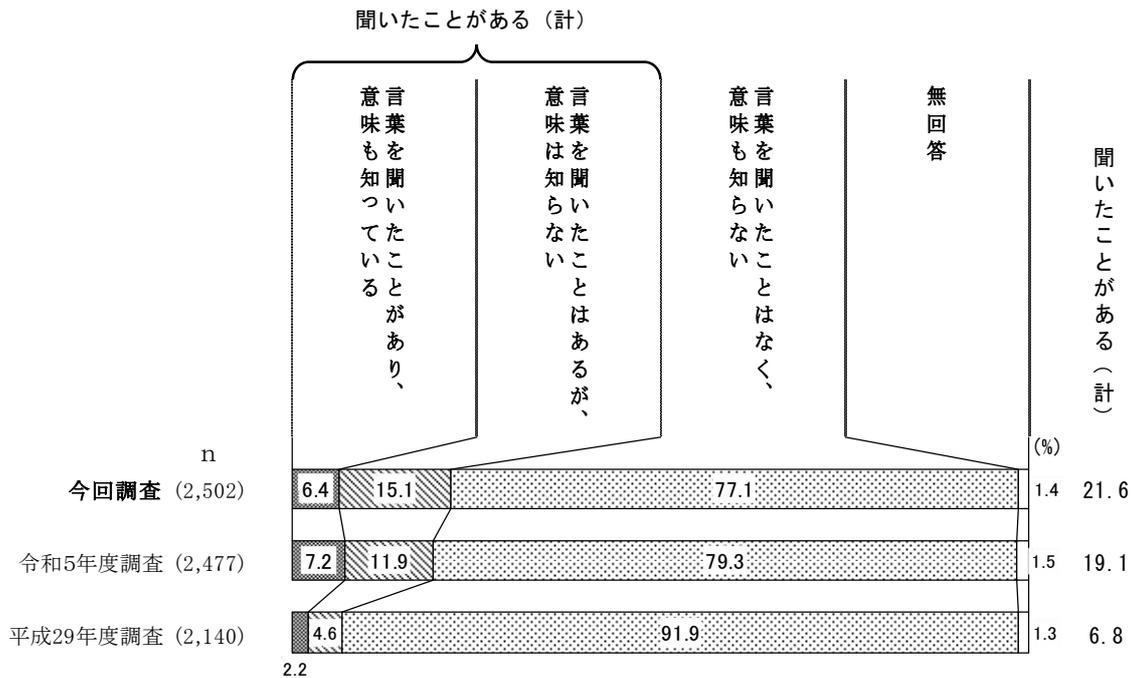
○性自認の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	「あ い る 、 意 味 も 知 つ て が 」	「あ い る 、 意 味 も 知 ら は 」	「い な く 、 意 味 も 知 ら な は 」	無 回 答	(%) (計) 聞 い た こ と が あ る
全 体	2,502	43.0	18.3	37.3	1.3	61.4
<b>地域別</b>						
南部地域	249	46.2	16.5	36.1	1.2	62.7
南西部地域	218	50.9	17.9	30.3	0.9	68.8
東部地域	357	42.0	16.8	39.8	1.4	58.8
さいたま地域	476	46.4	17.0	35.5	1.1	63.4
県央地域	210	42.4	17.1	40.0	0.5	59.5
川越比企地域	262	39.3	18.7	40.5	1.5	58.0
西部地域	270	47.0	18.9	33.3	0.7	65.9
利根地域	209	36.8	24.9	36.8	1.4	61.7
北部地域	173	40.5	19.7	39.3	0.6	60.1
秩父地域	30	23.3	23.3	53.3	-	46.7
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	9	66.7	-	33.3	-	66.7
20歳代	63	65.1	20.6	14.3	-	85.7
【再掲】10歳代・20歳代	72	65.3	18.1	16.7	-	83.3
30歳代	93	65.6	20.4	14.0	-	86.0
40歳代	158	59.5	14.6	25.9	-	74.1
50歳代	230	46.1	17.8	35.7	0.4	63.9
60歳代	224	33.9	23.7	42.4	-	57.6
70歳以上	307	31.6	19.9	47.2	1.3	51.5
女性／18・19歳	15	40.0	33.3	26.7	-	73.3
20歳代	102	68.6	10.8	19.6	1.0	79.4
【再掲】10歳代・20歳代	117	65.0	13.7	20.5	0.9	78.6
30歳代	162	63.0	16.0	21.0	-	79.0
40歳代	207	56.0	17.9	25.1	1.0	73.9
50歳代	273	44.3	18.3	37.0	0.4	62.6
60歳代	222	35.6	19.8	44.1	0.5	55.4
70歳以上	345	23.8	16.8	55.7	3.8	40.6
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業(計)	193	47.7	20.7	29.5	2.1	68.4
雇用者(計)	1,293	49.7	17.9	31.8	0.5	67.7
無職(計)	958	34.6	18.2	45.8	1.5	52.7
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	249	65.5	17.7	16.9	-	83.1
家族形成期	141	65.2	13.5	20.6	0.7	78.7
家族成長前期	240	56.3	18.8	25.0	-	75.0
家族成長後期	177	46.9	17.5	35.0	0.6	64.4
家族成熟期	422	41.2	17.1	41.7	-	58.3
高齢期	614	29.3	19.9	49.5	1.3	49.2
その他	659	37.9	19.1	39.5	3.5	57.1

### (13-3) アライ (ALL Y) の認知度

◇『聞いたことがある (計)』が 21.6%

問14 (3) あなたは、「アライ (ALL Y) \*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)  
 \*「アライ (ALL Y)」とは、性的マイノリティを理解し、支援している人、または支援したいと思う人のことです。



※平成29年度調査は「言葉は聞いているし、意味も知っている」  
 「言葉は聞いているが、意味は知らなかった」  
 「言葉を聞いたことがないし、意味も知らない」

「アライ (ALL Y)」という言葉の認知度は、「言葉を聞いたことがあり、意味も知っている」が6.4%となっており、これに「言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない」(15.1%)を合わせた『聞いたことがある (計)』(21.6%)は2割強となっている。一方で、「言葉を聞いたことはなく、意味も知らない」(77.1%)は7割台半ばを超えている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べて、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

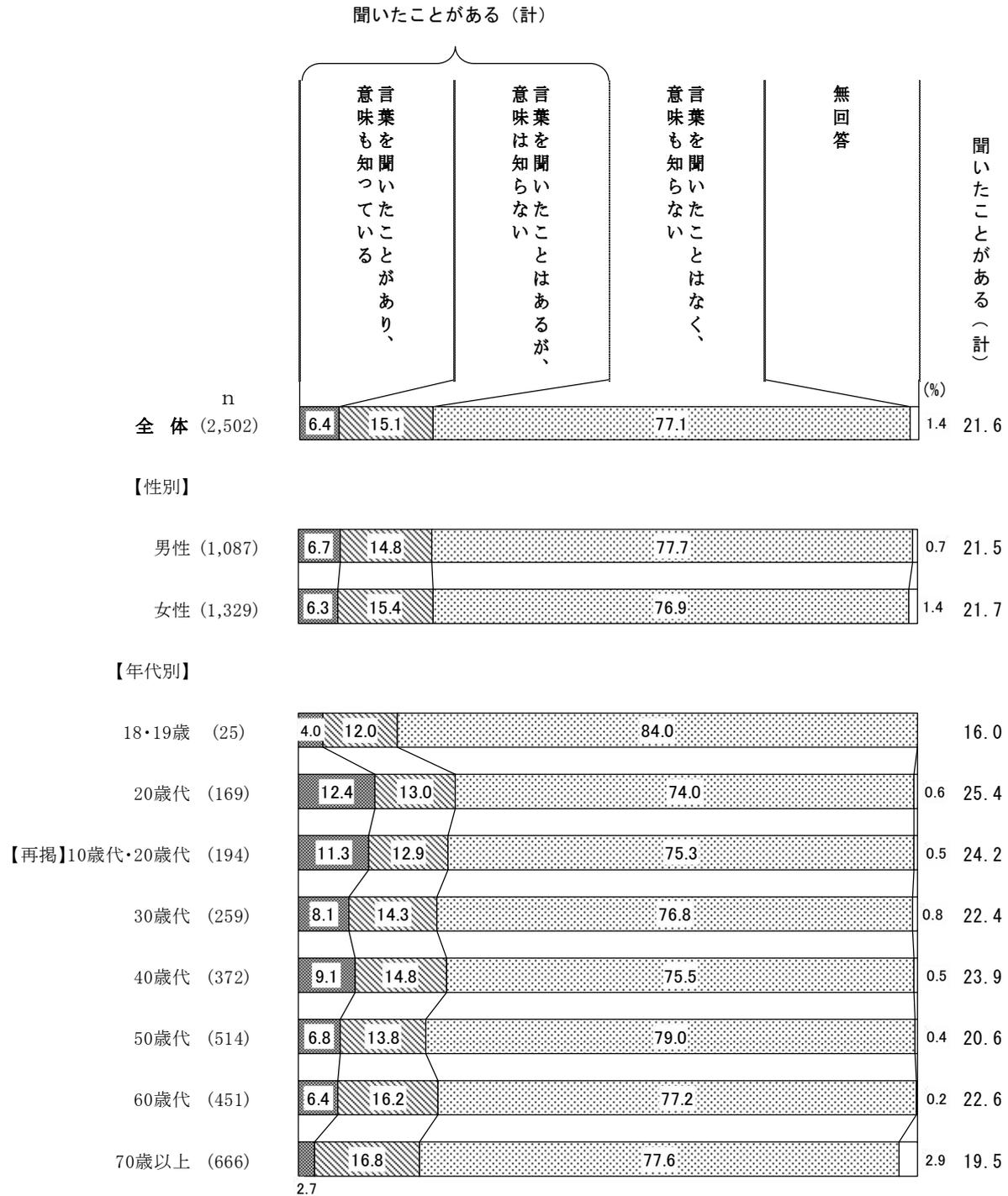
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある(計)』は10歳代・20歳代(24.2%)で2割台半ばと最も高く、70歳以上(19.5%)で最も低くなっている。

○アライ (ALL Y) の認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は南部地域(26.9%)で2割台半ばを超えて最も高く、秩父地域(16.7%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性30歳代(33.3%)で3割強と最も高く、女性30歳代(16.7%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は自営業・家族従業(計)(24.4%)で2割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は家族成長後期(25.4%)で2割台半ばと最も高く、家族成長前期(17.9%)で最も低くなっている。

○アライ (ALL Y) の認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

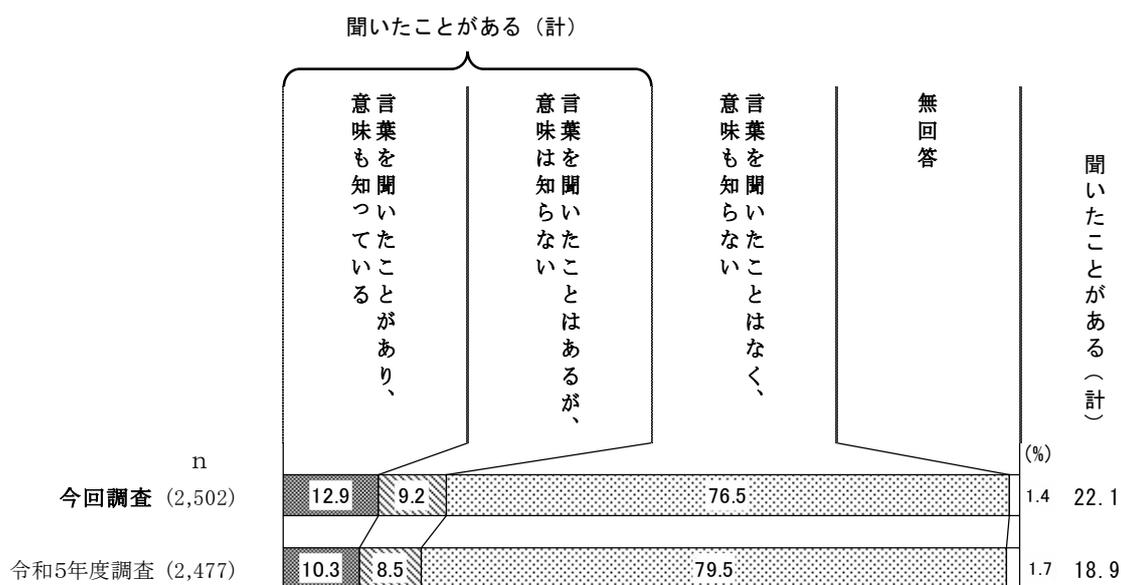
	調査数 n	いあり、 言葉を 聞いた ことが ある	ないが、 聞いた ことは ない	いなく、 言葉を 聞いた ことは ない	無 回 答	(%) (計) 聞いた こと がある
全 体	2,502	6.4	15.1	77.1	1.4	21.6
<b>地域別</b>						
南部地域	249	5.6	21.3	71.9	1.2	26.9
南西部地域	218	6.4	12.4	80.3	0.9	18.8
東部地域	357	6.4	12.9	78.7	2.0	19.3
さいたま地域	476	7.8	16.2	75.0	1.1	23.9
県央地域	210	10.5	12.9	76.2	0.5	23.3
川越比企地域	262	6.1	13.7	79.0	1.1	19.8
西部地域	270	5.6	18.5	75.6	0.4	24.1
利根地域	209	3.3	14.8	80.4	1.4	18.2
北部地域	173	6.9	11.0	80.9	1.2	17.9
秩父地域	30	-	16.7	83.3	-	16.7
<b>性・年代別</b>						
男性／18・19歳	9	-	22.2	77.8	-	22.2
20歳代	63	9.5	11.1	79.4	-	20.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	8.3	12.5	79.2	-	20.8
30歳代	93	9.7	23.7	66.7	-	33.3
40歳代	158	12.0	13.9	74.1	-	25.9
50歳代	230	7.4	11.3	81.3	-	18.7
60歳代	224	6.3	15.2	78.6	-	21.4
70歳以上	307	2.6	15.6	79.2	2.6	18.2
女性／18・19歳	15	-	6.7	93.3	-	6.7
20歳代	102	14.7	12.7	71.6	1.0	27.5
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.8	12.0	74.4	0.9	24.8
30歳代	162	7.4	9.3	82.1	1.2	16.7
40歳代	207	6.8	15.5	76.8	1.0	22.2
50歳代	273	6.6	15.8	77.3	0.4	22.3
60歳代	222	6.3	17.1	76.1	0.5	23.4
70歳以上	345	2.9	18.0	75.9	3.2	20.9
<b>職業別</b>						
自営業・家族従業(計)	193	6.2	18.1	73.1	2.6	24.4
雇用者(計)	1,293	8.7	13.8	77.0	0.5	22.4
無職(計)	958	3.5	16.6	78.3	1.6	20.1
<b>ライフステージ別</b>						
独身期	249	9.6	14.9	75.1	0.4	24.5
家族形成期	141	11.3	12.8	75.2	0.7	24.1
家族成長前期	240	6.3	11.7	81.7	0.4	17.9
家族成長後期	177	9.6	15.8	74.0	0.6	25.4
家族成熟期	422	4.7	15.6	79.4	0.2	20.4
高齢期	614	3.7	18.7	76.4	1.1	22.5
その他	659	7.0	13.2	76.5	3.3	20.2

### (13-4) アウティングの認知度

◇『聞いたことがある（計）』が22.1%

問14(4) あなたは、「アウティング\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「アウティング」とは、性的指向又は性自認に関して、本人の意に反して本人が秘密にしていることを明かすことです。



「アウティング」という言葉の認知度は、「言葉を知ったことがある、意味も知っている」(12.9%)が1割強となっており、これに「言葉を知ったことはあるが、意味は知らない」(9.2%)を合わせた『聞いたことがある（計）』(22.1%)は2割強となっている。一方で、「言葉を知ったことはなく、意味も知らない」(76.5%)は7割台半ばを超えている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

【属性別比較】

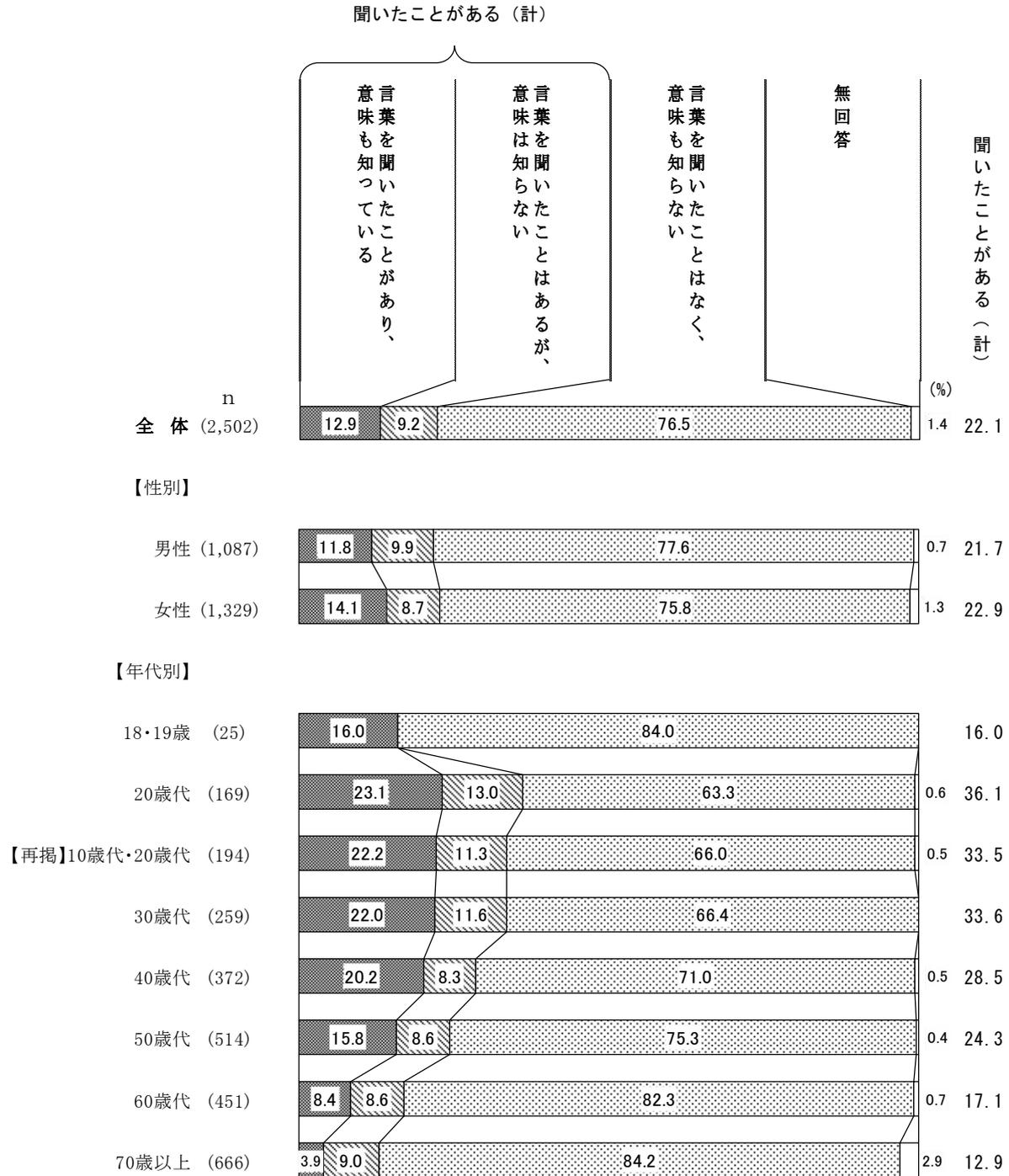
① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

② 年代別

『聞いたことがある（計）』はおおむね年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代（33.5%）と30歳代（33.6%）で3割強と高くなっている。

○アウトティングの認知度・性別／年代別



③ 地域別

『聞いたことがある(計)』は西部地域(24.8%)とさいたま地域(24.2%)で2割台半ばと高く、秩父地域(13.3%)で最も低くなっている。

④ 性・年代別

『聞いたことがある(計)』は男性30歳代(37.6%)で3割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上(10.1%)で最も低くなっている。

⑤ 職業別

『聞いたことがある(計)』は雇用者(計)(27.5%)で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『聞いたことがある(計)』は家族形成期(37.6%)で3割台半ばを超えて最も高く、高齢期(15.1%)で最も低くなっている。

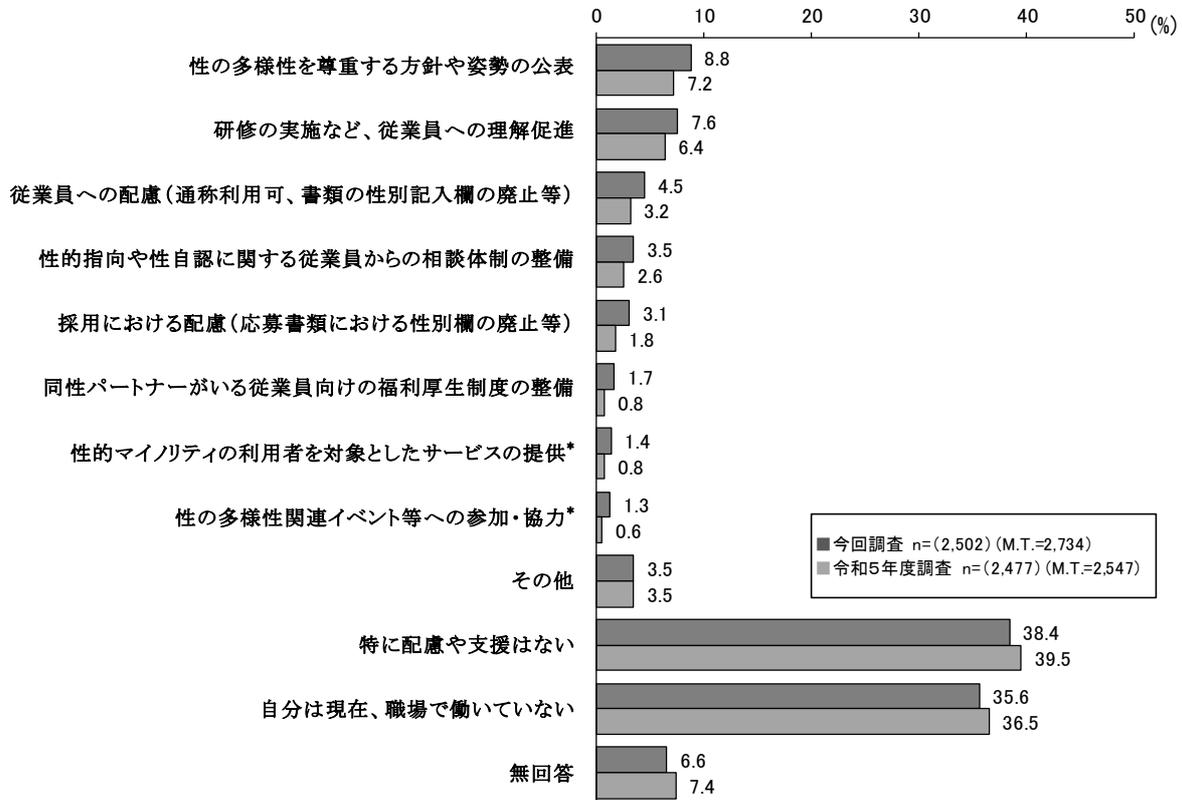
○アウトティングの認知度・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	いあり、意見を聞いたことが	あ言、聞いたり、意味も知つて	あ言、聞いたり、意味も知つて	いなく、聞いたことは	無回答	(%) 聞いたことがある
全体	2,502	12.9	9.2	76.5	1.4	22.1	
<b>地域別</b>							
南部地域	249	13.7	10.0	75.5	0.8	23.7	
南西部地域	218	14.2	8.3	76.6	0.9	22.5	
東部地域	357	13.7	9.2	75.4	1.7	23.0	
さいたま地域	476	14.3	9.9	74.6	1.3	24.2	
県央地域	210	17.6	5.2	76.2	1.0	22.9	
川越比企地域	262	11.5	6.5	80.5	1.5	17.9	
西部地域	270	12.2	12.6	74.4	0.7	24.8	
利根地域	209	7.7	9.1	81.8	1.4	16.7	
北部地域	173	12.7	10.4	76.3	0.6	23.1	
秩父地域	30	3.3	10.0	86.7	-	13.3	
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	9	22.2	-	77.8	-	22.2	
20歳代	63	12.7	14.3	73.0	-	27.0	
【再掲】10歳代・20歳代	72	13.9	12.5	73.6	-	26.4	
30歳代	93	26.9	10.8	62.4	-	37.6	
40歳代	158	17.1	11.4	71.5	-	28.5	
50歳代	230	14.3	8.3	77.4	-	22.6	
60歳代	224	8.0	7.1	83.9	0.9	15.2	
70歳以上	307	4.9	11.7	81.4	2.0	16.6	
女性／18・19歳	15	6.7	-	93.3	-	6.7	
20歳代	102	30.4	10.8	57.8	1.0	41.2	
【再掲】10歳代・20歳代	117	27.4	9.4	62.4	0.9	36.8	
30歳代	162	19.8	12.3	67.9	-	32.1	
40歳代	207	22.2	6.3	70.5	1.0	28.5	
50歳代	273	17.6	9.2	72.9	0.4	26.7	
60歳代	222	8.1	9.9	81.5	0.5	18.0	
70歳以上	345	3.2	7.0	86.4	3.5	10.1	
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業(計)	193	11.4	11.9	74.1	2.6	23.3	
雇用者(計)	1,293	17.5	10.0	72.0	0.5	27.5	
無職(計)	958	7.5	7.5	83.4	1.6	15.0	
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	249	21.7	11.2	67.1	-	32.9	
家族形成期	141	26.2	11.3	61.7	0.7	37.6	
家族成長前期	240	15.4	10.0	74.6	-	25.4	
家族成長後期	177	21.5	5.6	72.3	0.6	27.1	
家族成熟期	422	10.7	8.5	80.8	-	19.2	
高齢期	614	5.5	9.6	83.4	1.5	15.1	
その他	659	11.7	8.6	76.0	3.6	20.3	

### (13-5) 職場での性の多様性に対する配慮や支援

◇「特に配慮や支援はない」が38.4%

問14(5) あなたの職場では、性の多様性に対する配慮や支援はありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)



※令和5年度は「LGBTQの利用者を対象としたサービスの提供」「LGBTQ関連イベント等への参加・協力」

職場での性の多様性に対する配慮や支援は、「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」が8.8%と最も高く、次いで「研修の実施など、従業員への理解促進」(7.6%)、「従業員への配慮(通称利用可、書類の性別記入欄の廃止等)」(4.5%) などとなっている。一方で、「特に配慮や支援はない」(38.4%) が4割弱となっている。

#### 【過去調査との比較】

令和5年度調査と比べると、回答分布に大きな差はみられない。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」はさいたま地域（12.4%）と西部地域（12.2%）で1割強と高く、「研修の実施など、従業員への理解促進」は南部地域（10.8%）で1割を超えて最も高くなっている。

### ② 性別

「その他」を除いたすべての項目で男性の方が女性よりも高く、特に「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は男性（12.8%）が女性（5.8%）よりも7.0ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は30歳代（13.1%）と50歳代（13.0%）で1割強と高く、70歳以上（2.7%）で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は男性50歳代（21.7%）で2割強と最も高く、女性70歳以上（0.6%）で最も低くなっている。「研修の実施など、従業員への理解促進」は男性50歳代（17.8%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は雇用者（計）（14.7%）で1割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表」は家族形成期（19.1%）で約2割と最も高くなっている。

○職場での性の多様性に対する配慮や支援・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表	研修の実施など、従業員への理解促進	従業員への配慮（通称記入欄の廃止等）	性的指向や性自認に関する従業員からの相談体制の整備	採用における配慮（応募書類の廃止等）	厚生労働省のガイドラインの整備	同性パートナーがいる従業員向けの福利	性的マイノリティのサービス提供	性的マイノリティの力	性的多様性への参加・イベ	その他	特に配慮や支援はない	働いていない、職場で	無回答
全体	2,502	8.8	7.6	4.5	3.5	3.1	1.7	1.4	1.3	3.5	38.4	35.6	6.6		
<b>地域別</b>															
南部地域	249	11.2	10.8	5.6	5.2	3.2	2.8	1.2	2.0	2.8	39.8	32.9	5.6		
南西部地域	218	7.3	7.3	3.7	2.3	3.7	1.8	1.4	1.4	4.1	42.2	34.4	6.9		
東部地域	357	7.3	7.0	5.0	2.2	2.8	1.1	1.7	0.3	2.2	39.2	36.1	5.6		
さいたま地域	476	12.4	8.0	4.8	3.6	2.5	1.3	1.5	1.7	1.9	37.0	35.3	7.6		
県央地域	210	6.7	5.2	3.8	4.3	4.3	1.4	1.0	0.5	5.7	38.6	33.8	6.7		
川越比企地域	262	6.9	7.3	5.0	4.6	3.1	2.7	3.4	2.3	2.7	40.8	35.1	5.3		
西部地域	270	12.2	7.4	4.8	3.0	5.6	1.5	1.1	0.7	4.4	35.2	37.8	5.9		
利根地域	209	7.2	6.2	4.8	3.8	1.0	2.4	0.5	1.4	4.3	31.6	42.6	8.6		
北部地域	173	5.2	9.8	2.3	3.5	2.9	1.2	0.6	1.7	6.9	45.7	30.1	3.5		
秩父地域	30	3.3	3.3	3.3	-	-	-	-	-	-	53.3	33.3	3.3		
<b>性別</b>															
男性	1,087	12.8	10.2	6.7	4.9	4.0	2.2	1.9	2.1	2.7	40.5	30.5	5.8		
女性	1,329	5.8	5.5	2.9	2.3	2.5	1.1	1.0	0.6	4.2	37.2	39.5	6.5		
<b>年代別</b>															
18・19歳	25	16.0	8.0	12.0	8.0	8.0	8.0	4.0	4.0	8.0	16.0	56.0	-		
20歳代	169	11.8	9.5	7.1	3.6	4.7	2.4	3.0	1.8	3.0	45.6	26.6	1.2		
【再掲】10歳代・20歳代	194	12.4	9.3	7.7	4.1	5.2	3.1	3.1	2.1	3.6	41.8	30.4	1.0		
30歳代	259	13.1	13.5	5.4	4.6	3.1	4.6	1.5	3.1	4.6	54.8	16.2	1.2		
40歳代	372	11.6	9.9	8.1	6.7	4.3	3.0	2.4	1.1	3.2	59.1	15.6	1.1		
50歳代	514	13.0	11.3	7.2	5.3	5.3	1.4	1.8	2.1	5.4	53.1	15.4	3.1		
60歳代	451	7.3	6.7	2.4	2.0	2.2	0.2	1.1	0.4	3.8	35.7	43.2	3.5		
70歳以上	666	2.7	1.4	0.8	0.6	0.8	0.8	0.3	0.5	1.5	10.8	66.2	17.0		
<b>性・年代別</b>															
男性／18・19歳	9	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	22.2	11.1	55.6	-		
20歳代	63	12.7	14.3	11.1	6.3	6.3	4.8	4.8	4.8	1.6	41.3	27.0	1.6		
【再掲】10歳代・20歳代	72	12.5	13.9	11.1	6.9	6.9	5.6	5.6	5.6	4.2	37.5	30.6	1.4		
30歳代	93	20.4	17.2	7.5	7.5	3.2	4.3	3.2	5.4	3.2	59.1	8.6	-		
40歳代	158	13.9	12.7	10.1	7.6	5.1	3.8	2.5	0.6	2.5	61.4	7.6	1.3		
50歳代	230	21.7	17.8	11.3	7.8	7.0	2.2	2.6	4.3	3.9	53.5	8.3	3.9		
60歳代	224	10.3	7.6	4.9	3.1	2.7	0.4	1.3	0.4	3.1	43.8	32.6	3.6		
70歳以上	307	5.2	2.3	1.6	1.0	1.3	1.3	0.3	0.7	1.0	12.7	64.2	14.0		
女性／18・19歳	15	20.0	6.7	13.3	6.7	6.7	6.7	-	-	-	20.0	53.3	-		
20歳代	102	11.8	6.9	4.9	2.0	3.9	-	2.0	-	3.9	47.1	27.5	1.0		
【再掲】10歳代・20歳代	117	12.8	6.8	6.0	2.6	4.3	0.9	1.7	-	3.4	43.6	30.8	0.9		
30歳代	162	8.6	11.1	3.7	2.5	2.5	4.3	0.6	1.9	5.6	53.1	19.8	1.9		
40歳代	207	9.7	8.2	6.8	5.8	3.9	1.9	1.9	1.0	3.9	57.5	21.3	1.0		
50歳代	273	5.9	5.9	4.0	3.3	4.0	0.7	1.1	0.4	7.0	53.1	20.5	2.2		
60歳代	222	4.5	5.4	-	0.9	1.8	-	0.9	0.5	4.5	27.5	54.1	3.6		
70歳以上	345	0.6	0.6	-	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	1.7	9.3	68.1	19.4		
<b>職業別</b>															
自営業・家族従業（計）	193	3.6	1.6	2.1	1.6	1.6	2.1	2.1	-	4.1	47.2	30.1	9.3		
雇用者（計）	1,293	14.7	13.5	7.6	5.7	4.9	2.2	1.8	2.1	5.2	63.2	2.7	2.6		
無職（計）	958	2.2	0.9	1.0	0.9	1.0	0.9	0.8	0.5	1.1	4.0	81.2	10.1		
<b>ライフステージ別</b>															
独身期	249	10.8	10.4	7.2	5.2	4.8	3.2	2.4	2.4	4.0	47.4	24.1	0.4		
家族形成期	141	19.1	16.3	6.4	5.0	3.5	5.7	2.1	3.5	5.0	45.4	19.9	2.8		
家族成長前期	240	12.5	10.8	8.3	5.4	4.6	3.8	2.9	1.7	2.1	57.9	15.4	0.8		
家族成長後期	177	9.6	9.0	6.8	7.9	3.4	1.7	-	1.1	4.5	62.1	12.4	3.4		
家族成熟期	422	8.8	8.5	5.5	2.6	4.3	0.9	1.2	0.7	6.2	44.1	28.7	2.8		
高齢期	614	3.4	2.9	1.0	1.6	1.0	0.5	0.8	0.5	2.0	17.6	63.5	10.1		
その他	659	9.3	6.7	3.6	3.0	3.0	1.1	1.4	1.4	2.9	35.7	35.4	12.0		

### 3 県政への要望 (問 15)

- 「県政への要望」は、昭和 43 年度の第 1 回県政世論調査から、おおむね継続して実施してきています。

平成 16 年度において社会状況等の変化を踏まえ、平成 7 年度から平成 15 年度まで継続していた選択肢を一部見直しました。

分析において、平成 15 年度以前の調査結果と比較する場合は、見直し前の対応する選択肢についての結果を使用しています。

- 令和 2 年度において社会状況等の変化を踏まえ、選択肢を一部追加しましたが、今回より削除しました。
- 平成 27 年度までは、満 20 歳以上の方を調査対象として実施しており、平成 28 年度以降は満 18 歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和 2 年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。



### 3. 県政への要望について

◇「災害から県民をまもる」が24.6%

問15 埼玉県政への要望についておたずねします。

県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。(〇は3つまで)

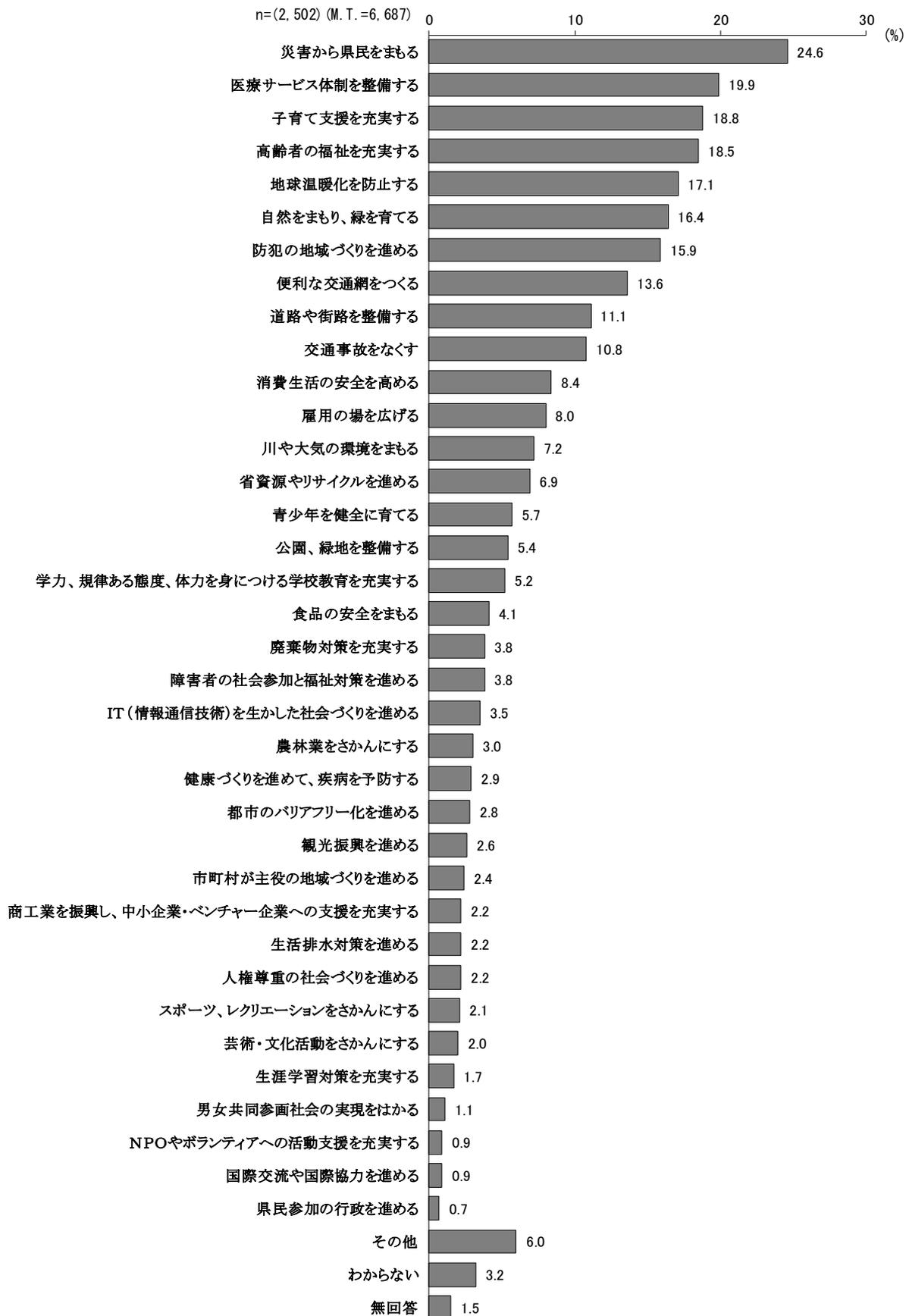
	今 回	前回 (令和5年度調査)	増減差
1位 災害から県民をまもる	24.6%	23.2% (1位)	1.4
2位 医療サービス体制を整備する	19.9	18.0 (3位)	1.9
3位 子育て支援を充実する	18.8	17.9 (4位)	0.9
4位 高齢者の福祉を充実する	18.5	17.2 (5位)	1.3
5位 地球温暖化を防止する	17.1	19.4 (2位)	△ 2.3
6位 自然をまもり、緑を育てる	16.4	15.9 (7位)	0.5
7位 防犯の地域づくりを進める	15.9	16.8 (6位)	△ 0.9
8位 便利な交通網をつくる	13.6	13.2 (8位)	0.4
9位 道路や街路を整備する	11.1	10.8 (10位)	0.3
10位 交通事故をなくす	10.8	11.0 (9位)	△ 0.2

#### 【過去調査との比較】

今回の上位10位と前回の令和5年度調査を比べると、1位の「災害から県民をまもる」と8位の「便利な交通網をつくる」は順位の変化がない。2位の「医療サービス体制を整備する」、3位の「子育て支援を充実する」、4位の「高齢者の福祉を充実する」は順位を1つ上げ、5位の「地球温暖化を防止する」は順位を3つ下げている。また、6位の「自然をまもり、緑を育てる」と9位の「道路や街路を整備する」は順位を1つ上げ、7位の「防犯の地域づくりを進める」と10位の「交通事故をなくす」は順位を1つ下げている。

前回調査との増減をみると、「地球温暖化を防止する」(2.3ポイント減)、「防犯の地域づくりを進める」(0.9ポイント減)、「交通事故をなくす」(0.2ポイント減)が減少し、他の項目は増加している。

## ○「県政」への要望について



## 【上位10位の属性別比較】

### □第1位／災害から県民をまもる

地域別では県央地域（32.9%）で3割強と最も高く、秩父地域（16.7%）で最も低くなっている。  
年代別では60歳代（29.7%）で約3割と最も高く、30歳代（17.8%）で最も低くなっている。  
性・年代別では女性60歳代（34.2%）で3割台半ばと最も高く、男性30歳代（15.1%）で最も低くなっている。  
職業別では雇用者（計）（25.5%）で2割台半ばと最も高くなっている。  
ライフステージ別では家族成熟期（30.8%）で3割を超えて最も高く、家族形成期（17.7%）で最も低くなっている。

### □第2位／医療サービス体制を整備する

地域別では秩父地域（33.3%）で3割強と最も高く、さいたま地域（17.4%）で最も低くなっている。  
年代別では50歳代（26.1%）で2割半ばを超えて最も高く、10歳代・20歳代（12.4%）で最も低くなっている。  
性・年代別では女性50歳代（29.3%）で約3割と最も高く、女性10歳代・20歳代（12.0%）で最も低くなっている。  
職業別では雇用者（計）（21.9%）で2割強と最も高くなっている。  
ライフステージ別では家族成長後期（26.6%）で2割台半ばを超えて最も高く、家族形成期（13.5%）で最も低くなっている。

### □第3位／子育て支援を充実する

地域別では秩父地域（30.0%）で3割と最も高く、南部地域（15.7%）で最も低くなっている。  
性別では女性（21.4%）の方が男性（16.2%）よりも5.2ポイント高くなっている。  
年代別では30歳代（48.3%）で5割弱と最も高く、70歳以上（5.1%）で最も低くなっている。  
性・年代別では女性30歳代（51.9%）で最も高く、男性70歳以上（4.2%）で最も低くなっている。  
職業別では雇用者（計）（25.4%）で2割台半ばと最も高くなっている。  
ライフステージ別では家族形成期（63.8%）で6割強と最も高く、その他（5.6%）で最も低くなっている。

### □第4位／高齢者の福祉を充実する

地域別では秩父地域（30.0%）で3割と最も高く、北部地域（13.9%）で最も低くなっている。  
年代別では70歳以上（32.1%）で3割強と最も高く、30歳代（4.2%）で最も低くなっている。  
性・年代別では女性70歳以上（34.5%）で3割台半ばと最も高く、男性30歳代（4.2%）で最も低くなっている。  
職業別では無職（計）（25.6%）で2割台半ばと最も高くなっている。  
ライフステージ別では高齢期（28.8%）で3割弱と最も高く、家族形成期（2.8%）で最も低くなっている。

#### □第5位／地球温暖化を防止する

地域別では秩父地域（23.3%）で2割強と最も高く、西部地域（12.2%）で最も低くなっている。  
年代別では70歳以上（23.6%）で2割強と最も高く、10歳代・20歳代（8.8%）で最も低くなっている。

性・年代別では女性60歳代と女性70歳以上（各25.2%）で2割台半ばと高く、男性10歳代・20歳代（6.9%）で最も低くなっている。

職業別では無職（計）（21.4%）で2割強と最も高くなっている。

ライフステージ別では高齢期（24.4%）で2割台半ばと最も高く、家族形成期（7.1%）で最も低くなっている。

#### □第6位／自然をまもり、緑を育てる

地域別では西部地域（21.5%）で2割強と最も高く、さいたま地域（14.7%）で最も低くなっている。

年代別では60歳代（19.7%）で約2割と最も高く、30歳代（10.8%）で最も低くなっている。

性・年代別では男性70歳以上（21.5%）で2割強と最も高く、男性30歳代（9.7%）で最も低くなっている。

職業別では無職（計）（18.3%）で2割弱と最も高くなっている。

ライフステージ別では高齢期（19.1%）で約2割と最も高く、家族成長前期（10.8%）で最も低くなっている。

#### □第7位／防犯の地域づくりを進める

地域別では南部地域（28.5%）で3割弱と最も高く、北部地域（9.2%）で最も低くなっている。

年代別では30歳代（23.2%）で2割強と最も高く、70歳以上（10.5%）で最も低くなっている。

性・年代別では女性30歳代（27.2%）で2割台半ばを超えて最も高く、女性70歳以上（8.4%）で最も低くなっている。

職業別では雇用者（計）（18.5%）で2割弱と最も高くなっている。

ライフステージ別では家族形成期（26.2%）で2割台半ばを超えて最も高く、高齢期（10.1%）で最も低くなっている。

#### □第8位／便利な交通網をつくる

地域別では北部地域（18.5%）で2割弱と最も高く、東部地域（11.2%）で最も低くなっている。

年代別では10歳代・20歳代（19.1%）で約2割と最も高く、60歳代（11.3%）で最も低くなっている。

性・年代別では女性10歳代・20歳代（20.5%）で2割を超えて最も高く、男性60歳代（10.3%）で最も低くなっている。

職業別では自営業・家族従業（計）（16.6%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

ライフステージ別では独身期（18.1%）で2割弱と最も高く、高齢期（11.4%）で最も低くなっている。

### □第9位／道路や街路を整備する

地域別ではさいたま地域（15.5%）で1割台半ばと最も高く、北部地域（5.8%）で最も低くなっている。

年代別では50歳代（14.2%）で1割台半ばと最も高く、70歳以上（8.1%）で最も低くなっている。

性・年代別では男性40歳代（17.7%）で1割台半ばを超えて最も高く、女性60歳代（5.9%）で最も低くなっている。

職業別では自営業・家族従業（計）（14.5%）で1割台半ばと最も高くなっている。

ライフステージ別では家族成長前期（13.8%）で1割強と最も高く、家族成長後期（8.5%）で最も低くなっている。

### □第10位／交通事故をなくす

地域別では南西部地域（14.2%）で1割台半ばと最も高く、秩父地域（3.3%）で最も低くなっている。

年代別では10歳代・20歳代（17.5%）で1割台半ばを超えて最も高く、70歳以上（7.4%）で最も低くなっている。

性・年代別では女性10歳代・20歳代（21.4%）で2割強と最も高く、女性70歳以上（6.1%）で最も低くなっている。

職業別では自営業・家族従業（計）（13.5%）で1割強と最も高くなっている。

ライフステージ別では家族成長前期（17.5%）で1割台半ばを超えて最も高く、高齢期（8.0%）で最も低くなっている。

# ○県政への要望・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19		
調査数	災害から県民をまもる	医療サービス体制を整備する	子育て支援を充実する	高齢者の福祉を充実する	地球温暖化を防止する	自然をまもり、緑を育てる	防犯の地域づくりを進める	便利な交通網をつくる	道路や街路を整備する	交通事故をなくす	消費生活の安全を高める	雇用の場を広げる	川や大気環境をまもる	省資源やリサイクルを進める	青少年を健全に育てる	公園、緑地を整備する	学力、規律ある態度、体力を身に つける学校教育を充実する	食品の安全をまもる	廃棄物対策を充実する	障害者の社会参加と福祉対策を進める	
n																					
全体	2,502	24.6	19.9	18.8	18.5	17.1	16.4	15.9	13.6	11.1	10.8	8.4	8.0	7.2	6.9	5.7	5.4	5.2	4.1	3.8	3.8
地域別																					
南部地域	249	22.1	22.1	15.7	21.7	19.3	14.9	28.5	12.0	6.8	10.8	11.2	10.4	9.6	4.0	5.2	3.2	4.8	3.6	4.4	4.0
南西部地域	218	25.7	22.5	17.9	19.3	13.3	16.5	14.2	14.2	13.8	14.2	11.9	7.8	5.5	10.6	6.0	3.2	8.7	5.0	1.4	3.7
東部地域	357	24.4	19.3	23.5	19.6	17.6	14.8	17.4	11.2	9.5	11.5	7.8	6.4	7.3	7.8	5.0	7.0	4.5	4.2	3.4	2.5
さいたま地域	476	25.8	17.4	19.3	17.6	17.9	14.7	16.8	14.1	15.5	10.3	7.6	7.4	4.2	7.6	6.7	9.0	5.5	4.2	4.6	5.3
県央地域	210	32.9	22.9	21.4	14.8	15.2	15.2	17.1	11.4	13.3	11.4	5.2	4.8	4.8	6.7	5.2	6.2	6.7	1.9	4.3	3.8
川越比企地域	262	21.4	18.3	16.8	17.9	19.5	17.2	13.0	13.0	9.9	9.2	6.5	9.2	8.4	5.0	6.1	5.3	3.8	6.5	6.1	5.0
西部地域	270	18.9	18.5	17.8	19.3	12.2	21.5	13.0	15.2	9.6	10.0	8.9	7.8	9.6	6.7	5.6	4.4	3.7	4.8	3.3	2.6
利根地域	209	32.1	20.1	16.7	20.6	17.2	12.9	15.8	10.5	12.9	9.6	7.7	9.1	7.2	6.7	3.3	5.7	3.3	3.8	3.8	2.4
北部地域	173	24.9	18.5	19.1	13.9	17.3	9.2	18.5	5.8	8.7	9.2	11.6	8.1	6.4	4.6	2.9	5.8	2.3	2.3	3.5	
秩父地域	30	16.7	33.3	30.0	30.0	23.3	20.0	13.3	13.3	13.3	3.3	3.3	16.7	13.3	-	3.3	3.3	3.3	-	-	10.0
性別																					
男性	1,087	23.8	17.3	16.2	17.5	15.5	18.0	15.9	13.2	13.6	11.6	7.5	7.7	8.9	7.3	6.1	5.2	4.8	3.2	5.2	3.7
女性	1,329	25.9	21.5	21.4	19.7	18.7	15.0	16.3	14.1	9.1	10.4	9.3	8.3	5.7	6.6	5.3	5.8	5.7	4.7	2.8	4.0
年代別																					
18・19歳	25	8.0	8.0	28.0	4.0	4.0	20.0	24.0	24.0	4.0	8.0	12.0	4.0	20.0	4.0	-	24.0	8.0	4.0	-	8.0
20歳代	169	19.5	13.0	37.9	4.7	9.5	13.6	17.2	18.3	14.2	18.9	8.3	5.3	4.7	2.4	7.1	8.3	5.3	1.8	1.8	4.7
【再掲】10歳代・20歳代	194	18.0	12.4	36.6	4.6	8.8	14.4	18.0	19.1	12.9	17.5	8.8	5.2	6.7	2.6	6.2	10.3	5.7	2.1	1.5	5.2
30歳代	259	17.8	17.0	48.3	4.2	8.9	10.8	23.2	14.3	9.7	12.0	11.2	10.4	6.6	1.9	7.3	6.9	8.9	3.1	0.4	3.1
40歳代	372	25.3	21.0	32.3	8.1	14.5	14.2	17.2	13.4	14.2	7.8	8.9	5.4	7.5	5.6	8.6	8.9	3.2	2.7	4.0	
50歳代	514	26.3	26.1	13.2	15.2	13.6	15.2	20.6	13.2	14.2	11.5	9.3	13.4	8.6	6.0	4.9	4.1	5.1	3.5	2.3	4.1
60歳代	451	29.7	20.8	10.9	25.5	23.1	19.7	12.6	11.3	9.8	9.1	8.2	6.7	8.9	7.8	6.4	4.0	3.5	3.5	6.2	4.4
70歳以上	666	25.1	16.5	5.1	32.1	23.6	19.4	10.5	11.7	8.1	7.4	7.2	4.2	6.5	9.9	5.3	3.9	3.3	6.2	6.0	3.0
性・年代別																					
男性／18・19歳	9	22.2	11.1	44.4	-	-	22.2	22.2	22.2	-	-	-	11.1	-	11.1	-	33.3	11.1	-	-	-
20歳代	63	20.6	14.3	27.0	4.8	7.9	19.0	11.1	17.5	19.0	12.7	9.5	6.3	7.9	4.8	7.9	4.8	3.2	3.2	3.2	4.8
【再掲】10歳代・20歳代	72	20.8	13.9	29.2	4.2	6.9	19.4	12.5	18.1	16.7	11.1	8.3	6.9	6.9	5.6	6.9	8.3	4.2	2.8	2.8	4.2
30歳代	93	15.1	16.1	41.9	1.1	9.7	9.7	17.2	17.2	8.6	10.8	8.6	11.8	7.5	2.2	6.5	2.2	6.5	2.2	-	4.3
40歳代	158	20.3	15.2	27.8	5.1	12.7	13.3	19.6	19.6	17.7	15.2	6.3	9.5	6.3	7.0	4.4	9.5	7.0	2.5	5.1	5.1
50歳代	230	25.2	20.9	13.9	11.3	9.6	17.0	21.7	12.6	16.5	16.5	9.6	13.0	12.2	4.8	6.1	5.7	7.0	3.5	3.0	3.0
60歳代	224	25.4	19.2	12.1	27.2	20.5	21.0	10.7	10.3	13.8	8.0	7.1	5.4	9.4	9.8	7.1	3.6	3.1	2.7	7.6	4.9
70歳以上	307	27.0	15.6	4.2	29.6	21.8	21.5	13.4	10.4	10.1	9.1	6.5	3.6	8.1	9.4	5.9	4.2	2.9	3.9	7.5	2.3
女性／18・19歳	15	-	6.7	20.0	6.7	6.7	13.3	26.7	26.7	6.7	13.3	20.0	-	26.7	-	-	20.0	6.7	6.7	-	13.3
20歳代	102	19.6	12.7	45.1	3.9	9.8	9.8	21.6	19.6	11.8	22.5	6.9	4.9	2.0	1.0	6.9	10.8	6.9	1.0	1.0	4.9
【再掲】10歳代・20歳代	117	17.1	12.0	41.9	4.3	9.4	10.3	22.2	20.5	11.1	21.4	8.5	4.3	5.1	0.9	6.0	12.0	6.8	1.7	0.9	6.0
30歳代	162	19.1	17.9	51.9	6.2	8.6	11.7	27.2	13.0	10.5	12.3	13.0	9.9	5.6	1.9	8.0	9.9	10.5	3.1	0.6	1.9
40歳代	207	29.0	25.1	35.7	10.6	15.9	14.0	14.0	15.9	10.6	13.5	8.7	8.2	4.8	8.2	6.8	8.2	10.6	3.9	1.0	3.4
50歳代	273	27.5	29.3	12.8	18.7	17.6	14.3	20.5	13.2	11.7	7.7	9.5	13.9	5.9	7.3	3.3	2.9	3.7	3.3	1.8	5.1
60歳代	222	34.2	22.5	9.9	24.3	25.2	18.0	14.0	12.2	5.9	10.4	9.5	8.1	7.7	5.9	5.9	4.5	4.1	4.5	5.0	4.1
70歳以上	345	23.5	17.1	6.1	34.5	25.2	17.4	8.4	13.0	6.7	6.1	7.8	4.6	5.2	9.9	4.3	3.5	2.9	8.4	4.9	3.8
職業別																					
自営業・家族従業（計）	193	21.2	11.9	15.5	15.5	20.2	17.6	11.4	16.6	14.5	13.5	9.8	6.2	6.2	6.2	5.7	3.6	8.8	5.7	5.2	2.1
雇用者（計）	1,293	25.5	21.9	25.4	13.8	13.7	14.9	18.5	14.5	12.8	11.9	9.1	10.0	7.7	5.5	5.6	6.1	6.0	2.9	2.9	3.7
無職（計）	958	24.7	18.5	11.4	25.6	21.4	18.3	13.8	11.8	8.0	8.8	7.3	5.8	6.9	9.0	5.8	5.0	3.9	5.3	4.8	4.4
ライフステージ別																					
独身期	249	19.7	16.1	25.3	5.2	8.0	15.3	18.1	18.1	12.9	14.5	10.4	10.4	7.6	3.2	4.4	6.0	3.2	2.8	1.6	5.6
家族形成前期	141	17.7	13.5	63.8	2.8	7.1	12.1	26.2	16.3	9.2	14.2	11.3	7.8	5.7	0.7	9.9	12.1	12.1	1.4	0.7	-
家族成長前期	240	22.1	15.8	55.4	4.6	9.6	10.8	18.8	12.9	13.8	17.5	6.7	5.4	4.6	8.8	12.9	14.6	2.5	2.1	4.2	
家族成長後期	177	24.9	26.6	25.4	17.5	16.9	13.6	18.1	13.0	8.5	11.3	11.3	9.0	5.6	6.2	9.0	3.4	9.0	2.8	0.6	1.1
家族成熟期	422	30.8	23.7	11.6	20.6	16.8	17.8	15.6	14.9	12.6	10.0	7.3	10.7	8.3	6.6	3.8	3.6	3.8	4.0	4.7	5.7
高齢期	614	26.9	17.6	8.6	28.8	24.4	19.1	10.1	11.4	9.8	8.0	8.1	5.0	6.7	9.0	6.7	4.4	4.1	4.6	6.7	3.1
その他	659	22.6	22.0	5.6	21.4	19.0	17.3	17.0	12.9	10.9	9.1	7.7	8.6	8.3	8.8	3.5	3.8	2.1	5.6	3.5	3.8

順位	21	22	23	24	25	26	27	30	31	32	33	34	36	(%)						
調査数 n	社会づくりを進める	農林業をさかんにする	健康づくりを進めて、疾病を予防する	都市のバリアフリー化を進める	観光振興を進める	市町村が主役の地域づくりを進める	商業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する	生活排水対策を進める	人権尊重の社会づくりを進める	スポーツ、レクリエーションをさかんにする	芸術・文化活動をさかんにする	生涯学習対策を充実する	男女共同参画社会の実現をはかる	NPOやボランティアへの活動支援を充実する	国際交流や国際協力を進める	県民参加の行政を進める	その他	わからない	無回答	
全体	2,502	3.5	3.0	2.9	2.8	2.6	2.4	2.2	2.2	2.1	2.0	1.7	1.1	0.9	0.9	0.7	6.0	3.2	1.5	
地域別																				
南部地域	249	2.4	1.6	1.2	2.8	1.2	1.6	1.2	2.0	0.8	2.0	2.0	1.2	1.6	0.8	1.2	0.8	5.6	2.8	0.8
南西部地域	218	3.2	3.7	2.8	6.4	2.3	1.4	1.4	1.4	3.2	0.5	0.9	2.3	2.3	0.9	0.9	0.9	5.5	0.9	1.4
東部地域	357	3.4	2.0	3.1	1.4	1.7	2.5	1.4	2.8	2.2	3.4	1.7	2.0	0.6	0.8	0.6	0.6	6.7	3.1	0.8
さいたま地域	476	4.2	1.3	2.1	4.8	2.5	1.3	1.1	2.1	2.7	2.5	1.5	0.8	0.6	1.5	1.3	0.8	5.0	3.2	1.3
県央地域	210	5.7	3.3	2.9	2.4	1.4	1.0	2.9	2.9	2.4	1.9	1.4	1.9	1.0	0.5	1.0	1.0	7.1	4.3	1.9
川越比企地域	262	3.4	4.6	3.8	0.8	3.1	2.7	3.4	2.3	2.3	1.1	1.9	1.9	0.8	0.4	-	0.4	7.3	5.7	1.5
西部地域	270	3.0	3.0	5.2	3.0	4.4	3.0	2.6	1.5	1.5	2.6	3.3	3.7	1.1	0.7	1.5	0.4	6.7	2.6	0.4
利根地域	209	3.3	3.8	3.8	1.4	1.9	3.3	2.4	0.5	1.4	1.4	2.4	1.4	-	1.0	1.0	0.5	4.8	1.9	0.5
北部地域	173	1.7	5.8	1.7	1.7	7.5	5.8	3.5	2.3	1.7	1.7	-	1.2	0.6	0.6	1.2	6.4	4.6	1.7	
秩父地域	30	3.3	3.3	-	-	-	-	-	-	3.3	6.7	3.3	3.3	-	-	-	-	-	-	3.3
性別																				
男性	1,087	5.6	3.0	3.0	2.4	2.4	2.7	3.2	2.5	2.4	3.1	1.9	1.7	1.1	0.9	0.7	0.9	7.3	3.0	1.3
女性	1,329	1.7	2.8	2.8	3.2	3.0	1.9	1.4	1.9	2.0	1.4	2.0	1.7	1.0	0.8	1.1	0.5	4.9	3.2	1.0
年代別																				
18・19歳	25	4.0	-	-	4.0	4.0	-	8.0	8.0	4.0	12.0	-	-	-	-	-	-	12.0	4.0	-
20歳代	169	11.8	1.2	4.1	4.1	5.3	0.6	2.4	2.4	1.8	3.0	3.0	1.2	0.6	0.6	3.0	0.6	5.9	3.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	194	10.8	1.0	3.6	4.1	5.2	0.5	3.1	3.1	2.1	4.1	2.6	1.0	0.5	0.5	2.6	0.5	6.7	3.1	-
30歳代	259	6.6	2.3	1.2	2.3	3.9	1.5	1.9	0.8	0.4	3.1	3.1	1.5	-	0.4	0.8	6.9	3.1	-	
40歳代	372	4.8	2.2	1.3	0.8	3.0	2.4	1.3	2.4	1.9	3.0	1.1	0.3	0.5	0.8	1.3	1.1	7.8	1.6	0.3
50歳代	514	3.3	2.7	1.9	2.1	3.7	1.8	3.7	1.8	2.1	1.6	1.9	1.4	1.4	0.8	0.8	0.8	4.9	2.9	0.6
60歳代	451	1.6	4.2	3.5	3.1	1.8	3.3	1.3	1.6	3.5	1.8	1.6	2.4	0.9	0.7	0.7	0.7	6.2	2.7	0.7
70歳以上	666	0.9	3.3	4.7	4.2	1.2	2.9	1.7	3.0	2.3	1.4	2.1	2.0	1.2	1.5	0.6	0.6	4.8	4.7	3.2
性・年代別																				
男性／18・19歳	9	-	-	-	-	11.1	-	22.2	11.1	-	22.2	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-
20歳代	63	19.0	1.6	4.8	-	3.2	1.6	-	3.2	1.6	6.3	-	3.2	-	1.6	3.2	1.6	4.8	1.6	-
【再掲】10歳代・20歳代	72	16.7	1.4	4.2	-	4.2	1.4	2.8	4.2	1.4	8.3	-	2.8	-	1.4	2.8	1.4	5.6	1.4	-
30歳代	93	11.8	2.2	3.2	-	3.2	1.1	2.2	2.2	-	5.4	4.3	2.2	2.2	-	1.1	1.1	11.8	6.5	-
40歳代	158	8.9	1.9	1.3	1.3	3.2	3.2	1.9	3.2	2.5	4.4	1.3	-	0.6	1.3	1.9	1.3	12.7	0.6	0.6
50歳代	230	4.8	2.6	1.7	2.6	2.2	1.7	5.7	2.6	1.7	2.2	2.6	1.3	0.9	1.3	-	1.3	4.8	3.0	0.4
60歳代	224	3.1	3.6	2.7	3.1	1.8	3.6	2.7	1.3	3.1	2.2	1.3	2.7	0.9	0.4	-	0.9	7.1	3.1	1.3
70歳以上	307	2.0	4.2	4.9	3.6	2.0	3.3	2.6	2.6	3.3	2.0	2.0	1.6	1.6	1.0	0.7	0.3	5.2	3.6	2.9
女性／18・19歳	15	6.7	-	-	6.7	-	-	-	6.7	-	6.7	-	-	-	-	-	-	13.3	6.7	-
20歳代	102	7.8	1.0	2.9	6.9	6.9	-	3.9	2.0	2.0	1.0	4.9	-	1.0	-	2.9	-	5.9	3.9	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	7.7	0.9	2.6	6.8	6.0	-	3.4	2.6	1.7	1.7	4.3	-	0.9	-	2.6	-	6.8	4.3	-
30歳代	162	2.5	2.5	-	3.7	4.3	1.9	1.9	-	0.6	1.9	2.5	3.7	1.2	-	-	0.6	3.7	1.2	-
40歳代	207	1.9	2.4	1.4	0.5	2.9	1.4	1.0	1.4	1.4	1.9	1.0	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	3.9	2.4	-
50歳代	273	2.2	2.9	2.2	1.5	5.1	1.1	2.2	1.1	2.6	1.1	1.5	1.5	1.5	0.4	1.5	-	5.1	2.9	0.7
60歳代	222	-	4.5	4.5	3.2	1.8	3.2	-	1.8	3.6	1.4	1.8	2.3	0.9	0.9	1.4	-	5.4	2.3	-
70歳以上	345	-	2.6	4.3	4.9	0.6	2.6	0.9	3.5	1.4	0.9	2.3	2.0	0.9	2.0	0.6	0.9	4.6	5.2	3.2
職業別																				
自営業・家族従業(計)	193	2.1	6.2	2.1	4.1	3.1	4.1	5.7	3.1	2.1	0.5	2.6	0.5	1.6	0.5	1.0	0.5	7.8	2.6	1.6
雇用者(計)	1,293	4.8	2.3	2.3	2.1	3.2	1.7	2.4	1.7	1.9	2.6	2.1	1.8	0.9	0.5	0.9	0.9	6.0	2.4	0.5
無職(計)	958	2.1	2.9	4.0	3.7	1.9	2.7	1.1	2.6	2.5	1.7	1.6	1.9	1.1	1.4	0.9	0.6	5.3	4.2	1.8
ライフステージ別																				
独身期	249	11.2	2.0	4.0	3.6	4.8	0.8	4.0	2.4	1.6	4.4	3.2	1.2	1.6	0.4	2.4	0.4	6.0	4.8	-
家族形成期	141	5.0	2.1	-	2.8	5.7	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	2.8	1.4	0.7	-	-	0.7	6.4	1.4	-
家族成長前期	240	6.3	1.3	1.3	0.4	1.7	2.5	0.8	0.4	0.4	2.9	2.1	2.5	0.4	0.4	1.7	0.8	7.1	0.4	-
家族成長後期	177	4.5	2.8	1.7	1.7	3.4	4.5	1.7	1.7	1.1	2.8	1.1	1.1	1.1	0.6	0.6	1.7	5.6	1.1	0.6
家族成熟期	422	1.7	4.3	2.6	1.7	2.4	2.4	2.8	2.6	2.1	1.9	1.2	0.9	0.9	0.2	0.5	5.2	3.3	0.7	
高齢期	614	1.0	3.4	4.6	4.2	1.6	3.3	1.5	2.6	2.0	1.0	1.3	2.4	1.0	1.1	0.8	0.7	5.4	3.6	2.0
その他	659	2.4	2.9	2.7	3.0	2.4	1.7	2.7	2.3	3.6	2.0	2.7	1.5	1.4	1.2	0.8	0.8	6.7	3.9	3.2

### 【令和2年度以降の上位10位の推移】

過去5年間の上位10位の推移をみると、1位の「災害から県民をまもる」(2位→2位→1位→1位→1位)、8位の「便利な交通網をつくる」(9位→11位→9位→8位→8位)は前回順位を維持している。2位の「医療サービス体制を整備する」(3位→3位→2位→3位→2位)、3位の「子育て支援を充実する」(6位→6位→5位→4位→3位)、4位の「高齢者の福祉を充実する」(5位→4位→3位→5位→4位)、6位の「自然をまもり、緑を育てる」(6位→7位→6位→7位→6位)、9位の「道路や街路を整備する」(9位→9位→10位→10位→9位)は前回から順位を1つ上げた。5位の「地球温暖化を防止する」(4位→5位→4位→2位→5位)は前回から順位を3つ下げた。7位の「防犯の地域づくりを進める」(8位→8位→8位→6位→7位)、10位の「交通事故をなくす」(12位→10位→11位→9位→10位)は前回から順位を1つ下げた。

順位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1	新型コロナウイルス感染症対策を進める 37.3%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 26.8%	災害から県民をまもる 25.6%	災害から県民をまもる 23.2%	災害から県民をまもる 24.6%
2	災害から県民をまもる 25.5%	災害から県民をまもる 25.0%	医療サービス体制を整備する 19.7%	地球温暖化を防止する 19.4%	医療サービス体制を整備する 19.9%
3	医療サービス体制を整備する 20.3%	医療サービス体制を整備する 19.8%	高齢者の福祉を充実する 17.8%	医療サービス体制を整備する 18.0%	子育て支援を充実する 18.8%
4	地球温暖化を防止する 17.3%	高齢者の福祉を充実する 15.6%	地球温暖化を防止する 17.6%	子育て支援を充実する 17.9%	高齢者の福祉を充実する 18.5%
5	高齢者の福祉を充実する 17.2%	地球温暖化を防止する 14.9%	子育て支援を充実する 17.2%	高齢者の福祉を充実する 17.2%	地球温暖化を防止する 17.1%
6	自然をまもり、緑を育てる 14.3%	子育て支援を充実する 14.3%	自然をまもり、緑を育てる 15.8%	防犯の地域づくりを進める 16.8%	自然をまもり、緑を育てる 16.4%
7	子育て支援を充実する 12.9%	自然をまもり、緑を育てる 13.8%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 15.6%	自然をまもり、緑を育てる 15.9%	防犯の地域づくりを進める 15.9%
8	防犯の地域づくりを進める 11.8%	防犯の地域づくりを進める 13.0%	防犯の地域づくりを進める 12.9%	便利な交通網をつくる 13.2%	便利な交通網をつくる 13.6%
9	道路や街路を整備する 11.8%	道路や街路を整備する 11.8%	便利な交通網をつくる 12.2%	交通事故をなくす 11.0%	道路や街路を整備する 11.1%
10	便利な交通網をつくる 10.0%	交通事故をなくす 11.7%	道路や街路を整備する 10.4%	道路や街路を整備する 10.8%	交通事故をなくす 10.8%

### 【上位4位の10年間の推移】

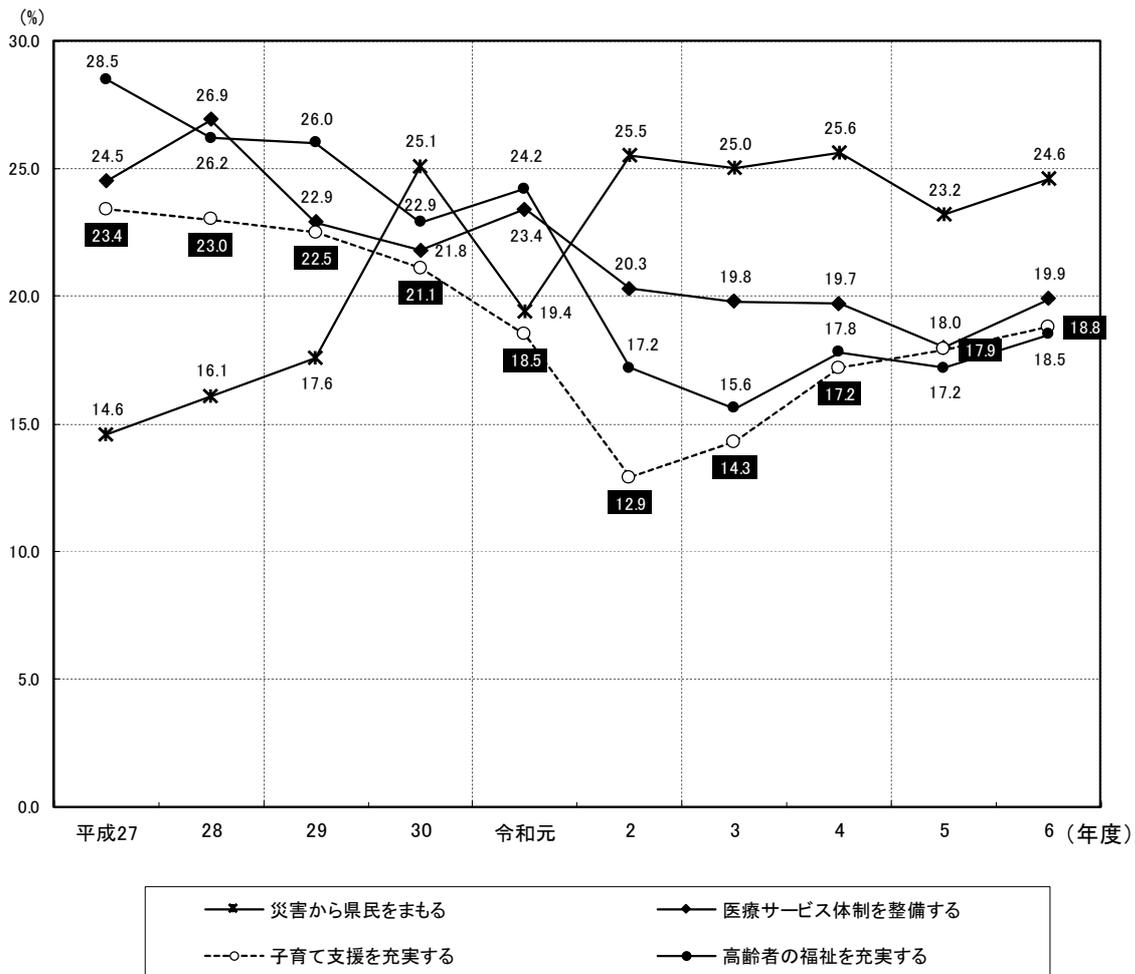
今回調査で上位となった「災害から県民をまもる」、「医療サービス体制を整備する」、「子育て支援を充実する」、「高齢者の福祉を充実する」の4項目について、平成27年度以降の直近10年間の推移をみると次のようになっている。

まず、1位の「災害から県民をまもる」は平成29年度までは1割台で推移していたが、平成30年度（25.1%）の2割台半ばまで増加した。令和元年度（19.4%）に1割台後半に減少したが、令和2年度（25.5%）からおおむね2割台半ばで推移している。

2位の「医療サービス体制を整備する」は平成28年度（26.9%）に2割台半ばを超えたが、その後は2割台前半で推移し、令和3年度（19.8%）から2割を下回って推移している。

3位の「子育て支援を充実する」は、平成27年度（23.4%）の2割台前半から令和2年度（12.9%）で1割台前半まで減少していたが、令和4年度（17.2%）から1割台後半まで増加して推移している。

4位の「高齢者の福祉を充実する」は、平成27年度（28.5%）の2割台後半から令和3年度（15.6%）で1割台半ばまで減少していたが、令和4年度（17.8%）から1割台後半まで増加して推移している。



※調査方法の変更により令和元年度までの結果と単純に時系列比較はできないことに留意

## 【属性別の上位5位】

### ■地域別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
南部地域 (n=249)	防犯の地域づくりを進める 28.5%	災害から県民をまもる／医療サービス体制を整備する 22.1%	高齢者の福祉を充実する 21.7%	地球温暖化を防止する 19.3%	
南西部地域 (n=218)	災害から県民をまもる 25.7%	医療サービス体制を整備する 22.5%	高齢者の福祉を充実する 19.3%	子育て支援を充実する 17.9%	自然をまもり、緑を育てる 16.5%
東部地域 (n=357)	災害から県民をまもる 24.4%	子育て支援を充実する 23.5%	高齢者の福祉を充実する 19.6%	医療サービス体制を整備する 19.3%	地球温暖化を防止する 17.6%
さいたま地域 (n=476)	災害から県民をまもる 25.8%	子育て支援を充実する 19.3%	地球温暖化を防止する 17.9%	高齢者の福祉を充実する 17.6%	医療サービス体制を整備する 17.4%
県央地域 (n=210)	災害から県民をまもる 32.9%	医療サービス体制を整備する 22.9%	子育て支援を充実する 21.4%	防犯の地域づくりを進める 17.1%	地球温暖化を防止する／自然をまもり、緑を育てる 15.2%
川越比企地域 (n=262)	災害から県民をまもる 21.4%	地球温暖化を防止する 19.5%	医療サービス体制を整備する 18.3%	高齢者の福祉を充実する 17.9%	自然をまもり、緑を育てる 17.2%
西部地域 (n=270)	自然をまもり、緑を育てる 21.5%	高齢者の福祉を充実する 19.3%	災害から県民をまもる 18.9%	医療サービス体制を整備する 18.5%	子育て支援を充実する 17.8%
利根地域 (n=209)	災害から県民をまもる 32.1%	地球温暖化を防止する／高齢者の福祉を充実する 20.6%	医療サービス体制を整備する 20.1%	自然をまもり、緑を育てる 17.2%	
北部地域 (n=173)	災害から県民をまもる 24.9%	子育て支援を充実する 19.1%	便利な交通網をつくる／医療サービス体制を整備する 18.5%	地球温暖化を防止する／自然をまもり、緑を育てる 17.3%	
秩父地域 (n=30)	医療サービス体制を整備する 33.3%	高齢者の福祉を充実する／子育て支援を充実する 30.0%	地球温暖化を防止する 23.3%	自然をまもり、緑を育てる 20.0%	

### ■性別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
男性 (n=1,087)	災害から県民をまもる 23.8%	自然をまもり、緑を育てる 18.0%	高齢者の福祉を充実する 17.5%	医療サービス体制を整備する 17.3%	子育て支援を充実する 16.2%
女性 (n=1,329)	災害から県民をまもる 25.9%	医療サービス体制を整備する 21.5%	子育て支援を充実する 21.4%	高齢者の福祉を充実する 19.7%	地球温暖化を防止する 18.7%

## ■ライフステージ別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
独身期 (n=249)	子育て支援を充実する 25.3%	災害から県民をまもる 19.7%	防犯の地域づくりを進める／便利な交通網をつくる 18.1%		医療サービス体制を整備する 16.1%
家族形成期 (n=141)	子育て支援を充実する 63.8%	防犯の地域づくりを進める 26.2%	災害から県民をまもる 17.7%	便利な交通網をつくる 16.3%	交通事故をなくす 14.2%
家族成長前期 (n=240)	子育て支援を充実する 55.4%	災害から県民をまもる 22.1%	防犯の地域づくりを進める 18.8%	交通事故をなくす 17.5%	医療サービス体制を整備する 15.8%
家族成長後期 (n=177)	医療サービス体制を整備する 26.6%	子育て支援を充実する 25.4%	災害から県民をまもる 24.9%	防犯の地域づくりを進める 18.1%	高齢者の福祉を充実する 17.5%
家族成熟期 (n=422)	災害から県民をまもる 30.8%	医療サービス体制を整備する 23.7%	高齢者の福祉を充実する 20.6%	自然をまもり、緑を育てる 17.8%	地球温暖化を防止する 16.8%
高齢期 (n=614)	高齢者の福祉を充実する 28.8%	災害から県民をまもる 26.9%	地球温暖化を防止する 24.4%	自然をまもり、緑を育てる 19.1%	医療サービス体制を整備する 17.6%
その他 (n=659)	災害から県民をまもる 22.6%	医療サービス体制を整備する 22.0%	高齢者の福祉を充実する 21.4%	地球温暖化を防止する 19.0%	自然をまもり、緑を育てる 17.3%

## ■年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
18・19歳 (n=25)	子育て支援を充実する 28.0%	防犯の地域づくりを進める／公園、緑地を整備する／便利な交通網をつくる 24.0%			自然をまもり、緑を育てる／川や大気環境をまもる 20.0%
20歳代 (n=169)	子育て支援を充実する 37.9%	災害から県民をまもる 19.5%	交通事故をなくす 18.9%	便利な交通網をつくる 18.3%	防犯の地域づくりを進める 17.2%
【再掲】 10・20歳代 (n=194)	子育て支援を充実する 36.6%	便利な交通網をつくる 19.1%	災害から県民をまもる／防犯の地域づくりを進める 18.0%		交通事故をなくす 17.5%
30歳代 (n=259)	子育て支援を充実する 48.3%	防犯の地域づくりを進める 23.2%	災害から県民をまもる 17.8%	医療サービス体制を整備する 17.0%	便利な交通網をつくる 14.3%
40歳代 (n=372)	子育て支援を充実する 32.3%	災害から県民をまもる 25.3%	医療サービス体制を整備する 21.0%	防犯の地域づくりを進める／便利な交通網をつくる 17.2%	
50歳代 (n=514)	災害から県民をまもる 26.3%	医療サービス体制を整備する 26.1%	防犯の地域づくりを進める 20.6%	自然をまもり、緑を育てる／高齢者の福祉を充実する 15.2%	
60歳代 (n=451)	災害から県民をまもる 29.7%	高齢者の福祉を充実する 25.5%	地球温暖化を防止する 23.1%	医療サービス体制を整備する 20.8%	自然をまもり、緑を育てる 19.7%
70歳以上 (n=666)	高齢者の福祉を充実する 32.1%	災害から県民をまもる 25.1%	地球温暖化を防止する 23.6%	自然をまもり、緑を育てる 19.4%	医療サービス体制を整備する 16.5%

■性・年代別

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
【男性】 18・19歳 (n=9)	子育て支援を充実する 44.4%	公園、緑地を整備する 33.3%	自然をまもり、緑を育てる／災害から県民をまもる／防犯の地域づくりを進める／便利な交通網をつくる／商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する／スポーツ、レクリエーションをさかんにする 22.2%		
20歳代 (n=63)	子育て支援を充実する 27.0%	災害から県民をまもる 20.6%	自然をまもり、緑を育てる／道路や街路を整備する／IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 19.0%		
【再掲】 10・20歳代 (n=72)	子育て支援を充実する 29.2%	災害から県民をまもる 20.8%	自然をまもり、緑を育てる 19.4%	便利な交通網をつくる 18.1%	道路や街路を整備する／IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 16.7%
30歳代 (n=93)	子育て支援を充実する 41.9%	防犯の地域づくりを進める／便利な交通網をつくる 17.2%	医療サービス体制を整備する 16.1%		災害から県民をまもる 15.1%
40歳代 (n=158)	子育て支援を充実する 27.8%	災害から県民をまもる 20.3%	防犯の地域づくりを進める／便利な交通網をつくる 19.6%		道路や街路を整備する 17.7%
50歳代 (n=230)	災害から県民をまもる 25.2%	防犯の地域づくりを進める 21.7%	医療サービス体制を整備する 20.9%	自然をまもり、緑を育てる 17.0%	交通事故をなくす／道路や街路を整備する 16.5%
60歳代 (n=224)	高齢者の福祉を充実する 27.2%	災害から県民をまもる 25.4%	自然をまもり、緑を育てる 21.0%	地球温暖化を防止する 20.5%	医療サービス体制を整備する 19.2%
70歳以上 (n=307)	高齢者の福祉を充実する 29.6%	災害から県民をまもる 27.0%	地球温暖化を防止する 21.8%	自然をまもり、緑を育てる 21.5%	医療サービス体制を整備する 15.6%
【女性】 18・19歳 (n=15)	川や大気環境をまもる／防犯の地域づくりを進める／便利な交通網をつくる 26.7%		消費生活の安全を高める／公園、緑地を整備する／子育て支援を充実する 20.0%		
20歳代 (n=102)	子育て支援を充実する 45.1%	交通事故をなくす 22.5%	防犯の地域づくりを進める 21.6%	災害から県民をまもる／便利な交通網をつくる 19.6%	
【再掲】 10・20歳代 (n=117)	子育て支援を充実する 41.9%	防犯の地域づくりを進める 22.2%	交通事故をなくす 21.4%	便利な交通網をつくる 20.5%	災害から県民をまもる 17.1%
30歳代 (n=162)	子育て支援を充実する 51.9%	防犯の地域づくりを進める 27.2%	災害から県民をまもる 19.1%	医療サービス体制を整備する 17.9%	消費生活の安全を高める／便利な交通網をつくる 13.0%
40歳代 (n=207)	子育て支援を充実する 35.7%	災害から県民をまもる 29.0%	医療サービス体制を整備する 25.1%	地球温暖化を防止する／便利な交通網をつくる 15.9%	
50歳代 (n=273)	医療サービス体制を整備する 29.3%	災害から県民をまもる 27.5%	防犯の地域づくりを進める 20.5%	高齢者の福祉を充実する 18.7%	地球温暖化を防止する 17.6%
60歳代 (n=222)	災害から県民をまもる 34.2%	地球温暖化を防止する 25.2%	高齢者の福祉を充実する 24.3%	医療サービス体制を整備する 22.5%	自然をまもり、緑を育てる 18.0%
70歳以上 (n=345)	高齢者の福祉を充実する 34.5%	地球温暖化を防止する 25.2%	災害から県民をまもる 23.5%	自然をまもり、緑を育てる 17.4%	医療サービス体制を整備する 17.1%

## 県政への要望 10年間の推移（平成27年度～令和6年度）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1	高齢者の福祉を充実する 28.5%	医療サービス体制を整備する 26.9%	高齢者の福祉を充実する 26.0%	災害から県民をまもる 25.1%	高齢者の福祉を充実する 24.2%
2	医療サービス体制を整備する 24.5%	高齢者の福祉を充実する 26.2%	医療サービス体制を整備する 22.9%	高齢者の福祉を充実する 22.9%	医療サービス体制を整備する 23.4%
3	子育て支援を充実する 23.4%	子育て支援を充実する 23.0%	子育て支援を充実する 22.5%	医療サービス体制を整備する 21.8%	災害から県民をまもる 19.4%
4	防犯の地域づくりを進める 17.4%	防犯の地域づくりを進める 17.9%	災害から県民をまもる 17.6%	子育て支援を充実する 21.1%	子育て支援を充実する 18.5%
5	災害から県民をまもる 14.6%	災害から県民をまもる 16.1%	防犯の地域づくりを進める 14.7%	防犯の地域づくりを進める 14.7%	防犯の地域づくりを進める 16.7%
6	食品の安全をまもる 13.4%	自然をまもり、緑を育てる 13.4%	交通事故をなくす 13.6%	自然をまもり、緑を育てる 13.4%	交通事故をなくす 16.6%
7	道路や街路を整備する 13.0%	雇用の場を広げる 12.8%	道路や街路を整備する 12.8%	道路や街路を整備する 12.7%	道路や街路を整備する 13.4%
8	雇用の場を広げる 12.8%	道路や街路を整備する 12.0%	自然をまもり、緑を育てる 12.6%	便利な交通網をつくる 12.6%	便利な交通網をつくる 12.9%
9	自然をまもり、緑を育てる 12.4%	食品の安全をまもる 11.9%	便利な交通網をつくる 12.0%	交通事故をなくす 12.5%	地球温暖化を防止する 12.7%
10	便利な交通網をつくる 12.0%	便利な交通網をつくる 11.7%	食品の安全をまもる 11.4%	地球温暖化を防止する 12.3%	自然をまもり、緑を育てる 12.3%
11	交通事故をなくす 10.5%	交通事故をなくす 9.9%	雇用の場を広げる 10.8%	食品の安全をまもる 11.9%	雇用の場を広げる 9.6%
12	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 10.4%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 8.8%	地球温暖化を防止する 10.7%	雇用の場を広げる 8.6%	食品の安全をまもる 9.3%
13	青少年を健全に育てる 7.9%	地球温暖化を防止する 8.6%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 9.2%	川や大気環境をまもる 8.4%	省資源やリサイクルを進める 8.4%
14	川や大気環境をまもる 6.6%	川や大気環境をまもる 8.0%	川や大気環境をまもる 8.0%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 7.4%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 8.1%
15	地球温暖化を防止する／ 公園、緑地を整備する 6.4%	青少年を健全に育てる 6.9%	青少年を健全に育てる 6.8%	青少年を健全に育てる 6.7%	川や大気環境をまもる 7.9%
16	消費生活の安全を高める 6.3%	省資源やリサイクルを進める／ 消費生活の安全を高める 5.6%	障害者の社会参加と福祉対策を進める 5.5%	消費生活の安全を高める／ 公園、緑地を整備する 5.6%	青少年を健全に育てる 7.2%
17	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 5.6%	消費生活の安全を高める 5.2%	消費生活の安全を高める 5.2%	公園、緑地を整備する 5.6%	公園、緑地を整備する 5.6%
18	省資源やリサイクルを進める 5.1%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.8%	省資源やリサイクルを進める／ 健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.6%	障害者の社会参加と 福祉対策を進める 4.7%	障害者の社会参加と 福祉対策を進める 4.9%
19	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 4.3%	障害者の社会参加と 福祉対策を進める 4.7%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.6%	廃棄物対策を充実する／ 健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.1%	廃棄物対策を充実する 4.7%
20	障害者の社会参加と 福祉対策を進める 3.7%	廃棄物対策を充実する／ 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.4%	都市のバリアフリー化を進める 4.3%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 4.1%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.8%
21	都市のバリアフリー化を進める 3.4%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.4%	廃棄物対策を充実する 3.5%	都市のバリアフリー化を進める 3.5%	健康づくりを進めて、 疾病を予防する 3.4%
22	生活排水対策を進める 3.2%	都市のバリアフリー化を進める 3.3%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.3%	観光振興を進める／ 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.0%	都市のバリアフリー化を進める 3.1%
23	廃棄物対策を充実する 3.1%	生活排水対策を進める／ スポーツ、レクリエーションを さかんにする 3.1%	スポーツ、レクリエーションを さかんにする 2.9%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 3.0%	生活排水対策を進める 3.0%
24	市町村が主役の地域づくりを 進める／ スポーツ、レクリエーションを さかんにする 2.6%	生涯学習対策を充実する／ 芸術・文化活動をさかんにする 2.3%	生活排水対策を進める 2.8%	スポーツ、レクリエーションを さかんにする 2.7%	観光振興を進める 2.9%
25	芸術・文化活動をさかんにする／ スポーツ、レクリエーションを さかんにする 2.6%	生涯学習対策を充実する／ 芸術・文化活動をさかんにする 2.3%	市町村が主役の地域づくりを 進める／ 人権尊重の社会づくりを進める 2.6%	生活排水対策を進める 2.5%	芸術・文化活動をさかんにする 2.6%
26	農林業をさかんにする 2.4%	人権尊重の社会づくりを進める 2.2%	芸術・文化活動をさかんにする 2.2%	農林業をさかんにする 2.3%	人権尊重の社会づくりを進める 2.5%
27	生涯学習対策を充実する 2.1%	市町村が主役の地域づくりを 進める 2.1%	観光振興を進める 2.4%	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める 2.1%	市町村が主役の地域づくりを 進める 2.1%
28	観光振興を進める 2.0%	農林業をさかんにする／ 観光振興を進める 1.8%	農林業をさかんにする 1.9%	人権尊重の社会づくりを進める 2.0%	農林業をさかんにする 2.0%
29	人権尊重の社会づくりを進める 1.6%	観光振興を進める 1.8%	生涯学習対策を充実する 1.8%	芸術・文化活動をさかんにする 2.0%	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める 1.9%
30	男女共同参画社会の 実現をはかる 1.0%	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める 1.1%	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める 1.6%	生涯学習対策を充実する 1.6%	スポーツ、レクリエーションを さかんにする 1.8%
31	県民参加の行政を進める 1.0%	県民参加の行政を進める 0.9%	国際交流や国際協力を進める 1.2%	国際交流や国際協力を進める 1.4%	男女共同参画社会の 実現をはかる 1.1%
32	IT（情報通信技術）を生かした 社会づくりを進める 0.9%	国際交流や国際協力を進める 0.9%	県民参加の行政を進める 1.1%	男女共同参画社会の 実現をはかる 1.1%	国際交流や国際協力を進める 1.0%
33	国際交流や国際協力を進める 0.9%	男女共同参画社会の 実現をはかる 0.8%	男女共同参画社会の 実現をはかる 0.7%	県民参加の行政を進める 0.8%	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.8%
34	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.8%	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.7%	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.6%	NPOやボランティアへの 活動支援を充実する 0.5%	県民参加の行政を進める 0.6%

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1	新型コロナウイルス感染症対策を進める 37.3%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 26.8%	災害から県民をまもる 25.6%	災害から県民をまもる 23.2%	災害から県民をまもる 24.6%
2	災害から県民をまもる 25.5%	災害から県民をまもる 25.0%	医療サービス体制を整備する 19.7%	地球温暖化を防止する 19.4%	医療サービス体制を整備する 19.9%
3	医療サービス体制を整備する 20.3%	医療サービス体制を整備する 19.8%	高齢者の福祉を充実する 17.8%	医療サービス体制を整備する 18.0%	子育て支援を充実する 18.8%
4	地球温暖化を防止する 17.3%	高齢者の福祉を充実する 15.6%	地球温暖化を防止する 17.6%	子育て支援を充実する 17.9%	高齢者の福祉を充実する 18.5%
5	高齢者の福祉を充実する 17.2%	地球温暖化を防止する 14.9%	子育て支援を充実する 17.2%	高齢者の福祉を充実する 17.2%	地球温暖化を防止する 17.1%
6	自然をまもり、緑を育てる/ 子育て支援を充実する 12.9%	子育て支援を充実する 14.3%	自然をまもり、緑を育てる 15.8%	防犯の地域づくりを進める 16.8%	自然をまもり、緑を育てる 16.4%
7	自然をまもり、緑を育てる 12.9%	自然をまもり、緑を育てる 13.8%	新型コロナウイルス感染症対策を進める 15.6%	自然をまもり、緑を育てる 15.9%	防犯の地域づくりを進める 15.9%
8	防犯の地域づくりを進める 11.8%	防犯の地域づくりを進める 13.0%	防犯の地域づくりを進める 12.9%	便利な交通網をつくる 13.2%	便利な交通網をつくる 13.6%
9	道路や街路を整備する/ 便利な交通網をつくる 10.0%	道路や街路を整備する 11.8%	便利な交通網をつくる 12.2%	交通事故をなくす 11.0%	道路や街路を整備する 11.1%
10	便利な交通網をつくる 10.0%	交通事故をなくす 11.7%	道路や街路を整備する 10.4%	道路や街路を整備する 10.8%	交通事故をなくす 10.8%
11	川や大気環境をまもる 9.1%	便利な交通網をつくる 11.2%	交通事故をなくす 10.3%	消費生活の安全を高める 9.8%	消費生活の安全を高める 8.4%
12	交通事故をなくす 8.8%	省資源やリサイクルを進める 7.8%	省資源やリサイクルを進める 8.7%	川や大気環境をまもる 8.2%	雇用の場を広げる 8.0%
13	省資源やリサイクルを進める 7.7%	雇用の場を広げる 7.0%	雇用の場を広げる 8.3%	省資源やリサイクルを進める 7.9%	川や大気環境をまもる 7.2%
14	雇用の場を広げる 7.2%	川や大気環境をまもる 6.9%	川や大気環境をまもる 7.3%	雇用の場を広げる 7.0%	省資源やリサイクルを進める 6.9%
15	公園、緑地を整備する 6.0%	公園、緑地を整備する 5.7%	消費生活の安全を高める 6.9%	食品の安全をまもる 6.3%	青少年を健全に育てる 5.7%
16	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 5.1%	消費生活の安全を高める 5.1%	公園、緑地を整備する 6.0%	公園、緑地を整備する 6.1%	公園、緑地を整備する 5.4%
17	消費生活の安全を高める 4.8%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 4.9%	食品の安全をまもる 5.5%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 5.7%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する 5.2%
18	青少年を健全に育てる 4.6%	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 4.5%	学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する/ 青少年を健全に育てる 5.1%	青少年を健全に育てる 5.6%	食品の安全をまもる 4.1%
19	食品の安全をまもる 4.2%	青少年を健全に育てる/ 食品の安全をまもる 4.3%	青少年を健全に育てる 5.1%	廃棄物対策を充実する 4.7%	廃棄物対策を充実する/ 障害者の社会参加と福祉対策を進める 3.8%
20	廃棄物対策を充実する 4.1%	食品の安全をまもる 4.3%	廃棄物対策を充実する 4.9%	障害者の社会参加と福祉対策を進める 4.4%	障害者の社会参加と福祉対策を進める 3.8%
21	障害者の社会参加と福祉対策を進める 3.5%	廃棄物対策を充実する 4.1%	障害者の社会参加と福祉対策を進める/ 農林業をさかんにする 3.9%	新型コロナウイルス感染症対策を進める/ 農林業をさかんにする 3.8%	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 3.5%
22	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 2.9%	障害者の社会参加と福祉対策を進める 3.7%	農林業をさかんにする 3.9%	農林業をさかんにする 3.8%	農林業をさかんにする 3.0%
23	農林業をさかんにする/ 健康づくりを進めて、疾病を予防する 2.8%	健康づくりを進めて、疾病を予防する/ 都市のバリアフリー化を進める 3.4%	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 3.8%	生活排水対策を進める/ 都市のバリアフリー化を進める 3.4%	健康づくりを進めて、疾病を予防する 2.9%
24	芸術・文化活動をさかんにする 2.8%	都市のバリアフリー化を進める 3.4%	人権尊重の社会づくりを進める 2.9%	都市のバリアフリー化を進める 3.4%	都市のバリアフリー化を進める 2.8%
25	人権尊重の社会づくりを進める 2.6%	芸術・文化活動をさかんにする 3.2%	健康づくりを進めて、疾病を予防する/ 観光振興を進める 2.9%	人権尊重の社会づくりを進める 3.1%	観光振興を進める 2.6%
26	生活排水対策を進める/ 健康づくりを進めて、疾病を予防する 2.4%	人権尊重の社会づくりを進める 2.9%	芸術・文化活動をさかんにする/ 観光振興を進める 2.9%	健康づくりを進めて、疾病を予防する 2.9%	市町村が主役の地域づくりを進める 2.4%
27	健康づくりを進めて、疾病を予防する 2.4%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.9%	観光振興を進める/ 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.8%	市町村が主役の地域づくりを進める/ IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 2.5%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.4%
28	都市のバリアフリー化を進める/ 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.3%	生活排水対策を進める 2.6%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.8%	IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める 2.5%	生活排水対策を進める/ 人権尊重の社会づくりを進める 2.2%
29	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.3%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.5%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする/ 生涯学習対策を充実する 2.4%	商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する 2.4%	人権尊重の社会づくりを進める 2.2%
30	市町村が主役の地域づくりを進める/ スポーツ、レクリエーションをさかんにする 1.9%	市町村が主役の地域づくりを進める 2.3%	都市のバリアフリー化を進める 2.5%	芸術・文化活動をさかんにする/ スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.3%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.1%
31	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 1.9%	農林業をさかんにする/ 観光振興を進める 1.8%	生涯学習対策を充実する 2.4%	スポーツ、レクリエーションをさかんにする 2.3%	芸術・文化活動をさかんにする 2.0%
32	観光振興を進める 1.8%	観光振興を進める 2.1%	生活排水対策を進める 2.3%	観光振興を進める 2.2%	生涯学習対策を充実する 1.7%
33	男女共同参画社会の実現をはかる/ 県民参加の行政を進める 1.0%	生涯学習対策を充実する 1.4%	市町村が主役の地域づくりを進める 2.1%	生涯学習対策を充実する 2.1%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.1%
34	県民参加の行政を進める 1.0%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.2%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.7%	男女共同参画社会の実現をはかる 1.7%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する/ 国際交流や国際協力を進める 0.9%
35	生涯学習対策を充実する 0.9%	県民参加の行政を進める/ 国際交流や国際協力を進める 0.8%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 1.0%	県民参加の行政を進める 1.1%	国際交流や国際協力を進める 0.9%
36	国際交流や国際協力を進める 0.8%	国際交流や国際協力を進める/ NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.7%	国際交流や国際協力を進める 0.8%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.8%	県民参加の行政を進める 0.7%
37	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.7%	NPOやボランティアへの活動支援を充実する 0.9%	県民参加の行政を進める 0.6%	国際交流や国際協力を進める 0.6%	- -

4 特殊詐欺（サポート  
詐欺などを含む）被害  
防止に対する意識  
調査

（問 16～問 22）

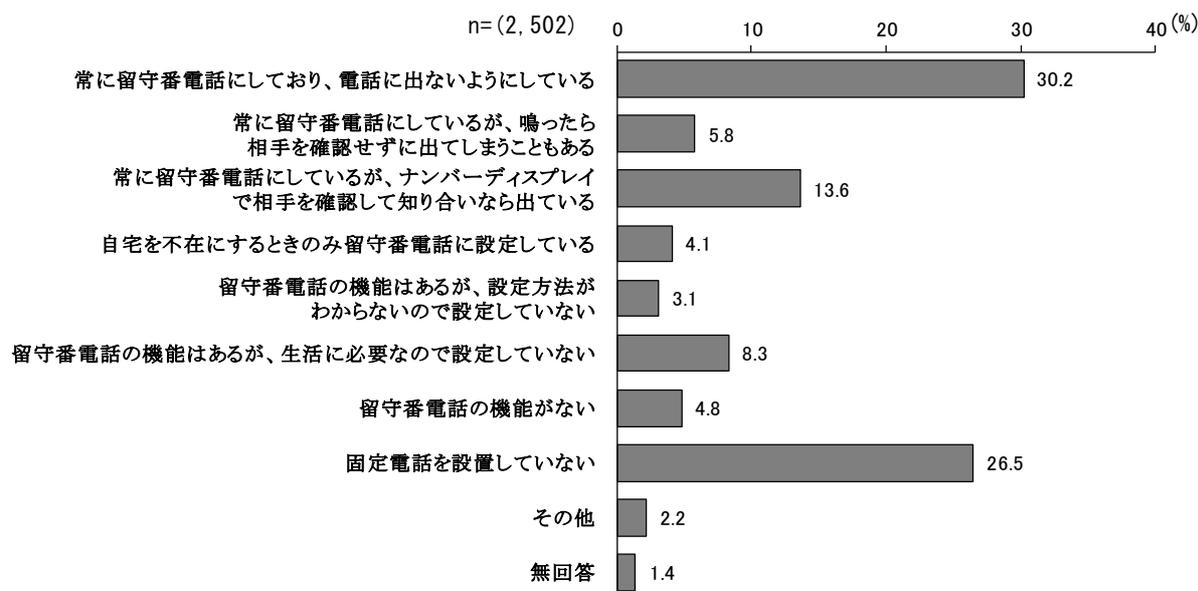


## 4. 特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止に対する意識調査

### （1）留守番電話の設定状況

◇「常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている」が30.2%

問16 県警察では、手軽にできる特殊詐欺被害防止対策として、「在宅中でも留守番電話に設定し、電話が鳴っても出ないようにして、録音で相手や要件を聞いてから折り返す」ことを推奨していますが、留守番電話の設定はしていますか。（○は1つだけ）



留守番電話の設定状況は、「常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている」（30.2%）が3割を超えて最も高く、次いで「常に留守番電話にしているが、ナンバーディスプレイで相手を確認して知り合いなら出ている」（13.6%）、「留守番電話の機能はあるが、生活に必要なので設定していない」（8.3%）、「常に留守番電話にしているが、鳴ったら相手を確認せずに出てしまうこともある」（5.8%）などとなっている。一方で、「固定電話を設置していない」（26.5%）が2割台半ばを超えている。

#### 【属性別比較】

##### ① 地域別

「常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている」は東部地域（32.8%）で3割強と最も高く、秩父地域（16.7%）で最も低くなっている。「固定電話を設置していない」は南部地域（35.7%）で3割台半ばと最も高くなっている。

##### ② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

##### ③ 年代別

「常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている」は50歳代（40.1%）で4割を超えて最も高く、30歳代（12.0%）で最も低くなっている。「固定電話を設置していない」は30歳代（66.4%）で6割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている」は女性50歳代（42.9%）で4割強と最も高く、男性30歳代（6.5%）で最も低くなっている。「固定電話を設置していない」は男女ともに30歳代（各66.7%）で6割台半ばを超えて高くなっている。

⑤ 職業別

「常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている」は無職（計）（32.0%）で3割強と最も高く、「固定電話を設置していない」は雇用者（計）（35.9%）で3割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている」は家族成熟期（43.8%）で4割強と最も高く、家族形成期（6.4%）で最も低くなっている。

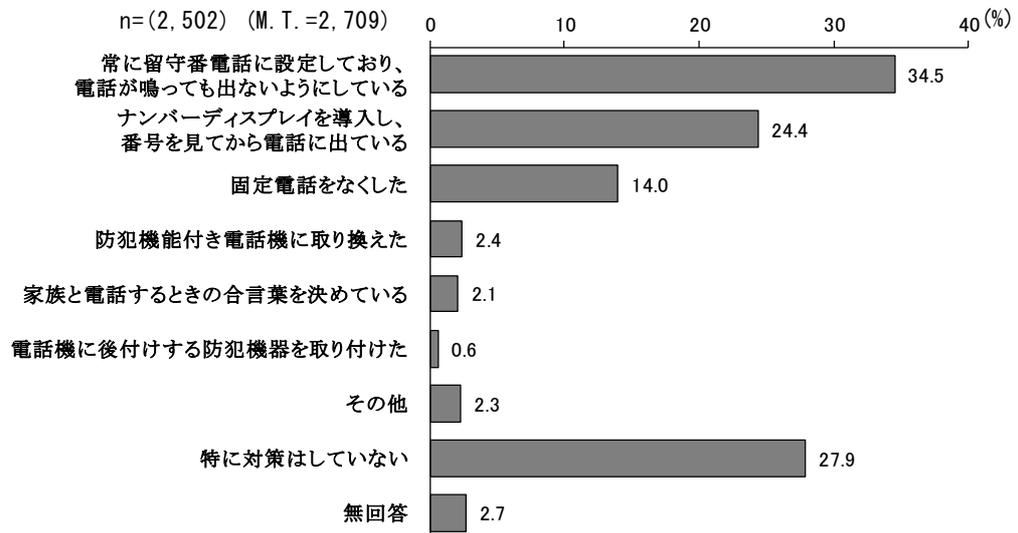
○留守番電話の設定状況・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている	鳴った相手を確認せずに出てしまうこともある	常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている	確認して知り合いなら出ている	常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている	自宅を不在にするときのみ留守番電話に設定している	留守番電話の機能はあが、設定方法がわからないので設定していない	留守番電話の機能はあが、生活に必要なので設定していない	留守番電話の機能がない	固定電話を設置していない	その他	無回答
全体	2,502	30.2	5.8	13.6	4.1	3.1	8.3	4.8	26.5	2.2	1.4		
地域別													
南部地域	249	28.9	8.4	10.0	2.4	2.8	5.6	3.2	35.7	1.2	1.6		
南西部地域	218	28.0	6.4	12.8	1.8	0.9	5.5	6.4	34.9	1.4	1.8		
東部地域	357	32.8	7.6	9.5	5.6	3.9	9.0	4.2	24.4	2.2	0.8		
さいたま地域	476	30.7	6.5	14.5	5.3	2.5	5.0	5.0	27.5	1.9	1.1		
県央地域	210	31.0	6.2	14.3	3.3	3.3	10.0	5.7	19.5	4.3	2.4		
川越比企地域	262	31.3	3.1	17.9	2.7	1.9	10.3	7.3	22.5	2.3	0.8		
西部地域	270	30.7	3.3	13.3	4.1	2.6	8.5	4.8	29.6	2.6	0.4		
利根地域	209	29.7	3.8	15.3	6.2	6.7	14.8	2.4	17.7	2.9	0.5		
北部地域	173	31.2	4.0	16.2	2.9	2.9	11.6	2.9	26.6	-	1.7		
秩父地域	30	16.7	10.0	13.3	6.7	-	10.0	3.3	33.3	3.3	3.3		
性別													
男性	1,087	30.5	6.3	13.6	5.5	2.8	8.1	5.0	25.1	1.7	1.4		
女性	1,329	30.5	5.3	14.0	3.0	3.4	8.7	4.4	27.8	2.3	0.8		
年代別													
18・19歳	25	28.0	4.0	16.0	12.0	-	16.0	-	24.0	-	-		
20歳代	169	23.1	4.7	8.3	4.7	4.1	8.3	5.9	37.9	3.0	-		
【再掲】10歳代・20歳代	194	23.7	4.6	9.3	5.7	3.6	9.3	5.2	36.1	2.6	-		
30歳代	259	12.0	2.3	6.6	1.9	2.3	3.9	2.7	66.4	1.9	-		
40歳代	372	22.8	6.5	7.8	3.0	2.4	7.5	4.3	44.4	1.1	0.3		
50歳代	514	40.1	7.0	15.0	4.7	0.8	8.2	3.5	18.3	1.8	0.8		
60歳代	451	38.6	4.2	19.1	2.7	2.2	8.6	4.9	16.4	2.9	0.4		
70歳以上	666	30.8	7.1	16.2	5.4	6.0	10.4	6.6	12.2	2.4	3.0		
性・年代別													
男性／18・19歳	9	33.3	-	-	33.3	-	22.2	-	11.1	-	-		
20歳代	63	28.6	4.8	11.1	4.8	3.2	9.5	3.2	33.3	1.6	-		
【再掲】10歳代・20歳代	72	29.2	4.2	9.7	8.3	2.8	11.1	2.8	30.6	1.4	-		
30歳代	93	6.5	3.2	8.6	2.2	3.2	4.3	3.2	66.7	2.2	-		
40歳代	158	21.5	7.0	7.6	4.4	1.9	8.2	3.2	45.6	-	0.6		
50歳代	230	37.0	7.0	16.1	6.5	0.9	6.1	3.5	20.9	1.3	0.9		
60歳代	224	40.2	4.0	15.2	4.0	2.2	8.5	5.8	17.0	2.2	0.9		
70歳以上	307	30.6	8.8	16.3	6.8	4.9	9.4	7.5	10.1	2.3	3.3		
女性／18・19歳	15	26.7	6.7	26.7	-	-	13.3	-	26.7	-	-		
20歳代	102	20.6	4.9	6.9	4.9	4.9	7.8	6.9	39.2	3.9	-		
【再掲】10歳代・20歳代	117	21.4	5.1	9.4	4.3	4.3	8.5	6.0	37.6	3.4	-		
30歳代	162	15.4	1.9	5.6	1.9	1.9	3.7	1.9	66.7	1.2	-		
40歳代	207	23.2	6.3	7.7	1.9	2.9	7.2	4.8	44.0	1.9	-		
50歳代	273	42.9	7.3	14.7	3.3	0.4	9.5	3.7	16.1	1.5	0.7		
60歳代	222	37.8	4.1	23.4	1.4	2.3	9.0	3.6	14.9	3.6	-		
70歳以上	345	30.4	5.5	16.8	4.3	7.2	11.3	5.8	13.9	2.3	2.3		
職業別													
自営業・家族従業（計）	193	25.9	8.3	16.6	6.2	2.1	14.5	7.3	16.1	1.6	1.6		
雇用者（計）	1,293	29.7	5.3	11.5	3.2	1.6	6.9	3.9	35.9	1.7	0.3		
無職（計）	958	32.0	5.9	16.1	4.6	5.3	9.4	5.3	16.6	2.9	1.8		
ライフステージ別													
独身期	249	22.9	5.6	12.0	6.0	4.0	9.6	3.6	32.9	3.2	-		
家族形成期	141	6.4	2.1	0.7	1.4	0.7	-	6.4	81.6	0.7	-		
家族成長前期	240	16.7	4.6	7.9	1.7	3.3	4.2	2.9	57.9	0.8	-		
家族成長後期	177	41.8	6.8	13.6	3.4	0.6	7.3	4.0	19.8	2.8	-		
家族成熟期	422	43.8	6.2	15.2	2.8	2.4	10.9	3.6	12.6	2.1	0.5		
高齢期	614	30.3	6.0	21.5	5.2	4.4	11.1	5.2	12.2	2.4	1.6		
その他	659	31.1	6.4	10.8	4.7	3.0	7.1	6.2	24.7	2.3	3.6		

## (2) 「特殊詐欺」対策の実施状況

◇「常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている」が34.5%

問17 あなたは「特殊詐欺」の被害から身を守るための対策として、実施していることはありますか。(〇はいくつでも)



「特殊詐欺」対策の実施状況は、「常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている」(34.5%)が3割台半ばと最も高く、次いで「ナンバーディスプレイを導入し、番号を見てから電話に出ている」(24.4%)、「固定電話をなくした」(14.0%)、「防犯機能付き電話機に取り換えた」(2.4%)などとなっている。一方で、「特に対策はしていない」(27.9%)は2割台半ばを超えている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている」はさいたま地域(37.0%)で3割台半ばを超えて最も高く、秩父地域(20.0%)で最も低くなっている。「特に対策はしていない」は東部地域(31.7%)で3割強と最も高くなっている。

#### ② 性別

「ナンバーディスプレイを導入し、番号を見てから電話に出ている」は女性(27.1%)の方が男性(22.3%)よりも4.8ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている」は60歳代(42.8%)で4割強と最も高く、「特に対策はしていない」は30歳代(45.6%)で4割台半ばと最も高くなっている。

#### ④ 性・年代別

「常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている」は女性50歳代(45.1%)が4割台半ばと最も高く、「特に対策はしていない」は男性30歳代(50.5%)で5割を超えて最も高くなっている。

#### ⑤ 職業別

「常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている」は無職(計)(37.4%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている」は家族成熟期（46.2%）で4割台半ばを超えて最も高く、「特に対策はしていない」は家族形成期（49.6%）で約5割と最も高くなっている。

○「特殊詐欺」対策の実施状況・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

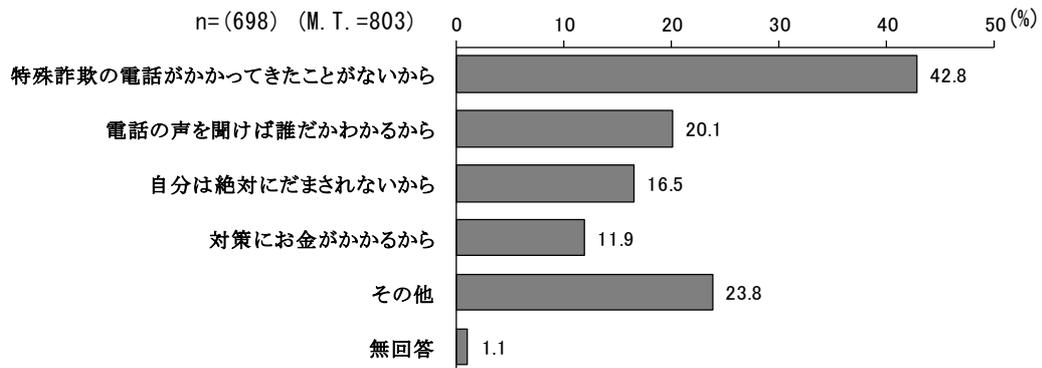
	調査数 n	出た常 におり 留守番 電話に 設定し ていて も	常 に留守 番電話 に設定 してあ る	電話 に出 てい る	ナン パシ ンガ イ ス ブ レ イ を 見 て か ら	固 定 電 話 を な く し た	防 犯 機 能 付 き 電 話 機 に 取 り 換 え た	家 族 と 電 話 す る と き の 合 言 葉 を 決 め て い る	機 器 を 取 り 付 け た 後 に 防 犯 機 能 を 付 け た	そ の 他	特 に 対 策 は し て い な い	無 回 答
全体	2,502	34.5	24.4	14.0	2.4	2.1	0.6	2.3	27.9	2.7		
地域別												
南部地域	249	34.5	21.7	15.7	1.6	0.8	0.8	1.6	30.5	1.2		
南西部地域	218	31.7	19.7	17.9	1.8	2.3	0.5	2.8	28.0	2.3		
東部地域	357	34.5	21.3	12.0	2.0	1.4	1.4	3.4	31.7	2.2		
さいたま地域	476	37.0	22.9	15.1	4.6	2.7	0.6	0.6	27.7	2.9		
県央地域	210	35.7	26.7	10.0	1.4	1.9	0.5	2.4	30.0	3.3		
川越比企地域	262	34.7	31.3	13.0	2.7	1.5	0.4	3.4	22.1	3.8		
西部地域	270	33.3	23.3	17.0	1.5	3.7	0.4	1.9	27.8	1.9		
利根地域	209	34.4	26.8	11.5	2.4	2.4	0.5	2.9	27.3	1.0		
北部地域	173	35.3	28.3	14.5	2.3	2.9	-	2.3	27.7	1.7		
秩父地域	30	20.0	53.3	10.0	-	-	-	-	23.3	3.3		
性別												
男性	1,087	33.9	22.3	13.6	2.4	1.8	1.0	2.3	30.5	2.0		
女性	1,329	35.1	27.1	14.1	2.6	2.4	0.3	2.2	26.1	2.6		
年代別												
18・19歳	25	28.0	16.0	8.0	-	-	-	4.0	44.0	-		
20歳代	169	25.4	18.9	18.9	1.2	2.4	0.6	3.6	36.1	-		
【再掲】10歳代・20歳代	194	25.8	18.6	17.5	1.0	2.1	0.5	3.6	37.1	-		
30歳代	259	16.6	14.7	24.3	0.8	2.7	0.4	2.7	45.6	0.4		
40歳代	372	26.3	19.9	21.0	1.3	2.2	0.8	2.2	34.7	0.5		
50歳代	514	42.0	27.8	11.5	2.5	1.6	-	1.9	23.9	1.4		
60歳代	451	42.8	31.7	12.4	3.8	0.9	0.9	2.4	18.0	1.8		
70歳以上	666	37.2	25.7	8.6	3.2	3.3	0.9	1.8	25.1	5.9		
性・年代別												
男性／18・19歳	9	33.3	-	-	-	-	-	11.1	55.6	-		
20歳代	63	27.0	22.2	12.7	-	4.8	1.6	3.2	33.3	-		
【再掲】10歳代・20歳代	72	27.8	19.4	11.1	-	4.2	1.4	4.2	36.1	-		
30歳代	93	14.0	14.0	22.6	2.2	2.2	1.1	2.2	50.5	-		
40歳代	158	25.3	12.7	25.3	1.9	0.6	1.9	3.2	36.1	1.3		
50歳代	230	39.1	25.2	14.3	2.6	1.7	-	1.7	25.2	0.9		
60歳代	224	42.0	28.1	12.1	3.6	-	1.8	2.7	20.5	1.3		
70歳以上	307	36.2	24.1	6.2	2.3	3.3	0.7	1.6	31.6	4.6		
女性／18・19歳	15	26.7	26.7	6.7	-	-	-	-	40.0	-		
20歳代	102	24.5	17.6	21.6	2.0	1.0	-	3.9	38.2	-		
【再掲】10歳代・20歳代	117	24.8	18.8	19.7	1.7	0.9	-	3.4	38.5	-		
30歳代	162	17.9	14.8	25.3	-	3.1	-	3.1	42.0	0.6		
40歳代	207	26.6	25.6	17.9	1.0	2.9	-	1.4	33.8	-		
50歳代	273	45.1	30.4	8.8	2.2	1.5	-	1.8	23.1	1.8		
60歳代	222	44.6	36.0	11.7	4.1	1.8	-	2.3	14.9	2.3		
70歳以上	345	37.7	28.1	10.4	4.1	3.5	1.2	2.0	19.4	6.7		
職業別												
自営業・家族従業（計）	193	31.6	29.0	9.8	1.6	3.1	2.1	2.1	28.5	4.1		
雇用者（計）	1,293	32.7	22.9	17.6	1.7	1.6	0.5	2.5	29.9	1.2		
無職（計）	958	37.4	26.3	10.2	3.7	2.7	0.5	2.0	26.0	3.3		
ライフステージ別												
独身期	249	29.3	19.3	14.5	1.6	3.2	0.4	3.6	36.9	-		
家族形成期	141	8.5	14.2	27.0	0.7	0.7	0.7	2.1	49.6	0.7		
家族成長前期	240	18.3	18.3	25.8	0.4	2.1	-	1.3	40.4	0.4		
家族成長後期	177	45.8	27.7	13.0	1.7	1.1	0.6	3.4	23.2	-		
家族成熟期	422	46.2	28.9	8.3	2.4	0.5	0.5	1.7	23.5	1.7		
高齢期	614	38.3	33.1	9.6	3.7	3.1	0.8	1.6	20.0	4.1		
その他	659	33.8	18.8	14.9	2.9	2.4	0.8	3.0	26.7	5.2		

## (2-1) 「特殊詐欺」対策が未実施の理由

◇「特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから」が42.8%

(問17で「8. 特に対策はしていない」とお答えの方にお伺いします。)

問17-1 その理由は何ですか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。  
(○はいくつでも)



「特殊詐欺」対策が未実施の理由は、「特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから」(42.8%)が4割強と最も高く、次いで「電話の声を聞けば誰だかわかるから」(20.1%)、「自分は絶対にだまされないから」(16.5%)、「対策にお金がかかるから」(11.9%)と続いている。

### 【属性別比較】

※「特殊詐欺」対策が未実施の理由の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

#### ① 地域別

「特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから」は南西部地域(57.4%)で5割台半ばを超えて最も高く、利根地域(33.3%)で最も低くなっている。

#### ② 性別

「自分は絶対にだまされないから」は男性(20.2%)の方が女性(13.3%)よりも6.9ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから」は10歳代・20歳代(54.2%)で5割台半ばと最も高く、70歳以上(30.5%)で最も低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから」は女性10歳代・20歳代(60.0%)で6割と最も高く、女性70歳以上(20.9%)で最も低くなっている。

#### ⑤ 職業別

「特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから」は雇用者(計)(48.2%)で5割弱と最も高くなっている。

#### ⑥ ライフステージ別

「特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから」は家族成長前期(57.7%)で5割台半ばを超えて最も高く、高齢者(33.3%)で最も低くなっている。

○「特殊詐欺」対策が未実施の理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

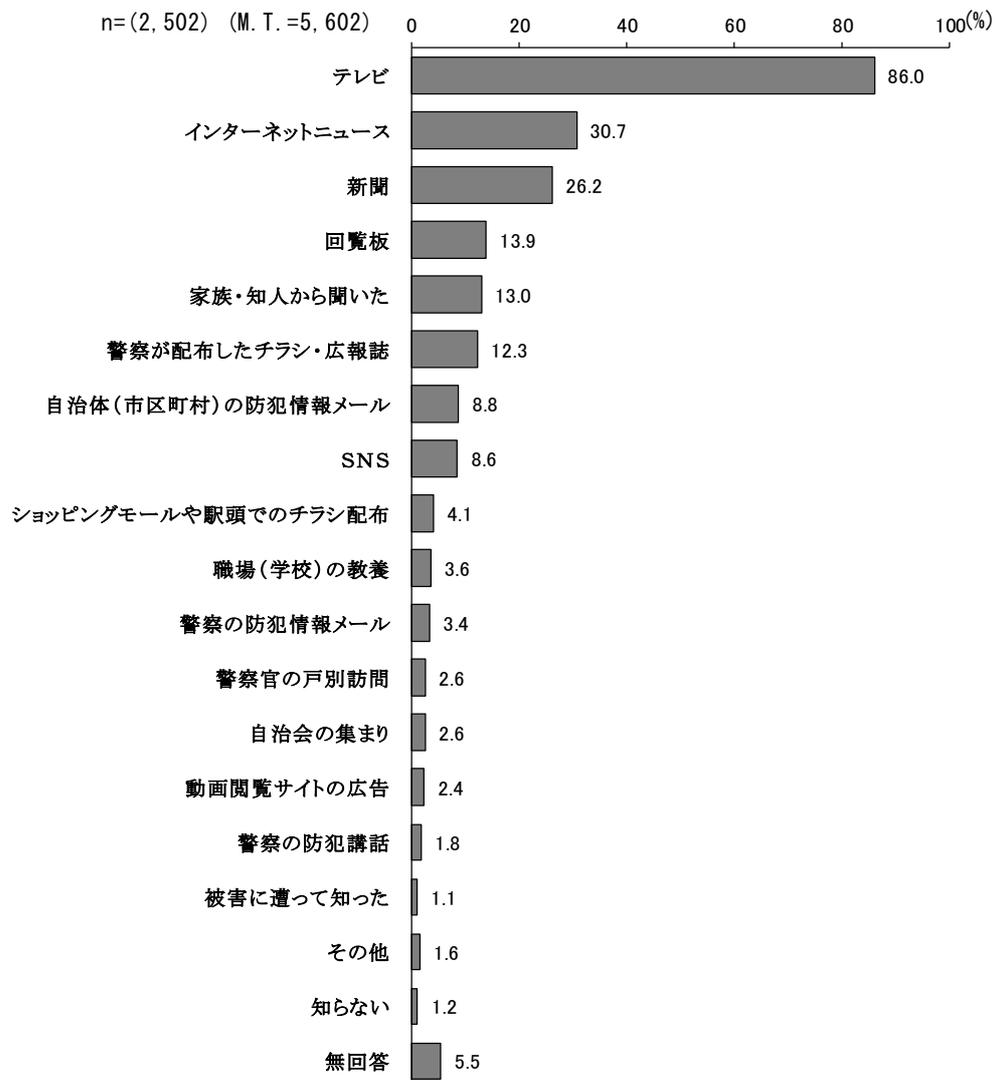
	調査数 n	きた特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから	か電話の声を聞けば誰だかわかるから	からは絶対にはだまされないから	対策にお金がかかるから	その他	無回答
全体	698	42.8	20.1	16.5	11.9	23.8	1.1
<b>地域別</b>							
南部地域	76	44.7	21.1	23.7	10.5	18.4	1.3
南西部地域	61	57.4	18.0	14.8	-	31.1	-
東部地域	113	40.7	18.6	13.3	15.9	26.5	0.9
さいたま地域	132	40.2	23.5	16.7	9.1	22.0	2.3
県央地域	63	44.4	22.2	15.9	14.3	19.0	1.6
川越比企地域	58	41.4	17.2	12.1	20.7	25.9	-
西部地域	75	45.3	17.3	21.3	6.7	25.3	1.3
利根地域	57	33.3	19.3	19.3	12.3	26.3	1.8
北部地域	48	39.6	22.9	8.3	16.7	22.9	-
秩父地域	7	42.9	-	28.6	28.6	14.3	-
<b>性別</b>							
男性	332	41.0	21.7	20.2	13.3	23.2	0.6
女性	347	44.7	18.2	13.3	10.4	24.8	1.7
<b>年代別</b>							
18・19歳	11	45.5	36.4	9.1	9.1	45.5	-
20歳代	61	55.7	18.0	18.0	11.5	16.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	72	54.2	20.8	16.7	11.1	20.8	-
30歳代	118	46.6	12.7	13.6	7.6	26.3	2.5
40歳代	129	51.2	13.2	14.0	12.4	24.8	-
50歳代	123	46.3	15.4	17.9	13.8	20.3	-
60歳代	81	33.3	23.5	18.5	16.0	23.5	1.2
70歳以上	167	30.5	32.3	18.0	11.4	25.7	2.4
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	5	40.0	20.0	-	20.0	60.0	-
20歳代	21	47.6	19.0	23.8	14.3	9.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	26	46.2	19.2	19.2	15.4	19.2	-
30歳代	47	44.7	8.5	17.0	14.9	27.7	-
40歳代	57	40.4	19.3	21.1	15.8	24.6	-
50歳代	58	48.3	17.2	20.7	12.1	19.0	-
60歳代	46	32.6	19.6	21.7	10.9	26.1	2.2
70歳以上	97	37.1	34.0	20.6	12.4	22.7	1.0
女性／18・19歳	6	50.0	50.0	16.7	-	33.3	-
20歳代	39	61.5	15.4	15.4	10.3	20.5	-
【再掲】10歳代・20歳代	45	60.0	20.0	15.6	8.9	22.2	-
30歳代	68	48.5	16.2	11.8	2.9	23.5	4.4
40歳代	70	58.6	8.6	8.6	10.0	25.7	-
50歳代	63	44.4	14.3	15.9	14.3	22.2	-
60歳代	33	36.4	27.3	15.2	21.2	21.2	-
70歳以上	67	20.9	28.4	14.9	10.4	29.9	4.5
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業（計）	55	38.2	25.5	12.7	9.1	25.5	-
雇用者（計）	386	48.2	15.3	16.1	13.0	22.5	0.3
無職（計）	249	35.3	26.5	17.3	10.8	25.7	2.8
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	92	47.8	19.6	15.2	13.0	21.7	-
家族形成期	70	44.3	12.9	17.1	5.7	34.3	-
家族成長前期	97	57.7	12.4	17.5	10.3	16.5	3.1
家族成長後期	41	53.7	12.2	17.1	2.4	24.4	-
家族成熟期	99	42.4	12.1	13.1	15.2	28.3	-
高齢期	123	33.3	39.0	18.7	12.2	20.3	0.8
その他	176	35.8	20.5	16.5	14.8	24.4	2.3

### (3) 特殊詐欺の手口や防犯対策の方法の入手先

◇特殊詐欺の手口や防犯対策の方法の入手先は、各手口において「テレビ」が最も多い

問18 特殊詐欺の手口や防犯対策の方法を何で知りましたか。(〇はいくつでも)

#### (1) オレオレ詐欺



オレオレ詐欺の手口や防犯対策の方法の入手先は、「テレビ」(86.0%)で8割台半ばを超えて最も高く、次いで「インターネットニュース」(30.7%)、「新聞」(26.2%)、「回覧板」(13.9%)、「家族・知人から聞いた」(13.0%)、「警察が配布したチラシ・広報誌」(12.3%)などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「テレビ」は利根地域（91.9%）で9割強と最も高く、東部地域（81.5%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は秩父地域（43.3%）で4割強と最も高く、「新聞」は利根地域（33.0%）で3割強と最も高くなっている。

### ② 性別

「インターネットニュース」は男性（34.0%）の方が女性（28.5%）よりも5.5ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「テレビ」は60歳代（91.6%）で9割強と最も高く、10歳代・20歳代（80.4%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は30歳代（46.3%）で4割台半ばを超えて最も高く、「新聞」は70歳以上（40.5%）で4割を超えて最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「テレビ」は女性60歳代（94.6%）で9割台半ばと最も高く、男性10歳代・20歳代（76.4%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は男性40歳代（52.5%）で5割強と最も高く、「新聞」は男性70歳以上（43.0%）で4割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「インターネットニュース」は雇用者（計）（38.1%）で4割弱と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

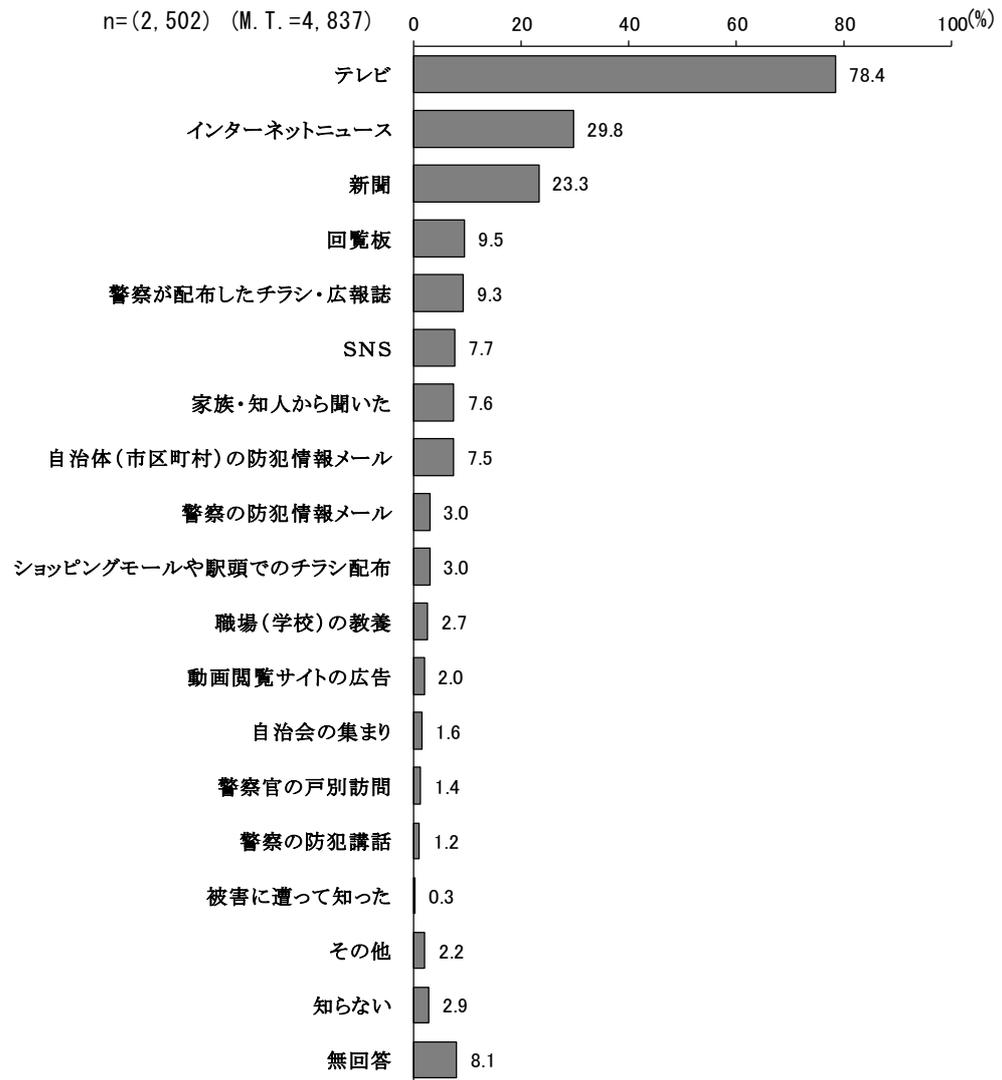
「テレビ」は家族成熟期（93.1%）で9割強と最も高く、独身期（79.5%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は家族形成期（44.0%）で4割台半ばと最も高く、「新聞」は高齢期（42.2%）で4割強と最も高くなっている。

○「(1) オレオレ詐欺」・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数	テレビ	インターネットニュース	新聞	回覧板	家族・知人から聞いた	警察が配布したチラシ・広報紙	メール	自治体(市区町村)の防犯情報	SNS	ショッピングモールや駅頭でのチラシ配布	職場(学校)の教養	警察の防犯情報メール	警察官の戸別訪問	自治会の集まり	動画閲覧サイトの広告	警察の防犯講話	被害に遭って知った	その他	知らない	無回答
全体	2,502	86.0	30.7	26.2	13.9	13.0	12.3	8.8	8.6	4.1	3.6	3.4	2.6	2.6	2.4	1.8	1.1	1.6	1.2	5.5	
<b>地域別</b>																					
南部地域	249	87.1	31.7	27.7	10.4	11.2	10.0	3.2	6.4	5.6	3.6	3.6	0.8	2.8	1.6	1.2	1.2	0.8	-	5.6	
南西部地域	218	85.3	36.7	25.7	11.5	12.8	12.4	8.3	10.1	5.0	5.0	4.6	4.6	2.8	2.8	2.3	1.4	2.8	0.9	4.1	
東部地域	357	81.5	30.0	19.9	7.0	10.9	9.8	8.1	9.0	4.8	2.5	3.4	2.2	1.7	2.8	0.6	0.8	1.1	3.1	7.8	
さいたま地域	476	87.4	30.0	27.9	13.2	14.3	10.5	5.5	7.8	3.4	2.9	2.7	1.3	1.9	1.5	1.5	1.1	1.3	0.8	5.3	
県央地域	210	86.2	34.3	22.9	15.2	12.4	9.5	6.7	11.9	5.2	4.8	2.9	3.8	5.7	2.9	1.9	1.0	1.9	0.5	3.3	
川越比企地域	262	87.0	30.2	26.7	18.7	12.6	16.4	10.7	9.5	3.1	3.1	2.7	4.2	2.3	3.1	1.5	0.8	2.3	1.5	4.6	
西部地域	270	85.9	31.1	25.2	13.3	11.1	14.8	8.5	8.5	3.3	3.7	2.6	4.8	3.7	2.6	2.6	0.4	3.7	2.2	4.1	
利根地域	209	91.9	25.4	33.0	20.6	19.6	19.6	13.4	8.1	4.3	4.3	5.3	2.9	1.9	3.8	2.9	2.9	-	1.0	4.3	
北部地域	173	85.5	27.2	29.5	19.7	11.0	12.1	13.9	7.5	2.9	5.2	5.2	-	0.6	0.6	3.5	0.6	1.2	0.6	5.8	
秩父地域	30	90.0	43.3	26.7	16.7	20.0	6.7	40.0	16.7	6.7	6.7	-	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	-	3.3	
<b>性別</b>																					
男性	1,087	84.5	34.0	28.1	11.4	9.9	10.5	7.0	8.7	3.3	3.2	3.2	2.4	2.5	2.4	2.2	0.7	1.8	1.6	4.6	
女性	1,329	88.0	28.5	25.2	15.9	15.6	14.0	10.2	8.8	4.7	4.1	3.6	3.0	2.6	2.3	1.6	1.4	1.4	1.1	5.3	
<b>年代別</b>																					
18・19歳	25	80.0	32.0	12.0	4.0	4.0	-	-	16.0	4.0	20.0	-	-	-	4.0	4.0	-	-	4.0	-	
20歳代	169	80.5	29.6	6.5	2.4	7.7	3.6	3.0	19.5	3.6	14.8	4.1	1.2	1.8	4.7	1.8	1.8	1.8	5.3	0.6	
【再掲】10歳代・20歳代	194	80.4	29.9	7.2	2.6	7.2	3.1	2.6	19.1	3.6	15.5	3.6	1.0	1.5	4.6	2.1	1.5	1.5	5.2	0.5	
30歳代	259	80.7	46.3	6.9	6.6	8.5	8.9	4.6	20.5	4.6	4.2	1.5	0.8	0.4	3.1	1.2	1.5	1.2	1.9	3.5	
40歳代	372	87.1	42.5	16.7	7.5	10.8	8.3	8.6	13.2	4.8	3.8	4.0	1.3	1.6	3.0	1.3	0.8	2.7	1.3	1.9	
50歳代	514	90.3	39.5	22.8	10.7	14.6	8.9	8.2	6.6	4.1	3.9	4.7	2.1	1.6	1.9	1.6	1.2	2.1	0.8	1.6	
60歳代	451	91.6	31.7	36.8	18.8	12.4	14.9	10.9	6.2	4.4	2.2	4.0	3.3	3.3	1.8	1.3	0.9	0.9	0.2	4.9	
70歳以上	666	83.3	11.1	40.5	22.7	17.0	19.8	11.0	2.0	3.6	0.9	2.4	4.7	4.5	1.8	3.0	1.1	1.5	0.8	11.7	
<b>性・年代別</b>																					
男性／18・19歳	9	77.8	66.7	33.3	11.1	11.1	-	-	22.2	11.1	11.1	-	-	-	-	11.1	-	-	-	-	
20歳代	63	76.2	27.0	6.3	4.8	3.2	4.8	1.6	19.0	4.8	12.7	1.6	-	3.2	6.3	1.6	1.6	1.6	6.3	1.6	
【再掲】10歳代・20歳代	72	76.4	31.9	9.7	5.6	4.2	4.2	1.4	19.4	5.6	12.5	1.4	-	2.8	5.6	2.8	1.4	1.4	5.6	1.4	
30歳代	93	78.5	45.2	8.6	4.3	10.8	7.5	2.2	23.7	5.4	2.2	3.2	-	-	3.2	1.1	2.2	-	2.2	1.1	
40歳代	158	82.9	52.5	18.4	5.7	7.6	5.7	5.1	13.9	3.8	4.4	2.5	1.9	1.9	3.2	1.9	0.6	2.5	1.3	1.3	
50歳代	230	86.1	43.0	19.1	7.4	9.6	7.0	6.5	7.4	2.2	3.9	3.5	2.2	1.7	2.2	1.7	0.4	4.3	1.7	1.3	
60歳代	224	88.8	33.5	37.9	13.8	9.8	12.9	7.1	5.8	2.2	1.8	4.0	1.8	2.7	1.8	1.3	0.4	-	0.4	5.8	
70歳以上	307	85.0	15.6	43.0	19.2	12.7	16.3	11.1	2.3	3.6	1.3	3.3	4.6	3.9	1.6	3.6	0.7	1.6	1.0	9.4	
女性／18・19歳	15	80.0	13.3	-	-	-	-	-	6.7	-	26.7	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7	-
20歳代	102	82.4	31.4	6.9	1.0	9.8	2.9	3.9	20.6	2.9	16.7	5.9	2.0	1.0	3.9	2.0	2.0	1.0	4.9	-	
【再掲】10歳代・20歳代	117	82.1	29.1	6.0	0.9	8.5	2.6	3.4	18.8	2.6	17.9	5.1	1.7	0.9	3.4	1.7	1.7	0.9	5.1	-	
30歳代	162	82.1	46.3	6.2	8.0	7.4	9.9	6.2	18.5	4.3	5.6	0.6	1.2	0.6	3.1	1.2	1.2	1.9	1.9	4.9	
40歳代	207	90.3	36.2	15.9	8.7	13.5	9.7	11.1	12.6	5.3	2.9	4.8	1.0	1.0	2.4	0.5	0.5	2.4	1.4	2.4	
50歳代	273	93.8	37.4	26.4	13.6	18.7	11.0	9.9	6.2	5.9	3.7	5.9	2.2	1.5	1.8	1.5	1.8	0.4	-	1.8	
60歳代	222	94.6	29.3	35.1	24.3	15.3	17.1	14.9	6.8	6.3	2.7	4.1	5.0	4.1	1.8	1.4	1.4	1.8	-	3.6	
70歳以上	345	82.6	7.5	38.8	25.2	20.6	22.9	11.3	1.7	3.5	0.6	1.7	4.9	5.2	2.0	2.6	1.4	1.4	0.6	13.0	
<b>職業別</b>																					
自営業・家族従業(計)	193	82.4	29.5	27.5	16.6	15.0	12.4	10.4	9.8	5.7	2.1	5.7	5.2	3.6	2.1	2.1	1.0	1.6	-	7.8	
雇用者(計)	1,293	87.3	38.1	19.9	9.7	11.5	8.6	6.7	11.1	3.9	4.9	3.6	1.5	1.7	2.6	1.7	1.1	1.9	1.8	2.5	
無職(計)	958	85.9	21.4	35.1	18.7	14.7	17.5	10.9	5.2	4.2	2.4	2.8	3.7	3.5	2.1	2.1	1.0	1.5	0.8	7.9	
<b>ライフステージ別</b>																					
独身期	249	79.5	36.1	10.0	4.0	9.6	5.2	2.4	19.3	3.6	12.9	3.2	1.2	1.2	4.4	2.4	2.0	1.6	4.4	1.2	
家族形成期	141	81.6	44.0	6.4	5.7	5.0	8.5	3.5	22.7	4.3	5.7	0.7	0.7	-	3.5	-	-	-	2.1	2.1	
家族成長前期	240	86.3	43.8	11.3	5.0	10.8	5.4	9.2	11.7	5.0	2.5	4.6	0.8	1.3	2.5	1.3	1.3	1.3	1.3	2.1	
家族成長後期	177	92.7	40.7	19.2	7.3	14.7	9.6	10.7	8.5	7.9	5.1	7.3	1.7	2.3	4.5	2.3	1.1	3.4	-	2.8	
家族成熟期	422	93.1	36.0	29.6	13.7	13.3	11.6	9.7	7.8	4.5	2.6	4.0	1.7	2.4	1.9	1.7	1.7	1.4	0.5	2.1	
高齢期	614	89.3	19.2	42.2	24.1	18.2	20.4	12.9	3.7	3.3	1.5	3.6	4.6	4.4	1.8	2.6	1.1	1.3	0.5	6.8	
その他	659	79.8	25.5	26.9	14.9	11.2	12.0	7.1	5.6	3.3	2.4	2.1	3.3	2.6	1.5	1.5	0.5	2.1	1.4	10.8	

## (2) 還付金詐欺



還付金詐欺の手口や防犯対策の方法の入手先は、「テレビ」(78.4%)で8割弱と最も高く、次いで「インターネットニュース」(29.8%)、「新聞」(23.3%)、「回覧板」(9.5%)、「警察が配布したチラシ・広報誌」(9.3%)、「SNS」(7.7%)などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「テレビ」はさいたま地域（81.7%）で8割強と最も高く、南西部地域（75.2%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は秩父地域（40.0%）で4割と最も高く、「新聞」は利根地域（29.7%）で約3割と最も高くなっている。

### ② 性別

「テレビ」は女性（81.3%）の方が男性（76.4%）よりも4.9ポイント高く、「インターネットニュース」は男性（33.5%）の方が女性（27.5%）よりも6.0ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「テレビ」は60歳代（87.4%）で8割台半ばを超えて最も高く、10歳代・20歳代（64.4%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は30歳代（44.8%）で4割台半ばと最も高く、「新聞」は70歳以上（35.4%）と60歳代（35.3%）で3割台半ばと高くなっている。

### ④ 性・年代別

「テレビ」は女性60歳代（90.1%）で9割を超えて最も高く、男性10歳代・20歳代（58.3%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は男性40歳代（52.5%）で5割強と最も高く、「新聞」は男性70歳以上（40.7%）で4割を超えて最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「テレビ」と「インターネットニュース」は雇用者（計）（80.6%・37.7%）で最も高く、「新聞」は無職（計）（31.4%）で3割強と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

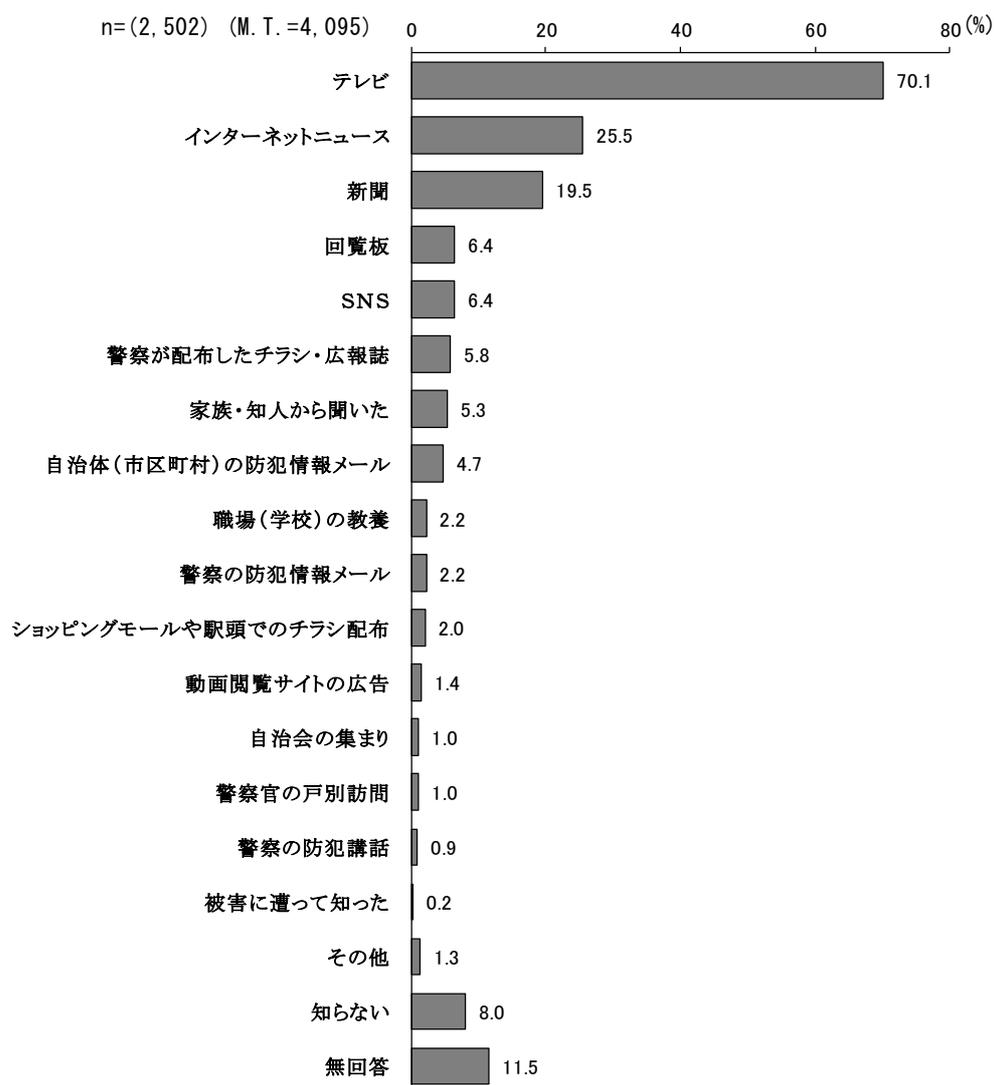
「テレビ」は家族成熟期（87.9%）で8割台半ばを超えて最も高く、独身期（66.3%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は家族成長前期（44.2%）で4割台半ばと最も高く、「新聞」は高齢期（38.6%）で4割弱と最も高くなっている。

○「(2) 還付金詐欺」・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	テレビ	インターネットニュース	新聞	回覧板	警察が配布したチラシ・広報誌	SNS	家族・知人から聞いた	自治体(市区町村)の防犯情報メール	警察の防犯情報メール	ラシヨツピングモールや駅頭でのチラシ配布	職場(学校)の教養	動画閲覧サイトの広告	自治会の集まり	警察官の戸別訪問	警察の防犯講話	被害に遭って知った	その他	知らない	無回答	
全体	2,502	78.4	29.8	23.3	9.5	9.3	7.7	7.6	7.5	3.0	3.0	2.7	2.0	1.6	1.4	1.2	0.3	2.2	2.9	8.1	
<b>地域別</b>																					
南部地域	249	79.9	30.9	22.9	6.8	8.0	6.8	6.8	4.4	2.4	2.4	3.2	0.8	1.6	-	0.8	0.4	2.0	1.2	8.4	
南西部地域	218	75.2	35.8	22.5	6.0	7.3	8.7	5.5	8.3	2.8	5.0	2.3	2.8	0.9	1.8	1.4	0.5	3.2	2.8	6.9	
東部地域	357	77.3	28.9	17.9	5.3	8.1	8.1	7.3	7.0	2.0	3.6	2.2	2.0	1.1	1.1	0.3	-	1.4	4.2	9.2	
さいたま地域	476	81.7	29.2	26.3	9.7	8.0	6.7	9.7	5.0	2.9	2.7	2.3	0.8	1.5	0.8	0.4	0.4	1.9	3.2	6.5	
県央地域	210	77.1	36.2	20.5	9.5	10.0	10.5	8.1	5.7	3.3	5.2	3.3	1.9	2.9	2.9	1.9	0.5	3.3	1.9	6.2	
川越比企地域	262	78.6	29.4	24.0	14.1	11.5	8.8	8.0	9.5	3.1	2.7	2.3	3.8	1.5	1.9	1.5	0.4	3.1	3.8	7.6	
西部地域	270	78.5	30.0	21.9	8.9	10.7	6.7	4.4	5.6	3.0	2.2	3.7	3.0	2.6	2.2	2.2	-	4.1	3.0	7.4	
利根地域	209	79.9	24.4	29.7	14.4	13.4	7.2	10.5	11.0	4.8	3.3	3.3	2.9	1.0	1.4	1.4	0.5	0.5	2.4	9.1	
北部地域	173	79.2	24.3	25.4	14.5	10.4	6.4	5.8	12.7	5.2	1.2	3.5	-	-	1.2	1.7	0.6	1.2	1.2	8.1	
秩父地域	30	80.0	40.0	20.0	-	6.7	16.7	6.7	30.0	-	-	-	6.7	3.3	-	-	-	3.3	6.7	3.3	
<b>性別</b>																					
男性	1,087	76.4	33.5	26.1	8.4	8.4	7.9	5.6	6.3	3.2	2.3	3.0	2.3	1.5	1.6	1.3	0.6	1.8	2.9	7.5	
女性	1,329	81.3	27.5	21.4	10.6	10.4	7.8	9.3	8.7	3.0	3.7	2.6	1.8	1.6	1.3	1.1	0.2	2.6	2.7	7.4	
<b>年代別</b>																					
18・19歳	25	68.0	24.0	8.0	4.0	-	12.0	-	-	-	-	16.0	4.0	-	-	4.0	-	-	20.0	-	
20歳代	169	63.9	29.6	5.3	1.2	3.6	18.9	3.6	3.0	1.8	3.6	9.5	3.0	1.8	-	0.6	0.6	2.4	13.6	1.2	
【再掲】10歳代・20歳代	194	64.4	28.9	5.7	1.5	3.1	18.0	3.1	2.6	1.5	3.1	10.3	3.1	1.5	-	1.0	0.5	2.1	14.4	1.0	
30歳代	259	72.2	44.8	6.2	5.0	6.9	17.4	5.8	5.0	1.9	4.6	3.1	3.5	-	1.2	-	0.8	3.1	3.5	3.9	
40歳代	372	83.3	43.0	13.7	5.6	6.5	11.8	6.7	7.3	3.0	3.0	2.7	1.6	0.5	1.1	0.5	0.3	3.2	1.9	1.9	
50歳代	514	84.0	37.9	20.0	8.0	6.2	6.4	7.0	8.4	4.3	2.9	3.5	1.9	1.0	1.2	1.2	0.2	3.3	2.3	2.9	
60歳代	451	87.4	29.3	35.3	13.1	13.5	4.9	7.3	8.6	2.7	3.8	1.8	1.8	2.2	1.3	1.3	0.2	1.3	0.7	6.2	
70歳以上	666	73.9	11.4	35.4	14.6	13.5	1.7	10.8	8.7	3.3	2.3	0.6	1.5	2.6	2.4	2.0	0.3	1.4	1.7	18.5	
<b>性・年代別</b>																					
男性／18・19歳	9	66.7	44.4	22.2	11.1	-	11.1	-	-	-	-	11.1	-	-	-	11.1	-	-	11.1	-	
20歳代	63	57.1	30.2	6.3	3.2	4.8	19.0	3.2	4.8	1.6	4.8	11.1	4.8	3.2	-	1.6	1.6	1.6	11.1	1.6	
【再掲】10歳代・20歳代	72	58.3	31.9	8.3	4.2	4.2	18.1	2.8	4.2	1.4	4.2	11.1	4.2	2.8	-	2.8	1.4	1.4	11.1	1.4	
30歳代	93	66.7	46.2	7.5	3.2	7.5	18.3	7.5	2.2	3.2	5.4	3.2	5.4	-	1.1	-	2.2	-	4.3	1.1	
40歳代	158	79.1	52.5	15.8	3.8	3.2	13.9	3.2	4.4	1.3	1.3	3.8	1.9	-	0.6	-	-	2.5	1.9	1.3	
50歳代	230	79.6	40.4	18.3	6.1	5.7	6.5	4.3	7.4	3.9	1.7	3.5	2.2	0.9	1.7	0.9	-	4.8	3.5	2.2	
60歳代	224	84.8	31.3	35.3	9.4	11.2	5.4	4.9	6.7	3.1	1.3	2.2	2.2	1.8	0.4	1.8	0.4	-	0.9	8.0	
70歳以上	307	74.3	16.9	40.7	14.3	12.4	2.3	8.5	8.1	4.2	2.6	1.0	1.3	2.6	3.3	2.0	0.7	1.3	1.6	17.3	
女性／18・19歳	15	66.7	13.3	-	-	-	6.7	-	-	-	-	20.0	6.7	-	-	-	-	-	-	26.7	-
20歳代	102	67.6	29.4	4.9	-	2.9	19.6	3.9	2.0	2.0	2.9	8.8	2.0	1.0	-	-	-	2.9	14.7	1.0	
【再掲】10歳代・20歳代	117	67.5	27.4	4.3	-	2.6	17.9	3.4	1.7	1.7	2.6	10.3	2.6	0.9	-	-	-	2.6	16.2	0.9	
30歳代	162	75.9	43.8	5.6	6.2	6.8	17.3	4.9	6.8	1.2	4.3	3.1	2.5	-	1.2	-	-	4.9	2.5	5.6	
40歳代	207	87.0	36.7	12.6	7.2	8.7	10.6	9.2	9.7	4.3	4.3	1.9	1.4	1.0	1.0	0.5	0.5	3.4	1.9	2.4	
50歳代	273	87.9	37.0	22.0	9.5	7.0	6.2	9.5	9.5	4.8	4.0	3.7	1.8	1.1	0.7	1.5	0.4	2.2	1.1	3.3	
60歳代	222	90.1	26.6	34.7	17.1	16.2	4.5	9.9	10.8	2.3	5.9	1.4	1.4	2.7	2.3	0.9	-	2.7	0.5	4.1	
70歳以上	345	74.5	7.0	31.3	15.1	14.8	1.2	13.0	9.6	2.6	1.7	0.3	1.7	2.6	1.7	2.0	-	1.4	1.4	18.6	
<b>職業別</b>																					
自営業・家族従業(計)	193	75.1	27.5	23.3	11.4	7.3	8.3	6.2	8.3	5.7	3.6	1.0	2.6	1.0	2.1	2.1	-	2.6	0.5	13.0	
雇用者(計)	1,293	80.6	37.7	17.7	6.8	7.1	10.1	6.1	6.3	2.8	2.9	4.0	2.5	0.9	0.9	0.8	0.3	2.9	3.1	3.3	
無職(計)	958	78.1	20.0	31.4	12.7	13.0	4.5	9.9	9.0	2.8	3.2	1.5	1.3	2.4	2.0	1.6	0.4	1.5	3.1	11.7	
<b>ライフステージ別</b>																					
独身期	249	66.3	34.1	8.0	2.8	4.8	17.3	4.8	2.4	1.6	2.4	9.6	3.2	1.2	0.4	0.8	1.2	2.4	10.8	1.6	
家族形成期	141	70.9	44.0	5.0	4.3	7.1	19.9	2.8	3.5	0.7	3.5	2.8	2.8	-	0.7	-	-	2.1	5.7	3.5	
家族成長前期	240	80.8	44.2	10.4	5.0	3.8	10.8	6.3	8.3	4.2	4.6	1.3	2.1	-	1.7	0.4	-	2.5	2.5	2.1	
家族成長後期	177	83.1	40.1	16.4	5.6	6.8	7.9	10.2	10.7	6.2	5.1	4.5	3.4	2.3	1.1	1.7	0.6	4.0	1.7	4.0	
家族成熟期	422	87.9	35.1	27.7	10.2	9.0	6.9	7.3	8.5	3.8	2.8	2.6	2.4	1.7	1.2	1.7	0.2	1.9	1.4	3.8	
高齢期	614	83.1	18.2	38.6	15.6	15.0	3.3	11.6	10.6	2.9	2.8	1.0	1.6	2.1	1.6	1.6	-	1.5	1.1	10.6	
その他	659	72.1	24.4	22.3	9.7	9.1	4.9	5.8	5.6	2.4	2.4	1.8	0.9	1.8	1.8	0.9	0.5	2.6	2.3	15.3	

### (3) 預貯金詐欺



預貯金詐欺の手口や防犯対策の方法の入手先は、「テレビ」(70.1%)で7割を超えて最も高く、次いで「インターネットニュース」(25.5%)、「新聞」(19.5%)、「回覧板」と「SNS」(各6.4%)、「警察が配布したチラシ・広報誌」(5.8%)などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「テレビ」はさいたま地域（73.3%）で7割強と最も高く、南西部地域（67.4%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は南西部地域（31.7%）で3割強と最も高く、「新聞」は北部地域（24.9%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ② 性別

「インターネットニュース」は男性（29.8%）の方が女性（22.8%）よりも7.0ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「テレビ」は60歳代（81.2%）で8割強と最も高く、10歳代・20歳代（52.6%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は30歳代（38.2%）で4割弱と最も高く、「新聞」は60歳代（31.3%）で3割強と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「テレビ」は女性50歳代（83.2%）で8割強と最も高く、男性10歳代・20歳代（51.4%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は男性40歳代（45.6%）で4割台半ばと最も高く、「新聞」は男性60歳代（32.6%）で3割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「テレビ」と「インターネットニュース」は雇用者（計）（72.1%・32.3%）で最も高く、「新聞」は無職（計）（25.4%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

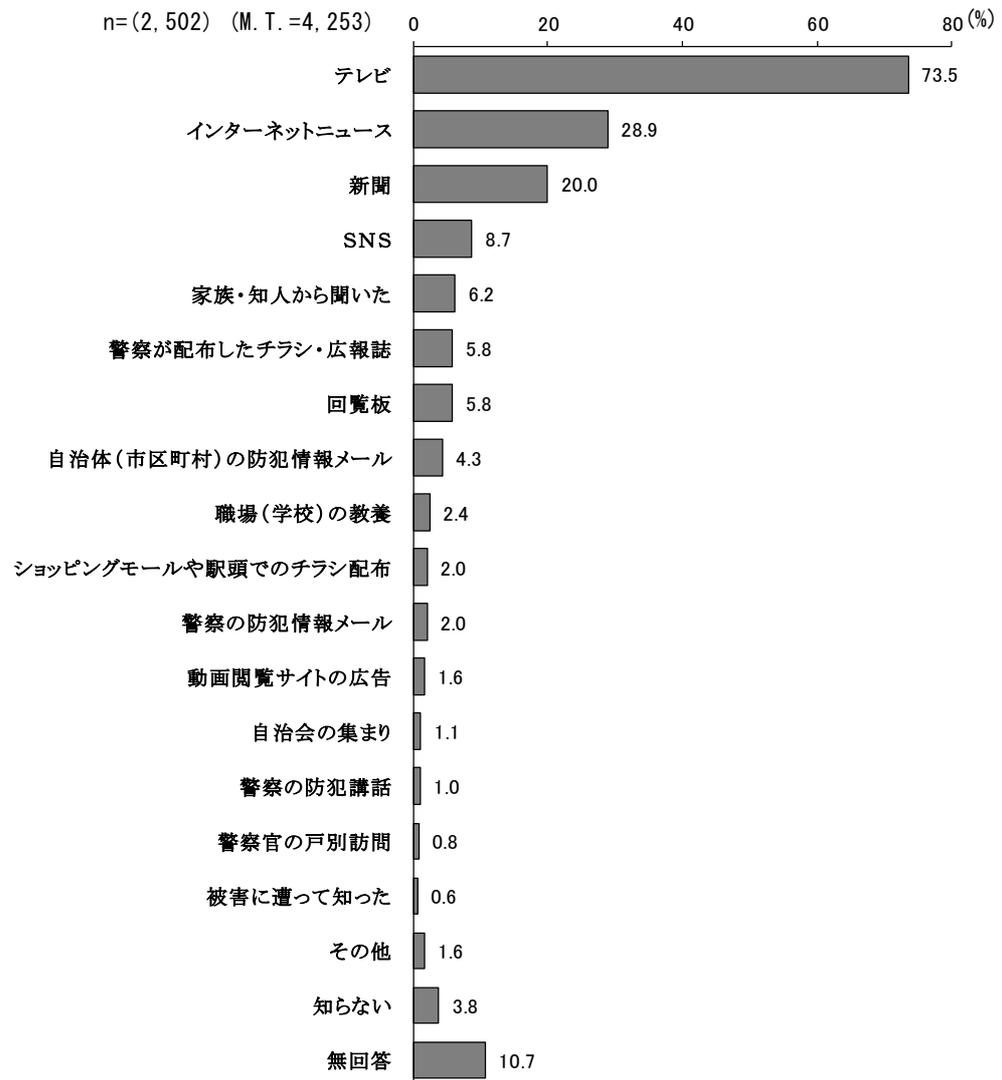
「テレビ」は家族成熟期（80.3%）で8割を超えて最も高く、独身期（56.6%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は家族形成期（37.6%）で3割台半ばを超えて最も高く、「新聞」は高齢期（31.9%）で3割強と最も高くなっている。

○「(3) 預貯金詐欺」・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	テレビ	インターネットニュース	新聞	回覧板	SNS	警察が配布したチラシ・広報紙	家族・知人から聞いた	メール	自治体(市区町村)の防犯情報	職場(学校)の教養	警察の防犯情報メール	ラジオ配布	動画閲覧サイトの広告	自治会の集まり	警察官の戸別訪問	警察の防犯講話	被害に遭って知った	その他	知らない	無回答
全体	2,502	70.1	25.5	19.5	6.4	6.4	5.8	5.3	4.7	2.2	2.2	2.0	1.4	1.0	1.0	0.9	0.2	1.3	8.0	11.5	
<b>地域別</b>																					
南部地域	249	69.5	26.9	18.9	4.0	4.8	5.2	2.0	1.6	1.2	2.0	2.0	0.8	0.8	1.2	-	-	0.8	7.2	11.2	
南西部地域	218	67.4	31.7	20.6	4.1	9.2	4.6	2.8	3.2	1.8	0.9	2.8	1.4	-	0.9	0.9	0.5	1.4	8.7	9.6	
東部地域	357	67.8	24.9	13.4	3.6	6.2	5.9	5.6	4.2	1.7	1.4	2.8	2.0	1.4	0.8	-	0.3	1.1	10.9	11.2	
さいたま地域	476	73.3	25.8	22.7	6.3	5.9	5.3	8.0	3.6	1.7	2.5	1.5	0.8	1.1	0.6	0.2	-	0.8	6.9	11.3	
県央地域	210	71.0	29.5	15.7	8.1	8.1	4.8	5.2	4.3	3.8	1.9	3.3	1.9	2.4	1.4	1.9	0.5	1.9	6.2	10.0	
川越比企地域	262	68.7	21.0	21.8	8.8	6.5	6.1	7.3	5.0	1.9	1.5	1.5	2.3	0.4	1.9	0.4	0.4	1.9	9.5	12.6	
西部地域	270	72.2	27.4	17.0	5.2	4.8	9.3	3.0	4.1	3.0	1.9	1.9	1.9	1.9	1.1	2.2	0.4	3.0	7.4	10.0	
利根地域	209	72.7	21.1	23.9	11.0	5.7	5.7	7.7	7.7	2.9	3.8	1.4	1.4	0.5	0.5	2.4	0.5	-	6.7	12.0	
北部地域	173	69.9	23.7	24.9	9.2	6.4	5.8	3.5	9.8	4.0	4.6	1.7	-	0.6	-	1.2	-	0.6	6.4	11.6	
秩父地域	30	70.0	30.0	13.3	-	20.0	3.3	6.7	23.3	-	-	-	3.3	-	-	-	-	3.3	10.0	3.3	
<b>性別</b>																					
男性	1,087	69.5	29.8	21.3	6.0	6.6	6.0	4.5	4.1	2.4	1.7	1.7	1.7	0.9	0.9	0.8	0.2	1.4	6.4	11.1	
女性	1,329	71.6	22.8	18.5	6.8	6.3	5.9	6.1	5.3	2.2	2.6	2.3	1.2	1.1	1.0	1.0	0.2	1.2	9.3	10.5	
<b>年代別</b>																					
18・19歳	25	60.0	24.0	4.0	4.0	4.0	-	-	-	16.0	-	-	-	-	-	4.0	-	-	28.0	-	
20歳代	169	51.5	25.4	5.3	1.8	14.2	1.8	3.0	0.6	6.5	1.2	0.6	1.8	-	0.6	-	-	1.2	27.8	1.2	
【再掲】10歳代・20歳代	194	52.6	25.3	5.2	2.1	12.9	1.5	2.6	0.5	7.7	1.0	0.5	1.5	-	0.5	0.5	-	1.0	27.8	1.0	
30歳代	259	63.3	38.2	5.0	3.9	14.7	3.9	3.1	4.2	1.9	0.8	2.7	1.2	0.4	0.4	0.4	0.8	1.5	12.0	4.6	
40歳代	372	71.8	37.1	12.4	3.2	9.9	3.0	4.6	3.0	2.4	2.4	2.4	1.6	0.5	0.8	0.3	0.8	1.9	10.5	3.8	
50歳代	514	78.6	33.5	17.9	6.0	5.8	3.7	5.1	4.5	2.9	2.9	2.3	1.4	0.6	0.6	0.8	0.2	1.9	7.0	4.3	
60歳代	451	81.2	26.6	31.3	8.6	4.2	9.8	5.1	6.0	2.0	2.7	2.2	1.3	1.6	0.9	0.4	-	0.4	2.4	9.1	
70歳以上	666	64.4	8.1	27.3	9.3	1.2	8.4	8.0	6.5	0.3	2.0	1.7	1.5	1.8	1.8	2.0	-	1.1	3.8	26.4	
<b>性・年代別</b>																					
男性／18・19歳	9	66.7	55.6	11.1	11.1	-	-	-	-	11.1	-	-	-	-	-	11.1	-	-	11.1	-	
20歳代	63	49.2	27.0	6.3	1.6	17.5	4.8	3.2	-	7.9	-	-	3.2	-	1.6	-	-	-	23.8	1.6	
【再掲】10歳代・20歳代	72	51.4	30.6	6.9	2.8	15.3	4.2	2.8	-	8.3	-	-	2.8	-	1.4	1.4	-	-	22.2	1.4	
30歳代	93	62.4	41.9	7.5	3.2	16.1	4.3	4.3	2.2	1.1	1.1	5.4	2.2	1.1	-	1.1	2.2	-	8.6	1.1	
40歳代	158	69.6	45.6	13.9	1.9	10.1	1.3	2.5	1.3	3.2	1.3	1.9	1.3	-	0.6	-	-	1.9	7.6	3.8	
50歳代	230	73.9	37.4	16.1	5.7	5.7	3.9	3.5	3.9	3.5	1.7	1.3	1.3	0.4	-	0.9	-	3.9	8.3	4.3	
60歳代	224	79.5	29.5	32.6	6.3	4.9	9.4	3.6	4.5	2.2	2.7	0.9	2.2	0.9	0.4	-	-	-	1.3	10.7	
70歳以上	307	65.8	12.7	28.3	9.8	2.0	8.5	7.5	7.2	0.3	1.6	1.6	1.6	2.0	2.3	1.6	-	1.0	3.6	25.1	
女性／18・19歳	15	53.3	6.7	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0	-	
20歳代	102	52.0	24.5	4.9	2.0	12.7	-	2.9	1.0	5.9	2.0	1.0	1.0	-	-	-	-	2.0	30.4	1.0	
【再掲】10歳代・20歳代	117	52.1	22.2	4.3	1.7	11.1	-	2.6	0.9	7.7	1.7	0.9	0.9	-	-	-	-	1.7	31.6	0.9	
30歳代	162	64.2	35.8	3.7	4.3	14.2	3.7	2.5	5.6	2.5	0.6	1.2	0.6	-	-	-	-	2.5	14.2	6.8	
40歳代	207	73.9	31.9	11.1	4.3	10.1	4.3	6.3	4.3	1.9	3.4	2.9	1.9	1.0	1.0	0.5	1.0	1.4	13.0	3.4	
50歳代	273	83.2	31.1	19.8	6.2	5.9	3.7	6.2	5.1	2.6	4.0	3.3	1.5	0.7	1.1	0.7	-	0.4	5.5	4.4	
60歳代	222	82.9	23.0	29.7	11.3	3.6	10.4	6.8	7.7	1.8	2.7	3.2	0.5	2.3	1.4	0.9	-	0.9	3.6	7.2	
70歳以上	345	63.8	4.3	26.7	9.0	0.6	8.7	8.4	6.1	0.3	2.3	1.4	1.4	1.7	1.4	2.3	-	1.2	4.1	26.7	
<b>職業別</b>																					
自営業・家族従業(計)	193	69.9	26.4	21.2	7.3	6.2	5.2	5.2	6.7	0.5	2.1	1.6	2.1	-	3.1	0.5	0.5	1.6	2.6	13.5	
雇用者(計)	1,293	72.1	32.3	15.5	5.0	8.4	4.4	4.3	3.6	3.4	2.2	2.1	1.5	0.8	0.5	0.5	0.4	1.5	10.4	4.8	
無職(計)	958	69.0	17.1	25.4	8.1	3.9	7.9	6.8	5.8	1.0	2.1	2.1	1.0	1.6	1.3	1.5	-	0.9	5.8	18.1	
<b>ライフステージ別</b>																					
独身期	249	56.6	30.1	6.8	3.2	13.3	2.0	4.4	1.2	7.2	0.8	1.2	1.2	0.4	0.4	0.4	0.8	1.2	21.3	2.4	
家族形成期	141	60.3	37.6	5.0	2.1	17.0	5.0	0.7	2.8	1.4	-	1.4	1.4	-	0.7	-	-	1.4	15.6	4.3	
家族成長前期	240	68.3	34.6	8.8	3.3	8.8	1.7	3.8	4.6	1.3	3.3	3.8	2.1	-	0.4	0.4	0.8	1.3	12.1	3.8	
家族成長後期	177	76.3	37.3	15.8	2.8	6.2	5.1	5.6	5.6	4.0	5.1	4.0	2.3	1.1	1.7	1.7	0.6	1.7	7.9	5.1	
家族成熟期	422	80.3	28.4	24.6	6.6	5.9	4.5	5.0	5.2	2.1	2.8	1.9	2.1	1.4	0.9	0.5	-	0.9	5.0	6.9	
高齢期	614	72.6	14.8	31.9	10.3	2.1	10.3	9.0	7.2	0.7	2.4	1.6	1.5	1.1	1.6	1.8	-	1.0	3.7	17.6	
その他	659	67.2	22.8	17.6	6.8	4.9	5.6	3.8	3.5	1.8	1.2	1.7	0.5	1.4	0.6	0.6	0.2	1.7	5.8	18.4	

#### (4) 架空料金請求詐欺



架空料金請求詐欺の手口や防犯対策の方法の入手先は、「テレビ」(73.5%)で7割強と最も高く、次いで「インターネットニュース」(28.9%)、「新聞」(20.0%)、「SNS」(8.7%)、「家族・知人から聞いた」(6.2%)、「警察が配布したチラシ・広報誌」と「回覧板」(各5.8%)などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「テレビ」はさいたま地域（77.1%）で7割台半ばを超えて最も高く、南部地域（71.9%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は南西部地域（36.2%）で3割台半ばを超えて最も高く、「新聞」は利根地域（24.9%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ② 性別

「インターネットニュース」は男性（32.8%）の方が女性（26.6%）よりも6.2ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「テレビ」は60歳代（82.9%）で8割強と最も高く、10歳代・20歳代と70歳以上（各64.9%）で低くなっている。「インターネットニュース」は30歳代（43.2%）で4割強と最も高く、「新聞」は60歳代（31.0%）で3割強と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「テレビ」は女性60歳代（84.7%）で8割台半ばと最も高く、女性70歳以上（63.5%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は男性40歳代（50.0%）で5割と最も高く、「新聞」は男性60歳代（33.0%）で3割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「テレビ」と「インターネットニュース」は雇用者（計）（77.1%・37.1%）で最も高く、「新聞」は無職（計）（25.5%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

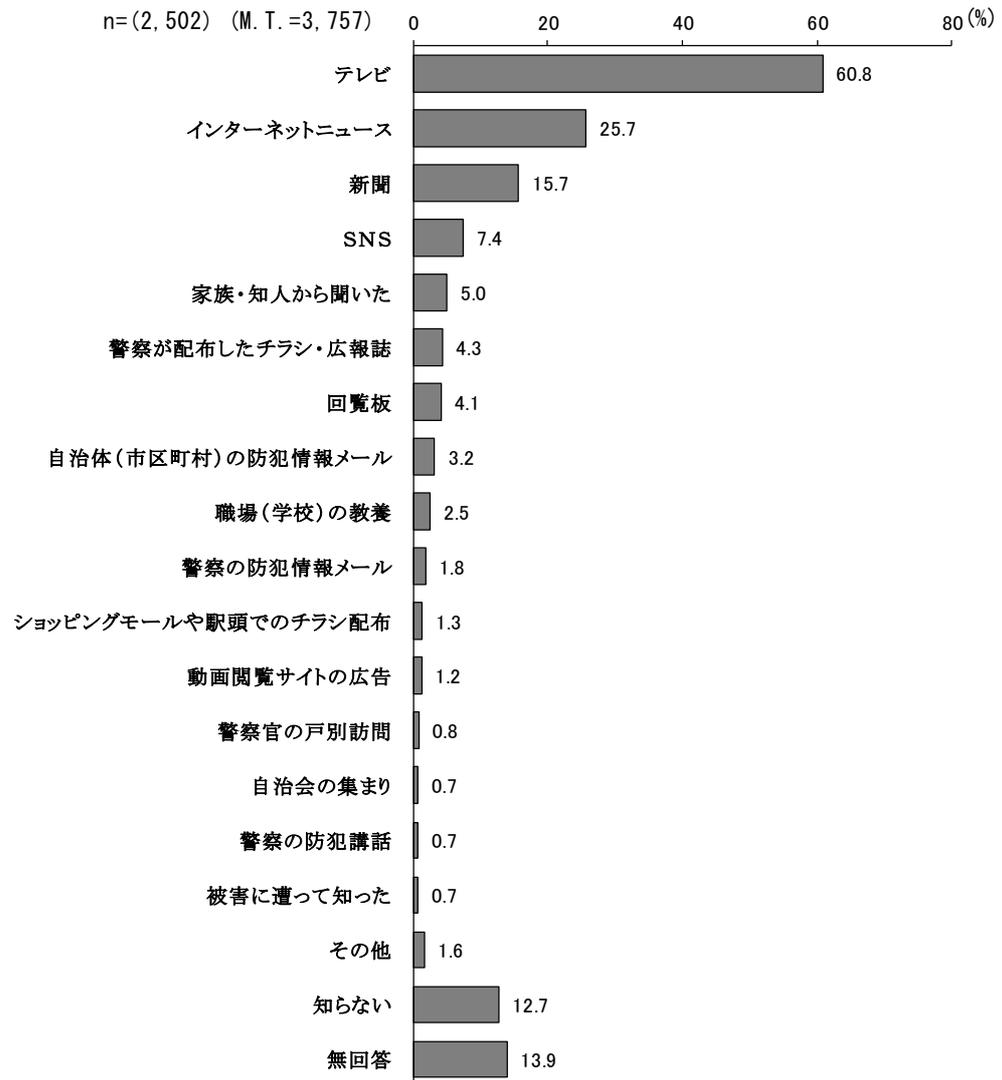
「テレビ」は家族成熟期（82.0%）で8割強と最も高く、家族形成期とその他（各67.4%）で低くなっている。「インターネットニュース」は家族形成期（44.0%）で4割台半ばと最も高く、「新聞」は高齢期（31.4%）で3割強と最も高くなっている。

○「(4) 架空料金請求詐欺」・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	テレビ	インターネットニュース	新聞	SNS	家族・知人から聞いた	警察が配布したチラシ・広報誌	回覧板	自治体(市区町村)の防犯情報メール	職場(学校)の教養	シヨッピングモールや駅頭でのチラシ配布	警察の防犯情報メール	動画閲覧サイトの広告	自治会の集まり	警察の防犯講話	警察官の戸別訪問	被害に遭って知った	その他	知らない	無回答
全体	2,502	73.5	28.9	20.0	8.7	6.2	5.8	5.8	4.3	2.4	2.0	2.0	1.6	1.1	1.0	0.8	0.6	1.6	3.8	10.7
<b>地域別</b>																				
南部地域	249	71.9	30.9	18.9	8.8	4.8	4.8	3.2	1.2	1.6	1.6	1.6	0.8	0.4	-	-	-	0.8	3.2	11.6
南西部地域	218	72.5	36.2	20.6	11.9	3.7	4.1	3.7	3.7	1.8	2.3	0.9	2.8	-	0.5	0.9	0.5	0.9	3.7	9.2
東部地域	357	72.3	26.9	13.2	9.0	6.2	6.4	3.4	3.6	2.0	3.4	1.7	2.0	1.1	0.3	0.8	0.8	1.1	5.6	11.2
さいたま地域	476	77.1	28.8	22.5	8.0	8.2	5.3	5.3	2.7	2.3	1.7	2.1	0.6	1.3	0.2	0.4	0.8	1.5	2.5	9.7
県央地域	210	72.4	34.3	17.1	11.0	6.7	5.7	6.7	4.3	3.3	3.8	1.4	3.3	2.9	1.9	2.4	0.5	3.3	3.8	8.6
川越比企地域	262	72.1	26.3	22.5	9.2	7.6	6.9	9.2	5.0	1.5	2.7	1.9	2.7	1.1	1.5	1.1	0.4	2.3	4.6	11.5
西部地域	270	75.2	30.7	19.6	7.0	4.1	8.5	6.7	3.7	3.3	0.7	1.5	1.9	2.2	2.2	1.5	0.7	3.0	4.1	9.6
利根地域	209	76.6	23.0	24.9	6.7	8.1	4.8	7.2	6.7	3.3	1.4	3.3	1.4	0.5	1.9	0.5	1.0	0.5	3.3	10.0
北部地域	173	73.4	26.6	24.3	6.9	4.0	5.8	9.2	9.2	3.5	1.2	3.5	-	-	1.7	-	-	0.6	4.0	10.4
秩父地域	30	73.3	30.0	16.7	16.7	6.7	6.7	-	23.3	3.3	-	3.3	3.3	-	-	-	-	3.3	3.3	3.3
<b>性別</b>																				
男性	1,087	72.5	32.8	22.8	8.4	5.2	5.9	5.6	3.6	2.9	1.6	1.8	2.0	1.1	1.1	0.9	0.4	1.7	3.5	9.4
女性	1,329	75.6	26.6	18.3	9.1	7.1	6.0	5.9	5.0	2.1	2.3	2.1	1.4	1.1	1.0	0.8	0.8	1.4	4.1	10.4
<b>年代別</b>																				
18・19歳	25	76.0	28.0	12.0	4.0	4.0	-	-	-	20.0	4.0	-	4.0	-	4.0	-	-	-	12.0	-
20歳代	169	63.3	33.1	7.1	25.4	4.1	1.8	1.2	1.2	8.3	1.2	0.6	4.1	0.6	-	0.6	1.8	1.2	9.5	0.6
【再掲】10歳代・20歳代	194	64.9	32.5	7.7	22.7	4.1	1.5	1.0	1.0	9.8	1.5	0.5	4.1	0.5	0.5	0.5	1.5	1.0	9.8	0.5
30歳代	259	70.3	43.2	6.6	17.8	5.0	4.2	3.5	4.6	2.3	2.7	1.2	2.3	-	0.4	-	1.2	1.5	5.0	4.6
40歳代	372	79.3	40.9	12.6	12.4	5.9	3.5	3.5	3.2	3.2	2.7	2.4	1.1	0.3	0.3	0.8	1.1	1.9	3.5	2.2
50歳代	514	79.8	38.7	18.3	7.4	6.6	4.3	5.4	5.1	2.7	1.8	2.7	2.1	0.6	0.8	0.8	0.4	2.7	3.5	4.3
60歳代	451	82.9	27.9	31.0	6.2	6.0	9.1	8.4	5.8	1.8	2.4	2.7	0.9	2.2	0.9	0.9	0.4	0.7	2.4	6.4
70歳以上	666	64.9	9.5	27.6	1.8	7.4	8.1	7.7	4.2	0.2	1.7	1.4	1.2	1.8	2.1	1.4	-	1.4	3.0	26.1
<b>性・年代別</b>																				
男性／18・19歳	9	77.8	55.6	33.3	-	11.1	-	-	-	11.1	11.1	-	-	-	11.1	-	-	-	11.1	-
20歳代	63	61.9	28.6	9.5	22.2	1.6	4.8	3.2	-	11.1	-	-	3.2	-	-	-	1.6	1.6	7.9	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	63.9	31.9	12.5	19.4	2.8	4.2	2.8	-	11.1	1.4	-	2.8	-	1.4	-	1.4	1.4	8.3	1.4
30歳代	93	66.7	46.2	8.6	19.4	7.5	4.3	2.2	1.1	1.1	3.2	2.2	4.3	-	-	-	2.2	-	4.3	1.1
40歳代	158	74.1	50.0	15.2	12.7	4.4	2.5	3.8	1.9	5.1	1.3	1.3	1.3	-	-	0.6	0.6	1.9	2.5	1.9
50歳代	230	76.1	42.6	17.0	7.0	4.3	4.3	4.8	4.8	3.5	1.3	2.2	3.0	0.4	0.9	0.9	-	4.3	4.3	3.9
60歳代	224	81.3	30.8	33.0	7.1	4.5	8.5	6.3	4.5	2.7	1.3	2.7	1.3	1.8	0.9	0.4	-	0.4	1.8	8.0
70歳以上	307	67.1	14.3	30.6	2.3	6.5	7.8	8.5	4.6	0.3	1.6	1.6	1.3	2.3	2.3	2.0	-	1.3	2.9	22.1
女性／18・19歳	15	73.3	13.3	-	6.7	-	-	-	-	26.7	-	-	6.7	-	-	-	-	-	13.3	-
20歳代	102	64.7	36.3	5.9	28.4	5.9	-	-	2.0	6.9	2.0	1.0	4.9	1.0	-	1.0	2.0	1.0	8.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	65.8	33.3	5.1	25.6	5.1	-	-	1.7	9.4	1.7	0.9	5.1	0.9	-	0.9	1.7	0.9	9.4	-
30歳代	162	72.8	40.7	5.6	17.3	3.7	4.3	4.3	6.8	3.1	2.5	0.6	1.2	-	0.6	-	0.6	2.5	5.6	6.8
40歳代	207	83.6	35.3	11.1	12.6	7.2	4.3	3.4	4.3	1.9	3.4	3.4	1.0	0.5	0.5	1.0	1.4	1.4	4.3	2.4
50歳代	273	83.5	36.6	19.8	7.0	8.4	4.4	5.9	5.5	2.2	2.2	3.3	1.5	0.7	0.7	0.7	0.7	1.5	2.9	4.4
60歳代	222	84.7	24.3	28.8	5.4	7.7	9.9	10.8	7.2	0.9	3.2	2.7	0.5	2.7	0.9	1.4	0.9	0.9	3.2	4.5
70歳以上	345	63.5	5.5	25.2	1.4	8.1	8.7	7.0	4.1	-	1.4	1.2	1.2	1.4	2.0	0.9	-	1.4	3.2	28.7
<b>職業別</b>																				
自営業・家族従業(計)	193	69.4	29.0	20.2	9.3	4.7	5.7	8.3	6.2	1.6	2.6	2.6	1.0	1.6	1.0	2.6	-	1.6	1.6	13.5
雇用者(計)	1,293	77.1	37.1	16.6	11.0	5.6	4.5	4.6	3.7	3.7	2.1	2.2	2.2	0.6	0.7	0.5	0.6	1.8	4.6	3.9
無職(計)	958	71.4	18.7	25.5	5.6	7.3	7.8	6.9	4.8	0.9	2.0	1.6	1.1	1.7	1.5	1.0	0.5	1.4	3.2	17.0
<b>ライフステージ別</b>																				
独身期	249	67.9	35.7	8.8	18.5	5.6	2.0	1.6	0.8	8.4	0.8	0.4	3.2	0.4	0.8	0.4	1.6	1.6	7.2	2.4
家族形成期	141	67.4	44.0	6.4	24.1	2.1	5.0	2.1	3.5	3.5	2.8	0.7	2.8	-	-	-	1.4	0.7	7.8	2.8
家族成長前期	240	76.3	42.1	9.6	11.7	5.0	2.9	2.9	5.4	1.7	4.2	3.3	1.7	-	-	0.8	0.8	0.8	4.2	2.1
家族成長後期	177	80.8	41.2	15.8	9.6	8.5	5.1	3.4	6.2	3.4	3.4	4.5	3.4	1.7	1.7	1.1	0.6	3.4	0.6	5.6
家族成熟期	422	82.0	32.9	24.2	8.1	5.5	5.2	7.1	4.5	1.9	1.9	2.6	2.4	1.7	0.9	0.7	0.2	1.4	2.4	5.7
高齢期	614	74.9	17.1	31.4	3.7	9.0	9.1	7.5	6.2	0.7	1.5	1.6	1.1	1.5	1.5	1.1	0.2	1.0	2.9	16.1
その他	659	67.4	23.2	18.8	5.3	4.9	5.9	7.3	2.9	1.8	1.8	1.5	0.3	1.1	1.1	0.9	0.5	2.1	4.2	18.2

## (5) サポート詐欺



サポート詐欺の手口や防犯対策の方法の入手先は、「テレビ」(60.8%)で6割を超えて最も高く、次いで「インターネットニュース」(25.7%)、「新聞」(15.7%)、「SNS」(7.4%)、「家族・知人から聞いた」(5.0%)、「警察が配布したチラシ・広報誌」(4.3%)などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「テレビ」は県央地域（64.3%）で6割台半ばと最も高く、東部地域（58.3%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は南西部地域（33.0%）で3割強と最も高く、「新聞」は北部地域（20.8%）で2割を超えて最も高くなっている。

### ② 性別

「インターネットニュース」は男性（30.5%）の方が女性（22.7%）よりも7.8ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「テレビ」は60歳代（71.2%）で7割強と最も高く、10歳代・20歳代（47.4%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は30歳代（39.4%）で約4割と最も高く、「新聞」は60歳代（25.3%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「テレビ」は女性60歳代（73.0%）で7割強と最も高く、女性10歳代・20歳代（47.0%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は男性40歳代（48.1%）で5割弱と最も高く、「新聞」は女性60歳代（25.7%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「テレビ」と「インターネットニュース」は雇用者（計）（64.9%・33.3%）で最も高く、「新聞」は無職（計）（19.5%）で約2割と最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「テレビ」は家族成熟期（69.7%）で約7割と最も高く、独身期（50.6%）で最も低くなっている。「インターネットニュース」は家族形成期（37.6%）で3割台半ばを超えて最も高く、「新聞」は高齢期（25.4%）で2割台半ばと最も高くなっている。

○「(5) サポート詐欺」・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

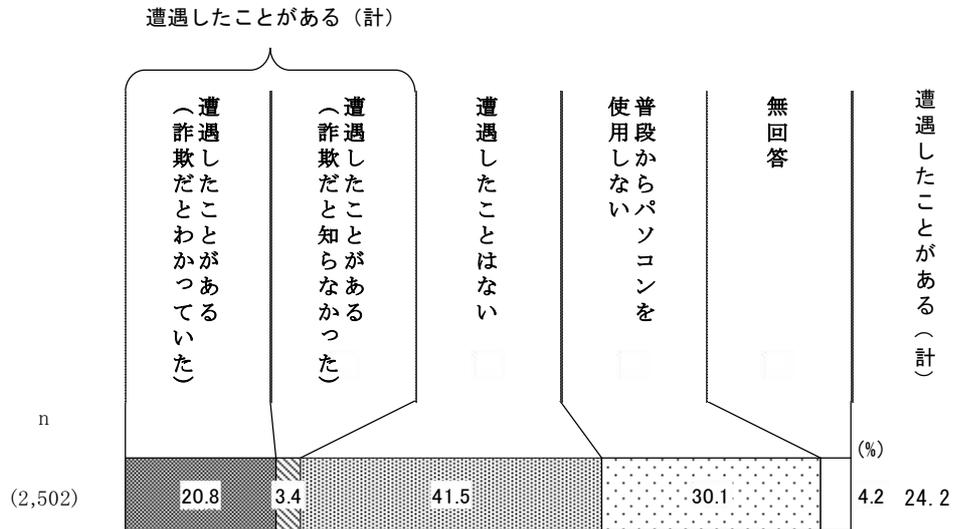
(%)

	調査数	テレビ	インターネットニュース	新聞	SNS	家族・知人から聞いた	警察が配布したチラシ・広報紙	回覧板	メール	自治体（市区町村）の防犯情報	職場（学校）の教養	警察の防犯情報メール	ラジオ配布	動画閲覧サイトの広告	警察官の戸別訪問	自治会の集まり	警察の防犯講話	被害に遭って知った	その他	知らない	無回答
n																					
全体	2,502	60.8	25.7	15.7	7.4	5.0	4.3	4.1	3.2	2.5	1.8	1.3	1.2	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	1.6	12.7	13.9
<b>地域別</b>																					
南部地域	249	62.2	25.3	15.7	6.0	2.4	4.0	3.2	1.2	2.0	1.2	1.6	0.8	0.4	0.8	-	0.4	0.4	12.9	12.9	
南西部地域	218	59.6	33.0	16.5	9.2	4.6	3.7	2.3	2.8	2.3	0.5	1.4	1.4	0.5	-	0.5	0.5	1.8	11.5	12.4	
東部地域	357	58.3	24.4	10.6	7.3	4.2	4.8	2.2	2.0	2.8	1.1	2.5	1.7	1.1	1.1	-	1.1	0.8	16.2	13.7	
さいたま地域	476	62.4	25.2	18.3	6.7	7.6	4.6	4.6	2.5	1.9	2.1	0.6	0.4	0.4	0.6	0.2	0.6	1.1	13.0	12.6	
県央地域	210	64.3	30.5	12.9	10.0	3.3	4.3	4.8	3.8	3.3	1.4	2.4	0.5	1.9	1.4	1.0	1.0	3.3	9.5	11.9	
川越比企地域	262	59.2	24.0	17.9	6.1	7.6	5.0	7.3	3.4	1.9	1.5	1.1	1.5	1.5	0.4	1.1	0.8	2.7	13.4	15.6	
西部地域	270	61.5	29.6	12.6	7.0	3.3	5.2	3.0	3.0	4.1	1.5	0.7	2.2	1.1	1.1	1.1	0.7	3.3	11.5	14.4	
利根地域	209	63.2	20.1	19.6	7.7	6.2	4.3	5.3	6.2	2.4	3.3	1.4	1.4	0.5	0.5	1.9	0.5	0.5	11.0	15.3	
北部地域	173	60.1	22.5	20.8	7.5	3.5	2.3	4.6	4.6	3.5	4.0	0.6	0.6	-	-	1.2	-	1.2	12.1	12.1	
秩父地域	30	63.3	30.0	10.0	16.7	6.7	3.3	-	13.3	-	3.3	-	3.3	-	-	-	3.3	-	16.7	10.0	
<b>性別</b>																					
男性	1,087	62.0	30.5	18.3	7.8	4.3	4.5	3.9	2.9	2.5	1.8	1.3	1.7	0.9	0.7	0.7	0.8	1.7	10.0	12.6	
女性	1,329	60.9	22.7	14.2	7.3	5.9	4.3	4.2	3.5	2.7	1.8	1.4	0.8	0.8	0.6	0.7	0.5	1.4	14.7	13.7	
<b>年代別</b>																					
18・19歳	25	56.0	12.0	4.0	4.0	-	-	-	-	12.0	-	-	-	-	-	-	4.0	-	-	36.0	-
20歳代	169	46.2	25.4	4.1	18.3	3.0	1.8	0.6	-	7.1	0.6	-	1.2	1.2	-	-	1.8	2.4	25.4	1.8	
【再掲】10歳代・20歳代	194	47.4	23.7	4.1	16.5	2.6	1.5	0.5	-	7.7	0.5	-	1.0	1.0	-	0.5	1.5	2.1	26.8	1.5	
30歳代	259	56.0	39.4	3.9	14.7	2.7	3.5	2.7	2.3	2.7	1.5	1.9	0.8	0.4	0.8	-	0.8	1.9	17.0	5.0	
40歳代	372	65.9	37.1	12.4	12.4	5.9	1.9	2.7	2.7	3.8	3.0	1.6	1.1	0.5	0.5	0.3	0.8	1.1	13.7	3.2	
50歳代	514	69.5	33.9	14.8	5.8	6.4	3.5	4.5	3.1	3.5	1.6	1.6	1.6	0.4	0.4	0.8	0.4	2.7	12.6	4.9	
60歳代	451	71.2	26.2	25.3	5.3	5.3	6.2	6.0	5.1	1.3	2.2	1.6	1.1	0.9	1.1	0.7	1.1	0.7	8.6	10.2	
70歳以上	666	51.8	9.0	20.6	1.8	5.3	6.3	4.8	3.5	0.5	1.5	1.1	1.2	1.5	0.9	1.2	0.3	1.4	9.0	34.1	
<b>性・年代別</b>																					
男性／18・19歳	9	55.6	22.2	11.1	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-	33.3	-
20歳代	63	46.0	20.6	4.8	14.3	3.2	3.2	1.6	-	7.9	-	-	1.6	1.6	-	-	4.8	1.6	23.8	1.6	
【再掲】10歳代・20歳代	72	47.2	20.8	5.6	13.9	2.8	2.8	1.4	-	6.9	-	-	1.4	1.4	-	1.4	4.2	1.4	25.0	1.4	
30歳代	93	52.7	43.0	6.5	17.2	4.3	4.3	3.2	1.1	-	3.2	3.2	1.1	1.1	2.2	-	1.1	-	15.1	1.1	
40歳代	158	65.8	48.1	16.5	13.9	3.2	0.6	2.5	1.3	5.1	2.5	1.3	1.3	-	-	-	-	1.3	8.2	2.5	
50歳代	230	69.1	39.6	16.1	6.1	3.5	3.9	3.9	2.6	3.9	1.7	1.3	2.2	-	0.4	0.9	-	4.3	10.4	4.3	
60歳代	224	69.2	29.9	24.6	6.3	3.6	6.3	4.0	4.0	1.3	2.2	0.4	1.8	0.4	0.4	0.4	1.3	0.9	7.6	11.6	
70歳以上	307	56.4	13.7	23.1	2.9	6.5	6.2	5.2	4.6	0.7	1.3	1.6	2.0	2.3	1.3	1.3	0.7	1.3	7.2	30.3	
女性／18・19歳	15	53.3	6.7	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40.0	-
20歳代	102	46.1	28.4	3.9	21.6	2.9	1.0	-	-	6.9	1.0	-	1.0	1.0	-	-	-	2.9	25.5	2.0	
【再掲】10歳代・20歳代	117	47.0	25.6	3.4	18.8	2.6	0.9	-	-	8.5	0.9	-	0.9	0.9	-	-	-	2.6	27.4	1.7	
30歳代	162	57.4	37.0	2.5	13.6	1.9	3.1	2.5	3.1	4.3	0.6	1.2	0.6	-	-	-	0.6	3.1	18.5	7.4	
40歳代	207	66.2	30.0	9.7	11.6	8.2	2.9	2.4	3.9	2.9	3.4	1.9	1.0	1.0	0.5	0.5	1.0	0.5	17.4	3.9	
50歳代	273	70.7	30.0	13.9	5.5	8.8	2.9	4.8	3.7	3.3	1.5	1.8	1.1	0.7	0.4	0.7	0.7	1.5	14.3	5.1	
60歳代	222	73.0	21.6	25.7	4.5	7.2	6.3	8.1	6.3	1.4	2.3	2.3	0.5	1.4	1.8	0.9	0.9	0.5	9.9	8.6	
70歳以上	345	48.7	5.2	19.1	0.9	4.3	6.7	4.6	2.6	0.3	1.7	0.6	0.6	0.9	0.6	1.2	-	1.4	10.4	36.5	
<b>職業別</b>																					
自営業・家族従業（計）	193	60.1	25.9	16.6	8.8	3.6	4.7	7.8	3.1	1.0	1.6	1.0	-	2.6	-	1.0	1.0	2.6	6.2	16.1	
雇用者（計）	1,293	64.9	33.3	13.3	9.4	5.0	3.2	3.2	2.6	3.8	2.0	1.3	1.5	0.5	0.6	0.5	0.5	1.5	14.5	5.6	
無職（計）	958	57.0	16.4	19.5	4.6	5.5	5.8	4.6	4.1	1.1	1.6	1.5	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	1.5	11.7	22.5	
<b>ライフステージ別</b>																					
独身期	249	50.6	29.3	5.2	15.3	3.6	2.0	1.2	-	6.8	0.8	-	1.2	0.8	0.4	0.4	1.6	2.4	21.7	2.8	
家族形成期	141	53.2	37.6	3.5	17.7	0.7	5.0	2.1	0.7	2.1	-	1.4	-	-	0.7	-	0.7	0.7	21.3	4.3	
家族成長前期	240	60.4	35.4	7.5	10.0	4.6	1.3	2.5	3.3	2.9	4.2	2.5	1.3	0.8	0.4	-	0.8	0.8	17.5	3.8	
家族成長後期	177	67.8	35.0	13.6	8.5	6.8	3.4	2.3	4.5	4.5	3.4	2.8	2.3	1.1	1.1	1.7	0.6	2.8	15.3	5.1	
家族成熟期	422	69.7	29.1	18.5	6.9	6.6	4.0	5.5	3.3	1.7	1.9	1.4	2.1	0.7	0.7	0.5	0.5	1.4	10.4	7.6	
高齢期	614	62.5	15.6	25.4	2.9	6.5	7.0	5.5	5.2	0.7	2.0	1.1	0.8	1.1	0.8	1.1	1.0	0.8	9.4	22.0	
その他	659	57.4	22.9	15.2	5.3	3.8	4.1	4.4	2.4	2.6	1.1	1.1	0.8	0.8	0.6	0.6	0.2	2.1	9.6	22.6	

#### (4) サポート詐欺の遭遇状況

◇『遭遇したことがある（計）』が24.2%

問19 パソコン等を利用中、サポート詐欺画面に遭遇したことはありますか。（○は1つだけ）



サポート詐欺の遭遇状況は、「遭遇したことはない」（41.5%）が4割強と最も高く、次いで「普段からパソコンを使用しない」（30.1%）となっている。一方で、「遭遇したことがある（詐欺だとわかっていった）」（20.8%）と「遭遇したことがある（詐欺だと知らなかった）」（3.4%）を合わせた『遭遇したことがある（計）』は24.2%となっている。

#### 【属性別比較】

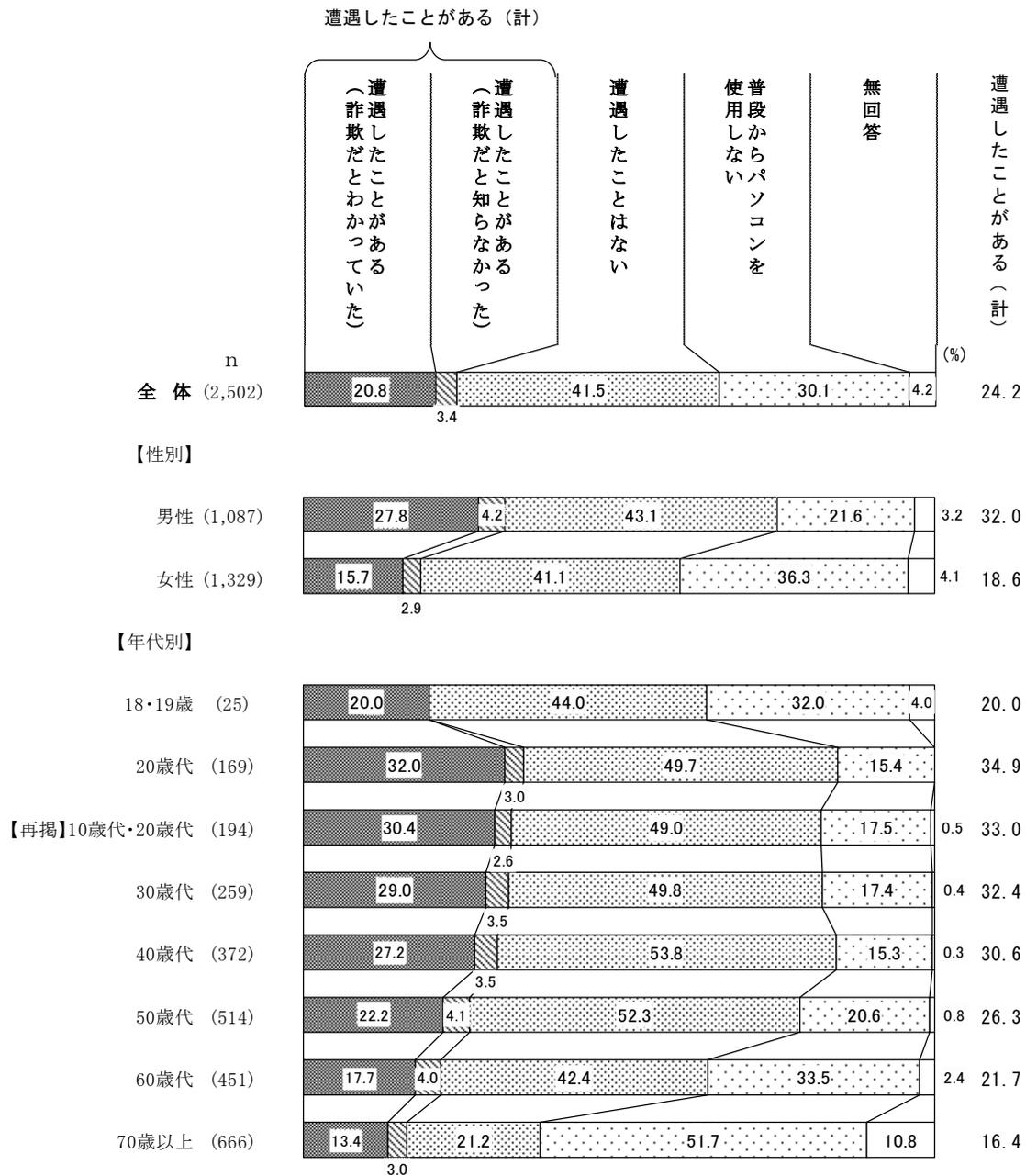
##### ① 性別

『遭遇したことがある（計）』は男性（32.0%）の方が女性（18.6%）よりも13.4ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

『遭遇したことがある（計）』は年代が上がるにつれ割合が低くなっており、10歳代・20歳代（33.0%）が3割強と最も高く、70歳以上（16.4%）で最も低くなっている。

## ○サポート詐欺の遭遇状況・性別／年代別



### ③ 地域別

『遭遇したことがある (計)』は西部地域 (28.1%) で3割弱と最も高く、南部地域 (21.3%) と川越比企地域 (21.4%) で低くなっている。

### ④ 性・年代別

『遭遇したことがある (計)』は男性 40 歳代 (38.0%) で4割弱と最も高く、女性 70 歳以上 (7.5%) で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

『遭遇したことがある (計)』は自営業・家族従業 (計) (28.5%) と雇用者 (計) (28.3%) で3割弱と高くなっている。

⑥ ライフステージ別

『遭遇したことがある(計)』は独身期(35.7%)で3割台半ばと最も高く、高齢期(17.3%)で最も低くなっている。

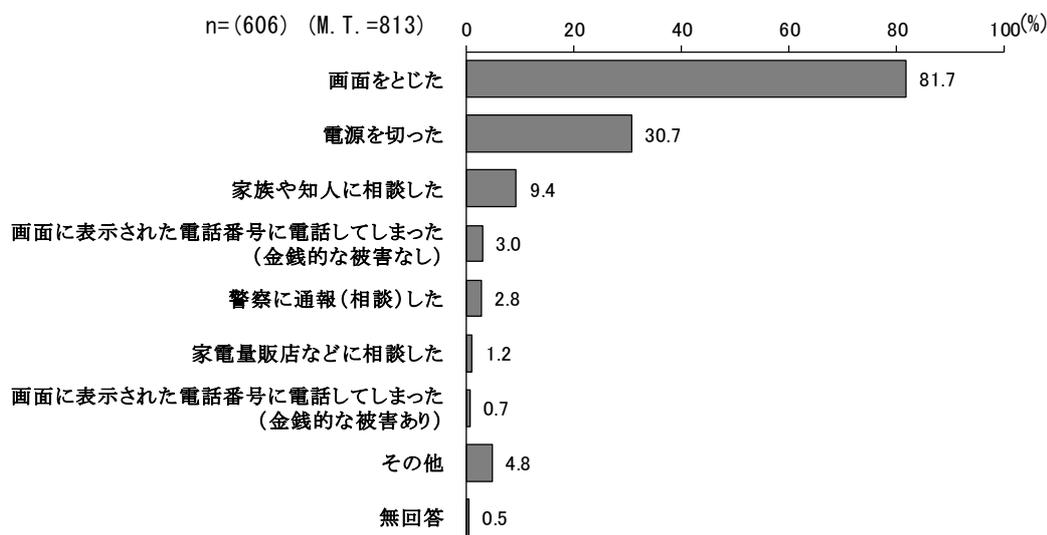
○サポート詐欺の遭遇状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	(遭遇した こと が あ る た) 詐 欺 だ と わ か つ て い た	(遭遇した こと が あ る た) 詐 欺 だ と 知 ら な か つ た	遭遇 した こ と は な い	普 段 か ら パ ソ コ ン を 使 用 し な い	無 回 答	(%) 遭 遇 し た こ と が あ る (計)
全 体	2,502	20.8	3.4	41.5	30.1	4.2	24.2
<b>地域別</b>							
南部地域	249	18.5	2.8	43.4	30.5	4.8	21.3
南西部地域	218	20.6	3.2	48.6	22.5	5.0	23.9
東部地域	357	19.3	4.8	43.1	27.7	5.0	24.1
さいたま地域	476	22.7	3.4	43.9	26.3	3.8	26.1
県央地域	210	20.0	1.9	47.1	27.6	3.3	21.9
川越比企地域	262	17.9	3.4	40.5	34.7	3.4	21.4
西部地域	270	24.4	3.7	37.0	33.0	1.9	28.1
利根地域	209	23.4	3.3	33.0	36.4	3.8	26.8
北部地域	173	22.0	4.6	36.4	34.1	2.9	26.6
秩父地域	30	26.7	-	43.3	30.0	-	26.7
<b>性・年代別</b>							
男性／18・19歳	9	33.3	-	44.4	11.1	11.1	33.3
20歳代	63	30.2	4.8	52.4	12.7	-	34.9
【再掲】10歳代・20歳代	72	30.6	4.2	51.4	12.5	1.4	34.7
30歳代	93	34.4	2.2	50.5	12.9	-	36.6
40歳代	158	32.9	5.1	50.0	11.4	0.6	38.0
50歳代	230	31.7	2.2	50.0	14.8	1.3	33.9
60歳代	224	24.1	6.3	46.4	20.5	2.7	30.4
70歳以上	307	22.5	4.6	27.7	37.8	7.5	27.0
女性／18・19歳	15	6.7	-	46.7	46.7	-	6.7
20歳代	102	34.3	2.0	47.1	16.7	-	36.3
【再掲】10歳代・20歳代	117	30.8	1.7	47.0	20.5	-	32.5
30歳代	162	25.3	4.3	50.6	19.1	0.6	29.6
40歳代	207	22.2	2.4	57.5	17.9	-	24.6
50歳代	273	14.7	5.5	54.9	24.5	0.4	20.1
60歳代	222	11.3	1.8	38.3	46.4	2.3	13.1
70歳以上	345	5.8	1.7	15.4	63.8	13.3	7.5
<b>職業別</b>							
自営業・家族従業(計)	193	22.8	5.7	45.1	20.7	5.7	28.5
雇用者(計)	1,293	25.1	3.2	50.2	20.4	1.1	28.3
無職(計)	958	15.6	3.4	30.0	45.0	6.1	19.0
<b>ライフステージ別</b>							
独身期	249	32.5	3.2	47.0	16.9	0.4	35.7
家族形成期	141	31.2	2.1	53.2	13.5	-	33.3
家族成長前期	240	24.6	5.4	55.8	13.8	0.4	30.0
家族成長後期	177	22.0	4.0	58.2	14.1	1.7	26.0
家族成熟期	422	21.1	4.5	46.2	26.8	1.4	25.6
高齢期	614	13.7	3.6	28.7	47.7	6.4	17.3
その他	659	18.8	2.1	36.3	34.6	8.2	20.9

## (4-1) サポート詐欺遭遇時の対応

◇「画面をとじた」が81.7%

(問19で「1. 遭遇したことがある(詐欺だとわかっていた)」または「2. 遭遇したことがある(詐欺だと知らなかった)」とお答えの方にお伺いします。)  
問19-1 サポート詐欺画面に遭遇した際にどうされましたか。(〇はいくつでも)



サポート詐欺遭遇時の対応は、「画面をとじた」(81.7%)が8割強と最も高く、次いで「電源を切った」(30.7%)、「家族や知人に相談した」(9.4%)、「画面に表示された電話番号に電話してしまった(金銭的な被害なし)」(3.0%)、「警察に通報(相談)した」(2.8%)などとなっている。

### 【属性別比較】

※サポート詐欺遭遇時の対応の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

#### ① 地域別

「画面をとじた」は南部地域(88.7%)で9割弱と最も高く、利根地域(71.4%)で最も低くなっている。「電源を切った」は県央地域(34.8%)とさいたま地域(34.7%)で3割台半ばと高くなっている。

#### ② 性別

「画面をとじた」は女性(85.4%)の方が男性(79.6%)よりも5.8ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「画面をとじた」は30歳代(92.9%)で9割強と最も高く、70歳以上(72.5%)で最も低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「画面をとじた」は男性30歳代(97.1%)で9割台半ばを超えて最も高く、男性70歳以上(71.1%)で最も低くなっている。

#### ⑤ 職業別

「画面をとじた」は雇用者(計)(84.2%)で8割台半ばと最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「画面をとじた」は家族形成期（95.7%）で9割台半ばと最も高く、高齢期（70.8%）で最も低くなっている。

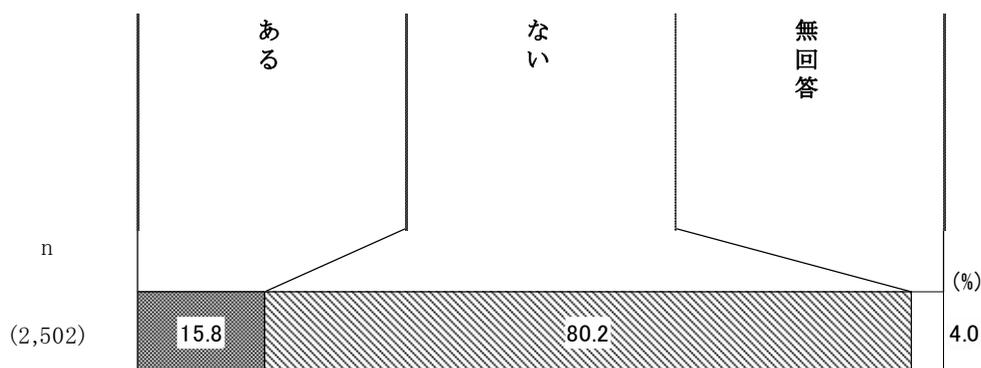
○サポート詐欺遭遇時の対応・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	画面をとじた	電源を切った	家族や知人に相談した	画面に表示された電話番号に電話してしまつた（金銭的な被害なし）	警察に通報（相談）した	家電量販店などに相談した	画面に表示された電話番号に電話してしまつた（金銭的な被害あり）	その他	無回答	(%)
全体	606	81.7	30.7	9.4	3.0	2.8	1.2	0.7	4.8	0.5	
<b>地域別</b>											
南部地域	53	88.7	28.3	5.7	1.9	7.5	1.9	-	5.7	-	
南西部地域	52	86.5	28.8	3.8	7.7	-	-	1.9	3.8	-	
東部地域	86	82.6	27.9	14.0	2.3	3.5	-	1.2	3.5	-	
さいたま地域	124	78.2	34.7	8.9	4.0	1.6	0.8	-	2.4	1.6	
県央地域	46	87.0	34.8	6.5	-	4.3	-	-	8.7	-	
川越比企地域	56	85.7	28.6	10.7	3.6	-	1.8	1.8	5.4	1.8	
西部地域	76	78.9	28.9	6.6	1.3	2.6	3.9	-	6.6	-	
利根地域	56	71.4	30.4	16.1	1.8	7.1	1.8	-	5.4	-	
北部地域	46	84.8	32.6	8.7	4.3	-	-	2.2	4.3	-	
秩父地域	8	87.5	12.5	25.0	-	-	-	-	12.5	-	
<b>性別</b>											
男性	348	79.6	31.9	5.5	3.2	2.3	1.1	0.9	5.2	0.3	
女性	247	85.4	28.7	15.4	2.8	2.8	1.2	0.4	4.5	0.8	
<b>年代別</b>											
18・19歳	5	80.0	60.0	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	59	88.1	16.9	8.5	1.7	-	-	-	1.7	-	
【再掲】10歳代・20歳代	64	87.5	20.3	7.8	1.6	-	-	-	1.6	-	
30歳代	84	92.9	27.4	6.0	-	1.2	-	-	3.6	-	
40歳代	114	84.2	23.7	9.6	2.6	4.4	-	0.9	3.5	-	
50歳代	135	82.2	25.2	9.6	1.5	2.2	-	0.7	7.4	1.5	
60歳代	98	75.5	40.8	9.2	7.1	3.1	-	2.0	7.1	-	
70歳以上	109	72.5	44.0	12.8	4.6	4.6	6.4	-	3.7	0.9	
<b>性・年代別</b>											
男性／18・19歳	3	100.0	66.7	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	22	86.4	9.1	9.1	4.5	-	-	-	-	-	
【再掲】10歳代・20歳代	25	88.0	16.0	8.0	4.0	-	-	-	-	-	
30歳代	34	97.1	20.6	2.9	-	-	-	-	2.9	-	
40歳代	60	80.0	23.3	5.0	1.7	5.0	-	-	6.7	-	
50歳代	78	82.1	25.6	1.3	1.3	1.3	-	1.3	3.8	-	
60歳代	68	75.0	39.7	5.9	5.9	1.5	-	2.9	8.8	-	
70歳以上	83	71.1	47.0	9.6	4.8	3.6	4.8	-	4.8	1.2	
女性／18・19歳	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	37	89.2	21.6	8.1	-	-	-	-	2.7	-	
【再掲】10歳代・20歳代	38	86.8	23.7	7.9	-	-	-	-	2.6	-	
30歳代	48	89.6	33.3	8.3	-	2.1	-	-	4.2	-	
40歳代	51	92.2	25.5	15.7	3.9	-	-	2.0	-	-	
50歳代	55	83.6	21.8	21.8	1.8	3.6	-	-	12.7	3.6	
60歳代	29	75.9	41.4	17.2	10.3	6.9	-	-	3.4	-	
70歳以上	26	76.9	34.6	23.1	3.8	7.7	11.5	-	-	-	
<b>職業別</b>											
自営業・家族従業（計）	55	80.0	32.7	7.3	1.8	3.6	-	-	9.1	1.8	
雇用者（計）	366	84.2	27.6	9.0	2.5	2.5	-	0.8	3.8	0.3	
無職（計）	182	77.5	35.7	11.0	4.4	3.3	3.8	0.5	5.5	0.5	
<b>ライフステージ別</b>											
独身期	89	86.5	23.6	7.9	1.1	-	-	-	3.4	-	
家族形成期	47	95.7	23.4	4.3	2.1	4.3	-	-	2.1	-	
家族成長前期	72	84.7	29.2	6.9	1.4	2.8	-	1.4	5.6	-	
家族成長後期	46	84.8	37.0	13.0	-	2.2	-	-	2.2	-	
家族成熟期	108	77.8	30.6	11.1	2.8	1.9	-	-	10.2	-	
高齢期	106	70.8	37.7	17.0	8.5	5.7	4.7	0.9	4.7	0.9	
その他	138	82.6	31.2	5.1	2.2	2.9	1.4	1.4	2.9	1.4	

### (5) 電子マネーのカード購入状況

◇「ある」が15.8%、「ない」が80.2%

問20 サポート詐欺を含む架空料金請求詐欺では、電子マネーのカード（POSAカード）を購入させられる被害が多く発生していますが、あなたは電子マネーのカードを購入したことがありますか。（〇はひとつだけ）



電子マネーのカード購入状況は、「ない」（80.2%）が8割を超えており、「ある」（15.8%）を64.4ポイント上回っている。

#### 【属性別比較】

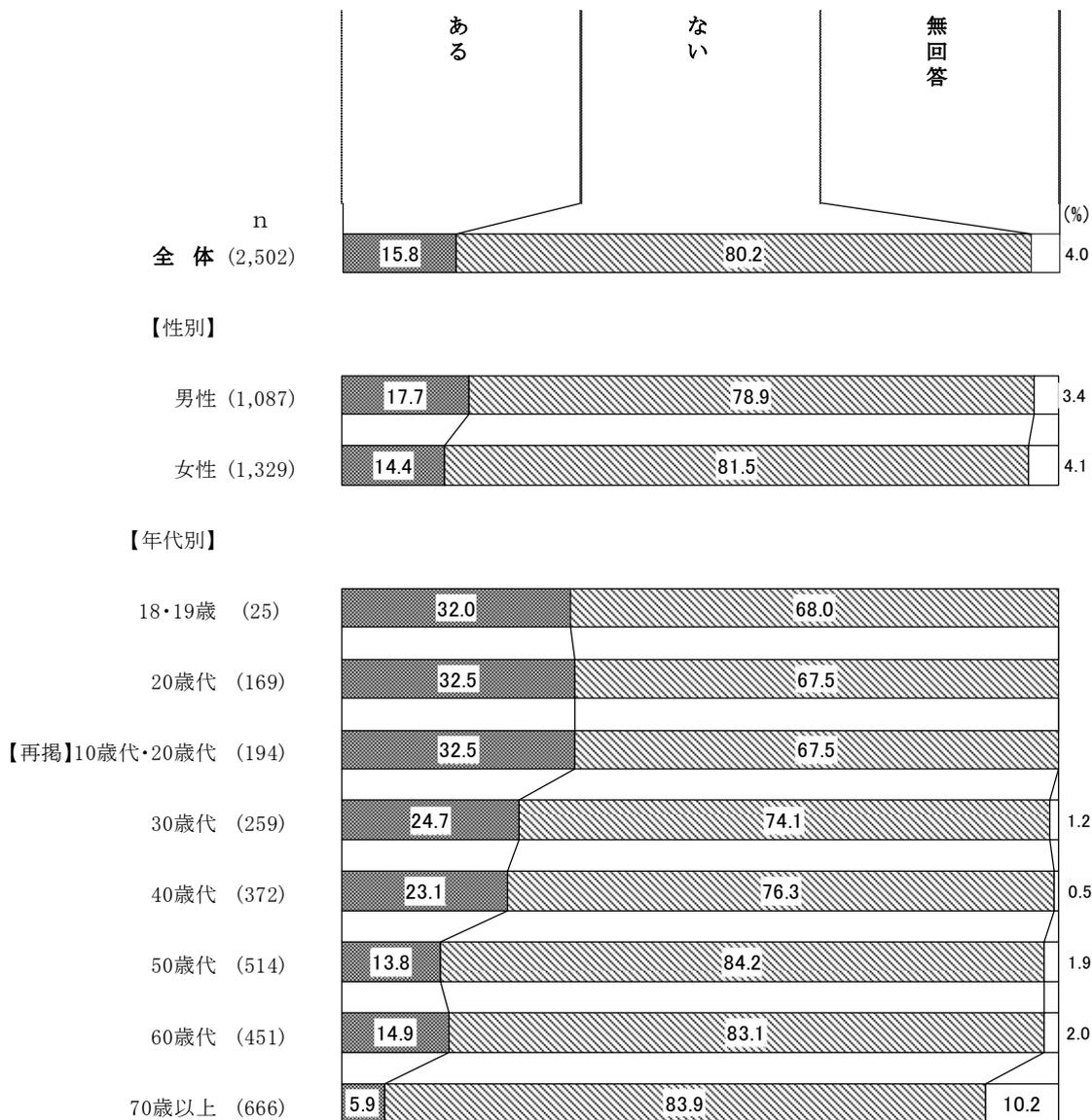
##### ① 性別

「ある」は男性（17.7%）の方が女性（14.4%）よりも3.3ポイント高くなっている。

##### ② 年代別

「ある」は年代が下がるにつれ割合が高くなっており、10歳代・20歳代（32.5%）が3割強と最も高く、70歳以上（5.9%）で最も低くなっている。

### ○電子マネーのカード購入状況・性別／年代別



#### ③ 地域別

「ある」は秩父地域（20.0%）で2割と最も高く、西部地域（13.3%）と利根地域（13.4%）で低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「ある」は男性 10 歳代・20 歳代（36.1%）で 3 割台半ばを超えて最も高く、男性 70 歳以上（5.9%）で最も低くなっている。

#### ⑤ 職業別

「ある」は自営業・家族従業（計）（19.7%）で約 2 割と最も高くなっている。

#### ⑥ ライフステージ別

「ある」は独身期（32.9%）で 3 割強と最も高く、高齢期（9.6%）で最も低くなっている。

○電子マネーのカード購入状況・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

(%)

	調査数 n	ある	ない	無回答
全体	2,502	15.8	80.2	4.0

地域別

南部地域	249	15.3	79.5	5.2
南西部地域	218	18.8	78.9	2.3
東部地域	357	16.8	77.9	5.3
さいたま地域	476	14.7	82.1	3.2
県央地域	210	15.2	81.4	3.3
川越比企地域	262	19.5	76.7	3.8
西部地域	270	13.3	83.7	3.0
利根地域	209	13.4	81.8	4.8
北部地域	173	16.8	79.8	3.5
秩父地域	30	20.0	80.0	-

性・年代別

男性／18・19歳	9	55.6	44.4	-
20歳代	63	33.3	66.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	72	36.1	63.9	-
30歳代	93	26.9	73.1	-
40歳代	158	34.2	64.6	1.3
50歳代	230	15.2	83.0	1.7
60歳代	224	14.7	82.6	2.7
70歳以上	307	5.9	86.3	7.8
女性／18・19歳	15	13.3	86.7	-
20歳代	102	33.3	66.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	117	30.8	69.2	-
30歳代	162	23.5	74.7	1.9
40歳代	207	14.0	86.0	-
50歳代	273	12.1	85.7	2.2
60歳代	222	15.3	83.3	1.4
70歳以上	345	6.1	81.7	12.2

職業別

自営業・家族従業（計）	193	19.7	75.6	4.7
雇用者（計）	1,293	18.7	79.6	1.7
無職（計）	958	11.5	82.6	5.9

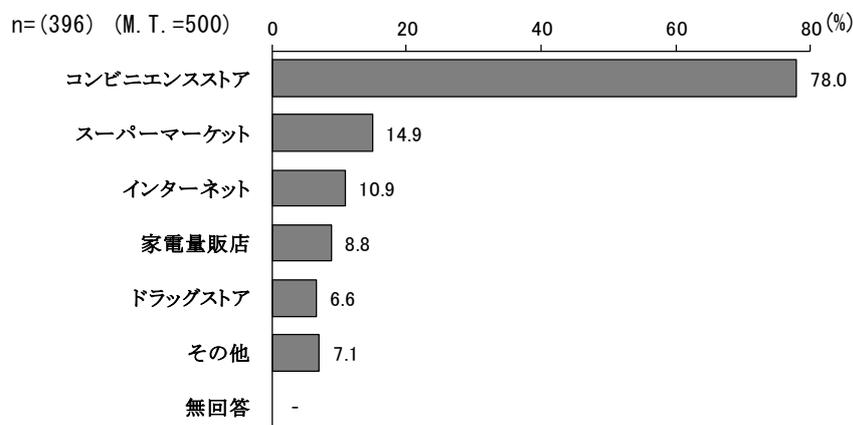
ライフステージ別

独身期	249	32.9	66.7	0.4
家族形成期	141	23.4	75.9	0.7
家族成長前期	240	18.8	80.8	0.4
家族成長後期	177	19.2	78.5	2.3
家族成熟期	422	13.5	84.8	1.7
高齢期	614	9.6	84.9	5.5
その他	659	13.1	79.1	7.9

## (5-1) 電子マネーのカード購入場所

◇「コンビニエンスストア」が78.0%

(問20で「1. ある」とお答えの方にお伺いします。)  
問20-1 電子マネーのカードはどこで購入しましたか。(〇はいくつでも)



電子マネーのカード購入場所は、「コンビニエンスストア」(78.0%)が8割弱と最も高く、次いで「スーパーマーケット」(14.9%)、「インターネット」(10.9%)、「家電量販店」(8.8%)、「ドラッグストア」(6.6%)となっている。

### 【属性別比較】

※電子マネーのカード購入場所の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

#### ① 地域別

「コンビニエンスストア」は県央地域(90.6%)で9割を超えて最も高く、南西部地域(68.3%)で最も低くなっている。「スーパーマーケット」は西部地域(22.2%)で2割強と最も高くなっている。

#### ② 性別

「コンビニエンスストア」は男性(81.8%)の方が女性(74.9%)よりも6.9ポイント高く、「スーパーマーケット」は女性(21.5%)の方が男性(8.3%)よりも13.2ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「コンビニエンスストア」は30歳代(84.4%)で8割台半ばと最も高く、70歳以上(61.5%)で最も低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「コンビニエンスストア」は男性50歳代(88.6%)で9割弱と最も高く、女性70歳以上(47.6%)で最も低くなっている。

#### ⑤ 職業別

「コンビニエンスストア」は雇用者(計)(82.2%)で8割強と最も高くなっている。

⑦ ライフステージ別

「コンビニエンスストア」は家族成長後期（88.2%）で9割弱と最も高く、高齢期（62.7%）で最も低くなっている。

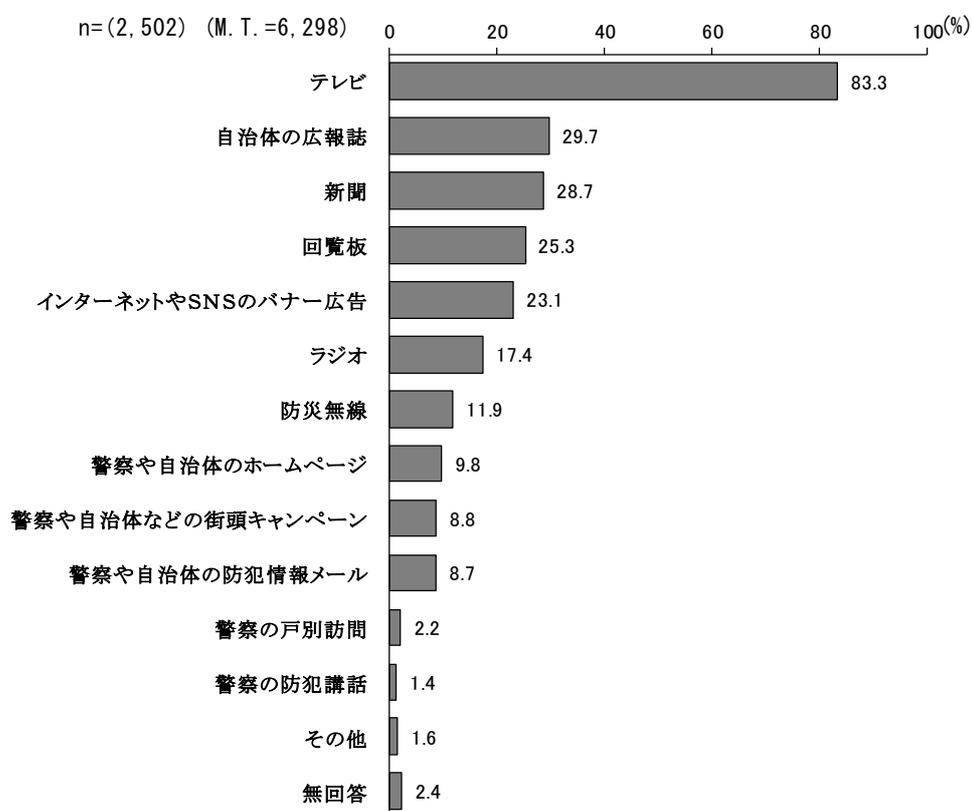
○電子マネーのカード購入場所・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	コンビニエンスストア	スーパーマーケット	インターネット	家電量販店	ドラッグストア	その他	無回答	(%)
全体	396	78.0	14.9	10.9	8.8	6.6	7.1	-	
<b>地域別</b>									
南部地域	38	81.6	18.4	13.2	18.4	5.3	2.6	-	
南西部地域	41	68.3	14.6	12.2	7.3	7.3	19.5	-	
東部地域	60	76.7	10.0	6.7	8.3	5.0	10.0	-	
さいたま地域	70	68.6	21.4	11.4	7.1	7.1	7.1	-	
県央地域	32	90.6	15.6	12.5	15.6	6.3	6.3	-	
川越比企地域	51	80.4	9.8	11.8	5.9	-	3.9	-	
西部地域	36	77.8	22.2	8.3	13.9	16.7	2.8	-	
利根地域	28	89.3	10.7	14.3	3.6	3.6	3.6	-	
北部地域	29	82.8	10.3	10.3	-	6.9	6.9	-	
秩父地域	6	100.0	-	-	-	16.7	-	-	
<b>性別</b>									
男性	192	81.8	8.3	12.5	8.3	5.7	7.3	-	
女性	191	74.9	21.5	9.4	8.9	7.3	6.8	-	
<b>年代別</b>									
18・19歳	8	87.5	-	-	-	-	12.5	-	
20歳代	55	83.6	3.6	12.7	12.7	3.6	7.3	-	
【再掲】10歳代・20歳代	63	84.1	3.2	11.1	11.1	3.2	7.9	-	
30歳代	64	84.4	7.8	14.1	12.5	9.4	4.7	-	
40歳代	86	83.7	10.5	11.6	10.5	7.0	4.7	-	
50歳代	71	80.3	16.9	7.0	5.6	2.8	5.6	-	
60歳代	67	67.2	23.9	13.4	4.5	6.0	10.4	-	
70歳以上	39	61.5	35.9	5.1	7.7	12.8	12.8	-	
<b>性・年代別</b>									
男性／18・19歳	5	80.0	-	-	-	-	20.0	-	
20歳代	21	81.0	4.8	14.3	9.5	4.8	9.5	-	
【再掲】10歳代・20歳代	26	80.8	3.8	11.5	7.7	3.8	11.5	-	
30歳代	25	80.0	8.0	20.0	4.0	8.0	4.0	-	
40歳代	54	87.0	5.6	11.1	13.0	5.6	5.6	-	
50歳代	35	88.6	8.6	11.4	2.9	-	2.9	-	
60歳代	33	69.7	18.2	15.2	9.1	12.1	9.1	-	
70歳以上	18	77.8	5.6	5.6	11.1	5.6	16.7	-	
女性／18・19歳	2	100.0	-	-	-	-	-	-	
20歳代	34	85.3	2.9	11.8	14.7	2.9	5.9	-	
【再掲】10歳代・20歳代	36	86.1	2.8	11.1	13.9	2.8	5.6	-	
30歳代	38	86.8	7.9	10.5	18.4	10.5	5.3	-	
40歳代	29	75.9	20.7	13.8	3.4	10.3	3.4	-	
50歳代	33	75.8	24.2	3.0	9.1	6.1	6.1	-	
60歳代	34	64.7	29.4	11.8	-	-	11.8	-	
70歳以上	21	47.6	61.9	4.8	4.8	19.0	9.5	-	
<b>職業別</b>									
自営業・家族従業（計）	38	78.9	15.8	7.9	2.6	-	7.9	-	
雇用者（計）	242	82.2	10.3	11.2	9.1	5.8	6.2	-	
無職（計）	110	69.1	24.5	10.9	10.0	10.0	9.1	-	
<b>ライフステージ別</b>									
独身期	82	82.9	4.9	11.0	11.0	6.1	8.5	-	
家族形成期	33	87.9	6.1	21.2	12.1	3.0	3.0	-	
家族成長前期	45	77.8	8.9	13.3	11.1	8.9	2.2	-	
家族成長後期	34	88.2	23.5	2.9	11.8	-	-	-	
家族成熟期	57	77.2	15.8	1.8	3.5	5.3	10.5	-	
高齢期	59	62.7	35.6	13.6	5.1	11.9	6.8	-	
その他	86	76.7	12.8	12.8	9.3	7.0	10.5	-	

## (6) 特殊詐欺の諸対策の希望入手方法

◇「テレビ」が83.3%

問21 今後、特殊詐欺の諸対策について、どのような方法で知りたいですか。  
(〇はいくつでも)



特殊詐欺の諸対策の希望入手方法は、「テレビ」(83.3%)が8割強と最も高く、次いで「自治体の広報誌」(29.7%)、「新聞」(28.7%)、「回覧板」(25.3%)、「インターネットやSNSのバナー広告」(23.1%)などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「テレビ」は秩父地域（86.7%）と利根地域（86.6%）で8割台半ばを超えて高く、南西部地域（81.2%）で最も低くなっている。「自治体の広報誌」と「新聞」は利根地域（32.5%・35.4%）で最も高くなっている。

### ② 性別

「テレビ」は女性（86.6%）の方が男性（80.0%）よりも6.6ポイント高く、「新聞」は男性（33.2%）の方が女性（25.8%）よりも7.4ポイント高くなっている。

### ③ 年代別

「テレビ」は60歳代（90.0%）で9割と最も高く、10歳代・20歳代（72.2%）で最も低くなっている。「自治体の広報誌」は60歳代（36.4%）で3割台半ばを超えて最も高く、「新聞」は70歳以上（47.1%）で4割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「テレビ」は女性60歳代（91.4%）で9割強と最も高く、男性10歳代・20歳代（65.3%）で最も低くなっている。「自治体の広報誌」は女性60歳代（45.9%）で4割台半ばと最も高く、「新聞」は男性70歳以上（51.1%）で5割強と最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「テレビ」と「新聞」は無職（計）（86.7%・40.8%）で最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「テレビ」、「自治体の広報誌」、「新聞」は高齢期（88.4%・39.1%・44.3%）で最も高くなっている。

○特殊詐欺の諸対策の希望入手方法・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

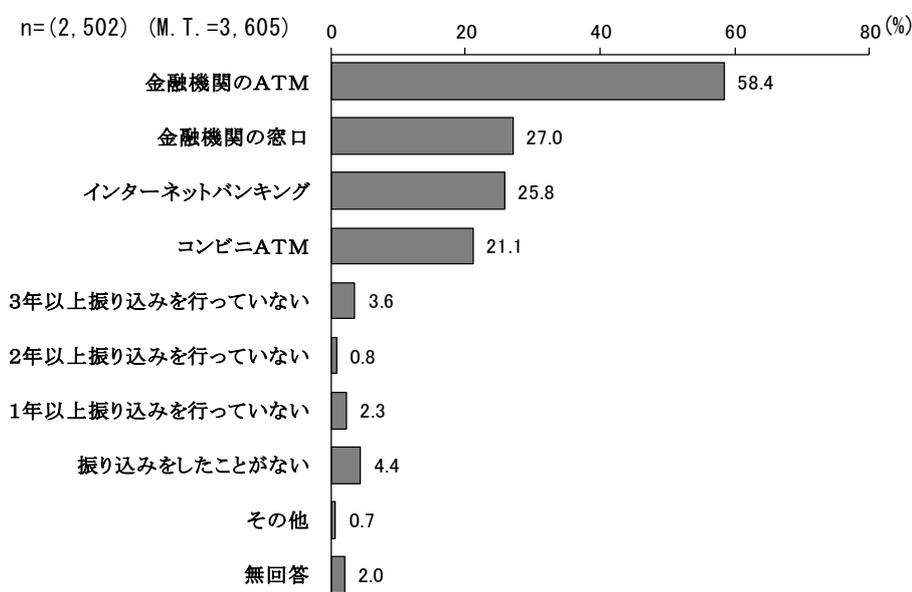
(%)

	調査数	テレビ	自治体の広報誌	新聞	回覧板	広告 インターネットやSNSのバナー	ラジオ	防災無線	警察や自治体のホームページ	警察や自治体などの街頭キャンペーン	警察や自治体の防犯情報メール	警察の戸別訪問	警察の防犯講話	その他	無回答
	n														
全体	2,502	83.3	29.7	28.7	25.3	23.1	17.4	11.9	9.8	8.8	8.7	2.2	1.4	1.6	2.4
<b>地域別</b>															
南部地域	249	83.5	31.3	28.5	20.9	26.5	13.7	8.8	6.0	4.8	8.0	0.4	0.4	1.2	1.6
南西部地域	218	81.2	30.7	25.7	17.4	28.0	17.0	7.8	11.5	9.2	9.2	2.8	1.8	2.3	1.4
東部地域	357	84.3	28.0	22.7	19.0	26.3	16.0	12.3	10.6	7.3	8.1	2.5	0.3	1.4	2.5
さいたま地域	476	83.6	28.2	31.5	27.1	22.7	15.5	7.4	11.3	10.3	6.9	1.9	1.5	1.9	2.9
県央地域	210	84.8	31.0	31.4	31.0	21.9	17.1	13.8	12.9	7.6	8.6	3.8	2.4	1.4	1.4
川越比企地域	262	82.1	29.4	29.4	28.2	20.2	21.0	10.7	8.8	8.0	5.7	3.8	1.1	1.1	1.5
西部地域	270	81.9	27.4	29.3	22.2	27.4	19.6	14.4	11.1	14.8	8.9	2.6	2.2	3.0	2.2
利根地域	209	86.6	32.5	35.4	34.0	13.4	18.7	18.2	6.7	9.1	13.9	1.4	1.4	0.5	2.4
北部地域	173	83.2	30.1	27.7	32.4	19.7	22.5	18.5	8.7	5.8	11.6	0.6	1.7	1.7	2.3
秩父地域	30	86.7	23.3	23.3	20.0	30.0	23.3	13.3	3.3	10.0	13.3	-	-	-	-
<b>性別</b>															
男性	1,087	80.0	26.1	33.2	22.6	26.7	21.5	10.9	11.1	9.5	8.1	2.7	1.2	2.1	1.7
女性	1,329	86.6	32.2	25.8	27.5	20.8	14.7	12.6	9.1	8.4	9.2	1.8	1.6	1.2	2.4
<b>年代別</b>															
18・19歳	25	68.0	12.0	36.0	20.0	48.0	8.0	8.0	8.0	4.0	4.0	-	4.0	4.0	-
20歳代	169	72.8	7.7	9.5	8.3	40.8	8.3	8.9	14.8	4.7	5.9	0.6	2.4	1.8	1.2
【再掲】10歳代・20歳代	194	72.2	8.2	12.9	9.8	41.8	8.2	8.8	13.9	4.6	5.7	0.5	2.6	2.1	1.0
30歳代	259	78.0	22.4	9.7	11.2	39.0	10.8	6.2	13.5	11.6	7.3	2.7	0.8	3.1	0.4
40歳代	372	81.2	26.9	14.0	19.1	32.0	11.8	9.7	11.6	9.7	10.5	0.8	0.5	2.7	0.8
50歳代	514	83.3	31.5	24.1	26.3	28.2	21.8	11.5	10.7	9.7	10.3	2.1	1.4	1.0	1.4
60歳代	451	90.0	36.4	38.6	27.9	18.6	20.4	14.4	10.2	8.0	9.3	2.4	1.3	0.7	0.7
70歳以上	666	86.3	34.1	47.1	36.2	6.2	21.2	14.3	5.6	8.1	7.4	3.2	1.8	1.5	5.1
<b>性・年代別</b>															
男性／18・19歳	9	55.6	22.2	44.4	11.1	66.7	22.2	11.1	-	-	-	-	-	11.1	-
20歳代	63	66.7	11.1	12.7	11.1	38.1	12.7	11.1	14.3	6.3	1.6	-	1.6	1.6	1.6
【再掲】10歳代・20歳代	72	65.3	12.5	16.7	11.1	41.7	13.9	11.1	12.5	5.6	1.4	-	1.4	2.8	1.4
30歳代	93	69.9	18.3	15.1	11.8	41.9	18.3	7.5	17.2	18.3	8.6	5.4	1.1	4.3	-
40歳代	158	76.6	20.3	21.5	13.3	35.4	14.6	7.0	11.4	7.6	6.3	1.3	-	3.2	-
50歳代	230	79.1	28.3	25.2	24.3	33.0	27.8	8.3	12.6	9.6	7.0	1.7	0.4	1.3	0.9
60歳代	224	88.4	26.8	38.4	21.4	24.6	21.9	11.6	12.9	7.6	10.3	2.7	2.7	1.3	0.4
70歳以上	307	83.4	32.9	51.1	32.9	10.7	22.8	15.0	6.5	9.8	9.4	3.9	1.3	2.0	4.2
女性／18・19歳	15	80.0	-	33.3	20.0	40.0	-	6.7	13.3	6.7	6.7	-	6.7	-	-
20歳代	102	75.5	5.9	7.8	6.9	44.1	5.9	7.8	15.7	3.9	8.8	1.0	2.9	2.0	1.0
【再掲】10歳代・20歳代	117	76.1	5.1	11.1	8.5	43.6	5.1	7.7	15.4	4.3	8.5	0.9	3.4	1.7	0.9
30歳代	162	83.3	25.3	6.8	11.1	37.7	6.8	5.6	11.7	8.0	6.8	1.2	0.6	1.9	0.6
40歳代	207	84.5	31.4	8.2	22.2	29.5	10.1	11.1	11.6	11.1	13.5	0.5	1.0	2.4	1.4
50歳代	273	87.5	33.3	23.8	28.6	24.9	16.8	14.7	9.5	9.9	12.8	2.2	2.2	0.7	1.8
60歳代	222	91.4	45.9	38.3	34.2	12.2	18.9	17.1	7.7	8.1	8.6	2.3	-	-	0.9
70歳以上	345	89.3	35.7	43.8	39.7	2.3	20.0	13.9	4.9	7.0	5.5	2.3	2.3	1.2	5.8
<b>職業別</b>															
自営業・家族従業（計）	193	78.2	33.2	29.0	31.6	31.6	26.9	12.4	10.4	8.3	8.3	2.1	1.0	1.6	3.6
雇用者（計）	1,293	82.1	25.8	20.4	19.4	29.1	15.9	10.6	11.3	8.6	9.1	1.7	0.9	1.6	1.2
無職（計）	958	86.7	33.9	40.8	32.2	13.9	18.4	13.3	8.0	9.2	8.2	2.9	2.1	1.7	2.6
<b>ライフステージ別</b>															
独身期	249	74.3	11.2	15.3	10.0	39.8	10.8	8.0	17.3	7.6	5.6	0.8	2.0	3.2	0.8
家族形成期	141	73.0	22.0	5.7	9.9	44.7	8.5	7.1	5.0	12.8	5.7	3.5	0.7	1.4	0.7
家族成長前期	240	82.5	29.2	12.1	20.0	33.3	12.5	4.6	11.7	6.7	11.7	0.8	0.8	1.3	0.8
家族成長後期	177	84.2	27.7	20.3	20.3	26.0	14.7	13.0	13.6	9.6	14.7	1.1	0.6	2.8	0.6
家族成熟期	422	85.5	31.3	31.5	28.0	24.9	18.5	14.5	10.0	8.5	8.8	2.4	0.7	1.4	0.9
高齢期	614	88.4	39.1	44.3	36.2	8.8	20.7	15.6	7.2	7.7	8.1	2.3	2.3	0.7	3.4
その他	659	82.7	29.1	30.8	25.9	19.7	20.5	11.5	8.6	10.0	8.2	3.0	1.2	1.8	4.2

## (7) 普段の振り込み手段

◇「金融機関のATM」が58.4%

問22 特殊詐欺では、現金を犯人が指定した口座に振り込ませる手口がありますが、あなたが普段、振り込みに使用している手段は何ですか。(〇はいくつでも)



普段の振り込み手段は、「金融機関のATM」(58.4%)が6割弱と最も高く、次いで「金融機関の窓口」(27.0%)、「インターネットバンキング」(25.8%)、「コンビニATM」(21.1%)となっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「金融機関のATM」は県央地域(64.3%)で6割台半ばと最も高く、南部地域(55.4%)で最も低くなっている。

#### ② 性別

「金融機関のATM」は女性(61.4%)の方が男性(55.6%)よりも5.8ポイント高く、「インターネットバンキング」は男性(30.1%)の方が女性(23.1%)よりも7.0ポイント高くなっている。

#### ③ 年代別

「金融機関のATM」は50歳代(66.5%)で6割台半ばを超えて最も高く、70歳以上(50.2%)で最も低くなっている。

#### ④ 性・年代別

「金融機関のATM」は女性50歳代(72.2%)で7割強と最も高く、男性40歳代(48.1%)で最も低くなっている。

#### ⑤ 職業別

「金融機関のATM」は自営業・家族従業(計)(62.2%)で6割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「金融機関のATM」は家族成長後期（68.4%）で7割弱と最も高く、その他（54.0%）で最も低くなっている。

○普段の振り込み手段・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	金融機関のATM	金融機関の窓口	インターネットバンキング	コンビニATM	3年以上振り込みを行っていない	2年以上振り込みを行っていない	1年以上振り込みを行っていない	振り込みをしたことがない	その他	無回答	(%)
全体	2,502	58.4	27.0	25.8	21.1	3.6	0.8	2.3	4.4	0.7	2.0	
<b>地域別</b>												
南部地域	249	55.4	26.5	30.9	18.5	4.0	1.2	2.0	4.4	0.8	0.8	
南西部地域	218	57.3	25.2	30.7	20.6	1.8	1.4	3.7	3.7	0.9	0.5	
東部地域	357	55.7	26.1	24.1	23.0	5.3	0.8	1.1	5.6	1.1	3.1	
さいたま地域	476	56.7	25.4	30.7	18.7	3.8	0.2	2.5	3.4	0.4	2.1	
県央地域	210	64.3	27.6	22.9	24.3	1.0	-	3.3	3.8	-	1.9	
川越比企地域	262	61.8	28.6	21.0	22.5	5.0	1.1	0.8	4.2	0.4	1.5	
西部地域	270	61.5	28.1	26.7	21.9	2.6	1.1	1.9	5.9	1.5	1.5	
利根地域	209	57.4	28.7	20.6	19.6	2.9	0.5	4.8	4.3	0.5	1.9	
北部地域	173	61.3	27.2	24.3	23.7	4.6	-	1.2	4.0	1.2	1.2	
秩父地域	30	60.0	23.3	26.7	23.3	3.3	-	3.3	6.7	-	-	
<b>性別</b>												
男性	1,087	55.6	26.1	30.1	22.4	2.6	0.6	2.4	5.8	0.6	1.5	
女性	1,329	61.4	27.8	23.1	20.2	4.4	0.8	2.2	3.4	0.8	1.7	
<b>年代別</b>												
18・19歳	25	52.0	-	12.0	40.0	-	-	-	36.0	-	-	
20歳代	169	55.0	16.6	33.1	27.8	0.6	1.8	4.7	11.2	-	-	
【再掲】10歳代・20歳代	194	54.6	14.4	30.4	29.4	0.5	1.5	4.1	14.4	-	-	
30歳代	259	62.2	18.5	43.6	26.3	3.5	-	1.5	2.7	0.4	0.4	
40歳代	372	55.4	15.9	43.3	20.2	3.0	0.5	1.9	3.0	0.3	0.5	
50歳代	514	66.5	21.4	36.8	18.5	2.9	1.0	2.3	1.0	0.2	1.0	
60歳代	451	64.7	29.5	18.4	18.6	3.5	0.9	2.4	4.0	0.7	0.9	
70歳以上	666	50.2	42.9	5.9	21.3	5.3	0.5	2.1	6.2	1.8	3.9	
<b>性・年代別</b>												
男性／18・19歳	9	77.8	-	22.2	33.3	-	-	-	22.2	-	-	
20歳代	63	47.6	11.1	27.0	33.3	-	1.6	4.8	20.6	-	-	
【再掲】10歳代・20歳代	72	51.4	9.7	26.4	33.3	-	1.4	4.2	20.8	-	-	
30歳代	93	58.1	16.1	55.9	25.8	1.1	-	-	2.2	-	-	
40歳代	158	48.1	14.6	50.0	24.7	3.8	-	1.9	4.4	0.6	-	
50歳代	230	60.0	17.4	41.7	16.1	1.7	1.7	2.6	1.7	0.4	0.9	
60歳代	224	62.9	26.3	22.3	18.8	4.0	-	2.7	6.7	0.9	0.9	
70歳以上	307	51.1	45.6	10.1	24.8	2.6	0.3	2.6	6.5	1.0	3.3	
女性／18・19歳	15	33.3	-	-	40.0	-	-	-	46.7	-	-	
20歳代	102	60.8	19.6	36.3	24.5	1.0	2.0	3.9	5.9	-	-	
【再掲】10歳代・20歳代	117	57.3	17.1	31.6	26.5	0.9	1.7	3.4	11.1	-	-	
30歳代	162	65.4	19.8	37.0	26.5	4.9	-	2.5	3.1	0.6	0.6	
40歳代	207	60.9	16.9	38.6	16.9	2.4	1.0	1.9	1.9	-	1.0	
50歳代	273	72.2	24.9	33.3	20.1	4.0	0.4	2.2	0.4	-	1.1	
60歳代	222	65.8	32.0	14.0	18.0	3.2	1.8	2.3	1.4	0.5	0.9	
70歳以上	345	49.9	41.4	2.3	18.6	7.2	0.6	1.7	5.5	2.3	4.3	
<b>職業別</b>												
自営業・家族従業（計）	193	62.2	32.1	36.8	18.7	0.5	-	0.5	3.1	1.0	2.1	
雇用者（計）	1,293	61.9	20.6	35.5	22.0	2.4	0.9	2.6	2.6	0.6	0.8	
無職（計）	958	54.1	34.4	11.7	20.7	5.5	0.6	2.2	7.2	0.8	2.5	
<b>ライフステージ別</b>												
独身期	249	55.8	16.1	28.9	27.7	2.0	1.2	3.2	13.3	-	-	
家族形成期	141	59.6	12.8	58.2	27.7	2.1	-	0.7	1.4	-	-	
家族成長前期	240	54.6	18.3	41.7	21.7	2.9	0.8	2.1	2.1	0.4	0.8	
家族成長後期	177	68.4	24.9	41.8	22.0	1.7	0.6	2.8	1.1	-	0.6	
家族成熟期	422	66.1	28.0	28.4	19.0	1.7	0.7	2.1	2.8	0.7	0.2	
高齢期	614	57.3	37.5	9.4	19.1	4.6	0.8	2.3	4.2	1.3	2.0	
その他	659	54.0	27.5	21.2	19.9	5.6	0.8	2.3	4.7	0.9	5.2	

5 県内外からの移住  
について  
(問 23～問 29)

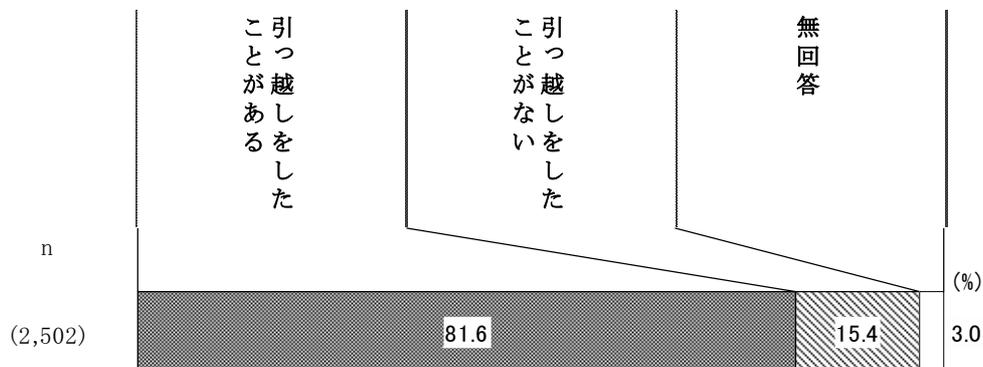


## 5. 県内外からの移住について

### (1) 引っ越しの経験の有無

◇「引っ越しをしたことがある」が81.6%

問23 あなたは、引っ越しをしたことがありますか。(○は1つだけ)



引っ越しの経験の有無は、「引っ越しをしたことがある」(81.6%)が8割強となっており、「引っ越しをしたことがない」(15.4%)を66.2ポイント上回っている。

#### 【属性別比較】

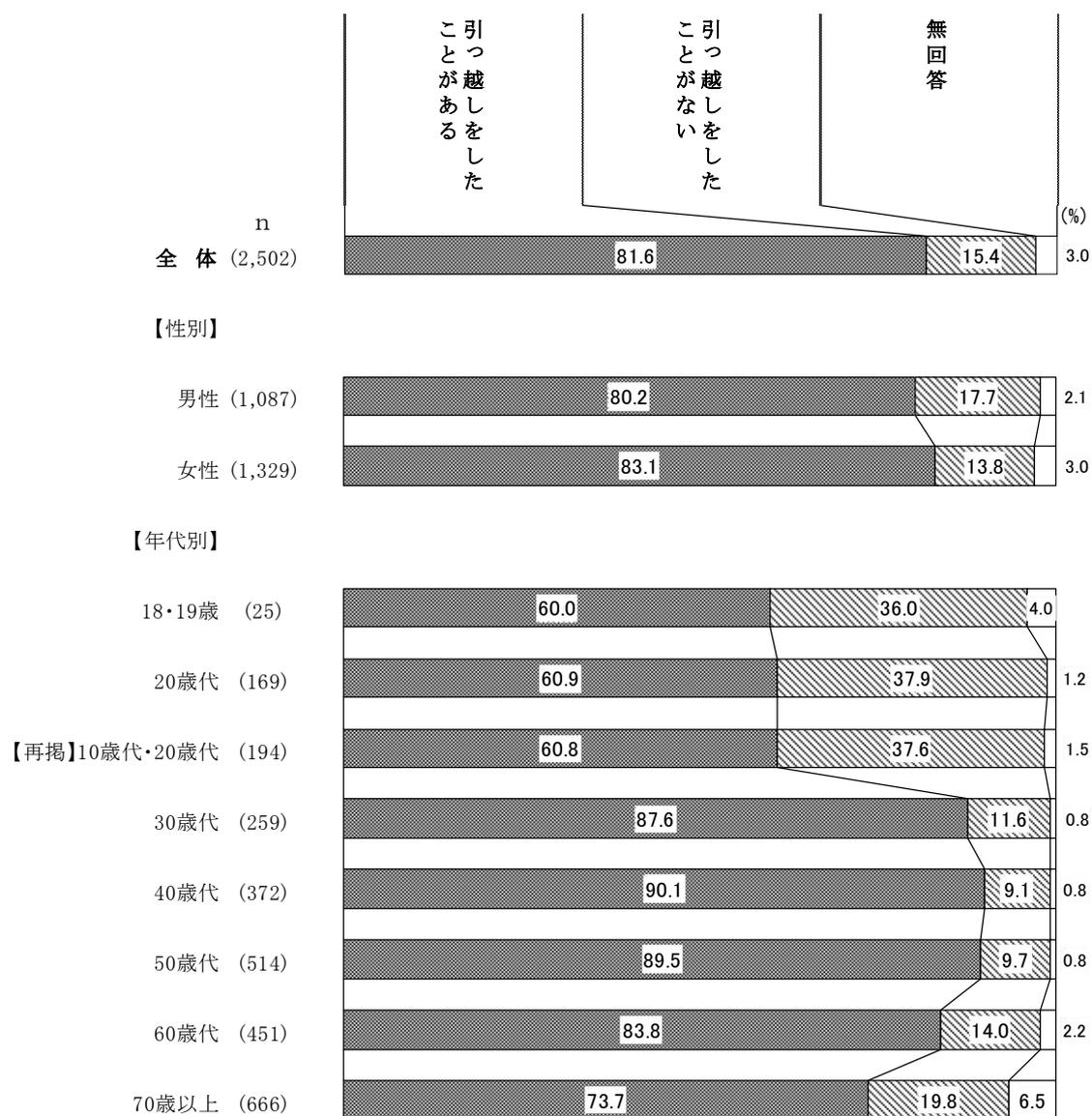
##### ① 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

##### ② 年代別

「引っ越しをしたことがある」は40歳代(90.1%)で9割を超えて最も高く、10歳代・20歳代(60.8%)で最も低くなっている。

## ○引っ越しの経験の有無・性別／年代別



### ③ 地域別

「引っ越しをしたことがある」はさいたま地域（87.4%）で8割台半ばを超えて最も高く、秩父地域（70.0%）で最も低くなっている。

### ④ 性・年代別

「引っ越しをしたことがある」は女性40歳代（91.8%）と女性50歳代（91.6%）で9割強と高く、男性10歳代・20歳代（48.6%）で最も低くなっている。

### ⑤ 職業別

「引っ越しをしたことがある」は雇用者（計）（86.5%）で8割台半ばを超えて最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「引っ越しをしたことがある」は家族形成期（94.3%）と家族成長前期（94.6%）で9割台半ばと高く、独身期（61.4%）で最も低くなっている。

○引っ越しの経験の有無・地域別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

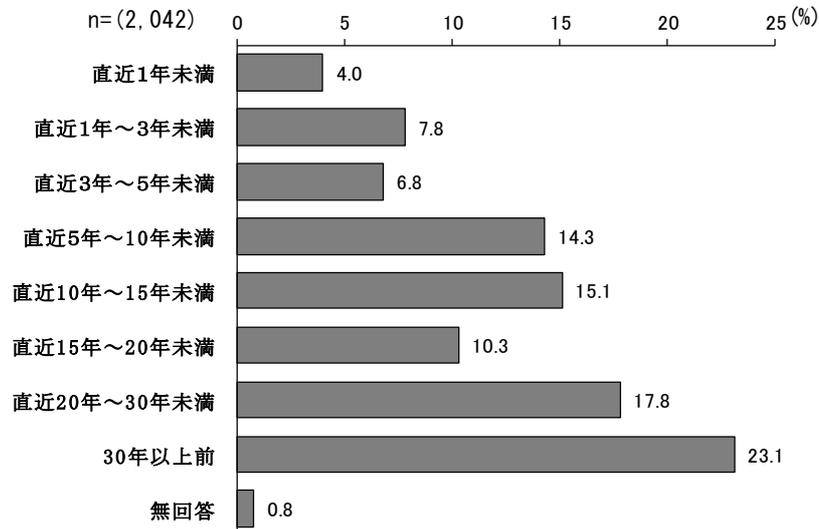
(%)				
	調査数 n	こ 引 つ が 越 し あ る を し た	こ 引 つ が 越 し な い を し た	無 回 答
全 体	2,502	81.6	15.4	3.0
<b>地域別</b>				
南部地域	249	85.1	10.8	4.0
南西部地域	218	86.7	12.8	0.5
東部地域	357	79.3	17.6	3.1
さいたま地域	476	87.4	10.1	2.5
県央地域	210	84.8	13.3	1.9
川越比企地域	262	79.4	17.6	3.1
西部地域	270	83.3	14.4	2.2
利根地域	209	71.3	24.4	4.3
北部地域	173	74.0	22.5	3.5
秩父地域	30	70.0	26.7	3.3
<b>性・年代別</b>				
男性／18・19歳	9	55.6	33.3	11.1
20歳代	63	47.6	52.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	72	48.6	50.0	1.4
30歳代	93	83.9	16.1	-
40歳代	158	88.0	11.4	0.6
50歳代	230	87.0	12.2	0.9
60歳代	224	84.4	14.3	1.3
70歳以上	307	74.9	20.2	4.9
女性／18・19歳	15	60.0	40.0	-
20歳代	102	68.6	29.4	2.0
【再掲】10歳代・20歳代	117	67.5	30.8	1.7
30歳代	162	89.5	9.3	1.2
40歳代	207	91.8	7.2	1.0
50歳代	273	91.6	8.1	0.4
60歳代	222	82.9	14.0	3.2
70歳以上	345	73.9	18.8	7.2
<b>職業別</b>				
自営業・家族従業（計）	193	73.6	23.3	3.1
雇用者（計）	1,293	86.5	11.9	1.5
無職（計）	958	77.2	18.8	4.0
<b>ライフステージ別</b>				
独身期	249	61.4	37.3	1.2
家族形成期	141	94.3	4.3	1.4
家族成長前期	240	94.6	5.0	0.4
家族成長後期	177	89.3	9.0	1.7
家族成熟期	422	85.8	12.6	1.7
高齢期	614	78.3	17.8	3.9
その他	659	80.1	14.6	5.3

## (2) 直近の引っ越し時期

◇「30年以上前」が23.1%

(問23で「1. 引っ越しをしたことがある」とお答えの方にお伺いします。)

問24 直近の引っ越しは、いつでしたか。(〇は1つだけ)



直近の引っ越し時期は、「30年以上前」(23.1%)が2割強と最も高く、次いで「直近20年～30年未満」(17.8%)、「直近10年～15年未満」(15.1%)、「直近5年～10年未満」(14.3%)、「直近15年～20年未満」(10.3%)などとなっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「30年以上前」は利根地域(32.2%)で3割強と最も高く、南西部地域(13.2%)で最も低くなっている。「直近20年～30年未満」は利根地域(25.5%)で2割台半ばと最も高く、「直近10年～15年未満」は東部地域(20.1%)で2割を超えて最も高くなっている。

※秩父地域(n=21)はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

#### ② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

#### ③ 年代別

「30年以上前」は70歳以上(56.6%)で5割台半ばを超えて最も高く、「直近20年～30年未満」は60歳代(32.8%)で3割強と最も高くなっている。

#### ④ 性・年代別

「30年以上前」は女性70歳以上(57.3%)で5割台半ばを超えて最も高くなっている。「直近20年～30年未満」は男性60歳代(37.0%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

#### ⑤ 職業別

「30年以上前」は無職(計)(39.7%)で約4割と最も高く、「直近20年～30年未満」は自営業・家族従業(計)(21.1%)で2割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「30年以上前」は高齢期（52.6%）で5割強と最も高く、「直近20年～30年未満」は家族成熟期（37.3%）で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

○直近の引っ越し時期・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	直近1年未満	直近1年～3年未満	直近3年～5年未満	直近5年～10年未満	直近10年～15年未満	直近15年～20年未満	直近20年～30年未満	30年以上前	無回答
全体	2,042	4.0	7.8	6.8	14.3	15.1	10.3	17.8	23.1	0.8
<b>地域別</b>										
南部地域	212	3.3	7.1	7.5	17.5	19.3	11.8	12.7	19.3	1.4
南西部地域	189	7.4	6.9	7.4	18.5	14.8	9.5	22.2	13.2	-
東部地域	283	3.2	4.9	9.9	17.0	20.1	6.0	15.9	21.2	1.8
さいたま地域	416	3.1	8.9	7.9	15.6	13.0	14.4	16.1	20.4	0.5
県央地域	178	5.1	8.4	4.5	14.0	13.5	8.4	19.7	26.4	-
川越比企地域	208	6.3	6.3	4.3	11.5	17.3	8.7	18.3	26.9	0.5
西部地域	225	4.9	13.8	6.7	11.6	12.0	8.9	15.1	25.3	1.8
利根地域	149	2.0	3.4	4.0	8.1	12.8	12.1	25.5	32.2	-
北部地域	128	1.6	9.4	4.7	14.1	10.2	11.7	21.1	26.6	0.8
秩父地域	21	-	9.5	14.3	9.5	28.6	9.5	9.5	19.0	-
<b>性別</b>										
男性	872	3.6	7.8	6.4	14.0	16.2	9.2	18.5	23.6	0.8
女性	1,105	4.3	8.0	7.4	14.8	14.5	11.0	17.3	22.1	0.7
<b>年代別</b>										
18・19歳	15	13.3	-	-	26.7	46.7	6.7	-	-	6.7
20歳代	103	23.3	30.1	13.6	9.7	12.6	6.8	2.9	-	1.0
【再掲】10歳代・20歳代	118	22.0	26.3	11.9	11.9	16.9	6.8	2.5	-	1.7
30歳代	227	8.4	22.0	20.7	32.6	7.9	2.6	4.0	0.9	0.9
40歳代	335	3.3	9.0	8.1	26.3	27.5	12.8	8.7	4.2	0.3
50歳代	460	2.2	3.9	5.4	12.0	18.7	17.6	27.4	12.0	0.9
60歳代	378	2.1	4.0	4.0	9.0	8.5	9.5	32.8	29.1	1.1
70歳以上	491	1.4	2.2	2.0	5.5	11.6	6.9	13.0	56.6	0.6
<b>性・年代別</b>										
男性／18・19歳	5	-	-	-	40.0	40.0	-	-	-	20.0
20歳代	30	20.0	23.3	13.3	10.0	20.0	13.3	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	35	17.1	20.0	11.4	14.3	22.9	11.4	-	-	2.9
30歳代	78	10.3	21.8	19.2	28.2	9.0	2.6	6.4	1.3	1.3
40歳代	139	2.9	12.2	8.6	25.2	25.9	11.5	7.9	5.0	0.7
50歳代	200	2.0	5.5	5.5	16.5	22.5	14.0	20.0	13.5	0.5
60歳代	189	2.6	5.3	4.8	7.9	10.6	7.9	37.0	23.3	0.5
70歳以上	230	1.7	2.2	2.2	5.2	10.9	6.5	15.2	55.2	0.9
女性／18・19歳	9	22.2	-	-	11.1	55.6	11.1	-	-	-
20歳代	70	22.9	34.3	14.3	8.6	10.0	4.3	4.3	-	1.4
【再掲】10歳代・20歳代	79	22.8	30.4	12.7	8.9	15.2	5.1	3.8	-	1.3
30歳代	145	6.9	22.1	22.1	35.2	7.6	2.1	2.8	0.7	0.7
40歳代	190	3.7	6.8	7.9	27.4	27.9	13.2	9.5	3.7	-
50歳代	250	2.4	2.8	5.6	8.4	16.4	20.0	32.8	10.8	0.8
60歳代	184	1.6	2.7	3.3	10.3	6.0	10.9	29.3	34.2	1.6
70歳以上	255	1.2	2.4	2.0	5.5	12.5	7.5	11.4	57.3	0.4
<b>職業別</b>										
自営業・家族従業（計）	142	4.2	4.9	6.3	12.7	12.0	7.7	21.1	29.6	1.4
雇用者（計）	1,119	5.0	9.9	8.7	17.9	16.8	11.5	18.7	10.8	0.7
無職（計）	740	2.6	5.0	4.2	10.0	13.2	8.9	15.7	39.7	0.7
<b>ライフステージ別</b>										
独身期	153	11.8	19.6	12.4	21.6	17.0	7.2	7.8	1.3	1.3
家族形成期	133	18.8	32.3	22.6	21.1	3.0	1.5	-	0.8	-
家族成長前期	227	2.6	10.6	9.7	36.6	29.1	8.8	1.3	-	1.3
家族成長後期	158	-	5.1	3.8	13.9	27.8	29.1	15.8	3.8	0.6
家族成熟期	362	2.8	4.1	4.4	6.4	9.9	13.3	37.3	21.3	0.6
高齢期	481	1.2	2.3	2.5	6.7	7.9	7.5	18.5	52.6	0.8
その他	528	3.2	5.3	6.3	13.6	18.0	8.9	18.9	25.0	0.8

### (3) 直近の引っ越し前の居住地

◇「埼玉県（同じ市町村）」が36.3%

問25 直近の引っ越しの前には、どちらに住んでいましたか。(○は1つだけ)

都道府県	%	人
埼玉県（同じ市町村）	36.3	741
埼玉県（他の市町村）	31.5	643
東京都	16.1	329
神奈川県	2.6	54
千葉県	2.2	44
群馬県	1.1	23
茨城県	0.8	16
新潟県	0.7	14
大阪府	0.6	12
北海道	0.5	11
静岡県	0.5	11
宮城県	0.5	10
栃木県	0.5	10
愛知県	0.4	9
兵庫県	0.4	9
福岡県	0.4	8
福島県	0.3	6
長野県	0.2	5
京都府	0.2	5
山梨県	0.2	4
青森県	0.1	3

都道府県	%	人
岩手県	0.1	3
秋田県	0.1	3
福井県	0.1	3
岐阜県	0.1	3
広島県	0.1	3
石川県	0.1	2
奈良県	0.1	2
長崎県	0.1	2
熊本県	0.1	2
山形県	0.0	1
富山県	0.0	1
三重県	0.0	1
滋賀県	0.0	1
島根県	0.0	1
香川県	0.0	1
愛媛県	0.0	1
高知県	0.0	1
鹿児島県	0.0	1
沖縄県	0.0	1
海外	0.9	18
無回答	1.2	24

n=2, 042

\* 「和歌山県」、「鳥取県」、「岡山県」、「山口県」、「徳島県」、「佐賀県」、「大分県」、「宮崎県」は回答がないため表示していない。

直近の引っ越し前の居住地は、「埼玉県（同じ市町村）」（36.3%）が3割台半ばを超えて最も高く、次いで「埼玉県（他の市町村）」（31.5%）、「東京都」（16.1%）、「神奈川県」（2.6%）などとなっている。

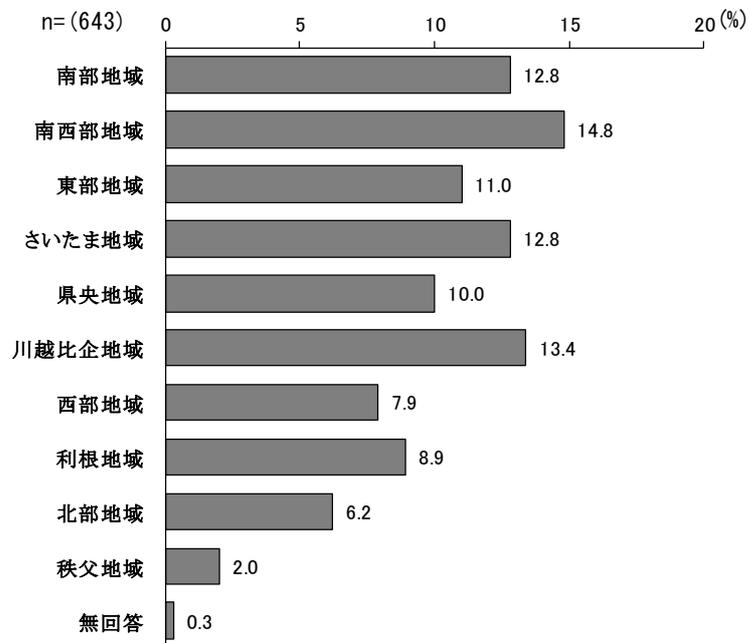
### (3-1) 直近の引っ越し前の居住地域

◇「南西部地域」が14.8%

(問25で「2. 埼玉県(他の市町村)」とお答えの方にお伺いします。)

問25-1 直近の引っ越しの前に住んでいた市町村は、埼玉県のどの地域ですか。

(〇は1つだけ)



直近の引っ越し前の居住地域は、「南西部地域」(14.8%)が1割台半ばと最も高く、次いで「川越比企地域」(13.4%)、「南部地域」と「さいたま地域」(各12.8%)、「東部地域」(11.0%)などとなっている。

#### 【属性別比較】

※直近の引っ越し前の居住地域の【属性別比較】は、各属性別層の回答者数(n数)が30に満たない場合は分析の対象外としていますので留意が必要です。

##### ① 地域別

「さいたま地域」を除いたすべての地域で同一地域での引っ越しが高くなっている。

##### ② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

##### ③ 年代別

「南西部地域」は10歳代・20歳代(23.5%)で2割強と最も高く、「川越比企地域」は50歳代(17.2%)で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

##### ④ 性・年代別

「南西部地域」は男性50歳代(20.0%)で2割と最も高く、「川越比企地域」も男性50歳代(18.5%)で2割弱と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「南西部地域」は雇用者（計）（14.5%）と無職（計）（15.4%）で1割台半ばと高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「南西部地域」は独身期（21.1%）と家族形成期（21.7%）で2割強と高く、「川越比企地域」は家族成熟期（16.2%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

○直近の引っ越し前の居住地・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

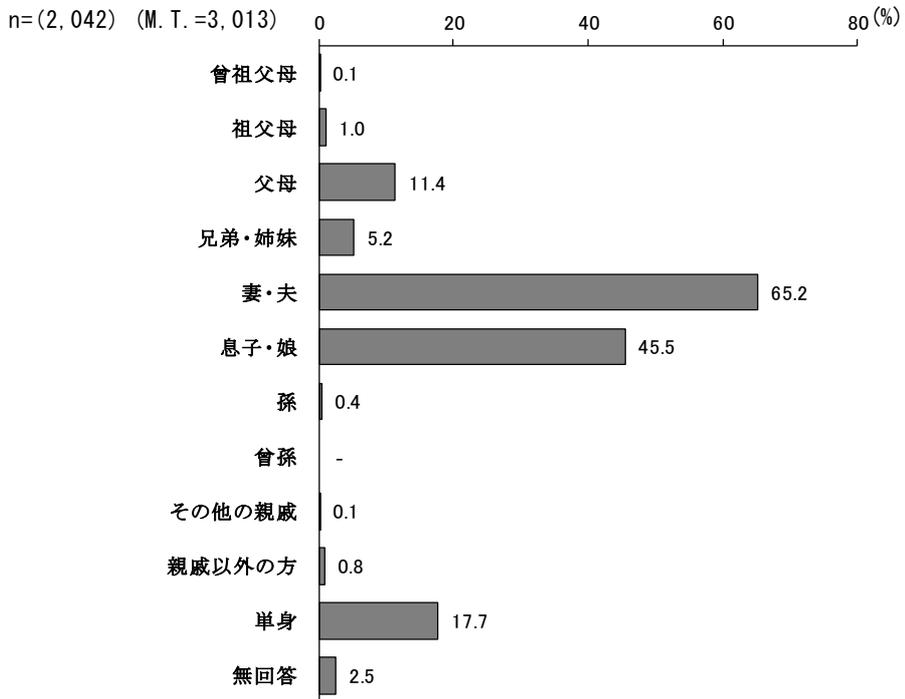
(%)

	調査数 n	南部地域	南西部地域	東部地域	さいたま地域	県央地域	川越比企地域	西部地域	利根地域	北部地域	秩父地域	無回答
全体	643	12.8	14.8	11.0	12.8	10.0	13.4	7.9	8.9	6.2	2.0	0.3
<b>地域別</b>												
南部地域	56	44.6	7.1	8.9	28.6	3.6	-	-	5.4	-	1.8	-
南西部地域	61	1.6	70.5	3.3	1.6	4.9	13.1	3.3	1.6	-	-	-
東部地域	77	13.0	2.6	54.5	10.4	2.6	2.6	3.9	10.4	-	-	-
さいたま地域	82	37.8	8.5	13.4	-	20.7	7.3	3.7	3.7	2.4	1.2	1.2
県央地域	75	6.7	2.7	4.0	38.7	28.0	4.0	-	12.0	2.7	1.3	-
川越比企地域	94	2.1	27.7	-	6.4	4.3	51.1	5.3	1.1	2.1	-	-
西部地域	63	4.8	11.1	1.6	7.9	1.6	17.5	52.4	1.6	-	1.6	-
利根地域	59	5.1	3.4	11.9	20.3	6.8	5.1	1.7	44.1	1.7	-	-
北部地域	55	-	-	-	9.1	12.7	7.3	3.6	7.3	54.5	3.6	1.8
秩父地域	8	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	87.5	-
<b>性別</b>												
男性	267	13.1	15.0	11.6	11.6	9.4	13.9	9.0	8.6	5.2	2.6	-
女性	353	12.5	13.9	11.0	14.2	10.5	13.3	7.4	9.1	6.2	1.7	0.3
<b>年代別</b>												
18・19歳	5	40.0	20.0	-	-	-	20.0	20.0	-	-	-	-
20歳代	29	3.4	24.1	17.2	10.3	10.3	13.8	6.9	13.8	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	34	8.8	23.5	14.7	8.8	8.8	14.7	8.8	11.8	-	-	-
30歳代	69	7.2	17.4	10.1	17.4	2.9	8.7	11.6	15.9	4.3	4.3	-
40歳代	108	16.7	13.9	12.0	11.1	10.2	9.3	7.4	8.3	10.2	0.9	-
50歳代	145	11.7	13.8	11.7	13.1	11.7	17.2	5.5	6.9	6.9	1.4	-
60歳代	117	8.5	13.7	9.4	12.8	9.4	15.4	11.1	6.0	11.1	2.6	-
70歳以上	156	17.3	13.5	11.5	13.5	11.5	13.5	6.4	9.6	-	2.6	0.6
<b>性・年代別</b>												
男性／18・19歳	1	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-
20歳代	11	-	27.3	9.1	9.1	-	9.1	18.2	27.3	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	12	-	25.0	8.3	8.3	-	16.7	16.7	25.0	-	-	-
30歳代	20	10.0	10.0	25.0	10.0	-	-	10.0	20.0	10.0	5.0	-
40歳代	39	15.4	7.7	10.3	12.8	15.4	15.4	5.1	7.7	10.3	-	-
50歳代	65	13.8	20.0	7.7	12.3	9.2	18.5	6.2	9.2	1.5	1.5	-
60歳代	60	11.7	16.7	8.3	8.3	8.3	15.0	13.3	3.3	11.7	3.3	-
70歳以上	70	15.7	11.4	15.7	14.3	11.4	11.4	8.6	7.1	-	4.3	-
女性／18・19歳	3	33.3	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-
20歳代	18	5.6	22.2	22.2	11.1	16.7	16.7	-	5.6	-	-	-
【再掲】10歳代・20歳代	21	9.5	23.8	19.0	9.5	14.3	14.3	4.8	4.8	-	-	-
30歳代	47	6.4	19.1	4.3	21.3	4.3	12.8	12.8	14.9	-	4.3	-
40歳代	69	17.4	17.4	13.0	10.1	7.2	5.8	8.7	8.7	10.1	1.4	-
50歳代	78	10.3	7.7	15.4	14.1	14.1	15.4	5.1	5.1	11.5	1.3	-
60歳代	54	5.6	11.1	9.3	16.7	11.1	16.7	9.3	7.4	11.1	1.9	-
70歳以上	84	19.0	13.1	8.3	13.1	11.9	15.5	4.8	11.9	-	1.2	1.2
<b>職業別</b>												
自営業・家族従業（計）	41	7.3	12.2	17.1	19.5	9.8	14.6	2.4	2.4	12.2	2.4	-
雇用者（計）	359	11.7	14.5	11.7	12.3	9.7	13.4	8.6	9.5	6.4	2.2	-
無職（計）	228	15.4	15.4	9.6	12.7	10.1	13.6	7.9	9.2	3.9	1.8	0.4
<b>ライフステージ別</b>												
独身期	38	10.5	21.1	13.2	10.5	2.6	13.2	10.5	13.2	2.6	2.6	-
家族形成期	46	6.5	21.7	13.0	15.2	8.7	8.7	15.2	6.5	2.2	2.2	-
家族成長前期	66	16.7	13.6	12.1	13.6	4.5	10.6	3.0	18.2	6.1	1.5	-
家族成長後期	53	15.1	15.1	7.5	15.1	11.3	15.1	7.5	9.4	1.9	1.9	-
家族成熟期	117	11.1	9.4	15.4	11.1	9.4	16.2	9.4	8.5	7.7	1.7	-
高齢期	152	15.8	12.5	9.2	13.2	9.2	13.8	8.6	8.6	4.6	3.9	0.7
その他	171	11.1	17.5	9.4	12.3	14.6	12.9	5.8	5.3	9.9	0.6	0.6

#### (4) 直近の引っ越しの同行者

◇「妻・夫」が65.2%

問26 直近の引っ越しでは、誰と一緒に引っ越しましたか。(〇はいくつでも)



直近の引っ越しの同行者は、「妻・夫」(65.2%)が6割台半ばと最も高く、次いで「息子・娘」(45.5%)、「父母」(11.4%)、「兄弟・姉妹」(5.2%)などとなっている。一方で、「単身」(17.7%)は1割台半ばを超えている。

#### 【属性別比較】

##### ① 地域別

「妻・夫」と「息子・娘」は県央地域(73.6%・51.7%)で最も高く、「単身」は西部地域(22.2%)で2割強と最も高くなっている。

※秩父地域(n=21)はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

##### ② 性別

「息子・娘」は女性(49.5%)の方が男性(41.4%)よりも8.1ポイント高く、「単身」は男性(21.9%)の方が女性(14.2%)よりも7.7ポイント高くなっている。

##### ③ 年代別

「妻・夫」は年代が上がるにつれ割合が高くなっており、70歳以上(71.1%)で7割強と最も高くなっている。「単身」は10歳代・20歳代(37.3%)で3割台半ばを超えて最も高くなっている。

##### ④ 性・年代別

「妻・夫」は女性60歳代(72.3%)と女性40歳代(72.1%)、男性70歳以上(72.2%)で7割強と高く、「単身」は女性10歳代・20歳代(39.2%)で約4割と最も高くなっている。

##### ⑤ 職業別

「息子・娘」は無職(計)(49.1%)で約5割と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「妻・夫」は家族成長後期（88.0%）で9割弱と最も高く、「単身」は独身期（41.2%）で4割強と最も高くなっている。

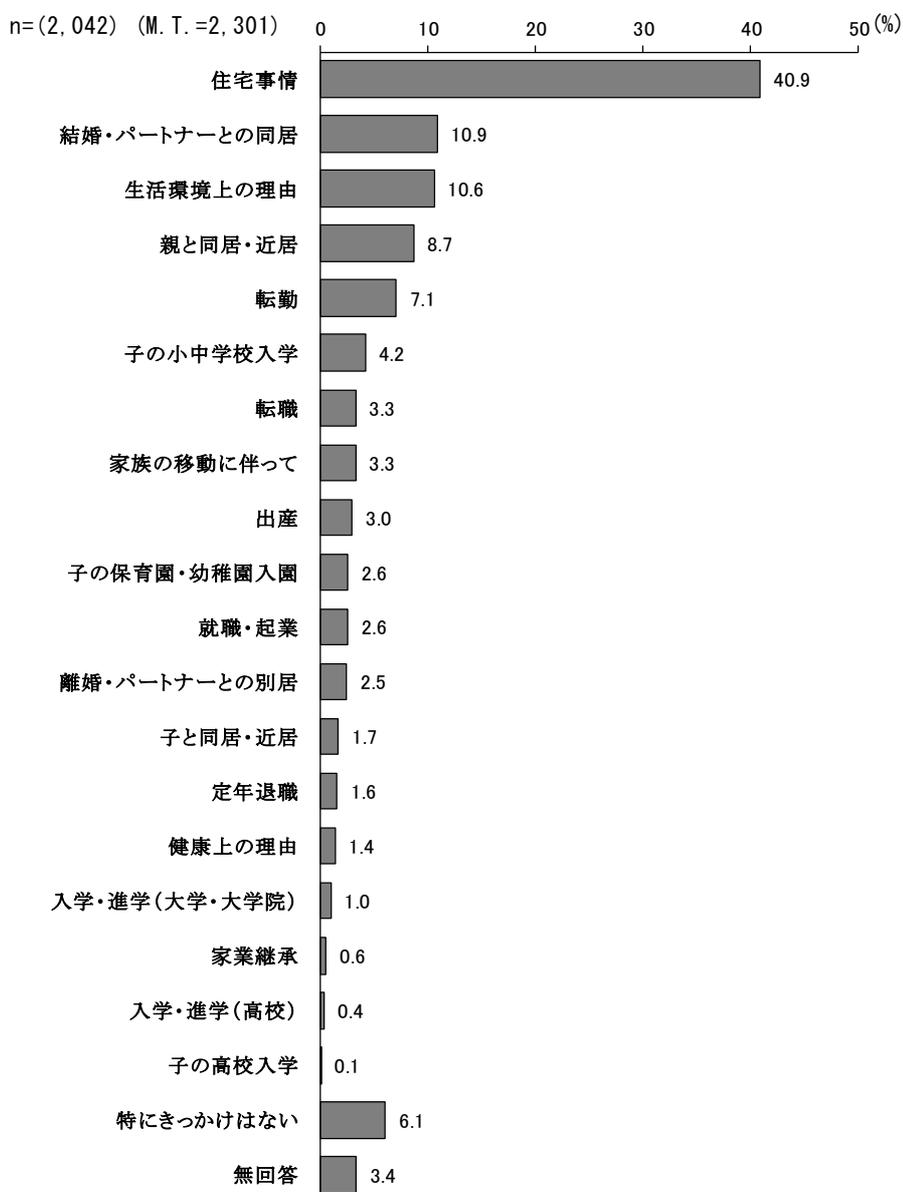
○直近の引っ越しの同行者・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	曾祖父母	祖父母	父母	兄弟・姉妹	妻・夫	息子・娘	孫	曾孫	その他の親戚	親戚以外の方	単身	無回答
全体	2,042	0.1	1.0	11.4	5.2	65.2	45.5	0.4	-	0.1	0.8	17.7	2.5
<b>地域別</b>													
南部地域	212	-	0.5	6.1	2.4	65.6	44.3	0.5	-	0.5	0.5	19.8	3.3
南西部地域	189	-	1.1	9.5	4.8	61.9	45.0	0.5	-	1.1	1.6	20.1	1.1
東部地域	283	0.4	1.1	13.4	8.8	60.4	41.7	0.7	-	-	1.8	18.0	4.6
さいたま地域	416	-	0.7	11.5	6.3	68.8	48.3	0.5	-	-	0.7	14.4	2.4
県央地域	178	-	-	7.9	2.2	73.6	51.7	1.1	-	-	0.6	15.2	1.1
川越比企地域	208	0.5	2.4	13.0	5.3	62.5	46.2	-	-	-	1.0	18.8	2.4
西部地域	225	-	-	13.8	5.3	61.3	38.2	0.4	-	-	0.9	22.2	2.7
利根地域	149	0.7	2.0	14.1	6.0	65.8	51.0	-	-	-	-	16.1	2.0
北部地域	128	-	0.8	12.5	3.9	66.4	46.9	-	-	-	-	16.4	1.6
秩父地域	21	-	4.8	4.8	-	71.4	47.6	-	-	-	-	19.0	-
<b>性別</b>													
男性	872	-	0.9	11.7	4.8	64.3	41.4	0.3	-	0.2	0.6	21.9	1.6
女性	1,105	0.3	0.9	10.9	5.4	66.3	49.5	0.5	-	0.1	1.1	14.2	3.1
<b>年代別</b>													
18・19歳	15	-	-	73.3	60.0	6.7	6.7	-	-	-	6.7	13.3	-
20歳代	103	1.0	1.9	34.0	26.2	20.4	7.8	-	-	-	3.9	40.8	-
【再掲】10歳代・20歳代	118	0.8	1.7	39.0	30.5	18.6	7.6	-	-	-	4.2	37.3	-
30歳代	227	0.4	2.2	16.3	7.9	60.4	33.9	-	-	-	1.8	20.7	-
40歳代	335	-	0.3	9.3	4.5	67.2	45.4	-	-	0.3	0.3	20.0	0.3
50歳代	460	-	1.3	12.0	5.0	67.8	48.9	0.2	-	-	0.4	17.0	0.4
60歳代	378	-	0.3	7.4	1.9	70.9	53.7	0.5	-	0.3	0.8	15.9	2.6
70歳以上	491	0.2	0.8	6.3	1.2	71.1	51.3	1.2	-	0.2	0.4	12.2	7.1
<b>性・年代別</b>													
男性／18・19歳	5	-	-	80.0	40.0	20.0	20.0	-	-	-	-	-	-
20歳代	30	-	-	50.0	33.3	10.0	3.3	-	-	-	-	40.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	35	-	-	54.3	34.3	11.4	5.7	-	-	-	-	34.3	-
30歳代	78	-	2.6	16.7	10.3	53.8	25.6	-	-	-	-	29.5	-
40歳代	139	-	0.7	10.8	5.0	61.2	34.5	-	-	0.7	0.7	26.6	-
50歳代	200	-	1.0	11.0	5.0	65.5	41.0	-	-	-	0.5	23.5	-
60歳代	189	-	0.5	6.9	1.1	70.4	52.4	1.1	-	0.5	0.5	19.0	2.1
70歳以上	230	-	0.9	8.3	0.9	72.2	47.8	0.4	-	-	0.9	15.7	4.3
女性／18・19歳	9	-	-	66.7	66.7	-	-	-	-	-	11.1	22.2	-
20歳代	70	1.4	1.4	27.1	22.9	24.3	8.6	-	-	-	5.7	41.4	-
【再掲】10歳代・20歳代	79	1.3	1.3	31.6	27.8	21.5	7.6	-	-	-	6.3	39.2	-
30歳代	145	0.7	2.1	15.2	6.2	64.1	38.6	-	-	-	2.8	15.9	-
40歳代	190	-	-	8.4	4.2	72.1	54.2	-	-	-	-	14.2	0.5
50歳代	250	-	1.6	12.8	5.2	69.6	56.0	-	-	-	0.4	11.6	0.8
60歳代	184	-	-	7.1	2.2	72.3	56.0	-	-	-	1.1	12.5	3.3
70歳以上	255	0.4	0.8	4.7	1.6	69.8	54.1	2.0	-	0.4	-	9.4	9.4
<b>職業別</b>													
自営業・家族従業（計）	142	-	0.7	12.7	2.8	66.9	47.2	-	-	0.7	-	18.3	2.1
雇用者（計）	1,119	0.3	0.9	10.9	5.4	64.0	43.5	0.3	-	0.1	1.0	20.5	0.9
無職（計）	740	-	1.1	12.0	5.7	67.0	49.1	0.8	-	0.1	0.8	13.4	4.6
<b>ライフステージ別</b>													
独身期	153	0.7	3.3	50.3	35.3	1.3	0.7	-	-	-	5.2	41.2	-
家族形成期	133	-	-	1.5	-	77.4	24.8	-	-	-	0.8	20.3	-
家族成長前期	227	0.4	1.3	2.6	0.4	86.3	67.8	-	-	-	-	10.1	-
家族成長後期	158	-	0.6	3.8	1.3	88.0	67.1	-	-	-	-	7.0	-
家族成熟期	362	-	0.6	6.6	1.9	77.6	71.3	-	-	-	0.3	8.0	1.9
高齢期	481	-	1.0	5.4	0.2	79.4	60.9	0.8	-	-	0.6	8.3	4.4
その他	528	0.2	0.8	17.4	8.0	43.2	15.9	0.9	-	0.6	0.8	31.8	4.4

### (5) 直近の引っ越しのきっかけ

◇「住宅事情」が40.9%

問27 直近の引っ越しのきっかけは何でしたか。(〇はいくつでも)



直近の引っ越しのきっかけは、「住宅事情」(40.9%)が4割を超えて最も高く、次いで「結婚・パートナーとの同居」(10.9%)、「生活環境上の理由」(10.6%)、「親と同居・近居」(8.7%)、「転勤」(7.1%)などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「住宅事情」は利根地域（46.3%）で4割台半ばを超えて最も高く、南部地域（34.4%）で最も低くなっている。「結婚・パートナーとの同居」は西部地域（13.8%）、「生活環境上の理由」は南部地域（13.7%）で1割強と最も高くなっている。

※秩父地域（n=21）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

### ③ 年代別

「住宅事情」は40歳代（45.1%）で4割台半ばと最も高く、10歳代・20歳代（17.8%）で最も低くなっている。「結婚・パートナーとの同居」は30歳代（22.9%）で2割強と最も高く、「生活環境上の理由」は10歳代・20歳代（13.6%）で1割強と最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「住宅事情」は女性50歳代（47.6%）で4割台半ばを超えて最も高く、女性10歳代・20歳代（15.2%）で最も低くなっている。「結婚・パートナーとの同居」は女性30歳代（26.2%）で2割台半ばを超えて最も高く、「生活環境上の理由」は男性10歳代・20歳代（14.3%）で1割台半ばと最も高くなっている。

### ⑤ 職業別

「親と同居・近居」は自営業・家族従業（計）（14.1%）で1割台半ばと最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「住宅事情」は家族成長後期（59.5%）で約6割と最も高く、独身期（24.2%）で最も低くなっている。「結婚・パートナーとの同居」は家族形成期（36.8%）で3割台半ばを超えて最も高く、「生活環境上の理由」は独身期（16.3%）で1割台半ばを超えて最も高くなっている。

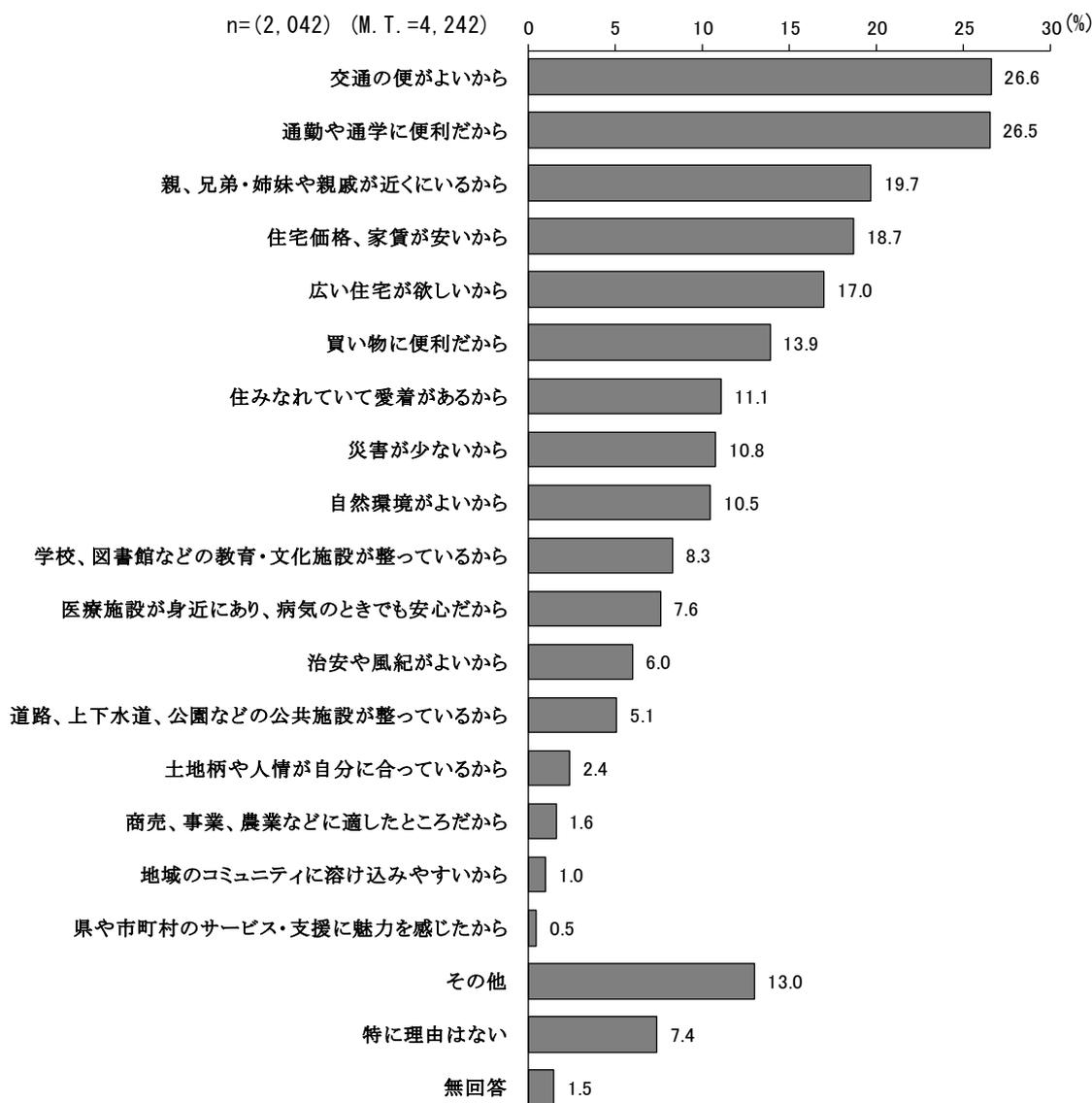
○直近の引っ越しのきっかけ・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／  
ライフステージ別

	調査数	住宅事情	結婚・パートナーとの同居	生活環境上の理由	親と同居・近居	転勤	子の小中学校入学	転職	家族の移動に伴って	出産	子の保育園・幼稚園入園	就職・起業	離婚・パートナーとの別居	子と同居・近居	定年退職	健康上の理由	入学・進学(大学・大学院)	家業継承	入学・進学(高校)	子の高校入学	特にきっかけはない	無回答
	n																					(%)
全体	2,042	40.9	10.9	10.6	8.7	7.1	4.2	3.3	3.3	3.0	2.6	2.6	2.5	1.7	1.6	1.4	1.0	0.6	0.4	0.1	6.1	3.4
地域別																						
南部地域	212	34.4	12.3	13.7	6.6	9.4	1.9	3.3	2.4	7.1	2.8	1.9	2.8	1.9	2.4	0.9	2.4	-	-	0.5	8.0	3.3
南西部地域	189	39.7	11.6	10.6	4.2	6.9	1.6	3.2	3.7	2.6	2.1	2.6	3.2	2.6	3.2	-	1.1	1.6	-	-	7.9	2.6
東部地域	283	39.9	11.7	10.6	8.5	4.9	3.9	3.9	2.8	2.1	2.1	2.8	2.1	2.1	1.4	2.5	1.1	-	1.1	-	6.4	4.9
さいたま地域	416	43.8	7.9	11.1	8.9	8.9	4.3	4.6	3.4	2.2	1.9	2.4	1.7	1.9	1.7	1.9	1.0	0.5	-	-	2.9	3.1
県央地域	178	42.1	12.9	7.3	9.6	7.3	7.3	3.4	2.8	4.5	2.2	2.8	0.6	1.7	1.1	-	1.1	1.1	-	-	6.2	1.1
川越比企地域	208	40.9	10.1	10.1	10.1	5.8	2.9	1.9	4.3	1.9	3.4	2.4	3.8	1.4	1.0	2.9	1.4	0.5	-	-	8.2	2.9
西部地域	225	41.8	13.8	11.1	6.7	3.6	6.2	3.1	1.3	2.2	4.4	4.0	1.8	1.3	1.8	2.2	0.4	1.3	0.4	0.4	8.4	3.6
利根地域	149	46.3	9.4	7.4	11.4	11.4	5.4	1.3	4.0	3.4	2.7	0.7	2.0	1.3	0.7	-	-	0.7	2.7	-	4.0	4.0
北部地域	128	38.3	11.7	9.4	13.3	6.3	6.3	2.3	6.3	3.1	3.9	3.9	5.5	-	0.8	-	0.8	0.8	0.8	-	5.5	1.6
秩父地域	21	52.4	9.5	23.8	14.3	4.8	4.8	4.8	-	-	-	-	4.8	4.8	-	-	-	-	-	-	-	-
性別																						
男性	872	40.9	8.7	11.9	9.2	9.9	2.9	3.6	3.0	2.2	2.3	2.9	1.7	1.0	2.4	1.3	1.4	0.6	0.6	0.1	6.7	2.4
女性	1,105	41.4	12.6	9.6	8.1	5.2	5.4	3.1	3.4	3.7	3.0	2.4	3.1	2.4	1.0	1.5	0.7	0.7	0.4	0.1	5.4	3.4
年代別																						
18・19歳	15	33.3	6.7	26.7	-	-	13.3	6.7	13.3	6.7	-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-	6.7	-
20歳代	103	15.5	17.5	11.7	2.9	8.7	-	10.7	8.7	5.8	1.0	9.7	1.9	-	-	1.0	5.8	-	2.9	-	9.7	-
【再掲】10歳代・20歳代	118	17.8	16.1	13.6	2.5	7.6	1.7	10.2	9.3	5.9	0.8	8.5	1.7	-	-	0.8	5.9	-	2.5	-	9.3	-
30歳代	227	37.4	22.9	10.1	1.8	4.4	2.6	6.6	4.8	6.6	1.3	3.1	3.1	0.9	0.4	1.3	1.3	0.9	-	-	5.7	-
40歳代	335	45.1	13.4	9.6	6.6	7.5	5.7	4.2	3.0	6.0	4.5	2.7	1.8	-	-	1.8	0.9	0.6	0.9	-	5.1	0.6
50歳代	460	44.8	9.8	10.2	12.2	8.0	5.9	2.0	4.1	2.0	3.5	1.5	2.2	0.4	0.2	0.2	0.7	0.4	0.4	-	6.5	0.7
60歳代	378	44.2	7.7	11.4	13.8	7.4	5.0	0.8	0.8	1.1	2.4	1.6	4.2	1.9	1.6	1.9	0.3	0.3	-	0.3	5.6	2.9
70歳以上	491	40.1	6.3	10.6	7.5	6.7	2.4	2.6	2.2	1.2	2.0	2.4	1.6	4.9	4.9	2.0	0.8	1.2	0.2	0.2	6.1	9.4
性・年代別																						
男性／18・19歳	5	20.0	-	40.0	-	-	20.0	-	40.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	30	20.0	6.7	10.0	6.7	16.7	-	16.7	10.0	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	35	20.0	5.7	14.3	5.7	14.3	2.9	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	8.6	-	8.6	-	8.6	-
30歳代	78	35.9	16.7	6.4	2.6	9.0	2.6	6.4	7.7	3.8	1.3	5.1	2.6	1.3	-	-	3.8	-	-	-	6.4	-
40歳代	139	44.6	12.2	13.7	4.3	8.6	3.6	5.8	1.4	4.3	2.2	4.3	2.2	-	-	2.9	0.7	-	-	-	5.8	0.7
50歳代	200	42.0	7.5	13.0	10.5	11.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.5	2.0	0.5	0.5	0.5	-	1.5	0.5	1.0	-	8.5	-
60歳代	189	41.8	6.3	10.6	14.3	10.6	4.2	1.1	0.5	1.6	3.2	2.1	3.2	1.6	3.2	1.6	-	-	-	-	6.3	2.1
70歳以上	230	42.2	7.4	12.6	9.6	8.7	1.3	2.6	2.6	0.9	1.3	2.6	1.3	1.7	6.1	1.7	0.9	1.7	-	0.4	5.7	7.0
女性／18・19歳	9	33.3	11.1	11.1	-	-	11.1	11.1	-	11.1	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-	-	11.1	-
20歳代	70	12.9	21.4	12.9	1.4	5.7	-	8.6	8.6	8.6	1.4	12.9	2.9	-	-	1.4	4.3	-	-	-	10.0	-
【再掲】10歳代・20歳代	79	15.2	20.3	12.7	1.3	5.1	1.3	8.9	7.6	8.9	1.3	11.4	2.5	-	-	1.3	5.1	-	-	-	10.1	-
30歳代	145	37.9	26.2	12.4	1.4	2.1	2.8	6.9	3.4	8.3	1.4	2.1	3.4	0.7	0.7	2.1	-	1.4	-	-	4.8	-
40歳代	190	46.3	13.7	6.8	8.4	6.8	7.4	2.6	4.2	6.8	6.3	1.6	1.6	-	-	1.1	1.1	1.1	1.6	-	4.2	0.5
50歳代	250	47.6	11.2	7.6	13.2	6.0	8.4	1.6	4.8	1.6	3.6	1.2	3.6	0.4	-	0.4	-	0.4	-	-	5.2	0.8
60歳代	184	46.7	9.2	12.5	12.5	4.3	6.0	0.5	1.1	0.5	1.6	1.1	5.4	2.2	-	2.2	-	0.5	-	0.5	4.9	3.3
70歳以上	255	38.4	5.5	9.0	5.9	5.1	3.1	2.7	2.0	1.6	2.4	2.4	2.0	7.8	3.9	2.4	0.8	0.8	0.4	-	5.9	11.4
職業別																						
自営業・家族従業(計)	142	40.8	10.6	12.0	14.1	2.8	4.2	4.2	2.8	3.5	2.1	9.9	0.7	-	0.7	1.4	0.7	3.5	-	-	2.8	5.6
雇用者(計)	1,119	41.7	13.4	9.8	8.0	7.2	4.5	3.6	3.1	3.7	2.8	2.7	3.0	0.6	0.5	0.6	1.1	0.4	0.5	0.1	6.2	1.1
無職(計)	740	40.5	7.3	11.6	8.8	7.7	3.9	2.7	3.5	2.0	2.7	0.9	1.9	3.8	3.2	2.6	1.1	0.5	0.4	0.1	6.6	5.3
ライフステージ別																						
独身期	153	24.2	7.8	16.3	2.6	7.2	1.3	9.8	11.8	1.3	-	8.5	2.6	-	0.7	2.0	6.5	-	2.0	-	13.1	-
家族形成期	133	28.6	36.8	8.3	3.0	8.3	-	7.5	1.5	9.8	3.0	3.0	1.5	0.8	-	-	-	0.8	-	-	1.5	-
家族成長前期	227	44.5	17.2	10.1	4.8	5.3	8.4	2.6	2.6	10.6	5.7	1.3	0.9	0.4	-	0.9	0.4	0.4	0.4	-	2.6	0.4
家族成長後期	158	59.5	8.2	5.7	7.6	5.7	8.9	3.8	1.9	2.5	6.3	1.3	0.6	0.6	0.6	-	0.6	0.6	0.6	-	4.4	-
家族成熟期	362	46.1	7.2	10.8	13.3	6.6	6.9	1.1	1.7	3.0	3.0	1.7	3.0	0.8	1.4	1.4	0.3	0.6	0.6	0.3	6.1	1.9
高齢期	481	42.4	7.7	8.7	10.2	7.3	3.5	1.9	2.5	1.5	2.7	2.7	2.5	4.2	3.5	1.5	0.6	0.8	0.2	0.2	5.0	5.6
その他	528	36.9	8.9	12.7	9.3	8.0	1.7	3.2	3.8	0.2	0.6	2.3	3.6	1.7	1.5	2.3	0.9	0.8	0.2	-	8.1	6.4

## (6) いまの住まいに引っ越した理由

◇「交通の便がよいから」が26.6%

問28 いまのお住まいに引っ越した理由は何でしたか。(〇はいくつでも)



いまの住まいに引っ越した理由は、「交通の便がよいから」(26.6%)が2割台半ばを超えて最も高く、次いで「通勤や通学に便利だから」(26.5%)、「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」(19.7%)、「住宅価格、家賃が安いから」(18.7%)、「広い住宅が欲しいから」(17.0%)などとなっている。

## 【属性別比較】

### ① 地域別

「交通の便がよいから」は南西部地域（36.5%）で3割台半ばを超えて最も高く、利根地域（15.4%）で最も低くなっている。「通勤や通学に便利だから」は南西部地域（30.7%）と県央地域（30.3%）で3割を超えて高く、「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」は利根地域（25.5%）と北部地域（25.8%）で2割台半ばと高くなっている。

※秩父地域（n=21）はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

### ② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

### ③ 年代別

「交通の便がよいから」は30歳代（30.4%）で3割を超えて最も高く、70歳以上（22.6%）で最も低くなっている。「通勤や通学に便利だから」は10歳代・20歳代（39.0%）で約4割と最も高く、「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」は50歳代（25.0%）で2割台半ばと最も高くなっている。

### ④ 性・年代別

「交通の便がよいから」は女性30歳代（33.1%）で3割強と最も高く、男性10歳代・20歳代（20.0%）で最も低くなっている。「通勤や通学に便利だから」は男性10歳代・20歳代（48.6%）で5割弱と最も高く、「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」は男性50歳代（26.5%）と女性40歳代（26.3%）で2割台半ばを超えて高くなっている。

### ⑤ 職業別

「通勤や通学に便利だから」と「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」は雇用者（計）（32.5%・22.6%）で最も高くなっている。

### ⑥ ライフステージ別

「交通の便がよいから」は家族形成期（37.6%）で3割台半ばを超えて最も高く、家族成熟期（23.8%）で最も低くなっている。「通勤や通学に便利だから」は家族形成期（41.4%）で4割強と最も高く、「親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから」は家族成長後期（31.6%）で3割強と最も高くなっている。

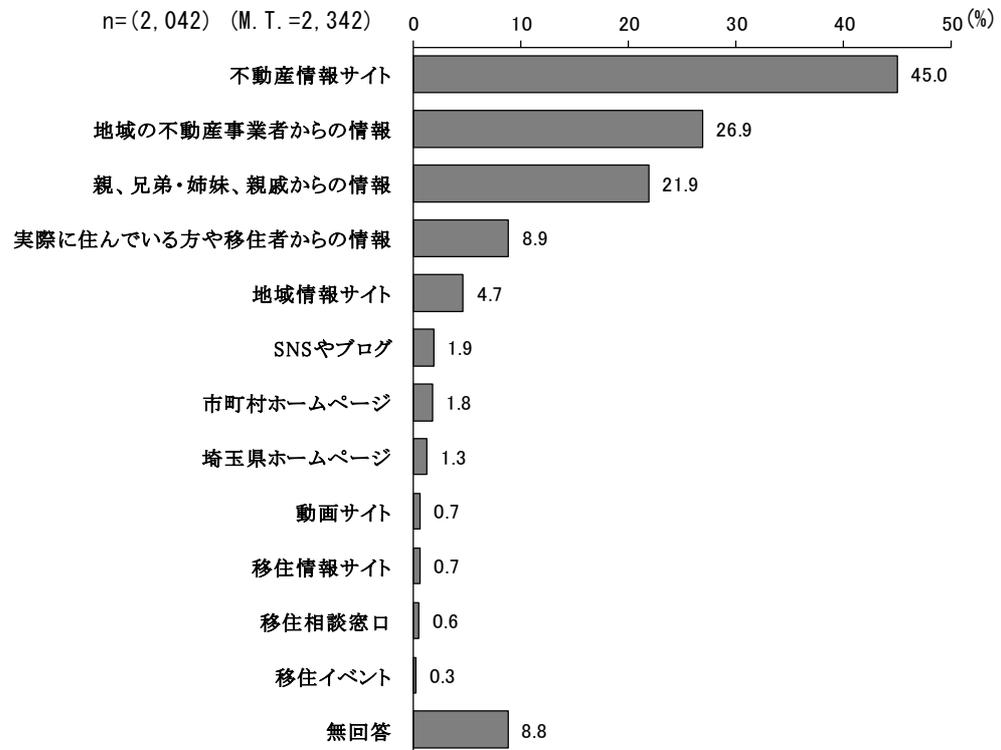
○いまの住まいに引っ越した理由・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数	交通の便がよいから	通勤や通学に便利だから	親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいいから	住宅価格、家賃が安いから	広い住宅が欲しいから	買い物に便利だから	住みなれていて愛着があるから	災害が少ないから	自然環境がよいから	学校、図書館などの教育・文化施設が整っているから	医療施設が身近にあり、病気のときでも安心だから	治安や風紀がよいから	道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから	から	土地柄や人情が自分に合っているから	商売、事業、農業などに適したところだから	すいから	地域のコミュニティに溶け込みやすいから	県や市町村のサービス・支援に魅力を感じたから	その他	特に理由はない	無回答
	n																						
全体	2,042	26.6	26.5	19.7	18.7	17.0	13.9	11.1	10.8	10.5	8.3	7.6	6.0	5.1	2.4	1.6	1.0	0.5	13.0	7.4	1.5		
<b>地域別</b>																							
南部地域	212	29.7	29.7	19.3	21.7	18.9	17.5	9.0	6.1	7.1	8.0	9.4	2.8	4.7	0.9	0.5	-	0.9	9.9	6.1	1.9		
南西部地域	189	36.5	30.7	15.9	24.3	13.8	11.6	7.9	12.7	6.3	5.3	7.4	5.3	3.2	3.7	1.6	1.1	0.5	11.6	7.4	1.6		
東部地域	283	23.7	23.0	20.1	20.1	18.4	17.7	13.8	6.4	6.4	7.8	7.1	6.0	6.4	1.4	1.4	1.1	0.4	13.1	7.4	1.8		
さいたま地域	416	32.0	29.6	20.7	14.2	14.2	15.1	12.0	14.4	10.8	13.2	9.6	11.1	4.3	4.1	1.9	1.4	0.5	10.6	6.0	1.7		
県央地域	178	23.0	30.3	23.0	18.5	18.5	12.4	12.4	15.2	8.4	6.2	7.3	6.2	8.4	1.7	0.6	0.6	-	11.8	9.0	1.1		
川越比企地域	208	20.7	22.1	15.9	17.3	16.8	8.7	10.6	12.0	10.6	8.7	6.3	5.3	4.8	1.4	1.4	1.0	0.5	15.9	7.2	1.0		
西部地域	225	31.6	27.6	15.6	23.6	16.0	20.9	10.2	12.0	19.6	8.4	9.8	4.4	6.7	2.2	4.4	0.4	1.8	13.8	8.4	0.9		
利根地域	149	15.4	18.1	25.5	16.8	22.1	9.4	6.0	5.4	12.1	4.0	2.7	2.7	2.7	1.3	1.3	1.3	-	18.1	9.4	-		
北部地域	128	18.0	23.4	25.8	12.5	18.8	6.3	14.1	10.2	12.5	7.0	4.7	3.1	3.9	3.1	-	2.3	-	14.8	7.0	3.1		
秩父地域	21	9.5	28.6	23.8	19.0	28.6	4.8	19.0	19.0	23.8	4.8	4.8	4.8	4.8	-	4.8	-	-	19.0	4.8	-		
<b>性別</b>																							
男性	872	25.3	26.9	18.8	18.7	18.0	12.5	11.9	12.4	10.9	7.0	7.5	6.7	5.3	2.8	1.6	0.8	0.5	11.8	7.8	0.9		
女性	1,105	28.0	26.9	21.1	18.8	16.2	15.6	10.4	9.9	10.4	9.5	7.7	5.6	5.1	2.1	1.7	1.2	0.5	13.5	6.9	1.7		
<b>年代別</b>																							
18・19歳	15	20.0	20.0	6.7	20.0	20.0	6.7	6.7	-	6.7	6.7	-	-	6.7	6.7	-	6.7	-	6.7	13.3	-		
20歳代	103	28.2	41.7	24.3	14.6	14.6	11.7	13.6	4.9	1.0	9.7	1.9	7.8	2.9	3.9	1.0	1.0	-	8.7	4.9	-		
【再掲】10歳代・20歳代	118	27.1	39.0	22.0	15.3	15.3	11.0	12.7	4.2	1.7	9.3	1.7	6.8	3.4	4.2	0.8	1.7	-	8.5	5.9	-		
30歳代	227	30.4	38.3	20.3	30.8	21.6	19.8	13.2	10.6	8.8	5.7	7.5	6.6	3.1	3.5	2.2	0.9	1.3	11.0	6.2	0.4		
40歳代	335	27.5	33.1	20.9	24.8	14.0	14.6	10.1	10.7	9.6	11.0	5.4	7.5	2.1	0.6	1.8	-	0.9	10.1	6.9	0.3		
50歳代	460	29.1	27.6	25.0	16.3	14.6	15.7	11.3	9.6	8.3	9.3	4.6	7.0	6.3	2.4	2.4	1.7	-	14.1	6.7	-		
60歳代	378	25.4	22.5	20.4	15.3	18.3	13.2	13.2	12.2	11.4	7.7	7.9	5.3	6.6	2.9	1.1	1.3	1.1	15.3	6.9	1.6		
70歳以上	491	22.6	15.7	13.4	14.7	19.1	10.8	8.1	13.0	15.5	6.9	13.2	3.7	6.1	2.0	1.2	0.6	0.2	13.4	9.6	4.3		
<b>性・年代別</b>																							
男性／18・19歳	5	-	20.0	-	20.0	40.0	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0	-	-	-	-		
20歳代	30	23.3	53.3	20.0	6.7	6.7	10.0	10.0	3.3	3.3	6.7	-	10.0	3.3	3.3	3.3	3.3	-	6.7	10.0	-		
【再掲】10歳代・20歳代	35	20.0	48.6	17.1	8.6	11.4	11.4	11.4	2.9	5.7	5.7	-	8.6	2.9	5.7	2.9	5.7	-	5.7	8.6	-		
30歳代	78	25.6	39.7	19.2	32.1	23.1	11.5	12.8	9.0	6.4	2.6	5.1	7.7	2.6	2.6	-	1.3	-	11.5	7.7	-		
40歳代	139	26.6	39.6	14.4	24.5	12.2	12.2	10.1	14.4	10.1	7.9	6.5	10.1	2.2	0.7	1.4	-	0.7	9.4	5.8	-		
50歳代	200	28.5	23.0	26.5	15.5	14.5	13.0	13.0	11.0	7.0	6.0	2.5	7.0	5.0	1.5	2.5	0.5	-	12.5	9.0	-		
60歳代	189	25.4	23.3	20.6	16.9	20.6	13.8	14.3	13.8	11.1	9.0	6.3	6.3	7.4	4.8	2.1	1.1	1.6	14.3	5.8	1.6		
70歳以上	230	22.6	18.3	13.5	16.5	21.7	11.7	10.0	13.9	17.0	7.4	15.2	3.9	7.0	3.0	0.9	0.4	-	11.7	9.1	2.2		
女性／18・19歳	9	22.2	22.2	11.1	22.2	11.1	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-	-	-	-	-	11.1	22.2		
20歳代	70	31.4	38.6	27.1	17.1	17.1	12.9	15.7	5.7	-	11.4	2.9	7.1	2.9	4.3	-	-	-	8.6	2.9	-		
【再掲】10歳代・20歳代	79	30.4	36.7	25.3	17.7	16.5	11.4	13.9	5.1	-	10.1	2.5	6.3	3.8	3.8	-	-	-	8.9	5.1	-		
30歳代	145	33.1	38.6	21.4	30.3	20.0	24.8	13.8	11.0	10.3	7.6	9.0	6.2	3.4	4.1	3.4	0.7	2.1	10.3	5.5	0.7		
40歳代	190	27.4	29.5	26.3	25.3	15.8	16.8	10.0	8.4	9.5	13.7	4.7	5.8	2.1	0.5	2.1	-	0.5	10.5	7.4	0.5		
50歳代	250	30.8	32.0	24.4	17.6	14.4	18.0	10.4	8.8	9.6	12.4	6.4	7.2	7.6	3.2	2.4	2.8	-	14.8	4.0	-		
60歳代	184	26.1	21.7	19.6	14.1	15.8	13.0	12.0	10.9	12.0	6.5	9.8	4.3	6.0	1.1	-	1.6	0.5	16.8	7.6	1.1		
70歳以上	255	23.1	13.7	13.7	12.5	16.5	10.2	6.7	12.2	14.1	6.3	10.6	3.5	5.5	1.2	1.6	0.8	0.4	15.3	10.2	5.9		
<b>職業別</b>																							
自営業・家族従業（計）	142	20.4	17.6	17.6	16.2	16.9	16.9	12.7	14.1	13.4	9.9	7.7	6.3	2.8	1.4	8.5	0.7	-	12.7	6.3	2.8		
雇用者（計）	1,119	28.2	32.5	22.6	20.9	16.4	14.1	12.2	9.9	7.9	8.2	5.8	7.0	4.8	2.5	1.3	0.8	0.6	12.0	6.5	0.3		
無職（計）	740	25.3	19.3	16.4	15.8	18.2	13.4	9.1	11.8	13.9	8.2	10.3	4.1	5.9	2.3	0.8	1.4	0.5	14.2	8.9	3.0		
<b>ライフステージ別</b>																							
独身期	153	28.1	37.9	17.6	17.0	17.6	11.8	13.1	3.3	5.2	5.9	3.3	3.9	2.6	6.5	2.0	2.0	2.0	9.2	6.5	-		
家族形成期	133	37.6	41.4	21.8	32.3	15.0	19.5	13.5	12.0	8.3	4.5	6.0	9.8	4.5	1.5	1.5	-	-	10.5	3.8	0.8		
家族成長前期	227	25.1	32.2	25.1	26.9	19.4	17.2	11.0	9.7	6.2	15.0	6.6	6.6	1.8	1.3	1.3	0.4	1.3	9.7	5.7	-		
家族成長後期	158	34.8	32.3	31.6	18.4	19.6	17.7	10.8	10.1	8.2	13.9	5.1	7.6	7.0	2.5	1.3	1.9	0.6	8.2	7.0	-		
家族成熟期	362	23.8	24.3	21.3	16.3	16.6	14.6	13.3	10.5	9.9	11.6	7.2	7.5	6.1	3.3	1.9	1.4	0.6	14.1	7.7	0.8		
高齢期	481	24.5	20.4	15.2	13.7	20.0	12.1	8.5	14.1	14.3	7.3	10.8	4.8	6.2	1.2	1.0	0.6	0.4	14.3	7.3	2.9		
その他	528	25.6	22.5	17.0	18.4	13.1	11.7	11.0	10.4	11.9	4.2	7.8	4.9	5.3	2.1	2.1	0.9	-	15.5	9.3	2.3		

## (7) 引っ越し時に参考にした情報

◇「不動産情報サイト」が45.0%

問29 引っ越し先を決める際に、参考にした情報は何でしたか。(〇はいくつでも)



引っ越し時に参考にした情報は、「不動産情報サイト」(45.0%)が4割台半ばと最も高く、次いで「地域の不動産事業者からの情報」(26.9%)、「親、兄弟・姉妹、親戚からの情報」(21.9%)、「実際に住んでいる方や移住者からの情報」(8.9%)などとなっている。

### 【属性別比較】

#### ① 地域別

「不動産情報サイト」は南西部地域(55.0%)で5割台半ばと最も高く、利根地域(30.2%)で最も低くなっている。「地域の不動産事業者からの情報」は川越比企地域(31.3%)で3割強と最も高く、「親、兄弟・姉妹、親戚からの情報」は北部地域(33.6%)で3割強と最も高くなっている。

※秩父地域(n=21)はサンプル数が30未満のため分析の対象から除外している。

#### ② 性別

性別の回答割合では特に大きな差はみられない。

#### ③ 年代別

「不動産情報サイト」は30歳代(67.8%)で6割台半ばを超えて最も高く、70歳以上(27.9%)で最も低くなっている。「地域の不動産事業者からの情報」は70歳以上(33.2%)で3割強と最も高く、「親、兄弟・姉妹、親戚からの情報」は60歳代(27.2%)で2割台半ばを超えて最も高くなっている。

④ 性・年代別

「不動産情報サイト」は女性30歳代（68.3%）で7割弱と最も高く、男性70歳以上（27.8%）で最も低くなっている。「地域の不動産事業者からの情報」は男性70歳以上（34.3%）で3割台半ばと最も高く、「親、兄弟・姉妹、親戚からの情報」は男性60歳代（28.0%）で3割弱と最も高くなっている。

⑤ 職業別

「不動産情報サイト」は雇用者（計）（52.0%）で5割強と最も高くなっている。

⑥ ライフステージ別

「不動産情報サイト」は家族形成期（72.9%）で7割強と最も高く、高齢期（30.6%）で最も低くなっている。「地域の不動産事業者からの情報」は家族成熟期（31.2%）と高齢期（31.6%）で3割強と高く、「親、兄弟・姉妹、親戚からの情報」は家族成熟期（28.7%）で3割弱と最も高くなっている。

○引越し時に参考にした情報・地域別／性別／年代別／性・年代別／職業別／ライフステージ別

	調査数 n	不動産情報サイト	地域の不動産事業者からの情報	親、兄弟・姉妹、親戚からの情報	実際に住んでいる方からの情報	地域情報サイト	SNSやブログ	市町村ホームページ	埼玉県ホームページ	動画サイト	移住情報サイト	移住相談窓口	移住イベント	無回答
全体	2,042	45.0	26.9	21.9	8.9	4.7	1.9	1.8	1.3	0.7	0.7	0.6	0.3	8.8
地域別														
南部地域	212	53.3	24.1	22.2	5.7	2.4	2.4	1.4	1.4	2.4	-	0.5	0.9	8.0
南西部地域	189	55.0	26.5	16.9	11.1	5.8	1.1	4.2	-	-	0.5	-	-	6.9
東部地域	283	42.8	25.1	18.7	8.5	6.4	1.4	1.8	1.8	0.7	0.7	1.1	0.4	8.1
さいたま地域	416	48.8	26.0	19.2	10.8	6.5	3.4	3.1	2.6	0.7	1.2	0.5	-	9.1
県央地域	178	42.1	30.3	26.4	6.7	3.9	1.7	0.6	1.1	-	-	0.6	-	7.9
川越比企地域	208	42.8	31.3	23.6	8.7	3.8	1.0	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	-	8.7
西部地域	225	49.3	28.0	17.8	8.9	3.1	2.7	0.4	0.4	1.3	0.9	0.4	0.9	8.4
利根地域	149	30.2	27.5	30.9	10.1	3.4	1.3	2.0	-	-	0.7	0.7	-	9.4
北部地域	128	32.0	22.7	33.6	7.8	3.1	0.8	0.8	1.6	-	0.8	1.6	0.8	13.3
秩父地域	21	28.6	33.3	23.8	9.5	9.5	-	-	-	-	-	-	-	9.5
性別														
男性	872	45.4	28.4	21.0	9.3	4.9	1.6	1.6	1.1	0.7	0.9	1.0	0.1	8.6
女性	1,105	45.5	25.4	22.9	8.8	4.6	2.2	1.9	1.2	0.8	0.5	0.4	0.5	8.7
年代別														
18・19歳	15	46.7	13.3	20.0	6.7	6.7	-	6.7	6.7	-	-	6.7	-	-
20歳代	103	65.0	10.7	22.3	5.8	4.9	3.9	1.9	-	-	1.9	-	-	3.9
【再掲】10歳代・20歳代	118	62.7	11.0	22.0	5.9	5.1	3.4	2.5	0.8	-	1.7	0.8	-	3.4
30歳代	227	67.8	18.9	17.2	9.3	6.2	6.2	4.4	2.2	2.6	0.4	0.4	0.4	1.8
40歳代	335	59.4	25.1	19.4	10.1	6.0	3.6	1.8	1.8	0.9	1.5	0.3	0.3	2.7
50歳代	460	43.7	27.6	23.0	7.6	3.9	1.3	0.9	0.9	0.9	0.2	0.2	0.2	6.3
60歳代	378	37.8	28.8	27.2	6.6	4.0	0.5	1.9	1.1	0.3	0.8	1.3	0.5	11.4
70歳以上	491	27.9	33.2	21.0	11.6	4.3	0.2	1.2	1.0	0.2	0.4	0.8	0.2	17.5
性・年代別														
男性／18・19歳	5	20.0	20.0	40.0	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-
20歳代	30	70.0	10.0	20.0	3.3	3.3	-	-	-	-	-	-	-	3.3
【再掲】10歳代・20歳代	35	62.9	11.4	22.9	2.9	2.9	-	-	-	-	-	2.9	-	2.9
30歳代	78	67.9	21.8	10.3	14.1	3.8	2.6	2.6	2.6	2.6	1.3	-	1.3	2.6
40歳代	139	61.9	23.7	15.1	7.2	7.2	5.0	2.2	2.2	1.4	3.6	0.7	-	2.9
50歳代	200	49.0	27.0	23.0	5.5	5.0	1.0	1.0	0.5	1.0	-	-	-	5.0
60歳代	189	38.1	32.3	28.0	6.3	2.6	1.1	2.6	1.6	-	0.5	2.1	-	11.1
70歳以上	230	27.8	34.3	20.4	15.7	6.1	0.4	0.9	0.4	-	0.4	1.3	-	16.1
女性／18・19歳	9	55.6	11.1	11.1	11.1	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代	70	62.9	10.0	24.3	7.1	5.7	5.7	2.9	-	-	2.9	-	-	4.3
【再掲】10歳代・20歳代	79	62.0	10.1	22.8	7.6	6.3	5.1	2.5	-	-	2.5	-	-	3.8
30歳代	145	68.3	17.9	20.7	6.9	7.6	7.6	5.5	2.1	2.8	-	0.7	-	1.4
40歳代	190	57.9	26.3	22.6	12.6	5.3	2.6	1.6	1.6	0.5	-	-	0.5	2.1
50歳代	250	40.4	27.2	23.6	9.2	3.2	1.6	0.8	1.2	0.8	0.4	0.4	0.4	7.2
60歳代	184	38.0	26.1	26.1	7.1	5.4	-	1.1	-	0.5	1.1	0.5	1.1	11.4
70歳以上	255	28.6	31.8	21.2	8.2	2.7	-	1.6	1.6	0.4	0.4	0.4	0.4	18.8
職業別														
自営業・家族従業（計）	142	43.7	29.6	23.2	7.7	4.2	0.7	1.4	1.4	-	1.4	0.7	-	12.0
雇用者（計）	1,119	52.0	24.7	21.5	8.9	5.3	2.3	1.6	1.5	1.3	0.8	0.4	0.5	4.7
無職（計）	740	35.1	29.9	22.3	9.2	3.9	1.6	2.2	0.7	0.1	0.4	1.1	-	14.2
ライフステージ別														
独身期	153	63.4	14.4	21.6	6.5	5.2	2.0	2.0	0.7	-	1.3	0.7	-	2.6
家族形成期	133	72.9	18.8	13.5	10.5	6.0	9.8	1.5	2.3	4.5	1.5	-	-	3.8
家族成長前期	227	62.6	23.8	16.3	8.8	6.6	4.8	4.8	2.2	1.3	0.9	0.4	0.9	1.8
家族成長後期	158	48.7	30.4	24.1	8.9	2.5	1.9	1.3	1.3	1.3	-	-	-	3.2
家族成熟期	362	36.2	31.2	28.7	9.1	3.9	0.6	1.7	1.1	0.6	0.3	0.3	0.3	7.5
高齢期	481	30.6	31.6	23.7	10.2	5.2	0.4	1.7	1.2	-	0.6	0.8	0.4	15.0
その他	528	43.0	25.8	19.7	7.8	4.2	0.9	0.8	0.9	0.4	0.8	1.1	0.2	11.9

### Ⅲ 調査票・単純集計結果



# 埼玉県政世論調査 調査票

( 令和6年7月 / 調査実施主体：埼玉県 )

## 御回答にあたってのお願い

回答方法は“郵送”または“インターネット”のいずれかをお選びいただけます。

### 【郵送で回答する場合】

- ・ お答えは、1つだけ回答していただくものと、複数回答していただくものがありますので、説明に従って回答してください。  
(○は1つだけ)の質問では、当てはまる選択肢の番号1つを囲むように○印をつけてください。 例)  1  
(○はいくつでも)や(○は3つまで)などの複数回答可の質問では、当てはまる選択肢の番号すべて、または指定の数を選び、番号を囲むように○印をつけてください。
- ・ お答えが「その他」に当てはまる場合は、( )内にその内容を具体的に記入してください。
- ・ 御記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手不要/宛先は調査実施機関)に入れ、令和6年7月26日(金)までにポストに投函してください。  
(お名前や御住所の記入は不要です)

### 【インターネットで回答する場合】

- ・ 別紙「令和6年度埼玉県政世論調査オンライン回答の御案内」を御覧ください。

回答用ID : \_\_\_\_\_ パスワード : \_\_\_\_\_

### 【回答期限(郵送・インターネット共通)】

令和6年7月26日(金)

### ○お問い合わせ先

#### 【調査の趣旨・内容について／県調査担当部署】

- ・ 埼玉県 県民生活部 県民広聴課 広聴・知事への提案担当
- ・ 電話：048-830-2850 (平日 8:30~17:15)

#### 【調査票の記入方法・締め切りなどについて／調査実施機関】

- ・ 株式会社サーベイリサーチセンター
- ・ 電話：0120-203-662 (平日 9:00~18:00)

※「調査票・単純集計表」の集団母数について

特にサンプル数の表記のない設問は、全数ベース（n=2,502）で集計しており、集計母数の記載（n=2,502）を割愛した。なお、一部の該当設問については、設問ごとにその設問の集計母数を表記した。

## I 生活意識について

問1 最初に、あなたの生活意識についておたずねします。

お宅の暮らし向きは、昨年のおごろと比べて楽になりましたか、それとも、苦しくなりましたか。（○は1つだけ）

1.6 楽になった	31.5 少し苦しくなった	37.3 変わらない	0.3 無回答
3.8 少し楽になった	23.6 苦しくなった	1.9 わからない	

（問1で「少し苦しくなった」または「苦しくなった」とお答えの方にお伺いします。）

問1-1 その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。（○はいくつでも）

n=1,378

44.9 賃金などの収入が増えない、または減った	11.8 結婚、出産、病気など特別な出費が増えた
13.5 失業、退職、病気などで働き手が減った	8.0 金利が低い
4.7 事業などの経費が増えた	4.6 その他
66.5 家族の増加や物価の上昇などで日常の生活費が増えた	0.4 特にない
15.6 教育費が増えた	0.3 わからない
23.1 家や自動車、家電などの支出が増えた	0.6 無回答
36.6 税金や保険料などの支払いが増えた	

問2 お宅の現在の生活程度は、世間一般からみて、次の中のどれに属すると思いますか。

（○は1つだけ）

0.4 上の上	28.2 中の上	14.5 下の上	15.0 わからない
1.9 上の下	34.8 中の下	4.5 下の下	0.6 無回答

問3 あなたは、現在の生活について、全体としてどの程度満足していますか。（○は1つだけ）

3.0 大変満足している	38.7 やや不満である	4.4 わからない
43.0 まあ満足している	10.5 大変不満である	0.4 無回答

問4 あなたは、日頃の生活の中で今お住まいの地域について、犯罪におびやかされることなく生活ができると感じますか。（○は1つだけ）

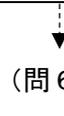
5.4 まったくそうだと思う	24.0 あまりそう思わない	6.1 わからない
59.4 まあそうだと思う	5.0 まったくそう思わない	0.1 無回答

問5 あなたは、今お住まいの地域に、ずっと住み続けたいと思いますか。それとも、できればよそへ移りたいと思いますか。(○は1つだけ)

65.0 住み続けたい	16.1 よそへ移りたい	18.3 わからない	0.5 無回答
-------------	--------------	------------	---------



(問5-2~問5-3へ)



(問6へ)

(問5で「住み続けたい」とお答えの方にお伺いします。)

問5-1 今お住まいの地域に住み続けたいと思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

n=1,627

27.2 自然環境がよいから	22.2 治安や風紀がよいから
56.1 災害が少ないから	24.5 隣近所の人との付き合いがうまくいっているから
48.4 交通の便がよいから	38.4 今の住宅に満足しているから
15.4 学校、図書館などの教育・文化施設が整っているから	42.5 買い物に便利だから
22.4 道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから	52.6 住みなれていて愛着があるから
31.5 医療施設が身近にあり、病気の時でも安心だから	24.0 親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから
24.2 通勤や通学に便利だから	2.1 その他
3.9 商売や事業、農業などに適したところだから	1.2 特に理由はない
	- 無回答
	(回答後問6へ)

(問5で「よそへ移りたい」とお答えの方にお伺いします。)

問5-2 今お住まいの地域からよそへ移りたいと思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

n=404

18.6 自然環境が悪いから	14.1 治安や風紀が悪いから
14.4 災害リスクが高いから	11.6 隣近所の人との付き合いがうまくいっていないから
39.9 交通の便が悪いから	28.0 今の住宅に不満があるから
11.1 学校、図書館などの教育・文化施設が整っていないから	28.5 買い物に不便だから
11.9 道路、上下水道、公園などの公共施設が整っていないから	24.3 愛着がないから
17.3 医療施設が身近になく、病気の時心配だから	14.9 親、兄弟・姉妹や親戚の近くに住みたいから
25.7 通勤や通学に不便だから	16.8 その他
3.0 商売や事業、農業などに適さないところだから	2.0 特に理由はない
	0.5 無回答

(問5で「よそへ移りたい」とお答えの方にお伺いします。)

問5-3 よそへ移るとしたら、埼玉県内ですか。それとも県外ですか。(○は1つだけ) n=404

27.7 埼玉県内	48.0 県外	22.3 どちらでもかまわない	2.0 無回答
-----------	---------	-----------------	---------

(問5-3で「県外」とお答えの方にお伺いします。)

問5-3-1 県外へ移るとしたら、どの都道府県(または国)へ移りたいですか。(○は1つだけ)

n=194

2.1 北海道	9.3 神奈川県	1.0 京都府	- 愛媛県
0.5 青森県	1.0 新潟県	1.5 大阪府	- 高知県
1.0 岩手県	0.5 富山県	3.1 兵庫県	1.5 福岡県
1.5 宮城県	- 石川県	0.5 奈良県	0.5 佐賀県
- 秋田県	- 福井県	- 和歌山県	- 長崎県
- 山形県	1.0 山梨県	0.5 鳥取県	0.5 熊本県
0.5 福島県	5.7 長野県	0.5 島根県	- 大分県
0.5 茨城県	- 岐阜県	0.5 岡山県	- 宮崎県
2.1 栃木県	2.6 静岡県	0.5 広島県	- 鹿児島県
4.1 群馬県	- 愛知県	- 山口県	4.6 沖縄県
7.2 千葉県	0.5 三重県	- 徳島県	3.6 海外
35.6 東京都	- 滋賀県	1.0 香川県	4.1 無回答

問6 あなたは、埼玉県に魅力を感じますか。(○は1つだけ)

14.4 魅力を感じる	5.6 魅力を感じない
46.6 どちらかといえば魅力を感じる	10.9 わからない
20.3 どちらかといえば魅力を感じない	2.3 無回答

(問6で「魅力を感じる」または「どちらかといえば魅力を感じる」とお答えの方にお伺いします。)

問6-1 あなたが埼玉県で魅力を感じるものは何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

n=1,525

31.6 山、川などの自然が豊か	18.4 地域の人々の良さや優しさ
13.1 魅力的なレジャー施設、公園、温泉がある	5.4 魅力的な街並み、歴史的建造物がある
10.0 魅力的な祭り、伝統芸能、イベントがある	5.8 埼玉県のスポーツチーム
56.4 道路や交通の便がよい	3.9 埼玉県出身の歴史上の人物、著名人
65.2 住みやすさ	3.7 埼玉県のご当地キャラクター
64.0 災害の少なさ	2.9 その他
6.8 埼玉県産の食材や特産品	- 無回答
3.6 埼玉県の郷土料理やご当地グルメ	

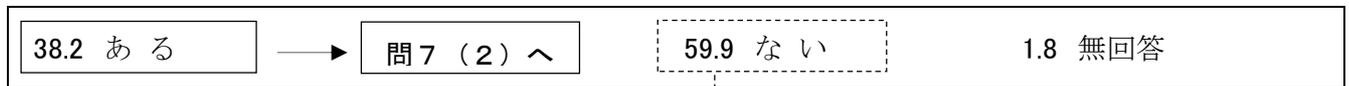
## Ⅱ 日常生活について

問7 次に、あなたの日常生活に関連することについておたずねします。

(1) あなたは、この1年間に、地域社会活動\*に参加したことがありますか。(○は1つだけ)

\*地域社会活動とは、例えば以下のような活動です。SNSやWeb会議システムを活用したオンラインでの参加も含まれます。

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃活動や防犯パトロール等、町内会や自治会の活動</li> <li>・地域のイベント・祭事等への参加</li> <li>・PTA活動や子ども会の活動</li> <li>・趣味やスポーツなど地域のクラブ・サークル活動への参加</li> <li>・所属する企業や団体等で行った地域への社会貢献活動</li> <li>・障害者や高齢者のための活動</li> <li>・青少年健全育成のための活動</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりや川の再生活動など環境保全の活動</li> <li>・子ども食堂やフードバンクへの寄付、募金などの活動</li> <li>・SNSや地域新聞、掲示板等を活用した地域情報の発信活動</li> <li>・子育てサロンや高齢者サロン等、地域サロンへの参加</li> <li>・生涯学習や市(町)民大学への参加</li> <li>・その他、地域活動やボランティア・NPO・寄付活動、地域とつながり交流する活動</li> </ul> |
|---|--|



(問7(1)で「ない」とお答えの方にお伺いします。)

(1) - 1 その理由は何ですか。次の中から2つまで選んでください。(○は2つまで)

n=1,499

31.3 仕事や子育て等により忙しく活動する時間がない	10.5 その他
10.7 団体・活動についての情報が得られない	11.1 特にない
28.0 参加するきっかけが得られない	1.4 わからない
13.7 参加したいと思う団体や活動がない	1.9 無回答
26.5 興味がない	

(2) あなたは、この1年間に、趣味や習い事、サークル活動、体験教室などで文化や芸術の活動\*  
 を行ったことがありますか。(インターネット上で行う活動も含みます。)(○は1つだけ)  
 \*例えば以下のような分野での活動です。

- |   |  |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽(ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など)</li> <li>・美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸など)</li> <li>・舞踊(バレエ、ダンス、よさこいなど)</li> <li>・生活文化(書道、茶道、華道、盆栽など)</li> <li>・伝統芸能(和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど)</li> <li>・伝統工芸、文化財の継承・保存</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・写真(風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む)</li> <li>・映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術</li> <li>・演劇(現代劇、ミュージカルなど)</li> <li>・文芸(小説、詩、俳句、短歌など)</li> <li>・演芸(落語、漫談、漫才など)</li> <li>・国民娯楽(囲碁、将棋など)</li> </ul> |
|---|--|

31.9 ある	65.3 ない	2.7 無回答
---------	---------	---------

▼  
 (問7(2)で「ない」とお答えの方にお伺いします。)

(2) - 1 その理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。  
 (○はいくつでも)

n=1,635

39.9 仕事や育児、介護、学業等が忙しくて時間がない	2.0 適切な指導者や講師がない
10.0 感染症が心配	36.8 活動するきっかけがない
22.9 費用がかかる	12.8 どこで情報を得たらいいかわからない
11.8 参加できる団体やイベントがない	13.4 文化や芸術の活動に関心がない
9.5 活動するための場所や施設が身近にない	10.2 その他
	1.2 無回答

(3) 今後、参加したい、取り組みたい文化や芸術の活動はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

28.6 音楽(ポップス、ロック、ジャズ、演歌、クラシック、楽器演奏など)	20.6 写真(風景、人物、花、動物、料理など。スマートフォンでの撮影も含む)
19.3 美術(絵画、彫刻、工芸、陶芸など)	16.5 映画・漫画・アニメ・CGなどのメディア芸術
6.0 舞踊(バレエ、ダンス、よさこいなど)	7.1 演劇(現代劇、ミュージカルなど)
14.7 生活文化(書道、茶道、華道、盆栽など)	4.8 文芸(小説、詩、俳句、短歌など)
6.8 伝統芸能(和太鼓、民謡、民舞、日本舞踊、獅子舞、歌舞伎、地域のお祭りなど)	4.5 演芸(落語、漫談、漫才など)
6.6 伝統工芸、文化財の継承・保存	4.7 国民娯楽(囲碁、将棋など)
	25.3 無回答

(4) あなたは、この1年間に、文化や芸術を鑑賞しましたか。(○は1つだけ)  
 (テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネット配信等による鑑賞を含みます。)

69.7 した	27.8 していない	2.5 無回答
---------	------------	---------

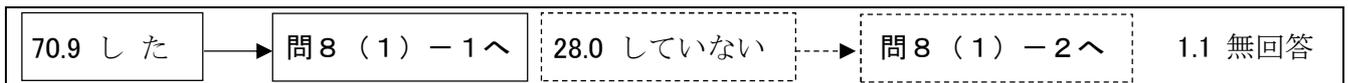
問8 埼玉県では、週に1回以上スポーツをすることを推奨しています。

(1) あなたは、この1年間に、散歩やウォーキング、軽い体操や日常生活の中で意識的に体を動かすことなどはじめ、スポーツ・レクリエーション活動\*をしましたか。

(○は1つだけ)

\*スポーツ・レクリエーション活動には、以下のような活動も含めます。

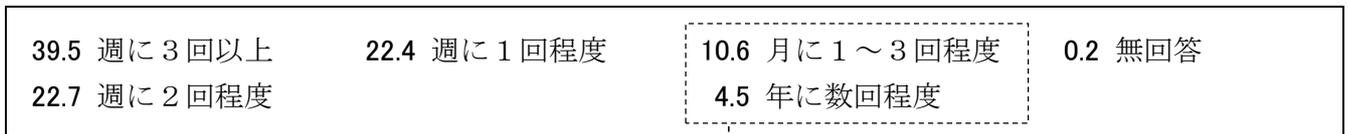
散歩・ウォーキング（ぶらぶら歩き、一駅歩きを含む）、子どもとの体を使った遊び、通勤や家事などの日常生活の中で意識的に体を動かすこと、階段昇降、ジョギング・ランニング、水泳、体操（軽い体操・ラジオ体操を含む）、ヨガ・バレエ、登山（トレッキングを含む）、ハイキング、ボウリング、ゴルフ、トレーニング（筋力・その他運動器具を使った運動）、釣り、自転車・サイクリング、ゲートボール、ダンス（フォークダンス、民謡踊りを含む）バーチャルスポーツ（体の動きを伴うコンピューターゲーム） など



(問8 (1) で「した」とお答えの方にお伺いします。)

(1) - 1 それはどのくらいの頻度でしたか。(○は1つだけ)

n=1,775



(問8 (1) で「していない」とお答えの方、または(1) - 1で「月に1～3回程度」もしくは「年に数回程度」とお答えの方にお伺いします。)

(1) - 2 週に1回以上活動する機会がなかった理由は何ですか。次の中からあてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

n=969

14.1 運動やスポーツは好きでないから	14.6 病気や障害など身体的に不安があるから
44.6 仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから	1.3 指導者がいないから
8.9 仲間がいないから	21.3 機会がなかったから
22.0 体力が衰えたから	4.3 その他
12.8 費用がかかるから	8.0 特に理由はない
10.8 身近に場所や施設がないから	5.5 無回答

(2) あなたは、「eスポーツ\*」に関心がありますか。(○は1つだけ)

\*「eスポーツ(esports)」とは、「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉であり、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称です。

3.3 関心があり、日常的に「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している
5.6 関心があり、ときどき「eスポーツ」をする、または配信等で観戦している
21.7 関心はあるが、「eスポーツ」をほとんどしたことはない、かつ配信等で観戦もほとんどしたことはない
65.2 関心はない
4.2 無回答

(3) あなたは、「パラスポーツ\*」とどのような関わりがありますか。(○はいくつでも)

\*パラスポーツとは、身体機能や知的発育などに障害をもつ人が行うスポーツです。また、障害のある方の運動機能にあわせて考えられたスポーツです(パラリンピック・デフリンピック競技を含みます)。最近では、障害のある人もない人も共に楽しめるという点も注目されています。

- 0.2 パラスポーツを日常的に行っている
- 1.0 パラアスリートや指導者が指導するパラスポーツ体験イベントや講演会に参加した
- 1.0 パラスポーツの競技大会を直接観戦した
- 15.0 パラスポーツの競技大会をテレビやインターネット、ラジオで観戦した
- 0.7 パラスポーツ指導や大会補助などのパラスポーツ活動に関わった
- 78.1 関わりはない
- 4.9 無回答

問9 現在、「生物多様性」の保全という、地球上の様々な生物やそれらが生息・生育できる環境を守る取組が進められています。また、もともとその地域にいなかったのに、人間によって他の地域から入ってきたアライグマやカミツキガメなど種々の外来生物により、地域固有の生物の生態系や自然環境に影響を与える問題が起きています。

あなたは、「生物多様性」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

- 23.1 言葉の意味も含めて知っている
- 44.6 言葉は聞いたことがある
- 31.0 知らない
- 1.2 無回答

問10 消費生活についておたずねします。

(1) あなたは、この1年間に、訪問販売、電話勧誘販売、通信販売などによって、経済的・物的な被害に遭った、または嫌な思いをしたことがありますか。(○は1つだけ)

- 1.4 訪問販売等により、商品やサービスの契約をして、経済的・物的な被害に遭ったことがある
- 18.9 経済的・物的な被害はなかったが、勧誘や契約などの過程で嫌な思いをしたことがある
- 27.1 訪問販売等の勧誘を受けたことはあるが、経済的・物的な被害や嫌な思いはしなかった
- 50.2 訪問販売等の勧誘を受けたことがない
- 2.4 無回答

(2) あなたは、契約トラブルの相談・助言や商品テストを行っている消費生活センター(または消費生活相談窓口)を知っていますか。(○は1つだけ)

- 52.1 名前も、行っていることも知っている
- 36.7 名前は知っているが、何を行っているかは知らない
- 9.7 名前も何を行っているところかも知らない
- 1.5 無回答

問11 エスカレーターの利用についておたずねします。

- (1) あなたは、「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例（以下「条例」という。）」で、エスカレーターの利用者の義務として「立ち止まった状態で利用しなければならない」と規定していることを知っていますか。（○は1つだけ）

53.0 条例も、利用者の義務が規定されていることも知っている
14.7 条例は知っているが、利用者の義務が規定されていることは知らない
22.2 条例は知らないが、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことは知っている
8.4 条例も、エスカレーターを立ち止まった状態で利用しなければならないことも知らない
1.6 無回答

- (2) あなたは、この1年間に、エスカレーターを利用する際、歩いて利用しましたか。それとも立ち止まって利用しましたか。エスカレーターが設置されている次の(1)から(4)までの施設それぞれについて、近いものを選んでください。（各施設それぞれ○は1つずつ）

	歩日常的に利用した	歩いてから利用した	立ち止まったという	立ち止まったという	利用していない	無回答
(1) 駅	6.1	11.8	26.1	40.5	12.1	3.4
(2) 百貨店や大規模商業施設などの小売店舗	3.2	4.6	24.5	58.9	5.3	3.5
(3) ホテルなどの宿泊施設	2.0	2.0	14.5	40.5	34.3	6.8
(4) 行政機関の庁舎や図書館などの公共施設	2.3	2.6	15.2	42.4	31.3	6.3

問12 あなたは、埼玉県に関する情報を主にどこから入手していますか。次の中から3つまで選んでください。（○は3つまで）

43.1 県広報紙「彩の国だより」（紙版）	43.0 市町村の広報紙
2.1 県広報紙「彩の国だより」（WEB版）	20.6 新聞の記事
3.6 県政広報テレビ番組「いまドキッ！埼玉」（テレビ埼玉/土曜朝 8:30～9:00）	24.6 テレビ・ラジオのニュース（3、4以外）
1.7 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」（FM NACK5/月～金曜朝 8:15～8:25）	2.6 ミニコミ紙やタウン紙
7.7 県ホームページ	1.5 ケーブルテレビ・コミュニティFM
7.5 埼玉県庁 LINE（ライン）	15.9 インターネット（5～11以外）
1.5 埼玉県庁 X（旧 Twitter）（エックス）	0.3 県庁・県の地域機関から直接（窓口、出前講座等）
0.2 埼玉県庁 Facebook（フェイスブック）	0.8 市町村から直接（窓口、出前講座等）
0.6 埼玉県庁 YouTube（ユーチューブ）	12.2 自治会・婦人会・老人会などの回覧
0.4 埼玉県庁 Instagram（インスタグラム）	6.0 口コミ
9.2 市町村ホームページ	4.0 その他
	1.6 無回答

問 13 県の広報紙、広報テレビ番組やラジオ番組についておたずねします。

(1) あなたは、県広報紙「彩の国だより」を読んだことがありますか。(○は1つだけ)

14.8 毎回読んでいる	42.3 ときどき読んでいる	8.6 「彩の国だより」を知らない
5.6 ほとんど読んでいる	27.3 読んだことがない	1.4 無回答

(2) あなたは、「彩の国だより」にどのような記事を期待しますか。(○はいくつでも)

24.2 県の主要計画(5か年計画など)の解説	54.6 県が実施するイベントの紹介
34.4 県の施策の紹介	48.6 県内の観光地等の魅力の紹介
19.8 県が実施する講演・講習の紹介	5.0 その他
	6.6 無回答

(3) あなたは、県政広報テレビ番組「いまドキッ!埼玉(テレビ埼玉/土曜朝8:30~9:00)」を見たことがありますか。(○は1つだけ)

0.3 毎回見ている	11.6 ときどき見ている	36.3 番組を知らない
0.7 ほとんど見ている	50.0 見たことがない	1.1 無回答

(4) あなたは、県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉(FM NACK5/月~金曜朝8:15~8:25)」を聴いたことがありますか。(○は1つだけ)

0.6 毎回聴いている	7.7 ときどき聴いている	39.5 番組を知らない
0.7 ほとんど聴いている	50.4 聴いたことがない	1.0 無回答

(5) あなたは、県の広報テレビ・ラジオ番組で、どのような内容を見たり聴いたりしたいと思いますか。(○はいくつでも)

26.7 県が行っている施策の紹介	33.9 旬のもの(食べ物・農産物)
47.4 観光情報(花・歴史名所・施設等)	31.9 あまり知られていないような情報
44.1 お祭り・イベント情報	5.1 その他
	6.4 無回答

(問12で「県広報紙「彩の国だより」(紙版)」から「県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」」とお答えの方にお伺いします。)

(6) あなたは、県の広報媒体(県広報紙、広報テレビ番組、ラジオ番組)で見たり聴いたりした情報を、インターネット等で詳しく調べたことはありますか。調べるきっかけとなった広報媒体をすべて選んでください。(○はいくつでも) n=1,185

27.8 県広報紙「彩の国だより」(紙版)	3.4 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」 (FM NACK5/月~金曜朝8:15~8:25)
2.9 県広報紙「彩の国だより」(WEB版)	
4.0 県政広報テレビ番組「いまドキッ!埼玉」 (テレビ埼玉/土曜朝8:30~9:00)	60.5 調べたことがない
	6.7 無回答

(問12で「県広報紙「彩の国だより」(紙版)」から「県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」」とお答えの方にお伺いします。)

(7) あなたは、県の広報媒体(県広報紙、広報テレビ番組、ラジオ番組)で見たり聴いたりしたイベント等に申し込んだり、出かけたりしたことがありますか。そのきっかけとなった広報媒体をすべて選んでください。(○はいくつでも) n=1,185

21.4 県広報紙「彩の国だより」(紙版)	1.9 県政広報ラジオ番組「朝情報★埼玉」 (FM NACK5/月~金曜朝8:15~8:25)
1.8 県広報紙「彩の国だより」(WEB版)	
2.3 県政広報テレビ番組「いまドキッ!埼玉」 (テレビ埼玉/土曜朝8:30~9:00)	61.4 申し込んだり、出かけたことがない
	14.4 無回答

問 14 次に、性の多様性についておたずねします。

- (1) あなたは、「性的指向\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「性的指向」とは、自己の恋愛又は性的な関心の対象となる性別についての指向のことです。

- 48.2 言葉を聞いたことがあり、意味も知っている
- 28.3 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない
- 22.3 言葉を聞いたことはなく、意味も知らない
- 1.3 無回答

- (2) あなたは、「性自認\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「性自認」とは、自己の性別についての認識のことです。

- 43.0 言葉を聞いたことがあり、意味も知っている
- 18.3 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない
- 37.3 言葉を聞いたことはなく、意味も知らない
- 1.3 無回答

- (3) あなたは、「アライ (ALLY) \*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「アライ (ALLY)」とは、性的マイノリティを理解し、支援している人、または支援したいと思う人のことです。

- 6.4 言葉を聞いたことがあり、意味も知っている
- 15.1 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない
- 77.1 言葉を聞いたことはなく、意味も知らない
- 1.4 無回答

- (4) あなたは、「アウトィング\*」という言葉を知っていますか。また、意味を知っていますか。(○は1つだけ)

\*「アウトィング」とは、性的指向又は性自認に関して、本人の意に反して本人が秘密にしていることを明かすことです。

- 12.9 言葉を聞いたことがあり、意味も知っている
- 9.2 言葉を聞いたことはあるが、意味は知らない
- 76.5 言葉を聞いたことはなく、意味も知らない
- 1.4 無回答

- (5) あなたの職場では、性の多様性に対する配慮や支援はありますか。あてはまるものをすべて選んでください。(○はいくつでも)

- |                                 |                               |
|---------------------------------|-------------------------------|
| 8.8 性の多様性を尊重する方針や姿勢の公表          | 1.4 性的マイノリティの利用者を対象としたサービスの提供 |
| 7.6 研修の実施など、従業員への理解促進           |                               |
| 4.5 従業員への配慮(通称利用可、書類の性別記入欄の廃止等) | 1.3 性の多様性関連イベント等への参加・協力       |
| 3.5 性的指向や性自認に関する従業員からの相談体制の整備   | 3.5 その他                       |
| 1.7 同性パートナーがいる従業員向けの福利厚生制度の整備   | 38.4 特に配慮や支援はない               |
| 3.1 採用における配慮(応募書類における性別欄の廃止等)   | 35.6 自分は現在、職場で働いていない          |
|                                 | 6.6 無回答                       |

### Ⅲ 県政への要望について

問15 埼玉県政への要望についておたずねします。

県の行政全般の中で、現在、あなたが最も重点をおいてほしいもの、特に必要だと思うものを、次の中から3つまで選んでください。（○は3つまで）

- |                              |                                   |
|------------------------------|-----------------------------------|
| 6.9 省資源やリサイクルを進める            | 1.1 男女共同参画社会の実現をはかる               |
| 17.1 地球温暖化を防止する              | 2.2 人権尊重の社会づくりを進める                |
| 16.4 自然をまもり、緑を育てる            | 1.7 生涯学習対策を充実する                   |
| 7.2 川や大気環境をまもる               | 5.2 学力、規律ある態度、体力を身につける学校教育を充実する   |
| 3.8 廃棄物対策を充実する               | 5.7 青少年を健全に育てる                    |
| 10.8 交通事故をなくす                | 3.0 農林業をさかんにする                    |
| 24.6 災害から県民をまもる              | 2.6 観光振興を進める                      |
| 8.4 消費生活の安全を高める              | 2.2 商工業を振興し、中小企業・ベンチャー企業への支援を充実する |
| 15.9 防犯の地域づくりを進める            | 8.0 雇用の場を広げる                      |
| 11.1 道路や街路を整備する              | 2.4 市町村が主役の地域づくりを進める              |
| 2.2 生活排水対策を進める               | 0.7 県民参加の行政を進める                   |
| 5.4 公園、緑地を整備する               | 0.9 NPOやボランティアへの活動支援を充実する         |
| 13.6 便利な交通網をつくる              | 2.0 芸術・文化活動をさかんにする                |
| 2.8 都市のバリアフリー化を進める           | 2.1 スポーツ、レクリエーションをさかんにする          |
| 3.5 IT（情報通信技術）を生かした社会づくりを進める | 0.9 国際交流や国際協力を進める                 |
| 18.5 高齢者の福祉を充実する             | 6.0 その他                           |
| 3.8 障害者の社会参加と福祉対策を進める        | 3.2 わからない                         |
| 18.8 子育て支援を充実する              | 1.5 無回答                           |
| 19.9 医療サービス体制を整備する           |                                   |
| 2.9 健康づくりを進めて、疾病を予防する        |                                   |
| 4.1 食品の安全をまもる                |                                   |

## IV 特殊詐欺（サポート詐欺などを含む）被害防止に対する意識調査

特殊詐欺とは、犯人が電話やハガキ（封書）等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受け取れるなどと言って被害者にATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪の総称です。

サポート詐欺とは、ユーザーがパソコンでインターネットを閲覧中に、突然、ウイルス感染したかのような嘘の画面を表示させたり、警告音を発生させるなどして、不安をあおり、画面に記載されたサポート窓口に電話をかけさせ、サポートの名目で金銭等をだまし取る手口です。

問16 県警察では、手軽にできる特殊詐欺被害防止対策として、「在宅中でも留守番電話に設定し、電話が鳴っても出ないようにして、録音で相手や要件を聞いてから折り返す」ことを推奨していますが、留守番電話の設定はしていますか。（〇は1つだけ）

- 30.2 常に留守番電話にしており、電話に出ないようにしている
- 5.8 常に留守番電話にしているが、鳴ったら相手を確認せずに出てしまうこともある
- 13.6 常に留守番電話にしているが、ナンバーディスプレイで相手を確認して知り合いなら出ている
- 4.1 自宅を不在にするときのみ留守番電話に設定している
- 3.1 留守番電話の機能はあるが、設定方法がわからないので設定していない
- 8.3 留守番電話の機能はあるが、生活に必要なので設定していない
- 4.8 留守番電話の機能がない
- 26.5 固定電話を設置していない
- 2.2 その他
- 1.4 無回答

問17 あなたは「特殊詐欺」の被害から身を守るための対策として、実施していることはありますか。（〇はいくつでも）

- 34.5 常に留守番電話に設定しており、電話が鳴っても出ないようにしている
- 2.4 防犯機能付き電話機に取り換えた
- 0.6 電話機に後付けする防犯機器を取り付けた
- 14.0 固定電話をなくした
- 2.1 家族と電話するときの合言葉を決めている
- 24.4 ナンバーディスプレイを導入し、番号を見てから電話に出ている
- 2.3 その他
- 27.9 特に対策はしていない → 問17-1へ
- 2.7 無回答

問18へ

（問17で「特に対策はしていない」とお答えの方にお伺いします。）

問17-1 その理由は何ですか。次の中から、あてはまるものをすべて選んでください。

（〇はいくつでも）

n=698

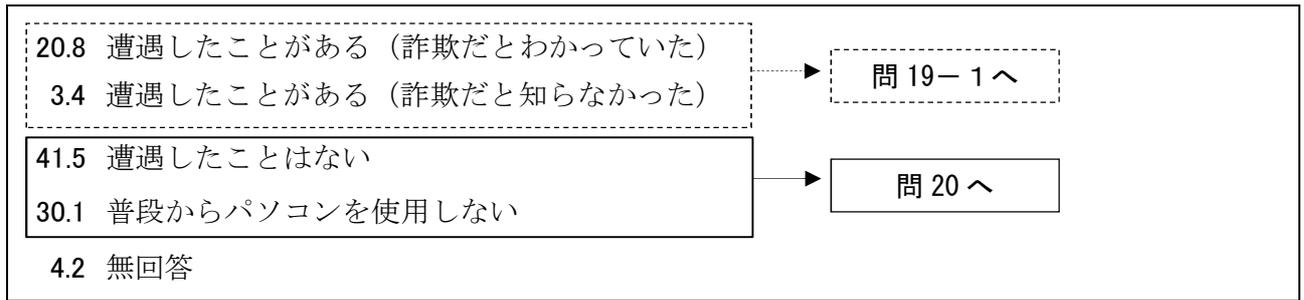
- 16.5 自分は絶対にだまされないから
- 20.1 電話の声を聞けば誰だかわかるから
- 11.9 対策にお金がかかるから
- 23.8 その他
- 42.8 特殊詐欺の電話がかかってきたことがないから
- 1.1 無回答

問18 特殊詐欺の手口や防犯対策の方法を何で知りましたか。(〇はいくつでも)

- (1)オレオレ詐欺…… 親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金の名目や、会社のキャッシュカードを失くして現金が必要だという名目で金銭等をだまし取る手口
- (2)還付金詐欺…… 市役所などを装い、ATMを操作すれば保険料などが戻ると言って被害者をATMに行かせ、操作を指示して犯人の口座に振り込ませる手口
- (3)預貯金詐欺…… 市役所などを装い、保険料などが戻ると嘘をつき、手続にキャッシュカードが必要だと言って、キャッシュカードをだまし取る手口
- (4)架空料金請求詐欺・未払いの料金があるなど架空の事実を口実として金銭等をだまし取る手口
- (5)サポート詐欺…… ユーザーがパソコンでインターネットを閲覧中に、突然、ウイルス感染したかのような嘘の画面を表示させたり、警告音を発生させるなどして、不安をあおり、画面に記載されたサポート窓口に電話をかけさせ、サポートの名目で金銭等をだまし取る手口

	(1) オレ オレ 詐欺	(2) 還 付 金 詐 欺	(3) 預 貯 金 詐 欺	(4) 架 空 料 金 請 求 詐 欺	(5) サ ポ ー ト 詐 欺
テレビ	86.0	78.4	70.1	73.5	60.8
新聞	26.2	23.3	19.5	20.0	15.7
インターネットニュース	30.7	29.8	25.5	28.9	25.7
家族・知人から聞いた	13.0	7.6	5.3	6.2	5.0
警察官の戸別訪問	2.6	1.4	1.0	0.8	0.8
警察が配布したチラシ・広報誌	12.3	9.3	5.8	5.8	4.3
回覧板	13.9	9.5	6.4	5.8	4.1
SNS	8.6	7.7	6.4	8.7	7.4
動画閲覧サイトの広告	2.4	2.0	1.4	1.6	1.2
警察の防犯情報メール	3.4	3.0	2.2	2.0	1.8
自治体（市区町村）の防犯情報メール	8.8	7.5	4.7	4.3	3.2
自治会の集まり	2.6	1.6	1.0	1.1	0.7
警察の防犯講話	1.8	1.2	0.9	1.0	0.7
職場（学校）の教養	3.6	2.7	2.2	2.4	2.5
ショッピングモールや駅頭でのチラシ配布	4.1	3.0	2.0	2.0	1.3
被害に遭って知った	1.1	0.3	0.2	0.6	0.7
その他	1.6	2.2	1.3	1.6	1.6
知らない	1.2	2.9	8.0	3.8	12.7
無回答	5.5	8.1	11.5	10.7	13.9

問19 パソコン等を利用中、サポート詐欺画面に遭遇したことはありますか。(○は1つだけ)

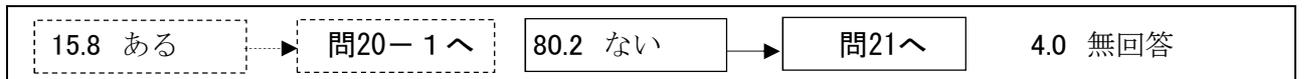


(問19で「遭遇したことがある(詐欺だとわかっていた)」または「遭遇したことがある(詐欺だと知らなかった)」とお答えの方にお伺いします。)

問19-1 サポート詐欺画面に遭遇した際にどうされましたか。(○はいくつでも) n=606

81.7 画面をとじた	3.0 画面に表示された電話番号に電話してしまった(金銭的な被害なし)
30.7 電源を切った	0.7 画面に表示された電話番号に電話してしまった(金銭的な被害あり)
9.4 家族や知人に相談した	4.8 その他
2.8 警察に通報(相談)した	0.5 無回答
1.2 家電量販店などに相談した	

問20 サポート詐欺を含む架空料金請求詐欺では、電子マネーのカード(POSAカード)を購入させられる被害が多く発生していますが、あなたは電子マネーのカードを購入したことがありますか。(○はひとつだけ)



(問20で「ある」とお答えの方にお伺いします。)

問20-1 電子マネーのカードはどこで購入しましたか。(○はいくつでも) n=396

78.0 コンビニエンスストア	8.8 家電量販店	7.1 その他
14.9 スーパーマーケット	10.9 インターネット	- 無回答
6.6 ドラッグストア		

問21 今後、特殊詐欺の諸対策について、どのような方法で知りたいですか。(○はいくつでも)

83.3 テレビ	9.8 警察や自治体のホームページ	8.8 警察や自治体などの街頭キャンペーン
17.4 ラジオ	8.7 警察や自治体の防犯情報メール	23.1 インターネットやSNSのバナー広告
28.7 新聞	2.2 警察の戸別訪問	1.6 その他
29.7 自治体の広報誌	1.4 警察の防犯講話	2.4 無回答
25.3 回覧板		
11.9 防災無線		

問22 特殊詐欺では、現金を犯人が指定した口座に振り込ませる手口がありますが、あなたが普段、振り込みに使用している手段は何ですか。(○はいくつでも)

27.0 金融機関の窓口	3.6 3年以上振り込みを行っていない
58.4 金融機関のATM	0.8 2年以上振り込みを行っていない
21.1 コンビニATM	2.3 1年以上振り込みを行っていない
25.8 インターネットバンキング	4.4 振り込みをしたことがない
	0.7 その他
	2.0 無回答

## V 県内外からの移住について

問23 あなたは、引っ越しをしたことがありますか。(○は1つだけ)

81.6 引っ越しをしたことがある	15.4 引っ越しをしたことがない	3.0 無回答
-------------------	-------------------	---------

↓ ↓

問24にお進みください	VIにお進みください
-------------	------------

(問23で「引っ越しをしたことがある」とお答えの方にお伺いします。)

問24 直近の引っ越しは、いつでしたか。(○は1つだけ) n=2,042

4.0 直近1年未満	14.3 直近5年～10年未満	17.8 直近20年～30年未満
7.8 直近1年～3年未満	15.1 直近10年～15年未満	23.1 30年以上前
6.8 直近3年～5年未満	10.3 直近15年～20年未満	0.8 無回答

問25 直近の引っ越しの前には、どちらに住んでいましたか。(○は1つだけ) n=2,042

36.3 埼玉県 (同じ市町村)	1.1 群馬県	0.0 三重県	0.0 香川県
31.5 埼玉県 (他の市町村)	2.2 千葉県	0.0 滋賀県	0.0 愛媛県
0.5 北海道	16.1 東京都	0.2 京都府	0.0 高知県
0.1 青森県	2.6 神奈川県	0.6 大阪府	0.4 福岡県
0.1 岩手県	0.7 新潟県	0.4 兵庫県	- 佐賀県
0.5 宮城県	0.0 富山県	0.1 奈良県	0.1 長崎県
0.1 秋田県	0.1 石川県	- 和歌山県	0.1 熊本県
0.0 山形県	0.1 福井県	- 鳥取県	- 大分県
0.3 福島県	0.2 山梨県	0.0 島根県	- 宮崎県
0.8 茨城県	0.2 長野県	- 岡山県	0.0 鹿児島県
0.5 栃木県	0.1 岐阜県	0.1 広島県	0.0 沖縄県
	0.5 静岡県	- 山口県	0.9 海外
	0.4 愛知県	- 徳島県	1.2 無回答

→ (問25で「埼玉県(他の市町村)」とお答えの方にお伺いします。)

問25-1 直近の引っ越しの前に住んでいた市町村は、埼玉県のどの地域ですか。(○は1つだけ)

n=643

12.8 南部地域(川口市、蕨市、戸田市)
14.8 南西部地域(朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町)
11.0 東部地域(春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町)
12.8 さいたま地域(さいたま市)
10.0 県央地域(鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町)
13.4 川越比企地域(川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村)
7.9 西部地域(所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市)
8.9 利根地域(行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町)
6.2 北部地域(熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町)
2.0 秩父地域(秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町)
0.3 無回答

問26 直近の引っ越しでは、誰と一緒に引っ越しましたか。(〇はいくつでも) n=2,042

0.1 曾祖父母	65.2 妻・夫	0.1 その他の親戚
1.0 祖父母	45.5 息子・娘	0.8 親戚以外の方
11.4 父母	0.4 孫	17.7 単身
5.2 兄弟・姉妹	- 曾孫	2.5 無回答

問27 直近の引っ越しのきっかけは何でしたか。(〇はいくつでも) n=2,042

0.4 入学・進学(高校)	8.7 親と同居・近居	2.6 子の保育園・幼稚園入園
1.0 入学・進学(大学・大学院)	1.7 子と同居・近居	4.2 子の小中学校入学
2.6 就職・起業	10.9 結婚・パートナーとの同居	0.1 子の高校入学
3.3 転職	2.5 離婚・パートナーとの別居	3.3 家族の移動に伴って
7.1 転勤	3.0 出産	40.9 住宅事情
0.6 家業継承		10.6 生活環境上の理由
1.6 定年退職		1.4 健康上の理由
		6.1 特にきっかけはない
		3.4 無回答

問28 いまのお住まいに引っ越した理由は何でしたか。(〇はいくつでも) n=2,042

10.5 自然環境がよいから	1.0 地域のコミュニティに溶け込みやすいから
10.8 災害が少ないから	2.4 土地柄や人情が自分に合っているから
26.6 交通の便がよいから	18.7 住宅価格、家賃が安いから
8.3 学校、図書館などの教育・文化施設が整っているから	17.0 広い住宅が欲しいから
5.1 道路、上下水道、公園などの公共施設が整っているから	13.9 買い物に便利だから
7.6 医療施設が身近にあり、病気の時でも安心だから	11.1 住みなれていて愛着があるから
26.5 通勤や通学に便利だから	19.7 親、兄弟・姉妹や親戚が近くにいるから
1.6 商売、事業、農業などに適したところだから	0.5 県や市町村のサービス・支援に魅力を感じたから
6.0 治安や風紀がよいから	13.0 その他
	7.4 特に理由はない
	1.5 無回答

問29 引っ越し先を決める際に、参考にした情報は何か。(〇はいくつでも) n=2,042

45.0 不動産情報サイト	1.9 SNS やブログ	26.9 地域の不動産事業者からの情報
4.7 地域情報サイト	0.7 動画サイト	0.6 移住相談窓口
0.7 移住情報サイト	8.9 実際に住んでいる方や移住者からの情報	0.3 移住イベント
1.3 埼玉県ホームページ	21.9 親、兄弟・姉妹、親戚からの情報	8.8 無回答
1.8 市町村ホームページ		

## VI フェースシート

御意見をお伺いすることは以上で終わりですが、最後に、統計解析に必要な事項をお伺いいたします。

F 1 【性別】※戸籍上の性別ではなく、自認する性別をお選びください。(○は1つだけ)

43.4 男性	53.1 女性	3.4 無回答
---------	---------	---------

F 2 【年齢】あなたのお年は満でおいくつですか。(○は1つだけ)

1.0 18・19歳	4.7 30～34歳	8.0 45～49歳	8.9 60～64歳	1.8 無回答
3.0 20～24歳	5.6 35～39歳	11.6 50～54歳	9.1 65～69歳	
3.8 25～29歳	6.8 40～44歳	9.0 55～59歳	26.6 70歳以上	

F 3 【職業】あなたのお仕事は次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

6.0 自営業主	14.7 無職の主婦・主夫	2.3 無回答
1.7 家族従業(家業手伝い)	2.6 学生	
35.1 勤め(全日)	21.0 その他の無職(年金、配当、仕送りなどで暮らしている人。無職の人)	
16.5 勤め(パートタイム)		

▶ (F 3で「自営業主」または「家族従業(家業手伝い)」とお答えの方にお伺いします。)

F 3-1 あなたのお仕事の内容は、次の中のどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=193

11.9 農林漁業	21.8 自由業(開業医、弁護士、芸術家など)
64.2 商工・サービス業	2.1 無回答

▶ (F 3で「勤め(全日)」または「勤め(パートタイム)」とお答えの方にお伺いします。)

F 3-2 あなたの働き方は、次のどちらですか。(○は1つだけ) n=1,293

50.1 正社員、正規職員	17.4 無回答
32.5 非正社員(派遣、契約、嘱託、パート・アルバイトなど)	

(F 3で「勤め(全日)」または「勤め(パートタイム)」とお答えの方にお伺いします。)

F 3-3 あなたのお仕事の内容は、次の中のどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=1,293

8.7 経営・管理職(民間会社・団体の部長以上、官公庁の課長以上)
20.6 専門・技術職(教員、勤務医、看護師、技術者、研究員など)
23.3 事務職(事務員、オペレーターなど)
13.3 生産工程・労務職(工場などの生産工程従事者、大工、土木作業員など)
20.5 販売・サービス職(販売員、理美容師、調理師など)
10.0 その他
3.6 無回答

F 4 【県内居住地】あなたは、埼玉県のどの地域にお住まいですか。(○は1つだけ)

10.0 南部地域 (川口市、蕨市、戸田市)
8.7 南西部地域 (朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町)
14.3 東部地域 (春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町)
19.0 さいたま地域 (さいたま市)
8.4 県央地域 (鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町)
10.5 川越比企地域 (川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村)
10.8 西部地域 (所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市)
8.4 利根地域 (行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町)
6.9 北部地域 (熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町)
1.2 秩父地域 (秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町)
1.9 無回答

F 5 【県内居住年数】あなたは、埼玉県にお住まいになって何年になりますか。(○は1つだけ)

0.6 1年未満	5.4 5年～10年未満	16.4 20年～30年未満
2.3 1年～3年未満	6.5 10年～15年未満	58.6 30年以上
2.3 3年～5年未満	6.1 15年～20年未満	1.8 無回答

F 6 【出生地】あなたは、埼玉県のお生まれですか。(○は1つだけ)

39.6 はい (埼玉県)	→	F 7へ	57.0 いいえ (埼玉県外)	3.4 無回答
---------------	---	------	-----------------	---------

(F 6で「いいえ (埼玉県外)」とお答えの方にお伺いします。)

F 6-1 あなたの出身県 (または出身国) はどちらですか。(○は1つだけ)

n=1,426

3.9 北海道	3.9 神奈川県	0.6 京都府	0.8 愛媛県
1.8 青森県	4.6 新潟県	2.2 大阪府	0.3 高知県
1.5 岩手県	1.2 富山県	1.5 兵庫県	1.6 福岡県
2.7 宮城県	0.6 石川県	0.2 奈良県	0.2 佐賀県
1.8 秋田県	0.4 福井県	0.3 和歌山県	0.8 長崎県
1.4 山形県	0.6 山梨県	0.2 鳥取県	0.7 熊本県
3.9 福島県	2.9 長野県	0.5 島根県	0.4 大分県
3.4 茨城県	0.4 岐阜県	0.6 岡山県	0.5 宮崎県
3.2 栃木県	2.3 静岡県	1.1 広島県	1.1 鹿児島県
4.6 群馬県	1.1 愛知県	1.0 山口県	0.9 沖縄県
4.6 千葉県	0.6 三重県	0.3 徳島県	1.4 海外
30.4 東京都	0.4 滋賀県	0.1 香川県	0.7 無回答

F 7 【家族人数】いま一緒に暮らしている御家族は、あなたを含めて何人ですか。

(○は1つだけ)

13.3 1人 (単身)	25.4 3人	5.6 5人	0.8 7人以上
33.9 2人	17.5 4人	1.6 6人	1.9 無回答

F 8 【結婚】あなたは結婚（事実婚を含む）していますか。次の中のどれにあたりますか。  
（○は1つだけ）

20.5 未婚	→ F 9へ	66.9 既婚・有配偶	10.2 既婚・離死別	2.4 無回答
---------	--------	-------------	-------------	---------

（F 8で「既婚・有配偶」または「既婚・離死別」とお答えの方にお伺いします。）

F 8-1 お子さんは何人いらっしゃいますか。同居、別居は問いません。（○は1つだけ） n=1,929

20.3 1人	15.8 3人	0.4 5人以上	12.0 子どもはいない
49.4 2人	1.5 4人		0.8 無回答

（F 8-1で「1人」から「5人以上」までのいずれかをお答えの方にお伺いします。）

F 8-1-1 お子さんはそれぞれの段階ですか。あてはまるものをすべて選んでください。  
（○はいくつでも） n=1,683

6.0 0～3歳	1.2 短大生・専門学校生	1.9 無回答
4.6 4歳以上で小学校入学前	7.5 大学生・大学院生	
14.0 小学生	35.0 学校教育終了・未婚	
8.5 中学生	44.1 学校教育終了・既婚	
8.6 高校生	5.6 その他	

F 9 【家族形態】お宅の家族形態は、次の中のどれにあたりますか。（○は1つだけ）

13.8 単身	49.2 二世帯世帯（親と子）	2.4 その他
27.8 夫婦のみ	5.4 三世帯世帯（親と子と孫）	1.4 無回答

F 10 【居住形態】お宅のお住まいは、次の中のどれにあたりますか。（○は1つだけ）

64.6 持家（一戸建て）	2.0 UR都市機構（旧公団）・公社・公営の賃貸住宅・アパート
17.7 持家（分譲マンションなど集合住宅）	
13.3 民間の借家（賃貸マンション・アパート、一戸建ての借家など）	0.5 社宅・公務員住宅など給与住宅
	0.2 住み込み、寮、寄宿舎など
	0.5 その他
	1.2 無回答

長時間にわたり御協力いただきまして、ありがとうございました。  
お手数ですが、記入漏れなどがないことを御確認いただいた上で、  
同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れて、なるべく早めに  
ポストに御投函くださいますようお願いいたします。  
なお、返信用封筒には、御住所やお名前は書かないでください。

(参考資料)

## 世論調査実施状況

- 本県では、昭和 43 年度から世論調査を実施しており、今回が 60 回目となります。参考資料に、過去の調査実施状況をまとめました。
- 平成 27 年度までは、満 20 歳以上の方を調査対象として実施しており、平成 28 年度以降は満 18 歳以上の方を対象に実施しています。
- 調査手法として、令和元年度までは「個別面接聴取法」で実施しており、令和 2 年度から「郵送法（郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用）」で実施しています。



# 世論調査実施状況

(参考資料)

回	年度	調査時期	テーマ	標本数	調査方法	回収率
1	昭和43年度	8月16日～9月2日	県政全般(県政への関心、暮らし向き、青少年、教育、保健、スポーツ、社会福祉、住宅、環境等)	1,500	個別面接聴取法	84.0%
2	昭和44年度	7月15日～31日	県政全般(自治意識、暮らし向き、青少年、教育、保健、社会福祉、住宅、環境、消費生活等)	1,500	個別面接聴取法	81.3%
3	昭和45年度	9月20日～10月10日	県政全般(自治意識、青少年、教育、保健、社会福祉、住宅、公害、消費生活、農業等)	1,500	個別面接聴取法	86.5%
4		11月9日～24日	広報、具体的な広報の媒体、広聴	1,500	個別面接聴取法	89.1%
5	昭和46年度	9月20日～10月3日	近隣社会、居住環境	1,500	個別面接聴取法	90.7%
6		11月26日～12月9日	大災害に関すること(一般的関心、地震、防火、避難、近隣組織、職場・外出先での対策、地震に対する備えについて)	1,500	個別面接聴取法	86.6%
7	昭和47年度	10月26日～11月4日	県政全般(公害・交通問題、県民の健康とくらし、教育・文化・スポーツを伸ばす等)	1,500	個別面接聴取法	82.5%
8	昭和48年度	11月14日～26日	県政全般(広報、自然環境と開発、福祉、消費生活、ごみ処理、保健、商工、農林、労働、都市環境、教育等)	1,500	個別面接聴取法	84.7%
9	昭和49年度	8月15日～27日	県政全般(現在の住まい、広報、公害、交通、健康、県民のくらし、学校教育、自然保護等)	1,500	個別面接聴取法	80.9%
10	昭和50年度	8月上旬～中旬	県政全般(公害、交通安全、災害、警察、医療、福祉、教育、自然保護と開発、水、住宅、ごみ、商工、農林等)	1,500	個別面接聴取法	77.1%
11		3月9日～18日	学校教育、生活環境、自然環境	1,500	個別面接聴取法	83.0%
12	昭和51年度	7月20日～31日	水問題、福祉問題、コミュニティ問題	1,500	個別面接聴取法	83.9%
13	昭和52年度	6月15日～30日	地域社会、地域福祉、文化活動、医療、献血、暴走族、県政への満足度、県民討論会、県政全般	1,500	個別面接聴取法	83.6%
14	昭和53年度	7月14日～26日	文化の問題、婦人の問題、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	83.1%
15	昭和54年度	7月10日～26日	みどりの環境、地震災害、県政全般	1,500	個別面接聴取法	81.9%
16	昭和55年度	7月25日～8月11日	老人福祉、21世紀のまちづくり、地価及び宅地問題、県政全般	1,500	留置記入依頼法	87.5%
17	昭和56年度	7月25日～8月14日	水問題、障害者福祉、県政全般	1,500	個別面接聴取法	84.1%
18	昭和57年度	7月23日～8月12日	交通安全、行政改革、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	82.5%
19	昭和58年度	7月20日～8月14日	21世紀の県民生活、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	83.7%
20	昭和59年度	7月20日～8月12日	みどり、快適な環境、文化活動、サービス業、県税、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	80.4%
21	昭和60年度	7月18日～8月11日	高齢化社会、コミュニティ、学校教育、平和、生活意識、県政への要望	1,500	個別面接聴取法	78.4%
22	昭和61年度	7月9日～8月14日	国際交流、健康、快適な環境、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.1%
23	昭和62年度	6月1日～30日	住環境、景観、交通網、生涯学習、ボランティア活動、社会意識、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	80.2%
24	昭和63年度	7月1日～31日	県民生活、土地問題、ごみ処理、文化活動、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	75.7%
25	平成元年度	6月23日～7月23日	高度情報化施策、男女平等意識、青少年健全育成、埼玉コロシウム・埼玉メッセ、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	76.4%
26	平成2年度	7月4日～29日	環境保全、交通安全、県税、お墓、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	78.1%
27	平成3年度	7月5日～8月4日	スポーツ・レクリエーション活動、道路整備、ペット問題、商品包装、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.5%
28	平成4年度	6月26日～7月26日	住宅問題、防災、高度情報化施策、個人情報の保護、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	75.0%
29	平成5年度	7月9日～8月4日	新しいくりにづくり、人と環境にやさしいサイクル県づくり、国際化とまちづくり、住みよさ、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	77.2%
30	平成6年度	7月8日～8月10日	消費生活、ボランティア活動・福祉活動への参加について、子どもと家族、県の広報について、生活意識、県政への要望	2,000	個別面接聴取法	76.4%

回	年度	調査時期	テーマ	標本数	調査方法	回収率
31	平成7年度	7月1日～31日	21世紀の彩の国さいたまの将来像、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	78.3%
32	平成8年度	7月10日～8月11日	ごみ減量化について、身近な自然について、健康と医療サービスについて、高度情報化施策について、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	74.3%
33	平成9年度	8月16日～9月15日	県政情報、安全な暮らし(防災、高齢者の交通安全、犯罪)、墓地、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	77.8%
34	平成10年度	7月10日～8月9日	国民体育大会、青少年問題、公園、高齢者福祉、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	76.9%
35	平成11年度	7月9日～8月8日	埼玉県の緑、子育て支援、ボランティア活動、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.3%
36	平成12年度	7月8日～8月7日	環境全般・環境学習について、公害問題について、廃棄物問題・リサイクルについて、有害な化学物質について、地球温暖化について、環境保全活動について、今後の県の取り組み、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	76.7%
37	平成13年度	6月30日～7月30日	保健・医療、文化・芸術、国際交流・国際協力、生活意識、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	77.2%
38	平成14年度	7月6日～8月5日	農林業の役割、屋外照明による生活環境への影響、日常生活、生活意識、住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.3%
39	平成15年度	7月15日～8月5日	防犯、水環境、食の安全、日常生活、生活意識、定住意向、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	67.3%
40	平成16年度	7月13日～8月10日	生活意識、日常生活、森林環境、地球温暖化、子どもの虐待、スポーツ振興、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.4%
41	平成17年度	7月2日～8月1日	生活意識、日常生活、子育て支援、みどりの環境税制、消費生活、まちづくり・住みよさ、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.9%
42	平成18年度	7月8日～8月14日	生活意識、日常生活、生活範囲とまちづくり、外国人との共生、団塊世代等の人材活用、定住意向、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	65.3%
43	平成19年度	7月13日～8月6日	生活意識、日常生活、消費生活、子どもの安全対策、県民のスポーツ振興、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.4%
44	平成20年度	7月11日～8月8日	生活意識、日常生活、住みよさ、みどりと川の再生、大学と地域の連携、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	74.8%
45	平成21年度	7月10日～8月3日	生活意識、日常生活、定住意向、スポーツ振興、水道の未来づくり、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.0%
46	平成22年度	7月9日～8月2日	生活意識、日常生活、消費生活、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.1%
47	平成23年度	7月8日～8月1日	生活意識、日常生活、住みよさ、自転車利用、生涯学習、買い物弱者、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	75.7%
48	平成24年度	7月6日～29日	生活意識、日常生活、定住意向、健康長寿埼玉、震災前後における省エネ・創エネに関する意識と行動の変化、県教育行政、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	73.1%
49	平成25年度	7月5日～28日	生活意識、日常生活、個人情報の保護と活用、埼玉県ホームページの利用状況、生涯学習、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.0%
50	平成26年度	7月4日～27日	生活意識、日常生活、住みよさ、埼玉版ウーマノミクスプロジェクト、治水対策、食品ロスの削減、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	70.8%
51	平成27年度	7月3日～26日	生活意識、日常生活、定住意向、人口減少問題、大地震への備え、川の再生、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.9%
52	平成28年度	7月8日～31日	生活意識、日常生活、スポーツ振興、認知症、水道の利用、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	72.5%
53	平成29年度	7月7日～31日	生活意識、日常生活、シニアの社会参加、性的少数者(LGBT)、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	71.3%
54	平成30年度	7月6日～31日	生活意識、日常生活、定住意向、受動喫煙防止対策、社会貢献活動における寄附、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	70.7%
55	令和元年度	7月5日～31日	生活意識、日常生活、大地震に備えた取組について、生涯現役に向けた定年後の準備、就労希望等について、県政への要望	3,000	個別面接聴取法	66.5%
56	令和2年度	8月8日～28日	生活意識、日常生活、住みよさ、新型コロナウイルス感染症への不安、環境への関心と行動、川の再生、県政への要望	5,000	郵送法	56.7%
57	令和3年度	7月9日～30日	生活意識、日常生活、定住意向、新型コロナウイルス感染症への不安、共生社会、エスカレーターの利用、県政への要望	5,000	郵送法	55.3%
58	令和4年度	7月8日～29日	生活意識、日常生活、大地震に備えた取組、受動喫煙対策、県立図書館の将来像に関するニーズ、県政への要望	5,000	郵送法	50.5%
59	令和5年度	7月7日～28日	生活意識、日常生活、ケアラー・ヤングケアラーの認知度等、人と人のつながり・支え合いの状況、県政への要望	5,000	郵送法	49.5%
60	令和6年度	7月5日～26日	生活意識、日常生活、特殊詐欺被害防止に対する意識調査、県内外からの移住、県政への要望	5,000	郵送法	50.0%

本報告書の調査データを引用された場合は、  
掲載資料を電子メールで下記の担当課へ送付願います。

令和6年度

## 埼玉県政世論調査

令和6年11月発行

埼玉県県民生活部県民広聴課

〒330-9301

埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

[a2840-09@pref.saitama.lg.jp](mailto:a2840-09@pref.saitama.lg.jp)



埼玉県マスコット「コバトン&さいたまっち」